

<b>大分類</b>	<b>基本方針と検討の進め方(ステップ1)</b>
------------	---------------------------

<b>中分類</b>	<b>基本方針</b>
------------	-------------

<b>小分類</b>	<b>検討開始のねらい</b>
------------	-----------------

<b>■鉄軌道は、他の施策より優先度が低いのではないか。他の施策を優先してほしい。</b>
---

- ・ お金を使う優先順位を考えるべき。
- ・ 必要性はあるかもしれないが、県のやるべきこととしての優先順位は高いのか？（他にやることがある？）
- ・ 子育てをしながら働く私にとっては、鉄軌道よりも道路を整備してほしいです。又、バスや鉄軌道を充実させたとしても、利用をうながすサービスを行わないと日常生活ではあまり利便性がないです。
- ・ 県外のように公共交通機関の整備がととのっていないので、困難が多いと思う。

<b>■鉄道整備の検討を始めるのが遅いのではないか。</b>
--------------------------------

- ・ 悪くはないと思いますが、那覇新都心おもしろまちが今のような街並みになるまえに着手して欲しかった。
- ・ 施策を打つのが遅い。遅すぎる。ホテル一棟建てると同時に、公共交通機関対策をすべき。今年度秋にスタートなら、あと5年~10年かかりそう。とにかく早く。
- ・ 長年振興開発事業費を国から多額もらいながら、この対策が出来なかった県の対応の遅さを感じる。
- ・ 効率的な公共交通手段で遅過ぎだと思う。
- ・ もっと早くやるべきだったと思います。
- ・ 良いと思う。しかし、実施が遅すぎる。
- ・ 将来の交通手段の準備は、遅いぐらいだと思います。主要道路にモノレールもしくは昔ながらの鉄道が出来てもいいのではないかと思います。
- ・ もっと早くすべきだった。
- ・ 大いに賛成！遅いぐらい。鉄道なくして沖縄の未来はない。
- ・ やっと動き出したか？との思いです。実現を期待します。
- ・ 鉄道作るのがおそいくらい。
- ・ 本来もっと早くから行動してほしかった。
- ・ 鉄道の導入は必要。遅い位で有る。就業企業の少ない沖縄では、労働力の受け入れに効果的。
- ・ むしろ遅いぐらいだと思いますが、前倒して進めていくべき！
- ・ よいと思うが、もっと早くから取り組んで欲しかった。
- ・ もっと早めに取組べきだったと思う。
- ・ 早めに取り組んで欲しかった。
- ・ 仕方ないことだと思いますが、取り組むのが遅かったと思います。
- ・ おそい。
- ・ 県庁周辺を地下鉄にして車社会の改善を図る。
- ・ 1.生活と「交通権」。2.沖縄の交通体系が後発になったのは何故か。3.少子高齢化への対応の視点と問題意識。コストベネフィット（経費的効果）と改善点（目標）普遍的、客観的妥協性と合意形成の関連はどうか。（グラウンド化システムの方向性）、（時間、空間、マネー）効果側面追求。
- ・ 鉄道システムの取り組み遅いと思います。玄関から職場又はショッピング等、車で当たり前の沖縄で鉄道の取り組みは、大分遅れていると思いませんか？車の税金を沖縄限定であげるとか、車を一家に1台とか、車社会を減らしてね。
- ・ 鉄道が今までなかった事が不思議な位です。
- ・ 遅すぎた感がする。計画実現に向けて頑張ってもらいたい。
- ・ 遅かった感もする。一日千秋の思いで待っていた。
- ・ 海洋博からセットで作るべきだった。
- ・ 何故ないのか？不思議でした。
- ・ 日本本土で鉄道のない県はないのに、100年も前にあったものが、今頃ないのはおかしい。政治の怠慢じゃないか。
- ・ 県民にもっと認知してもらうための広告活動が必要。
- ・ 早急に導入してください。
- ・ 鉄軌道より、別の福祉等に対策してほしい。



## ■数十年先の長期を見据えた計画を検討してほしい

- ・ 未来を見据えた賢い選択を一刻もはやくすべき。
- ・ 現在でなく、将来50年後のことを考えての評価が必要。
- ・ 10年、20年先を見据えて、沖縄が活性化していくのが大事であるから、計画性をもって動いて頂きたい。
- ・ 良いことだと思います。只、本当に中長期的に考え、必要なところに必要なものを設置していただきたいと思います。中途半端なやり方はせずをお願いします。
- ・ ビジョンはいいけど、沖縄らしさもあっていいのでは。
- ・ 100年、200年先を見こして計画して下さい。
- ・ モノレールで那覇の渋滞が改善されたとは思わないので、鉄道の必要性はわかるが、50年先をみずえ、なおかつフレキシブルな考えで取り組んでほしい。
- ・ 50年後、後悔のない計画
- ・ 将来、30年先の沖縄のための投資を！
- ・ (県民会議)
- ・ 100年先を見据えたコミュニティづくりが大事。30年、100年先を見据えた計画がまず必要なのではないか。
- ・ (県民会議)
- ・ 従来の鉄軌道という枠にとらわれない方法が、これからの新しい沖縄の鉄軌道になるのではないかと。

## ■鉄軌道の導入ありきで検討しないでほしい。

- ・ 駐車場の対策が必要かと。
- ・ 目的を、例えば一例ですが、沖縄地域内における観光客の移動の利便性を向上させて、沖縄を日本で最大の観光客数となる地域とする、などと具体的に明確化するともっと議論しやすいのではないかと思います。それでもこの目的を実現する手段は鉄軌道以外にもいろいろ考えられますが、鉄軌道導入ありきで、ああいう効果もあるよね、こういう効果もあるよね、では本末転倒です。鉄軌道の開発に税金を使わずに、私鉄という会社経営で進めるのであれば、目的はともかく鉄軌道導入ありきでもいいと思います。税金を使う以上、目的を明確にして県民に理解してもらって、共有する、これが大切だと思います。
- ・ この時点で長期計画まで出来上がっているような印象では困る。住民からの意見、要望はこれからだと言われているが？
- ・ 「鉄軌道を含む」公共交通が主軸となっているが、「鉄軌道のみ」が検討された主軸に見える。南北の主軸から派生する東西の軸が見えない。主軸が西海岸→東海岸→西海岸と蛇行し、那覇-名護1時間にロスが生まれている。西海岸側に集中させるか、両側にそれぞれ主軸を設けないと意味が無いのではないかと。海のイメージの沖縄なのに、公共交通の主軸は陸域となっている。施工時における交通渋滞や、施工後の観光客の利用意欲を考慮すると、海の見えない(沖縄を感じられない)主軸交通は魅力が薄いのではないかと。
- ・ 造ることをありきで、話を進めるのは疑問。
- ・ 宣伝等も含めた総費用が、県民一人あたりいくらのコストになるのか。職種別、地域別に、実際の生活に当てはめて、現在の車移動にかかる時間や費用や付加価値と、公共交通利用した場合の実際の時間(駅間ではなく自宅から職場間)やコスト、渋滞が緩和するのか。県民が本当に求めているのか。求めていない場合は勇気を持って断念する選択肢があるのか。
- ・ 健康増進とかは別な話。CO2の削減は今の時勢にのった主張→完全エコの交通手段→帆かきサバニ、ヨット等の利用→観光にプラス。
- ・ 気持ちとしては反対だが、正確に判断できる情報が揃っていない。事業実施が前提で進めないでほしい。必要ではないと判断できる場合は、諦めてほしい。必要と判断するには、もっとわかり易く情報を提供した上でもっと多くの意見を聴取してほしい。わかり易く情報提供する努力が足りない。このアンケートの設問は問題ありです。「理解できた」というのは、書いている内容(言いたい事)を理解できたのか、正しいと思いき共感できたという意味の「理解できた」かわからない。私自身は、「言いたい事は理解できたけど内容に共感できない」という意味で「ある程度理解できた」を選びました。また、現状を改善したいかどうかについては、私自身は当然現状を改善したいと思うが、県の考える現状改善策に共感しているわけではないので「ある程度思う」で回答しました。共感していないのに共感している事にもなり得るアンケートなので、文章を見直した方がいいと思います。
- ・ くれぐれも公官の一方的視点での策定がならない様に、利用するのは、民です。結果ありきの説明も不要です。

## 小分類 検討のスケジュール

### ■検討のスピードをあげてほしい。

- ・ リスクを覚悟でやらないと、今後の進歩はありえない。
- ・ いつまでも調査、計画づくりで終わらせないこと。
- ・ 考え方はいいが、もっとスピードを。
- ・ 中期計画とばして、早めに鉄軌道計画を望む。中国みたいに、スピードよく決めたら、即行動。
- ・ 早めに鉄軌道を導入してほしい(計画が長すぎる)。声を大きくしてほしい。
- ・ 長期で考える。
- ・ もっとスピーディーに。もっとPRですね。
- ・ スピードアップ。

- 民間並みにスピードアップして事にあたれ。
- 早く仕事をして下さい。
- アクセス方法がよければ（家を建てる時は最初に通勤、通学の利便性を考える）活性化する。スピード感を持ってと切に思う。
- モノレールは、プランから完成までとても長い時間かかった。電車は迅速に実現までもって行ってほしい。
- アンケートも良いが早く実現してください。
- 沖縄の交通渋滞は異常です。短期的改善を望みます。  
北海道新幹線、北陸新幹線、九州新幹線よりももっと早く沖縄の鉄道が完成してほしかったと思います。  
議論も大切だ、がスピード重視で、1年後、2年後にどのような変化があるか進展があるか？考えるべきです。
- 早く実現させてください！
- 情報にデメリットやその対策についての説明がほしい。あと、不安要素も。例えば6ページにあるように「まちおこし」はやりやすくなると思うが、鉄道ができたため地域の商業の衰退など。

## 中分 検討の進め方

### 小分類 県民参画

#### ■ 県民会議等、鉄軌道に関わる取組に参加したい

- 講座が開かれるという事を聞いたので、ぜひ参加してもっと鉄軌道導入について理解を深めたいと思います。
- 講座が6/2にあるようなので、ぜひ参加したいと思います！そこでまた具体的な話しを聞ければ嬉しいです。
- 是非実現してほしい。会議に参加したい。
- 県庁職員の説明を聞きたかった。

#### ■ 県民として検討に協力していきたい。

- 早期実現の為に県民が何をすればいいのか具体的に発表してほしい。
- 何をすれば県民として協力できるか教えてほしい。
- 実現に向けて確実に進めてほしい。できることはやっていきたい。
- ぜひ実現してほしいし、自分自身も協力出来る事があれば、出来る限りのことはしていきたい。
- 私事で恐縮だが、この4月に東京から転勤してきた私にとって、公共交通の脆弱性（時間通りに来ないバス、マナーの悪さ（多くがレンタカー？）のマナーの悪さ、慢性的な渋滞には閉口しており、頻繁に5kmの道のりを徒歩で通勤している。私自身、公共交通の専門家ではないが、個人的にフィリピン、タイ、北京とアジアを7年以上渡り歩いてきて、それぞれの都市交通の変遷に触れたことがあること。また、趣味である自転車で本島内を回っていることもあって、沖縄の都市交通は、辛口な方々をさせていただくと、発展途上国並であると感じている。いろいろ感じることはあるが、とにかく那覇（或いは糸満あたり）から名護までの鉄道敷設は、是非とも実現していただきたいものと考えている。もしつまらない意見でも参考にしていただけるなら、喜んで協力させて頂きたく思っています。
- 実現に向け県民一体となって頑張りたい。
- 協力します。
- 計画が実現できるように、県民として協力できることがあれば、実行していきたい。
- 高齢化社会となり自身での運転が難しくなるのでぜひ実現して欲しい。

### 小分類 検討の進め方について

#### ■ 外国を含め先進事例を参照しながら検討を進めてほしい。

- （県民会議）  
例えば、北陸新幹線などを参考に評価の視点を検討するのはどうか。
- （県民会議）  
鉄道を建設しているハワイや、台湾、ヨーロッパなどから沖縄のまちづくりを学ぶ。
- （県民会議）  
ハワイは沖縄に近い点もあり、今後参考になっていく。  
那覇市内の車の乗り入れ禁止など、環境立国を参考に！観光客は渋滞より自然を守る事を第一に要求している。観光客自体も渋滞の一因。レンタカー導入し、鉄道整備の財源へ。
- 少しツメが甘いようです。九州では西鉄を参考にしたらよいと思う。
- マイナスになる要素をあえて想定する必要はないか？赤字になる可能性、過疎化の加速となる最悪想定はある程度必要だと思う。もちろんこれらはあえて公表する必要はないですけど。  
高齢者や自動車免許を持たない本土移住者への交通手段提供はやはり必要だろう。ただ、これは地域内バスの充実（本土の好例を参照すべき）と、既存交通手段の組み合わせは必須である。  
以前にも書いたが、自動車社会から、バスや鉄道にシフトした事例や地域があれば、それをしっかりケーススタディーにすべきだ。
- 他県や他国の陸上交通などから参考にできるものがあれば、取り入れるなどはいいいと思います。
- 東京メトロなど、黒字かつ私鉄（JRでもいい）などの意見をもらうことが大事な気がする。
- 内地などの鉄道を見たりする。

- ・ どのようなまちづくりのイメージで鉄軌道を導入しようとしているのかという視点が必要。具体的に〇〇県〇〇市の鉄道とまち周辺をモデルとするなど。
- ・ ハワイでの課題やその解決方法など、参考にならないでしょうか。  
<http://www.honolulutrainsit.org/>
- ・ 未だにパーク・アンド・ライドが議論があがっているが、本土でパーク・アンド・ライドが成功している例を示してほしい。こういった施策が成功するとは思えず、議論することがそもそも無駄である。基幹駅を中心としたLRT及び路線バスにより、駅から離れた場所での人口増加策などを議論すべきである。
- ・ 他の都市の具体的な事例等見せる事で鉄軌道生活の無い県民へ分かりやすく説明してみてもどうか。
- ・ エコアイランドを推進して来た宮古島市は地域全体の環境再生に模範を示してほしい。
- ・ 札幌の地下鉄を参考に、タイヤ式にした方が、メンテナンスが楽と思う。
- ・ 鉄軌道によって、ほかの交通機関がタクシー、バス、影響受けのないような対策がないか海外での調査も必要。コースとしては、山間部だけじゃなくて北部の海岸沿いに部分的で良いので通してほしい。
- ・ 愛媛、松山市の市内鉄道は非常に便利なので取り入れてほしい。
- ・ 富山県のように作ってほしい。
- ・ Co2抑制だの、地球温暖化だの、●●●●の利権のためにでっち上げられた話で、いったいつまで信じつづける気か？早く目をさますように、勉強（裏取り）してはどうか？
- ・ せめて、南部地区（南城市）早めに進めてほしい。昔の軽便機関車を通す企画を進めてほしい。
- ・ 糸満にもお願いします。
- ・ そもそもバスと鉄軌道の役割の違いがよく分からない。鉄軌道よりもバスに力を入れた方が少ないコストで大きな効果が得られるのでは？と思う。

### ■ あらゆる可能性を視野に入れて、整備案を幅広く検討してほしい。

- ・ 早急にすべき。観光客ばかり増加し、高速道路や鉄道、水上飛行機など沢山の可能性があるの、各企業とも連携して改善してほしい。
- ・ 鉄道にこだわらずLRTも検討してほしい。
- ・ いろいろな交通手段の検討を行って良いと思う。
- ・ 渋滞をなくすために鉄軌道ありきで良い。広い議論が必要。
- ・ 導入すべくあらゆる研究すべし。良い方向に向かっている。
- ・ 鉄軌道の進捗速度が遅い場合はモノレール政策に転換すべき。
- ・ こんなに小さい沖縄本島に大きな鉄道を作るのはとても圧迫感があります。海に囲まれた沖縄県、その海を利用することはできるのでしょうか？以前は那覇～本部までマーリンの高速線がありました。とても良い移動手段だと思います。鉄道は、観光客や街中心の人達の為に作られるように感じます。
- ・ 是非実現してください。
- ・ そもそも、県民のための鉄軌道導入なのか、観光客の移動手段として導入するのか、わからない。また、レンタカー台数をここまで膨れ上がらせたのは、誰の責任なのか。鉄道のレールを敷くために、県民は立ち退きを余儀なくされるのか。那覇・名護間の運賃は？結局、数人分の運賃がレンタカー代より高くなるなら、観光客は自由に移動できるレンタカーを使うし、県民も自家用車を使う。その点の説明がなく、明るい話ばかり提供していると思う。
- ・ 良いと思います。ただ基地問題についても然りですが、鉄軌道導入の際に生じるであろうデメリットも知れば、より興味がわくと思いました。
- ・ メリットは良く分かるが、デメリットも表記してほしい。
- ・ 悪い評価、善し悪し全部表に出す位しないと評価もされず無視される。
- ・ 鉄軌道の導入より経済的なダメージを受ける産業案の明記。
- ・ 鉄道建設するにあたり、プラスな面とマイナスになる面を書いた方がいいと思います。地球温暖化はCO2問題だけではないので・・・。
- ・ 沖縄の道路は渋滞が多いと意見があるが、渋滞が大きな問題とされるのは那覇市だけ。あとは多少の渋滞くらい我慢しろと思う。那覇市の渋滞だが、時間帯と地域を指定し、乗用車の乗り入れを制限することで、マイカー出勤を強制的に公共交通機関へ切り替えることぐらいの対策は一度実施すべきである。（もちろん公共交通機関への強制切り替えによる交通手当等の補助、バス、モノレール便数の増強は必須。）まずは試験的にでもやってみてほしい。  
自動車依存型社会→歩く機会が少ない→メタボ→メタボ→メタボ  
のような記事を書いているが、これは意見の誘導に感じる。交通利用分担率とメタボの状況の相関関係は示されているのか。沖縄県民がメタボ→メタボ→メタボなのは、主に欧米型の食生活と夜型社会のせいである。また、沖縄の土地の広さを考慮すれば、鉄道を導入しても、歩く距離はわずかであり、内地のようにはならない。つまり、鉄道を導入すれば健康が増進する、健康的な生活習慣になるというのは拡大解釈である。  
鉄道導入ありきの構想なのだから、印象の良い記事ばかりになるのは分かるが、県民の意見を真摯に受け止めようと思うなら、拡大解釈はせず、鉄道導入のメリットだけでなくデメリットを明確することが必要である。
- ・ 鉄軌道ニュースにデメリットが書いていない。

- ・ 事故を防ぐにはどのような対策を取るか事前に計画に組み込むことは大切だと思う。必ずそういう事を案に取り入れて公表して欲しい。
- ・ 現時点での沖縄県民の中だけでなく、アジアのハブとしての沖縄の位置づけを打ち出し連動して導入して欲しい、
- ・ 鉄軌道ができると嬉しい。
- ・ 早く実現できるように期待しています。
- ・ バス券を購入するのが不便。夕方には購入しやすくする。
- ・ プラスになる方、マイナスになる方のことも考えての計画を望みます。（一方的な考えにならないように）
- ・ 議論のたたき台及びそのバックグラウンド（データ等）の説明が必要では。（位置づけ）出発点では。

## ■メリットは大きい課題・問題も多そう。

- ・ 課題が多すぎる。
- ・ 正直、よくわかりません。実現してほしい気持ちはもちろんありますが、現在の道路事情をどのように改善できるのか、問題だらけ。
- ・ 沖縄は車社会なので、デメリットになる可能性もあり？
- ・ 頑張っていると思うが、課題多そうですね。
- ・ 沖縄の外に向けた効果的な策だけでなく、今まで鉄道がなかったからこそ栄えてきた事業の事も考えてほしい。
- ・ 課題は多いと思いますが、将来この計画を進めて良かったとみんなから言われるように、ぜひがんばってください。
- ・ バス、タクシー、レンタカー等ありますが、鉄道の魅力はあるので課題はあると思いますが、色々な面で利点があると思いました。
- ・ 交通には、便利だと思いますが、既存の物に影響がないか。
- ・ 一部の地域だけが恩恵にあずかるのではなく、より多くの人々が利用できるように考えてほしい。

## ■デメリットも含めた検討が必要だ

- ・ 確かに便利かも知れないが、それによって沖縄の価値ブランドがどう変わるのか、それにより沖縄らしさが失われるかなど、吟味する必要があると思う。利便性だけが、全てじゃない。
- ・ 速さばかり考えてる？鉄道に乗ったり、バスに乗りかえたりする不便さは？どこに止まるのか？
- ・ 実現に向けての課題と思う点
  1. 自宅から職場、学校までの移動時間とその料金について、フィーダー交通、鉄軌道等の乗継を含めた場合と車で比較ではどちらが便利か（時間もかかり料金も高ければ鉄道は利用しない）
  2. 主要な交通結節点付近に居住する者は利用しやすいが、その想定する人口と生産性はどうか
  3. 主要な交通結節点以外に居住する者は利用しにくい、利用しやすい環境する必要がある。
  4. バスのように集落毎の各駅停車がないが、結局利便性がなくては車になるのではないか
- ・ 58号線等の渋滞は改善されると思うが、作る場所によっては余計に混む可能性がある。
- ・ 北部などの活性化につながると思う！しかし現状モノレールができたからといって、環状2号線などの渋滞緩和になっていないので今回の件を南部地域の渋滞もちゃんと把握した上で進めてほしい！
- ・ 自家用車の減少で大気汚染や交通渋滞も良くなると思う。実現に向けて起こりうる問題の解決策も必要。
- ・ 良い計画なので色々改善しながら進めて下さい、。
- ・ 実現すれば、プラスの方が多と思いますが、マイナス面を改善する必要もあると思う。
- ・ 問題点の分析と解決法。
- ・ 都心に住んでいるが、あかずの踏み切りの問題など検討すべきこともある。

## ■大学などの教育機関と連携して幅広く検討してはどうか。

- ・ クリーンなエネルギーを使用した鉄道建設をしてほしい。大学院大学を大いに活用すべきでは？
- ・ 高齢者、障がい者のOKICA使用率、若年層のバス離れが気になります。県・各大学共同で学生・教職員（大学や高校）パーソントリップ調査をして、必要なバス路線を割り出す●●をすれば、客を逃しにくい、バス路線が作れるのでは。学内でもプロジェクトを起こせそうです。
- ・ 特にありません。

## ■誰のための鉄軌道なのか対象者を明確にしたほうがよい。

- ・ 便利になって良いと思う。ただ、どの目線？県民？観光客？
- ・ 何の為の評価か誰の為の評価か1つにしぼる理由があるのか。すべてを盛りこんだ評価の視点でなければやる必要はないのでは？
- ・ そもそも、県民のための鉄軌道導入なのか、観光客の移動手段として導入するのか、わからない。また、レンタカー台数をここまで膨れ上がらせたのは、誰の責任なのか。鉄道のレールを敷くために、県民は立ち退きを余儀なくされるのか。那覇・名護間の運賃は？結局、数人分の運賃がレンタカー代より高くなるなら、観光客は自由に移動できるレンタカーを使うし、県民も自家用車を使う。その点の説明がなく、明るい話ばかり提供していると思う。

- ・ 観光を主でいくのか、県民生活視点で導入を検討するのかわ見込みが異なる。そこはきちんと分けて検討するべきでは？
- ・ 住民相手なのか観光客相手なのか、両方なのか目的に応じて作るべきである。

## 中分

## コミュニケーション

### 小分類

### 認知の向上や関心の喚起

#### ■ 県民に広く広報することは、とてもいい取組みであり、プロジェクトについて考えるきっかけになった

- ・ 今回はじめて知りましたので、今後、回答します。
- ・ 北部三村は、沖縄本島の「水がめ」として環境保全する必要があることから都市開発については余所の地域と比べて制限がかかっています。そのおかげで多様な生物が小さなエリアで沢山棲み家として生息しています。一方で、過疎化も進んでおり辺土名高校は定員割れをしております。先ほどまでは、渋滞対策や定住人口拡大の道理面での意見でありましたがここからは”情”での要望です。北部地域が県民の水がめとして、踏ん張っておりますので鉄道の終点駅については、北部三村（国頭村、大宜味村、東村）へ特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。今回の公募は、全世帯に周知していただいたことを感謝いたします。公の考える理と情で暮らしている民とのバランス・和合は難しい面も多々あるかとおもいますが、沖縄の未来がかかっている重要な施策だと思っております。踏ん張ってください、ちげりよー！
- ・ このようなニュースを全戸配布するのは良いことです。
- ・ この様なニュースの発行はとてもいいと思います。インターネットにこんなサイトがあることは今回初めて知りました。紙のニュースとネット、どちらも合わせて今後も広報活動頑張ってください。私もできることで協力させていただきますと思います。
- ・ 沖縄県の公共交通（バス）は高すぎ。沖縄市⇄浦添往復で1800円/日では、自家用自動車に頼らざる得ない。（交通費がでないため）ぜひ、本土並みに。
- ・ 公共機関が発達していくのはいいことだと思う。自家用車両が当たり前の社会に個々がどこまで不便を楽しめるか考えるきっかけになりました。
- ・ 沖縄の自然を守ることと、鉄道をどちらも並行して行うにはどうしたらいいのかと考えさせられました。

## ■ラジオやテレビ、新聞を活用して広く周知してほしい。

- ・ 沖縄の人口減少はまだまだ先なので、それまで交通渋滞による経済的な損失をどれだけなくすることができるか、継続性のある計画をお願いします。
- ・ 全戸に周知するためには、新聞の活用も必要と考える。
- ・ 今回はじめて「おきなわ鉄軌道ニュース」が届きましたので、拝見しました。このニュースだけでなく、新報やタイムスにも具体的に県民に広く知らしめることが（陸上交通）課題解決につながるのではないかと考えます。
- ・ ニュースで細かく情報発信すべき。たまに取り上げられるようでは・・・。
- ・ 新聞やTVなどマスメディアを利用して、大きく取り上げてほしい。
- ・ もっとマスコミ等で報道するべきだと思う。
- ・ 鉄軌道導入がどの程度進んでいて、どのように取り組んでいるか等マスコミ（新聞・TV）を使って、広く県民に理解してもらった方がよいのではないのでしょうか？
- ・ ニュースで取り上げてると見やすいかも。
- ・ パネル展、マスコミ等の広報もふやして欲しい。
- ・ テレビなどで放送してほしい。
- ・ 鉄道に関しては賛成です。早めの実現を願います。テレビを使って、県民全てに見られるようにして下さい。
- ・ 石垣在住なので、本島へ行くまで飛行機が必要で、更にならぬレンタカーを借りています。子供の派遣などの同行では、どっちみちレンタカーが必要。鉄道で移動しても、そこでレンタカーなら、金額は変わらない。イメージはわかるけど、離島にメリットはない。

## ■多くの県民に関心を持ってもらうよう工夫する必要があると思う。

- ・ 良いが、あることは今日まで知らなかった（2015年5月19日）。広報不足。
- ・ バスを「今」使っている人にバスを使いましょう！とPRするのはおかしくないかと思うときがある。「使っていない人」を引き込む取組がもっと必要。
- ・ もっと色々な意見が聞けるようなアンケート、学校や会社単位などを利用して調査してみるのはいかがでしょうか？全県的な取り組みになるようにしてほしい。まだまだ周知が足りない気がします。
- ・ もう少し、もりあげる工夫が必要！
- ・ 道路の整備により自然が破壊されたら元も子もない。その辺の兼ね合いを！

## ■今回初めて取組を知った。

- ・ 北部なので、モノレールに乗ることはないけど、いろいろ取り組みが進んでるんだなと感じた。
- ・ 初めて知りました。なので、夢のような話に聞こえています。
- ・ 鉄軌道以外にも考えていた事は初めて知った。
- ・ しっかりとした取組が始まっているのを知らなかったし、実現してほしい。
- ・ 今日、初めて知りました。頑張ってください。
- ・ 鉄軌道の取組について、県民にもっと周知するべきだと思います。（私も今回初めて知りました。）鉄道があると、スピードがあり出かけることのハードルが下がるので、気楽に北部や南部に行けると思うし、人の交流も盛んになると思います。
- ・ 沖縄は、観光がすごく産業化しているから、鉄道導入したら話題性もあるし、交通がスムーズになって、県民も行き来しやすくなると思うので、楽しみにになりました。今回はじめて知ったけど、知れて良かったです。これから注目していきたいです。
- ・ いつの間にか、こういう計画があったのかと驚きです。
- ・ 今日知ったからまだ分からない。
- ・ 地下鉄もふくめ、ご参考頂きたいと思う。
- ・ 今日初めて沖縄に鉄道を引く計画を知った。北部地域の活性化のためにも是非実現して欲しい。

## ■公共交通を利用したい、利用すべきと思った。

- ・ 良いと思う。公共交通手段を利用して移動したい。
- ・ 早急な実現を期待しています。実現したら、浦添から名護へ移動します。（住まいを）
- ・ 実現に向け公共交通を積極的に利用していこうと思った。
- ・ もし鉄軌道ができた場合、どんどん利用すると思います。
- ・ バスとモノレールは、もっと利用すべきだと思う。
- ・ まずは今のバスを大いに利用すべき。
- ・ 実現すればぜひ利用したい。



- ・ バスやモノレールをつかった方がいい！
- ・ 公共交通を大いに利用して行きたいので、一日も早く体制を整えてほしい。
- ・ 公共交通を利用します。
- ・ 私自身、1人で車移動をしていて、その便利さ、快適さにモノレール通勤に移行できないでいる。総合的に考えて、公共交通に変更していきたい。
- ・ それぞれの交通機関の連結がスムーズなら、今でも公共交通を利用したい！と思う。鉄軌道大歓迎！
- ・ 免許を取得する為通っていますが、なるべく公共の交通機関を利用したいので早めに来てもらいたいデス。
- ・ 大人の人数に車が使用されていることに驚いた。もっと交通機関を利用したい。

## ■多くの人に知ってもらう工夫が必要である。

- ・ 「鉄軌道どうせできないんじゃない？」とか「また戦争でこわされそう」など、身近で聞きます。本気で作りますというが、県民に浸透する必要があると思います。
- ・ あまりうるま市は関係ない話と思っていた。情報をもっとメディアに流してほしいです。
- ・ この『おきなわ鉄軌道ニュース3号』をもらった時は既にパネル展示が終わった後で見に行くことが出来ませんでした。
- ・ 良いが、あることは今日まで知らなかった（2015年5月19日）。広報不足。
- ・ 県の取り組みの広報が不足している。
- ・ 必要と思うが、PRが全然不足。たまには、辺野古以外の報道があればと思う。
- ・ 期待している。一日でも早く実現したらと思う。公共交通に関する情報は大いに発信して、実現を必ずすると嬉しい。
- ・ 県民に対して広報活動を推進してほしい。
- ・ 良いと思うが、PR不足。
- ・ 今回に取組について周知した方がよいと思います。
- ・ もっと積極的に県民にPRした方がよい。
- ・ 鉄道ができれば良いが、具体的な案など県民に知られていない。
- ・ もっとアピールすべき。
- ・ 時間的にもすぐ使える整備できるLRTなどを早く進めてほしい。まずもっと見えてくるように進めてほしい。
- ・ もっとスピーディーに。もっとPRですね。
- ・ 啓蒙活動がもっと必要ではないか
- ・ もっと周知してほしい。
- ・ もっとアピールしてもいいと思う。
- ・ 沖縄県民全員に、まずは知ってもらうための広報が必要だと思います。
- ・ 鉄道の必要性ももっとPRしてほしい。
- ・ どんどん広報活動を行い、世論を動かすこと！
- ・ もっと情報を県民に流して欲しい。
- ・ 県民にもっとアピールすべき。
- ・ 「沖縄鉄軌道ニュース」そのものを、もっと広める必要あり。
- ・ 取り組みについての情報が多ければ良いのでは？
- ・ たくさんの取り組みが知れてよかったし、県全体の人に広めて行ってほしい。
- ・ 早め来实现してほしいので、もっと告知をお願いします。
- ・ 鉄軌道の取組について、県民にもっと周知するべきだと思います。（私も今回初めて知りました。）鉄道があると、スピードがあり出かけることのハードルが下がるので、気楽に北部や南部に行けると思うし、人の交流も盛んになると思います。
- ・ 一減一車社会のために県民の人々に、鉄軌道について周知して行ってほしい。
- ・ もっといろんな場所にパネル展示を設置したり、チラシを配ったりしてもいいと思う。
- ・ 鉄道をとおす土地の確保はどうか？  
沖縄だけではないが遅すぎる。本当に行くならもっとアピールしてほしい。
- ・ バス利用者を増やす方法を考えたらどうですか。
- ・ 鉄軌道とバスの連携がうまくいくようにして欲しい。車が必要ないくらいになったらいいなあ。

- ・ 鉄道は必要ないと思う。バスレーンを嘉手納まで伸ばしたらいいと思う。あと、高速を延長するとか、車線を増やすとか。
- ・ 子供連れや高齢者に利用しやすい作りにして下さい。
- ・ アピール度（認知度）
- ・ 予算を掛けずにもっと多くの人に周知できたらと思います。
- ・ 電車や鉄道が好きな芸人をピーアールに採用したらどうか？本土の鉄道好きな人々にアピールする。
- ・ 全国的キャンペーンを行い実施すると良い。
- ・ 今、車を利用している人々へのアピールが多く必要だと思う。
- ・ 半信半疑の人が多いと思うので、実現可能性があることをいかに周知させられるか。
- ・ 2つの対策に分かれています、これを地域の人たちに知ってもらうことも大事だと思う。
- ・ 対策は良いと思うが、この対策をまだ知っている人が少ないからもっとこの対策について県民に知ってもらうべきだと思います。
- ・ とても良いと思う。でもまだ周知されていないと思う。
- ・ まずは、より広く県民に知らせる事だと思います。
- ・ 鉄道になじみのある県外の方々と移住の方が、県既住者より先に変化が起こりそう。県外にもアピールするプラン提示が必要。
- ・ できるだけ早く実現できるようになってほしい。
- ・ 現公共交通機関の内から、現行サービスに関する周知活動などもっと洗練させ徹底すべき！
- ・ 早めに鉄軌道を導入してほしい（計画が長すぎる）。声を大きくしてほしい。
- ・ 県民への周知
- ・ 今回のパネル展は分かりやすく、また身近な場所で見ることができ、とても良い取り組みだと思います。よい政策を、これから県民にわかりやすい所でPRして下さい。
- ・ もっと人が多く集まる所でアピールした方が伝わりやすいと思います！
- ・ 県民の意見を聞く活動をされているのは、とても素晴らしい事だと思います。さらにもっと身近に活動されると意識が高まって良いのかと思います。
- ・ 腰に負担がかからないようにしてほしい。
- ・ 今後北部はアミューズメントパークの誘地も予定しているので、ぜひ鉄道を実現させて欲しい。
- ・ 年配者が軽自動車を買って運転しなくてもどこへでも行けたらいいですね。
- ・ 学校等が近くにあるといいですね。

### ■多くの人の理解を得られることが必要である。

- ・ こまかい事を言ったらキリがない。県民の95%がOKしたらいいと思う。
- ・ どんなに鉄道を作っても、利用者がいないと意味がないので、多くの人の理解が必要。
- ・ 納得や満足ですべてに得ることは不可能だが、多くの人々が納得する（喜ぶ案）を確実に実施してもらいたい。那覇一名護の「素通り過疎」だけは、絶対に避けたい。
- ・ あると便利そうだと思います。土地、理解など様々なカベがあると思いますが頑張ってください。

### ■インターネットやSNSで広報すべきである。

- ・ インターネット等を活用し、より公知すべき。
- ・ 良いと思う。もっとSNSを使ったアピールがあればいいなと思います。
- ・ good！インターネットでも発信強化。
- ・ 必要。逆になぜないのかが不思議。沖縄以外の県で鉄軌道のないところはあるのでしょうか。飲酒運転、運動不足などの沖縄ならではの問題も多少は解消されるのではないのでしょうか。（おきなわ鉄軌道ニュース第3号参照はリンクつけたらいいのに。。。）
- ・ ネットでの情報公開をもっと充実して欲しい。  
(PDFでのデータは見難いですが、無いよりはマシなので・・・)

### ■高齢者や若者を意識した広報を行うべきである。

- ・ 賛成です。早く実現に向けて推し進めていただきたいと思います。十分に県の都市計画をもとに、停車駅などを計画していただきたい。是非、北部は美ら海水族館まで、南は豊崎経由糸満（平和記念公園）終点。鉄道のメリットを出す為に特急や急行の運行。鉄道とモノレール・バスの連携やIC乗車券の全国共通化（当然、スイカをもじって沖縄版オキカ的なもの）また、十分に利用しやすい案内が必要。早くから、県内は特に次世代を担う若年者へ、県外は観光客への意識つけやアピールが必要だと思います。レンタカーやバス事業者の減少が予想されます。
- ・ 学生さんにも学校などで説明してほしい。

- ・ 何十年も完成まで時間を要する計画なので、子どもたちにもまちづくりの学習などで告知してもらえると、身近に感じてもらえるのでは？（子どもや学生はあまりニュースを見ないので、別の方法でPRできたら良いと思います。）
- ・ 高齢者の皆様がインターネット等の出来る方は少ないです。その方面も考慮してほしい。
- ・ 鉄道実現に向けて、近隣町村の協力も必要なので一致団結してガンバッテ！

## 小分類 情報提供

### ■子どもからお年寄りまで誰もが理解しやすいよう、分かりやすく情報提供してほしい。

- ・ シンプルにする。
- ・ “理解できましたか？”の文言は県民に対して失礼なので、改めるべきだと思う。
- ・ アンケートに答えを得るには別紙を読まないと言えられない。アンケートとして不適格だ。
- ・ 子供でもわかる計画書を作ってほしい。
- ・ よく書いていると思う。文字を読むことが得意でない人も読ませる広報の工夫も必要かなとも思う。
- ・ もっと具体的に図示して欲しい。
- ・ 鉄道によって渋滞は緩和され、経済効果も大きいことを県民が心底理解していないと意味がない。未来像をイメージして、実現に向けて動きたくするような啓蒙活動を積極的に行うことが必要。CGを使った映像コンテンツなんかもあると浸透しやすいと思う。
- ・ 早期実現。映像でイメージを受け取りやすくしたり、模型を作って展示したりする必要あり。あまり今回のパネル展はわかりにくい。伝わらない。
- ・ 実際に利用している国々のビデオ紹介。目に見えるといいと思います。
- ・ 短中期の施策自体がまだはっきり見えないのでなんとも言えません。
- ・ 良いと思うが、カタカナや専門用語が多く、イマイチわかりにくかったです。一般市民にも分かる説明を！お願いします。
- ・ 知識のある程度高い人しか理解できない内容。専門用語の解説がなければ、この企画紙の文章自体、県民に寄り添ったものといえない。わかりやすさ第一で。
- ・ 専門的な言葉が多く理解に時間を要した。字も小さい。もっとイメージしやすい表現にしてほしかった。
- ・ 施策の内容は大変良いと思いますが、もう少し県民1人1人に理解していただけるよう、専門的な言葉でない表現で興味を持っていただけるようにしたいのでは。
- ・ おおまかな骨組はなんとなく理解できたが、高齢者には解りづらい為、子供でもわかる様な骨組にして欲しい。
- ・ もうすこし分かりやすく、市民のレベルでの説明を希望します。
- ・ 学生および社会人になじみのある説明の仕方がよいと思う。  
(具体的な数値もつけるとなお良し。)
- ・ 糸満市から名護市までは、鉄軌道を前提とすることに賛成です。そのほかの路線も、鉄軌道が望ましいと思います。バスより鉄軌道の方が乗り心地が良いし、ガソリンエンジンよりも地球環境にも良いので。〈専門家からの一言〉に一言あります。「県民一人ひとりが公共交通を積極的に利用していく事が前提となる」とありますが、私はこの考え方に反対です。新設される公共交通が、利用者にとって不便な場合は、私は公共交通を利用しないで、自家用車を利用します。政治は、国民・県民の為に、便利な乗り物を作るためにあるのです。この専門家の方の意図には「行政が蕭々と進めているのだから、県民はそれに従って積極的に参画するべきである」があるように思います。この文章は、言葉の使い方が硬すぎます。日常の言葉やテレビ・ラジオのニュース報道などで使用されている、一般の人にわかりやすい言葉を用いた方が、私は理解しやすいし他の方にとっても理解しやすいのではないのでしょうか。それとも理解できないのは、私だけかもしれませんが。
- ・ 沖縄の自然を守り、かつ利便性向上になる様。県民に伝えるにはもっとわかり易い表現が良い→専門用語多い。
- ・ 説明文の紙を小学生でもわかるように作り変えた方がいい！
- ・ バス停で快適にといっているけど、それは那覇だけ。沖縄市は快適じゃない。もっと説明、分かりやすくしてほしい。
- ・ イメージがよくつかめない。その理由は細かい文字と印が多いと言う事。難しい言葉が羅列されてるのでよくわからない。
- ・ 計画、対策、施策等もっとわかりやすい資料での説明を願う。
- ・ “将来の姿の実現に向けた対策のイメージ”、中高生又は高齢者でも分かりやすい様な文にしてください。(例、モビリティマネジメント、交通需要マネジメント等)
- ・ 広報用の鉄軌道ニュースなどの用語がわかりにくい。
- ・ 内容が難しく理解できないがとにかく鉄道導入は大いに賛成です。できれば国頭方面まで延長してほしい。
- ・ 新しく鉄道を導入するよりは、今あるバス等をもっと有効活用した方が良いのではないのでしょうか。資料の文言、内容がわかりづらい。
- ・ いずれも早く出来る事！
- ・ 頑張ってください。

### ■短中長期の取組により、どのように生活が変化するかを示してほしい。

- ・ 短、中期の対策は始まっているとあるが、あまり始まっているという実感がない。

- ・ 短、中期対策に対する充実感がない。
- ・ 本島北部は公共交通が少ないので、中長期的対策としては評価できるが、具体的な進め方のイメージがわからない。
- ・ 鉄軌道ができる嬉しい。
- ・ 必要不可欠。渋滞による経済損失もアピールすべきだと思う。
- ・ 施策の実施計画に合わせて、段階的な評価と検証、見直しをおこなうことを明文化すべき。
- ・ モノレールから沖縄自動車道経由で北部に行くか、鉄軌道で行くか、はっきりしない。両方でしょうか。
- ・ 一日も早い実現を願う。
- ・ 是非実現してください。
- ・ 現在の段階では恩納村が、又、私がどれだけ恩恵を受けるのか不明であるが、プラスになるのは問題ないので早急な実現を望む。
- ・ 図の意味やシステムを導入するという事はもちろん分かるが、それによってどう便利になる、何が変わる、採算は取れるのか等は、全く伝わってこない。モノレール事業前の説明と同じく作る事実や理想だけ伝えて、実際に運行したら利用数や収入は税金から補てん、となるのが目に見えている。
- ・ 公共交通機関が便利だという事をアピールすべき。
- ・ 沖縄県民は車に頼りすぎ。公共交通機関を使うメリットを提示すべき。県民の意識改革も必要。
- ・ 大いに賛成ですが、公共交通機関を利用するメリットがなければ県民は利用しない。具体的なメリットを提供できるイメージが欲しい。
- ・ 公共交通について現状の渋滞緩和は当然必要と考えるが、地域活性化（発展）との関係も少し示して欲しい。
- ・ 公共交通機関を改善することによって、名護を中心とした北地域が中南部と同等の教育になることが、このニュースではまだ見えない。
- ・ 八重瀬町までの公共交通は「フィーダーバスサービス」となっているが、今後どのように改善されるのか、説明がなされていない。
- ・ やはり既存のバスとの違いをはっきり示せるかどうかですね。代わり映えしないなら誰も使わずに終わってしまいます。東京都などの地下鉄網を参考にするといいと思います。東京都は沖縄県と違い、“自家用車が全く必要ない社会”が完成されています。
- ・ その地域のライフスタイル、交通のアクセス方法を把握すると共に、計画の交通機関に誘導させるイメージも必要かと思います。
- ・ 時刻表どおりの移動の利便を理解させるPR活動が必要。
- ・ 健康面について、知りたいです。騒音や低周波の被害もあるかと思うので・・・。
- ・ 公共交通の利点を知らせる事が大切。
- ・ 車やバスを主に使っている沖縄なので、車やバスよりも便利だということをアピールしないとイケないと思う。
- ・ 那覇市と名護を結ぶメリット面をもっとしっかり表示した方がいいと思う。これがなければ利便性が全く伝わらない。
- ・ 東海岸地域の発展にも、どれだけの効果があるのか知りたい。
- ・ 健康増進にどれだけ効果的か？即時には判断できないでしょうが。
- ・ 車を利用するよりも鉄軌道を利用した方がメリットが高い事を、具体的に県民に説明する。
- ・ wi-Fiをつかえる環境にしてほしい。
- ・ 計画に時間がかかりすぎている。まず「鉄軌道設置」という考えから実施に向けて進めるべき。
- ・ とにかく本土と同じように那覇から名護までと言わず、北部までを目指してほしい。

## ■短中期、長期のタイムスケジュールがわからない。

- ・ よいと思います。用地確保がとても難しいとは思いますが・・・。
- ・ 対策のビジョンは理解できた。具体的な期日について計画がないのは何故か？
- ・ 10年単位でできるのか？税金は？モノレールと平行できるのか？

- 大きな問題点は設置、運営の経費です。全ての費用負担、設置費は国の特別措置として行うべき。アンケートで求められている事項については、全て賛成であるが、問題点は鉄軌道の設置と運営の費用負担である。設置費は国と県とで分担、予算を投じる事と理解しているが、すべての費用は国の沖縄県に対する特別措置として行うべきであると思料する。

なぜならば、沖縄県はポツダム宣言により27年間も国から見放され、米国の統治に服しなければならない、いわば継子扱いを強いられてきた事。その上、復帰後も今日まで全国の74パーセントの米軍基地が存在し、本土から継子扱い、差別扱いを強いられてきていること。

承知の通り本土の各県は鉄軌道は言うに及ばず、高速道路も全国網の目の様に行きとどいており、沖縄県とは比較にならないほど、国の恩恵によくしている。（我が国の防衛も沖縄県が担っている。）

したがって、沖縄県は本来ならば復帰に伴う特別措置として、早急に鉄軌道を敷設するべきであるのに、これまで40数年も放置され、あまつさえ、米軍基地も本土に比較にならないほど74%も過重な負担を強いられ、いわば継子扱いをされてきている。したがって、鉄軌道は、敷設設費、運営費の全てを国の負担で行うべきであると思料する。すなわち、国鉄として。
- できれば南城市まで。
- 短中期が何年間を意味し、長期が何年先かがわからない。できるだけ早く、鉄軌道を導入すべきだと考える。短中期では、人がどのように移動する期待を持っているかを取り入れたバスルート、停留所の設定が必要だと考える。
- 良い事だと思うが、いつできるか。
- できるまでに時間がかかりそう。
- タイムスケジュールの徹底
- 電車の必要性を認知させること
- この計画をすすめていく中で、できるだけ早くの実現ができるよう、もっとこのように進めていくと、かかる年数や金額を提示するとより現実的になるかも。
- 具体的な実施時期、工期等の表明を早めにしてほしい。
- とても期待している。県北部には魅力的な観光資源が多いが、移動コストとアクセス時間が観光客の足を遠ざけていると考える。また、住民としても那覇やその他の地域とのアクセスに不便を感じている。早く実現してもらいたい。短・中期と長期とは具体的に何年のスパンなのかはっきりと計画を示して欲しい。
- 最終的には長期目標を目指す事は理解できたが、長期とは何年計画なのか読み取れない。具体的な年数を提示したほうが想像しやすく、より理解を得られると思う。
- 評価できる。いつまでに出来るのか年数も入っていれば、自分のライフプランにたいしてイメージが持てる。
- この将来のイメージは基地を含めての計画なのかわかりませんね。いつ頃の図なのかですね。今の県政も同じなのですか？
- よいと思うが、短・中期、長期を具体的に示すべき。5年、10年、20年のように。また予算も。
- どのくらいの年数、又は月日がかかるのか？
- タイムテーブルが示されてないので、「出来たらいいな」くらいの感想。具体性がなく、青図程度。
- 短、中、長期の具体的な年数を明確にしてもいたい。
- 現状→中期→長期どれくらいの年月が必要か明記してほしい。
- 1短・中期、長期とあるがそれぞれの期間（年数）は何年ぐらいか。2鉄軌道は人口集中部を通した方が利便性はあるが、鉄軌道を設置するには道幅が狭く、自ずと山間部になるのではないか。すると利用者が少なくなり、採算が取れなくなるでしょう。でも駅から町までの交通手段と利便性を考えると利用者は多くなるものと思う。
- 長期計画がいつ頃実現可能なのか県民に示せると期待が高まると思う。
- 短、中期と長期に分けた図を示しているが、具体的に何年間かけて行う予定なのか？なぜ、長期計画に名護以北などの含まれていない地域があるのか気がなった。
- タイムスケジュールが不明瞭。
- まずは「短・中期」からではあるが、「長期」の施策がいつ頃までに実現に向けているのかが知りたいと思いました。
- タイムスケジュールの明確化。
- 長期とは何年ぐらいの計画（対策）になるのでしょうか。本部（ちゅうらうみ水族館、今帰仁くらい）までの鉄軌道があった方が観光客の足として利便性がある。
- 期限（短・中期、長期）の具体的な年数はどうなるのか不明。100年後では意味がない。
- 数値（期限）化して表現してもらえると分かりやすい。（ロードマップ）
- 施策が具体的にどのくらいの年数で実現可能なのか知りたい。
- 長期のやつが実現するのは数十年かかると思う。
- 短、中期、長期のタイムレンジがわからない。LRT、BRTの説明が必要では？
- 長期とは何年後なのか？
- 長期というのはどの程度先か分からない。今の渋滞をどう解消するのか。
- 良いと思うが目標年数が分からない。

- ・ 中～長期とは、具体的に年数はどれぐらいがメドになっているのですか？
- ・ とても良い計画だと思うが、「短・中期」「長期」の表現ではなく、もっと具体的に「いつまでに」のように示して欲しい。
- ・ マイルストーンが明確でないので、着工から完成までの期間がわからないので実感が薄い。
- ・ 計画の時期を示す。
- ・ 短期、中期、長期とは、年数にすれば何年？60代の自分でも沖縄の鉄軌道を利用したいな？早めの実現を切望。
- ・ モノレールの延長に何年かかるのか？知らされると現実味が無い。興味ももてない。
- ・ 子供が鉄道が好きなので、この関係の仕事に就けるといいな一と思っています。うまくいけばほしい何年後に完成ですか？
- ・ 鉄軌道はどのくらいの年数をかけて通す予定でしょうか？沖縄は高齢化社会が進んでいます。急げとはいませんが、なるべく早く手を打つ事が必要だとも思います。多くの人達の願いだと思います。
- ・ いつ頃できるのかな？
- ・ 何年くらいでできますか。
- ・ 名護市内の公共交通機関の整備をどうするのか？辺野古地区の将来構想（ビジョン）とのリンクが必要だと思う。（当然基地移設は反対です）
- ・ 分かりやすい路線がよい。
- ・ MICは政治の影響を強く受けて決まったように感じました。今回もそうなるのですか？もしそうなるならば、県民の声は反映されないのでは、やらない方がいい。

## ■ 計画の具体的な内容や試算結果について知りたい。

- ・ 金額と燃料は決まっているのか。
- ・ （県民会議 個別グループ意見）  
グランドビジョンを次回は主要な市町村だけでなく、細かいところまで気を配って作成して欲しい。
- ・ モノレールなのか、市電のようなものなのか、そこはまだ検討中なのか、イメージがまだ決まっていないのかについて、わからなかった。
- ・ どんな鉄道型式になるのか、イメージが伝わるとよいと思います。
- ・ 通学で北部から南部に通っている子達もいます。それを考えると、少しでも通学時間が短くなると、ゆとりのある時間が持てるというと思います。
- ・ 鉄軌道を含むモノレール、地下鉄等のイメージ図もあれば良いかな。
- ・ 交通移動の不便さが、これで解消できるのかが、わからない。公共交通機関を使用する際の金額が見えないため。
- ・ 便利になると思うが、値段と駅の場所が気になる。
- ・ 公共交通について現状の渋滞緩和は当然必要と考えるが、地域活性化（発展）との関係も少し示して欲しい。
- ・ 現存するモノレールとの関係はどうなりますか？
- ・ モノレールが浦西まで延長したら、便数は多くなりますか？（何か那覇まではまだ30分以上かかって、ちょっと遅い）他の施設を作るつもりはありますか？（駐車場とか）
- ・ 短中期の①、②は（将来鉄軌道ひくために必要）なぜそうするのか理由を説明しながらでないと、意識変化が見込まれない気がする。
- ・ バスも各停留所で混雑する事がありますが、鉄軌道の場合はどうなのでしょう？もう少し、くわしく知りたいです。
- ・ 線路はどうやって決めるのか？
- ・ 誰がどうやってルートを決めるのですか。
- ・ 名護まで50分程度でいけないか。駅へのアクセスはどうするか？
- ・ 路線の経路をどのように確保すべきか。実際、事業を実現した時の収益はどのくらい見込めるのか。
- ・ どこに鉄道を敷くか。
- ・ 鉄道があったら、良いと思うが、どこに作るの？
- ・ （関係機関等会議）  
賃はJR、私鉄のどちらを目安としているのか
- ・ 総合的な運営のあり方も説明して欲しい。
- ・ まあまあ良いと思う。具体的な駅の数などが気になる。
- ・ 1時間はあくまでもめやすであると思いますが、中間地点の駅のポイントを重視してほしい。特に渋滞する所など。
- ・ 速さばかり考えてる？鉄道に乗ったり、バスに乗りかえたりする不便さは？どこに止まるのか？
- ・ 駅ができる所に不安・・・。

運

- ・ もう少し、どのくらいの間隔で駅ができるのか、バスは本当に鉄道ができる事によって改善されるのか（会社が保てるか、倒産しないか）、観光客の意見では、交通改善の約倍、自然保護するべきとあるのに、鉄道を作る事でそれがこわされないか、ギモン。
- ・ 地元企業（バス会社等）の協力を得られると良いと思う。本土のSUICAなど連携すること。本土の鉄道ノウハウを生かして安全性を確立すること。
- ・ 各市町村のどこを通るか具体的に知りたい。
- ・ どこを通したいのかを早く明確にしてほしい。
- ・ 国のどの予算から使うのかなど、明記してほしい。
- ・ 短期・中期の取り組みはある程度周知されていますが、長期イメージを具体的にどのような取り組みになるか広く認知させて欲しい。
- ・ 新しく鉄道の道を作らなくても。鉄道しか通る事ができない。
- ・ 鉄軌道を導入したときの利用者数の見込み、採算性を試算し公表してほしい。
- ・ 具体例がほしい。例えば、那覇から海中道路まで公共交通だけでスムーズに行けるバス、路面の乗りかえなど。
- ・ 具体的な要素がなく大風呂敷すぎる。
- ・ 具体的な施策が必要。
- ・ もう少し、具体的な計画を示してほしい。
- ・ 公共機関同士の連携、活用方法の対策にかかる説明がもう少しほしい。
- ・ 実現するには、コストと時間がどの程度かかるか気になった。
- ・ もっと具体的な案を示せると尚良いかと思った。
- ・ 那覇一名護間の計画や効果、期待等は理解出来るが、名護以北や中心路線から離れた地域の交通についても、もう少し説明があってもいいように思う。フィーダー交通がどうか。
- ・ 自家用車を使うより、公共交通を使う方がお得だし、早いということがもっと具体的にかんたんにイメージ出来るような計画を示してほしい。
- ・ 移動の利便性は当たり前だけど、もっと具体案がほしい。わかりやすく！
- ・ 気持ちとしては反対だが、正確に判断できる情報が揃っていない。  
事業実施が前提で進めないでほしい。  
必要ではないと判断できる場合は、諦めてほしい。  
必要と判断するには、もっとわかり易く情報を提供した上でもっと多くの意見を聴取してほしい。わかり易く情報提供する努力が足りない。  
このアンケートの設問は問題あります。「理解できた」というのは、書いている内容（言いたい事）を理解できたのか、正しいと思いき共感できたという意味の「理解できた」かわからない。私自身は、「言いたい事は理解できたけど内容に共感できない」という意味で「ある程度理解できた」を選びました。また、現状を改善したいかどうかについては、私自身は当然現状を改善したいと思うが、県の考える現状改善策に共感しているわけではないので「ある程度思う」で回答しました。共感していないのに共感している事にもなり得るアンケートなので、文章を見直した方がいいと思います。
- ・ 将来構想に夢があるのは結構なことではあるが、実際にどのような課題があって、どのように対処し解決を図り、将来起こりうる問題についても、先々の対応について説明するなど、丁寧な資料等の開示が必要であるが、現状のものは絵に描いた餅に見える。
- ・ 現時点で、県民・観光客それぞれの何%が公共交通を実際に利用しているかデータを提示してほしい。  
実状で、公共交通を利用している人が少なければ、アンケート等で「将来利用したい」とあっても、実際には利用しない事も考えられる。
- ・ さらに公共交通を利用する為の情報発信が求められる。（〇〇バス停から〇〇m）
- ・ 那覇～名護の移動でマイカーの所要時間が明記されていない事が不自然。鉄軌道計画は賛成です。
- ・ 南から北へ、モノレールを通した方が良いと思う。

## ■ 沖縄鉄軌道ニュースの内容がわかりづらく、理解できなかった。

- ・ 具体的な内容がわかりづらい。
- ・ 説明不足、細かいところがわからない。鉄道は必要かもしれないが・・・
- ・ 費用対効果について説明不足。
- ・ 視点について考える程の情報が今はない。
- ・ 那覇一名護間の計画や効果、期待等は理解出来るが、名護以北や中心路線から離れた地域の交通についても、もう少し説明があってもいいように思う。フィーダー交通がどうか。
- ・ オープンハウスは良いと思う。文字だけだと難しい人に、かみ砕いて説明が聞けるとわかりやすい。
- ・ 完成するのは、かなり先のことのようなので、あまり現実味を感じない。

- ・ P3にある、観光客が求める改善で、渋滞と交通機関が上げられているのに、普天間や沖縄市など観光客が行かない場所が中期計画に組まれているのは何故でしょうか？観光客は、文化、自然を沖縄の観光目的として来るのに・・・。
- ・ 「おきなわ鉄軌道ニュース第3号参照」と書いてあるだけでは何を見ていか不十分。アンケートに投稿する人が前もってニュースレターのPDFのありかを把握しているとは限らない。Webシステムなのだからリンクは貼って頂きたい。
- ・ 字だけの説明でわかりづらかった。地図は矢印だらけで、よくわからなかった。乗り物が増える？
- ・ 地図を見ても、良くわからない。
- ・ むずかしい。
- ・ 図での理解が難しかった。
- ・ イメージがわかりにくい。(用語も含め/モビリティマネジメント?)
- ・ マンガでの交通体系があまりよく分からない。
- ・ 短、中期と長期の関係性が不明確で分かりづらい部分がある。
- ・ 鉄軌道ニュースを読んだ感じだと、「やんばるに行こうと思ったら、やっぱり車で行った方が良いわけね」と思ってしまう。そうなのか、そうじゃないのかが見えにくいかなと。
- ・ 具体的な構想がわからない。路面電車なのかモノレールなのか、現実を考えた構想を。
- ・ 凡例の区別がつきにくい。
- ・ 将来は、東京のように移動が便利になって欲しい。
- ・ 考え方はいいと思うが、図表の説明表示(矢印線)の区別がわかりづらい。(カラーで色分けした方がいい。)
- ・ 鉄道を名護まで通すという計画は理解でき、経済的、観光産業的に魅力があることだと思う。しかし、名護より北部に交通網を整備しようとするのはやんばるの森の保全から強く反対する。「やんばるの森の保全と国際的な観光リゾートエリアの形成」を掲げているが、その二つを同じエリアで両立させること事態が間違っている。名護からやんばるの森までは近いのだから、リゾートエリアは作っても名護以南にし、やんばるの森は現状の道路を使うべきである。つまり、これ以上のやんばる地区の道路拡張等は無意味であり、ただでさえ狭くなっているやんばるの森を壊して鉄道を導入するのは愚行である。沖縄は自然のおかげで観光客が集まっていることを良く理解し、開発する地区と手を付けてはいけない地区を明確に区分することが大切である。(「自然と残しつつ開発」ではない。「手を付けない。」これが大事。)沖縄鉄軌道構想は、鉄道を導入したいが為に自然を蔑ろにしているように感じる。「観光客が求める交通の改善」で「沖縄をもっと魅力的にするためには必要なもの」のアンケートでは、「鉄道など交通機関」の2倍近く多く「自然を守り続けること」が求められている。鉄道を整備したいなら、大前提条件は「自然を壊さないこと」である。「やんばるの森の保全と国際的な観光リゾートエリアの形成」は再考が必要である。ところで、印刷がグレースケールだから、5ページの対策のイメージの図がものすごくわかりにくい。次からはカラー印刷か、グレースケールでもわかりやすい図にしてください。あと、これは関係ないが、本ホームページ上の、陸上交通の現状を改善すべきだと思いますか?の間の答えに誤字がある。「おもしろくない」になっている。
- ・ 図が分かりづらい!! 作った人達の自己満足の絵図かと思う。矢印が同系色であるため、いちいち地図の上や下やらを矢印をさがして色、太さなどを比べて・・・理解するのにとても苦労し時間がかかる!! 紙面に飛びついて喜びながら読み進めて・・・。がっかりです。
- ・ モノレールと鉄軌道、LRT、BRTの使い分けがよくわからない。糸満や北谷あたりの観光拠点は？
- ・ 字がちいさい。
- ・ P5(将来の姿の実現に向けた対策のイメージ)の県民の路線図が同色(モノクロ)なので非常にわかりづらいと感じた。
- ・ ページがわかりにくい改善すべき。
- ・ そもそも「沖縄鉄軌道ニュース」の何号の5ページなのかを書いてほしい。(3号の5ページとして回答します)事業実施ありきで進んでいると評価しました。そもそも北部から南部を公共交通で利用する人は少数派ではないでしょうか。観光客もレンタカーなどを利用するほうが多いのでは。専門家からの一言の箇所が理解できませんでした。
  - ①「県民一人一人が公共交通を積極的に利用することが前提となる」←この前提がそもそもクリアしていない。利用するかどうかは各家庭の事情による。お上の都合で積極的に利用しないといけない理由がない。
  - ②「那覇と名護が一時間圏域になれば北中南部が一つの都市圏になり大きなインパクトになるのではないか」←アウトすぎる。巨額を投資するほどのメリットではない。
  - ③「自動車利用から公共交通利用への転換を促す魅力ある取り組みが必要」←本来なら需要があって実施する必要があるが、実施するために取り組みを行なうという発想が本末転倒。
- ・ 対策の説明がわかりづらく、お答えできません。
- ・ よくわかりませんでした。
- ・ 正直よくわかりませんでした。
- ・ よくわからない。
- ・ わからない。
- ・ 質問がわかりづらい。
- ・ もう少しわかりやすい方がよい。
- ・ LRT等の区別がわかりにくい。どう使いわけなのか？



- ・パンフレットだけでは理解が難しい。
- ・わからない。
- ・よくわからない。
- ・よくわからない。
- ・よくわからない。
- ・よくわからない。
- ・よくわからない。
- ・よくわからない。ポスターの内容がわかりづらい。
- ・ごちゃごちゃしている。
- ・よくわかりません。
- ・理解できない。
- ・よくわからない
- ・よくわからない。
- ・ピンときませんでした・・・少し難しいです。
- ・あまりわからない。
- ・よくわからない。
- ・わからない。
- ・分からない
- ・よく分からないです。
- ・**■改善必須**  
(おきなわ鉄軌道ニュース第3号参照) ← 参照する情報への直リンクが必要。参照する情報が見当たらない(Google検索 キーワード→おきなわ鉄軌道ニュース第3号参照) ので、アンケートに答えられない。  
**■コーディング改善案**  
・アンケートのアラート文字色とサイズ  
/\* css \*/  
h3 ( color : royalblue ; )  
/\* html \*/  
<h3>  
みなさまの声を今後の検討に反映させていただくため、アンケートへの回答にご協力をお願いいたします。  
</h3>  
**■アンケート Q&A優先順位 変更案**  
アンケート最初の三項目(居住地、性別、年齢層)は、Q【その他ご意見・ご要望など】の下へ配置、または、【送信ボタン】の上へ配置
- ・質問が難しいかと思う。ぱぱっと書けるものではないから、書くのが億劫になるし、理解しづらいと感じた。もう少し優しい感じなら、皆も答えやすく、アンケート書いてくれると思う。
- ・鉄道ニュースわかりにくいです。
- ・自家用車への対策がいまいちよく分からない。

## ■沖縄鉄軌道ニュースの内容がわかりやすく理解が進んだ。

- ・とてもわかりやすくよと思います。
- ・概要は理解できました。
- ・理解できた。中長期取り組みとして頑張って下さい。
- ・一定の理解はできる。鉄道については、ルートにより必要性があるかどうかを考えたい。
- ・だいたい理解できたが、詳細は問7で答えます。
- ・県の計画を理解できました。
- ・現代社会での生活は東京の住民の言葉では、家族が車を持つと事故が1番心配、又車代とガソリン代が加算されるからとのこと。電車賃が少し高いとこと知りました。
- ・このような取組を知れて良かった。
- ・詳しく知らなかったけど、将来的にとってもいいと思います。
- ・県民への共有化も大事で良い取り組みと思われる。
- ・結構、まとまっていてすごいと思った。
- ・具体的でわかりやすかった。とても現実的だと感じた。

- ・ 理解しやすく現実的な理想を感じる。
- ・ 非常に理解出来る。
- ・ まとめ方がわかりやすいニュースでした。

## ■関心があるので引き続き、情報提供してほしい。

- ・ 今後の事の情報の提供を希望する。
- ・ 新聞報道をこれから見ていきたい。
- ・ 良い計画。もっと詳しく知りたい。
- ・ 専門家の鉄軌道計画検討委員会や技術検討委員会を、一般市民に公開討論してほしい。

## ■県の取組みをオープンにし、県民と意見交換しながら計画検討を進めることは、良い取組だと思う。

- ・ ホームページでアンケートの回答を全て公開していたのは、大変良かったですし、良い資料です。これを拝見して、自動車を持たない本土移住者の苦勞を改めて知ったのは大きいです。こうしたデジタル資料もデジタルアーカイブによる公開がもしくは公文書館での所蔵公開してほしいものです。ただ、鉄軌道計画には、やはりバブル経済期の能天気な空気をいささか感じるの、困りものですが・・・。
- ・ 県民の意見を聞く活動をされているのは、とても素晴らしい事だと思います。さらにもっと身近に活動されると意識が高まって良いのかと思います。

## ■県内の専門家や青少年、子育て世代など幅広い年齢・属性の住民から意見を聞いてもらいたい。

- ・ 仕事ができる人が圧倒的に少ないと沖縄に移住して感じている。これは、政策決定権がある60代や50代などの人達が、昔からの慣習でやっている事が多く、今のビジネススタイルにあっていないと思われる。20年・30年後を考えると、若い世代を参画させ、決定権を与えるべきと思われる。
- ・ まちづくりの為にアイデアをたくさんの人に聞いてほしい。
- ・ 世代ごとに異なった意見があると思うので、様々な年齢の方に意見を聞くといいと思います。
- ・ 真のニーズをもっと掘りさげて研究すべき。
- ・ まずは地域住民の意見が一番。
- ・ 南城市に住んでいますが、この将来の交通体系を見ても、恐らく南城市は恩恵を受けることもないように思います。拠点地域以外の意見も集約し、取り入れてほしいと思います。
- ・ 都会在住者（那覇）と、地方在住者（名護）に利用してもらっての意見の反映。
- ・ 車しか乗らない人の意見をもっともっと集めること。
- ・ 鉄道がある他県の人からの話を聞いたらいいかも。
- ・ 車を持つことの出来ない人達の行動できる範囲が広がるのが、期待できるので、幅広い人達の意見をもとめ、みんなが利用しやすいように整備して欲しいです。
- ・ 専門家からの3つの提言を参考にして議論してほしい。
- ・ 中部圏内に住んでると理解できるが、今ヤンバルに住んでいて、どうしてほしいのか意見が出せない。
- ・ 県内以外にも、県外から観光で来る方にも意見を聞いたらいいと思う。
- ・ 地域住民の生の声。必要性。沖縄に居住していない専門家には、わからない実態が沢山ある。また、通勤族の役所の人などが中心となって話を進めないでほしい。住民の声を尊重して！！
- ・ 専門家の意見
- ・ 建設の際の安全面、今後利用するであろう人々の意思。
- ・ 利用者がいないと、こういった活動があっても実現することができないので、市民の声・意見をもっと集めたいと思う。
- ・ 運用可能になった時、実際に利用する世代の意見を尊重すべきだと思う。
- ・ 県民以外の観光客等の意見も参考になるのではないかと考える。実際に日常の列車交通利用者であることから。
- ・ とりあえず県民の意見をとことん聞く等・・・。
- ・ 地元の人の意見を取り入れることも大切だと思う。（観光視点だけでなく）
- ・ 沖縄で暮らしている方々の意見など。  
もっと多くの資料が必要
- ・ 住民の意見の尊重
- ・ 利便性、観光と高齢化に伴う県民の生活の足として北部地域の声をあげて進めてもいいと思う。
- ・ 1人1台、車を持っている沖縄県で本当に鉄軌道は必要なのか。このアンケート等1人1人の意見を聞くこと。
- ・ 利用者の意見をもっと聞く。（自家用車に頼れない高齢者の意見）

- ・ 学生や自動車を持っていない人、運転できない人の視点が必要。その場合、バスと電車の頻度などを調査するべきではないだろうか。
- ・ 市民の意見聞いた方が良い。特に北部の方に。
- ・ 様々な業種からの見解が必要。
- ・ 用途に合ったこと。調査（声を聞く）をしていかなければと思います。
- ・ 県外から沖縄に移住してきた方の視点も聞くと思う。県民（もともと沖縄に住んでる人）の視点とはまたちがうと思うので。
- ・ 子供たちの夢、子供たちの意見
- ・ 市民の意見を聞く。
- ・ 人民の意見を多くとり入れてほしい。
- ・ 将来の社会を担う子供達の意見を確認することも、意識付け等の点からも有効な方法ではないか。
- ・ ●●さんの意見等、新聞を読んで関心があったが、「県はあまり意見をきかない」とあり、「どういうこと！」と感じました。
- ・ 若い人、子供達の考えも聞くべきと思う。
- ・ 本島～離島含めてパブリックコメント等求めて多くの県民の意見を聞く。
- ・ 国債の問題等、国、県、市町村の財政現状は厳しいので、各レベル（国、県、市町村）の様々な問題について多くの人の意見を聞き解決し行っていただきたい。
- ・ 鉄道ができるのはすばらしいこと！！だけど理想と現実のギャップは確実に存在します。失敗の許されない事業なので広く意見をきき、検討してください。
- ・ 県民以外にも、いろいろな意見を受け入れ、慎重に検討していくことが必要。
- ・ 県民一人一人がきちんと考えるべき事だと思うので、こういうアンケートも大事だと思います。ぜひ実現にむけてみんなで頑張っていきたいものです。
- ・ 2013年より沖縄県民となりました。住んでみて、バスの利用者があまりにも少なくびっくりしました。多分バス停の間隔が長いので目的地から離れてしまう事が原因だと思います。特に市内はもう少しバス停を増やし、市外バスのバス停と違う場所にしてもよいと思いました。台風の時だけ公共交通が不通との理由で休んでいる良いわけのように使用されているのがとても残念です。（京都府のバス運行をご参考にするとよいかもしれません。）
- ・ 南部の沿岸線と那覇→具志頭への軌道系交通システムを導入して下さい。

## ■幅広い県民の多様な意見を聴き取れるよう、様々なツール（手段）を使って意見を言えるようにしてほしい。

- ・ アンケート送信時に、回答者の情報を必須項目とする。  
\*フェイスブック利用可  
●回答者の情報  
姓名  
年齢  
居住地  
電話番号  
メールアドレス  
職業
- ・ アンケートを記するのに時間がかかってしまう。立ち寄り人が少ない。→場所再考
- ・ 鉄軌道に予算投入は間違いない。高速バスを増やしてモノレールとつなげばいい。税金は次世代育成などに使うべき。鉄軌道なら税は払いません。
- ・ 多くの市民の声を拾える機会をもっとつくってほしい。
- ・ 公共の場所や病院等、色々な所でアンケートしてみたい。
- ・ 移住者（県外・県内とも）の動向、意識調査
- ・ 専門家だけでなく、一般市民のアイデアを取り入れるような場所、機会を設けてほしい。
- ・ もっと色々な意見が聞けるようなアンケート、学校や会社単位などを利用して調査してみるのはいかがでしょうか？全県的な取り組みになるようにしてほしい。まだまだ周知が足りない気がします。
- ・ 本島～離島含めてパブリックコメント等求めて多くの県民の意見を聞く。
- ・ もっと情報交換を身近にできないか？
- ・ 学校関係にもアンケートを実施したらよいのでは。
- ・ 可能な限り、市民の意見を聞く場を増やす。参画の意識がある方が愛着もわく。

## ■アンケートの問いかけがわかりづらい、何に対する意見を求めているのかはつきりさせた上で意見を募集してほしい。

- ・ 以前からこのアンケートに関し、漠然とし、本気度を感じなかったので、適当に答えていました。そういう人も多いのではと思います。
- ・ 良いと思いますが、質問の理解に苦しむ。
- ・ この質問の意味がわからない。
- ・ 「評価の視点」ってどういう意味？アンケートへの質問はもっと簡単なことばにすることだと思う。
- ・ もっと生の声がわかるように、質問を考えて下さい。
- ・ 【Q5】将来の姿の実現に向けた、おきなわ鉄軌道ニュース5ページのような公共交通に関する対策についてどう思いますか？や、【Q6】どのような評価の視点が必要だと思いますかが答えづらい。
- ・ ランニングコスト
- ・ 交通渋滞の緩和になると思います。
- ・ 沖縄県は、評価の視点が全て設定されてから、この公共交通の工事に着手する考えですか。そして、全て設定されるのはいつごろの時期と考えていますか。

### 小分類 意見への対応

#### ■多くの県民の意見を反映しながら、検討を進めてほしい

- ・ みんなの意見を反映させてほしい。
- ・ 多くの県民の意思を反映して下さい。
- ・ 県民の声に耳を傾けながら、しっかり考えてほしいです。
- ・ 通勤などで使用できると、渋滞や環境汚染の問題も改善できると思った。

### 中分 検討体制

#### 小分類 検討の体制

#### ■検討の場には、鉄道会社等、民間から専門知識を持ったメンバーを加えてほしい。

- ・ ない
- ・ 自動車税を高くしたら、車を持たなくなると思います。そうすると、公共交通が大活躍すると思います。
- ・ 安かったらいい（100円とか）。
- ・ すでに整備されている東京の専門家や従事者の方々の視点が必要。県民が多いとあまり効率的に出来ないイメージがあります。
- ・ 鉄道に詳しい「●●●●●」氏をプランニングメンバーに入れて下さい。彼程、熱意のある人間はいないと思います。
- ・ 交通の便も良いと思います。
- ・ 渋滞がとてもしらいなわけじゃない。
- ・ 沖縄近くの離島にも開通して欲しい。

#### ■バスレーンなど交通規制に関連する施策では警察との調整が大変だが、交通管理者とのかかわりはどう考えているのか。できるだけ早く関係機関に加えたほうが良いのではないのか。

- ・ （市町村会議）  
バスレーンなど交通規制に関連する施策では警察との調整が大変だが、交通管理者とのかかわりはどう考えているのか。できるだけ早く関係機関に加えたほうが良いのではないのか。

#### ■広く市町村やその市民との協議の上でプロジェクトを進めてほしい。

- ・ 地域のニーズを正確に把握する。
- ・ 予算と各地域の意見が必要。
- ・ 広域市町村と協議しないまま決めているのはおかしい。
- ・ 市町村意見を重視。
- ・ 市町村民の声を取り入れること。
- ・ 絵空事ではなく、本当に実現できるよう国、県、各市町村が手をとってすすめていく事を願います。
- ・ バスなど公共交通機関との連結、運行間隔連動で利便性向上すべし。  
各地が足の引っ張りあいにならないようにする。  
米軍施設縮小。
- ・ うるま市からはバス、車を利用して沖縄市まで行かないと乗れないのか。せっかく多くの税金、補助金等を使って導入していくと思うので大衆心理の様な一時的なものにならないようにと願っています。

- ・ 東側にもできて欲しい。
- ・ 集計は琉球大学、●●研究室へ。
- ・ 便利になることや、公共交通が整備されることによって、自動車利用が現在より減ることが期待できるのであれば、それは賛成できますが、北部や沖縄、島全体の自然環境が今以上に破壊されることがあってはならないと思います。環境を一番に考えた整備をお願いしたいです。
- ・ 他府県の住民は、移動の際の時間を、量的な移動、安価な料金、安全性など、様々な鉄軌道の恩恵を受けています。沖縄県民もその恩恵を受けても良いのではと思います。

## ■フィーダー交通については、市町村も巻き込んで検討を行うべき

- ・ (関係機関等会議)  
フィーダー交通については、市町村も巻き込んで検討を行うべき

## ■その他

- ・ 糸満市から名護市までは、鉄軌道を前提とすることに賛成です。そのほかの路線も、鉄軌道が望ましいと思います。バスより鉄軌道の方が乗り心地が良いし、ガソリンエンジンよりも地球環境にも良いので。<専門家からの一言>に一言あります。「県民一人ひとりが公共交通を積極的に利用していく事が前提となる」とありますが、私はこの考え方に反対です。新設される公共交通が、利用者にとって不便な場合は、私は公共交通を利用しないで、自家用車を利用します。政治は、国民・県民の為に、便利な乗り物を作るためにあるのです。この専門家の方の意図には「行政が肅々と進めているのだから、県民はそれに従って積極的に参画するべきである」があるように思います。この文章は、言葉の使い方が硬すぎます。日常の言葉やテレビ・ラジオのニュース報道などで使用されている、一般の人にわかりやすい言葉を用いた方が、私は理解しやすいし他の方にとっても理解しやすいのではないのでしょうか。それとも理解できないのは、私だけかもしれませんが。
- ・ 鉄軌道を導入して、皆これを利用しろでは、まるで共産国みたいでいやですね。
- ・ 個々の住民の意見聴取により鉄道建設のコンセンサスを得ることは、車社会に浸り切っている県民からは不可能だと思う。長期的な環境問題より、目先の利便性を追求するエゴな発想からは脱却できない。公共事業はある意味、行政の強権力を以て進める必要があると思う。

<b>大分</b>	<b>現状及び課題、将来像、評価の視点について(ステップ2)</b>
<b>中分</b>	<b>現状・課題について</b>
<b>小分類</b>	<b>陸上交通について</b>

## ■バス停上屋、便数や運行時間、定時性等バス等の利便性に課題がある。

- ・ 良いが、渋滞、バス料金が高い！新しいバス停も日除けになっていない（透明で意味ない）。
- ・ バスレーンの延長については、結局あまり変化がみられない。車線が3本しかないので守らない車両があっても仕方ないかな、と思う。  
バス会社も意欲が見られない。モニターに応募したものの、来社要望の連絡は急だし日程も一方的、メールの返信はざりざり、会社の場所や住所すら通知がなく、まじめにやる意識はないんだとがっかりした。乗客のマナーの悪さにも驚くが、バス会社はそこも対策するべきだと思う。
- ・ Q5、Q6に関して（鉄軌道ニュースP5、P6参照）がネット上のどのページのどこを指しているのかわからなかったです。
- ・ 早くナゴまで電車を通して欲しい。バスは始発が遅い。本数が少ない、時間が読めないなどで通勤に使いにくい。本気で導入を考えてほしい。
- ・ バスが定時通りに来ることを解決しないことにはすべて上手くいかない。
- ・ 鉄道が開設されない間は、車を利用しないという事は無理だと思います。バスの時間があてにならないし、料金が高い（本土に比べて）。
- ・ 西海岸地区に重きを置かざるを得ないのは理解できるものの、東海岸側の効率的な移動について、既存のバス交通では時間の正確性を欠く為、配慮してほしい。
- ・ バスも交通サービスに関しては、時間のずれがある事が一番の問題だと思います。それに関する対策をしっかりときたら、今後につながると思います。
- ・ 早く便利に移動できると、とても嬉しい。バスだと時間通りに乗れないとか、バス停暑いとか、乗る気しない。
- ・ 現公共交通のバス（時間不規則、乱暴）の為、本土なみになれば利用すると思う。
- ・ 長期の施策が実現しても、バスを利用しようとは思わない。時間が正確でないのと、駅と違って、バス停は居心地が悪い(狭い、歩行者への気遣い)。車移動からバス移動に変えるメリットがない。モノレールは駅が家の近くにあれば利用したい。
- ・ バスは時刻表通りに運行できるなら、利用者も増えると思います。観光客も利用すると思います。
- ・ 道路の使用だと時間を守ることができない可能性が高いので、バスは使用しにくいのでは。
- ・ バス通勤なので、もう少し公共交通が増え、定時交通ができれば利用者が増えるのではないか。
- ・ バスをもっと増やして、時間通りにきてほしい。
- ・ バスがいつも時刻通りに来なくて遅刻することがたまにあるので、今スグにでも導入して欲しいです。

- ・モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物美術館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中で交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるというのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティーバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・沖縄は車が多いので、定刻通りにバスが来ない事が多い。なので、バス終日専用レーンなどができるのはよい。
- ・バス等も遅れてるのが普通なので、改善するべき。
- ・車社会から離れ、いつでも電車？に乗れる社会がほしいけど、バスの待ち時間は守られてないのだからいらする。
- ・私事で恐縮だが、この4月に東京から転勤してきた私にとって、公共交通の脆弱性（時間通りに来ないバス、マナーの悪さ（多くがレンタカー？）のマナーの悪さ、慢性的な渋滞には閉口しており、頻繁に5kmの道のりを徒歩で通勤している。私自身、公共交通の専門家ではないが、個人的にフィリピン、タイ、北京とアジアを7年以上渡り歩いてきて、それぞれの都市交通の変遷に触れたことがあること。また、趣味である自転車で本島内を回っていること）もあって、沖縄の都市交通は、辛くない方をさせていただくと、発展途上国並であると感じている。いろいろ感じることはあるが、とにかく那覇（或いは糸満あたり）から名護までの鉄道敷設は、是非とも実現していただきたいものと考えている。もしつまらない意見でも参考にしていただけるなら、喜んで協力させて頂きたいと思っています。
- ・都心などのようにバスが正確に運行できるか。それにより結果が大幅に変わると思います。確実に沖縄への観光客は増え続けているので、レンタカー以外での観光の手段は必要。観光の1つとなる乗物になると尚良いと思います。（箱根ロマンスカー-etcのように）
- ・バスは時刻がズレてしまうので、早く行って待ったりして大変。時刻通りになりませんか？
- ・バスは距離が長く、遠くまで行きすぎだから時間通りに来ない。短い区間をピストンしてほしい。小さいバス何回も。（とくかくバスは時間通りに！）
- ・沖縄の公共交通（バス）の時間が、時刻通りに運営されていないのに疑問を感じます。
- ・バス料金も高く感じ、時間もバラつきがあるので利用価値がないため、よくわからない。
- ・早急に実行してほしいです。（中部くらいになると、バスが遅れたり、いつバスが来るのか？と思うと利用しにくくなる。）
- ・車だけではいろいろな限界があると思います。今のバスは時間も不規則だし、高いし利用しづらい。もっと住みやすい沖縄になってほしいです。
- ・鉄道整備の為に最も重要な観光資源である自然環境が破壊されます。これを防ごうとしてそれに金も必要になります。しかし自然破壊の防止は完璧には出来ません。鉄道は必要ない。
- ・採算がとれるのか。
- ・早く実施されることを望みます。
- ・頑張ってください。
- ・現状は不便であり、もう少し便利な交通であれば良い。
- ・沖縄全体を宝箱とみなし、宝石をちりばめたような100億円の夜景が流れ移りゆく原石の風情を満喫出来る夜行列車（ブルースカイ）の運行。
- ・いいと思う。バスは乗り方（〇番はどこ行きなのか等）が難しいのでガイドを充実すると利用者が増えるはず
- ・今、現在バスを毎日利用していますが、大変困っています。公務員のためのバスって感じです。お年寄りの為のバスにして下さい。
- ・自家用車利用から公共交通利用へ転換を促す魅力ある取り組み。（今から取り組んで欲しいこと）
  - ①ある方からの情報、アジアのある国では通勤時、混雑緩和のため一人だけ乗車の車のはりいれ禁止。沖縄も強行したほうが良い。地球温暖化防止策の一つでもあると思います。
  - ②バスやタクシーに補助をだして、交通網を完全に整備お願いします。（高齢者等のため、あるいは通勤時間節約のため）高校生の送りに自動車が活躍しているのは、バスだとしても早く家をでないといけな。早朝授業をうけるのに通学に労力をつかわせない親心が一つにあると思います。
- ・鉄道は短時間で良いが、バスの場合歩道多く、目的地につくまで5~6倍も時間がかかる（待ち時間も含めて）。
- ・鉄道は賛成。ただバス、モノレールが利用されにくい現状や背景をとらえないと、鉄道も利用につながらないと思う。
- ・沖縄移動するには車がないと観光もショッピングも公園に立ち寄るのも難しいです。子供の国や北谷などに足をいつものばしますが車がないと楽しめない。美ら海に行くには1日ばかりだからほとんど行くことが出来ない。
- ・本島外の者、高齢者等にも利用しやすいような案内がほしい。バスターミナル等、大変わかりづらい。また、悪天候の時、待合所で待ってられません。雨よけ、ベンチ等の充実。

- ・ バスを利用しているが、市外バスの便数がどんどん少なくなっている。
- ・ バス停だけの張り出しでは駅までのルート時間が高齢者にはわかりづらい。よりわかりやすい道しるべなり、看板を。
- ・ 沖縄の渋滞を緩和することにつながると良いです。
- ・ フィーダ交通の利用促進のためにも、ぜひともバス停等に屋根を付けて下さい。炎天下では利用する気にはとうていありません。
- ・ モノレールの駅と駅が近すぎる。
- ・ 現在のモノレール、ないよりかもしれませんが、くねくねと曲がって敷かれており交通対策の視点からは駄目。全体の都市計画を見直して、都市間を結ぶ鉄軌道、それを補う鉄軌道で見直した方がよい。
- ・ ①バス、路線図を南部圏、那覇市内、中部圏、北部圏にする。那覇から中部まで走る路線は不便。②バスレーンというよりもバスはどこでも優先車両とすべき。割り込みOKなど。
- ・ バスをよく利用しています。バス停にバス時刻表がない所（取られた、破られた）もよく見かけます。年寄り（一番バス利用するか）は、携帯等持ってないので、バスナビ利用できません。各バス停、1年に1回は確認して貼ってほしいです。
- ・ 県外から来るとバスは乗りにくい。
- ・ 少しずつ公共交通の状況が改善されると良いと思う。
- ・ バスはもういいかなと思う。
- ・ 公共交通の改善（特にバス）。
- ・ 既存の公共機関の利便性を向上させるために、利用者の意見を聞く場があればいいと考えます。
- ・ バス停で快適にといっているけど、それは那覇だけ。沖縄市は快適じゃない。もっと説明、分かりやすくしてほしい。
- ・ 今ある交通手段（バス）の改善をもっとしてほしい。
- ・ もうすぐ定年、名護で生活する予定ではあるが、バスでの移動が不安である。環境面においてはとても良いことである。
- ・ 夏にバス停で待つのは厳しい。屋根がないので。気持ちよくバス停で待てるようにしてほしい。
- ・ 名護⇄本部までのバスが1時間に1本なので結局、車を利用してしまふ。
- ・ 高速バスはICをすべて回るので、思ったより時間がかかるので何らかの対策をすると、時間短縮する。
- ・ バス停は沖縄市ではまだ快適にはなっていない。沖縄全体をもっとよくしてしてほしい。沖縄是那覇だけのものではない。
- ・ まずはバスで便利にして。
- ・ バス停にベンチをつけたり、屋根をつけてほしい。そうすればバスを利用しやすい。
- ・ 交通サービスが少ない。
- ・ 早く作ってほしい。  
バスが高い。2千円かかる。  
時間がかかる名護まで。  
地元、観光客のために、将来のために作るべき。
- ・ バス（公共交通）を利用する人が増えて渋滞緩和にされると思うが、バスの中は混雑で身動きがとれず、次席に乗る人が乗れなくなる事のないように、台数やしきみ作りをしてもらいたい。
- ・ バスを利用する事がほとんどない（全くといっても良い）。浦添から（仲間、前田）のバスの本数が少ない等があり、上記の様になっている。
- ・ 普段から、バスはすごく利用しづらいと思っておりました。  
バス停に屋根がなく雨天時、日差しの強い時に待てない。  
表示もすごく分かり辛い。乗った後も、支払方法（前払い・後払い？）分かりにくい。車を使わず公共機関を使えばそれはすごく有難い事なのですが、とにかくバスは使いたくても使えない！
- ・ 現状は不便であり、もう少し便利な交通であれば良い。
- ・ これは公共交通の計画であるが、機関分担に重要な自転車の視点から本島一周の自転車専用レーン計画を切に希望します。
- ・ お年寄りや幼児（子連れ）の方が、楽に移動する交通（公共交通）であってほしい。
- ・ 那覇、名護に「限らず」南部もよろしく。
- ・ 将来の実現に向けて早くできて欲しい。
- ・ （県民会議）  
バスも不便であるが、バス停の位置も利用に不便な箇所にある。
- ・ 県は、バス利用者が減っていると問題化していますが、バスを利用したくても利用しない理由をきちんと調査して、オープンにして欲しい。バスに乗るための環境がよくないのでは？上屋等が整備されていない。
- ・ 早急に実現できれば良いと思う。
- ・ 駅まで行く距離が長いので、車を出さないといけない。中心だけのコースは。無駄遣いは絶対反対。
- ・ 私は戦後70年間バスを利用しています。高速バスや都市モノレールを糸満まで延長して下さい。



- ・ バスレーンの拡大やICカードの導入とか良いと思う。モノレールは車両を増やして欲しいかな。
- ・ LRTで定時性が確保され、屋根付きのバス停ならば、真夏の利用も可能と予想。
- ・ バス。路線バスの時刻表や路線図が、もっと身近で手に入るよう、大型Shopや役所に常備しておいてはどうか？
- ・ 普段バス移動をしています。運転手の方のマナーが悪かったり、時間通りに来ない事が多々あるので、改善できると良いかなと思う。  
あと、バス停にも英語表記やどこを通るのか分かりやすく書いたマップあれば良いと思う。よく外国の方が固まっているのを目にします。
- ・ バス停を快適に。
- ・ (県民会議)  
バスの利便性が大きな問題としてあげられる。
- ・ (県民会議)  
バスの本数や停留所が少ない、渋滞、税負担、後世への意識、外国人への対応、CO2、フィーダー交通、災害時の駐車場などについて多くの意見があげられた。
- ・ (県民会議)  
ゆいレールはスピードが遅く、スイカが使えない点、バスは定時がない点が問題。
- ・ (県民会議)  
具体的には本数が少ない、最終が早い、空港からの連絡が悪いなどがあげられる。
- ・ (県民会議)  
観光で遅い時間に沖縄についてた場合、北部のホテルに行くには高速バスが19時に終わることもあり、タクシーかレンタカーでしか行けない。

### ■便数や運行時間、定時性、経路等バス等の利便性に課題がある。

- ・ (県民会議)  
特に便数や運行時間、定時性、経路等、バスの利便性に問題があるとの指摘が多かった。

### ■交通手段間の乗り継ぎが悪く、高齢者、観光の観点から課題。

- ・ (県民会議)  
交通手段間の乗り継ぎの悪さについても指摘がなされ、高齢者の利用、観光の視点から交通について議論された。
- ・ (県民会議)  
フィーダー交通の接続の悪さが一番目につく。観光客が空港から北部に移動は連続的でない。
- ・ (県民会議)  
バス・モノレールの接続が悪く、バスは定時性がなく、本数が少ない、目的地までの路線がないなど、接続、時刻、便数、経路が大きな課題としてあげられる。
- ・ (県民会議)  
渋滞回避でバスを利用しても、定時性が低い、乗り継ぎがうまくいかないなどの問題がある。

### ■現在の公共交通の利用料金が高額である

- ・ オキカの割引率が悪い。
- ・ モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物美術館などといった公共交通機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用しても構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中で交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるというのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティーバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・ バス利用者です。オキカの割合率をモノレール程度にしないとメリットが少ない。
- ・ バス通勤しているが、回数券が無くなったのは非常に残念でした。割引率が全然違う(>\_<)
- ・ P5にあるように、幹線地域の利便性は向上すると思います。幹線以外の地域では、同時に従来の面的広がりを持つ公共交通機関を残しておいて下さい。そうしないと、地域間格差を生じさせかねません。「オキカ導入」については大変困りました。これまでの割引の復活を求めます。
- ・ 公共交通を推進すると言っておきながら、回数券など使い易い割引サービスを撤廃するとはどうでしょうか。バスの中で簡単に購入できる1000円回数券もあった方が良くと思います。
- ・ バスの回数券がなくなりオキカ導入、割引率が下がり、ますます車へ移行。南部民は鉄道できても最初だけ物珍しさで乗ると思いますが、鉄道駅に無料の駐車場作りますか？税金使わないで下さい。
- ・ 公共交通機関を利用することが市民に得だと思わせるようにならないといけない。  
過去に東京都の世田谷線（東急電鉄経営）において実施されたICカード導入の試験運用が大変興味深かった。乗車時の曜日や時間帯毎に設定されたポイントがICカードに蓄積され、カードへのチャージ時に金額に加算されるというもの。  
要は乗れば乗る程運賃が安くなるという制度だった。  
OKICA導入により、バスの回数券廃止、定期券の割引率低下、OKICA自体には割引も殆ど無しという現状では、バス乗車率を改善する後押しに全くなっていない。カードシステムの導入費用を利用者負担させようという態度では、いくら旗を振っても市民は着いて行かないのでは？
- ・ OKICAの割引制度、サービス等も充実してほしい。
- ・ オキカが導入されているが定期券の値上げが著しい。所得も低い県民をさらに苦しめている。改善して欲しい。

- ・ オキカは、中部に住む人には、お得感はない。子供の通学で回数券を利用していたが、オキカになり、割引が大幅に減り、むしろバスより自家用車で送った方がよい事に私の周りでも「回数券だけでも残してほしい→又は、同等くらいの割引率でオキカ（学生用）を利用できるようにしてほしい」と、「5000～10000円未満で100pしかつかないなら車で送迎した方がいいよね」との声が多数です。このままでは、むしろバス利用者は、ますます減ると思います。利用者として一番考えるのは、料金ですよ！
- ・ 早期実現希望です。
- ・ 現在、バスレーンの延長がなされているが、道路整備が不十分でとまどっている部分もある（安謝⇄勢理客間など）。西州⇄牧港間の道路ができてからで良かったのでは？今後も、別ルート確保ができてからにしてほしい。
- ・ 是非積極的に推進してください。
- ・ とても期待している。県北部には魅力的な観光資源が多いが、移動コストとアクセス時間が観光客の足を遠ざけていると考える。また、住民としても那覇やその他の地域とのアクセスに不便を感じている。早く実現してもらいたい。短・中期と長期とは具体的に何年のスパンなのかはっきりと計画を示して欲しい。
- ・ とにかく、那覇市と沖縄市と名護市を結ぶ、鉄軌道による動線を作り出すことが一番大切なことである。定時性、低料金、環境性に対応できる交通では、LRTを含んで鉄軌道以外にはないと思える。
- ・ 田舎の方はバスの数も少ないのにバス代が高過ぎ、子供を学校に通わずにもバス代が家計を圧迫その辺も考えて欲しいです。
- ・ 路線バス・モノレールはどんなにサービスが向上してもマイカーより不便で、運賃も高いので、シンガポールの様に「リストリクテッドゾーン」を設けるべき。
- ・ 良いが、渋滞、バス料金が高い！新しいバス停も日除けになっていない（透明で意味ない）。
- ・ 実際は、バス定期値上げ、回数券廃止と日常でバスを使う人にバス離れを考えさせるような現実のほうが目立つ。
- ・ 鉄道が開設されない間は、車を利用しないという事は無理だと思います。バスの時間があてにならないし、料金が高い（本土に比べて）。
- ・ バスは交通費が高い！！それよりも安くなったら乗りたい。名護までより、美ら海までは必要だと思う！
- ・ 那覇一名護間は離れていて遠いというイメージ。公共の乗り物が短縮されることは、良いことです。1時間の所要時間となれば、お年寄りや弱者の負担も減り、行き来しやすくなるのが魅力的ですが、料金や安全性が心配です。
- ・ いくら公共交通機関を推進しても、料金が高くは意味がないと思う。実際、バスの回数券が廃止になって、片道でも送迎した方がいいねと高校生の子どもと検討中。定期も高くなり、バスに乗るのがますます減ると思う。なんでOKICAなのか分からない。利用者メリット何？
- ・ 公共交通の拡充は望ましいが、私営でなく、県公営により、県民及び観光客の利便性に配慮し、安価な料金設定を望む。  
※ICカード導入は、事実上値上げ。対策して下さい！！
- ・ 現在の公共交通機関だとかなり時間もお金もかかるので、鉄軌道が導入されることはすごく良いと思う。
- ・ 沖縄は交通機関がとても不便です。現在、文化活動が県内ではとても盛んですが、時間と交通費がとてまかかります。
- ・ 那覇から名護に行きたくても交通がバスしかなく、それも本数が少なく金額が高い。
- ・ 乗車賃の改善。
- ・ 内地のように歩いて、駅やバスの利用は健康的にも良いことだと思う。でも、モノレール、バスの運賃を安くして利用を多くの人にしてもらうことも必要では？
- ・ 今回のオキカの導入で、ますます公共交通機関からの利用者減少（回数券の廃止等の実質的な値上げ）が危惧されます。県は、もう少し積極的に公共交通機関の改革に意見するべきではないでしょうか。私も来月から、車通勤を検討しています。また、観光客の利用促進からも、全国で利用可能なICカードを導入すべきと考えます。（レンタカーの減少につながるのでは？）
- ・ ぜひ車社会から変えてほしいです。沖縄の大衆交通は日本内地より発展が遅すぎます。私免許がないので、どこに行くのも不便です。運賃が高いし、バス路線が少ないです。（モノレールの延長もまだまだです）しかも分かりにくいです。よりよいため、がんばってください！応援します。
- ・ バス・ゆいレールは運賃が高価であり利用しない。  
バス会社等の経営難→運賃の値上げ→利用者の減少→バス会社等の経営難…の悪循環。  
県外の事業者と比べて沖縄のバス乗務員は対応が悪く、民度がかなり低い。これも客離れの要因の一つ。  
鉄軌道は運賃を安価にし、乗務員の丁寧な対応、迅速な輸送を確保すれば利用者はいると思う。それでもやっぱり沖縄は車社会から脱却できないと思う。
- ・ 家族で公共交通を利用すると金銭的負担の増加が考えられ。外出の際は荷物などの事を考えると、公共交通の利用はデメリットの方が多く感じられます。
- ・ 幹線の単一太線だけではなく、枝がそれ相應張りつけられたものとなれば利用者は特定され、衰退する。使う車両は、それ自体が見せ物であり、車両を使うのは一つの遊び方であり、ファッションであり、といった要素を入れたらどうだろう。料金は、タダの路線と有料と併用してもいいのではないか。（※首里から市内（国際通り経由）ホテル間。おおいに関心があります。新しい乗り物はそれ自体が広告であるようにする。他国からも注目視察されるような。県民が、他に向かいそれを自慢持てるような。色彩も奇抜であってよい。そして、何はともあれ利用を促進を図るためには、県民の利便を良くすることです。アクセスをよく（便数を多く）料金はそれ相應でよい（値段があがってま）。実現すればぜひ利用したい。
- ・ 結節点と各町村内の循環バスを制度化して低料金で利用出来ると便利かと。

- ・ バスを毎日利用している私から、バス運賃が高すぎる。たとえば、那覇市内から那覇に近い南部に行くのに、市内 ¥230の往復、市内から南部へ ¥330の往復。年金生活者気軽に利用できません。又、遠出も出来ません。(例、平日名護の旭川の友人を訪ねたいと日々思っていますが、那覇⇄名護間 ¥4000、名護から旭川までタクシー ¥3000 約。少しして県外へ行ったほうがまたいいと思い、旭川の友人のところは手紙が主です。(飛行機は格安航空券ばかりです)  
県内の橋でつながっている離島も行きたい。でも、運賃の高さには一人旅の気軽さはとても無理。高齢者の外出にぜひぜひご配慮!!  
愛知県には一人 ¥200だせば、タクシーの相乗りというシステムもあります。  
県外には高齢者にバス、地下鉄の乗車運賃の配慮もあります。(65才以上の所も70才以上の所も) オキカは高齢者への配慮としては冷たいです。  
現在のバス停の時刻表も一回はったらそのままではなく、定期的に巡回してはりかえて頂きたい。風でとんだり、半分やぶけたりです。
- ・ バスレーンの強化は良いと思いますが、長距離でのバス賃をもう少し安くしてもらえる補助金はないのでしょうか。沖縄市～那覇までバス賃往復約2000円、一ヶ月(22日出勤として)4万4000円、1年で52万8000円、5年で264万円、新車が余裕で買えます。バスに乗る気になりますか?
- ・ 年金弱者に対して、料金をもっと低く抑えてほしい。外国に比べて大変、高額です。
- ・ バス料金が安く感じています。バスレーン延長したところで、自家用車を出さずにいられない方々の苦悩などを考えてほしい。バスを利用することで、ポイントなどがつくようなシステムを入れてみてはどうでしょう。
- ・ バス賃が高いので、鉄道にしてほしい
- ・ 公共交通を利用するには、料金が問題、中部から、北へ南へワンコイン(500円)で行けたら、もっとバスを利用するのだけれど・・・。
- ・ ぜひ沖縄の公共交通をもっと盛んにして欲しいです。本当は利用したいのにバスもモノレールも運賃が高くて使えないのが現状です。もっと県民が利用できるように考えていただきたいです。県民の生活に寄り添って欲しいです。
- ・ バス料金も高く感じ、時間もバラつきがあるので利用価値がないため、よくわからない。
- ・ 早く作ってほしい。  
バスが高い。2千円かかる。  
時間がかかる名護まで。  
地元、観光客のために、将来のために作るべき。
- ・ 車だけではいろいろ限界があると思います。今のバスは時間も不規則だし、高いし利用しづらい。もっと住みやすい沖縄になってほしいです。
- ・ モノレールなどの料金を安くしては?
- ・ 鉄軌道整備の為に最も重要な観光資源である自然環境が破壊されます。これを防ごうとしてされに金も必要になります。しかし自然破壊の防止は完璧には出来ません。鉄軌道は必要ない。
- ・ 特になし。
- ・ なるべく早く。
- ・ 電車で那覇～名護間1時間はかかりすぎ。快速で45分以内にしてほしい!

## ■現状はクルマ以外の選択肢が無く、車利用による交通渋滞、健康、飲酒問題等について意見が出

- ・ 良いと思います。沖縄は自動車に依存しているのでそれで健康づくりの為に自転車も推進して欲しい。
- ・ 車社会になっているのも公共の移動手段がないからだと思う。
- ・ 現在は、一部のみがモノレールの恩恵を受けており、バスも利便性はあまりない。利用したくても不便です。車に依存しない生活をしたい、車に頼らざるを得ない。
- ・ 観光客のアンケートで、鉄道の必要性は現実的でないと思う。
- ・ (県民会議)  
那覇市内はクルマも多く、駐車場が不足している。
- ・ (県民会議)  
現状はクルマ以外の選択肢が無く、車利用による交通渋滞、健康、飲酒問題等について意見が出された。
- ・ (県民会議)  
若年者、高齢者の交通手段が不足しており、家族や友人に頼っている状況である。
- ・ (県民会議)  
クルマ以外の選択肢がないことが問題。
- ・ (県民会議)  
現状はクルマに頼らざるを得ないという意見が圧倒的に多くあげられた。
- ・ (県民会議)  
クルマ利用に伴う影響として、健康への影響、渋滞発生などがあげられる。
- ・ (県民会議)  
交通マナーもまだ不十分
- ・ (県民会議)  
電車利用で飲酒の問題が解決される。

## ■交通事業者のマナーの改善等意識の向上等が課題。

- ・ 乗務員のサービス力も必要。

- ・ 名護⇒那覇が短くなるのは歓迎。  
バス四社のサービスがひどすぎるので、まずはバスの現状の改善を希望する。（時刻表より早く通過する。客への暴言など）
- ・ 良いと思う。つけ加えるなら、公共交通機関の清潔さも重要な対策の1つになると思う。あと、料金設定についても。
- ・ 北部まで短時間で行けると、多く足を運べると思う。又、バスも古すぎると思います。
- ・ 将来は那覇と東部沖縄市と西部名護と本部や北部へも期待する。
- ・ 良いと思います。ただ、1Pにあるように「鉄軌道導入の前提として、県民が公共交通への転換を本気で進める」という意識をどこまで上げられるか。にかかっていると思います。私は自動車を保有しておらず、今後も保有するつもりがありません。バスは今でも一部を除けば十分便利で、たいがいの場所はバスで辿り着けるし、以前に比べたらバスロケーションあり、オキカで支払いは楽で良くなっていると思います。ですが、私の周りに限って言えば、バスで移動していると言うと「えっ？」となります。なんでそう思うのか。恐らく不便という先入観があり、いくらかここ数年変わっていても、気がつかない。乗り方すらたまに聞かれる事がある位です。じゃあ、どの時期から不便と思ったか。学生が多く乗る路線を見たらわかりますが、子供に対する運転手のマナーの悪さに尽きると思います。バスの中での飲食はダメだと思いますが、ある中学生くらいの子がペットボトルを飲んでいました。運転手は飲食をしていると勘違いしたのか、インカムでバス車内全員に聞こえるように注意。バスの運転席までマイクで呼び怒っている。でもペットボトルを飲んでいただけです。たとえ弁当など飲食していても、インカムで怒鳴る事ではないと思います。周りの乗客も不快です。また、社内アナウンスは「運転中の着席」を注意しますが、たいがいはバスは乗車し席に座る前に、運転し始めます。子供には敬語が使えないなど、色々です。恐らく子供たち、お年寄りも含めてバス運転手のイメージは「怖い」が若干あると。その子たちが高校を卒業するタイミングで競って自動車学校に行く。それはこれまで不満に、不便に、嫌々利用せざるを得なかったバスから自分がいつでも気兼ねなく移動できる自動車に変えたいという気持ちもあると思います。その子たちが、今は大人になっている。いくら説明しても先入観で利用しようとは思わない、というのが現状だと思います。何が言いたいのか。子供たちに大人がちゃんとする。即効性はないと思いますが、地道に嫌々から、乗りたいに変えられたらいいと思います。
- ・ バスレーンの延長については、結局あまり変化がみられない。車線が3本しかないので守らない車両があっても仕方ないかな、と思う。  
バス会社も意欲が見られない。モニターに応募したものの、来社要望の連絡は急だし日程も一方的、メールの返信はぎりぎり、会社の場所や住所すら通知がなく、まじめにやる意識はないんだとがっかりした。乗客のマナーの悪さにも驚くが、バス会社はそこも対策するべきだと思う。
- ・ バスの料金表示が見やすくなるなど、改善されてはいるが、運転手さんが停車停留所の表示、アナウンスを流すのを間違ったりして、利用者が正しい料金で乗れなかったり、料金区分がわかりにくいなど、重要な点で不便。
- ・ 内地ではバスの運転手は運転の規範だが県内では逆。
- ・ バスにももう少しがんばってほしい。  
モノレールにも負けない実力はあると思いますが、サービス面で弱いと思う。運転手のレベルだったり、車内の環境だったり。
- ・ モノレール、バスを含め各路線への乗り継ぎがスムーズであることと、運転士（手）の乗客への対応が良ければ、公共交通機関の利用者は増えると思います。
- ・ バス、タクシーの乗務員の教育と福利厚生、観光立県の自覚と啓発が必要。（全県民含む）
- ・ 鉄道の導入には賛成です。バスの運転マナーも悪いことも多いので。
- ・ 観光立県である沖縄。観光客数が急激な伸び、早急な対策が不可欠。
- ・ わったーバス党の取り組みはとて面白い。  
時々バス運転手が子供達に優しくないことが気になる。ほとんどのバス運転手はやさしい！  
例：ランドセルを持っているのに中学生かと疑う  
乗るときのICカードからタッチして作動しなかったのに、降りる際に「どこから乗ったの？」と運転手がきき学生は「真栄原から」といったら「そんなバス停はない。次からは、そんなことをするなよ」といわれていた。  
公共交通（インフラ）を整備するのは大事だが、サービスの向上や人材育成もとても大事だと思う。「又来たい」  
沖縄になるようにしていただきたい。
- ・ バスの運転が荒いのでヤル気を出して欲しい。  
行き先表示を明確にして欲しい。どこ行なのか分りにくい。
- ・ 不便なのが沖縄の魅力だと思う。
- ・ モノレールの延長含め、鉄軌道計画に大いに期待しています。ぜひ成功させていただきたいです。

## ■ 交通事業者のマナーは改善されつつある

- ・ 高齢者が増々多くなるので、前よりバスも乗り降りを急がないやり方になっているので少しはよい。しかし、昔のイメージ（バスの運転手が急がして、あわてさせるやり方）が強いので、今はよくなったとアピールしてほしい。車しか乗ってない人達には、いつまでもその情報は伝わらない。

## ■ レンタカーが多い。

- ・ 車を持っていないので、とても嬉しく思います。旅行をするにも1人だとレンタカーは割高ですし、駐車場を確保しなければならない。気ままに旅行する安く移動するのに必要です。運賃が安いといいのですが。
- ・ バス会社の統一。レンタカー会社の抑制（レンタカー車の制限や車両をすべてハイブリット車や電気自動車へ移行させる。→環境配慮
- ・ レンタカーの削減は必要であろう。
- ・ レンタカーが多すぎる。是非導入してほしい。
- ・ タクシーとレンタカーが多い。

- ・ (4) 観光振興についてレンタカーは多すぎる。荷物をホテルなどに届けるサービスを充実させ、バス・モノレールで移動させる。
- ・ 観光客にはレンタカーが多い。
- ・ 観光と交通事情（レンタカーが多い）
- ・ 那覇市のベッドタウンの南風原、与那原、西原に電車が通らないのは不自然。3町の交通渋滞はひどいものです。はなはだしく不経済です。
- ・ 沖縄を全部結ぶ。環境を考えて作る。

## 小分類 現在の取組について

### ■ IC乗車券システムやバスレーン延長等、現在取り組んでいる公共交通利用促進の取り組みは良い

- ・ OKICAの導入はすごくインパクトが有り良いと思った。早くモノレールの延長が実現されるといいなあ。
- ・ 沖縄は車が多いので、定刻通りにバスが来ない事が多い。なので、バス終日専用レーンなどができるのはよい。
- ・ (県民会議)  
ゆいレールからの景色がよく、外国人にもバスが利用されている点がよい点としてあげられた。
- ・ (県民会議)  
良い点として、バスとモノレールが非常に乗りやすくなったという意見があげられた。
- ・ (県民会議)  
バス、モノレール、車などそれぞれ良いところがあります。良い点としては、「バス・モノレールは最近乗りやすくなっている」、「クルマ、タクシーは自由に色々なところに、時間の制約もなく移動できる」点があげられる。
- ・ バス待合空間が最近変わったのに気づきました。とても良いと思います。
- ・ 沖縄県民に住みやすいようにお願いします。
- ・ IC乗車券など便利なサービスが増えて嬉しい。
- ・ バスレーンの拡大は良かった。バスへのICカード導入は（回数券などの廃止）実質値上げ最悪の選択。しかも整理券の切り替えは運転手が手動で行っているの、間違えれば高く料金を取られます（実際何度もあります）。カードだと問答無用で引かれてしまいます。対策がされているとも思えませんし、本当に最悪だと思います。やらなきゃいけないのは分かっているのに、時間かけすぎでは？
- ・ バス交通サービスの拡充はともありがたいです。
- ・ ICカードでバスやモノレールが大変便利になりました。鉄道の導入にも期待しています。
- ・ OKICAの導入など、県は公共交通機関への対策に力を入れていると思う。
- ・ バスに対する様々な現状の施策はいいと思う。鉄道に対する採算性が心配。プラスになるように過剰な投資とならないようにしてほしい。
- ・ オキカについてはいいと思う。
- ・ オキカカードはとても便利だと思います。
- ・ モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物館美術館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中に交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるというのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティーバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・ バスレーンの拡充は良いと思う（短、中期）。市内バス（沖縄市、宜野湾）等は良い。もうちょっと便利になれば、利用者が増え、本数、路線の拡大とか。
- ・ バスがカードになったりしていいと思う。
- ・ OKICAの導入はとても良いと思います！！バスでの両替は手間！！
- ・ 新しいものだけでなく、バス等今あるもの改善にも力を入れるのは良いと思う。観光客だけでなく県民、高齢者のことを第一に考えて欲しい。
- ・ バス事業の効果も出ているようなので、長期的事業（対策）もぜひすすめて欲しい。
- ・ 評価できる。バス、モノレールは使いやすくなった。渋滞緩和と北部への移動の利便性向上に期待する。
- ・ バスレーン拡充、高速バスとの連結など、今あるインフラを有効活用していくという取り組みを着実にやるべき。
- ・ 実際にバスのサービスが増え、対策が進んでいるのだと感じました。
- ・ 短期中期の部分は県民に浸透しないだろう。モノレールも延伸しても課題多いと思う。IC導入は好評価。

- ・ 観光客は辺鄙な観光地へは車で行きたいでしょうから、要所、要所の駅に細やかなレンタカーを設備すること。バス共通の「オキカ」はとても良い。割引（ポイントがたまる）あるのは、珍しい方式？バスモ、スイカにない。
- ・ バスレーンの強化は良いと思いますが、長距離でのバス賃をもう少し安くしてもらえ補助金はないのでしょうか。沖縄市～那覇までバス賃往復約2000円、一ヶ月（22日出勤として）4万4000円、1年で52万8000円、5年で264万円、新車が余裕で買えます。バスに乗る気になりますか？
- ・ わったーバス党の取り組みはとてもいい。時々バス運転手が子供達に優しくないことが気になる。ほとんどのバス運転手はやさしい！  
例：ランドセルを持っているのに中学生かと疑う  
乗るときのICカードからタッチして作動しなかったのに、降りる際に「どこから乗ったの？」と運転手がきき学生は「真栄原から」といったら「そんなバス停はない。次からは、そんなことをするなよ」といわれていた。  
公共交通（インフラ）を整備するのは大事だが、サービスの向上や人材育成もとても大事だと思う。「又来たい」沖縄になるようにしていただきたい。
- ・ 公共交通を利用しています。（3年前から）とても快適です。
- ・ 料金設定は地元、観光をわける。
- ・ 都市モノレールや市街地での公共交通の利便性を高めるために、多くの予算を計上しているが、「フィーダーバス」のサービスエリアの利便性を高める環境整備も目に見えるようにして欲しい。バスを利用したくなる環境に近づけるべきでは。

## ■その他

- ・ バスレーンは今まで通りで良いと思います。

## 小分類 公共交通の利用促進について

### ■高齢者などに対する割引運賃やバスとの乗継割引制度の導入など公共交通の低料金化を図ってほしい。

- ・ 年1回バス1000円で1日利用し放題とかいかがでしょう？
- ・ 市内料金のように一律で行ける、大型バスでなく小型バスなどで運行する。（日中、乗客が少ない時間帯）
- ・ 沖縄が返還されてから多額の予算が使われたがいまだに失業率県民所得が悪いのはどうかと思う。若い世代に未来はあるのか？10年先、20年先の沖縄の現状は？
- ・ 鉄軌道の交通、バスシステム、市民にどのように説明、わかりやすいルート・時間を伝えるのか。
- ・ バスとモノレールの乗り継ぎ乗り換えの割引など、公共交通の利便性をもっと高くしてほしい。
- ・ よいと思うが、交通（公共）の乗り継ぎ等の際に、もうすこし融通をきかせることが必要かと思います。（例えば、料金について、割引きの幅を広げるなど）
- ・ 全ての公共交通をどれでも乗り放題定額制など利用者に対する割引制度を拡充することによる利用促進。（法人通勤割引制度や観光客への1日バスなど）
- ・ 高齢者が使い易い工夫。高齢者バス等低年金でも利用できれば、ひいては元気な高齢者が増えると思います。
- ・ 障がい割引きも検討してほしい。（バス、モノレールと同じ）
- ・ バス賃を安くして下さい。各市町村のコミュニティバスの充実。鉄軌道ができて、現状がよくなると思いません。かえってよけい混みます。
- ・ いろいろな観光客が無料で乗れたらいいと思うし、乗りやすいように車掌さんがお客さまにいい思いをしてもらいたいです。
- ・ バスの無料化がいいな。子ども達4人いるので、送り迎えが大変。お金も大変。
- ・ じっくり腰をすえて取り組んで欲しい。
- ・ 北部と中南部を電車で結ぶことにより人口の分散が図れる。
- ・ バス、鉄軌道の料金が安い。車、バイク保持者に少し特別税を課し、その分運賃を下げる。電気自動車、太陽光で減税等 エコと結びつけた対策が望ましい。
- ・ 小さな島での移動は環境にやさしく、利用者にも時間の確実性等親切で、将来低コストで運用持続できるものを用いるべきと考えます。
- ・ 実際は、バス定期値上げ、回数券廃止と日常でバスを使う人にバス離れを考えさせるような現実のほうが目立つ。
- ・ 青写真としてはいいと思うが、ハイブリッド車などもあり、交通費がどうなるのか。あと、バス停が駅から自宅まで距離があった場合、買い物を抱えては利用しにくい。
- ・ 不十分。例えば、乗用車への依存を減らしバス利用を促進するなら、利便性＆料金の面でのメリットが必要。ガソリン代を全国並みに引き上げ、バス料金を引き下げる。特に乗り継ぎ料金（割引）が存在しないのは致命的。また、遅延対策のためにもICカード推進のため、一時的なICカード専用割引が必要と思われる。（台湾の例など）
- ・ 利用者視点の公共交通機関利用時のメリット。運賃、時間帯割引、各種割引制度、公共交通機関共通のバス、バス停の改善、サービス、質の改善等。
- ・ 利便性、飲運運転ゼロ、各駅からのアクセスの良さ。
- ・ バス等の運行時間の厳守及び低料金にすることで、公共交通機関等への乗り換えが加速する。現状の車依存から脱却させるには、それ相当の利便性を県民に与えなければならない。今使っている車の維持経費とバス等の料金比較が必要となる。

- ・ 格安な公共運賃の設定100円バスの導入。
- ・ 結節点と各町村内の循環バスを制度化して低料金で利用出来ると便利かと。
- ・ バスに助成金を出して、料金を半分くらいにして利用率UP→便の増加。
- ・ 子供を大学に行かせると同時に車を持たせる事になるから（バスが高いため）もう少しバス料金を安くしたりして、交通機関を改善してほしいです。

## ■路線バスの無料化を図るなど、既存の公共交通利用の活性化に取り組んだ後、鉄軌道を導入すべきだ

- ・ バス利用を活用してほしい。
- ・ 先月始まったIC乗車券などもたしかに便利でも今のような交通状態ではとても不便。交通渋滞、乗り継ぎなど短中期対策も充実してほしい。
- ・ 本土では、新幹線の延長、リニアモーターの試験走行の現実・建設の計画が進んでいます。沖縄の公共交通は、その考え方を参考に出来ませんか。評価の視点の項目が多すぎると私は思います。これからも評価の視点の項目は増えていくと思います。それを全て実現するのは無理です。先ず必要なのは移動の利便性と地球環境ではないでしょうか。他には、建設の資金などでしょうか。県民生活（安全・安心、健康増進）ですが、ほんどのニュースでは次の様に伝えています。「高齢者は、将来自分で車を運転するのが難しくなり、それに代わる移動手段が必要である。」と。高齢者が利用する移動手段は、公共であろうと民間であろうと便利な乗り物の方です。運賃も妥当なものになる必要があります。現在運行されているバスの乗客数は、昼間の時間帯は2~3名のときや4~5名の時が見られます。利用者が少ない時間帯や一部の路線では、もう少し小型のバスを使用したらいかがですか。本土の一部では、大型バスや小型バスの両方が運行しています。
- ・ 利用率の向上
- ・ 那覇市内に行くにはモノレール、それ以外はレンタカーを利用するのが通常でバスの利用はまず無いのが現状である。分かりにくいしかえって高くついてしまうイメージがある。利用者に優しい、分かりやすい施策をお願いします。
- ・ 観光客や実家に帰ってきた人は車もってない人もいるし、自然破壊しない程度につくってほしい！！
- ・ もっとICカードを利用してほしい。

- ・ 鉄軌道導入での1番の不安は、津波や大地震で動かなくなり、逆に避難への足枷になりかねない事と、自動車との並走時、十字路での自動車の左折時の交通事故が、既に鉄軌道が生活の中にある地域でも多い事。沖縄県民には、730の車線変更以上に慣れるのは厳しいし、1度事故が起こると、329号の様な狭い道路では事故処理に時間が掛かり、通れない時間が数時間にも及ぶ（実際、熊本市、鹿児島市の交通局からも報告あり）。これは、緊急車両の通行へのリスク大、公安の理解も得られないのでは？  
そのことから、まずは、先に述べた様に、公共バスの無料化によって、自家用車を激減させてから、鉄起動に移行するのが、正道かと。  
公共バスを無料化、増便、路線拡充によって、県民（40～50代・10年後あたりには、無人運転技術も発達してだろうから、その頃には、定年になる様な世代）の雇用も増え（鉄軌道では、新しい技術導入しなければならず、県民に負担増になるか、県外の人を採用しなければいけない）。県内どこにでも、タダで移動出来るとなれば、お金の余裕のある高齢者にも認知症予防に県内旅行増も見込め、生活弱者の就職の機会（免許が必要無くなる）増、飲食店の立地にも、駐車場は必要なくなり、県内、どこででも勝負が出来るとなると、過疎地にも、チャンスが広がる。居酒屋に車で行く必要なくなり、飲酒運転も根絶。沖縄県で、なんて素晴らしいんだ！と、観光に益々良い効果見込めます。

## ■現状の課題解決に向け利便性向上等、公共交通の利用促進に取り組むべき

- ・ 現在の公共交通共生を願う。
- ・ 沖縄渋滞は、路線バスを利用している者としては、渋滞が緩和出来る。それと仕事上の事でも視点が広がる。
- ・ 沖縄全体を宝箱とみなし、宝石をちりばめたような100億円の夜景が流れ移りゆく原石の風情を満喫出来る夜行列車（ブルスカイ）の運行。
- ・ モノレールを沖縄市まで延ばしてほしい。浦添までではもったいない。
- ・ 鉄道は不要。沖縄がどんどん都市化していくのがさみしい。昔なつかしい沖縄が消えていきます。遠いから山原までドライブしても楽しいのに。山原の近代化に反対。大型バスを小型バスに代え、台数を増やせばいいと思う。
- ・ まだまだ改善すべき点があると思います。
- ・ 改善すべき点、まだまだ必要だと思う。
- ・ 導入まで待つのではなく、各自治体で様々な方法を模索すべき。
- ・ 自動車とのすみわけの観点、市も対策が必要。
- ・ 現状の問題点の改善に取り組むべきだ。
- ・ バスをもっと活用することも考える。
- ・ モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物館美術館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中で交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるというのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・ モノレールと高速道路を繋ぎ、バス利用できるように第一ステップとして頑張ってください。
- ・ 私の意見は●●●●●●●●●●の意見に集約されています。1つだけ付け加えるならば、駅から各自の地元の繋としてのバスですが、現在運行している大型のバスでは効率が悪く、香港のようなコミュニティバス（小型バス）を運行させ、頻度を15分に一回の割合にふやしていただきたい。今住んでいる所は車がないととても不便で、私も後10年くらいは運転しようと思っているが、その前に那覇近郊に引越すことも考えている。そういう年寄りが多いのではないかと、そうすると、都会は年寄りだらけになると思う。



## ■現況のバスの使い勝手が良くなる様に、路線の再編と運行時間や乗り換えがわかりやすいシステムづくりをしてほしい。

- この4月から沖縄へUターンしております。10数年ぶりに沖縄へ帰ってみると、かつて住んでいたころには気づかなかった事が数多く見えてきます。特に交通の不便さには閉口しました。現在車を持たず、移動はもっぱらバス・モノレールですが、これでは公共交通機関の利用者は減っていく一方だな、と利用するたびに感じます。このアンケートが鉄軌道に関する市民の意見公募という事は承知しておりますが、こういう機会でしか申し上げられませんから、かなり言いたい放題書かせていただきました。沖縄の公共交通の利用者からの生の声として、少しでも参考になれば幸いです。せっかくですので沖縄の公共交通機関のマイナス点を列挙して改善案を述べさせていただきます。  
モノレール→運賃が高すぎる、便数が少ない、遅い（速度）、乗客（県民）のマナーが悪い（飲食・携帯電話・空席の前に立つ・ドアの前に立つ・行儀が悪いなどの行為は県外からのお客さんへの印象最悪です。）  
バス→運賃が高すぎる。便数が少なすぎる、遅れる、または時刻表より早く通り過ぎる、汚い、運転が乱暴（運転手の運転技術が低い）、乗客（県民）のマナーが悪い。  
これらの改善案として、バス・モノレールともに大幅な運賃改定が必要。モノレールは初乗り120円程度、バスは市内線を小型化して便数を増やし、統一料金が150円以下。モノレールは5分に1本、バスは遅くとも10分に1本の間隔で運行。モノレールの速度アップ（ワンマンやめてもいいのでは）。県民への公共交通機関でのマナー周知（小中学校にDVDを作成して配布・テレビCM）、運転手への評価査定・再教育の導入。などが挙げられます。
- 運天港～名護間のバス利用を望む。
- バスレーンとの繋がり、分かりやすい時刻表も各家庭に配布することを望みます。
- 夜行バスや高速バスなどももっと増えたらいいな。
- カナダでは、市内バスなど1回乗り換え（トランスファ）OKなので、沖縄でもそういうシステムがあれば、バスの台数が減らせると思う。オキカをうまく使えと、利便性アップにつながるかもしれない！
- バスは乗り換えなので、不便です。
- 鉄軌道は必要なし。その前にバス4社の統合による効率的な交通体系を造り上げること。（これも過去できずにきた）
- 新規事業の拡充ではなく、既存のバス路線の整備統廃合を行い、使い易い公共機関にするべき。
- バスレーンの拡大やICカードの導入とか良いと思う。モノレールは車両を増やして欲しいかな。
- 短中期が何年間を意味し、長期が何年先かがわからない。できるだけ早く、鉄軌道を導入すべきだと考える。短中期では、人がどのように移動する期待を持っているかを取り入れたバスルート、停留所の設定が必要だと考える。
- 先月始まったIC乗車券などもたしかに便利でも今のような交通状態ではとても不便。交通渋滞、乗り継ぎなど短中期対策も充実してほしい。
- 那覇市内のバス・モノレールの交通網も便利だが、中部や北部にバスで行こうと思うととても不便。
- ①バス、路線図を南部圏、那覇市内、中部圏、北部圏にする。那覇から中部まで走る路線は不便。②バスレーンというよりもバスはどこでも優先車両とすべき。割り込みOKなど。
- 現在、モノレールとバスの乗り継ぎがうまくいかない。各公共交通機関の歩み寄りが必要と思う。
- バスレーンは朝8時～夜8時まであるべき。
- 高速バスやモノレールができたが、点でしかない、点と点がつながるような”バス”対策が必要。柔軟な発想。
- 素晴らしい構想だと思う。通勤・通学に利用する人が大部分だと思うが、時間通りに停留しない問題をどう改善していくのか気になります。  
まずはそれが先じゃ無いでしょうか？  
企業や教育機関への公共機関交通利用者の補助などかあれば利用者は増えるのでは無いでしょうか。
- 既に渋滞が深刻になっているのに、これから鉄軌道建設というのは悠長ではないでしょうか。鉄軌道建設ばかりを取り上げ、路線バスの改革についてほとんど触れていないのはおかしいと思います。また、バスとの連携がないと鉄軌道は十分な効果を発揮できないのに、その議論をなおざりにするのはおかしいです。まずはバスの利便性を上げる議論からしなければならぬと思います。  
また、鉄軌道について運賃の見通しがまったく書かれていないことも不満です。物理的に利便性が良くても、運賃が高ければ自家用車やレンタカーで移動するほうが合理的です。そうすると利用者数は低迷し、膨大な維持費のかかる負の資産となってしまうでしょう。その結果は教育・福祉をはじめとした他の行政施策へのしわ寄せとして県民の生活水準を悪化させることとなります。  
また軽便鉄道は自家用車のない時代であったから採算が取れたのであって、一人1台の水準で自家用車を持っている現在、軽便鉄道の存在は鉄軌道建設の有効性を証明するものにはなりません。  
鉄軌道建設を支持する人たちの中には、少なからず本土への憧れや軽便鉄道への郷愁に突き動かされていると思われる意見が多く見られますが、そのような感傷を満たすために子孫が持て余すようなものを建設するような事があってはならないと思います。
- 地方のバスの便をもっと増やす等の方が良いと思う。
- バスの台数がニーズに合っていない、ルートも使う人に合っていないと分かりやすくなっていけば緩和できる（ルートも分かりやすくすれば）。
- バス路線の効率化、複数社の重複路線を整理した方がいい。
- モノレール駅が近くないので、不便を感じているので、バスも色んな路線があると便利になると思います。
- 自動車に依存しないようにもいいが、その代替となるものが、利用しにくい状況だと思う。バスサービスの拡充大事だが、とにかく分かりやすくしてほしい。
- ある程度の設備は必要と思いますが、乗り物の問題というより情報の問題だとおもいます。

- ・モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中で交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるというのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティーバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・バスレーンの拡充は良いと思う（短、中期）。市内バス（沖縄市、宜野湾）等は良い。もうちょっと便利になれば、利用者が増え、本数、路線の拡大とか。
- ・バスの定時性、安定性に向けた整備、主要エリアへの本数の拡充が重要になってくると思う。
- ・バスレーンの拡充よりバスの増便、路線の改革の方が良いと思う。
- ・発着の時間、乗り継ぎがスムーズになれば公共交通もよくなると思う。
- ・鉄道も良いが、時間かかりするのでは？その前段としてバス網の整備、路面電車等も考慮させてほしい。
- ・北部に人を集めるには、電車は必要だと思います。人々がもっと活動的になるでしょう。バスの時間が遅くまでであると助かります。
- ・渋滞緩和は誰もが思ってる。通勤通学もバスがいいが、路線整備は不十分。利用者は安く、早く、安心を求めています。
- ・バス路線などがあまり利用しない人達は、わからないのもっとわかりやすくしてほしい。
- ・早く到着するとか時間通りというのも大事ですが、沖縄のバスはとにかく現在地から目的地への行き方を調べるのに不便です。Googlemapのナビにバスの案内が出ない。これさえできたら外人も大丈夫なのにもったいない。
- ・生活者中心の路線検討も重要ですが、現在のバス運行路線再編が必要と思います。主要観光拠点や那覇空港（入口・出口）・若狭バスとの連携、大型MICE施設へのアクセスや世界遺産関連のルートを回れるよう基幹産業である観光分野と課題共有してほしいと思います。
- ・観光客として、時間に正確なモノレールの延長は有難いが、現状の国際通りの路上駐車を取り締まり等、改善すれば交通渋滞が緩和出来ると思う。バスの路線図が分かりにくい。
- ・バス路線の再編。乗り継ぎは多くなると思うが、直通料金の制度は残すなど、やり方を工夫すれば良い方向に向かうと思う。
- ・バス会社の統一。レンタカー会社の抑制（レンタカー車の制限や車両をすべてハイブリット車や電気自動車へ移行させる。→環境配慮
- ・鉄道導入の検討は、自家用車を利用させない施策、バス路線の再編（幹線&フィーダー）の後（最悪でも同時）に実行されなければ意味が無い。しかしながら、鉄道の導入の議論ばかりを先行して実施することには違和感を感じる。バス路線網については、モノレール導入時にも問題視されたが結局、抜本的に解決されていない。鉄道導入を議論する前にバス路線問題を先に解決すべき。
- ・先月、県外から引っ越してきました。バスの時刻表や乗り換えの案内の情報が少なく、利用したいのですが、不便です。まずは、既存のサービスをもっと充実させることも大切だと思います。
- ・バスで出かけようと思った事もありましたが、バスの来る時間がわからず。ネットが苦手な時刻表が探せなかったり、探しても会社ごとに検索しないといけなかったり面倒で結局車で出かけました。バス会社共同の問い合わせ先、電話も、ネットもあれば使いやすくなると思いますが・・・。
- ・バスは高速でも時速80km/h程度であり、移動時間を短縮するにも限界がある。従って、できるだけ早く、時速の速い鉄軌道を導入するべきと考える。主要拠点のみを結ぶ快速相当と、全部の駅に止まるものを併用するシステムになることが望ましい。また、評価の視点で述べた、重要な公共および私的機関、拠点等間の移動を容易にすることを希望する。現状では、バスが遅く、本数も少ないので、個々が自家用車で移動するようになっている。短中期に、一部のモノレールの延長以外は、バスを中心として使う時、接続が良くないと、そんなに利便性があがるとは思えない。頻度が高く、速い移動手段だと、多くの人が利用する。とにかく、鉄軌道をできるだけ早期に導入するべきだと考える。恩納村に住む者として、大学院大学前から、石川方面に、乗り換えなしで行き来できる経路を用意してほしい。
- ・ぜひ車社会から変えてほしいです。沖縄の大衆交通は日本内地より発展が遅すぎます。私免許がないので、どこに行くのも不便です。運賃が高いし、バス路線が少ないです。（モノレールの延長もまだまだです）しかも分かりにくいです。よりよいために、がんばってください！応援します。
- ・路線バス複雑すぎる。もっと整理すべき。基になる所少なすぎる。モノレール駅のそばにバス停あるべき。モノレール4両編成くらいにならないか？
- ・那覇空港から本部町や今帰仁までの急行バスが運行していますが、もっと便数が増えるともっとうれしいです。是非、この計画が進んでくれるよう楽しみにしています。
- ・現在繁多川ですが、直行のバスで首里高校までいけたらと思います。乗り換えなしで。

- ・ 那覇空港を利用する時困る事があります。  
読谷からバス一本で行けるルートがないし、ホテルリムジンバスはあるかもしれないが、そこまで移動し車を停めておく事ができない。荷物も多いので結局空港周辺駐車場を利用しますが、時期によっては空いてないし、高い。
- ・ 私はおきなわ県民カレッジ（沖縄県生涯学習情報プラザ）を600時間受講しましたが、糸満からは受講したい講座も最終バスに乗り換えできず、受講を何度も断念致しました。生涯学習講座と交通機関と密接な関係があります。過疎の部落では中央公民館講座は、バスがないので受講できません。ぜひぜひご検討を。
- ・ 私は普段から路線バスを利用しています。路線バスの便数の増減は慎重にしてほしい！
- ・ この前バスを利用した時に気づきました。バス停でバスが来た時に、どこのバス停に止まるか分かりにくい。バスの側面に通過するバス停を一目で分かるように改善。  
アマゾンギフト券のように、コンビニで定期券や回数券を買えるようにする。ネット通販も。  
鉄道が完成する前に、定期的に、バスやモノレールの料金を激安にして、県民にバスやモノレール等の公共交通を利用する素地をつくる。（那覇祭り等のイベントを利用して、1日利用500円とか）  
長距離の利用でも飽きがないように、バスや鉄道内にテレビを設置して観光施設の広告や県内アーティストの自主制作の動画等を流す。
- ・ 鉄道が与那原まであった事は聞いていました。私は南城市佐敷に実家があるのでバスを利用しています。乗り換えで時間が大変です。
- ・ バス利用者です。渋滞の緩和と乗り換えが分かりやすくなって欲しいです。県立博物館に子供達を連れていきたいのですがバスでは1時間半もかかり子供たちが嫌がってなかなか行けません。
- ・ 先日、初めて沖縄へ観光に行きましたが、どこへ行くにも慢性的な渋滞で正直うんざりしました。  
レンタカーを借りて、自ら運転しないとどこへも行けないってどうでしょう？  
名護周辺の観光地駐車場の『わ』ナンバーの多さは異常に感じました。  
早期に名護までの鉄道は無理でしょうから那覇（空港）から名護へのバスを運行してほしい。  
名護市内の循環バスを運行してほしい。名護は美しくてもたまたま行きたい気持ちはありますが、レンタカーで渋滞の中運転することを考えると外国のリゾート地の方へ行ってしまう。
- ・ 現在那覇交通の市外線区域に住んでいるが、もっとバスを利用したくても1時間に限られた本数のバスしか走っていないのでなかなか利用したい時間にバスに乗れないことが多いので、もっとバスを小型化して本数を増やすようにしてはどうかと思う。
- ・ OKICAだけでなく、エディなども使えるとよいしてほしい。  
料金はせめて他県と同レベルにしてほしい（高い）。  
外国人から見ると、今の駅の位置や使い方など他県と比較して、わかりにくいと思うので、標識などを出してほしい。
- ・ パーク&ライドの充実（駐車できれば、公共交通に乗り換える）。  
バス路線が複雑で乗りにくい。
- ・ 旅行者としては、時間に正確な鉄道があれば移動しやすい。バス路線はもっとシンプルにしたら地元の利用客も増えるのでは。
- ・ ①高速バスをもっと多角的に運用すべき。  
②特急（ノンストップ）急行（主要バス停3つ位）準行（バス停6つ位）普通（全ストップ）  
③宜野座みたいに遠くまで行かない路線バス停を増加させる  
④最終バスは23：00発くらい。  
⑤バストイレ設置し本土並みにすべき！！
- ・ 他地域から来た時、移動手段を分かりやすくして下さい。
- ・ バスの使いにくさ（乗り換えや定時運行など）の改善も昔より良くなりましたが、もっと必要だと思います。
- ・ バスとの連携がスムーズだと良いと思う。バスももう少し乗りやすいと良いと思います。路線が理解しにくい。
- ・ バスの本数をもっとふやしてほしい。  
バスが通っていない場所もバスが走ってほしい。
- ・ バスの本数増加。特に宇栄原。
- ・ 沖縄都市モノレールの「てだこ浦西線」開通に合わせて路線バス網の再編を行ったらどうか。  
※石嶺営業所の機能移転。浦西駅からの放射および環状線
- ・ 普段バス移動をしています。運転手の方のマナーが悪かったり、時間通りに来ない事が多々あるので、改善できると良いかなと思う。  
あと、バス停にも英語表記やどこを通るのか分かりやすく書いたマップあれば良いと思う。よく外国の方が固まっているのを目にします。
- ・ これは公共交通の計画であるが、機関分担に重要な自転車の視点から本島一周の自転車専用レーン計画を切に希望します。
- ・ 中部に住んでいる者です。駅が出来ることにより町づくりが進んだ後観光客の移動できる範囲が広がり北部と南部に集中し、中部（特に沖縄市）は素通りしてしまうのではという心配があります。
- ・ OKICAを全国で使用できるようにした方が良い。沖縄県は観光客が増加しているので、SUICAなどの使用で交通の流れをスムーズにした方が良いのではないかと。
- ・ 高齢者の免許返納で渋滞解消してほしい。車以外の選択肢を増やしてほしい。
- ・ もっとICカードを利用してほしい。
- ・ 沖縄の渋滞を緩和することにつながると良いです。
- ・ とにかく早くやってほしい。
- ・ 観光振興を考えると東海岸を発展させたいので●●●。

- ・ 大型バスではなく、中型バスで本数を多くして、待たないですぐ乗れるのがよい。10～15分くらいで次のバスが来る。

## ■バスレーン延長は不要とする意見

- ・ バスレーンを廃止してほしい。
- ・ バスレーンをなくす。
- ・ バスレーンの時間帯と夕方のバスレーンの廃止。
- ・ バスレーンとかがなくなるといいと思います。
- ・ 鉄軌道の推進と同時に既存の道路の拡張、改良も進めて下さい。58号の一部区間を都市高速の様に高架にしてほしい。今の現状でバスレーンの延長は愚策です。混むのが嫌で那覇市、浦添以北は年に数回しか行きません。とにかく渋滞解消、ゆいレール意味なし。
- ・ バスレーンの夕方は逆に混んで帰りの時間が延びた。喜んでいるのは、バスの乗客とオートバイのみ。物流輸送の業界には迷惑で、車の排気ガスも渋滞で増えるのみ。

## ■バスレーンの拡充を求める意見。

- ・ モノレールの拡張、バスレーンの充實的確に思う。
- ・ バスレーンを増やす。
- ・ バスレーンを増やす。
- ・ 当面、バスレーンを拡大して自動車を減少させていく。
- ・ 観光バス、通勤等は全道路バスレーンを実施して欲しい。
- ・ バスレーンの拡充
- ・ バスレーンを増やす。
- ・ バスレーンをもっと増やす。

## ■中短期の取り組みとしてバス網整備とモノレールとの連携を実施してほしい

- ・ 以前、モノレール乗車を試みました。自宅从那覇バスターミナルまで自家用車で、駐車料金が掛かる事を知らされました。乗りませんでした。要するに、公共交通を利用奨励の前にバス停留所を増やし、バスの数を増やし、基本的な利用者の便宜を計って欲しい。
- ・ モノレールが延長されたが駅から離れた地域に住んでるのでメリットは全くない。那覇を起点としたすべての国道沿い（58号線、330号線、329号線）に鉄軌道が敷かれたら利便性がある。
- ・ まずは、バス・モノレールを利用してもらえる工夫を！！
- ・ 沖縄の道路幅は狭い様に感じるので実現出来るかが不明です。
- ・ 長期（⑤首里から沖縄自動車道までの都市モノレールの延長）、中間（⑥都市モノレール延長に併せた沖縄自動車道を活用した北部圏域までの高速バスシステムの拡充等）。
- ・ モノレール、高速道路の有機的な結合を早期実現すべき。
- ・ 短期施策として早急なモノレールと沖縄自動車の活用リンク。（中心部から自動車道を使って直行で那覇ICで下りても那覇市内の渋滞にはまる車からモノレールへの乗り換えがスムーズになれば、渋滞解消になるのでは。）
- ・ 先ずはモノレールとバスを簡単に乗り継いで北部に移動できるようにしてほしい。
- ・ バスとモノレールの連絡がまだまだうまく取れていないと考える。全体の大幅な見直しが必要と思う。
- ・ モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中に交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるといのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティーバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・ 各交通機関との乗換えや連絡を考えて計画して欲しい。
- ・ バスレーン拡充、高速バスとの連結など、今あるインフラを有効活用していくという取り組みを着実に行うべき。
- ・ 既存のモノレールやバス等を使った中期的な計画で長期のも目標である公共交通の渋滞は解消出来ると思う。
- ・ モノレールとバスとの連携を強化し、県民の交通手段として活用すべきだと思います。また、モノレール駅前に駐輪場の整備を。

- ・ 短、中期の5（モノレールの延長）、6（高速バスシステムの拡充等）はとても重要だと思う。いきなり鉄道ではなく、BRTで進めてみた方がよいと思う。
- ・ モノレール、バスを含め各路線への乗り継ぎがスムーズであることと、運転士（手）の乗客への対応が良ければ、公共交通機関の利用者は増えると思います。

## ■モノレール駅等の駐車場整備を求める意見

- ・ 公共交通機関を利用する人の為に、そこまで向かう用の駐車場があれば、もっと公共交通機関が身近になると思う。
- ・ モノレール駅の周りに駐車場をつくってみて、その上でどのようにかわるか判断すべき。
- ・ 鉄道は必要ない。モノレールでも今の現状をみて分かる。もっと必要なのは駐車場！！
- ・ 公共交通を使いやすいように。現状では、バスへの乗り継ぎ駐車場を確保してほしいです。
- ・ 短、中期で対策で良い。ただし、モノレール駅の駐車場を完備すべき。
- ・ 基本的に賛成。短・中期施策において、パーク＆ライド方式によるモノレールの利用促進を図れないか。
- ・ モノレール駅前の駐車場、交通アクセスがよくなるといいと思う。名護から簡単な鉄道でいいので通してほしい。
- ・ 悪くない切り口だと思う。短・中期においてモノレール駅周辺にパーク＆ライド施設を置く等の過渡期対策を組み入れると効果があるのではないだろうか。
- ・ 高速道路とモノレールのトランジットは、スムーズに使用できれば利用したい。
- ・ モノレールとバスとの連携を強化し、県民の交通手段として活用すべきだと思います。また、モノレール駅前に駐車場の整備を。
- ・ モノレール駅周辺の駐車場の充実化、モノレールを利用したくても駅まで歩くわけにもいかず、結局渋滞でも車庫使用で目的地まで行ってしまう。特に首里駅周辺に大型駐車場があれば高速利用率もモノレールを乗り換えて利用するのは、後は料金の問題で、契約割引料金等もあれば良いのでは。

## ■観光客の移動手段をレンタカーから公共交通に転換すべき

- ・ 県民の通勤通学、レジャー、ショッピング及び観光客の移動手段をマイカー、レンタカーから公共交通（特に鉄道、モノレール）に転換すべきである。
- ・ レンタカーの利用率を下げる為の計画を必要として、車数も少なくなるのでは。
- ・ 国の予算を利用する。

## ■ICカードについては、SUICAとの相互利用等、利便性を向上してほしい。

- ・ OKICAはムダだと思う。アンケートの意図（何をききたいか）がはっきりしない。
- ・ LRT、BRT、鉄道の共通パス（カード）の導入、料金の低額化が必要。大企業優先国の税金の使い方がおかしい。公共交通を独立採算で運営させるのではなく、安心安全の生活保障のため、公的に運営すべき。軍事、軍事産業への湯水のような税金の使い方はひどいと思う。ヨーロッパを旅して、環境にやさしい路面電車によく出会った。沖縄も年中熱い中、速く、速くとせず、ちょっと速い位の鉄道とLRTとバスでよい。
- ・ 公共交通が発展することによって、混雑が少なくなるいいと思う。あとOKICAをスーパーやコンビニなどで使えるようにしてほしい。
- ・ 通勤に鉄道が利用できれば、仕事帰りに飲みに行ったり、休日に遠出して飲みに行ける。それは、飲食店にとっても売上げが上がるし、駐車場を設置するコストも削減できる。観光客も利便性が上がることで、より増えると思います。それと、是非本土のSuica等と繋げて欲しい。その事も、より観光客に優位になると思います。
- ・ モノレール、鉄道が重複して双方の利が減る事にならなければ良いと思います。
- ・ タクシーや自販機などでもOKICAが使えるようにしてほしい。
- ・ 鉄軌道ができると、信号待ちでよけいに車の渋滞が起きないか心配。
- ・ ●交通インフラについて  
1拠点、結節点の設置  
例：名護、沖縄、那覇  
■参照URL  
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%89%84%E9%81%93%E9%A7%85>  
2車両導入  
\*最先端の再生可能エネルギーを導入する。  
<http://www.nikkeibp.co.jp/sj/2/column/d/17/>  
もしくはリニア  
3拠点、結節点にレンタカー、レンタルサイクル、レンタルバイクのプラットフォームを設置  
エコカー導入  
<http://www.suzuyoshoji.co.jp/melmaga/ecocar/>  
4レンタルの決済は、沖縄県独自の決済システムを導入する。  
■参照URL  
<http://ja.wikipedia.org/wiki/Suica>  
<https://www.jr-odekake.net/icoca/>
- ・ ICカード等がお財布ケータイなどでも使えるようになれば、便利で若い人の利用も増えると思う。

- ・ ICバス乗車券ですが、今まで回数券を利用しており、その方が安いと思えました。もう無くなるようですが、たまにしか乗らなくても回数券を使うので廃止しないで欲しいです。便利だと思う人も出るでしょうが、実際の計画で自分の家の近くにバス停があるのかが問題です、出来る人は便利で出来ない人は不便。バス停近くに自転車置き場があればそのバスに乗るのになと思います。
- ・ バスや鉄道の外観など乗りたくするような工夫が必要。例えば鉄道カードを使用する事でポイントが貯まる（ポイントを貯めサービス施設で利用できるのか？）。乗務員のサービスも必要。
- ・ OKICAに興味あり、利用の仕方などを周知して欲しい。
- ・ OKICAの導入など、どんどん便利になってほしい子供達の通学も安心、安全に。
- ・ オキカカードに入金する際、たとえば2000円で100円でも得ならもっと広がると思う。
- ・ 電子マネーが使いがってが悪い。  
もっといろいろな決済・サービス・ポイント等が必要。
- ・ IC乗車券にも割引のようなものがあるといいと思う。
- ・ スイカのようにかざすだけで改札口を通れたらいいのに。
- ・ 鉄道は莫大な資金が必要。高速バスの増便とモノレールの利便性を良くすることが現実的です。
- ・ 自家用車と併用してまでは公共交通機関を利用しようと思わないです。
- ・ 将来を考えるなら良い案だとは思いますが、作るとなると時間もかかる、作っている期間は今よりも交通渋滞になると思うから、お金がないから作業が進まないとかになる見込みなら文句言われると思います。
- ・ モノレールとか、まずはやってるものからやるべき。
- ・ 沖縄も東京のように公共交通機関で色々な所に行けると最高ですよ。でもSuicaが使えた方が観光客にとってよかったのでは？
- ・ 全国のICカードを使えるようにするべき。
- ・ 早期実現を望みます。しかしながら、短中期にあるIC乗車券はこれご時世で意味がないと思います。観光で本土から来た人もSUICAなどが使えるようでないといけないと思います。また台湾でもEasyCardで電車、バス、はもちろん、街中でもかなりの場所で使え、日本では上野動物園などでは電子マネーでは入場できないが、台北動物園の入場はできるなど日本よりも進んでいるような方々が沖縄に来て、不便をものすごく感じると思う。まずはこのような整備ができないようでは、長期対策に向けて厳しいのではないのでしょうか？
- ・ オキカがスイカなどといっしょに使えると県民も観光客も便利になるので、その辺りを充実させてほしい。
- ・ 鉄軌道導入だけでなく、LRTやバス、モノレールともに使えるICカードシステム等一体的、複合的な対策が考えられていると感じました。
- ・ OKICAだけでなく他の（パスモ・スイカ）などを使えるようにすべき。
- ・ OKICAをSUICAと共用しないと、観光産業がだめ。
- ・ 全国共通のICカードが利用できるようになる。
- ・ ICカード（OKICA、SUICA）利便性
- ・ 沖縄県に来て本当に驚いたのは、ICカードの普及が全くと言っていいほど進んでいないことです。ニュースでOkicaの話題になった時”Okicaとは、”と説明が入ったのに衝撃でした。他エリアとの相互利用を早めに始めませんか？私が一番良いと思うのは地下鉄です。  
予算はかさむでしょうが、地下鉄なら地上の自然を破壊せずにすみますから。
- ・ 国道の道路標識に違和感を感じることがある。例えば、与那原町の国道を知念方面に来るまで進んでいると、糸満への案内が知念を経由したものになっている。最近ではレンタカーにカーナビが常備されているだろうが、あえて遠回りするような表示には疑問を感じる。今回、モノレールと路線バスに共通の「OKICA」が導入されたが、私個人としては、以前から西日本を中心に関東でも利用できる「ICOCA」を利用している。この種のカードは少ない方だが旅行には便利です。沖縄をアピールしたい気持ちは理解できるが、それ以上に、観光客も利用できる全国共通の乗車カードや電子マネーの「Edy」「Waan」も使えるようにして欲しかったです。あるいは今後の導入を検討して欲しいです。
- ・ 那覇⇄名護が1時間・那覇⇄沖縄市30分とあるが、最速で那覇⇄名護30分、那覇⇄沖縄市15分で行けるはず。スピードのインパクトをアピールする必要があり。  
パークアンドライドのシステムも導入する必要あり。  
ICカード（全国互換性あり）を導入する必要あり。  
と思います。
- ・ 今回のオキカの導入で、ますます公共交通機関からの利用者減少（回数券の廃止等の実質的な値上げ）が危惧されます。県は、もう少し積極的に公共交通機関の改革に意見するべきではないでしょうか。私も来月から、車通勤を検討しています。また、観光客の利用促進からも、全国で利用可能なICカードを導入すべきと考えます。（レンタカーの減少につながるのでは？）
- ・ OKICAの導入はすばらしいと思うが、なぜ、本土のSuicaの様なものを利用しないのか。連携させると、観光客が利用しやすいと思う。沖縄県民だがSuica持って旅行の時に利用しているので、そのまま県内で使えると便利だなと思っている。連携に期待！
- ・ 通勤通学の範囲が拡大することは良いと思う。
- ・ 鉄軌道導入の為の問題点についても、もう少し触れるべきではないか
- ・ 沖縄近くの離島にも開通して欲しい。

- ・ 東村にも来ますように。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 観光客としては、ICカードを他の都道府県のように使えるようになると、便利かとおもいます。←鉄道を敷くことになるなら。
- ・ SUICAやICOCAも使えると観光客にとって便利。
- ・ OKICAがSuica等と相互利用できるようになれば、観光客も利用しやすいと思う。
- ・ OKICA導入はとても良いと思いますが、ICOCA等のように全国で使えるようになると観光客も購入しやすくなるのではと思います。
- ・ 県外のICカード（スイカなど）が沖縄でも利用可能にしてほしい。
- ・ ICカードを全国化してほしい。
- ・ 公共交通すべてで共通に使用できる支払いカードがあるといいと思う。（全国的に）
- ・ バスも会社ごとの繋がりがなく、乗り換えが不便。スイカを使えるようにしてほしい。
- ・ Okicaを全国共通で使用できるようにした方がよい。
- ・ Okicaを全国のICカードと相互適応させるとよい。新幹線ではなく、在来線にして料金をおさえる。

## 中分 地域の活性化に関する意見

### 小分類 県土の均衡ある発展

#### ■沖縄全体が一つの都市圏となり、経済や観光の発展につながることを期待する意見

- ・ 交通・流通・地域格差・住宅難・地価・人口増加等を考える重要かつ緊急課題かと。
- ・ 戦災復興の一環でもあるが、現時点で考えるに、複合効果、連挫効果が期待出来る。
- ・ 鉄道の整備は、経済的にはたいへんでも、●●の面、長期的にみるととても利益になるのではないかと思います。
- ・ 観光で自立していく考えに全面的に賛成！Hawaiiやグアムみたいにバス&公共&ホテルと連携していく。
- ・ 北部や中部に気軽に行けていいと思う。生活の面でも、経済的にすごく効果があると思う。
- ・ （県民会議）  
鉄軌道整備による企業誘致も期待される。
- ・ 那覇一名護間が60分は非常に良いと思う。沖縄本島全体に活動の幅が広がる。時間通りに動けるのがよい。
- ・ 交通渋滞の解消や観光客の利便性、経済効率の向上については、良いことと思う。しかし、幹線地域から離れた無関係な地域では、財政投資の効果を受けられない不平等を生むことになる。
- ・ 県民の生活に効果が出るかどうかは限定的で時間もかかるかもしれない。でも、観光客数をのばしたり、輸送の効率化を通じて経済効果が得られるのではないかと思います。とりあえず、スイカが使える程度のアクセスは確保して欲しい。
- ・ 地域活性化や観光客の増加に向けて、鉄道導入がんばって下さい。
- ・ 長期イメージが具体化されており、また移動間での問題を解決するだけでなく、医療や観光客向けの都市サービスを組み入れたのは、すごい素敵です。夢が膨らみますね！
- ・ 経済の流れも含め大きく期待をしているところ
- ・ （県民会議）  
沖縄の経済の自立を考える。
- ・ 南・中・北部と性格の違う地域を大きな大動脈を通す事の意義は大変大きいと思います。
- ・ 予算との兼ね合いもあると思いますが、応援しています。
- ・ より多くの県民の方に周知できれば良いと思います。
- ・ この地の発展は鉄道からです。
- ・ 良いと思う。沖縄県全体の発展につながる。
- ・ 鉄道を導入することで経済効果、慢性的な道路混雑が「回避」されると思う。
- ・ 那覇一名護間が一時間圏域になるとあらゆる面で活性化する。
- ・ 住民生活、地域経済、地域社会全体に大変よい結果があると思う。
- ・ どうしても那覇を重視した対策になりがちですが、各地方を強化するべきかと思われます。
- ・ とても良いと思います。多少の混乱、犠牲があっても今より沖縄が発展するには必ずやるべきです。
- ・ 北中南部が一つの都市圏となると思います。
- ・ 沖縄県中北部の圏域の一体化に繋がる考えは理想と思います。
- ・ 観光立県である以上、アクセスの良さは経済発展につながると思います。

- ・ 真の北部振興。均衡ある発展を考えれば、鉄軌道の整備は急務であると考えます。都市部での交通渋滞による経済的損失・北部地区の過疎化などは、鉄軌道の整備により相当に変化することが予測されます。特に、過疎化に関しては、北部地区のベッドタウン化+教育環境の整備により、子育て世代の住環境整備が急務であると考えます。沖縄県の均衡ある発展と、それに伴う人口増加は今後の沖縄県の発展のみならず、日本や近隣諸国の発展に必ず寄与するものと考えます。一刻も早い鉄軌道の実現を望みます！
- ・ いろんな地域づくりに活性化して良いと思います。
- ・ 鉄軌道の案は良いと思うが、大きな赤字がでるという懸念。しかし、新たな交通で、沖縄の発展は良くなると思う。また、新駅ができることで、地域の活性化や町（街）づくりにもつながると個人の意見として思う。
- ・ 発展につながると思う。
- ・ 那覇と名護が一つの都市圏になればよりよい未来が築けると思う。
- ・ 長期的イメージの導入等を見て、沖縄の発展・繁栄のためにぜひ実現して頂きたい。
- ・ 各市町村の発展は、まず交通事情である訳だから、必要である。
- ・ 長期イメージにより、本島全域の一体化へ。
- ・ 非常にすばらしい計画をされておりとても希望（沖縄の益々の発展）となります。
- ・ 沖縄に住んで1年になります。鉄道がない事で県内がつながっていないと思うので将来的に長期イメージがよいと思います。
- ・ 沖縄には鉄軌道が必要であり、今後の発展のために重要だとわかった。
- ・ 北部への交通が便利になったら、沖縄も活性化すると思う。
- ・ 沖縄県が国際的に発展するには、鉄道の導入は必要だと思います。
- ・ 実現できれば沖縄の発展になると思う。
- ・ 沖縄全体が活性化する。
- ・ みんな楽になる。沖縄の活性化。
- ・ 新たな公共交通を作るのは良いと思う。人の移動がさらに活発になり、活性化につながると思った。
- ・ 専門家の意見にあるように、那覇と名護が一時間圏域になれば北中南部がひとつの都市圏となり公共交通を積極的に利用すると思う。
- ・ 那覇一名護の開通は、沖縄全体の発展になくてはならない。一日も早い解決を。
- ・ 大変良い事だと思います。住み良い沖縄、沖縄の発展の為に是非実現してほしいです。
- ・ 本島全域で経済や学問ができるようになって、中北部の人たちも恩恵をうけられる。
- ・ 鉄道があれば沖縄はもっとよくなると思う。
- ・ 詳しい事はあまりわからないけど沖縄の未来を考えたら必要なことなんじゃないかなって思います。
- ・ 沖縄が元気になるためにも鉄道に期待します！
- ・ 現状は、都心部（那覇市）を中心とする交通状況の緩和策であるから、今後の発展を考えると推進していった方がいい。
- ・ 非常にすばらしい。沖縄本島をはじめ、将来の全沖縄発展の基本的交通になると思う
- ・ 鉄軌道が導入されれば、すべての人、会社、社会、環境にプラスとなるものが多いと考えます。ただ、実行するにあたって時間を要するため、沖縄県の交通事業の一番として考えるべきだと思います。
- ・ 基幹鉄道の開設は沖縄県の全域的発展にきつと繋がると思う。
- ・ 沖縄の発展の為に必要な事業なので頑張ってもらいたい。産業、企業の誘致につながり県民の生活の向上に役立つと思う。
- ・ 沖縄の発展につながると思います！！
- ・ 均衡ある県土づくりとしての百年の大計の下に取り組む。次世代の財産としたい。
- ・ 1日も早くバスの再編、LRTや鉄軌道の導入が実現する事を願っております。それが実現すると県民生活や観光客の利便性が向上し、県全体の経済発展に直結する事は間違い無いと考えています。
- ・ ●●●●●●●●、国の補助金に頼らず、沖縄経済の活性化を牽引できる事業であると思うので、是非頑張ってください。
- ・ 本土では、こんなところまでと思えるところまで鉄道が走っており、地方の足として利用されている。この便利さを沖縄のみんながもっと知ろう。那覇の極集中を是正して、もっと豊かな沖縄を作り出そう。
- ・ 沖縄自動車道許田インターでは、休日やイベント行楽日などは慢性的な渋滞が発生している。なので、終点を辺野古側（仮称：二見インターを設置）にも設置して、慢性的な渋滞を解消する必要がある。アンケートを見てもわかるように渋滞解消は早急に取り組むべき緊急課題である。渋滞の解消により旅行時間が増えることでの沖縄への消費・経済効果も期待できる。
- ・ 県民の経済という観点からも時間に正確な大量輸送が可能な鉄軌道系の新交通システムは、是非必要と考えます。



- ・ 鉄道によって渋滞は緩和され、経済効果も大きいことを県民が心底理解してないと意味がない。未来像をイメージして、実現に向けて動きたくするような啓蒙活動を積極的に行うことが必要。CGを使った映像コンテンツなんかもあると浸透しやすいと思う。
- ・ 私は去年東京からうるま市の宮城島へ移住してきましたが、非常にのどかで秋、冬、春と温暖で住みやすいです。交通アクセスがもっと便利であれば定年者の移住者も増えて、地域活性化のひとつのきっかけになると思います。
- ・ 鉄軌道とバス連携で時短がはかどれば、広範囲に活動可能になり、経済活性化で沖縄の未来が希望で明るい。
- ・ 鉄道計画実施により土地、家賃の価格も平準化し賃金体系の厳しい沖縄でも若者が安心して持ち家となるように進めたい。
- ・ 沖縄の振興のためには、鉄軌道はどうしても必要だと思う。
- ・ 沖縄県の発展は一日も早く鉄軌道導入を取り組んでもらいたい。
- ・ 沖縄県は本土の他県より100年以上鉄軌道がないため経済やその他が本土に遅れていることです。一日も早い鉄軌道の実施を切に望んでいます。最も、日本復帰時に実施すべきだったとの情報もあります。追伸、私は80代の高齢者です。いつもバス旅をして、自然美を楽しんで居ります。海や山、街、村の風景を観るのが大好きです。高齢者にとって、最高に心身共にリハビリテーションになると思って確信して居ります。
- ・ 一つの都市になる。（北部、中部、南部と言う分け方がなくなる）
- ・ 沖縄が一つの都市圏。いいと思います。
- ・ この交通のベースが完成したら、飲酒運転が減ると思うのでとてもいい計画だと思う。北部も入れた都市圏構想は、沖縄の発展に良いと思う。
- ・ ぜひ実現してほしい！沖縄が一つになる。ずっと前からの夢です。
- ・ 感じる、物価も時給に対しまあま高い。この経済の悪さは教育にも影響している点もあると思う(大学進学、家の手伝い等で学校行かない)など、公共交通を導入することで、地方に活動を分散させ、お金をおとす仕組みをつくってほしい。  
私はリゾート地ほど現地の経済はそんなに活性ではない、もしくは差がある。(外国の南国リゾートなど)と思っています。このリゾートマジックの改善の一歩になると思う。実現できれば私自身いつか沖縄の経済をよくすることができるよう勉強中なので今回の展示はいい刺激をうけました。ありがとうございます。  
バスモノレールを定期的に利用するのであれば運賃の見直しも必要になってくると思います。
- ・ 那覇にはすでにモノレールがあるので南部地域か中北部を重点的に開発すれば良いと思う。
- ・ 沖縄で鉄道をつくっても、本土のようにはいかない。結局、駅まで行くのに車をつかう。
- ・ 1年でも早く実現してほしいです。
- ・ 早く鉄軌道導入が望ましい。
- ・ どんどんすすめて欲しい。
- ・ 那覇の路線バスは、時間が信用できない。ルートマップも理解しにくい。
- ・ 沖縄県内の交通は今後もっと利便性を高めなければならない。日本全体から見ても離島であるため、交通が発展しなければ商業の発展も無い。特に沖縄県の離島地域から見ても交通の利便性が向上する事は非常に興味がある。離島地域の新たな可能性を広げる為、是非実現させて欲しい。実行委員会の皆様、生意気にも意見を申し上げ申し訳ありません。私達には想像もつかない位の問題が山積みで日々大変でしょうが沖縄の未来の為、どうか頑張ってくださいと思います。
- ・ 鉄軌道の実現で4000名の雇用が出来、若者が沖縄に残る沖縄の発展につながる。
- ・ 都市部（那覇）集中を分散させるためには、絶対必要。今のままだと発展、所得も頭うち！

## ■都市の一極集中から人口分散につながることを期待する意見

- ・ 名護往復、高速で利用も。導入にさんせい！
- ・ 市に比べ、町や村は交通の便が不便なので、考えてほしいです。（モノレールとか）
- ・ 人口の過密化をある程度おさえ、県内外の人にも便利になって良いと思う。
- ・ 早期に実行実施が望ましい。沖縄市、名護からも通勤が安定し人口分布が平準する。
- ・ 一局集中の分散はいい。
- ・ 都市の分散にもつながり、住む場所の選択も増える。
- ・ 人口分布や各市町村の特性を活かした計画だと思う。いくつかの市町村で導入されているコミュニティバスを含めたバスやタクシーなどとの連携を強化し、交通弱者への配慮も必要だと感じる。
- ・ 鉄道ができれば、人口を分散することができ、また、観光客にも便利である。早期導入を望む。
- ・ 都市部（那覇）集中を分散させるためには、絶対必要。今のままだと発展、所得も頭うち！
- ・ 北部と中南部を電車で結ぶことにより人口の分散が図れる。
- ・ 那覇近郊の人口過密の緩和には鉄道の導入以外に手段がないと思う。
- ・ 交通渋滞を解消し、那覇近郊に集中している人口、商業などの分散につなげたい。
- ・ 人口の分散、田舎に家を持って、都市に通勤できるようにしてほしい。

- ・ (県民会議)  
街や住んでいる人のライフスタイルの変化「アーバニズム」が鉄軌道の整備で起こるのでは。

## ■公共交通の利便性が向上すると観光だけでなく、地域の活性化も期待できる。

- ・ (県民会議)  
鉄軌道やバスにより地域毎の祭りへの参加や観光ができることで、地域の発展に貢献
- ・ 基本的に賛成。拠点都市の活性化が絶対必要。
- ・ アクセス方法がよければ(家を建てる時は最初に通勤、通学の利便性を考える)活性化する。スピード感を持ってと切に思う。
- ・ ロードプライジングの導入。駅弁(おいしい)本土へのアピール。
- ・ 起爆剤になる。
- ・ 人口や観光増加に伴い必須だと思う。
- ・ 交通、医療、福祉、県がかかえる様々な問題を一挙に解決することが可能なので、実現に協力していきたいと思う。
- ・ 軍地の返還で大きな産業の進出が見込める沖縄ですから、早く交通整備し受け入れられる沖縄であってほしい。
- ・ 沖縄も鉄道が走ったら、沖縄もっと変わると思います。
- ・ 農業との共存。地域との市場拡大(農家)。
- ・ 鉄道を導入する事によって、県民の利便性、地域の活性化に繋がる。
- ・ 移動が便利になれば、地域も活性化する。早めに計画を実現していただきたい。
- ・ 鉄軌道導入が実現すると、観光だけでなく、地元の方々にも役立つと思う。
- ・ 鉄軌道は観光にも、日常生活にも良い影響を与えらると思う。
- ・ 車と鉄道が整備されると、観光はもちろん、地元にもとても良いと思われれます。
- ・ 戦争までは、東風平まで鉄道が走ってたそうです。今回の計画ではありません。町の発達のためには鉄道が必要です。不便なところも、電車がないと(特に年寄りや小中高大学生)は困る。
- ・ 便利になるのは来る人も地元にも良いことと思う。

### 小分類 北部の活性化

## ■北部の人口増加や観光客増加など地域の発展を期待する意見。

- ・ 名護より上の交通の改善はどうするの?すごく道が狭いところもありますし。
- ・ 名護までは必ずつなげるべき。北部にもっと活性化を!!
- ・ 那覇市から名護市に引越をしたのですが、小児科の病院が少なく、待ち時間も長いのでとても不便。救急なんてもってのほかです。公共交通機関が増えれば、もっと充実した医療を受ける事が出来ると感じました。私自身、名護から那覇へ勤務しているので、バス以外の交通機関ができると、自家用車に頼らず出勤できるので凄く助かります。
- ・ 渋滞から出る経済的損出は大である。名護一丁目を1時間以内圏になればすばらしい。
- ・ 北部へのアクセスが時短になって、観光客とかふえると思う。
- ・ 本島を縦断する鉄軌道を考えるべきだと思います。北部地域も含むべきです。石垣島では、北部への交通便が悪く、観光客の足がレンタカーに頼るしかありません。観光に行きたいのにできないということが起きています。本島もこのままですとレンタカーでの移動しか将来できなくなると思います。確かに、当初何十年間は、収益は見込めませんが、建設しておけば、北部のリゾート開発計画が立てやすくなると思います。
- ・ 今のゆいレールを使つてのテスト的な改善をすべき。バスは時間、ルートいずれの視点から見ても使えない。現状を認識すべき。
- ・ 真の北部振興。均衡ある発展を考えれば、鉄軌道の整備は急務であると考えます。都市部での交通渋滞による経済的損失・北部地区の過疎化などは、鉄軌道の整備により相当に変化することが予測されます。特に、過疎化に関しては、北部地区のベッドタウン化+教育環境の整備により、子育て世代の住環境整備が急務であると考えます。沖縄県の均衡ある発展と、それに伴う人口増加は今後の沖縄県の発展のみならず、日本や近隣諸国の発展に必ず寄与するものと考えます。  
一刻も早い鉄軌道の実現を望みます!
- ・ 長期(⑤首里から沖縄自動車道までの都市モノレールの延長)、中間(⑥都市モノレール延長に併せた沖縄自動車道を活用した北部圏域までの高速バスシステムの拡充等)。
- ・ モノレールを名護までひっぱりたい。土地の有効活用。名護120番空港線の改善。
- ・ 北部地域において鉄軌道は実現してほしい問題です。
- ・ 北部地域の公共交通をもっと充実。
- ・ 北部の開発が少なすぎる気がします。
- ・ できるだけ北部に便利になるように。
- ・ 北部地域の公共交通の充実をもっと図ってもらいたい。北部地域の発展に繋がる。

- ・ 名護の交通網が増えて便利になれば、海洋博とかUSJ（まだ決まってないけど）に人がいっぱい来ると思う。
- ・ 結局那覇地区を中心とした計画見えますが、鉄軌道を導入して一番利用する可能性が高いのは、中部、北部地区だと思ってます。もともと通勤、通学、送迎の為に車を利用している率が高く、中北部でパフォーマンスでも良いの見える効果のある施策をしないと盛り上がり掛けると思います。バスレーンに関しても、結局、宜野湾までなのでそれ以北の利用者は時間が読めないで利用しません（実際私がそうです）。何かしらするのであれば時間が読める交通手段の確立をお願いします。南部地区と中北部を結ぶ海上バスでもかまいません。
- ・ 鉄道があれば、もっと名護も潤うと思う。
- ・ 客観性が足りない。中南部一偏ではなく、北部地域も含めた様々な視点が必要。
- ・ 長期イメージを早く実現して欲しい。やんばるの方へも、もっと便利にして欲しい。
- ・ 交通機関の少ない北部地区にとって、良い対策。
- ・ 北部地区までの長期施策が良いと思います。
- ・ 都市部（那覇など）へのアクセスも大事だが、北部（名護など）へのアクセスも便利になるとありがたい。
- ・ とても大事。中南部と北部の地域格差が大きい。
- ・ 自然が大好きで週一というほど名護やんばるに自家用車でいきますが、北部発展（開発が進むのは困るが）し、住民の生活環境等にも、もっと力をいれてほしいと感じる。
- ・ 交通を便利にすることによって、北部に人が住んで、地域も活性化して、リゾート産業も活発化すると思う。
- ・ 中南部の人口数、車数が増えているので北部をもっと活性化し、沖縄県の中味をもっと広げてほしい。将来、沖縄は今以上に魅力あふれる県になっていると思う。
- ・ 北部振興の為に、その先も必要では？どうせなら全島！
- ・ 北部の活性へつながる、人口も増えるのでね。
- ・ 一般ユーザー以外の収入も考えなければ、このシステムは成立しないと思う。
- ・ 赤字路線になった場合の責任問題
- ・ 沖縄の自然環境、生活環境向上の為に実現させて欲しいです。
- ・ 人の集まる場所、駅は必要だと思う。
- ・ （県民会議）
- ・ 名護から鉄軌道を部分的に整備し、恩恵が南下するようにして欲しい。
- ・ <短・中期>通勤時間帯に原付・自動二輪・1人乗り乗用車の那覇中心街への量を減らすことを考えてもらいたい。
- ・ <長期>良いと思います。早く鉄軌道が出来てもらいたい。北部地区が通勤圏となり人口密度が密集しなくなりいろいろな面で環境がよくなると思います。
- ・ 北部などの活性化につながると思う！しかし現状モノレールができたからといって、環状2号線などの渋滞緩和になっていないので今回の件を南部地域の渋滞もちゃんと把握した上で進めてほしい！
- ・ 観光産業のさらなる効率化と名護市経済の発展に資する可能性が十分期待できる。
- ・ 北部と中南部地区の医療格差など気になっていたので、この対策はとても重要だと思いました。
- ・ 名護まで電車が来たら栄えるかな。東回り線・西回り線
- ・ 良いと思う。それをつなぐ事によって名護にも人が増えたら嬉しい。
- ・ 北部振興のためにも、早急に必要と思う。
- ・ 北部が活性化する。
- ・ 例えば北部にUSJができるとか、現在でも、美ら海水族館とか人気のものが北部にあるが、アクセスが悪すぎる。鉄軌道で安定すれば観光客アップにつながるのでは？
- ・ 北部まで通ると、人が多くなるかも。移動も便利になっていい、早く実現してくれたらいい。
- ・ 北部圏の活性化を含め必要だと思います。
- ・ 鉄軌道の充実により、通勤時間が減れば、中北部からでも通勤可となるので、中北部の人口減に歯止め？
- ・ 北部までつながることで収容率が上がり、北部地域も発達すると思うので良いと思う。
- ・ 北部の発展に不可欠。
- ・ 那覇から名護迄、鉄道が出来たら観光客の利用も増えていい考えだと思います。
- ・ 過疎化対策にもなると思います。交通渋滞の解消に寄与すると思う。
- ・ 高齢になっても那覇から楽に海洋博に行ける。土地代の安い北部にマイホームを建て中南部に通勤できる！北部が開発される。
- ・ 生活の範囲が広がり、北部にも人が住みつき、活気が出る。
- ・ 那覇と名護との交通をすることで北部振興策になる。

- ・ 利便性、観光と高齢化に伴う県民の生活の足として北部地域の声をあげて進めてもいいと思う。
- ・ 1日も早く鉄軌道が走ることを切に願っています。老人が増えていく中でバスは時間もかかり、疲れる。鉄道があると移動がしやすくなり、北部の活性化にも繋がる。
- ・ 利用数がふえて、北部もうるおうと思います。
- ・ 北部には、海山の自然が多く、より多くの人が集まれば若い人も移り住み、活性化できるのではないのでしょうか。
- ・ 那覇の巨大化は一定程度までで、鉄軌道をつくって名護を発展させて欲しい。
- ・ あらゆる面で、北部方向へ注視してもらいたい。
- ・ 名護から以北を交通手段が確保できれば、よりよい沖縄ができると思う。可能であれば、この離島においても実現できれば、住民が住みEEZ等の問題が解決できるのでは？
- ・ 孫たちが将来活用しやすい型で早く作って下さい！大学や仕事もやんばるから行けることがなによりも嬉しいことです。
- ・ どういう課題または町おこし、観光の視点から意見が出されているのかなどを知りたいと思いました。北部は中心がすたれ、寂しい限りです。中心街が発展、活気あふれる都市になると本当にいいですね。
- ・ やんばるが発展できる全体像を構築してもらいたい。
- ・ 北部をどうにかしてほしい。活性化を！人口も中南部に集中している。
- ・ 北部に力を！
- ・ 北部開発と振興のためにぜひ実現。
- ・ 鉄軌道への実現にむけて頑張ってください。（北部の発展のためにも）
- ・ 兄弟3名が名護にいてホテル勤めのため、鉄道ができる事によって、もっともっと観光客でにぎわってもらえると嬉しい。
- ・ 各駅での待ち時間を長くしないで欲しい。
- ・ 今日初めて沖縄に鉄道を引く計画を知った。北部地域の活性化のためにも是非実現して欲しい。
- ・ 北部までの範囲。長期イメージが実現できると、就職、医療その他にメリットがある。
- ・ OK
- ・ 那覇と名護を結ぶ鉄軌道が出来たとしたら名護市も那覇の様に栄え、観光客や県内で働く人たちにとっては大きなメリットがあると思う。
- ・ 名護を中心に中南部圏域と同等の教育医療、交通等の形。
- ・ 雇用の多様化が進むこと。北部⇄南部間の通勤。北部の企業増加。
- ・ 北部の生活利便性が高まるので期待しています。観光客のためのものにならないように県民の足として根づくことを期待しています。
- ・ 道路の整備により自然が破壊されたら元も子もない。その辺の兼ね合いを！
- ・ 観光振興を強く押しているが・・・実生活では北部に実家がある為、バス移動で帰郷する事が多い。両親は北部～那覇間を毎日車で通勤している。鉄道の導入で生活パターンを変えられると思う！

## ■中南部と北部を一時間で結ぶことにより、ストロー効果による影響が懸念される

- ・ 自家用車は子供の送迎で使われ、バス利用が減っているのでバス会社にスクールバスをしてもらってはどうか？安全の為にCO2、親の負担減にも。
- ・ 中南部の間をつなぐのは、通勤面などで理解できる。ただ、北部と中南部をつなげるのは、北部の過疎化を加速化させる恐れがあるのではないかと。もちろん、北部内の交通整備は重要だと思う。
- ・ 人口流動の可能性はさけられないままに特に離島の過疎化助長することは否めない。
- ・ 北中南が一つの都市は、逆に北部地域の過疎につながるのでしょうか？
- ・ 行動がなくなる。店がつぶれる。名護市の現状、よけいに人がいなくなる事を学んでいるのか。
- ・ 人口流動の件が不安です。今までの公共施設や中小企業の面で。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境も必要だと思いますがそれプラス費用抑制の視点も必要だと思います（モノレールはこれ以上延長しないでほしい）。また、地域活性化の面に対して北部から都心に人が流出するストロー効果についても注視する必要もあると思います。
- ・ 予測難しい。人口活動が気になる点です。北部の人間が都市部に流れていかないか。その際は、地域の魅力、産業の振興をどうするか。総合的な検討が必要かと思っています。
- ・ 鉄道が出来る事は、良い事だと思いますが、若者が都会へ流れる心配もあります。（学生が、北部の高校へ通わず、那覇へ行く事が出来るから）
- ・ 納得や満足ですべてに得ることは不可能だが、多くの人々が納得する（喜ぶ案）を確実に実施してもらいたい。那覇一名護の「素通り過疎」だけは、絶対に避けたい。

- ・ 現在のモノレールは那覇近郊住人のみの思惑があり。中北部の人たちにも利便性を提供できる。ヤンバルに住み、中南部への通勤通学も出来ると思う。
- ・ 現時点での沖縄県民の中だけでなく、アジアのハブとしての沖縄の位置づけを打ち出し連動して導入して欲しい、

## ■ ストロー効果による影響等、メリット・デメリットを踏まえ、那覇一名護を1時間で結ぶ意義についてもっと議論すべき

- ・ (関係機関等会議)  
ストロー効果による影響等、メリット・デメリットを踏まえ、名護～那覇を1時間で結ぶ意義についてもっと議論すべき。

## ■ 鉄軌道等整備による過疎化への影響を検討すべき。

- ・ (市町村会議)  
鉄軌道等整備による過疎化への影響を検討すべき。

## ■ 北部までつなぐ必要はないのではないか。

- ・ 名護には観光施設があまりないので、鉄軌道はいらないと思う。
- ・ なぜ名護まで。
- ・ 中南部地区についてはOK。北部地区についてははいまいち。
- ・ 北部までつなげると大丈夫なのかなと思う。
- ・ 名護までの鉄道は実用的でないと思います。
- ・ 名護までの必要性には疑問を感じる。
- ・ 名護まで電車やモノレールなど、交通機関が増える事により、よりたくさんの方が移動できるので、ぜひ実現してほしいです。

## ■ その他

- ・ 観光客目線で。移動手段が車しかない(バスは選択肢にない)沖縄はその点では不便と思う。鉄道ができれば、その駅周辺も活性的きっかけになり良いと思う。

## 小分類 中南部の活性化

### ■ 中南部の活性化を求める意見

- ・ 那覇ー普天間ー沖縄を理解できますが、南部地域をどう考えますか？
- ・ 中部地区における公共交通の充実。
- ・ 交通のムダ(エネルギームダ)をはぶくべきだと思う。重点を置くべき。
- ・ 南城市へのアクセスが少なく感じる。
- ・ 平和発信地の糸満への人の移動が減り、県民及び観光客の平和への意識が衰退するのでは？
- ・ 南部にあまりメリットがない構想だと思います。那覇の通勤に自家用車を利用している人は、現在の南部のバス通勤が不便だからです。この構想だと結局南部の利用者は自家用車のままだと思います。あと名護に1時間で行っても、名護市内で用事がある人以外は別の交通機関での移動というプランですね。自分が北部に行く用事ってそこから先が多いので、わざわざ乗り継いでこのプランは利用しないと思います。
- ・ どうやっても、南城市は不便だなと感じますよ。バスがどの程度効率よくなるのか懸念します。
- ・ 自家用もいいと思うけど、鉄軌道導入も良いけど、南部の発展はどうか。
- ・ 南部地域が人口集中しており、近くて遠い那覇市になっている。計画に反映されていないのは非常に不満。
- ・ 南部市町村に対する対策が不十分だと考える。
- ・ 南部の交通網を充実させてほしい。現在もあまり不便さは感じていない。
- ・ 糸満市も短、中期の施策取り組みの中に組み入れてほしい。
- ・ 現状の糸満は不便なので短中期で伸ばして欲しい。
- ・ 南部圏がはずされているので、均衡ある発展をめざす上でも問題がある。
- ・ 八重瀬町まで鉄軌道を進めて頂きたい。
- ・ 早く出来たらいいと思う。モノレールも58号線を通ってほしい。
- ・ 那覇、南部だけではなく中部へ(もっと地域活性化を考えた)目を向けて交通機関の体制を考えてほしい。
- ・ 那覇まで通勤を考えると便利になるし、具志頭も活性化すると思う。
- ・ 中南部地区は特に必要だと思う。
- ・ 那覇までは距離はたいしたことがないのに着くまでにものすごく時間がかかるので改善できたら中部の人達の商業施設の利用が増えると思う。

## 小分類 東海岸の活性化

### ■ 東海岸の活性化を求める意見。

- ・ 名護市街地ではなく、辺野古への鉄道を実現させ、辺野古に出来る飛行場を軍民、共用にして東側地域の活性化に取り組む。
- ・ 結局、西海岸の発展、利便性向上を優先させた計画であり、東海岸への導入は長期的な計画となることが分かった。
- ・ 名護から、1名桜大学・海洋博へ、2国頭や世界遺産にむけて、3東海岸線の発展に向けて。良いと思います。
- ・ 本当の東側も重要視してほしい。
- ・ 東海岸エリアの活性化を進めてほしい。
- ・ 西海岸地区に重きを置かざるを得ないのは理解できるものの、東海岸側の効率的な移動について、既存のバス交通では時間の正確性を欠く為、配慮してほしい。
- ・ 東海岸は整備されていないので良いと思う。
- ・ 東海岸にも力を入れてほしい。
- ・ 東海岸ルートの活性化に向けて、そこを通るようにしたらよい。
- ・ 東海岸側も充実してほしい。
- ・ 西海岸沿いが望ましいが、東海岸側の町村の発展性も考慮が必要。
- ・ 米軍基地の跡地を活用しないと実現がむずかしい。とくに東海岸の地域の発展に鉄道網が重要である。
- ・ 東海岸も検討した方が良いと思う。
- ・ 本島東海岸が活性化してほしい。
- ・ 東海岸を活性化してほしい。
- ・ 地下鉄でも良いかなと思います。
- ・ インフラが東海岸に集中しすぎていると感じる。

#### 小分類 離島振興

##### ■ 離島住民も利用しやすい計画を求める意見

- ・ 離島～北部方面の移動が現在は極限られておりとても不便です。
- ・ ニュースなどで島割が活用されると有りますが、実際どうでしょうか。島割の様にならない事を期待しています。
- ・ 離島を切りすてた「将来の姿の実現」は絵にかいた空想で、沖縄全体で描け。
- ・ 離島生活との関連。離島を切りすてた交通体系には興味が無い。
- ・ 名護から以北を交通手段が確保できれば、よりよい沖縄ができると思う。可能であれば、この離島においても実現できれば、住民が住みEEZ等の問題が解決できるのでは？
- ・ (県民会議)  
離島への窓口、伊江島や伊是名など北部の離島に繋がる必要がある。
- ・ 離島民も使いやすいようにしてほしい。
- ・ モノレール、鉄軌道(予定)の利便性と経済効果を本島在住の県民のみならず、離島にも波及させて欲しい。本土には鉄道があり、沖縄県は不利益をこうむっていると言うなら、沖縄県は県の●●。

#### 中分 観光振興を期待する意見

##### 小分類 観光振興を期待する意見

##### ■ 将来の姿を実現すると観光振興が期待できる

- ・ 北部から南部まで鉄道があることで、本島がより観光都市化できると思う。
- ・ 歴史的に価値のある沖縄の城などの観光がしやすくなると思うし、北部(ヤンバル)にも足を伸ばせると思うので鉄軌道の導入は是非推進して欲しい。
- ・ 鉄軌道の早期導入を希望します。これから増え続ける観光客へのおもてなしにも、活用できると思います。
- ・ 観光を考えるには、鉄道抜きでは考えられません。
- ・ 観光客に対する沖縄二次交通の品質を向上させるために、鉄軌道は必要不可欠、すぐにでも着手すべきと考えます。
- ・ 観光客に対する沖縄二次交通の品質を向上させるために、鉄軌道は必要不可欠、すぐにでも着手すべきと考えます。
- ・ 今、観光客が増えてきているので良い考えだと思う。
- ・ 交通が便利に利用出来て楽しみ。観光にもいいと思う。
- ・ 早く鉄軌道導入が望ましい。
- ・ 沖縄の住民の利便性及び快適性とあわせて観光立国としての沖縄を確立しつつ、充分に好環境を保てるものをめざすべき。
- ・ 公共交通の手段が増えると観光客も更に増えると思う。

- ・ 公共交通機関を学生が嫌がるのは（特に女子）、汚いの変な男の人がいることです。マナーの向上も県民に意識づけるといいのではないのでしょうか。沖縄を訪れる方や（外国人等）、高齢者に優しい交通機関であれば、観光振興がもっと期待できると思います。泡盛ももっと楽しめるでしょう。言いたい放題ですみません。期待しています。
- ・ これだけの観光立県なのに鉄道が無いのは間違い！！！モノレールでどれだけ解消されているか大いに疑問が残る。沖縄一番の売りの美ら海までダラダラした計画でなく、即効性を持って鉄道を通すべきだ。
- ・ 人口の10倍もの観光客も含めた交通体系は、鉄軌道が最適。那覇以南はLRTの整備で混雑解消をすべき。
- ・ 鉄道があると観光にも便利だと思う。
- ・ 今後、観光客の増加が考えられます。交通の迅速な対応が必要と思う。
- ・ 一番に観光振興を考えます。外国人観光客にとって沖縄の魅力が発信されている現状をふまえると、交通の不便が目立っていると思う。
- ・ 沖縄の発展のためには、観光産業による収入増が不可欠ですが、交通の不便さがその可能性を阻んでいるのは明らかです。鉄軌道の導入に期待していますが、モノレールが開通するまでの長かった時間が思い出されます。迅速な対応を願っています。
- ・ 観光の島なので、鉄道はどうしても必要だと思う。
- ・ 沖縄は、観光がすごく産業化しているから、鉄道導入したら話題性もあるし、交通がスムーズになって、県民も行き来しやすくなると思うので、楽しみにになりました。今回はじめて知ったけど、知れて良かったです。これから注目していきたいです。
- ・ USJも含めて、交通の利便性を更に進めて行く必要があります。
- ・ ユニバできた時に、鉄道が出来てほしいです。
- ・ 観光産業の活性化や、県民の活性化に必要不可欠な交通手段だと思います。交通渋滞が無くなるのが、嬉しい。
- ・ 公共交通機関が使いやすくなると、もっと観光に有利になると思う。また、飲酒運転も少なくなるのではないのでしょうか。中北部の女性は、那覇市内の運転を嫌がる人が多いように感じるので、公共交通機関が整備されると非常に便利です。
- ・ もっと観光客もふえるし、地元のためにもなると思う。
- ・ 見た感だが、交流人口の増加などによって利点があって良いと思う。
- ・ 住民の生活と観光客の利便性のためにも早く実現してほしいです。
- ・ システムの導入により、観光客の方も利用するようになれば、現状の改善がみられると思います。
- ・ 交通状況が良くなることで、沖縄県民はもちろんのこと観光客の増加にもつながると思う。
- ・ 電車があるともっと便利で観光しやすくなる。
- ・ 観光客は車の運転をあまりせずに、日頃すごしているので、長距離路線は、助かると思う。
- ・ レンタカーを借りてる観光客には渋滞はとて不便であり、改善すべき所だなと思った。
- ・ 職の選択が増える（出勤時間を短縮することが出来るため）。朝夕の渋滞の軽減により、心の余裕ができ、交通事故が減る。観光のさらなる活性。
- ・ 鉄軌道導入されれば、渋滞なども改善されていいのでは・・・。また観光客などにも良い宣伝になるのでは？
- ・ ハイテクで交通が管理され、皆の意識が公共交通機関に向かえば観光にとっても良い影響があると思います。
- ・ 観光業が盛んになって良いと思う。
- ・ ショッピングモールが出来た今では、鉄道再開も可能だと思うし、実現すれば観光客も増えるし、いいと思う。
- ・ 良いと思う。那覇～名護まで1時間以内で移動できれば観光も栄えると思う。
- ・ 良いと思います。観光客も増えるのでは？
- ・ 那覇市内のモノレールは県全体の渋滞解消になっていない。観光振興を考えるのなら早く導入すべき！！
- ・ 観光や町づくりに役立つと思う。
- ・ 沖縄は観光産業が多いので、今まで以上に観光客が増えれば、少しは県民の生活も変わると思う。
- ・ 通勤に鉄道が利用できれば、仕事帰りに飲みに行ったり、休日に遠出して飲みに行ける。それは、飲食店にとっても売上げが上がるし、駐車場を設置するコストも削減できる。観光客も利便性が上がることで、より増えると思います。それと、是非本土のSuica等と繋げて欲しい。その事も、より観光客に優位になると思います。
- ・ 那覇のモノレールも定着して、ラッシュアワーが改善されたと思うので、名護迄進める事が出来れば観光産業等にプラスは大きいと思います。
- ・ 実現すれば交通渋滞が緩和され、観光業にも更なるプラスになるはず。応援しています。
- ・ 南部都市を中心にやんばるの良さ（今話題のUSJを含め）を観光客へアピール又はしたしんでもらう交通の手段としてとても良い考え方だと思います。又、北部から中南部への教育の道としても利用。又は、家庭から通える手段として、安心、安全であると思う。
- ・ 高齢化社会やますますの観光振興、CO2削減のために鉄軌道の導入をお願いします。

- ・ 沖縄観光産業に多くの期待をしている。
- ・ 観光面では、車を運転できない人でも沖縄へ来れるようになればもっと観光収入が増え、沖縄がうるおうので早期導入してほしい。
- ・ 那覇から名護まで鉄軌道ができれば、観光業がもっと良くなると思うので、私は賛成です。
- ・ 特になし。
- ・ 出来るだけ住宅を潰さないで計画してほしい。迷惑。
- ・ 陸上、航空両用自動車の早期運用。
- ・ (県民会議)  
電車に乗りながら沖縄の景観を楽しむことで、観光の魅力もアップして多くの観光客に来ていただく。
- ・ (県民会議)  
沖縄の観光をNo. 1にしたい。
- ・ 観光産業のさらなる効率化と名護市経済の発展に資する可能性が十分期待できる。
- ・ 観光産業も盛り上がると思うのでいいと思うが、自然を破壊しないか心配。
- ・ 将来USJも建設される為、このような機関はとても良いと思う。自動車の渋滞も改善されそう。
- ・ とても便利になると思うし、観光も活性化するかも・・・。環境にもいいかも(車移動、車の数も減るだろうから)。
- ・ 那覇←→名護への鉄道の導入により、沖縄観光をさらに発展につながる取組であると感じた。
- ・ 現在、沖縄が行っているメタバ対策や飲酒運転等のプロジェクト費用が鉄軌道プロジェクトでなくなると考えると、費用対策にもなると思います。また、観光事業にももっと貢献できると思います。海外の方が観光場所でレンタカーを借りるのは容易ではないと思います。必然と使用するのは、公共機関になるため、動く範囲は限られてくるので、結果北部などにお金が流れにくく、それも含めて、是非、プロジェクトを通していけたらと思います。
- ・ 旅行者として鉄道ができた方が良いと思います。
- ・ 鉄道があると便利で観光しやすいと思います。
- ・ 観光産業を中心に活性化するには人の移動手段として必要だと思います。
- ・ 実現に向けて頑張ってください。
- ・ 観光立県を確立するためにも大変重要な対策かと考えます。
- ・ インバウンド事業のために必要だと思います。
- ・ 資源の面から考えて、とても有意義だと感じた。
- ・ 観光立国で鉄道は不可欠。
- ・ 1千万人観光立県を実現するためには必要であり、利便性、安全性のある鉄道導入は良い。
- ・ 観光立県に向け、沖縄においてになる観光客が利用しやすい鉄道が必要だと思います。
- ・ 国際的な観光立県にするための鉄軌道という観点で捉えれば成功すると思う。
- ・ 国際的な観光立県にするための鉄軌道という観点で捉えれば成功すると思う。
- ・ 国際的な観光立県にするための鉄軌道という観点で捉えれば成功すると思う。
- ・ 国際的な観光立県にするための鉄軌道という観点で捉えれば成功すると思う。
- ・ 海外からの個人観光客の多くは公共交通機関に移動を依存していて、観光のバリエーションを増やしリピートさせるためにも早急に実現してほしい。また視力の関係で車に乗らないものとしては、昔からの念願でもある。
- ・ 早期の導入をお願いします。観光客も増加し、沖縄の発展に大いに賛成致します。
- ・ 道路標識の分かりにくさ、信号の系統立っていないところが多いから渋滞を発生させている要因、鉄軌道を通すのは第一課題であるが、その次にも数多くの課題が控えていることを頭に置いて、1日も早い鉄軌道計画案を遂行し、シンガポールのようなキレイな観光県にしたいと願っている。
- ・ 東京からの移住者です。本島にも石垣島にも、利用しやすい公共交通機関が少なく、都市計画の不備がく然としました。産業の柱の観光も、車が大渋滞では早晚、挫折がきます。未来の沖縄の繁栄がかかっているといっても過言ではないと思います。
- ・ 沖縄は地理的に東アジアの中心になり得るので鉄軌道やカジノ、大型ショッピングモール等で観光立県を目指す伸びしろは十分にあると思う。  
その一方、東アジアの軍事的な拠点にもなりえるので米軍基地との兼ね合いが大事で、普天間基地の辺野古への移設を速やかに遂行し、米軍や日本政府と上手に対応していかなければならない。  
嘉手納飛行場は、日本国内においても最大級の飛行場で沖縄と米軍との関係が改善してゆけば嘉手納飛行場を民間でも活用できるのではないかと。



- ・ 沖縄は地理的に東アジアの中心になり得るので鉄軌道やカジノ、大型ショッピングモール等で観光立県を目指す伸びしろは十分にあると思う。  
その一方、東アジアの軍事的な拠点にもなりえるので米軍基地との兼ね合いが大事で、普天間基地の辺野古への移設を速やかに遂行し、米軍や日本政府と上手に対応していかなければならない。  
嘉手納飛行場は、日本国内においても最大級の飛行場で沖縄と米軍との関係が改善してゆけば嘉手納飛行場を民間でも活用できるのではないか。
- ・ 沖縄は地理的に東アジアの中心になり得るので鉄軌道やカジノ、大型ショッピングモール等で観光立県を目指す伸びしろは十分にあると思う。  
その一方、東アジアの軍事的な拠点にもなりえるので米軍基地との兼ね合いが大事で、普天間基地の辺野古への移設を速やかに遂行し、米軍や日本政府と上手に対応していかなければならない。  
嘉手納飛行場は、日本国内においても最大級の飛行場で沖縄と米軍との関係が改善してゆけば嘉手納飛行場を民間でも活用できるのではないか。
- ・ 沖縄は地理的に東アジアの中心になり得るので鉄軌道やカジノ、大型ショッピングモール等で観光立県を目指す伸びしろは十分にあると思う。  
その一方、東アジアの軍事的な拠点にもなりえるので米軍基地との兼ね合いが大事で、普天間基地の辺野古への移設を速やかに遂行し、米軍や日本政府と上手に対応していかなければならない。  
嘉手納飛行場は、日本国内においても最大級の飛行場で沖縄と米軍との関係が改善してゆけば嘉手納飛行場を民間でも活用できるのではないか。
- ・ 現状では何か行事のある毎に渋滞で、これでは観光立県にほど遠い。名護までといわず、将来は国頭・本部まで通して欲しいです。
- ・ 県外、外国からの観光客誘致には必要不可欠なものと思慮致します。
- ・ 今までの交通では産業や観光の発展において、ついでに鉄道導入は必要です。
- ・ 今後、観光客の集客数をもっと増やそうと考えているなら、鉄軌道導入はぜひすすめてほしい。
- ・ 沖縄は、戦後国鉄の恩恵がない。県民所得が少ないのに、各家庭の車保有台数も多く、いろいろと悪循環している。国の責任で鉄軌道を早く導入してほしい。沖縄1周の鉄軌道があれば、観光県としての発展と、県民の休日の過ごし方も楽しいものになるであろう。
- ・ 早く鉄道を作って下さい。  
今の交通事情では観光立県が崩壊します。
- ・ 国際都市沖縄として必要です。
- ・ 自家用車と鉄軌道をうまくいかした生活スタイルを県民に示してくれれば（モデル的な）もっと理解しやすいと思う。
- ・ 環状線のように、全地域に恩恵が当たるようにしてほしい。
- ・ 実現するのは難しいと思う。
- ・ 観光で自立していく考えに全面的に賛成！Hawaiiやグアムみたいにバス&公共&ホテルと連携していく。

## 中分 物流に関する意見

### 小分類 物流に関する意見

#### ■鉄軌道による流通機能の向上を期待する意見

- ・ 深夜時間帯の貨物車運行や、那覇～中部間は深夜2時くらいまで通常客乗り入れ運行などは需要があると思う。
- ・ ぜひよろしく願います。
- ・ 人だけでなく、流通にも活用すべき。
- ・ 県内の産業（例えばロジスティック）への期待も大きいのでは？
- ・ 将来の総合交通体系計画では、鉄軌道の導入及びフィーダー交通等により観光客の観光地までの定時・高速での移動手段を主に、名護市から那覇までの通勤が可能になり、中部圏域も都市化へのまちづくりができる等の考えも大切かと思えます。しかし、ここ沖縄での鉄軌道は、中北部地域からの農水産物の大量輸送手段をも視野に入れた北部振興路線としての検討を考慮する必要はないでしょうか？そうした場合、石川～金武～宜野座～名護真喜屋までの鉄道本線とし、恩納村への交通は、石川～恩納村観光地までをフィーダー交通等での結節が適切だと考えます。
- ・ 荷物も統一に積み運送するか。
- ・ 貨物も走らしたほうがよい。
- ・ 物流、港、空港からの荷物を運び、トラック輸送、距離を短くする。駅の近くに物流ターミナルを作る。
- ・ ぜひ早く進めるべき。北部と南部の物流、雇用流動化のため。
- ・ 人の流れ、流通など様々な改善となることは間違いないと思う。早期実現を！

## 中分 移動利便性に関する意見

### 小分類 速達性、定時性等

#### ■北部と中南部間の移動時間の短縮等による利便性向上を期待する意見

- ・ 鉄軌道は小回りがきかないのでバス路線の充実の方がよい。
- ・ 名護以北のやんばる過疎地域の住民の交通対策も、もれなく考えてください。

- ・ 通勤時間の短縮、観光客利用等、那覇～名護間を延長させた方がよい。
- ・ 沖縄本島で不便だと思うことは、中部までの移動、早く鉄道がほしい。
- ・ これからの交通手段になくはならない最重要な交通手法である。
- ・ 名護まで便利に利用できるようになると良いです。
- ・ 名護と那覇が一時間圏域になって、利便性が良くなるのはいい。
- ・ 県民全域の人の利便性が向上してほしい。
- ・ 交通の利便が改善されると思います。
- ・ 那覇から名護まで1時間という短時間で移動できる鉄道が、早くできたら良いと感じる。
- ・ 長期的に見てもほとんどの地域を、カバーできそうなので良いと思います。
- ・ 那覇一名護間が60分は非常に良いと思う。沖縄本島全体に活動の幅が広がる。時間通りに動けるのがよい。
- ・ バスやモノレールでしか移動できないので、北部まで行けたら助かります。料金もなるべく安くなったら良いです。
- ・ 鉄道が敷かれてほしいとずっと思ってたので、ぜひ実現してほしいと思った。那覇から名護へ1時間で行けるのは魅力的。
- ・ 北部まで通ると、人が多くなるかも。移動も便利になっていい、早く実現してくれたらいい。
- ・ 那覇と名護との移動時間が1時間以内になるのは良いと思う。
- ・ 名護まで時間通りに行ける物は必要だと思う。
- ・ 交通不便で発展して名護迄行ってリフレッシュ、友達と行きたいです。
- ・ 交通が変われば南から北へもっと移動しやすくなりもっと買い物しやすくなる。住みやすくなるはず。
- ・ 八重瀬町にもあってほしい。
- ・ 私は、沖縄県民体育大会、沖縄一周市都対抗駅伝競走大会で名護、国頭村に行くことが多く、レンタカーを使用しているがこの基本計画が実行あることを願っている。
- ・ できるだけ鉄軌道が北部までつながるように、バスでも良いので、そういうのがあるといい。
- ・ 北部に行く際に便利になればいいと思う。
- ・ 名護に来る（出来る）事だけでも交通がとて変わると思います。事故も減ると思います。
- ・ 那覇市はモノレールもあり、交通が便利だなと思いますが、中北部は車orバスでの移動が多いので、ぜひ鉄軌道を通して頂きたい。あと鉄道があると、いまよりも北部に行く機会も多くなると思います。
- ・ よく名護に出かける事があるので、公共交通が対策した通りになるとありがたい。
- ・ 沖縄に嫁いで40年。ずっと電車があればどんなにいいか考えてました。通勤通学にいいのはもちろん。南部にいる者は、今はマイカーがある人だけが北部に遊びに行けます。観光客も時間の計算がしやすい。那覇→名護から本部までも一本で行けたらサイコーです。
- ・ 鉄軌道をぜひ導入してほしいです！ぜったい利用します！導入されたら、名護まで行こうという気がふえ、今より行く回数が増えると思います。
- ・ 那覇から奥まで鉄道が出来たら。休みの度に家族で国頭まで出かけて生活をエンジョイしたいと思います。鉄道早く実現出来るようスタッフの皆さん頑張って下さいね！
- ・ より多くの方が本島（南～北まで）へ行き来する事ができるようになると思う。
- ・ 鉄軌道の取組みについて、県民にもっと周知するべきだと思います。（私も今回初めて知りました。）鉄道があると、スピードがあり出かけることのハードルが下がるので、気楽に北部や南部に行けると思うし、人の交流も盛んになると思います。
- ・ 名護～那覇へ1本だと楽だと思う。
- ・ 確実にあった方が便利。良いと思う。
- ・ 長期計画のようになれば通学面など、中心地以外の家庭も助かると思う。
- ・ 遠くにもいけるようになっていいなと思う。
- ・ 電車で遠出できたらいいなと思う。
- ・ モノレールは首里ではなく、おもろまちからバイパス沿いに北上させるべき。西原、宜野湾に大学や病院等、朝の渋滞の要因となる機関が集中している。夏休み等では通勤時間帯のラッシュが減少する。大学生からバスやモノレールを使いやすい環境を整える事が大事。大人はすぐには車中心のライフスタイルは変えない。これから社会人の人をまずターゲットにすべき。

- ・ 沖縄の行政は鉄軌道について、無関心だと思いました。道だけ増やしても人口稠密地域に通せば、たちまち渋滞になるのは論ずるまでもない。道を作ってもいいのだが、信号を作らない自動車の専用の道があってもいいと思った。そうすれば、渋滞くらいは緩和されると私は思います。鉄軌道云々より、ここにももう少し工夫を凝らすことだと思います。(最低、中南部地域でOK)  
それでも鉄軌道は運転するという仕事が省く分一人一人に心の余裕を与えるものだとも思っています。Co2で温暖化と発言しているのであれば、水で走る車も、近々出てきてもいいと思います。この技術は現世界利権者がことごとくつぶしてきたという歴史もあります。●●●●●●●●●●というジャーナリストをネットとかで検索してみてください。本もあります。名護から那覇まで車で、2時間以上も道路整備や交通工夫の問題であります。ということもわかっています。鉄軌道は、人口100万人を超す人々が住む沖縄本島では、なくてはならないものです。「人が移動するために、何の手間をかけてはならない」ということも大切なことだし、わかっています。車だけの交通利用にも限度はあります。私は内地に住んだ事がありますが、そこでは車一台も持たなくてもいいよ。
- ・ (県民会議)  
まちづくりについての意見が多く、南北の行き来が簡単にでき、那覇以外の地域にも機能が分散。  
鉄道を作って、那覇に気軽に行けるようになりたいです。
- ・ 実現されれば、気軽に北部へ出掛けられる様になるので、楽しみ!
- ・ 南部~北部への交通が便利になるので良いと思う。
- ・ 北部から南部、中部へ出かけるとなると自家用車が必要なため時々出かけにくい点がある。
- ・ モノレールで行けない中南部へのバス利用は不便なことがあるので、鉄軌道が通れば助かります。
- ・ 北部への移動手段として期待しています。
- ・ 沖縄全土になるべく行けるようになれた方が、いいと思うから賛成。
- ・ 今よりも北側に来る人達も増えると思うので、良い事だと思う。
- ・ ぜひLRT、BRT等を導入し北部が近くなって欲しい。
- ・ 中南部だけでなく北部との移動が便利になる事は良い事だと思います。
- ・ 北の方に行くのに車がないと行けないし、この対策は良いと思う。もっと、上の方まで行くと良いかも。
- ・ 今後、公共交通が発展することによって、北部にも行きやすくなると思った。
- ・ ヤンバルと那覇が近くなる。大変すすめたいと思う。
- ・ ユニバーサルもできると聞いているので行きやすくなって便利だ。
- ・ もっと気軽に北部へもお出かけできそう。その頃には孫を連れて遊びに行けそうで楽しい。
- ・ 北部まで短時間で行けると、多く足を運べると思う。又、バスも古すぎると思います。
- ・ 北部方面に向かう事が便利になる事は助かる。駅までの交通(地方から来る場合)をもう少し便利になるといいと思う。
- ・ 南~北部への移動が便利になると、とてもいいと思います。
- ・ 渋滞がなくなったり、時間が短縮して北部への利用が多くなると思います。
- ・ 北部まで行く計画、賛成です。
- ・ 北部や中部に気軽に行けていいと思う。生活の面でも、経済的にすごく効果があると思う。
- ・ あまり名護に行く機会がないので、運賃によっては行きやすくなって良いと思う。
- ・ 主人の実家が名護なので、交通に便利になってたいへん助かります。
- ・ 南部から北部まで遠く感じるので対策して欲しい。
- ・ 北部から空港までとか、いろいろ便利になる。
- ・ モノレールが中部まで延びることは賛成です。車なしで北部まで行けたら、実家に帰る回数も増えるので、とても助かります。
- ・ 本土のように鉄道等の公共機関が増え、北部へ行く機会が増えていいと思った。
- ・ 那覇から山原~北部まで4時~5時で帰れたら良いと思います。沖縄県民の願いです。
- ・ 中北部がもっと近くなるとよいですね。早く実現すること願っている。
- ・ まず文化面とかいろいろな教養番組など見学しに、那覇まで自由に行けること。とても良いと思います。
- ・ 北部は特に交通の便が悪いですね。
- ・ 北部にもっと気軽に行きたい。沖縄県のために、よりよい交通機関発展のためにがんばってください。
- ・ 北部がもっと近くなると思います!
- ・ 今、北部に行きたいと思っても不便すぎるので、鉄道ができると良いと思う。
- ・ 北部が近くなる。

- ・ 北部までの移動時間が短縮されることはすごくいいと思う。その分自動車の利用も少なくなり、環境にも優しい。渋滞も防げる。
- ・ 名護は遠くて移動も不便だから、あった方がいい。
- ・ 那覇一名護間を1時間で移動できたら便利だと思う。
- ・ 那覇一名護間がもっと短い時間で行き来できるのは良いと思う。
- ・ 移動手段がないと困るので、ぜひ名護までつなげて欲しい。
- ・ 1時間で那覇市まで行けたらすばらしい。
- ・ 高速で名護从那覇まで1時間10分程度なので、1時間を切るのが良いと思う。
- ・ 那覇から名護へは最短で行く。
- ・ 那覇と名護が1時間圏域になればいいと思います。
- ・ モノレール等の交通機関ができれば、那覇との行き来がスムーズに出来て良いかと思う。しかしバス路線はどうなるか。
- ・ 那覇一名護間は離れていて遠いというイメージ。公共の乗り物で短縮されることは、良いことです。1時間の所要時間となれば、お年寄りや弱者の負担も減り、行き来しやすくなるのが魅力的ですが、料金や安全性が心配です。
- ・ 那覇～名護が一時間で着くのはいいと思います。
- ・ 仕事で離島にいます。週末名護～那覇へ帰宅する際短時間で移動できる公共交通機関があると大変助かります。
- ・ 那覇～名護が1時間圏域になったらとても良いと思います。
- ・ 那覇と名護が1時間で移動出来るとなるとすごいです。
- ・ 名護从那覇までを簡単に行き来できたらとても素晴らしい。
- ・ 名護に1時間で行けるのは良いと思った。
- ・ 那覇と名護を1時間で行けることになればすごいと思うので、対策としていいと思います。
- ・ 那覇と名護が便利になる。
- ・ 那覇一名護を一時間で行けるのは良いと思った。ライカムやその他大型施設を結んでほしい。
- ・ 那覇と名護が1時間でつなぐ、うれしいですね。
- ・ 現在、モノレールを利用するのが多いですが、名護まで延びるとこんな嬉しい事はありません。
- ・ 現在、那覇から名護に出かけるのは、ひと仕事のように感じますが、1時間で行けるようになると、大分身近に感じて良いと思います。
- ・ 那覇从那覇までの距離を1時間で移動できるのはすごくよい。Goood。
- ・ 名護从那覇お1時間で行き来できるのは便利だと思う。
- ・ 名護まで1時間でいけるのはいいと思う。
- ・ 名護まで行けることがまず、第一前提なので良いと思う。
- ・ 那覇と名護の移動時間が1時間で移動出来るとしたら、素晴らしい事だと思います。
- ・ 那覇从那覇まで1時間で移動できるのは便利だと思った。
- ・ 南部ー北部への移動に1時間だと助かる。
- ・ いいと思います。那覇～名護まで1時間で行けたら嬉しい。
- ・ 交通渋滞もなくなり名護までも短時間で行ける事がいい。
- ・ 時間短縮もできるし、北部の方も今以上に南部に気軽に行けると思う。
- ・ 名護まで鉄軌道で行ければ便利だが、名護から目的地に行くまでの公共交通機関の整備も同時に強く進めていかないといけないのではないかと感じる。
- ・ 名護にUSJができるなら、鉄道があると便利で行きやすい。
- ・ 名護への移動が行きやすく、良いと思う。
- ・ 那覇→名護1時間で移動が魅力。
- ・ 空港～名護1時間は良いと思います。
- ・ 自動車で高速走ると同じくらいの時間で那覇一名護間を行き来出来るのは便利。
- ・ 那覇从那覇までの一貫ができればいろんな人々が移動できるので良いと思う。
- ・ 1時間圏内に名護と那覇が来るのはとても良いと思う。
- ・ 評価できる。バス、モノレールは使いやすくなった。渋滞緩和と北部への移動の利便性向上に期待する。

- ・ 那覇と名護の間の移動時間が短くなるのは良いと思う。
- ・ いいと思う。便利（1時間なら）
- ・ 1時間で移動できるのでよい。
- ・ 那覇と名護が1時間で行き来できるのなら、もっとやんばるに行きたいです。
- ・ 那覇と名護が1時間で行き来できるなら、もっとやんばるに行きたいです。
- ・ 名護までの移動時間短縮、いいと思う。
- ・ 1時間で名護に行けるのは魅力的だが、そこからの足に困るため、車で行った方が便利だと思う。
- ・ 県が進める名護ー那覇間、1Hは必要だと思います。
- ・ 那覇と名護との移動時間、1時間。
- ・ 助かります。北部方面にも、行きやすくなります。
- ・ 那覇一名護が1時間でつながるのなら、子供をつれて水族館へ行きやすくなり、とてもうれしい。
- ・ 実現すれば、普段はめったに行く事のない北部に気楽に行けるので楽しみ。車社会の沖縄なので、交通渋滞も緩和されると思う。観光客もより沖縄を楽しめる（海外の方など特に・・・。レンタカーも利用できない、バスも難しいので）。
- ・ 自分の手で運転となると道も混雑してわからないので、名護から那覇まで一人で買い物に行けたらと思う
- ・ 那覇から遠くに遊びに行くとき移動の不便とかあるから、鉄道とかを作るのはとても便利だし、いいと思う。
- ・ 現在、宮古から名護の大学に子供が通っています。（金）講義が終わって宮古に帰省しようと思っても、最終の飛行機に間に合いません。名護から1時間で空港に行けると、時間にも余裕があるので良いです。
- ・ 那覇と名護との移動時間を短縮いいですね。
- ・ 那覇より名護（沖縄市、うるま市）まで短時間で行けたらいいなあと思います。
- ・ 私は名護～東京まで行きます。7：30出発です。前日に那覇で泊まって空港まで行きます。自由に行けたらいいと思います。
- ・ 那覇にも移動出来るようになったらなので、早めに鉄軌道を通してほしい。
- ・ 名護ー那覇間の移動を便利にしてほしい。
- ・ つくって下さい。気軽に乗って那覇に行きたいです。
- ・ 那覇一名護が1時間で結ばれると、とても便利になり賛成です。本土に行った際に毎回感じるのが、駅内（例えば地下鉄）がとても賑わっていることです。鉄軌道を導入して、駅周辺のデパート等で活性化させれば、雇用対策にも効果が出るように思います。
- ・ 南部へ、とくに那覇市へ行く時、大変助かると思います。鉄道は前からあればと思っていたので、あとは料金はいくらぐらいになるかは気になります。西側を通らないのは、残念ですが、早くできるといいですね。生きている内に！
- ・ 那覇から名護までの鉄道があればいいと思う。  
ちゅら海など行きやすくなると思う。
- ・ 那覇名護間が60分（1時間）で行けたらこんなにすごい事はない。
- ・ 名護まで行けるようになったら、とても良いと思いますが、交通代金を安くして欲しいですね。
- ・ 那覇から名護まで近くなって良い計画案だと思います。
- ・ 名護まで短時間で行けるのは良いことですが、税金が使われるなら、作らなくてもいいと思う。
- ・ 沖縄に鉄道はらしくないけど、便利になってほしい内地の知人と名護までスムーズに連れていけるのは、いいことですね。
- ・ OKICAをもっと幅広く利用できる環境づくりをすれば公共交通機関を使うきっかけになるのではないのでしょうか。
- ・ 環状線の運賃は一律にしてほしい。
- ・ 鉄軌道が運行されると那覇から日帰りで観光ができる。

## ■移動時間の短縮、定時性の確保等利便性の向上を期待する意見

- ・ 住民や観光客みんなが利用しやすいように長い距離があると良いと思います。
- ・ もっと移動するのが便利になったら、いいと思う
- ・ 交通の利便性ももっと実感できるような取り組みをして下さいね。
- ・ 路面電車を優先してほしい。那覇市、浦添市、宜野湾市を最優先。
- ・ 鉄軌道の方が自家用車よりも便利と思われる施策が必要だと思います。
- ・ 公共交通が新しくなるんだなと思い、何かあったら県民一人一人が頑張れば良いと思う。
- ・ 沖縄は、面積が小さい割に自動車が多いと感じるので、鉄道ができれば便利だと強く思う。那覇に出かけたとき、車の渋滞に合うと困ることが多い。本土のように、定時に乗れる鉄道はとても便利だと思うし、モノレールができたときは、やったーと思いましたよ。沖縄本島の北から南まで速く移動できる交通手段もほしいし、ゆっくり景色を見ながら進む車両もあるといいなと思う。また、高齢者にやさしいトラムがあるといいと思う。エコで便利で健康に良い鉄道を早く実現してほしい。
- ・ 良いと思います。時間帯により遅延を強いられる道路交通事情を補う意味でも、定刻通りに発車する鉄道はアクセスの時間的、経済的制約を緩和するでしょう。
- ・ 1日も早い鉄軌道の導入で、交通の便利な沖縄になる事を望みます。
- ・ 移住者なのですが、車でも不便を感じます。名護にバスターミナルありますが、電車の様に早く安全に目的場まで到着できればと思います。子供を車にのせてよりも、電車に子供を乗せていけたらと思います。
- ・ 鉄軌道は安全でしかも予定の時間で運行できるのでぜひ必要である。
- ・ 車が少なくなれば、環境に良いと思います。
- ・ 特になし
- ・ 今後USJも沖縄にできる予定ということでますます観光客が増えていくと思うし、現在ライカムができたことですでにじゅうたいしているので電車等ができるの良い。
- ・ 交通の利便性が上がって良いと思う。
- ・ 子供連れだと、公共交通機関を利用する機会があまりないですが、もっとになれば便利になればもっと利用したい。早めの整備が進むことを願っています。
- ・ 沖縄は車社会なので、少しでも交通が便利になってほしい。
- ・ 鉄道が走るようになるといういろいろ移動が楽になるので、良いと思います。
- ・ 目的地へ行きたくても車を運転していくことに、とてもストレスを感じるため、断念することが多かった。鉄軌道があることで、行きたい所に行ける。
- ・ 那覇～名護の本線だけでなく、将来的には支線も必要ではないか。
- ・ 今のバスでは那覇から普天間まで1時間もかかるので、鉄軌道ができれば時間短縮になるし多くの人が使うと思う。
- ・ 移動時間が短くなれば利用する。
- ・ そのようなになったらとても便利である。電車1本で短時間で那覇まで行けるようになったら行動範囲が広がり楽しそうだ
- ・ 鉄軌道があれば時短になっていいと思う。
- ・ 那覇まで早く行けたら便利。
- ・ バスの乗り方がわからない
- ・ 拠点都市を中心に活性化し、県民の利便性も向上するのではないかと思います。長期イメージに向かって取り組んでもらいたい。
- ・ モノレールをもっと有効活用できる配置にして欲しい。
- ・ 長い時間の運転は疲れるので、鉄道があると良いと思う。
- ・ 楽になる。便利。
- ・ 定時運行が出来る公共交通は、必要不可欠で全県民に利用可能な様にしてほしい。
- ・ 今現在、車を利用することがあたり前になっており、公共交通機関を利用することが減っていますが、鉄軌道を導入することで利用者も増えていくと思います。
- ・ 区間が長いのは、利用価値もあると思う。
- ・ 車での移動より疲れなさそうなのでいいと思う
- ・ みんながストレスなく移動できる環境にしてほしい。
- ・ 交通網が発達するのはいいが、大事な大事な自然環境を残す配慮も十分に考えてほしい。
- ・ 鉄軌道またはモノレールの延長により、沖縄県の利便性につながると思う。

- ・ 交通が短時間で行ける事、車いすで利用できる事、良いかと思います。
- ・ 時間短縮のため良いと思う。
- ・ なるべく早期の実現できたら、時間短縮が可能なので待ち遠しいです。
- ・ 北部にいたので、時間短縮など便利になるのは良いと思う。
- ・ 交通面での時間の短縮、CO2が減る事はとても良いと思う。
- ・ 移動時間が短くなれば利用する人は多くなると思います。
- ・ 移動時間が短くなるのは良いと思います。
- ・ 移動時間が早くなることは良いと思う。
- ・ 車社会なので、時間も短縮できて良いと思う。
- ・ 移動できたら便利で早い。しごと早くなる。
- ・ 公共交通が増え、今までの何時間かかけていた道のを1時間で行けたりするようになるのは非常に便利だと思う！！
- ・ 時間の短縮にいいと思う。
- ・ 時間が短縮出来てすごく良くなると思う。
- ・ 高速を利用しようとしても、遠いところにある。58号線は混雑、常にどうにかならないかと思っていた。素晴らしい事だと思います。
- ・ 今まで3時間ほどで行っていたのが、1時間で行けるのはすごいと思った。
- ・ 良いと思う。(時間については特に)
- ・ 移動時間短くできるならいいと思う。
- ・ 1時間でつながるととても便利。
- ・ 車社会から脱するにはいいと思う。時間の短縮として。
- ・ 移動時間の短縮が必要と思う。
- ・ 良いと思う。時間的活用も広がるのではないかと思います。
- ・ 移動時間の短縮ができていいと思う。
- ・ 自動車に頼らずに遠出できるようになれば、現在よりも行動範囲を拡大できると思います。また、移動時間の短縮になればとても助かります。
- ・ 時間短縮
- ・ 移動の利便性を高齢者安心で移動ができる事、往復で2~3時間に短縮できる事は必要です。
- ・ 移動時間が短縮されるので電車造った方が助かります。
- ・ 鉄道を作ったほうが、時間もあまりかからないしいいと思う。
- ・ 時間短縮賛成。
- ・ 空港も近くなって良い。
- ・ 自動車社会である沖縄を変えるのは難しいと思いますが、公共交通を使うことで、いかに、時間短縮になるかを、経済的に得かを、個人がイメージできるような視点で事業を進めてほしいです。
- ・ 中部は、北部、南部に30分で便利になる。
- ・ 那覇からですが、鉄道が出来れば早く着くので良いと思う。
- ・ 鉄道で渋滞緩和、時間短縮！
- ・ 車での移動より、鉄軌道が早くて便利なので早く実現すると良いです。
- ・ 個人的には、大賛成。道路が混むと移動が本当に不便で色んな計画も、移動時間を多めに見つもらないといけなくなる。そこが、鉄軌道により、少しでも短縮出来ると、もっと色々楽しめる。
- ・ 専門家にまかす。
- ・ 特になし。
- ・ 将来鉄軌道が実現出来たら素晴らしいと思います。観光化の為に、沖縄の発展の為に、早く実現して下さい。
- ・ 自家用車を所有するより(通勤・通学程度にしか使用しないのであれば)公共交通機関を使った方が、お得と思わせるわかりやすい広報媒体プレゼンの工夫。
- ・ とにかく、日常の利便性の向上を。車のない者にとって、時間がかかりすぎるから。
- ・ 大賛成です。定時運行できるのであれば利用者は増えると思います。

- ・ 鉄軌道による定時の交通が可能となり、より確実的移动ができる。
- ・ とにかく、那覇市と沖縄市と名護市を結ぶ、鉄軌道による動線を作り出すことが一番大切なことである。定時性、低料金、環境性に対応できる交通では、LRTを含んで鉄軌道以外にはないと思える。
- ・ 沖縄は、面積が小さい割に自動車が多いと感じるので、鉄道ができれば便利だと強く思う。那覇に出かけたとき、車の渋滞に合うと困ることが多い。本土のように、定時に乗れる鉄道はとても便利だと思うし、モノレールができたときは、やったーと思いましたよ。沖縄本島の北から南まで速く移動できる交通手段もほしいし、ゆっくり景色を見ながら進む車両もあるといいと思う。また、高齢者にやさしいトラムがあるといいと思う。エコで便利で健康に良い鉄道を早く実現してほしい。
- ・ MICEも東浜に決定したので、定時性、速達性のある公共交通を希望。
- ・ 今まで沖縄に鉄道のような定刻に発着する交通がなかった事は不便である。
- ・ 路線バスが主体である現在の利便性は高いとは言えない。やはり那覇のモノレールなどのように時間が安定する交通手段を望む。
- ・ 渋滞がなく、予定通り、計画スムーズに出来ると思う。
- ・ 道路の渋滞、大気汚染、移動時間の定時性などを考えると早期の鉄道施工を望みます。
- ・ 鉄軌道が実現する事で、渋滞が少なくなり、観光客が増え、時間通りに公共交通が来る事で、色々スムーズになりよと思う。
- ・ バスは時間がずれるのでとても良いと思う。
- ・ 定量定時の公共交通が必要。
- ・ 県内は車社会なので移動に時間がかかったりスムーズに行ったり、目的地に着くまでの時間がその日によって変わってくるので、決まった時間に出発到着出来るのは良い。
- ・ 沖縄に定期時刻の交通がなく、(モノレールは、利便性に短く)渋滞にうんざりで早期に着工してほしい。
- ・ 空港行くのに慌てないですむから。
- ・ 渋滞緩和!!まずこれですね。鉄道だと定刻到着なので時間を有効に使えますし、そうしたいです。
- ・ バスは時間と正確さが少ないので、鉄道は早く作ってほしい。
- ・ 時間通り便利になるものにする改善が望ましい。
- ・ 私の描く移動手段は電車である。渋滞に関係なく時間通りに流れる公共乗り物は魅力である。
- ・ 時間に正確なので電車が必要。
- ・ 時間どおりにくるから。
- ・ 車社会から脱するためには、鉄道の導入は賛成。費用対効果がハッキリすれば導入すべき。
- ・ 現状、車が必須と言われるほど、沖縄県は車に依存している印象であり、以前導入されたモノレールもバスから客を奪うだけで、車両の使用減少につながるようには思えない。鉄軌道も同じになりそう。
- ・ 鉄道復活のためにも重要だと思います。
- ・ (県民会議)  
時間通りに移動することでウチナータイムが解消される。  
利便性があるって、良い提案だと思う。
- ・ 陸上交通を改善する為にすぐに行ったほうがいいと思う。
- ・ 早く進めてほしいです。60代なので私が生きているうちに実現され快適な、移動手段によって生活がなお便利にそして楽しい老後を送れたらいいなと思います。
- ・ 将来は長期的な計画で利便性を1番に考え、実現に向けてもらいたい。
- ・ 前々から交通がもっと便利になって欲しいと思っていたので、良いと思う。
- ・ やはり交通が不便すぎるので早めの対応に期待。
- ・ 県外の人間なので、鉄道がないと不便。
- ・ 以前から電車が便利だったら良いと思っていたのでどんどんやってほしい。
- ・ 鉄軌道が通ると便利になると思う。
- ・ 便利になるので、良いことだと思います。
- ・ 交通の利便性において、大変有効である。
- ・ 便利な方がいいと思う。
- ・ 交通便利になって良いと思います。
- ・ 現実になればとても便利になると思う。
- ・ 空港からもすぐモノレールで沖縄自動車道までいけるので、交通手段もいいので、私はいいと思います。



- ・ 内地から帰る私としては、交通機関が便利になるのはとても嬉しい。
- ・ 普及したら更に便利になる。
- ・ いつも交通不便だと思っています。楽しみにしています。
- ・ もっと便利になってほしい。
- ・ 便利になっていいと思う。
- ・ 便利になるようなので、とても期待している。
- ・ 沖縄は車社会なので、鉄軌道が出来たら便利になって良いと思う。
- ・ これが実現できれば、県民みんなの移動が便利になるのでいいと思う。
- ・ 車よりも速くて、便利になることは良いと思うが、環境問題は大丈夫か？車に慣れている県民が利用するのか？
- ・ とても便利になりよと思う。
- ・ 鉄道があると便利だと思います。
- ・ 遠くまでバスで行ったり車で走ったりすると大変なので、鉄道はありがたい。
- ・ 車社会なので交通機関が改善されると思う。
- ・ 必要と思います。便利ですから。
- ・ 以前から交通の不便を感じていて、鉄道などがあつたらと思っていたので、とても魅力的なプロジェクトだと思います。
- ・ 基地が返還され、人々の暮らしのために交通が便利になれば幸いです。
- ・ 交通が便利になると思う。
- ・ とても良いと思います。交通が便利になると利用することが多くなると思います。
- ・ 交通状況も改善される良い案だと思う。
- ・ 鉄道があると、移動もしやすくなって、運動不足も減るからいいと思う。
- ・ 便利になって、半日旅行気分でお出かけが楽になりそうです。
- ・ とても便利になると思う。
- ・ とてもいいと思います。車の利用者が多いと思うので、車がなくても便利になれば良いと思います。移動できる。
- ・ 実現したらものすごく便利になると感じた。
- ・ 縦断する鉄道ができれば移動が便利になって良いと思った。
- ・ 便利になって良いと思う。
- ・ 移動しやすいようになると思います。
- ・ とても便利になると思うし、観光も活性化するかも・・・。環境にもいいかも（車移動、車の数も減るだろうから）。
- ・ 交通が便利になって良いと思う。
- ・ うまくいけば沖縄の交通がとても便利になると思う。でも本当に成功するのか少し不安
- ・ 利便性を良くして欲しい。
- ・ 大変便利になると思う。
- ・ 本当に実現できたら、すごく便利になると思うし、気軽に行き来ができると思う。
- ・ 鉄道を整備することは、いいことだと思う。ただ、すごい車社会なのでコストは大丈夫かと思う。
- ・ 今の所は不便さを感じます。
- ・ 便利になると思う。
- ・ とても良いと思う。早めの実現し移動環境を良くして欲しい。
- ・ 利用する人が増えてとても便利になる。
- ・ 移動の点で便利だと思います。
- ・ 便利になるし、経済や地域の人たちの移動も助かります。
- ・ 沖縄のバスはよく遅れるので、通学などにはけっこう不便。移動がかなり便利になると思う。
- ・ 鉄道が出来ると知人の所に行きやすい。
- ・ 沖縄の交通事情が他県と比べ、不便であると思うため、改善されることは嬉しい。

- ・ 私は、電車があったほうが良いと思います。そのわけは、いろんなところに行けるからです。
- ・ 鉄道が出来れば色々な人が自由に行動でき、とてもよいと思います。
- ・ 県外出身者なのですが、電車がないと不便です。
- ・ 利便性に富む活気的な構想だと思うので、ぜひ一日も早くよりよい沖縄に近づけてほしい。
- ・ 便利になると思います。
- ・ 鉄道がないと不便なので、導入した方がよいと思います。
- ・ 便利になったら嬉しいので、頑張って下さい。
- ・ 電車があると楽なので。
- ・ 交通と利便性。駅ビルで買い物、ホテル、結婚式、映画等ができる。
- ・ 鉄道はあったら便利。
- ・ 本土と同じような利便性を目指し、早期に鉄軌道を実現してほしい。
- ・ 結局、便利なものによさる。便利であれば、利用すると思います。慣れもあると思います。（自動車社会）
- ・ 県内の移動がとても楽になり、便利だと思う。
- ・ できたら便利になると思うが、鉄道は必要なのか疑問。
- ・ 電車によって友だちと遠くまであそびにいきたい。
- ・ 交通を本当に便利にして！  
沖縄の混み様がヤバイ。
- ・ 私の住むところ（長堂）からバス停（津嘉山）までは徒歩で30分かかるのでたまにしか利用しません。もっと近くにあればと思います。OKICA高いと思います。
- ・ もっと目につきやすいところでやって欲しい。
- ・ 沖縄で鉄道をつくっても、本土のようにいかない。結局、駅まで行くのに車をつかう。
- ・ 沖縄に優しいインフラ整備は賛成です。
- ・ 沖縄のような島々は、移動（渋滞）の事もありますが、小さな島は鉄軌道そのものが●●

## ■移動の選択肢が増えることを期待する意見

- ・ 交通便が充実してほしい。
- ・ いいと思う。自家用車以外の交通が必要だと思う
- ・ 渋滞や高齢者問題等も考えると車に頼らない交通機関の整備が早急に必要だと同感です。
- ・ 車の量がすごいので鉄道は必要だと思います。全員が車を持っているわけではないので。
- ・ 交通渋滞解消のために、交通手段を増やした方がよいと思う。
- ・ 車以外の公共交通は必要だと思うので、積極的に推進してほしい。渋滞緩和。
- ・ 沖縄は小さな島なので車が欠かせないのが現状だが、それを克服する意味では鉄軌道を導入しても問題はないと思う。
- ・ 本島に年2・3回行きます。親戚が中部に集中しています。レンタカーを使用しますが、本島の運転にはストレスがかかりますので、鉄道賛成です。
- ・ 北部は交通手段が少なく不便なので、これが実現すればとてもありがたいです。
- ・ IT津梁パークに通勤しています。公共交通が活性化し、いずれバス通勤も可能になればと思います。
- ・ よくわからないけど、10年間東京に住んでいて交通に不便を感じた事はなかった。沖縄では車が無いと、とても不便です。
- ・ 金額（公共交通機関の）にも視点を当てて欲しい。ガソリン代。
- ・ 非常にいいと思います。那覇から名護までの主な交通手段はバスですが、鉄道という選択肢が増えるともっと利用しやすくなります。
- ・ 名護まで1時間位だといいなと思う。マイカーに乗ることが多いので、バスで行けるといいですね。
- ・ 現時点で那覇～名護の移動は自家用車の選択しかしていませんが、鉄道になるともっと気軽に移動できると思うので、応援しています。
- ・ 今より公共交通の範囲が広くなり、移動しやすくなるのは良いと思う。ただ、完全にできるかが不安。
- ・ 作るべきだと思う。そうした方がもっといろいろと遠いところにも行けると思う。
- ・ 電車が通ると便利が多くなる。
- ・ 各地域にアクセスできるようになるのは、良いと思う。

- ・ 那覇から出やすくなると考える。
- ・ 主要なところは気軽に行けるようになり、便利かと思えます。
- ・ 鉄軌道ができ、移動出来る範囲が広がる事はすごく便利になりそうでいいなと思えます。だけど、その駅やバス停に行く際、その近くに駐車場が少しでも出来れば、きっと利用したいと思えます。
- ・ 車を使わず、いろいろな所に行けるのはいいなと思えました。
- ・ この計画が実現したら、すごく便利になると思った。
- ・ 実現したらすごく便利になると思いました。
- ・ いつでもどこへでも誰もが気安く移動できる交通手段があれば良い。(どこでもドアのように)
- ・ 結局、便利なものによさる。便利であれば、利用すると思えます。慣れもあると思えます。(自動車社会)
- ・ 読谷村に住んでいると、モノレールを乗ることもないし、位置的には高速道路の利用にあたって、まったく不便な場所にあります。生きていうちに鉄軌道の実現は無理だと思えますが、実現できれば幸せな気分になり、行動範囲も広がります。
- ・ 出来ると夢のように思う。行動範囲が増える。
- ・ 将来的には、やはり、鉄道整備が一番だと思うが、現状で考えるなら信号の整備(状況に応じて時間の変更など)、道路の整備(でこぼこをなくす)が必要だと思う。
- ・ 沖縄での電車を入れるよりも、クリーン車限定道路をつくり、エコカーだけが走る道路を作り、エコカー道路を走ってあげる区間内送迎を企業が考えるべき。バスは、小さい子には乗り降りが大変。段差の低いバスがあると便利。  
朝のバス、タクシー専用、クリーン車も期間限定で入れてみてはどうか、電車を入れる構想があるなら、お年寄りを電車にあずけておわりにはしなしで、もっと地域に密着した、送迎を入れて、年寄りの安全を確保すべき。大人と子供が安全に自転車で遊べるよう、自転車専用道路(メタボ対策にもなる)、駐車スペースも確保すべき。電車があっても、そこまでいけないお年寄りもいるんだよと思う。  
※電車は一部の遊園地(沖縄県民なら珍しくて乗りに来る)に置く程度でよい。はっきり言って危ない。酔っ払いが電車内で寝そう。他県にはない、特色がなくなり、沖縄にくる観光客がリゾート気分でなくなる気がする。沖縄でレンタカー借りるために自動車免許取りにくる人もいると思うよ。  
~~電車は絶対反対!~~
- ・ いろいろな場所に路線をはりめぐらせてほしい。
- ・ 鉄軌道が完成すれば、自分で運転できなくなっても遠出が楽しめるので早急に取り組んで欲しいと思えます。
- ・ 遠出をする時には電車等を利用し、近場や荷物が多い時は自家用車を利用するなど、使い分けたいかなと思えます。
- ・ 今からどんどん車に乗る人がふえるため、鉄軌道ができる事はすごく良いと思えます。
- ・ 電車または路面電車が良い。
- ・ 今現在3人家族、それぞれ自家用車、3台あります。通勤には車は必要ですが、鉄軌道が出来たら車はいらないと思う。
- ・ 現状よりメリットが増えるようなので、良いと思う。
- ・ 公共交通が整備され公共交通で行けるところが増えれば活用したいです。
- ・ 沖縄は、面積が小さい割に自動車が多いと感じるので、鉄道が出来たら便利だと強く思う。那覇に出かけたとき、車の渋滞に合うと困ることが多い。本土のように、定時に乗れる鉄道はとても便利だと思うし、モノレールが出来たときは、やったーと思えましたよ。沖縄本島の北から南まで速く移動できる交通手段もほしいし、ゆっくり景色を見ながら進む車両もあるといいなと思う。また、高齢者にやさしいトラムがあるといいと思う。エコで便利で健康に良い鉄道を早く実現してほしい。
- ・ 車がなくてもどこへでも出かけられるようになるのは可。
- ・ 様々な交通機関がそれぞれの長所を発揮し、住民や観光客が自由に選択できるようになるのは、良いと思う。
- ・ 名護等の北部地区は交通の便が悪いので、公共交通が増えることはいいことだと思います。
- ・ 交通手段が複数増えるのはすばらしい対策だと思う。
- ・ 非常に良い対策だと思いますし、車がないと不便という環境は、早急に改善されるべき問題だと思います。
- ・ 移動手段が増えるので良いことだと思う。
- ・ すごく良い案だと思う。沖縄の交通は不便なところが多いので、こういった鉄道などの多様な移動手段は必要だと思う。
- ・ レンタカーだけではなく、鉄道でも移動したい。
- ・ 現在、交通手段として沖縄県は自家用車、バス、タクシーのみであるので、早期導入を期待する。
- ・ モノレールや、バスや鉄道など、公共交通をもっと増やすのはとても良いと思うし、一人当たりの排出量を減らすのでも良いと思う。
- ・ モノレールの延長だけでなく、鉄軌道の導入は、沖縄の交通事情の改善に大きな影響を与えようと思う。

- ・ 名護によく行きますが、車以外で行けると助かります。
- ・ 早く導入して欲しい。移動手段がなく困っていたので公共交通手段があって欲しい。
- ・ 那覇から名護まで繋がることで交通の幅が広がるのでとても便利だと思います。
- ・ 道路の渋滞がなくなっていくのは、良いこと。色々な交通手段を選択出来ると良い。
- ・ 移動手段が増えるのは良い事だと思う。
- ・ 沖縄のバス等の交通機関が行きとどいていないところもあるのでこんな形であれ増えることは良いと思う。
- ・ 現状は交通手段がほぼ車しかないので、交通手段が増えることは素晴らしいと思う。
- ・ 移動手段が増えるのでよいと思う。
- ・ 公共交通を増やすのは良いと思う。
- ・ 賛成です。移動手段が増えるのはとても良い。
- ・ 北部までの移動手段が増えるのは良い事だと思う。
- ・ 交通機関が増える事は良いと思います。交通事故も、車で自分で運転するより減ると思うので。
- ・ 良いと思う。北部まで動く移動手段が増えるので。
- ・ 交通手段が増えれば、便利になると思う。
- ・ バスだけじゃない公共交通があれば、便利になると思う。
- ・ イメージとしては、色々な交通手段が増えるのは良いかと思います。
- ・ 自動車に頼らずに遠出できるようになれば、現在よりも行動範囲を拡大できると思います。また、移動時間の短縮になればとても助かります。
- ・ 公共交通機関を使用する選択がふえる。
- ・ 電車がある方が便利だと思う。
- ・ モノレールとバスしかないのは不便。電車があったら良いと思います。
- ・ 車以外の交通手段をもっと増やしてほしいです。
- ・ レンタカー移動しかないので、電車はあった方がよいと思います。
- ・ 名護まで鉄道でもモノレールでもいいので、車以外の交通手段があれば、環境にも人にも優しいと思います。
- ・ モノレールを名護までつなげてからにしてね。国や県から金をもらって。
- ・ 南城市まで延長してもらいたい。
- ・ 頑張してほしい。
- ・ レンタカーがなくても良いよう、使い勝手の良い交通網を作って下さい。
- ・ 今後も人にやさしい道路づくりを。
- ・ 実現に向けがんばりましょう
- ・ 移動の幅を広げるために鉄道は必要。
- ・ あふれる車会社を改善できる。高齢化に伴う移動手段の選択肢が増える
- ・ 学生の立場としても移動手段が増えるのはありがたい。
- ・ (県民会議)  
移動利便性が高まることで選択肢が多くなり、行動の幅に広がりができる。

## ■1時間よりも速く移動できるようにすべき

- ・ 鉄道を作る計画はとても良いと思いますが、そのためには車で行くよりも早く着かなければあまり意味がないような気がします。内地の電車のように各駅停車、準急、急行、特急などを作り、特急だと那覇⇄名護間を40分以内で結べるようにすればとても魅力的だと思います。1時間かかってしまう電車だと、私は今のまま車で行くことを選ぶと思います。価格ももちろん低価格で乗れる電車を希望します！
- ・ 安全で便利であれば賛成！
- ・ 沖縄県民も日本本土の国民の方々も皆おなじ日本国民であり、鉄軌道がないのはおかしい。
- ・ せっかくのリニアモーターカーなのだから、那覇＝名護1時間ではなく、30分を目指すべき。
- ・ 沖縄のいろいろなものに邪魔とは思われないの？  
1時間をもう少し短くしてほしい。
- ・ 国頭マデ1時間がいい。
- ・ モノレールも那覇→那覇港→旭橋と環状にするとよい。

## ■あまり速さにこだわる必要はない

- ・ 狭い沖縄、急いでどこへ行く。
- ・ LRTやBRTの導入に関心あり。鉄道もバスも料金が安く、親切であれば利用者はいる。台湾の公共交通は利用しやすかった。時間短縮のみでなく、のんびりローカル線が高齢化社会に必要では？！
- ・ 観光客のゆっくり旅に使えたらとてもいい思い出となると思います。
- ・ 利便性だけを追求するのはどうか？よんなーよんなーが沖縄らしい。
- ・ 沖縄市まで30分で移動することまで必要というのは過剰すぎ。そんなに急いで東京並みになることが必要だという考えが今後はやらない。
- ・ 上京した折りには、利便性でやたらに急ぐ生活が決して良いとは思えない。
- ・ 鉄道を作って1時間はあまり必要ないと思います。
- ・ スピード重視ではなく、利便性をもっと考えるべき。
- ・ 現在の「不便さは確かにあるが、利便性だけを追求するのではなく、LRTやトロリーバス等の活用で観光と連携した沖縄らしい交通システムを望んでいる。
- ・ 沖縄旅行はゆっくりのんびり。
- ・ 5ページ（短・中期、長期の施策（対策）イメージ）の矢印が少しわかりにくい。
- ・ 那覇と名護が一時間圏域になる事が理解できない。各駅停車を省略する事なのかもしれない。そうであれば利用価値が下がると思います。

## ■車窓から楽しめるよう、1時間にこだわる必要はないのではないか。

- ・ （関係機関等会議）  
車窓からも楽しめるよう、1時間にこだわる必要はないのではないか。

## ■自転車やペット等も一緒に移動できるようにしてほしい

- ・ 鉄道で、条件付きでペット可も取り入れてほしい。（ケースに入れるとか）
- ・ 各駅にレンタサイクル、レンタバイク、カーを置いて欲しい。又、自転車と一緒にのれる車両を作ってほしい。
- ・ 是非、実現してほしいです。ヨーロッパ参考、自転車との乗り合いが必要。
- ・ バイク、ツーリング族や自転車乗りの事も考えて欲しい。
- ・ カナダのバスは、自転車を前後にのせられるようになっており、バイカーにも利用しやすい工夫がされています。取り入れてほしいです。
- ・ 通学や通勤、観光の利便性のため、自転車と共に乗車できるように駅、改札口、車両を改良し、その点を沖縄鉄軌道の特徴として全国に強く発信、アピールし、観光誘致にもつなげてほしい。
- ・ 沖縄へ観光にくる人は、ここでしか見れないものを見たり体験したりしたいと思っている。鉄軌道導入にともない、駅周辺の開発が進むのは予測できる。特に中北部の沖縄らしい町並みや自然環境が最大限に保護されるように、建築や開発の制限を鉄軌道を導入する前に厳しく設定する必要がある（バリ島ではヤシの木より高い建物を建ててはいけない、などの規制がある）。先に例をあげた北谷町地域は住宅と商業施設が無秩序に入り乱れている。建物の高さ制限も無いようで（見る限り）、沖縄らしい景観が損なわれてしまっている。駅の建物も、奇抜さや斬新なデザインではなく、どれだけ周りの環境にマッチしているか、自然や環境にやさしいデザインか等を考慮して作るべきだと思う。沖縄および日本はいずれ超高齢化社会になるので、鉄軌道の利用は必然的に増えると思う。その時に利用者が使用しやすいように、シンプルでわかりやすいシステムを構築するべきだと思う。案内表示の文字を大きくしたり、音声ガイドを導入する、誰でもわかる絵を使用する、外国語の表示やアナウンスをする、など。デンマークでは、電車に自転車やペットの犬が乗せられた（それ専用の座席の無い車両があった）。こういう工夫をして多くの人が電車を利用しやすいようにするべきだと思う。台風時や悪天候時の安全性の確保。運賃も高く設定しすぎないようにする。
- ・ 以前、北欧を旅行したが、車椅子も乳母車も自転車も犬も車両は各々違うこともあったが、とても自由に気軽に利用していました。乗りやすく楽しかったのです。沖縄にもぜひ導入してほしい。
- ・ 以前、北欧を旅行した時公共交通機関に車椅子、乳母車、自転車、犬も同伴。気軽に利用していました。あんな風になれば素晴らしいと思います。
- ・ バスや鉄軌道を本土や外国にあるような自転車や車イスの人も使えるものにしてほしいです。
- ・ ヨーロッパやアメリカ、カナダでよくみられるLRT、BRT、自転車が同乗出来る車両も欲しいです。自転車も利用出来る交通渋滞の緩和につながる。完全にスロープの付いたバリアフリーが必要。高齢者、障がい者、妊婦、旅行者の為に。居住空間も広がる。レジャーも広がる。バスに自転車用ホルダーを付けて欲しい。
- ・ 鉄軌道を北部と中南部にわけて、海岸線を一周できるように作ると良いと思います。車イスの方も乗れるようにすると良いと思います。
- ・ 自転車ごと乗り込めるようにする。駅から自宅までの距離がある。（オランダのようにしてほしい）
- ・ 自転車やベビーカー等の乗物も、公共交通機関に乗せることを考えるべき。

## ■その他

- ・ もう少し、南城市や八重瀬町への移動がしやすい公共交通の計画が盛り込まれた方がいいと思います。

## 小分類 通勤通学

### ■時間短縮による通勤・通学圏域の拡大を期待する意見

- ・ やんばるから通勤ができるように考えて欲しい。観光だけではなく！！県民に利用、老人にもやさしく！
- ・ 高速バス（空港から名護）はインターチェンジを出ずに道路途中にバス停を作れば30分以上は短縮出来る。
- ・ べつに。
- ・ 鉄道があると名護から那覇への通勤、通学も可能になるので早く作ってほしい。
- ・ 大賛成です、時間短縮で通勤、通学が出来る範囲が広がる。
- ・ 良いと思います。広いエリアで活躍できる
- ・ 国頭まで通勤圏にしてほしい。
- ・ 通勤可能なエリアが広がり、働けるところが増える。
- ・ 名護を通勤圏にしてほしい。許田から本部までも遠い。高速出口が渋滞していて、高速の意味がない。
- ・ 通える学校の範囲が広がるし、レンタカーがなくても観光地を回れるのは観光客にとって良いと思います。
- ・ 鉄軌道の充実により、通勤時間が減れば、中北部からでも通勤可となるので、中北部の人口減に歯止め？
- ・ 鉄軌道の乗客層への配慮も十分に行う事が重要であると感じました。
- ・ 鉄道が出来るとすごく良いと思うので、出来るとうれしいです。
- ・ 車社会から脱するためには、鉄道の導入は賛成。費用対効果がハッキリすれば導入すべき。
- ・ （県民会議）  
家族で住み続けられる沖縄にする。那覇で仕事をして北部に住んでいるという形があってもいいのではないか。
- ・ （県民会議）  
唯一良い点として、通勤通学の範囲が広がり沖縄が発展する方向に進む。
- ・ いいと思う。仕事の幅が広がる。
- ・ 職の選択が増える（出勤時間を短縮することが出来るため）。朝夕の渋滞の軽減により、心の余裕ができ、交通事故が減る。観光のさらなる活性。
- ・ 雇用の多様化が進むこと。北部⇄南部間の通勤。北部の企業増加。
- ・ 那覇集中型の雇用政策の分散。
- ・ 若い人の仕事のためには良いのでは。（仕事を選べる）
- ・ 運賃の安い方が良い。沖縄の人の雇用が拡大されれば良いと思います。
- ・ 高速バス（空港から名護）はインターチェンジを出ずに道路途中にバス停を作れば30分以上は短縮出来る。

### ■通勤・通学の利便性向上に期待する意見

- ・ 名桜大学には県外からの学生が集まっているので、車を持っていない人には便利になると思います。
- ・ 他県からの大学生にとって、鉄道があれば交通の便が良くなると思う。
- ・ 鉄道ができると那覇から名護まで通うのに楽になると思います。
- ・ 那覇まで通勤を考えると便利になるし、具志頭も活性化すると思う。
- ・ 通学や通学で困っている人は多いと思うから、出来たら便利だと思う。観光客の人々にとっても良いと思う。
- ・ 大学もあって学生がいるところは車を持っていない人も多いから、電車という交通手段はあるべきだと思う。
- ・ 長期イメージと早く実現化。（名護市に住んで通勤にタイムロスが多いので。）
- ・ 観光だと鉄道まで作って那覇一名護1時間は遅すぎる。15~30分でないと意味が無いと思う。学生・通勤用というならいいのかも。予算も一緒に大きく出して欲しい、黒字見込みの事業ですか。
- ・ 公共交通が増え、分かりやすい経路を知ったり、今まで車でしか行けない場所なども便利になって、通勤、通学に使いやすくなると思う。
- ・ 通勤時間の短縮により、とても良いと思う。
- ・ 北部から南部への通勤、通学等の利便性、CO2の抑制など。
- ・ 中北部からの通勤、通学の範囲が広がって良いと思います。
- ・ 鉄道ができたらとても便利だと思う。学生からしても車の移動はとても不便。
- ・ 本土でも電車を使っていたので、沖縄でも鉄道があれば便利になると思うので、是非導入してほしいです。車のない学生とかは助かると思う。
- ・ 中部に職場があり、早く実現してほしい。

- ・ 通勤時間の短縮、観光客利用等、那覇～名護間を延長させた方がよい。
- ・ いいと思う。誰もが通学、通勤に公共交通が利用できるよう整備してほしい。
- ・ 通勤、通学で利用しやすいかどうか（できれば乗り替えなし、雨の時乗り替えが大変）。
- ・ 現在、那覇まで高速で車通勤なので、早く鉄道整備を進めて欲しい。
- ・ 沖縄は、マイカー通勤がほとんどで公共機関の整備が必要だと思います。
- ・ 電車が出来る事はとても良いと思います。スムーズに通勤する事が出来る。
- ・ 学生にとっては、とてもありがたい
- ・ わかりやすい資料作りを求める。
- ・ 方針と年数を明確にして欲しい。
- ・ 南城市に鉄道の導入をお願いします。
- ・ バスレーンが延長されても実際にバスレーンでの車の量は減っていないように思う。バスは相変わらず時間通りには走行できない。
- ・ 鉄道が導入されると、沖縄県ももっと活性化されると思うので、楽しみです。南部にも鉄道導入をお願いします。
- ・ 那覇市から名護市に引越をしたのですが、小児科の病院が少なく、待ち時間も長いのでとても不便。救急なんてもってのほかです。公共交通機関が増えれば、もっと充実した医療を受ける事が出来ると感じました。私自身、名護から那覇へ勤務しているので、バス以外の交通機関ができると、自家用車に頼らず出勤できるので物凄く助かります。

## 小分類 交通弱者

■高齢社会に向け、高齢者等の交通弱者、自動車を持っていない人などの移動利便性の向上が期待できる。

- ・ マイカーが増え、高齢者の運転も増えてくるので、ぜひ導入してほしい。
- ・ 高齢化しつつある中、車が必要な社会に向けて良いと思う。
- ・ 鉄道が完成すれば、自分で運転できなくなっても遠出が楽しめるので早急に取り組んで欲しいと思います。
- ・ ぜひ頑張って実現して欲しいと思います。沖縄の交通で不便なのは子供やお年寄りが自分で出掛けにくいことです。とくにバスの本数が少ない、乗換が難しい場合、車でなければ出かけられない場所が多く、学校ですら車で送り迎えをしている状態です。子どもは親に頼まなければ行きたいところへ行けず、自立心を奪われているようにも感じます。ぜひ基幹交通として鉄道、鉄道の駅からバス交通網、という沖縄の交通を実現してほしいと思います。
- ・ 私のように年を取った人は、自分で車を運転して那覇までいくのは、とてもおっくうで、内地の人達をうらやましく思います。
- ・ 学生や車がない人にとっても良いと思います。車でも渋滞するので、助かります。（公共機関）
- ・ 鉄道が出来たら、朝の渋滞などが緩和されると思うから良いと思う。
- ・ 特に、車の運転に不自由する高齢者には、移動の利便性が一番です。名護迄、一時間で行けるというのも魅力です。
- ・ 沖縄県は、少子化対策や長寿復活のために公共交通機関の充実が必要。
- ・ 子供、離島の人、老人、本島の地理が分からない人、名護まで1時間いいじゃないですか。
- ・ 高速などあるが、普通に行き来できる誰もが利用できる公共交通が必要と思う。
- ・ 車を持たないお年寄りも気軽に沖縄全土を行き来できるためにも、ぜひ鉄道導入をすすめてほしいです。
- ・ 障がい者、子供、お年寄り等の交通弱者にとって公共交通機関は重要なものだと思います。ノーマライゼーションの思いを大切に、人のためにそっと目陰をつくる人の多い沖縄になってほしいです。
- ・ 沖縄は車での移動が多いので、軌道があれば子供、高齢者方の移動も便利になり、いろんなところにも行ける様になるので、とてもいいと思います。親が（遠くに）送れないと諦める日もあるので。
- ・ 子や孫も仕事や学校で忙しいので、頼ることに遠慮が生じると思いますが、電車で自由に遊びにいけると思うと、ワクワクしてきます。
- ・ 高齢者にやさしい鉄道ががんばってほしい。
- ・ 車があれば（運転できれば）渋滞してても移動はできますが高齢になったときに困ると思います。また学生が送り迎えでこんなに家族の車に頼っているのは知りませんでした。沖縄に早く鉄道ができることを望みます。
- ・ 将来の姿には八重瀬町、鉄道導入の計画案はないのでしょうか？年を重ねるにしたがって、車の運転はしたくないと思っていても買い物不便さを思うと、やはり車に依存してしまう。是非八重瀬にも鉄道導入案を考えてほしい。
- ・ 高齢社会では公共事業は必要。
- ・ 早急を実現。
- ・ 鉄道が導入される事によって遠くまで外出の出来なかったお年寄りや小さい子供達、身体障がい者の方々も楽しみが増え、良いと思います。

- ・ 名護から糸満までであった方がよい。
- ・ きちんと採算がとれるように計画してくれたらと思います。 ※使用価値があるような起爆剤（近くにデパートとか）の準備。
- ・ （県民会議）  
小学生、お年寄りの方も簡単に移動できる。
- ・ 今後、高齢化社会に向けて高齢者が移動しやすい鉄軌道、バス等強く要望します。
- ・ 高齢者が使い易い工夫。高齢者バス等低年金でも利用できれば、ひいては元気な高齢者が増えると思います。
- ・ 移動の利便性→北部から南部への通勤、通学がしやすくなる。高齢者対策→高齢者が自力で病院通院などができる。
- ・ 老人にも利用しやすい公共交通の促進を願っています。
- ・ 高齢化社会が進む現状交通弱者とその介護用対策も考慮した交通体系システムが見当たらない。
- ・ 私は賛成です。10年後には高齢化により車より鉄道が良い。今後もっと車が増えるし。
- ・ 老人社会に利用しやすい計画だと思います。できれば10年以内に。
- ・ 実現できたら、年寄りにも楽になる。
- ・ 少子高齢化時代に必要な対策だと思う。
- ・ 高齢者に向けていい取り組みだと思う。
- ・ 道路の混雑や高齢化、環境問題などを考えると、とても素晴らしいと思う。
- ・ むだなエネルギーを節約できて、とても良いと思う（県民全体で）。時間的にも助かるし、これから高齢化が進むなかで、中高年にとっては、非常に助かります。
- ・ 渋滞解消。高齢化もあり電車が必要。
- ・ 素晴らしい計画だと思います。高齢者は特に。
- ・ 老人も増えるので、良いと思う。
- ・ 高齢化社会に向けた良いとりくみ。
- ・ 運転しない人達や高齢者にとっては、とてもうれしい。早く実現出来たらうれしい。（他県や他のスムーズに行った例も参考にしてほしい）モノレールは、いつも利用している。快適、便利。
- ・ これからは高齢化が進み、車を手放す方も多いでしょう。鉄軌道があれば外に出る事も多くなり、健康的になるのでは・・・。トンネルは絶対に避けること。
- ・ 高齢化社会を向かえる上で必要だと思う。
- ・ 高齢化社会にとって是非必要。応援します。
- ・ 近い将来の超高齢化社会には車は減るのは確実だし、県民の足となる鉄軌道は是非でも必要となると思う。その為にも急いだ方がいい。
- ・ 高齢者のために良いことだと思う。
- ・ 車のみの移動しか出来ず、高齢者や弱者に対応できていないので、鉄道交通賛成。
- ・ 北部に行くのに時間かかるし、負担も大きい、自由に行けるように老人として交通が便利になってほしい。
- ・ 高齢化社会やますますの観光振興、CO2削減のために鉄軌道の導入をお願いします。
- ・ 公共施設へ通うときの交通手段を高齢者のために増やしてほしい。
- ・ 老人でも気軽に利用でき安い料金が期待できる鉄道を実現して下さい。
- ・ 空気の汚れをなくすこともよし。年をとった人には、必要な乗り物です。
- ・ 老人、障がい者、妊婦など安心して乗り降り出来る。安い運賃、回数1日券など利用促進で発展させる。
- ・ 車社会では、高齢化になっていくとキツイので今こそと思います。がんばって下さい。
- ・ 高齢者の長時間、長距離の運転は自己にも繋がり危険なので、公共交通がもっと使いやすくなればと思います。
- ・ 年々、運転が疲れる。
- ・ 高齢化社会になり、ますます交通網は必要と考える。
- ・ 沖縄の自然を壊さない程度に、作って行って。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 北部（名護）に行く場合、1日がかかりになります。ですから、鉄軌道が運行すれば、地域全体が活性化すると思います。
- ・ 沖縄もいろんな所にできると良いです。
- ・ 高齢化にむけて、一日も早く鉄軌道導入してもらいたい。



- ・ 東京で以前10年生活し、車は持たず便利と思っていたが、沖縄ではどこに行くのも車生活ですが、いつまでも車は持てないので公共交通が必要だと思う。
- ・ 賛成です。車を持ってない私は、行動範囲が広がります。
- ・ 車の免許ないがいろいろなところに行きたいが、バスだと時間かかる。
- ・ 車の運転でない人も移動できるものが増えるのは良いかと思います。
- ・ 車を持っていない人でも、交通が便利になる対策があったのでうれしい。
- ・ 病院が近くになく、あまりいけない人には便利。
- ・ とても画期的だと思う。免許を持ってない人、車を持っていない人のためになる。
- ・ 普段、車を使わないので、とても移動が困難なため（鉄軌道は）良いと思った。
- ・ とても良い事だと思います。車の運転が出来ない自分にとっては、とても必要性を感じています。
- ・ 高齢化している点でも、大いに鉄道導入するべき。北部から南部への通院等にも役立つと思う。
- ・ 老後社会になるので、公共の乗り物が必要では。
- ・ 将来、車の運転ができなくなった時の為に必要。
- ・ 免許を持っていないので、交通が便利になるのは嬉しく思う。
- ・ 車を使えなく人も多くなるので、交通がよくなり使いやすくなるので、良いと思う。
- ・ 高齢化社会に向けたアプローチが欲しい。
- ・ 自動車の運転ができなくても、より多くの人々が活動しやすい社会になる施策だと思います。
- ・ 沖縄では、車がないと自由に移動できないので、鉄道ができると交通の便が良くなると思います。
- ・ 車をもっていないので、できたら便利なので良いと思う。
- ・ マイカーを持たない人（老人、障がい者）などは、外出出来る機会がふえて良いと思う。
- ・ 車がないのでは是非必要。
- ・ 高齢者になると車の運転のリスク、経済的負担が大なので公共交通機関が便利になると助かります。積極的に利用します。
- ・ タクシーに頼らず積極的な行動が可能となるのではと期待します。
- ・ 車のない人にとってはとてもありがたいです。
- ・ いいと思う。交通渋滞が多く、移動手段が無い人にとってはとても便利なものになる。
- ・ 車をもっていない人や、おじいさん、おばあさんなどの老人が移動しやすくていい。
- ・ 障がい者の方でも利用できるようにお願いします。
- ・ 県民一人一人が利用できるようにするには、高齢者の方々等、社会的弱者の人達が利用しやすいようにするべき。
- ・ 今ある自然を壊さないで、お年寄りや学生等、車をもたない人達にとって便利な公共交通ができるとよい。
- ・ 車を運転しないので、公共機関が充実すると便利。
- ・ 車利用しないので公共交通を充実するべきだと思います。この計画が楽しみです。
- ・ 少子高齢化社会なので、経済的な面はもとより、多くの高齢者が外に出られ、健康的な生活が送れる事を希望する。
- ・ 高齢化社会に向けて公共交通機関が充実するのは良いと思います。
- ・ 車が多過ぎてあぶない。これから先は老人が多くなり、是非必要と思います。
- ・ 公共交通が整備されると、高齢者などの交通弱者も外に出る機会が増えると思うので、地域の活性化にもつながると思う。
- ・ 八重瀬町にも鉄軌道の導入をと思うのですが、どうして計画にないのでしょうか？高齢者社会に配慮した電車の導入を！
- ・ 非常にありがたいことだと思う。特に私のような免許をもっていない人にはうれしい。
- ・ 乗り物（自家用車）を持ち合わせない私にとって、鉄道の運行ができるのであれば、最高に思います。
- ・ 沖縄は観光のまちづくりが必要不可欠だと思います。また、車の免許を持たない人でも移動が便利になるとよいと思う。
- ・ ぜひ車社会から変えてほしいです。沖縄の大衆交通は日本内地より発展が遅すぎます。私免許がないので、どこに行くのも不便です。運賃が高いし、バス路線が少ないです。（モノレールの延長もまだまだです）しかも分かりにくいです。よりよいため、がんばってください！応援します。
- ・ バスを利用するのは、老人と子供が多く交通弱者とつくづく感じる。  
65才までフルタイムで働いていましたが、運転免許が無い為、朝は白タク、帰りはバスを利用して。白タクだと15分、バスだと乗り換えで1時間半かかった。（松川→南風原）

- ・ 東京から沖縄に引っ越し（移住）して8年目に入りましたが、車社会の中で、車がないということは、どれだけ不自由か痛感しています。便利な東京からきたので、余計感じるのかも知れません。一日も早く鉄道の導入をお願いしたいと切に願っています。それと、事業主の方も鉄道を利用できる様にしてくれたらと。沖縄は交通費でないと、無免許の人にとっては、鉄軌道の導入は願っても無いことで、早い実現を切望してやみません。
- ・ 高齢者が車の運転をするのは、若い人に比べるとリスクが高い。当人は若いつもりでいても、色々な面で衰えがきている。車を持たなくても楽に移動が出来るような交通網を早く整備してほしい。
- ・ 沖縄は自家用車がないと生活しづらい。鉄道発足により、生活弱者を減らすべき。
- ・ 車がないと、動けないので鉄道等ほしい。
- ・ 今は車を使っているが、老人になると心配なので、早く便利にしてほしい。
- ・ 免許ない人にも便利にして下さい。  
ゆいレールは高いので、気軽に移動できる交通機関があると良い。
- ・ 利用者の年齢層や目的もなるべく細かく考えて進めてほしい。
- ・ 車を持つことの出来ない人達の行動できる範囲が広がるのが、期待できるので、幅広い人達の意見をもとめ、みんなが利用しやすいように整備して欲しいです。
- ・ 足が悪いので賛成です。
- ・ 車を持ってないので、鉄道できてほしい。
- ・ 自分は車の免許がないので、鉄道があったら遠出もできるかな？と思う。
- ・ 高齢社会なので、車よりは良いと思うが、利用しやすい（バスのように）料金設定にできるのか。
- ・ ナゴまで鉄道ができるのは免許がないので便利だと思う。
- ・ 1時間に1本でも電車が走れば、交通弱者やツウリストの人（外国人も）助かると思う
- ・ 車を使わない人にはとても助かる。
- ・ 車を持っていなくても、遠くに（どこでも）いける沖縄になってほしい。
- ・ 自分の家には車がなく公共の交通サービスの利用が主なので鉄軌道は是非とも実現して欲しいです。
- ・ 今の沖縄は車がないとどこにも行けないから鉄道ができてくれるとうれしい。
- ・ とくにない。
- ・ 特になし。計画実現に向けて頑張ってもらいたい。
- ・ 地域の人が交通が便利になるとともに新しいメリットの部分をも具体的に周知して欲しい。
- ・ すでに出来上がっている町並みを壊さず、いかす鉄道を！
- ・ いろんな人が乗れるから便利だと思う！
- ・ いろんな人が乗れるから便利だと思う。
- ・ いろんな人が乗れるから便利だと思う。
- ・ 高齢者や外国人（観光客）に快適に移動手段を行ってもらうためにも乗りやすい、分かりやすい鉄道を取り入れるべきだと考える。
- ・ 友人を北部案内した時、全て車の移動だったので、誰も運転できないメンバーだけだと不便だったでしょう。鉄道整備は待ち遠しい計画です。
- ・ 体の弱い方や鉄軌道を利用しやすい様にすれば、乗る方も増えていくと思います。
- ・ 高齢者、障がい者にとってもやさしい施設づくりや案内などを希望。
- ・ もし、電車が出来たら若い人はほぼ全ての人が利用します！沖縄の発展のために、とても必要なものだと感じています！！
- ・ 交通渋滞。事故など現状改善。老人の安全な移動などで実現してほしい。
- ・ 交通不便なので電車を入れて時間を有効につかうほうが観光も増えると思う。

## ■引きこもりがちな高齢者の外出を促すという視点も重要だ。

- ・ （県民会議）  
高齢者の外出機会が増加する。
- ・ 公共交通が整備されると、高齢者などの交通弱者も外に出る機会が増えると思うので、地域の活性化にもつながると思う。
- ・ （関係機関等会議）  
引きこもりがちな高齢者の外出を促すという視点も重要だ。

## 小分類 観光客

### ■観光客が短時間で様々な場所を回れるようになる。

- ・ とても期待している。県北部には魅力的な観光資源が多いが、移動コストとアクセス時間が観光客の足を遠ざけていると考える。また、住民としても那覇やその他の地域とのアクセスに不便を感じている。早く実現してもらいたい。短・中期と長期とは具体的に何年のスパンなのかはっきりと計画を示して欲しい。
- ・ 名護までなら、ぜひ本部まで電車があれば便利に思う。観光客もその方が時間の短縮になり、もっと色々見てもらえると思う。
- ・ 那覇、名護に「限らず」南部もよろしく。
- ・ 時間的に沖縄本島見る目が多くなる。大いに期待している。
- ・ 時間を有効に活用できれば、活動も観光にも良い影響があると思います。

### ■観光客の移動利便性の向上を期待する意見

- ・ 糸満市不利益
- ・ 観光振興、高齢化対策。
- ・ 1千万人観光立県を実現するためには必要であり、利便性、安全性のある鉄道導入は良い。
- ・ レンタカーを借りてくる観光客には渋滞はとても不便であり、改善すべき所だなと思った。
- ・ 観光客がバス等で観光地をめぐる人もいるので、鉄道があれば便利だと思います。
- ・ 鉄道ができれば、人口を分散することができ、また、観光客にも便利である。早期導入を望む。
- ・ スピード。あまり早いスピードのように思わない。もっと早いスピード化を望む。鉄軌道によって観光客のニーズが増す様に思う。
- ・ 鉄道がないのは観光客にとって不親切、不便だと思う。
- ・ 県外から来て、交通面で車がないと不便である現状を知っていたので、ぜひ実現してほしいです。難しいこともたくさんあると思いますが、期待しています。
- ・ 旅行しやすいので、鉄道よろしくお願いします。
- ・ おおいに進めるべきだと思います。特に旅行で沖縄に訪れた県内外の方々に安心して乗れる鉄道が必要だと感じます。
- ・ すごく良い取り組みだと思います。観光客としては助かるので。
- ・ 大いに良い施策だと思います。レンタカーの移動だけで観光をしていると疲れが溜り、せっかくの沖縄をゆっくり楽しめない事が多々ありました。辺野古移設のパートナーで政府に補助させて作るべきです！
- ・ 良いと思う。観光客的にはうれしい。
- ・ 多様化が図れば、観光客もよろこぶと思います。
- ・ 観光にとって、すごい活用できると思う。
- ・ 通学や通学で困っている人は多いと思うから、出来たら便利だと思う。観光客の人々にとっても良いと思う。
- ・ 公共の交通機関が今より整備されることは、県民にとっても観光客にとってもいいことだと思います。
- ・ 便利になり観光客にも優しいと思う。
- ・ 沖縄県民だけでなく県外、外国から来る人々にとっても便利になると思う。
- ・ 沖縄に嫁いで40年。ずっと電車があればどんなにいいか考えてました。通勤通学にいいのはもちろん。南部にいる者は、今はマイカーがある人だけが北部に遊びに行けます。観光客も時間の計算がしやすい。那覇→名護から本部までも一本で行けたらサイコーです。
- ・ 鉄道があれば時間がわかりやすく、移動の計画も立てやすくなるので観光客も使いやすく。那覇の混雑も解消され住民もたすかるのでは。
- ・ 観光客にもやさしいものが多いです。
- ・ 観光地に向けての交通機関を増やし、交通を軽減してほしいので良いと思う。
- ・ 交通渋滞の緩和や、観光客がもっと過ごしやすい沖縄になってほしいと思います。
- ・ 都心などのようにバスが正確に運行できるか。それにより結果が大幅に変わると思います。確実に沖縄への観光客は増え続けているので、レンタカー以外での観光の手段は必要。観光の1つとなる乗物になると尚良いと思います。（箱根ロマンスカ-etcのように）
- ・ やって欲しいです。
- ・ 観光客として車を利用しない旅行ができるようになると、有り難いです。
- ・ やんばるに行くのに、レンタカーしかないのが不便。
- ・ 県民、観光客の利便性が高まっていいと思う。
- ・ 気軽に移動が出来、定時性が確保される鉄軌道は良い対策だと思います。（観光客の視点です）

- ・ 観光沖縄なので、時間のしっかり把握できる鉄軌道はとても良いと思います。
- ・ やんばるに行くのに、レンタカーしかないのが不便。
- ・ 観光を盛り上げていくには、良いと思う。外国人観光客が、車を運転しなくても済むのでいいかも
- ・ 観光でくるときに、公共の交通機関が多いと便利です。
- ・ 良いと思う。観光するにも免許なく気軽にできる様になるのは嬉しい。
- ・ 早く実現してほしいです。  
レンタカーを借りずに行動できるので。
- ・ 鉄軌道が実現する事で、渋滞が少なくなり、観光客が増え、時間通りに公共交通が来る事で、色々スムーズになりよいと思う。
- ・ 沖縄は何度来ても交通が不便なので、ぜひ鉄道を作って下さい。
- ・ 毎日の渋滞は異常！！観光にも不便。
- ・ 県民にとっても外国人、観光客にとっても鉄軌道の導入は必要だと思います。
- ・ 早く作ってほしい。  
バスが高い。2千円かかる。  
時間がかかる名護まで。  
地元、観光客のために、将来のために作るべき。
- ・ 沖縄ならではの鉄道を期待します。
- ・ 58号の3車線のうち、1車線は鉄軌道を走らせてほしい。
- ・ いいと思う。バス、モノレール、鉄軌道をつなぎ合わせて利用すれば、本島内くまなく、自動車に乗らなくても行けるようにしないと、観光、ビジネス、生活立県沖縄は実現できないでしょう。
- ・ 本島を縦断する鉄軌道を考えるべきだと思います。北部地域も含むべきです。石垣島では、北部への交通便が悪く、観光客の足がレンタカーに頼るしかありません。観光に行きたいのにできないということが起きています。本島もこのままですとレンタカーでの移動しか将来できなくなると思います。確かに、当初何十年間は、収益は見込めませんが、建設しておけば、北部のリゾート開発計画が立てやすくなると思います。
- ・ レンタカー借りなくて良くなるのでいいね。
- ・ 観光客もレンタカーを使わず色々な地域に行けて良いと思う。
- ・ もう少し伸びたら、観光客のレンタカーが減少して交通渋滞が少し緩和されると思う。
- ・ 通勤時間の短縮、観光客利用等、那覇～名護間を延長させた方がよい。
- ・ 通える学校の範囲が広がるし、レンタカーがなくても観光地を回れるのは観光客にとって良いと思います。
- ・ 観光の為、我が沖縄が今の様な渋滞では、将来的に問題が多いので具体的な対応が今回でできたら良い！
- ・ 観光沖縄＝レンタカーでの移動というイメージがある。免許のない人でも、手軽に旅行にいける場所であってほしい。
- ・ モノレールを利用したくても、南部地域から車やバスでも利便性が悪い。  
郊外への大型駐車場からのシャトルバスや那覇以南からのバス停からモノレール駅までの交通手段が今ひとつで南部にとってはモノレールの恩恵を受けていない。  
今後、外国人を含め観光客の移動手段もレンタカー、貸切バス以外の対応も必要になってくるのでしょうか？
- ・ 電車があると、観光客もレンタカーがなくても観光しやすいと思います。
- ・ モノレールだと遅いので電車で1時間程度で名護⇄那覇間行くようにしてほしい。運転できないと北部へ行けず、観光客のとき不便でした。
- ・ レンタカーがなくてもあちこち観光できるといいと思います。
- ・ 大型●●ショッピングモールもでき、又テーマパークの計画もある中、レンタカーや観光バスにたまらないでも気軽に来県できるよう交通整備を急ぐ必要がある。一方、整備費が利用料金に転化されては利用できない。国の補助を強く求める。
- ・ ぜひ沖縄にも鉄軌道を導入して欲しい。

■観光においては観光収入1兆円、観光客1000万人を目標に平成33年度までのロードマップを作成している。今後さらにレンタカー需要が増加、駐車場等のニーズが高くなることを認識して欲しい。鉄軌道の整備には時間を要するので、中短期的な取組を行ってほしい。

- ・ (関係機関等会議)  
観光においては観光収入1兆円、観光客1000万人を目標に平成33年度までのロードマップを作成している。今後さらにレンタカー需要が増加、駐車場等の整備のニーズが高くなることを認識して欲しい。鉄軌道の整備には時間を要するので、中短期的な取組を行ってほしい。

#### ■観光に資する公共交通があると良い。

- ・ 沖縄南部糸満から南城にかけての観光開発の一環として、観光客を誘導し、一般の県民も利用できる軽便観光鉄道を作るべき、BRTは台湾で問題になっている。LRTも同様だ。

- ・ 現状や将来の人口減少などを考えると鉄軌道は不可能。大量輸送機関である鉄道は通勤通学客がいなければ採算取れるはずはない。鉄道できて北部から那覇へ通勤通学客何人増加するか疑問。観光客全体が増加しても鉄道よりレンタカーの利便性が勝っているから観光客利用は期待できない。
- ・ 観光バスシステムの発展希望。
- ・ レンタカーを利用するよりは公共の乗り物を。
- ・ 人口が増えない中で鉄道ができれば、バス会社、タクシー会社、レンタカー会社で働く人の仕事を奪う事になるのでは。観光客はどれくらいこれに乗るのだろうか。採算とれるほどの乗客がいるとは思わないから最初からやらない方がよい。混乱を起こされて困るのは労働者。今働いている労働者の企業を活用すべき。
- ・ 北部間の公共交通を現状より整備していかないと、車利用からは脱却できないように思えます。
- ・ 計画時は町民の声を大事にしてほしい。

## 小分類 渋滞緩和に関する意見

### ■ 早期の渋滞解消を求める意見

- ・ CO2減の為に良い事である。移動の時間的短縮にもなる。
- ・ 北部への交通は高速道、東線、58号線の3本だが、名護市で1本と集約されている。海洋博への道路がいつも混雑している。特に花火時、旧盆、プロ野球、どうにか改善して下さい。
- ・ 問題ないように思います。ただ、交通渋滞のメインは58号線や330号線に集中しているように思うので、そこに効率的に、早期に路線やインフラを整備するのが大事ではないでしょうか。
- ・ 沖縄は交通渋滞が多いので、解決してほしい。
- ・ 価格を含めて、一般ユーザーが定着するようなシステム作りが重要だと思う。また沖縄市周辺で発生する渋滞の問題への取り組みも必要。
- ・ 慢性的な渋滞の解消を。
- ・ 長期というのはどの程度先か分からない。今の渋滞をどう解消するのか。
- ・ とても良い計画だと思う。ずっと以前から延長を期待していた。沖縄は車が多すぎる。
- ・ 将来の姿が楽しみです。東京並みの交通渋滞は早めの解決が必要です。
- ・ 交通渋滞の解消。CO2の削減の視点から必要と思う。
- ・ 交通渋滞は問題だと思います。
- ・ 交通渋滞の緩和。
- ・ 車以外の公共交通は必要だと思うので、積極的に推進してほしい。渋滞緩和。
- ・ 渋滞が困る。
- ・ 陸上の交通の改善をはかって渋滞のない沖縄になってほしい！
- ・ 渋滞解消。高齢化もあり電車が必要。
- ・ 今の交通渋滞は改善した方が良くと思っています。
- ・ 早く実現して下さい。毎日の渋滞にうんざりです。
- ・ 交通渋滞改善すべき。
- ・ 自動車依存型を軽減、交通渋滞の解消。
- ・ 車社会の沖縄では交通混雑がひどいので、早く鉄道を開通してほしい。
- ・ 渋滞の改善
- ・ 渋滞の緩和
- ・ 那覇から沖縄市まで車で2時間事故があるとさらに1時間、この渋滞をなんとかしたい！車社会を改善したい。早く実現してほしい。  
青い海、青い空をいつまでも残したい、観光で成り立っているのだから。  
車社会から解放されたい！鉄道で新たな観光の目玉にいろんな企画を取り入れてほしい。  
料金が高いと県民は利用しません！それも考慮してください。
- ・ 私はうるま市から那覇市まで初めはバスで通勤していましたが、子供が生まれ保育所に預けるようになり、必然的に車通勤となりました。慢性的な渋滞は本当に心身共に疲れはてました。ぜひぜひ鉄道導入を実現してほしいです！
- ・ 道路の渋滞がなくなれば良いと思いました。
- ・ 鉄軌道のような核になる大量輸送機関がないため、県民は過度な自家用車利用を強いられており、車の購入費から維持費（燃料代、車検等）負担も多く、又渋滞による時間のロス及び二酸化炭素による環境汚染等被害は甚大である。よって早く導入すべし！沖縄の発展はこれしかない。

- ・ 先日、初めて沖縄へ観光に行きましたが、どこへ行くにも慢性的な渋滞で正直うんざりしました。レンタカーを借りて、自ら運転しないとどこへも行けないってどうでしょう？名護周辺の観光地駐車場の『わ』ナンバーの多さは異常に感じました。早期に名護までの鉄道は無理でしょうから那覇（空港）から名護へのバスを運行してほしい。名護市内の循環バスを運行してほしい。名護は美しくてまた行きたい気持ちはありますが、レンタカーで渋滞の中運転することを考えると外国のリゾート地の方へ行ってしまう。
- ・ 渋滞をなくしてほしい。
- ・ 沖縄県、車渋滞をどうしたら良いか考えてほしい。
- ・ 少しでも車が混まないようにしてほしい。
- ・ 現在の車社会の渋滞を緩和する意味でも、主要な鉄道を設置してもらいたい。
- ・ 渋滞が改善されたら、とても助かります。（特に58号線、329号線、330号線）
- ・ 車社会の沖縄に観光客がレンタカー利用と重なり、観光シーズンの渋滞を軽減する事を期待しています。
- ・ 毎日の渋滞は異常！！観光にも不便。
- ・ 渋滞ひどい。事故も多いからやはり鉄道は必要ですよ。
- ・ 交通渋滞。事故など現状改善。老人の安全な移動などで実現してほしい。
- ・ 渋滞大変。
- ・ 交通渋滞の緩和。移動距離が短縮できる。
- ・ 建設にあたって、自然破壊が極力ないように、お願いします。
- ・ これまでの沖縄の公共交通対策は行政も民も無関心だったと思われる。交通の激しいところの交差点では、右へ曲がるための線も整備されてなかったりとか。
- ・ 車の渋滞緩和をなんとかしてほしい。
- ・ 沖縄の交通渋滞は異常です。短期的改善を望みます。北海道新幹線、北陸新幹線、九州新幹線よりももっと早く沖縄の鉄道が完成してほしいかと思っています。議論も大切だ、がスピード重視で、1年後、2年後にどのような変化があるか進展があるか？考えるべきです。
- ・ 朝の渋滞をなんとかしてほしい。
- ・ 出来るだけ早急に、渋滞を解消して頂きたい。
- ・ 現在、豊見城の私の住んでる場所からはバスの本数も少なく、どうしても車に頼らざるを得ない。モノレールや鉄軌道等南部の方へも伸ばしてほしい。
- ・ やるなら、もっと大々的に知らせてもいいかな。

## ■鉄軌道の導入で渋滞緩和が期待できる。

- ・ 良い具合に、陸上交通の現状の問題点が改善されると思う。
- ・ 名護ー那覇間で実行されると思うが交通渋滞が良くなるだろう。
- ・ 渋滞緩和や町の活性化に不可欠。
- ・ 鉄道政策、ぜひとも進めていただきたく思います。一人一台車に乗って通勤、通学し、毎日渋滞を引き起こしているのは実にナンセンスだと思います。
- ・ 人によっては大型車両の必要性などもあるので、あまり規制はしないでほしいが、渋滞が解消されると非常に助かる。
- ・ 今の交通状況が改善されるのはいい。名護に建設予定のUSJができることでの渋滞が不安だったが、鉄道ができれば良くなると思いました。
- ・ 渋滞の改善策として、とてもいいと思う。
- ・ ぜひ、開通してほしい。交通渋滞を防ぐためにはとても必要。
- ・ とても良い事だと思います。すごく混むので。
- ・ 交通渋滞がなくなり、遠方へも行きやすくなる。
- ・ 私は東京で大学卒業後、沖縄に鉄道がないのは不平等と感じた。人口に関係なく国道を利用して鉄道を作る。人口の少ないところは不便だから人口が増加しない。鉄道、バスで路線を作る。※国道330号（バイパス）と宜野湾市のコンベンションの通り沿にバスの回数を増加させる。
- ・ 早めに鉄軌道を導入すれば、車が減るので早く導入してほしい。
- ・ 車に乗る人が減って、渋滞とかが減っていいと思う。
- ・ 交通量の多い沖縄には早急に実施されると良い。
- ・ 渋滞緩和。自動車に頼らずに移動。
- ・ 交通渋滞の解消や観光客の利便性、経済効率の向上については、良いことと思う。しかし、幹線地域から離れた無関係な地域では、財政投資の効果を受けられない不平等を生むことになる。

- ・ 鉄道を導入することで経済効果、慢性的な道路混雑が「回避」されると思う。
- ・ 唯一の交通機関になると思いますので是非実現に向けて努力されたし。交通渋滞によるガソリンの消費量が軽減。
- ・ 私は昭和18年県立嘉手納農林に入学。約1ヶ月那覇の与儀駅から汽車通学の経験があるが汽車は力がなく、大山の登り坂になると人の歩行と速度が変わりなく、それでも駅が近づくとピッピ-と汽笛が出てユーモラスであった。他県は今やもれなく鉄道網が回り回され、特に新幹線の旅は快適を味わっているようであらやましい限りだ。車社会と呼ばれる我が沖縄の交通渋滞は鉄道の無さも大きな一因と思われる県内至る所で味わう交通渋滞による経済的損失は計り知れない。鉄道の敷設は沖縄にとって最大の課題である。せめて、糸満市～名護市を鉄道で結ぶことが出来たら交通渋滞の解消は勿論のこと県内一体的発展に寄与する事疑いなし。
- ・ 電車ができて沖繩の渋滞がなくなって地域活性化になればとても良いことだと思います。
- ・ 良いと思う。私も58号線を車で走っているとき必要性を感じた。
- ・ バスレーンなどを延長しても、渋滞は緩和されない。鉄道などを早めに実施。
- ・ 交通量の改善が大幅に変えられると思う。
- ・ モノレールを延長する事で渋滞も大幅に改善できると思うし、将来的に鉄道を導入してほしいのでとても良い対策だと思います。
- ・ 慢性的な交通渋滞の緩和、駅周辺の活性化、雇用促進、排気ガス削減、運動不足改善、自動車事故の削減（飲酒運転）、自動車保有に関する貧困緩和、自然環境緩和すべてにおいて効果があると思います。素晴らしい是非、実現に向けて実走して下さい！応援、支持させていただきます。
- ・ 観光産業の活性化や、県民の活性化に必要不可欠な交通手段だと思います。交通渋滞が無くなるのが、嬉しい。
- ・ 良いと思います。鉄道ができれば渋滞の問題、交通不便が解決できます。
- ・ 沖縄県のメタボ解消と慢性的な渋滞は何としても解消しなければいけないので、鉄道導入賛成です。
- ・ 自動車が減り、それに渋滞がなくなり南北～行く便利がある。
- ・ 渋滞の緩和や利便性を追求していると思います。早期実現を望みます。
- ・ マイカーは、一人一人に乗っているので交通渋滞が良くなると思います。
- ・ 渋滞の緩和になるのなら良いと思う。
- ・ 沖縄は車社会と言われているが、第3の公共交通があれば、渋滞等が緩和されると思います。
- ・ 長期イメージが具体的に示されていて、とても良いと思った。実際、自身も渋滞に巻き込まれ、沖縄の公共交通を不便に思った事が多々あったため、ぜひ長期イメージのような対策が実現されてほしい。
- ・ 交通の混雑が解消されるので、いい案だと思う。
- ・ 長期イメージ移動の利便性（渋滞緩和等）。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 沖縄だけに鉄道がないのも沖縄らしい特色なのでは、と以前は思っていました。他県とは違う雰囲気を楽しんでいたのかもしれませんが、ただ、日常の交通渋滞は改善しなくては、と常々思っていましたので、やはり鉄道が一番いい案だろうと思います。
- ・ 交通渋滞の現状を考えると必要な取り組みだと思う。
- ・ 中南部の混雑には困るので、今よりもっと考えて便利にしてほしい。
- ・ 那覇の渋滞がひどいので鉄道は歓迎です。
- ・ 鉄道の導入で混雑がなくなるのは良い事だと思う。
- ・ 那覇市内の渋滞緩和には、役立つような気がします。
- ・ 自然を守りながら、渋滞緩和のためのバスか、モノレールか電車というのは納得。
- ・ 交通渋滞、米軍基地、自然破壊などの改善。
- ・ 非常に良いと思う。実現すれば交通渋滞も緩和すると思う。
- ・ 渋滞は改善が必要。
- ・ 道がこまなくなり、時間もうまく活用できることはいいと思う。
- ・ 渋滞にまきこまれないでも行けるから良いと思う。
- ・ 渋滞が緩和されるので良いと思う。交通環境が良くなると思うので良い。
- ・ 沖縄は車社会なので、鉄道ができれば渋滞も緩和されると思う。
- ・ 混雑緩和に良いと思う。

- ・ 那覇に行くと、混み具合で鉄道があったらいい。
- ・ 交通渋滞の緩和や排ガスの削減の観点からも鉄道は重要になると思います。
- ・ 交通渋滞が少なくなると思うので、良いと思う。
- ・ 交通渋滞の緩和、定時性の確保、省エネのために必要です。
- ・ 利用する県民の利便性を高めることやエネルギー問題、渋滞の解消等を考えると実現できたらと思います。
- ・ 交通渋滞が緩和されるといい。
- ・ 渋滞の緩和ができて良いと思う。
- ・ 長期イメージの対策を希望します。交通の面で渋滞しないように。
- ・ 車が多く渋滞になりやすいので、必要だと思う。
- ・ もう少し伸びたら、観光客のレンタカーが減少して交通渋滞が少し緩和されると思う。
- ・ 鉄軌道が通れば混みもなくなると思う。
- ・ 渋滞がへっていいと思った。
- ・ 交通渋滞が緩和できて良いと思う。
- ・ 沖縄県は、交通が不便（車社会）で、道が混雑しているので、必要だと思う。
- ・ 通勤、通学の時間帯の渋滞がなくなるのは、大変良いと思う。
- ・ 交通渋滞を減少させるために考える必要があると思う。
- ・ 中心地の那覇より中部、北部への移動が便利になり、渋滞が緩和されると良いと思う。
- ・ 交通状況がスムーズになると思う。
- ・ 渋滞緩和にすごく良いので、早く取りかかってほしいです。
- ・ 車の渋滞が減るから良いと思う。
- ・ 交通渋滞が改善出来るのであればいいと思います。
- ・ やはり交通渋滞を解消するしかないので、鉄軌道は必要だと思う。
- ・ 自動車（マイカー）通勤減少し、道路混雑解消するので良いと思う。
- ・ バスを増やしても、交通渋滞の解消には繋がらないと思います。新たな鉄軌道を使った交通が必要になると思います。
- ・ 県内道路の改善に大きく寄与できるものと思います。
- ・ 渋滞緩和、排ガス対策にも有効なので、できるだけ早期に実現してほしい。
- ・ 鉄道が出来ることによって、交通渋滞などが減り、いいと思う。
- ・ 車の渋滞を無くす。公共交通機関の発達に賛成します。
- ・ 私は車を使う身なので自動車に依存しない交通体系は、渋滞が減りそうで良いなと思いました。
- ・ 慢性的な交通渋滞の解消には良いと思います。
- ・ 交通渋滞の緩和がある程度期待出来る。
- ・ 渋滞が緩和され、とても良いと思う。
- ・ 混雑するのでいいと思います。
- ・ 慢性化している交通渋滞対策にもとても良いと思うが、沖縄らしさが無くなってしまうのも寂しい気もする。
- ・ 渋滞がなくなるとよいと思う。
- ・ 良いと思う。渋滞緩和、環境問題に対応できる。
- ・ 名護まで結ぶのであれば渋滞は改善される。
- ・ 渋滞が緩和されると思う。
- ・ 渋滞がなくなれば助かるし、事故も少なくなるのではないかと思います。
- ・ 渋滞緩和のため ぜひ、この対策は取るべきだと思う。
- ・ 鉄軌道などを増やすことによって、渋滞が少しでも減れば良いと思います。
- ・ 実現すればかなりの交通渋滞が解消できると思うので、期待しています。
- ・ 交通渋滞が減って良いと思います。



- ・ 渋滞がなくなるか徒歩の子供達の安全も守られるので、良いと思います。
- ・ 慢性的交通渋滞緩和に向けて賛成です。
- ・ 渋滞が少なくなり良いと思う。
- ・ 交通渋滞の緩和や、観光客がもっと過ごしやすい沖縄になってほしいと思います。
- ・ いいと思う。交通渋滞が多く、移動手段が無い人にとってはとても便利なものになる。
- ・ モノレールなどが北部などに設置すると移動する際に渋滞がなくなり交通がスムーズになりそうだった。
- ・ 渋滞がなくなったり、時間が短縮して北部への利用が多くなると思います。
- ・ 渋滞の改善ができると思った。
- ・ 車を使わず、いろいろな所に行けるのはいいなと思いました。
- ・ 電車が走るようになれば、くるまの交通渋滞の緩和につながると思う。だからと言って、新幹線のような高速鉄道はいらないと考える。
- ・ 交通渋滞もなくなり名護までも短時間で行ける事がいい。
- ・ 賛成、渋滞緩和はいいと思う。
- ・ 渋滞緩和は必要。ぜひ進めてほしい
- ・ 道路の渋滞がなくなっていくのは、良いこと。色々な交通手段を選択出来ると良い。
- ・ 渋滞の解消のために、いろいろな対策を講じるのは、いいことだと思う。
- ・ 中部地区に対する渋滞緩和策をもっと出して欲しい。
- ・ 渋滞が少しでも緩和されれば良いと思う。車なしで、遠くまで行けるのは理想。
- ・ 渋滞が今以上に緩和され、交通の便も改善されるのでとても良いと思う！
- ・ 鉄道が走るようになれば渋滞がなくなり良いと思う。
- ・ 沖縄の交通渋滞を解消するのに良いと思う。
- ・ 鉄軌道が実現する事で、渋滞が少なくなり、観光客が増え、時間通りに公共交通が来る事で、色々スムーズになりよと思う。
- ・ 公共交通の充実で交通の渋滞が緩和されると思うのでよいと思う。
- ・ 観光の為、我が沖縄が今の様な渋滞では、将来的に問題が多いので具体的な対応が今回でできたら良い！
- ・ 車社会の沖縄で毎日の交通渋滞や健康（歩く回数が少ない）を考えると鉄道を利用するのもいいのではないか。
- ・ 将来USJも建設される為、このような機関はとても良いと思う。自動車の渋滞も改善されそう。
- ・ 渋滞がなくなれば、なお良いと思う。
- ・ 評価できる。バス、モノレールは使いやすくなった。渋滞緩和と北部への移動の利便性向上に期待する。
- ・ 交通渋滞などの問題がある程度、改善されると思う。
- ・ 渋滞緩和の期待出来る。
- ・ 交通渋滞が解消されることが期待できそう。
- ・ 渋滞がなくなれば、なお良い。
- ・ 唯一鉄道のない県に、交通渋滞の緩和のためにも、是非実現してほしい。
- ・ 徐々に県民に理解してもらい、渋滞緩和につないでいけたらいいと思う。
- ・ 交通渋滞の緩和に役立つと思う。
- ・ 良いと思う。車の渋滞を減らすことを希望するので。特に那覇。
- ・ 過疎化対策にもなると思います。交通渋滞の解消に寄与すると思う。
- ・ 鉄軌道が実現すると、移動時間や渋滞に巻き込まれなくて済む。
- ・ 渋滞解消のためには必要だと思う。
- ・ 車が多いので、渋滞緩和につながったら良いと思う。
- ・ 交通量が多いので、沖縄鉄軌道は良いと思います。
- ・ 交通が便利になり、渋滞がなくなることに期待しています。
- ・ 鉄軌道導入されれば、渋滞なども改善されていいのでは・・・。また観光客などにも良い宣伝になるのでは？

- ・ 実現すれば、普段はめったに行く事のない北部に気楽に行けるので楽しみ。車社会の沖縄のなので、交通渋滞も緩和されると思う。観光客もより沖縄を楽しめる（海外の方など特に・・・。レンタカーも利用できない、バスも難しいので）。
- ・ 車の渋滞が多いので早く実現させて欲しい。
- ・ 慢性的な交通渋滞の解消の為ぜひやってもらいたい。
- ・ 観光客や多くの県民が公共交通を利用すれば渋滞が解消され、環境への負担も減るので良いと思う。
- ・ 58号線バイパスの渋滞の解消を期待します。
- ・ 交通渋滞緩和の為にぜひ実現させるべきだと思う。
- ・ 渋滞の改善が期待できると思う。
- ・ 交通緩和においては良いと思います。
- ・ 交通渋滞改善に良いと感じます。
- ・ 渋滞が緩和される。
- ・ 交通渋滞を減らすには、必要だと思った。
- ・ 渋滞緩和のために必要。
- ・ 慢性的な交通渋滞を解消するためにも、必要なことだと思う。
- ・ 計画通りに行けば、渋滞が改善されると思う。
- ・ 色々、バス、車以外の渋滞がなくなれば良いと思う。
- ・ 時間を有効に使えると事故や渋滞がない。いい生活がおくれると思います。
- ・ 渋滞が少なくなるように、公共機関の充実が必要だと思う。
- ・ 緩和されていいんじゃないかな。
- ・ 鉄道の推進と同時に既存の道路の拡張、改良も進めて下さい。58号の一部区間を都市高速の様にして高架してほしい。今の現状でバスレーンの延長は愚策です。混むのが嫌で那覇市、浦添以北は年に数回しか行きません。とにかく渋滞解消、ゆいレール意味なし。
- ・ こんな小さな島なのに車でいっぱい。ぜひ鉄道を導入して、混まない社会を道を・・・。
- ・ 鉄道早期導入賛成！交通渋滞の早期改善に期待します！課題は多いけど頑張ってください！
- ・ レンタカー利用者が鉄道を利用出来ると、交通渋滞が緩和されるのではないかな。
- ・ 朝、夕の交通渋滞、雨の時の事故等を無くす為鉄道は重要だと思います。
- ・ 実現すれば交通渋滞が緩和され、観光業にも更なるプラスになるはず。応援しています。
- ・ 地球環境にも良く鉄道導入することで交通が便利になる。  
車の渋滞緩和にもなるのでとってもいいと思います。
- ・ 沖縄の慢性的な交通渋滞、大気汚染防止策として、鉄道、LRTの導入を実現（早期）したい。
- ・ あった方が良く。那覇から本日、名護に来たが、渋滞していたので改善するべきだと思います。
- ・ 車の渋滞と快適に移動できることを心からのぞんでいます。ありがとうございます。
- ・ ぜひ交通渋滞の改善、鉄道計画を実現して欲しい。
- ・ 朝夕の渋滞緩和になると思う。
- ・ 沖縄の慢性的な渋滞を1日も早く解消して、那覇へのアクセスをよくして欲しい。
- ・ できたらいいな。道、すいてほしい
- ・ イベントがあるたび渋滞し、時間のロス。鉄道で便利になればいいと思います。
- ・ 交通渋滞もなくなり、移動がもっと便利になってくれたら良い。
- ・ バス利用者です。渋滞の緩和と乗り換えが分かりやすくなって欲しいです。県立博物館に子供達を連れていきたいのですがバスでは1時間半もかかり子供たちが嫌がってなかなか行けません。
- ・ 那覇から北谷までの車渋滞は非常に不満を感じているので、早期に実施して頂きたい。
- ・ 車が多過ぎるので大賛成。
- ・ 公共交通が発展することによって、混雑が少なくなるといいと思う。あとOKICAをスーパーやコンビニなどで使えるようにしてほしい。
- ・ 今、現在車が多く渋滞があり、近い将来、鉄道ができることを希望します。
- ・ 鉄道で渋滞緩和、時間短縮！

- ・ 鉄道が有れば時間がわかりやすく、移動の計画も立てやすくなるので観光客も使いやすく。那覇の混雑も解消され住民もたすかるのでは。
- ・ 交通渋滞をなくす為にぜひ導入してほしいと思います。
- ・ 一度、転勤で離島に3年住み、戻ってきて以来、渋滞が本当に苦痛です。鉄道ができるといいなと期待しています。
- ・ 交通渋滞を解消し、那覇近郊に集中している人口、商業などの分散につなげたい。
- ・ 沖縄にも鉄道が出来たらいいと思います。  
例えば、淵沿いに走る鉄道など、もっと公共機関が便利になると自動車が減り、渋滞も無くなるといいなと思っています。
- ・ 戦前、鉄道が通っていたので、鉄道を通れば、車やバスの渋滞が少なくなるのかなと思います。
- ・ 公共機関が充実していないと、渋滞も無くならないし必要だと思います。
- ・ 自動車の効率的な利用と、渋滞の解消が図られれば良い。
- ・ もっと勉強したいと思う。
- ・ 駅のまわりに駐車場を多く設ける。
- ・ 鉄道欲しいです。
- ・ 頑張ってください。
- ・ モノレールもまだ那覇だけなので、鉄軌道が導入されれば、遠くへも楽に行けると思うし、沖縄全体の活性化につながると思う。
- ・ 酒を飲んでの運転は絶対だめ！
- ・ 早くきて欲しい。
- ・ 自家用車を所有するより（通勤・通学程度にしか使用しないのであれば）公共交通機関を使った方が、お得と思わせるわかりやすい広報媒体プレゼンの工夫。
- ・ 本当に県民の事を思っているの取り組みをお願い申し上げます。
- ・ 実現できるように頑張ってください。
- ・ 頑張り！
- ・ 県外の鉄道を事業を参考にしたらいいと思います。
- ・ 八重瀬、具志頭まで鉄道を導入して下さい。
- ・ 北部までの移動時間が短縮されることはすごくいいと思う。その分自動車の利用も少なくなり、環境にも優しい。渋滞も防げる。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。  
米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。  
しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。  
米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。  
しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。

## ■鉄軌道では渋滞解消できない

- ・ 沖縄県民の交通に関する一番のニーズは、渋滞を解消して欲しいということなので、鉄軌道ではニーズを満たすのは難しいと思う。鉄軌道を利用するターゲットが明確ではないと思います。誰が（通勤、観光客など）、どれだけの利用客数を予定して、採算ラインは見えているのか。幹線道路及び、地下道路を含めての、許容量を大きくすること。警察などを含めて、信号機の間隔、切り替えなどを、緻密に計算をし直すこと。渋滞する交差点を、立体交差に変えていく。一番の渋滞地域である那覇市をバイパスする道路、地下トンネルを建設する。親が学校への送り迎えする理由は何かと言うと、安全面と、教育の質の問題が大きいと思う。安全面は、不審者情報や事件などで、子供を守るということなので、警察と協力をしてしっかりと安全パトロールを強化する。もう一つの教育の質の問題に関しては、学校だけの教育では、進学ができない現状があるので、塾との関係での送り迎えが多くなっている。学校教育の質が向上すれば、送り迎えの量は減ると思う。鉄軌道問題を全面否定するわけではないが、作っただとしても利用者が本当にいるのかということ、県民ニーズの本質を捉えているかに関しては疑問である。
- ・ パネル8「みんながマイカー利用から公共交通利用へ転換したら？」、はありえないでしょう。他にやり方がある。
- ・ 車の交通ラッシュが飽和状態で動線が滞りがち。
- ・ 沖縄の陸上交通の問題点の解消イコール鉄軌道敷設とはあまり思えません。那覇市の一極集中的な状況の改善による渋滞の緩和や、西海岸に集中する観光地による渋滞の緩和など、まちづくりを図る必要があるのではないかと思います。
- ・ 鉄軌道をイメージしても根本的な道路の渋滞やCO2減にはつながらないように思う。（今の計画では）
- ・ 通勤の時だけの渋滞なので、あまり必要性を感じない。東京でも同じ、地下鉄等の公共交通が立派でも、渋滞は回避できない。

- ・ ただ作るだけでは渋滞の解決しないと思います。ニーズに合わなければただのムダ金では？
- ・ 鉄軌道の導入により本当に渋滞が解消されるか疑問である。
- ・ 一部の路線であまり効果がないのでは？

## ■道路整備だけでは渋滞は解消できない

- ・ 道路だけ整備しても解決にはならない。
- ・ 自動車道の整備だけでは、問題は解決できない。もっと車が増えるでしょう。鉄道のインフラ整備が必要だと思います。
- ・ 自家用車が多く、どれだけ道路を整備しても沖縄の道路の渋滞は無くならないと思います。お願いですから、早めに鉄道を通して下さい。モノレールができたのもとても良かった。モノレールができたから、空港にはモノレールで行っています。
- ・ 道路を作るにも、ゆとりのない、せまい作り方が渋滞を加速させている。バス、鉄道が本土なみに便利になる企画を作ったらいい。
- ・ 沖縄を全部結ぶ。環境を考えて作る。

## ■人口減少社会への移行に伴い、渋滞の解消、鉄軌道利用者の減が見込まれるため鉄軌道は必要無い。

- ・ 実現する頃は、沖縄も人口が減り始めていると思うので、その辺も考慮して鉄道整備を。
- ・ 将来の国及び県の人口は減少傾向にあることが指摘され、今以上の交通渋滞が起こることは考えにくい。現状維持でよいのではないのか。現状の交通体系は確かに車に依存した県民生活ではあるが、もともと沖縄という小さな島では、公共交通の重要性や必要性を感じたり考えたりすることはなかった。従来車社会でもよいのではないかと思う。その理由の1つとして、鉄軌道を導入すれば、莫大な予算を必要とし、借金依存の体質を改善できない。2つ目に県民の足として、県民の一人一人が公共交通の利用を真に必要としているか疑問がある。3つ目には、人口増加にはいずれ歯止めがかかり、今以上の交通渋滞は起こらないと予測される。よって個人的には、将来の子々孫々に負担を負わせる施策に賛成できない。
- ・ 導入、運営維持管理は、受益者負担が原則です。これを利用する人は建設費用を一人当たりいくら出せるのか。又、運賃は年間いくらまで出せるのか、金額について数多くの県民にアンケートすべき。居住地別、職業別、乗車地、降車地別、利用頻度別等のクロス集計を行い、現実的に判断すべき。離島住民からも期待する声があるが、その人は生涯でどのくらい鉄軌道を利用し、金を支払うのだろうか？
- ・ 那覇バスターミナルでの事、回数券を買ったり、問い合わせをしようとターミナルに行ったとき、各バス会社事務所前で運転手さんたちがたばこを吸っていた。吸うのは構わないが、場所としてどうだったのだろうか？新しくできるバスターミナルにおいてはそのような事をよく考えて欲しい。窓口で待っている間煙草の煙の匂いに包まれないかならないのは今後はご免である。見た目にもどうかと思う。クリーンなバスターミナルを。
- ・ 南部一周の鉄軌道導入を実現して欲しい。

## ■将来人口の減少に伴い自動車の交通量が減る可能性があり、また高齢者も圧倒的に多くなる。

- ・ (市町村会議)  
将来人口が減少に伴い自動車の交通量が減る可能性があり、また高齢者も圧倒的に多くなる。

### 中分 県民生活に関する意見

#### 小分類 安全・安心

#### ■交通事故、飲酒運転の減少を期待する意見

- ・ 必要。逆になぜないのが不思議。沖縄以外の県で鉄軌道のないところはあるのでしょうか。飲酒運転、運動不足などの沖縄ならではの問題も多少は解消されるのではないのでしょうか。(おきなわ鉄軌道ニュース第3号参照はリンクついたらいいのに。。。)
- ・ 必要。逆になぜないのが不思議。沖縄以外の県で鉄軌道のないところはあるのでしょうか。飲酒運転、運動不足などの沖縄ならではの問題も多少は解消されるのではないのでしょうか。(おきなわ鉄軌道ニュース第3号参照はリンクついたらいいのに。。。)
- ・ 通勤に鉄道が利用できれば、仕事帰りに飲みに行ったり、休日に遠出して飲みに行ける。それは、飲食店にとっても売上げが上がるし、駐車場を設置するコストも削減できる。観光客も利便性が上がることで、より増えると思います。それと、是非本土のSuica等と繋げて欲しい。その事も、より観光客に優位になると思います。
- ・ 飲酒運転の撲滅にもつながるし、鉄道があればすぐにでも利用したい。
- ・ 飲酒運転による事故率が高いので、鉄道は必要。
- ・ 基本的に沖縄戦で失われた軽便の復活は国の義務であり、戦後70年間行われていないことに激しい怒りを感じます。元あったものは戻す。これが基本です。ですからまずはローカル線を復活させることに沖縄県として全力を注ぐべきです。高速鉄道は要求するとしても最後でしょう。新幹線をいきなり要求してはいけません。観光客が喜んで市民は喜びません。個人的には那覇から北谷、嘉手納、コザに行く時に渋滞でうんざりしています。飲みに行く時も電車があったらどれだけお金が助かるか。ローカル線復活を基本にして下さい。よろしくお祈りします。
- ・ 線路の沿線はとても便利になりますが、そうでない地域(フィーダーバスサービスが考えられているようですが)へのアクセスも車のように便利になるというアピールや、効率的なシステムを作っていないと、なかなかガソリン代は払っても電車賃を払う意識のない県民には浸透しにくいのかなと。いかに車より便利なんだよ」というものができるか。期待もあります！遅くまで運行すれば飲み会後も利用できますし・・・(笑)
- ・ 飲酒運転ワースト1の沖縄なので是非実現して戴きたい！

- ・ バスとモノとか、いろいろあるが、遅くまで運行してほしい（内地のように）。お酒の飲める経済効果の面。
- ・ 慢性的な交通渋滞の緩和、駅周辺の活性化、雇用促進、排気ガス削減、運動不足改善、自動車事故の削減（飲酒運転）、自動車保有に関する貧困緩和、自然環境緩和すべてにおいて効果があると思います。素晴らしい是非、実現に向けて実走して下さい！応援、支持させていただきます。
- ・ 公共交通機関が使いやすくなると、もっと観光に有利になると思う。また、飲酒運転も少なくなるのではないのでしょうか。中北部の女性は、那覇市内の運転を嫌がる人が多いように感じるのので、公共交通機関が整備されると非常に便利です。
- ・ 車社会で、飲酒事故もダントツに多い中、少しでもよくなればいいなと思います。
- ・ 車社会の沖縄なので、鉄軌道があると飲酒運転とかも減ると思う。
- ・ 飲酒運転の減少など、交通事故の減少も見込める。
- ・ バス利用が少ない（ほとんどない）沖縄。車の事故（なかでも酔っ払い運転）が多い沖縄。一日も早い実現に向けて進めてほしい。
- ・ 飲酒運転がなくなる。
- ・ 飲酒運転がなく（少なく）なる。
- ・ JRを作ることで飲酒事故も減ると思います。
- ・ この交通のベースが完成したら、飲酒運転が減ると思うのでとてもいい計画だと思う。北部も入れた都市圏構想は、沖縄の発展に良いと思う。
- ・ どこで作るのか？内地出身なので、電車がいないのは不便を感じる。なので、電車が通るととても助かる。飲酒運転も減る。
- ・ 私は、短・中期の①②に書かれている交通需要マネジメントとモビリティマネジメントをしっかりと実施することがなにより肝要だと思います。なぜなら、どんなにインフラを整備してもそれを活用する人間の意識が変わって積極的にインフラを活用するようにならない限り、クルマ依存社会からの脱却は絶対にできないからです。特に短期的（1年以内でも！）に人々の意識改革が必要だと思います。渋滞緩和、交通事故低減、環境保護（CO2削減）は毎日足元で起きている喫緊の解決すべき課題だからです。この意識改革の後に新たな交通体系を整備すると、よりスムーズに新たな交通体系に移行できて、使う側の県民の行動と交通インフラが調和されて、誰の目にも沖縄がスマートな観光都市に映るはずですよ。よって、県民の意識改革は、この沖縄交通改革に先んじて早急に取り組むべき課題と見えます。
- ・ 名護に来る（出来る）事だけでも交通がとても変わると思います。事故も減ると思います。
- ・ 鉄軌道があれば、たしかに便利と思う。車の事故も減ると思う
- ・ 鉄軌道導入されたら交通渋滞や事故などが減少すると思います。
- ・ 渋滞がなくなれば助かるし、事故も少なくなるのではないかと思います。
- ・ 渋滞がなくなるか徒歩の子供達の安全も守られるので、良いと思います。
- ・ 事故が減るのは良いこと。
- ・ 交通機関が増える事は良いと思います。交通事故も、車で自分で運転するより減ると思うので。
- ・ 職の選択が増える（出勤時間を短縮することが出来るため）。朝夕の渋滞の軽減により、心の余裕ができ、交通事故が減る。観光のさらなる活性。
- ・ 車社会の沖縄。交通事故多いと思う。安全で環境に優しい鉄道を早め実現させて下さい。糸満～辺戸岬までが良い。
- ・ 時間を有効に使えると事故や渋滞がない。いい生活がおくれると思います。
- ・ 交通量の多いこととそれに事故も多いし、安全面が一番大事な事なので将来の事を考えながら、沖縄県全体の安全な方向に進めていってほしいです！
- ・ 朝、夕の交通渋滞、雨の時の事故等を無くす為鉄軌道は重要だと思います。
- ・ 他県と比べて車社会の為、当然交通事故も多いと思いますので、鉄軌道の導入を望みます。導入により歩くことが増えるでしょうから、肥満解消に繋がるのでは？
- ・ 沖縄の交通が安全で便利になってほしい。
- ・ 車の事故が多いので便利だと思う。
- ・ 交通事故が少なくなる。
- ・ 交通事故が減るように早めに導入してほしい。メタボリックの人が一人でも減るように、行動範囲が広く歩いていけるような沖縄県を希望します。
- ・ レンタカーの事故が多いため、沖縄鉄軌道は実現して下さい。
- ・ 渋滞ひどい。事故も多いからやはり鉄道は必要ですよ。
- ・ 交通渋滞。事故など現状改善。老人の安全な移動などで実現してほしい。
- ・ 高齢者の運転事故の減少のためにも大賛成です。
- ・ 南から北までつながるといいです。
- ・ 是非具体化を！

## ■踏切設置に伴う事故を懸念する意見

- ・ 本土でよく小さく子供が電車内踏切を待たずに入ったり、電車での飛び降り自殺もあるので、電車はもう少し考えて町の無料駐車スペースを増やしたりすべき。
- ・ 鉄道ができる→踏切ができる？→車運転時に注意が増える？電車や鉄道のある土地で運転経験が少ないうちなーんちゅだから事故増えそう。
- ・ 踏切ができたら怖い。

## 小分類 健康

### ■公共交通を利用し、歩く習慣がつくことによる健康増進や長寿を期待する意見

- ・ 沖縄がもっとも車社会だと思うので、肥満を解消するためにも鉄軌道は必要。
- ・ 便利（インフラの整備）。
- ・ 社会生活や、健康増進の視点からはたいへん評価できる。
- ・ イメージとしては理解できたが、専門家の一言にもあるように、利用する県民の意識を変えていくことが大切であると思う。環境や健康などのほか、経済的なメリットも大きいことを積極的に啓発普及することが必要である。現在の計画では、活用できる地域が限られてくることから、より多くの利用者にメリットがあるように、枝葉の部分（LRT・BRT・路線バス）を充実させることを要望したい。
- ・ 沖縄県のメタボ解消と慢性的な渋滞は何としても解消しなければいけないので、鉄道導入賛成です。
- ・ 運動のためにいいと思う。
- ・ 自家用車の利便性に頼りきった県民の意識を変えることは難しいが公共交通機関が利用しやすく（時間・渋滞等）なれば、健康面からもバス等を利用したいと思う。
- ・ 歩かないウチナーンチュを脱し、具志頭駅まで歩き、那覇市の職場に通いたいと思います。
- ・ 少しでも歩く時間が出来るから良いと思う。でも鉄軌道が出来る事によって他の交通機関の利用が少なくならないか心配。（鉄軌道の偏って）
- ・ 鉄道があると、移動もしやすくなって、運動不足も減るからいいと思う。
- ・ 沖縄の健康や環境面からも公共交通（脱車社会）は必要。
- ・ 沖縄県は、少子化対策や長寿復活のために公共交通機関の充実が必要。
- ・ 高齢化になると外出も困る時代になるので、長寿県を取り戻すためにも外出がポイント。
- ・ 少子高齢化社会なので、経済的な面はもとより、多くの高齢者が外に出られ、健康的な生活が送れる事を希望する。
- ・ そういう風になればいい。時間通りに電車は来るし、メタボ改善にもつなるとし、自動車なくても生活できると思う。
- ・ 車社会の沖縄で難しいとは思いますが健康促進にもつながら、エコにもなる事を発信していけば良いと思う。
- ・ 車を少なく。歩く事が出来る為必要。
- ・ 面倒くさがりが減るのでいいね。
- ・ 県民のメタボの数も増え、歩く機会も減っているの、健康面では歩く機会も増えるきっかけになると思う。
- ・ 県民生活、健康のために少しでも歩いた方が良いと思う。
- ・ もっと歩くような生活に駅とかあるといいなと思う。
- ・ 車社会の沖縄を変えるべきだと思います。健康増進にもつながり、交通整理、人口流動もスムーズになります。
- ・ 本土みたいに足を使って移動するのが多くなると思う。
- ・ 他県と比べて車社会の為、当然交通事故も多いと思いますので、鉄軌道の導入を望みます。導入により歩くことが増えるでしょうから、肥満解消に繋がるのでは？
- ・ 沖縄県民だけでなく、基地がある現在、安全性が不安。自動車依存の沖縄、公共機関が充実すれば、利用が増え、長寿につながると思う。
- ・ 車社会にどっぷり浸かってしまった県民を歩行社会に引き寄せる方策は、長寿の島だった沖縄を取り戻すこととあいまっている事業だと思います。私は運転免許を返上しました。毎日10km歩行している、おかげですこぶる健康体である。
- ・ 沖縄県のメタボを減らして健康長寿県をとり戻したい！
- ・ ゆとりが生まれ、長寿県がとりもどせるのでは、ただし健康で長寿を。
- ・ 良いと思います。  
自分はよく飲食店でお酒を飲みますが那覇市に引っ越してきてモノレールで移動することが多くなりました。時間のメリハリがあつてすごくいいと思います。  
以前、うるま市石川に住んでいるときはほとんど自動車で移動しており、飲食店も自動車で行き、代行運転で帰るといった行動でした。なのでいつまでもダラダラお酒を飲み深夜遅く帰宅し、健康にもよくない生活パターンでした。
- ・ 今後、電車やモノレール、バス等を利用することで歩く習慣も身につくのでは...と思っております
- ・ 車社会なので歩く機会が少ないため、鉄道があれば、歩く人も増えるんじゃないか？？事業の採算性が確保できるのか？？
- ・ 車社会の沖縄が駅をつくることでちょっとでも歩くようになったらいいんじゃないかと思った。

- ・ オートバイの割り込み走行が多く、運転中ヒヤッとした時多い。マナーが悪い。
- ・ 車社会の沖縄で毎日の交通渋滞や健康（歩く回数が少ない）を考えると鉄道を利用するのもいいのではないか。
- ・ 内地のように歩いて、駅やバスの利用は健康的にも良いことだと思う。でも、モノレール、バスの運賃を安くして利用を多くの人にしてもらふことも必要では？
- ・ 交通事故が減るように早めに導入してほしい。  
メタボリックの人が一人でも減るように、行動範囲が広く歩いていけるような沖縄県を希望します。
- ・ 鉄道が出来ると、便利にはなると思います。工事が大変ですかね。
- ・ 車社会の沖縄。公共交通導入により自然空気などきれいになり、人体の健康によく、医療費も減少するのでは。

## 小分類 経済性

### ■鉄道を利用することで、車の購入・維持費や生活費などの大きな経済的な負担が軽減されることを期待する意見

- ・ 沖縄は車社会なので、家族の人数分車を購入するとなると、費用もパカにならないし、環境にもモノレールや電車が良いと思う。
- ・ 良いと思います。車での通勤は、駐車場が必要などの出費があるため、公共交通が効率的になれば良いと思う。
- ・ イメージとしては理解できたが、専門家の一言にもあるように、利用する県民の意識を変えていくことが大切であると思う。環境や健康などのほか、経済的なメリットも大きいことを積極的に啓発普及することが必要である。現在の計画では、活用できる地域に限られてくることから、より多くの利用者にメリットがあるように、枝葉の部分（LRT・BRT・路線バス）を充実させることを要望したい。
- ・ 自動車の所有が、当たり前のような状況の中、車を所有しない（車がなくても生活できる）ことで、生活がしやすくなり、貧困の問題解決にもつながる気がします。
- ・ 簡単に移動できるので、経済もよくなると思う。
- ・ もし、鉄道ができればぜひ利用したい。車いらなくなるから、負担もへる。
- ・ 1 観光振興、2 生活面 近く沖縄本島によく家族で行くのですが、レンタカー無しではどこにも行けないのが現状。経費もかかるし、安全面もかなり負担である。
- ・ 車を持たにくい人の生活レベルの向上。結果、北部の公共施設が充実されること。
- ・ 鉄軌道のような核になる大量輸送機関がないため、県民は過度な自家用車利用を強いられており、車の購入費から維持費（燃料代、車検等）負担も多く、又渋滞による時間のロス及び二酸化炭素による環境汚染等被害は甚大である。よって早く導入すべし！沖縄の発展はこれしかない。
- ・ 鉄道が出来ることによって、本土のように痴漢やえん罪問題になるのが怖い。他、認知症患者が徘徊中ひかれる。賠償問題も懸念される。鉄道を作る資金で市民税があがったりしないのか。←それならいい。
- ・ （県民会議）  
県民所得が低い沖縄で、クルマから鉄軌道に転換することによって自動車に使っていた費用を、趣味や教育などに回すことができ、発展が期待される。
- ・ 離島から那覇への仕事関係で利便が有る。現在レンタカー使用の為に経済負担がある。
- ・ 夫婦で2台車を所有。将来的には、車を1台にしたい。
- ・ 那覇から名護までお金がかかって大変。
- ・ 自家用車利用からの転換 1家に2~3台は必要なくなる（家計も助かる）。
- ・ 鉄軌道を早く作って欲しい。ガソリン代が高いので。
- ・ 車が少なくなり環境にいいと思う。生活にかかるお金の負担が減る。もっと北部まで鉄道ができるといいね。
- ・ 離島から那覇、仕事関係へ利便有る。現在レンタカー使用の為に、経済負担が有り。
- ・ 必要経費が車に消える事が多く。他の事にももう少し、余裕をもってやる事が出来るのでは。
- ・ 早く実現されると良いと思う。車を持つより公共交通を県民の目線で利用するメリット（金額、時間等）。
- ・ 鉄軌道が導入されれば1人に1台でなく、1家に1台の割合になれば、住宅の駐車場も多くとらなくて済む。
- ・ 車の台数が半分に減る。
- ・ 家の車の台数が半分になる。（4台→2台）
- ・ ぜひ、実現してほしいです。

### ■運賃をできるだけ安く抑えてほしい。

- ・ 那覇一名護間は離れていて遠いというイメージ。公共の乗り物が短縮されることは、良いことです。1時間の所要時間となれば、お年寄りや弱者の負担も減り、行き来しやすくなるのが魅力的ですが、料金や安全性が心配です。
- ・ 鉄軌道計画が実現されることを願います。
- ・ 公共交通の拡充は望ましいが、私営でなく、県公営により、県民及び観光客の利便性に配慮し、安価な料金設定を望む。  
※ICカード導入は、事実上値上げ。対策して下さい！！

- ・ 既に渋滞が深刻になっているのに、これから鉄軌道建設というのは悠長ではないでしょうか。鉄軌道建設ばかりを取り上げ、路線バスの改革についてほとんど触れていないのはおかしいと思います。また、バスとの連携がないと鉄軌道は十分な効果を発揮できないのに、そこの議論をおざりにするのはおかしいです。まずはバスの利便性を上げる議論からしなければならぬと思います。
- ・ また、鉄軌道について運賃の見通しがまったく書かれていないことも不満です。物理的に利便性が良くても、運賃が高ければ自家用車やレンタカーで移動するほうが合理的です。そうすると利用者数は低迷し、膨大な維持費のかかる負の資産となってしまふでしょう。その結果は教育・福祉をはじめとした他の行政施策へのしわ寄せとして県民の生活水準を悪化させることとなります。
- ・ また軽便鉄道は自家用車のない時代であったから採算が取れたのであって、一人1台の水準で自家用車を持っている現在、軽便鉄道の存在は鉄軌道建設の有効性を証明するものにはなりません。
- ・ 鉄軌道建設を支持する人たちの中には、少なからず本土への憧れや軽便鉄道への郷愁に突き動かされていると思われる意見が多く見られますが、そのような感傷を満たすために子孫が持て余すようなものを建設するような事があってはならないと思います。
- ・ 青写真としてはいいと思うが、ハイブリッド車などもあり、交通費がどうなるのか。あと、バス停が駅から自宅まで距離があった場合、買い物を抱えては利用しにくい。
- ・ バス交通などを利用したのですが家族4名だと自動車の方が安くなる事もあります。料金見直しも考えてほしい。
- ・ 良いと思う。北部地域活性化には値段も重要である。
- ・ 県民の経済状況から鑑みて適正な値段設定が必要と思う。
- ・ 鉄軌道導入のための公共交通機関利用の県民割引があっている。上記に加えマイカーからの乗り換え割引もほしい。
- ・ 運賃が安い。時間通り来ること。USJが来ると大量輸送機関が必要。
- ・ 那覇～名護料金2000円以内、時間60分以内、安全な車両。
- ・ 良いと思う。つけ加えるなら、公共交通機関の清潔さも重要な対策の1つになると思う。あと、料金設定についても。
- ・ とてもいい計画だと思います。もう長時間運転しなくてもいいしね。しかも料金は安くね。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 速さよりも、料金の安さ。
- ・ 非常に良い。バスしか交通機関がないので多くの人に良いサービス、低価格のサービスをぜひ導入してほしい。
- ・ 公共交通時間、名護までもう少し安く行きたい。
- ・ 公共交通を使い続けていくには、やはり料金が安くなければと思う。
- ・ 経済的な視点(利用するには運賃が安くないと利用者が増えない)
- ・ 建設費が安くする点を重視してほしい。料金が高くなれば、又車に戻る事になる！費用対効果を！
- ・ LRT、BRT、鉄軌道の共通パス(カード)の導入、料金の低額化が必要。大企業優先国の税金の使い方がおかしい。公共交通を独立採算で運営させるのではなく、安心安全の生活保障のため、公的に運営すべき。軍事、軍事産業への湯水のような税金の使い方はひどいと思う。ヨーロッパを旅して、環境にやさしい路面電車によく出会った。沖縄も年中熱い中、速く、速くとせず、ちょっと速い位の鉄道とLRTとバスでよい。
- ・ 現在のバス賃より鉄軌道の料金が安くなるように努めるべき。
- ・ 鉄道を作る計画はとても良いと思いますが、そのためには車で行くよりも早く着かなければあまり意味がないような気がします。内地の電車のように各駅停車、準急、急行、特急などを作り、特急だと那覇⇄名護間を40分以内で結べるようにすればとても魅力的だと思います。1時間かかってしまう電車だと、私は今のまま車で行くことを選びたいと思います。価格ももちろん低価格で乗れる電車を希望します！
- ・ 豊見城市内一周線はモノレールアクセスできるので非常に便利。目的地までの到着時間が計算でき、乗り換えしても安い運賃であれば誰でも乗ると思う。他の都市では公共交通機関がわかりやすく、便利である。
- ・ 安く、早い(バスよりも)。駅が多くあればいい。
- ・ 車を持っていないので、とても嬉しく思います。旅行をするにも1人だとレンタカーは割高ですし、駐車場を確保しなければならぬ。気ままに旅行する安く移動するのに必要です。運賃が安いといいのですが。
- ・ 利用者(通勤などの県民の利用)については、費用が気になります。鉄軌道の整備は、用地の確保など現実的なのか、通勤で何度も乗り換えはきびしいと感じます。
- ・ 交通が便利でいいと思いますが、料金が気になります。
- ・ 料金がそんなに高くなければいい。
- ・ 料金がネックになると思います。できるだけ安い料金で！例えば県が一部負担とか。
- ・ 交通料金の安定。
- ・ 沖縄本島へ行ったとき安い公共交通があればと思います。
- ・ 老人でも気軽に利用でき安い料金が期待できる鉄道を実現して下さい。
- ・ 鉄軌道を多くの人が利用できるように賃金も安くしてほしいです。また、駅までのアクセスをバスで充実させて。路線バスが定刻にこれず、遅れるのはしょうがないのですが、(道路の渋滞)定刻より早い時間にバス停についた時はそのまま素通りせず、定刻まで待ってから発進して欲しいです。定刻の10分も前にバスが行ってしまうなんて・・・ナンセンスだと思いませんか？



- ・ 老人、障がい者、妊婦など安心して乗り降り出来る。安い運賃、回数1日券など利用促進で発展させる。
- ・ 鉄道の金額も利用しやすい金額に設定してほしい。
- ・ OKICAだけでなく、エディなども使えるとよいにしてほしい。  
料金はせめて他県と同レベルにしてほしい（高い）。  
外国人から見ると、今の駅の位置や使い方など他県と比較して、わかりにくいと思うので、標識などを出してほしい。
- ・ 鉄道を導入するとバスが大変になる。料金が安ければ時間的に早い電車を利用したい。
- ・ 料金についても利用しやすい設定で行ってほしい。
- ・ 利用料金設定も安く利用できるように。
- ・ モノレールとバスの運賃をトータルで安くしてもらいたい。
- ・ 運賃の安い方が良い。沖縄の人の雇用が拡大されればいいと思います。
- ・ 低価格だと嬉しいです。
- ・ 本土なみの運賃にしてほしいです。格安。  
鉄道、バス、タクシーを日ざしのついた歩道をのぞむ。
- ・ バスやモノレールでしか移動できないので、北部まで行けたら助かります。料金もなるべく安くなったら良いです。
- ・ 名護まで行けるようになったら、とても良いと思いますが、交通代金を安くして欲しいですね。
- ・ 東京の電車くらいの運賃になってほしい。
- ・ Okicaを全国のICカードと相互適応させるとよい。新幹線ではなく、在来線にして料金をおさえる。
- ・ 低運賃、低コスト（建設費、運営費）、上下分離方式。
- ・ 早めの実現を期待します。
- ・ 便利になって良いと思う。
- ・ カナダや海外のスカイトレイン等やバス等のトランスファーチケットを導入してほしい！！無料乗り換えチケット、時間制限有り。

## 小分類

## 県民生活の向上

### ■ 県民生活の向上を期待する意見

- ・ OK
- ・ 沖縄の行政は鉄軌道について、無関心だと思いました。道だけ増やしても人口稠密地域に通せば、たちまち渋滞になるのは論ずるまでもない。道を作ってもいいのだが、信号を作らない自動車の専用の道があってもいいと思った。そうすれば、渋滞くらいは緩和されると私は思います。鉄軌道云々より、ここにもう少し工夫を凝らすことだと思います。（最低、中南部地域でOK）  
それでも鉄軌道は運転するという仕事が省く分一人一人に心の余裕を与えるものだとも思っています。Co2で温暖化と発言しているのであれば、水で走る車も、近々出てきてもいいと思います。この技術は現世界利権者がことごとくつぶしてきたという歴史もあります。●●●●●●●●●●というジャーナリストをネットとかで検索してみてください。本もあります。名護から那覇まで車で、2時間以上も道路整備や交通工夫の問題であります。ということもわかっています。鉄軌道は、人口100万人を越す人々が住む沖縄本島では、なくてはならないものです。「人が移動するために、何の手間をかけてはならない」ということも大切なことだし、わかっています。車だけの交通利用にも限度はあります。私は内地に住んだ事がありますが、そこでは車一台も持ってなくてもいいよ。
- ・ 全県民の見識と道徳が良くなる。
- ・ 必要不可欠な事だと思う。観光客も増えている中で、交通面の充実はこの地で生活している人達の生活充実にもなる。
- ・ バスが混む。不便。時間通りに来ない。
- ・ 時短、節約になる為ぜひ早く実現して欲しい。
- ・ 沖縄の人は公共交通がしっかりすれば、利用者も増える。
- ・ 沖縄に鉄道を入れたら、すぐにではないけど将来的には、利用客が増えるかも。（直近は自家用車があることや、鉄道の通る場所が最初は区間が限られるだろうから）
- ・ 子供が鉄道が好きなので、この関係の仕事に就けるといいなーと思っています。うまくいけばだいたい何年後に完成ですか？
- ・ やっと本土並みに生活出来る気がします。見捨てられた島国が、日本国民となるか。実現出来る様頑張ってください。
- ・ 観光産業の活性化や、県民の活性化に必要な不可欠な交通手段だと思います。交通渋滞が無くなるのが、喜ばしい。
- ・ 住民生活、地域経済、地域社会全体に大変よい結果があると思う。
- ・ 鉄軌道は観光にも、日常生活にも良い影響を与えようと思う。
- ・ 公共交通ができれば市民の生活も楽になるのではと考える。
- ・ 実現できれば、車社会の沖縄から脱却できて、人にも自然にもやさしい、過ごしやすい沖縄になると思う。

- ・ うまくいけば沖縄が住みやすい環境になると思う。
- ・ 鉄道が整備されるとあらゆる面でメリットがあるので、大変良いと思います。
- ・ 沖縄県民の生活上プラスになることはいいと思います。
- ・ 公共の交通機関が今より整備されることは、県民にとっても観光客にとってもいいことだと思いました。
- ・ ぜひ、公共交通を快適にしてほしい。
- ・ 公共使用があると大変便利。
- ・ 県民生活が良くなるし、又観光振興でとても良いと思います。
- ・ 沖縄の発展の為に必要な事業なので頑張ってもらいたい。産業、企業の誘致につながり県民の生活の向上に役立つと思う。
- ・ 住んでる人達の生活が楽になれば良いと思います。
- ・ 実現したら、もっと沖縄の事について家族で（遊びながらも）調べたり行ったりできそう。
- ・ 鉄道を導入して那覇一名護間の往復が簡単になれば、生活がより充実すると思います。ぜひ導入してほしいです。
- ・ ぜひ早朝に実現させて県民生活の向上に役立ててほしい。
- ・ 沖縄県がもっと住みやすい環境になるようお願いします。
- ・ 「生活・暮らし」を考えた時、鉄軌道は必要です。
- ・ 特になし。
- ・ 沖縄は車が多すぎる。解消してほしい。
- ・ ぜひ計画を進めて欲しいが、埋め立ては論外。ゆいレールの「OKICA」を全国共通に。本土でも使える。本土のカードも使えるように。
- ・ 社会生活や、健康増進の視点からはたいへん評価できる。
- ・ 良いと思う。ゆとりが出てくると思う。
- ・ 地域に密着した環境を提示してほしい。慢性的な渋滞がすっきり解消することで、余裕（時間のゆとりや生活の流れ、リズムなど）が生まれるという変化の未来型をしめしてほしい。
- ・ 時間を有効に使えると事故や渋滞がない。いい生活が出来ると思います。

## ■子供達の活動範囲が広がり社会経験もできる。

- ・ 名護とかは行けないから、1つの交通手段として子供だけでも行ける。
- ・ 児童、生徒（幼年期）の交通知識の為。
- ・ 沖縄の子供達は進学や就職で県外へ出た時に初めて電車を利用する子が多い様で、利用に戸惑うという話しをよく聞きます。沖縄にも電車があれば、その様な戸惑いもなくなり気後れせずにすむと思います。
- ・ 他県に行っても、電車など利用、適応しやすい。子供たちも社会能力がUPしそう。
- ・ 地球の事を考えたら、とても良いことだと思います。他には、子供達が内地に行った際、電車の乗り方やマナー等わからない事も多いので、大人としてのルールやマナーを教える事が出来るのはうれしいです。
- ・ 車社会から脱するためには、鉄道の導入は賛成。費用対効果がハッキリすれば導入すべき。
- ・ 将来、子どもたち遊ぶのに便利。

## 小分類 ライフスタイルの変革

### ■車依存型社会から脱却し公共交通利用転換を図るためには、県民の意識改革が必要とする意見

- ・ 分かり易い料金体系、利用しやすい値段、県民の公共交通機関利用の意識づけ。
- ・ 沖縄の人が車離れをするのは、相当な時間がかかると思う。
- ・ 良いと思います。ただ、1Pにあるように「鉄軌道導入の前提として、県民が公共交通への転換を本気で進める」という意識をどこまで上げられるか。にかかっていると思います。私は自動車を保有しておらず、今後も保有するつもりがありません。バスは今でも一部を除けば十分便利で、たいがいの場所はバスで辿り着けるし、以前に比べたらバスロケーションあり、オキカで支払いは楽で良くなっていると思います。ですが、私の周りに限って言えば、バスで移動していると言うと「えっ？」となります。なんでそう思うのか。恐らく不便という先入観があり、いくらここ数年変わっていても、気がつかない。乗り方すらたまに聞かれる事がある位です。じゃあ、どの時期から不便と思ったか。学生が多く乗る路線を見たらわかりますが、子供に対する運転手のマナーの悪さに尽きると思いますが。バスの中での飲食はダメだと思いますが、ある中学生くらいの子がペットボトルを飲んでいました。運転手は飲食をしていると勘違いしたのか、インカムでバス車内全員に聞こえるように注意。バスの運転席までマイクで呼び怒っている。でもペットボトルを飲んでいただけです。たとえ弁当など飲食していても、インカムで怒鳴る事ではないと思います。周りの乗客も不快です。また、社内アナウンスは「運転中の着席」を注意しますが、たいしてはバスは乗車し席に座る前に、運転し始めます。子供には敬語が使えないなど、色々です。恐らく子供たち、お年寄りも含めてバス運転手のイメージは「怖い」が若干あると。その子たちが高校を卒業するタイミングで競って自動車学校に行く。それはこれまで不満に、不便に、嫌々利用せざるを得なかったバスから自分がいつでも気兼ねなく移動できる自動車に変えたいという気持ちもあると思います。その子たちが、今は大人になっている。いくら説明しても先入観で利用しようとは思わない、というのが現状だと思います。何が言いたいか。子供たちに大人がちゃんとする。即効性はないと思いますが、地道に嫌々から、乗りたいに変えられたらいいと思います。

- ・ 車利用しないで移動できたら良い。良いと思います。
- ・ 沖縄の車社会の実情をふまえ早急な鉄軌道の導入に向けた実施計画を検討してほしい。
- ・ 沖縄県民は車社会から公共交通へ移行すべき。是非進めて頂きたい。
- ・ 評価云々の前に、慎重に需要予測しないと、モノレールの二の舞になる。6ページの評価の例は、どれも多くの県民が車から鉄軌道に切り替えることが前提で効果がでるが、果たしてその前提は成り立つのかが一番の問題。国に補助してもらう以上。
- ・ 車の運転がなくなることが良いと思う。
- ・ 「短・中期」に関して、自動車に依存しないよう意識啓発といっている時点で甘いと思う。仮にモノレールを高速まで繋いだとしても、わざわざ車を降りて公共交通機関に乗り換えることをする人がいるだろうか？平日の日中の那覇市内一般車両乗り入れ禁止し市内の移動はバスなどでの移動を促すなどの条例を制定し強制力を伴うようにしなければ人は易きに流れる。絵に描いた餅。
- ・ 漠然としていて、あまりイメージがしづらい感じがします。でも、公共交通へ転換を促すということは必要だとは思っているので、取り組みは評価できる。
- ・ 信号機の改善もするべき。無駄な赤信号はいらないし、車の量で赤の時間をかえる。
- ・ 私は、短・中期の①②に書かれている交通需要マネジメントとモビリティマネジメントをしっかりと実施することがなにより肝要だと思います。なぜなら、どんなにインフラを整備してもそれを活用する人間の意識が変わって積極的にインフラを活用するようにならない限り、クルマ依存社会からの脱却は絶対にできないからです。特に短期的（1年以内）にでも！に人々の意識改革が必要だと思います。渋滞緩和、交通事故低減、環境保護（CO2削減）は毎日足元で起きている喫緊の解決すべき課題だからです。この意識改革の後に新たな交通体系を整備すると、よりスムーズに新たな交通体系に移行できて、使う側の県民の行動と交通インフラが調和されて、誰の目にも沖縄がスマートな観光都市に映るはず。よって、県民の意識改革は、この沖縄交通改革に先んじて早急に取り組むべき課題と言えそうです。
- ・ 路線バス・モノレールはどんなにサービスが向上してもマイカーより不便で、運賃も高いので、シンガポールの様に「リストラクテッドゾーン」を設けるべき。
- ・ 自動車をすでに所有している住民がほとんどだと考えられるので、そういった人々をどう鉄道に誘導するかが課題だと思う。
- ・ 自家用車利用から公共交通利用への転換を促す魅力ある取り組みが必要。
- ・ 県内の交通マナーの悪さや車両の多さは目につく。その改善も含め、鉄軌道の整備に期待する。
- ・ モビリティ・マネジメントも必要ですが、まず鉄軌道を先に作ってしまえばみんな安い鉄軌道を利用した方がいい事がわかってくるはず。
- ・ 自家用車→交通（公共）。
- ・ 県民の生活スタイルが大きく変わらなないと難しい問題。モノレールにどうつなげるかがカギになるかと思う。
- ・ 自家用車をできるだけ使用しないような事を研究して頂きたい。
- ・ マイカー利用の抑制。
- ・ 公共交通を積極的に利用する取り組みが必要。
- ・ 交通ルール（大人も子供も）をもっと知らせる必要性をととも感じる。
- ・ 県民一人一人の意見や行動が大切。
- ・ 急ぐ必要の生活リズムの改革。自然安全。平和共存。
- ・ 自家用車利用から公共交通利用への転換への取り組みが最重要と思います。
- ・ 過度に働きすぎないように注意すべきで、意識啓発を目指す事が必要だと思う。
- ・ 将来の社会を担う子供達の意見を確認することも、意識付け等の点からも有効な方法ではないか。
- ・ 現状、沖縄は自動車社会なので、自動車依存をどれくらい解消できるかが課題だと思います。
- ・ 短期的対策としてナンバープレートによるマイカー規制の導入を提案、長期的には鉄道網の導入拡充を望みます。
- ・ とりあえず、バス、モノレールなどから乗ってもらえる様な取り組みが必要と思う。
- ・ バス通勤にはバス賃の実質払いと手当を支給するように会社に働きかける。
- ・ 通勤や観光目的の人には都市間の公共交通システムの需要があると思うが、通勤以外の県内在住者のニーズを創出する必要があると思います。
- ・ 軽自動車に車庫証明をつけないから車が増える。
- ・ 渋滞はあって当たり前。渋滞はなくなるから仕方ない。こういう考えの人が多く感じる。子供の頃からそういう風景を見てるとそうになってしまう。
- ・ 免許返納者に対する税待遇。
- ・ 鉄道路線確保できるなら自転車専用道路を設け子供～老人までメタボ防止に取り組むべき。セグウェイを次世代モビリティの公道走行に関わる道路交通法及び道路運送車両法の特例措置を申請すべき。（自転車とセグウェイ専用道路でもよいよ）
- ・ 県民意識を変えていかないといけない（車に慣れすぎて歩かない）車以外の利用する事に何か特典を付けてみてはどうか？

- ・ 県民全ての意識改革と健康面と自然環境面と車持てない弱者の配慮。
- ・ 早めの長期対策（公共交通利用への転換）を促進すべき。
- ・ 鉄道が伸びて使えるのが楽しみです。ウチナータイムもさらに改善できます！
- ・ 道路建設を減らして下さい、もっとバスに予算を投入して下さい。バス、モノレール通勤者に対して税金の軽減を。
- ・ 生活の利便性と事故の多い沖縄で、できる前にどれだけ県民が自覚も、生活にとり入れるか？
- ・ 車が多すぎる、歩いていると危ない、空気が汚れている。
- ・ 車が多すぎる。
- ・ 車が当たり前で、少しの距離も車移動が普通なので、そういう環境が改善されればいいなと思う。
- ・ 車を持たない親子です。交通の便が良くなるのは、大変うれしい事ですが、県民が車を離れて行動できるように意識を変えなければ変わりません！！
- ・ 早期着工が必要急務であるが、車だけはうんざりストレスになっている。
- ・ 駅から地域へのアクセスを十分にしてお家用がいらなくらいにしないと経営が難しいのでは。車社会から鉄道への県民の意識で改革。自動車にかかる税金、保険など諸々の広報。
- ・ 積極的に利用できるような施策が必要であり、県民にとって有用な政策が必要であると思う。
- ・ 一人一台という沖縄の現状から自動車での移動をやめさせて、公共交通機関を利用させる為には、利便性や快適さ、魅力、経済的負担が自動車に比べ有利になるようにすること。可能であれば、名護一那覇間の移動時間をもっと短縮。
- ・ 車に大きく頼りきっている人々の意識、生活感が変わらなければ新しい交通システムへの移行は難しいと思います。
- ・ 県内いたるところに訪れてみたい場所、住みたい地域があれば新しい交通システムの利用が進むかもしれない。
- ・ 公務員や議員が率先して利用する。自動車に関する税を増税する（レンタカーや二輪車も含める）。バス会社等への優遇措置。時間差勤務？の推進。
- ・ 自家用車利用から公共交通利用にきりかえるのにどのような対策があるのでしょうか？
- ・ 1日でも早く車社会をなんとかしてほしい。
- ・ 公共交通の促進転換（公共バス交通から鉄軌道に切替促進）。
- ・ 自家用車の依存（意識）をどのように下げるか。短期対処的には各種バス利用のメリット（時間、費用、利便性等）のUPが直近の課題。強制力も将来の鉄軌道もいいが。
- ・ 沖縄の人間がどれくらい車に依存しているか、また浸透しているかを見誤らないことが重要と考えます。
- ・ 合理的な対策だと思うが、県民一人一人が公共交通を積極的に利用していくことが前提であり、その前提がクリアされるかは正直不安。それ以外は賛成。
- ・ バスレーンの範囲を増やす。もしくは、バスを利用すると何か分かりやすい恩恵があるなどあれば、もっと使うのでは？
- ・ 車社会の沖縄県にどのように公共交通を使ってもらえるかの工夫が必要だと思った。
- ・ 鉄軌道を導入するなら、やっぱり自家用車の利用を減らさないと意味がないと思う。
- ・ 限りない車両の増加や道路拡張工事などにストップをかけたい。
- ・ 車社会の沖縄では是非必要だと思う。
- ・ 県民の生活様式の改善も含めて進めてほしい。
- ・ 車の利用の少ない沖縄県になると良いですね。
- ・ 鉄軌道を導入するためには、県民一人一人が公共交通を積極的に利用する。
- ・ 子育てをしながら働く私にとっては、鉄軌道よりも道路を整備してほしいです。又、バスや鉄軌道を充実させたとしても、利用をうながすサービスを行わないと日常生活ではあまり利便性がないです。
- ・ 公共機関の利用へ転換をはかるには、相当な動機が必要だと思います。バス停・駅～自宅までの手段の確保等不十分では？
- ・ 県民の意識啓蒙が重要。
- ・ 沖縄の人は電車になれないし、人見知りもするので、人と一緒に移動はむずかしいと思う。
- ・ ソフト面（自動車依存に対する）の啓発。
- ・ 若い学生などにも乗車マナーを守ってほしい。
- ・ 鉄軌道は、県民の意識が変わらないと難しいと思う。
- ・ おおむね賛同します。公共交通の利用へシフトしていくことを促す仕組みの充実が必要。
- ・ 車がないと不便。一方でそのため車に依存しすぎかも。自転車を使っている人をほとんどみない。
- ・ 県民一人一人が公共交通を積極的に利用すること！

- ・ 3日券のフリーパスもほしい。  
バスとゆいレール共同のフリーパスも
- ・ 沖縄県民だが車社会に慣れてしまっているの、まずは意識改革がないとなかなか実現しないのではないのでしょうか。
- ・ 地球環境を考えるのは大事だが500mをタクシーに乗る県民性と相反する。
- ・ 公共交通の利用へ転換が必要と思います。
- ・ 自家用車利用から公共交通利用が必要。
- ・ 作る計画も必要だが、車を減らしていくバスや交通機関を利用させるためにどうしていくかも、計画が必要だと思う。
- ・ 県民がもっとバス等公共のものを使う事を考えるべき。
- ・ 車社会では将来ゆき詰まる。
- ・ 県民の通勤通学、レジャー、ショッピング及び観光客の移動手段をマイカー、レンタカーから公共交通（特に鉄道、モノレール）に転換すべきである。
- ・ 自動車に依存しないような啓発をもっとしたほうがいい。とくに送迎。夏休みになると道が混んでいないのすぐわかる。学校をもっと巻き込んだほうがいい。
- ・ 送迎時の親の意識改革の視点。幼稚園児、低学年が危ない。スピード出す事が多いので。というのももっとわかってもらいたい。安心して歩けるかの視点が重要。
- ・ 現状バスがあっても利用は少ないので、ライフスタイルが変わっていく必要があるのでは。
- ・ 「沖縄は車社会だから鉄道は必要ない」という意識の改革。
- ・ 評価の例（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）もそうですが、自分たちの都合で移動できる車社会に慣れ切った沖縄県民に対しての啓蒙も必要なので、県民の意識改革が必要だと思います。
- ・ 公共交通の整備は昔に比べると進んでいるが、なかなか車の利用をやめられないので、県民の意識も大事だと思う。
- ・ 大人がもっと公共交通を生活に取り入れやすい環境になって欲しいと思う。→大人が取り組まなければ子供に波及しない。
- ・ 一人一人が積極的に利用すると、活発につながるかと思う。
- ・ 公共交通を活性化した方がいいと思う。
- ・ 小学校、中学校での講話が必要かと思えます。将来の沖縄県をつくる子供との対話で先があかるくなれば。
- ・ 部分的に自家用車との併用ができるようなシステムもあっていいと思う。
- ・ 現在の乗用車保有率100%以上の現状をこの将来の姿へもっていくには、公共交通（鉄軌道計画（モノレール含）、バス等）の本気で足を獲得する計画が必要。（東京は本当に便利だと思う。自家用車要らない）
- ・ 戦後すぐにアメリカによる車社会への導き(?)で乗用車があたり前になり、しかしバスへの利便性は悪く、この計画への一番の問題は、県民の意識改革と県の「なんちゃって政策」をやめ、本気でとりにくむ姿勢だと思います。
- ・ 1日も早く車社会から公共交通社会へとなる事、希望します。
- ・ 電車は、絶対必要だと思うが、沖縄県民性意識を変えていくのが（車社会なので）時間がかかる。
- ・ 渋滞を緩和すると、いろんな無駄が省けると思います。もっと県民1人1人が取り組んでいきたいです。
- ・ 早く鉄道を導入してほしい。環境面又、経済面、ガソリン、1人1台の車、不経済な生活スタイルを変える必要がある。
- ・ 58号線あるいは国際通りの通行の規制する方法。プレートNo.の偶数、奇数等、1日に置きにする方法。
- ・ 70才以上の運転をやめる活動をすべき。
- ・ バス離れをなくすべき。
- ・ イメージとしては理解できたが、専門家の一言にもあるように、利用する県民の意識を変えていくことが大切であると思う。環境や健康などのほか、経済的なメリットも大きいことを積極的に啓発普及することが必要である。現在の計画では、活用できる地域に限られてくることから、より多くの利用者にメリットがあるように、枝葉の部分（LRT・BRT・路線バス）を充実させることを要望したい。
- ・ 意識改革が必要です。
- ・ バスの利用促進→公共交通への抵抗をなくするのが先？
- ・ ハードよりもソフトから。まずは公共交通を使う意識づけから。
- ・ 沖縄は車社会で渋滞が目立つので公共交通を利用するにあたっての特典などを設けるべき。
- ・ 人口に対して車の保有台数が多いすぎる。所得を車ではなく教育、文化、芸術、芸能、音響その他、人々の役に立つことに投資させるように誘導してほしい。パチンコ、スロット等のバカげた娯楽施設は全て廃止して下さい。
- ・ 車社会に慣れ親しんでいる県民性を公共交通の利用へ振り向ける可能性。
- ・ 自家用車利用から公共交通利用への転換を促す魅力がある取り組みが必要。

- ・ 鉄軌道整備の為に最も重要な観光資源である自然環境が破壊されます。これを防ごうとしてそれに金も必要になります。しかし自然破滅の防止は完璧には出来ません。鉄軌道は必要ない。
- ・ 自分自身も含め、車社会（レンタカー含む）の沖縄県民が公共の乗り物での生活になじむためには、OKICAやポイント制の利用の定着が必要。時間はかかると思うが、ぜひ前進させてください。
- ・ 現時点で予測できないことが多く、書けません。
- ・ 公共交通機関の利用を促すことは長期的に行う事で県民の自動車依存の意識改革と行うという意味で非常に良い取り組みだと思います。
- ・ 鉄軌道導入による交通網のスムーズ化には、交通ルールの厳格化など沖縄県民の意識改革が必要。
- ・ 公共交通機関を利用しようと思わせる事が必要。
- ・ 沖縄に鉄軌道が出来たら今より便利な街になると思う。
- ・ どうせ造るならば、LRTではなく、きちんとした一般的な鉄軌道を作るべきだと思います。
- ・ 本土のバス運用方法を沖縄のバス会社に徹底させた方がバス利用者が増えるのでは？  
バイク・自転車の交通マナーの取締徹底。
- ・ 公共機関の乗り物が導入されたら、公共マナーや生活面での時間厳守が自然と身に付いていくのではないのでしょうか。
- ・ まずは公共交通利用者を増やすこと。
- ・ バスレーンの時間帯を通勤時間帯に限定してほしい。
- ・ 自家用車から公共交通利用。
- ・ 沖縄県民は車に頼りすぎ。公共交通機関を使うメリットを提示すべき。県民の意識改革も必要。
- ・ 家計的に自動車よりも公共交通を利用する方がメリットになる仕組み作り。（法人にも優遇措置）  
歩く習慣の無い沖縄県民が、いかに利用できるようになるのか、そこが最大の課題だと思う。
- ・ これからも一般の人達が使いやすい公共交通に関する対策について、考えていけばいいと思う。
- ・ 交通手段がもうすこし多い方が良い。
- ・ 実現に向けて早期のモノレール導入をしてほしい。
- ・ 鉄軌道を作ったときに、本当に実施できるのか、車から鉄道に人々は転換するのか。
- ・ 専門家の言う通り全部必要。
- ・ バスの乗降の階段段差を少なくして。運転手のマナーやさしさも！バス停の改善！をぜひしてほしい。屋根もないし、待つためのイスがほしい。私は足が不自由なので、とても必要です。お願いします。（その他の老人のためにも）  
自然をもっと大切に、保存してほしい。それを実行していくための人間性をつくるのが大切。  
決まり、わくをつくっても、それを実行する人の考え方、受けとり方、生き方、人間性が大事だと思います。そのために、県民1人1人の気持ち、考え方、受けとり方をどう改善していくかが大切。それは、沖縄の今、そして沖縄だけでなく、日本全体、世界のあり方等々、すべてに関連することだと強く強く思います。私もその事について、自分なりに学んで実行している途中です。これからまやっています。どうぞよろしくお願いします
- ・ 公共交通をもっと良くしていけたらなと思う。
- ・ とてもいいと思います。県外出身でこの慢性的交通渋滞がすごく嫌いです。特に親や家族が朝、子供たちを送迎すること。また、試合などで運動競技場が前触れなく混んだりして、出勤時間帯に困ることが多いです。私は雪国出身ですが、子どもの頃、親に送迎なんてしてもらったことはありません。どんな雪でも、自ら考えて登校していました。子どもの頃から学校に行くことすら親が手伝うというのは、自立の妨げになってると思います。県民全てに公共交通機関を利用することでの利点をどんどんアピールして、普及に努めて頂きたいと強く思います
- ・ 交通シフト（那覇集中向け車を日によって制限する）。  
北部に行くにしたがって安い料金制度を取る。  
観光交通税を取る（レンタカー等）。
- ・ 対策はよいと思いますが、いかに利用促進を実現できるかにかかっていると思います。
- ・ 対策は良いと思いますが、県民が、公共交通機関を利用する意識がまだ低いと思いました。
- ・ 車社会の沖縄県民に、どう公共交通についての意識、興味を持たせるべきか？という視点が必要だと思う。
- ・ 是非、実現に向け、適時で県民に啓蒙して欲しい。
- ・ 自家用車から公共交通への呼びもどし。
- ・ 先ず暑い沖縄で車になれ歩かなくなった。人間は便利、楽になった習慣から脱出するのはかなり難しい。これは容易にかえられない。（暑い→汗をかく→臭う→仕事等に支障）
- ・ 県民のマナー向上。意識改革。
- ・ 他県から移住した者から見ると、マナーの悪さ、文化の違いを強く感じる。これが改善されないと、一緒に公共交通を利用するより、マイカー通勤をしたいと思ってしまう。周りを見て行動しないから、周りに迷惑をかけてることも気付かないし、気遣いも出来ない。例えばバスで混んできたら奥までつめたり、2人席を1人で占領しないのは内地では常識。沖縄の人は自分の事しか見えていない。悪気のない自分勝手行動が目立つ。
- ・ 車社会を変えるようにする。

- ・ 自家用車から公共交通機関への利用から促すべき。
- ・ 県民一人一人が公共交通を積極的に利用していくこと。
- ・ 不必要。誰が何人利用するのか？県民の意識（歩くこと）が先決。
- ・ まずは、現在のバス、タクシーの利便性を高め、地域の人が喜んで利用したくなるのが大切です。
- ・ マイカー大好きなウチナンチュに公共交通の啓蒙が必要。
- ・ 沖縄は自分の車を所有している人が多いかと。積極的に公共交通機関を使用することが大事。
- ・ 早く車に頼らない南北交通が実現してほしい。
- ・ 自動車への依存は中期計画になっても全然変わってないように感じる。
- ・ 今でもバス利用者が少ないのにどうやって集客するか現実見てないと思います。
- ・ やはり、車がないと不便。いつも車を使うからバスの乗り方もわからない。公共バスに乗りましょうデーをつくり、まずわかりやすいインフォメーションが手の届きやすい市役所や、店においてあったら公共の乗り物をもっと身近に感じるかも。
- ・ 現状、通勤などで多くの人が利用している車を少しでも減らせれば、交通の利便性が期待できると思う。
- ・ エコアイランド&サステナブルコンパクト社会
- ・ 県民一人一人が公共交通を使うかはギモン。
- ・ 沖縄の健康や環境面からも公共交通（脱車社会）は必要。
- ・ マイカー、乗用車から公共交通にシフトすべきである。
- ・ 戸口から戸口までの移動に慣れすぎた県民が、いかにマイカーを手放す気になるか・・・。大変難しいことだと思います。意識改革に知恵をしぼる必要があります。
- ・ 沖縄は観光収入が年々高まっていると聞きます。日本国内はもとより、外国からの観光客を呼ぶ意味で交通手段は重要と考えます。
- ・ 県民の意識を変える必要あり。車から電車へといった。
- ・ 通勤の1人のり車の那覇乗り入れ規制、相乗り。
- ・ 車の運転ができないため、鉄道文化ができると助かります。
- ・ 計画はいいと思いますが、鉄道を利用する習慣をどのようにつけるか、車社会からの脱却等の施策も必要だと思います。
- ・ Q5、Q6に関して（鉄軌道ニュースP5、P6参照）がネット上のどのページのどこを指しているのかわからなかったです。
- ・ 自家用車に頼る現状を公共交通に向かわせる仕掛けが必要。
- ・ 自家用車から公共交通機関への習慣化促進として、例えば各町の公民館前から100円マイクロバスを病院、学校、商店街、他のバス停等と結ぶ路線を作り、10分ごとにまわすとかする。又、歩くためには歩きやすい路面に補修する。（坂道が多い、歩行者用通路が少ない、木陰が少ない。歩道沿いにカフェがあると良い。）
- ・ 沖縄は電車などが無い為、車の利用が多く、マナーの面でもっと運転する側も配慮が必要だと思う。
- ・ マナーを大切にしてほしい。
- ・ 賛成ですが、沖縄の人が電車を使うことの意識を高めることも重要。
- ・ 駅までの手段も重要。例えば、駅に大型駐車場を作るetc・・・。沖縄の人は歩きや自転車は利用しないであろう。
- ・ 車を使用するより、鉄軌道やモノレール等にメリットがほしい。
- ・ ぜひ、実現させてもらいたいです。（自家用車の利用を少なくしてほしい。）
- ・ 車を簡単に手に入れなくする。値段を高くするとか・・・など。
- ・ 自動車の利用を徐々に減らす事が出来るような、魅力ある取り組みが必要だと思う。
- ・ 見てないので、何とも言えません。
- ・ 交通事故が多いのは、車社会だけが原因ではなく、規範意識の低さにあると思う。酒気帯び運転、無免許運転、スピード違反など取締が不十分である。これほど、飲酒運転の多い危険な都道府県はない。
- ・ 渋滞の早めの対応をお願いします。
- ・ 沖縄は車社会で、きっと駅にも車で行き、駐車して利用すると思うので、きちんとした駐車スペースも考えてほしい。
- ・ 公共の乗り物をもっと利用すべき。
- ・ 交通マナーの悪さ
- ・ 自動車税、ガソリン代などを値上げしたら、交付金の利用、車検時に何らかの形で、公共交通費を負担してもらう。それらを活用して、無料化を実施してほしいです。
- ・ 早期実現して欲しい。

- ・ 自動車に関する税金を2倍にして、バスやモノレールを半額すると、車の利用が減ると思います。
- ・ 公共交通の整備後県民は自家用車を手放すと思う。
- ・ モノレールも併用し、交通渋滞が無くなればよいですがまずは歩く文化の定着が必要かと。
- ・ 沖縄の交通事情を改善するべきと思う。
- ・ ハイテクで交通が管理され、皆の意識が公共交通機関に向かえば観光にとっても良い影響があると思います。
- ・ 「専門家からの一言」の“公共交通の利用促進など、計画を進める上で必要な条件を評価の前提として整理する必要がある”と、“鉄軌道などの導入後のまちづくりがすすんだ後の生活環境についても考慮すべき”という意見が重要と思う。赤字になっては意味がない。
- ・ 自家用車利用から公共交通へ。
- ・ 子供の視点、お年寄りの視点、車を運転できない方たちの大切な足になるよう希望いたします。
- ・ 県民が公共交通を利用する。
- ・ 歩くか自転車か公共交通の利用促進に努めたい。
- ・ 車社会から公共交通への移行はできるのが不安。利用する人々がいるのなら賛成です。
- ・ 現在の県内の交通事情や交通混雑を考えると、県がイメージしている計画を一日も早く進めてもらいたい。そして、県民へ公共交通機関の利用啓発を！他府県では、公共交通機関が多くの住民に利用されていると思う。
- ・ 公共交通は福祉政策！！公務員や会員の交通費支給分をバス会社へ支払いにまわし、無料化。ガソリンスタンドのガソリン代に環境税を150%位つけて、1ℓ当たり250円～300円にすれば更に良い！
- ・ 公共交通を積極的に利用できるようになれると思う。
- ・ 自家用車利用から公共交通利用への転換を促す魅力ある取組が必要。
- ・ 気軽に利用できる、自家用車の相乗りの形があってもおもしろいのでは？と思っています。私は毎日、子供（高校生）の送迎をしています。帰りながら、バス停で待っている学生がいると乗り上げて良いのだけど・・・と思いつつ、空車で帰宅します。安心、安全に対応できるのであれば、一般の自家用車利用も悪くないのでは？と思います。
- ・ 県民が自家用車からバス等の公共交通機関に変えた場合、個人にとってのメリットが必要と思う。デメリットの方が多いが、また、自転車やバイクで通勤する人が増えてほしい。最近では自転車のマナーが悪いことが、指摘されているが、もっともマイノリティでかわいそうだ。環境にやさしく。健康面でも社会に貢献していると思うが、インフラが不十分すぎると思う。那覇は特に自転車通勤を促進すべき。
- ・ 車だけに頼らない。鉄軌道による移動手段。
- ・ 自動車利用から公共交通利用へ転換を促す魅力ある取組が必要、中古車業界（自動車）への配慮が必要。
- ・ 車以外の交通手段は絶対必要。しかし普及には「啓発」では足りない。経済的インセンティブが必要ではないか？例えば対象地域の住民に格安でバス利用券を配布（販売）するなど。
- ・ 鉄軌道を導入するためには、県民一人一人が公共交通を積極的に利用していくことがいい。
- ・ 5ページにあるようなことがどんどん実現していくと、利用者の使い勝手がよくなり、自動車使用も減るのではないかな。
- ・ 鉄軌道導入されれば、車は捨てます。CO2で未来に負担かける生き方はしたくない。しない。
- ・ マイカーの時代から公共交通の時代が変わる。
- ・ マイカーを減らし公共交通を利用出来る事を願っています。
- ・ 500mも歩かない沖縄県民の意識を変えていく必要がある。
- ・ 是非、実現してほしい。車社会には限度があると思います。
- ・ 車だけの交通より軌道があると良い。
- ・ 公共交通機関を、地元の人達に利用してもらうような取り組みが必要だと思いました。
- ・ 沖縄県民は乗り換えの習慣がないので、これをいかに定着させるかが問題だと思う。そうしないと、主幹バス構想すら危ういと思う。
- ・ 車社会に頼り切りでは、安全もままならない。
- ・ 車社会を脱却する上でも大切になってくると思う。
- ・ 全て自動車にたよらないで済むように。のりつぎしやすい（使いやすい）環境づくり、一人一人の意識変革がやっぱり大切。車に依存している生活を私達1人1人がかえる事が大事。
- ・ 現在沖縄は自家用車がない生活は考えられない訳だから、車なしの生活が出来る状況が現実化すればいいだけ。
- ・ 県民一人一人の意識の問題だと思う。
- ・ 自家用車ももたないで那覇の往復ができるといい。
- ・ 検討委員会の意見を尊重して下さい。MICEのようにトップダウンで決めたら、検討委員会を設ける意味がありません。政治を切り離して下さい。



- ・ 交通渋滞の解消には、道路を増やす事と車を減らす事しかない。しかしながら、行政は公共事業を積極的に行うために道を増やし、税収を増やすために自動車産業を温存して車を増やしている。車の販売台数は減らないので交通渋滞は悪化するの自然である。国政のやっていることは矛盾している。世界ワースト1のバンコクの交通渋滞は、タイ政府の道路拡張の大幅遅れと、日系を含めた外資の自動車産業が量産、販売拡大を行っている結果で、交通行政の無策を意味する。

## ■ 車依存型社会からの脱却が必要とする意見

- ・ 鉄軌道を導入し名護以北との人、物との交流（物流、観光含め）。車社会からの脱皮を進めて頂きたい。
- ・ 鉄道は大賛成。メンテナンスなど沖縄独特の課題があるけれど車社会が変えられればたくさん利点があると思う。※子供が送り迎えをアテにせず自分で路線を見て移動できれば知恵にもつながるし歩行が当たり前になる など
- ・ 鉄軌道とバスの連結をスムーズにし、自家用車を使わなくても、用事が済ませられるようになることが第一、その中で自家用車の活用が減り、環境へも良い影響が出る。
- ・ 自家用車の軽減につながれば。
- ・ 車社会を無くし、鉄道をおき、名護市活性化すべし。
- ・ 車が多すぎるといいことがないので、鉄道はOK。
- ・ 自動車をできるだけ使わなくてもいい環境になったら嬉しいです。
- ・ 車社会になっているので、鉄道の魅力を車以上にしてくれたら、たくさん利用すると思います。
- ・ パーキングも無いのに車だけ（車庫証明がいらぬ軽など）増えて困るので、早く何かつくってほしいです。
- ・ バス交通と鉄軌道を含む新たな公共交通の拡充で過度に自家用車に依存しないようになってほしい。
- ・ 長期イメージの通り、早急に取り組んで欲しい。沖縄の車社会は極限状態であり、鉄軌道でなくなる。
- ・ 現代、車社会になっているので、このような交通機関は良いと思います。
- ・ 車に頼りすぎないので良いと思う。
- ・ 車社会なので他の足ができると助かる。
- ・ 良いと思う。車が多いからこのような公共交通システムがあれば便利。
- ・ 車社会より、鉄道が利用出来たら良い事ですね。
- ・ 車社会と言われる沖縄で公共交通機関が増えることはとても良いことだと思います。
- ・ マイカー利用が減り、交通の利便性がふえる。
- ・ 自動車に依存しないのは良いと思った。
- ・ 車を少なく。歩く事が出来る為必要。
- ・ とても良いと思います。沖縄は車社会で本当に大変です。
- ・ 鉄道システムの取り組み遅いと思います。玄関から職場又はショッピング等、車で当たり前の沖縄で鉄道の取り組みは、大分遅れていると思いませんか？車の税金を沖縄限定であげるとか、車を一家に1台とか、車社会を減らしてね。
- ・ 沖縄の車社会を少しでもいいように変えていきたいと思います。
- ・ メタボ防止のためにも、車の運転を減らした方が良いと思う。
- ・ 「歩かない県民」を是非、返上したいので、少しずつでも自動車利用が減る様、自身努力したい。是非、色々な所（祭り会場やイベント地）で、周知して欲しい。私も早くLRT乗りたい。高速にこだわらないで欲しい！！ゆっくり海を見ながらヤンバルでも良いと思う。
- ・ 車の一人乗りが92%と、とてもたかい数字に大変驚きました。人を集約した公共交通の役割は今後ますます大切になってくる。
- ・ ユニバーサルな交通機関としての役割、車社会は持続的ではないと思う。
- ・ 公共交通が発展することによって、混雑が少なくなるといいと思う。あとOKICAをスーパーやコンビニなどで使えるようにしてほしい。
- ・ 車だけでは限界があるので、良い取り組みと思う。
- ・ マイカーを少なくしてほしい。
- ・ 後々、沖縄の自家用など道路での状況を考えると、鉄道が通ることになれば、とても良いことだと思います。
- ・ 大変よろしいと思います。車が多すぎて困ります。
- ・ まずは脱自家用車だと思う。読谷の場合、現在道（自動車専用）作りが進められている。鉄軌道の恩恵にあずかることができるか、疑問である。
- ・ 車に依存しないのは必要だと思います。

- ・ 車依存の社会システムを変える必要がある。
- ・ 鉄軌道が作れたら車社会を軽減できる。
- ・ 車多すぎ対策として歓迎する。
- ・ 車が多すぎるので、公共交通の充実が必要だと思う。
- ・ 自動車依存型を軽減、交通渋滞の解消。
- ・ あふれる車会社を改善できる。高齢化に伴う移動手段の選択肢が増える
- ・ 車社会になっている沖縄を改善するには鉄道が必要ですのでとにかく早期実現を！！
- ・ 自動車に依存しすぎないように公共交通機関の利用の推進はとても重要だと思う。
- ・ 自家用車利用が多くなっている状況なのでこの政策は良いと思う。
- ・ 県民生活にとっても観光客にとっても、今の沖縄の車社会が抱える問題は、早急に解決すべきものです。戦前あった鉄軌道を、是非よりよい形で復活すべきです。
- ・ すごくいいことだと思います。車社会の沖縄、改善されれば最高だと思います。
- ・ 実現されればすごいことだと思いますが、車社会で生きてきた沖縄県民のうちはどれぐらいの人が鉄軌道を利用するようになるのか気になります。
- ・ 車に依存した生活は良くないと思うので、鉄軌道は良いと思う。
- ・ マイカーのみに頼らず利便性が広がればよいかと思います。
- ・ 車に依存しすぎず、状況に応じてモノレール、鉄軌道を利用すると環境にも良いので良いと思う。
- ・ 自家用利用を少なくして、出来るだけ、公共交通の利用を積極的に行っていくようにする。
- ・ 車社会から脱するにはいいと思う。時間の短縮として。
- ・ 車が減ってほしい。
- ・ 自動車社会の改善が必要。自動車を持たなくても生活できる社会を目指すべきではないか。
- ・ 車社会からの転換（自身もふくめ、どこへ行くのも車なので）
- ・ バス利用者が増える。免許取得者が減る。免許返納者が増える。
- ・ 終戦後、基地第一にして作られてきた車社会からの脱却。
- ・ 車社会を改善してほしい。
- ・ 移動の利便性だけでなく、車社会を変えていくと思う。
- ・ 地球環境と利便性。脱車社会。
- ・ 車にたよらずに済む
- ・ 自動車（自家用）からのシフト（自家用車台数の減少）
- ・ 車中心の社会からの脱却（まちづくり）。
- ・ 車が多い。
- ・ 無駄な車が多い。
- ・ 車依存度をへらした方がより快適になると思う。
- ・ 車社会から公共交通機関の充実。
- ・ 中城に住んでいるけど、普天間とかに行きづらい。もっとバスを利用しやすくして欲しい。
- ・ 名護にも空港は作らないんですか。
- ・ モノレールが那覇市でしか移動できないので移動方法が増えて助かる。
- ・ 鉄軌道が出来る则人の流れが大きく変わるので楽しみです。
- ・ 公共交通すべてで、利用できるような（料金支払い等）システム作りが必要だと思う。
- ・ 車がないと生活できない。（バスは不便）
- ・ 中心街地に、路面電車があればと思います。50円ぐらいで乗れたら、みんな乗ると思います。駅の場所は政治的な理由（議員がいると有利）ではなく、県民利用者が有利な便利な場所に作ってほしい。ものすごく近距離でも、子供を学校まで乗せたりする人が多すぎると思う。すぐ車という変な習慣を取り除く取り組みが必要だと思う。車社会からは、いやがられるかもしれませんが、車の購入、維持に年間いくらかかるか、鉄軌道ならどのくらいかの自分に直結するアピールも必要かと思います。鉄軌道を作るに当たり、自然破壊がおきれば、観光にも大打撃となるので、地形などに最大に配慮が必要だと思います。少し別の話かもしれませんが、海上の交通がもっとあれば、海を見ながら移動できていいなと思います。

## ■車の乗り入れ規制や公共交通利用促進のための取組により車依存型社会からの脱却を図るとする意見

- ・ 現在の都市モノレールのような高架にしたり、あるいは地下鉄のように地下にもぐってしまうと、コストもかかり市民にとってもアクセスが不便になる可能性が高いと思います。  
土地も財源も少ない沖縄において自動車中心社会からの転換をめざすのであれば、既存の自動車用道路を鉄軌道等の公共交通専用軌道に転換するとか、自動車利用者にも建設費を負担するといった痛み分けが必要ではないかと思いません。
- ・ 便利になり、深夜の騒音や環境を大事に、早めの交通や店舗など終了時間を規制する。
- ・ CO2削減の為に鉄軌道を中心とした交通システムの導入は望ましい。北部、中部、那覇、南部にはLRTと結節しマイカーを規制する。
- ・ 会社 お店 全部が協力して 駐車場の料金がかかる。みたいな 事をしないと意味がないように思います。
- ・ 人によっては大型車両の必要性などもあるので、あまり規制はしないでほしいが、渋滞が解消されると非常に助かる。
- ・ 公務員や議員が率先して利用する。自動車に関する税を増税する(レンタカーや二輪車も含める)。バス会社等への優遇措置。時間差勤務?の推進。
- ・ 自動車登録数の減目標(評価)値
- ・ 車社会そのものをつくりかえる。
- ・ 県民の家庭における自動車保有数をモニターする視点を取り入れてはどうでしょうか。
- ・ 那覇市へ通勤する車の朝の乗り入れをまず制限してほしい。公共交通の利用拡大につながる。
- ・ 鉄道を成功させるためには、自動車関係の税金を大幅に増額、高速料金も大幅値上げ、レンタカー利用税等つけて、車を利用するのがバカバカしくするようにしないといけない、もちろんバイクも。
- ・ 交通機関が良くなるのは良いと思うが、痴漢やすりなどの犯罪も多くなると思うのでそういう事には気をつけた方がよい。
- ・ 短期・中期の施策(対策)が非常に重要だと感じる。書かれている対策では、弱いと思う。車両ナンバーの偶数、奇数で通行可能日を区分など、大胆な対策が必要だと思う。規制を強化する一方で、交通弱者(子供、高齢者など)に対しては、きめ細かな配慮が必要だと思う。交通弱者の運賃無料など、内地の市営バスなどでは、当たり前のことです。
- ・ ハード面が重視されていてソフト面が弱く感じる。ロードプライシングもあわせて検討すべき。
- ・ 鉄軌道、バス、タクシー等有機的に結びつけた交通の確立を図り、主要都市へのマイカー規制。
- ・ バスレーンについては、乗用車、その他の通勤に利用は、3名以上の乗合は許可するなど対策を痛感しています。
- ・ 短中期的対策としては、沖縄県は自動車を強制的に制限することが求められる時期にきていると思います。高速バスの利便性の拡充及びインフォメーションの拡充も必要と思います。
- ・ 沖縄は他県に比べると交通ルールに対しての関心が著しく低く、交通事故、路肩違法駐車などが多い為、鉄軌道導入と併せて交通ルールの厳格化、違法駐車厳罰化が必要であると思われる。
- ・ 短・中期、通勤時間帯の原付・自動二輪・1人乗り乗用車の那覇中心街の乗り入れ禁止して公共交通機関の使用推進させる。  
長期、鉄軌道完成後は駅から周辺バス幹線も充実させてもらいたい。少しでも自家用車の使用を減らせば道路の補修、いたるところに道路を作る予算を他のところに廻せるまた交通事故も減ると考えられます。
- ・ 自家用車を規制してLRT等の交通システムを活用させる。
- ・ すこし乱暴だが、中国、東京が行った様な、都市部への自家用車の乗り入れ規制等は・・・?
- ・ 車に規制をかける。
- ・ マイカーの制限
- ・ マイカー利用を最小限(一世帯に一台とか)、運営が続くか、県民の税負担はどうなる?
- ・ マイカー規制
- ・ 鉄道導入の検討は、自家用車を利用させない施策、バス路線の再編(幹線&フィーダー)の後(最悪でも同時)に実行されなければ意味が無い。しかしながら、鉄道の導入の議論ばかりを先行して実施することには違和感を感じる。  
バス路線網については、モノレール導入時にも問題視されたが結局、抜本的に解決されていない。鉄道導入を議論する前にバス路線問題を先に解決すべき。
- ・ サブ交通結節点に(流しタクシーを禁止して)他県のようなタクシー乗り場を設置して欲しいです。(運転手の乗車拒否を防ぐ等のマナー向上も必要ですが)  
自家用車の1人乗り抑制やナンバープレートの奇数、偶数でのレーン走行などがあっても良いと思います。
- ・ いっそのこと那覇市内自家用車禁止にしてみませんか?または公共交通を止めてみるとかして…(極論ですいません)。そうすれば、公共交通があるかいらなかわかると思う。
- ・ 鉄軌道計画と合わせてマイカー規制を強くしてほしい。例えば、市街地へはマイカー禁止。  
一家で2台目の車は税金を上げて、1家庭1台にする。
- ・ 実現できたら良いですね。

- ・ 自家用車利用から公共交通利用へ転換を促す魅力ある取り組み。（今から取り組んで欲しいこと）
  - ①ある方からの情報、アジアのある国では通勤時、混雑緩和のため一人だけ乗車の車はのりいれ禁止。沖縄も強行したほうが良い。地球温暖化防止策の一つでもあると思います。
  - ②バスやタクシーに補助をだして、交通網を完全に整備お願いします。（高齢者等のため、あるいは通勤時間節約のため）高校生の送りに自動車が活躍しているのは、バスだとっても早く家をでないといけない。早期授業をうけるのに通学に労力をつかわせない親心が一つにあると思います。
- ・ 鉄軌道がどうこうよりも車の規制まで踏み込めないなら実現できない。

## ■終電に間に合うよう早く家に帰るようになり、夜型社会が変わると良い。

- ・ 県民生活：終電を気にする人がふえれば、深夜出歩く人が減り、生活習慣が身に付くのでは。車を手放す事により、車の維持による家計負担軽減。車社会で、那覇の久茂地などは、駐車場だらけなので、土地をもっと有効利用できるのでは？
- ・ ウチナータイムがなくなっていき、時間の大切さ、守ることができていいと思う。
- ・ 鉄軌道が定着すれば、夜型社会の沖縄が改善され、治安・教育に好循環となるのでは？
- ・ まちづくり、渋滞緩和にぜひ必要である。  
社会性（夜型）改善にも一役かって頂きたい。
- ・ 鉄軌道導入を取りいれれば、沖縄の夜型社会の改善が大いに進歩すると思う。定時に動く乗り物のありがたさは、モノレールを使用して県民は充分に感じた事と思う。生活の中での時間の大切さを知り、その事が●●●●。
- ・ 良いと思います。  
自分はよく飲食店でお酒を飲みますが那覇市に引っ越してきてモノレールで移動することが多くなりました。時間のメリハリがあってすごくいいと思います。  
以前、うるま市石川に住んでいるときはほとんど自動車で移動しており、飲食店も自動車で行き、代行運転で帰るといった行動でした。なのでいつまでもダラダラお酒を飲み深夜遅く帰宅し、健康にもよくない生活パターンでした。  
今後、電車やモノレール・バス等を利用することで歩く習慣も身につくのでは…と思っております。  
時間を守る習慣が自然に身につく生活の中で活かされてくると思う。
- ・ 終電が設定されることで沖縄の夜型社会が改善されるか？

## 中分 まちづくりに関する意見

### 小分類 駅周辺整備を含めたまちづくり

#### ■鉄軌道の整備により駅周辺の活性化が期待できる。

- ・ 鉄軌道導入で有機的な都市にしたい。早く進めて欲しい。
- ・ まちづくり、駅ができる事により、歩く人が増えると思う。モノレールができて良かったと思う。
- ・ 鉄軌道の案は良いと思うが、大きな赤字がでるという懸念。しかし、新たな交通で、沖縄の発展は良くなると思う。また、新駅ができることで、地域の活性化や町（街）づくりにもつながると個人の意見として思う。
- ・ 駅ができることで、駅前から発展すると思う。名物となる駅弁が各駅にあるとうれしい。駅にはあまり多くならないようにするべきかと思う。（バスやタクシーがその間（駅と駅）を補充できるような環境がいい）
- ・ 駅の周辺は発達すると聞きましたので沖縄の将来がたのしみ。
- ・ 環境面。あと、小禄駅みたいなお店とくっついているのも嬉しい。観光面は、後でもいいと思う。住民目線だといえると思う。
- ・ 県民も観光客もうんざりしていよう。さわやかな沖縄まちづくりを実現して下さい。
- ・ 駅メインでイメージ町作り。商店づくり。町のゆるキャラの発達。
- ・ 駅の周りが活性化されて発展すると思います。
- ・ 交通をよくしてシャッター商店街などが復活できるように計画を実現してほしい。
- ・ 観光客目線で。移動手段が車しかない（バスは選択肢にない）沖縄はその点では不便と思う。鉄道ができれば、その駅周辺も活性のきっかけになり良いと思う。
- ・ 早く駅中心に開発してほしい。
- ・ 駅の周囲の発展。歩くことにより近くのお店が人が入る。今は大型店のみの一人勝ち。これでは小さいお店がつぶれ、景観も悪い。
- ・ 沖縄県らしく、ワクワクする全体の町づくりをしてほしい。（バスも細かく走ってほしい。）
- ・ 特になし
- ・ とても便利になるので良いと思いますが、自然環境にも配慮して作ってほしい。
- ・ LRTが走ることにより、シャッター通りの町が活性すると思う。これからの高齢化に向けて、おおいに役だつと思う。
- ・ 駅が出来ることにより、雇用がもっとふえると思う。
- ・ 那覇一名護が1時間で結ばれると、とても便利になり賛成です。本土に行った際に毎回感じるのが、駅内（例えば地下鉄）がとても賑わっていることです。鉄軌道を導入して、駅周辺のデパート等で活性化させれば、雇用対策にも効果が出るように思います。

■鉄軌道をつくるだけでなく、駅周辺の道路や歩道、駐車場、駐輪場等の整備なども行き、駅を中心に快適に利用できるようにしてほしい。

- ・ 鉄道も大事な事だが、自宅から最寄り駅まで自家用車に乗らずに移動しやすいような環境が必要と思う。
- ・ ICバス乗車券ですが、今までバス回数券を利用しており、その方が安いと思えました。もう無くなるようですが、たまにしか乗らなくてもバス回数券を使うので廃止しないで欲しいです。便利だと思う人も出るでしょうが、実際の計画で自分の家の近くにバス停があるのかが問題です、出来る人は便利で出来ない人は不便。バス停近くに自転車置き場があればそのバスに乗るのになと思います。
- ・ 本土なみの運賃にしてほしいです。格安。鉄道、バス、タクシーを日ざしのついた歩道をのぞむ。
- ・ (県民会議)  
徒歩や自転車は専用道などが整備されていないことが問題。
- ・ 1. 短中期は、①バスレーンの導入→使うのが便利と物理的に思わせる仕組み②都市モノレールの西原ICまでの延伸③歩きたくなる歩道の整備(定期的な草刈・日陰のある街路樹・街灯)④自転車専用レーンの導入→自転車したくなるインフラと健康増進⑤無意識に運動したくなるインフラの整備(日焼け・風対策)。2. 長期は、①本部方面に偏った交通量・交通渋滞緩和のため鉄軌道の終点を羽地の伊差川地区の設置し北部三村(国頭・大宜味・東)への導線ならびに通勤圏エリア内取り込みによる人口分散化、過疎対策。※名護市街地の駅はありますが、終点にしてしまうとまだまだ大渋滞して、設置した意味がなくなる。羽地エリアだと、旧道も残っており、う回路施策が縛りやすい。
- ・ 自転車専用道の確保も重要では？
- ・ すばらしいと思う。しかし、わが町はどうなの？具志頭までの鉄軌道がないのはどうして？駅を中心にまちづくりを考えてみたいと思います。
- ・ 降りてからの歩道について。沖縄の日差しはきびしいです。日よけがあればいくらかでも鉄道を利用したい。
- ・ 自家用車から公共交通機関への習慣化促進として、例えば各町の公民館前から100円マイクロバスを病院、学校、商店街、他のバス停等と結ぶ路線を作り、10分ごとにまわすとかする。又、歩くためには歩きやすい路面に補修する。(坂道が多い、歩行者用通路が少ない、木陰が少ない。歩道沿いにカフェがあると良い。)
- ・ 暑い沖縄に於いて、歩行による移動の環境整備は不可欠である。(例・街路樹の充実。コンクリート歩道、アスファルト車道の輻射熱対策等。)
- ・ 鉄道あれば、良いと思いますが、駅までの道路、自転車用の道路の設備等、駅までのアクセスをしっかりと下さい。
- ・ 鉄道の導入により、新たな道路整備や街づくりが必要になってくると思います。
- ・ 県の発展
- ・ 利用する側としては今より速く移動できるようになるとうれしいけれど、乗り継ぎに要する時間がかからない乗り継ぎの回数増えないように、というのが願い。不便だと結局車になる。旅行者は荷物が多い待合所の整備をお願いしたい。
- ・ 沖縄本島を観光資源として売り出すにあたり、なるべく景観を損なうもの(特に、当鉄軌道の線路、電線、支柱)を全部とは言わず、大部分を地中化させる工夫が必要と思う。鉄軌道を完成させたとしても、各個家庭から駅までの「足的手段」が更なる課題。路線バス(マイクロバスのサイズを基本に、非ガソリン・非軽油エンジンで)、電気自動車道路、自転車道路を効率的・合理的に敷くとともに、各家庭所有の自動車で駅に行く人達の便宜を図って、駅前駐車場のスペース確保も考えないといけないと思う。
- ・ 主要交通結節点に公共駐車場は必要ないか？
- ・ 読谷村から交通結末点までの移動手段、また乗車駅周辺の駐車場の有無により公共交通の利用度が変わってくると思います。
- ・ 独身者や老人には便利で良いだろうが、幼い子供をつれて母親のみでの買い物等は、やはり自家用車が良いので、駅近くに大型駐車スペースがほしい。子供が小さい頃の外出が大変だったので、運転免許取得したので、公共交通にもどることでできない。
- ・ いいと思う。ただ、各駅周辺に十分な、無料・格安の駐車場も一緒に設置しないと電車を利用する人が限られてくると思う。  
北谷町が買い物客の獲得に成功して、沖縄市の一番街周辺が衰退したのは、無料で車を止められる駐車場を作ったか、作らなかったかの違いが大きな原因だったと思う。この例を踏まえて、将来の公共交通の計画を立てるべきだと思う。
- ・ 駅の近くに有料でもいいからパーキングが必要。
- ・ 鉄軌道ができ、移動出来る範囲が広がる事はすごく便利になりそうでいいなと思います。だけど、その駅やバス停に行く際、その近くに駐車場が少しでも出来れば、きっと利用したいと思います。
- ・ 乗り継ぎ拠点での各方面からの受け皿(駐車場等)対策。
- ・ パークアンドライドシステム構築。
- ・ 駅拠点からバスではなく、駅に自家用車を置けるスペースを作るべき。まず現状のゆいレールから試してみるべきかと思う。例、古島駅、赤嶺駅に数万台駐車できるスペースを作るとか。
- ・ 駅までにつなぐ方法が充実すると良い。バスや駐車(あればBEST)・駐輪スペースなど。
- ・ 賛成ではあるが、駅に大型駐車場を作るべき。でないと、沖縄人は利用しない。
- ・ ライン的には沢山の問題があると思いますが、各駅の車の駐車場の確保が必要かと思います。
- ・ 良いと思いますが、多くの人が利用する為には、駅のそばに(特に中北部)充実した大きな駐車場が必要だと思います。

- ・ 那覇⇆名護が1時間・那覇⇆沖縄市30分とあるが、最速で那覇⇆名護30分、那覇⇆沖縄市15分で行けるはず。スピードのインパクトをアピールする必要がある。  
パークアンドライドのシステムも導入する必要あり。  
ICカード（全国互換性あり）を導入する必要あり。  
と思います。
- ・ 駅のそばに巨大な駐車場、取り付け道路など鉄軌道だけでなく自動車から利便性をよくしないと受け入れられないかもしれない。
- ・ 駅のある所に駐車場があってほしい。
- ・ 鉄軌道導入にあたっては、遠隔地の人の為に駅舎近くに駐車が必要です。
- ・ バスの回数券がなくなりオキカ導入、割引率が下がり、ますます車へ移行。南部民は鉄道できても最初だけ物珍しさで乗ると思いますが、鉄道駅に無料の駐車場作りますか？税金使わないで下さい。
- ・ 自動車から公共交通に乗りかえる用の駐車場等の充実を計ってほしい！バス停の環境整備。（清潔で安心できるバス停）
- ・ 便利であること。（駅前バス停、駐車場）バス停が快適であること。
- ・ 各駅前に駐輪場、駐車場をすることによって車への依存度を下げる。
- ・ 駅迄のバス、自家用車のスペース作りが必要、（無料）。
- ・ 自宅から駅までの交通手段が車になることは多いにありますので、駅周辺の駐車場の確保が必要。  
高齢者が利用しやすい配慮が必要。
- ・ 駅には駐車スペースを設ける。
- ・ 駅の近くに駐車場を用意して欲しい。
- ・ お手本はどこかにある。
- ・ アジアの中心としての沖縄像の中核としての鉄軌道のビジョンをぜひ実現させてほしいと思いました。
- ・ 与那原にMICEが導入。
- ・ 是非実現してください。環境のためにも！
- ・ 渋滞緩和にもなるので良いと思います。
- ・ 鉄道とバス、自転車等の乗り継ぎ利便性を高める必要あり。バスの定時運行。
- ・ 徒歩だけでなく、自転車の利用が増えることも予想されるので、駐輪場の設置及び車道上においての自転車通行可能な道路の設置なども今後必要ではないか。また、あわせて自転車の運転マナーや保険についても必要かと思われる。
- ・ 世界で進む自転車道や駐輪場、特に自転車道の沖縄一周道路は是非考慮すべき。雨降りの日にバス停でタクシーや自家用車に乗り換える際濡れれば対策も必要。
- ・ 各駅にレンタサイクル、レンタバイク、カーを置いて欲しい。又、自転車と一緒にのれる車両を作ってほしい。
- ・ 高齢社会なので、車以外の交通手段の充実はとても役立つと思います。
- ・ 駅が出来ると、自転車で駅へ来られる方が多いと思いますので、駐輪場の対応の必要になると思います。
- ・ 与那原～南城市にもおぼしてほしい。駅近くに駐車スペースは不可欠と思うので、その点も検討してほしい。
- ・ 鉄道を利用するにも駅まで車で行くのが沖縄県民だと思うので、無料駐車場（もしくは段階に有料）が必要だと思う。中北部の人に駐車にお金をかける意識がない。（コリンザ、ミュージックタウンは駐車場で失敗していると思われる。駐車料払うなら車移動になりかねない。）
- ・ 鉄軌道計画そのものは大変いいものだと思うが、拠点駅と自宅までの交通手段（バス、自家用車等）の整備が必要。たとえば駅周辺に駐車場をつくる等。
- ・ 早く鉄軌道を導入すべき。駅周辺に大きな駐車場を作り、鉄軌道のない地域とを短時間で結ぶ。
- ・ 車から鉄軌道等に乗りかえる時の駅の周りの駐車場の確保。
- ・ 各駅まわりの駐車場等はどうか。
- ・ 駐車場・駐輪場の完備が必要？
- ・ 駅の近くに有料でいい、駅を利用したら割引料金で使えるような駐車場を設けると鉄道利用者も多くなるのではと思う。
- ・ 鉄道が出来ても、沖縄の人は歩かず車移動なので、大きな駐車場をつくれる場所を確保してつくってほしい。
- ・ 駅周辺の整備（駐輪場、駐車場）が必要と思う。徒歩、バスで駅にアクセスしやすいようにしなければと思う。
- ・ 鉄道の利便性を知る者としては、是非沖縄にもできてほしいと思うが、ドアtoドアで自家用車に慣れきっている県民性が変わるかも問題。駅まで歩くか！？駅周辺の整備（駐車・駐輪場等）も必要と思う。

- 交通インフラについて
  - 1拠点、結節点の設置  
例：名護、沖縄、那覇
  - 参照URL  
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%89%84%E9%81%93%E9%A7%85>
  - 2車両導入  
\*最先端の再生可能エネルギーを導入する。  
<http://www.nikkeibp.co.jp/sj/2/column/d/17/>  
もしくはリニア
  - 3拠点、結節点にレンタカー、レンタルサイクル、レンタルバイクのプラットフォームを設置  
エコカー導入  
<http://www.suzuyoshoji.co.jp/melmaga/ecocar/>
  - 4レンタルの決済は、沖縄県独自の決済システムを導入する。
  - 参照URL  
<http://ja.wikipedia.org/wiki/Suica>  
<https://www.jr-odekake.net/icoca/>
- ・ 駅の近くに駐車場、駐輪場（立体）を作る。地下道等で、雨の日でも濡れずデパート、次の交通機関へ行ける。
- ・ パーク&ライドの充実（駐車できれば、公共交通に乗り換える）。  
バス路線が複雑で乗りにくい。
- ・ 複数の中心箇所（乗り継ぎ）（駐車場）も必要ではないかと思う。
- ・ バイクの駐車場を増やしてほしい。
- ・ 台湾のように、南部から東海岸線まわりで北部までと、西海岸まわりで北部までの生活及び観光を見ずえた全島一周可能な鉄軌道ができればいいと思います。
- ・ なるべく早く。
- ・ ぜひ導入してほしい。フィーダー交通および乗降駅の駐車場の同時整備が必要だと思う。

### ■駅周辺は、ショッピングセンターなどの設備を充実させてほしい。

- ・ 交通だけでなく、ショッピングにもいいと思うね。
- ・ バス停やモノレール、鉄軌道までの移動手段についても考えて欲しい。モノレール駅が現在はデパートとつながっていたりするので、その辺はとてよいい。
- ・ 鉄道は絶対必要。北部の経済発展
- ・ 福祉施設建設をして癒しの里づくり、家族が安い料金で通えるように。
- ・ 鉄道の様な大量輸送交通が整備されない限り、これ以上「許田」より北部に大きな娯楽施設は作るべきではない。（「CO2問題」は沖縄にとって最も考えないといけない大きな問題です）
- ・ 駅の近くにスーパーやデパートやトイレなど、便利にしてほしい。
- ・ 観光だけでなく、県民が生活にもつかえるような駅を設け、テナントが入れるようなほうがいい。
- ・ 交通と利便性。駅ビルで買い物、ホテル、結婚式、映画等ができる。
- ・ これ以上予算をかける必要性はないと思う。
- ・ 南風原町と他市町村の流れができればとても便利だと思います。
- ・ 鉄道の必要性に関しては、若者、中高生の良い移動手段に必ずなると思う。

### ■交通結節点の整備は、土地の確保等自治体には大きなポイントとなる。

- ・ （市町村会議）  
交通結節点の整備は、土地の確保等自治体には大きなポイントとなる。

### 小分類 駐留軍用地跡地の利用

#### ■駐留軍用地跡地を活用した鉄軌道整備を求める意見

- ・ 米軍基地を撤去して本島中心部を直線で名護までとする。  
公共交通を進めるに基地をさけるのか？  
開発にあたり基地が問題となる。
- ・ 普天間基地が返還された場合、モノレールを普天間まで延長し、鉄軌道との結節を行い名護まで延長する。都市部では地下鉄と鉄道の相互乗り入れを行っており、都市部と地方部の役割分担を行っている。普天間部での交通結節を便利にする施設を検討すべきと思う。
- ・ R58号線嘉手納に嘉手納基地を一部返還させ駐車場にし、嘉手納駅を置くのがいい。
- ・ やはり、車が少なくなれば、環境問題も減ってよと思うし、渋滞もなくなるから、こちらも嬉しい。
- ・ 基地の一部もルート確保のために使える様にして早くLRTを実現すべきでしょう。地下などは決して通らず、モノレールなどもなく、早く定時の鉄軌道を望む。
- ・ 基地跡利用や返還が決まらない中でマスター計画的にやって大丈夫でしょうか？返還されるたびに線路を引きなおすことにならないだろうか？
- ・ 普天間の返還と共に用地を確保し、部分開業してほしい！ゆいレールと接続して早期開業、延伸を望みます。
- ・ 沖縄の公共交通の弱さをどうにかして改善してほしい。この計画を応援しています。

- ・ 先ず米軍普天間飛行場跡地に複合交通拠点のターミナル駅をつくり、那覇市との複合交通網で結ぶ。
- ・ 自動車の効率的な利用、公共交通の定時運行には軍用地跡地を利用を国と県で促進する。
- ・ 交通渋滞、米軍基地、自然破壊などの改善。
- ・ 普天間飛行場あとに公共交通ターミナルを作ったらどうか、名護行きターミナル。駐車場パーキング場LRTやバスのターミナル。
- ・ 意地悪な言い方で恐縮ですが、図面のように「現状」→「短・中期」→「長期」と時間の経過とともに島が大きくなっていただければいいのですが、「現状」の大きさの地図に長期の路線図を載せたらゴチャゴチャして見難くなるように、実際の交通網が複雑化してしまい、お年寄りや旅行者にとって使い難いものになってしまわないでしょうか？内地の大都市の場合、JRはまだしも3セクや地下鉄・私鉄、バスという充実した（？）交通網は東京に住んでいた私でも解り難く不便だと感じていました。そしてどれくらい具体的なビジョンをもって鉄道を計画しているのか解り難いです。鉄道があれば人口が増えるのか？鉄道があれば観光客が増えるのか？それで雇用拡大の為に大企業や巨大遊園地を誘致したとして、雇用が生まれて人口が増えたら、そこからまた問題が発生します。今より税収が上がるかも知れませんが、それ以上にインフラ整備にお金が掛かるし、自動車の台数が増えれば更に渋滞緩和策が必要です。経済発展という欲望は底なしですが、県土の広さや水道や電気のキャパには限界がありますし、自然とのバランスをどのレベルで想定しているのか、また想定できているのかを具体的に説明してほしいです。  
上記の内容だけでなく、総合的なビジョンが曖昧なまま、鉄道ありきでことを進めてしまうのは心配です。また最近の政治情勢からすると、米軍基地は縮小する流れにあるので、基地撤退を踏まえて具体的なインフラや商業開発の進捗状況を見てからでも鉄道は遅くないと思います。鉄道が出来てもバス路線はなくなるのだから、現在のバス路線の利用客向上促進や排気ガス改善、本数強化などが先だと思えます。
- ・ 評価の視点 (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、思う。早めの軍用跡地を促進して、活用しましょう。
- ・ 自然を極力守るために、基地に頼らず切りひらくのは基地の土地などにする。
- ・ 米軍基地の跡地を活用しないと実現がむずかしい。とくに東海岸の地域の発展に鉄道網が重要である。
- ・ 軍用地跡地で開放されてる土地を早めの国、県、市にて買い取り、公共施設道路を整備をすること。遅くなると土地が分散して、買い取りが難しく対策ができない。不便な交通にて、将来像が暗いです。・沖縄県にも鉄道を（県営鉄道）。中部からも那覇に名護からも通勤が可能でしたら、いいね～。時間の定時性が一番です。電車でしたら安全。時間厳守。
- ・ 線路を作る際、軍用地などは返還してもらおう。（積極的に軍用地に鉄道を）旧国鉄時代に鉄道を復活する案があったと聞いていますが、その気になれば絶対出来ると思います。かつて鉄道はあったのですから！！
- ・ 基地を縮小し、線路の敷けるスペースを作ってほしい。
- ・ 軍用地に計画した方がいい。
- ・ 米軍基地を鉄道として利用しては。  
離島の船は、海があれば行けない。オスプレーを有効利用。
- ・ 今こそ基地を奪還しその土地を鉄道等福祉行政に役立つ。
- ・ 軍用地の跡地利用にもいいと思う。
- ・ 基地内通る、鉄道であってほしい。
- ・ （県民会議）  
返還跡地にターミナルを整備、学研都市やエンターテイメント施設、外国人観光客へのゲストハウス、博物館等を備えた都市圏を集約的に整備、それ以外の開発を抑制、本来の沖縄の姿を取り戻す場所とし、都市圏内を鉄道、周辺をLRTで連絡する「オーガニックアイランド」を形成する。

## 小分類

### フィーダー交通との連携／充実

#### ■既存交通との連携を図り、乗り継ぎがしやすく隅々まで行き届いた交通サービスを求める意見

- ・ 中間ステーションが各細部にあるのと、無料バス対策が良いと思う。船の（海上交通）本島ルートの開発？（リゾートシップ等）
- ・ 沖縄自動車道的那覇インター（混雑することのない大駐車場用意）とモノレール、もしくはLRTを直結すると効果的。バスを増やすのは良くない印象があります。
- ・ 沖縄市から読谷へのアクセス道（鉄道への乗り換え）についても考慮してほしい。
- ・ モノレールの延長。LRTの導入を進めて欲しい。（南部こども医療センターまで）
- ・ 主要なところだけで良いです。あとは、バスでカバーしたらいいと思います。那覇一名護一國頭間。
- ・ 那覇→名護間については便利となるが、その他のエリアとの連結をどうするか。
- ・ 緊急に導入が必要。少なくとも那覇⇄名護間はひくべき。あと、バスを鉄道駅を始点にして、共存をはかるべし。
- ・ 鉄道だけではなく、他とのつながり交通体系（全体）を考えることが大事。
- ・ 良い事だと思います。駅への交通手段（バス、駐車場等）。
- ・ 鉄道と公共バスの連携が重要と思われます。
- ・ 空港、港と鉄道の連結をスムーズにする必要がある。通勤、通学を含めてアクセスの検討。
- ・ 早くつくった方がいい。



- ・ 鉄軌道の交通、バスシステム、市民にどのように説明、わかりやすいルート・時間を伝えるのか。
- ・ 都本軸の整備と一極集中の解消を狙って、公共交通（フィーダーを含む）を整備することは、重要と考える。
- ・ 素晴らしいと思います。私も毎朝、出勤渋滞と戦っていますので交通問題に関しては普段からひしひしと感じております。私の意見として鉄道はあれば便利だと思いますが、駅から自宅も会社も近くない…となれば使用頻度はだいぶ低くなるのではないかと思います。
- ・ 鉄軌道とモノレールの関係がわからない。名護まで鉄軌道で後は、どう移動するか。
- ・ 拠点都市節点をふやした方が良いと思う。
- ・ 鉄軌道の路線配置については、想定される利用者や他の公共交通機関等を考慮して決定してもらいたい。
- ・ バスをフィーダー交通とすることで、鉄軌道とバスの共存が図れていいと思う。
- ・ もっと公共交通を時間通りに走らせて乗換えとかもスムーズになるといい。
- ・ 鉄軌道を多くの人が利用できるように賃金も安くしてほしいです。また、駅までのアクセスをバスで充実させて。路線バスが定刻にこれず、遅れるのはしょうがないのですが、（道路の渋滞）定刻より早い時間にバス停についた時はそのまま素通りせず、定刻まで待ってから発進して欲しいです。定刻の10分も前にバスが行ってしまうなんて・・・ナンセンスだと思いませんか？
- ・ バスの利用も同時に高めるべきだが、そのための対策が十分に行われていない。
- ・ 高齢な人達が増えてきているが、鉄軌道だけではなく、バスも高齢の人が使えるような環境を作ってほしい。
- ・ 鉄道とバスの公共交通を利用すべき。
- ・ 鉄道だけではなく、地域間の移動をもっと増やしてほしい。バスも大型ではなく、小型を増やして便を多くするなど。
- ・ 集計は琉球大学、●●研究室へ。
- ・ 内地ほどではないとしても、鉄道⇄バスの時間の正確性や乗り継ぎの利便性を向上してほしい。
- ・ 実家が田舎なので、どこまでの乗り継ぎ（鉄道からバスなど）が分かりやすくできるようになるといいなと思います。
- ・ 車より便利と思えるようにしてほしい。鉄道とバスが共有をしてほしい。
- ・ バス、モノレール、新たな公共システムで分かれているが一つにまとまっていた方が利用がしやすい。難しいとは思いますが。
- ・ モノレールの様な点から点ではなくて、網の目に期待。（まだ一度も利用してない）
- ・ とても良い。ただ、離島などへの配慮もお願いしたいと思います。船の時間に合わせた運行があれば良い。
- ・ そのライン上に家と移動先がないと利用しないと思う。
- ・ いいと思う。バス、モノレール、鉄軌道をつなぎ合わせて利用すれば、本島内くまなく、自動車に乗らなくても行けるようにしないと、観光、ビジネス、生活立県沖縄は実現できないでしょう。
- ・ バスやモノレールと連携して、スムーズな移動ができる事が一番だと思います。
- ・ モノレールの延長等の公共交通の充実と長距離の鉄道は良いと思います。
- ・ 必要なことだと思います。鉄軌道・車の公共交通（バス・タクシー・自家用車）のバランスが必要です。
- ・ 公共交通機関の整備を早く進めて欲しい。駅とバスを結んだ交通ルートをつくとともに、バスの運行ルートを地域密着なものになるよう整備して欲しい。
- ・ 鉄道と乗り替えバスとの結節は時間厳守が必要条件です。
- ・ 県民の生活スタイルが大きく変わらないと難しい問題。モノレールにどうつなげるかがカギになるかと思う。
- ・ 自動車の効率的な利用、モビリティマネジメントといっても代替りの交通機関がなければ特に中部はどうしようもない。
- ・ 沖縄も東京のように公共交通機関で色々な所に行けると最高ですよ。でもSuicaが使えた方が観光客にとってよかったのでは？
- ・ バス交通と鉄軌道を含む新たな公共交通の拡充で過度に自家用車に依存しないようになってほしい。
- ・ バスやモノレールとの乗り継ぎもスムーズにいくと利用しやすいと思います。
- ・ フィーダーバスシステムの実現が大切。
- ・ 良いと思います。あとは現場に実際に到着した際、どれだけ乗り継ぎが分かりやすいか、又事前にネットで調べた際にスムーズに乗り継ぎ検索ができるシステムが必要だと思います。
- ・ 専門家も述べているように、公共の交通機関の整備が不可欠。
- ・ イメージとしては理解できたが、専門家の一言にもあるように、利用する県民の意識を変えていくことが大切であると思う。環境や健康などのほか、経済的なメリットも大きいことを積極的に啓発普及することが必要である。現在の計画では、活用できる地域に限られてくることから、より多くの利用者にメリットがあるように、枝葉の部分（LRT・BRT・路線バス）を充実させることを要望したい。
- ・ 公共交通を積極的との事、そうしたら自宅から公共乗り場までどのように？バス停は国道330、自宅は子供の国近く。

- ・ 鉄道、モノレール、高速バス、路線バスが繋がることは素晴らしい。また、やんばるの自然の絶対保護はもちろんのこと、沖縄に来る観光客の主目的である世界に誇る海や海洋生物の保護によるダイビング&シュノーケルの観光充実なども視野に入れて欲しい。鉄道駅を作る際、高齢者や障がい者がバスやモノレールに乗り換えしやすいプラットフォームを作って欲しい。
- ・ 構想は良いと思う。目的地まで、スムーズに行けるかが問題。
- ・ バス等、正確な時間、乗り継ぎがスムーズに出来るかが重要。
- ・ 電車は初め郊外に作り、そこにバスが便利に往復する。そうすれば、年寄りも、学生も乗る。
- ・ 新公共鉄道システムとバス、沖縄都市モノレールとの乗換がスムーズにできる様、設計して欲しい。
- ・ 現在、モノレールとバスの乗り継ぎがうまくいかない。各公共交通機関の歩み寄りが必要と思う。
- ・ 主幹（鉄軌道）、幹線（LRT）、枝線（BRT及びバス・タクシー）で。
- ・ バスなどの公共交通と連携していくのはとても良い。
- ・ 基幹鉄道+地球に適合する交通手段（フィーダーバスやLRT等）。
- ・ 鉄軌道、バス、タクシー等有機的に結びつけた交通の確立を図り、主要都市へのマイカー規制。
- ・ 利用する側としては今より速く移動できるようになるとうれしいけれど、乗り継ぎに要する時間がかからない乗り継ぎの回数増えないように、というのが願い。不便だと結局車になる。旅行者は荷物が多い待合所の整備をお願いしたい。
- ・ モノレール、高速道路の有機的な結合を早期実現すべき。
- ・ 鉄道の駅を中心にバス、タクシーにつなげ一体化をはかること。
- ・ 公共交通でネットワーク化が進められるのはよいと思います。のりかえがスムーズになると利用すると思います。
- ・ 早急に実現させるべき、最低限の対策のように思われる。交通網が整備され、運行本数が十分あって初めて、車→公共交通機関利用となる。
- ・ 1国頭から乗り継ぎが便利に出来るように考えていかないと不便だと思う。2鉄道ができればモノレールは必要ないかと思います。
- ・ 鉄軌道の導入は大変良い！駅の数少なくして、いかに他の交通手段への乗り換えをスムーズに出来るかが、問題だと思う。
- ・ ぜひ頑張って実現して欲しいと思います。沖縄の交通で不便なのは子供やお年寄りが自分で出掛けにくいことです。とくにバスの本数が少ない、乗換が難しい場合、車でなければ出かけられない場所が多く、学校ですら車で送り迎えをしている状態です。子どもは親に頼まなければ行きたいところへ行けず、自立心を奪われているようにも感じます。ぜひ基幹交通として鉄道、鉄道の駅からバス交通網、という沖縄の交通を実現してほしいと思います。
- ・ みんながバスやモノレールをもっと使えるようにたくさん作って欲しい。
- ・ 更に詳しく地名を知りたいと思う位、良さそうな計画である。やはり、南北に鉄道、東西にバスなどのフィーダー交通が連結して利用しやすくして欲しい。15分徒歩圏内でどこでも公共交通の便があるような都市郊外計画が望ましいと思います。
- ・ 青写真としてはいいと思うが、ハイブリッド車などもあり、交通費がどうなるのか。あと、バス停が駅から自宅まで距離があった場合、買い物を抱えては利用しにくい。
- ・ 駅ができることで、駅前から発展すると思う。名物となる駅弁が各駅にあるとうれしい。駅にはあまり多くならないようにするべきかと思う。（バスやタクシーがその間（駅と駅）を補充できるような環境がいい）
- ・ 鉄軌道と既存公共交通機関とのスムーズな連結が必要な・・・？うちなんちゅの性格を考えると、経営をうまくやらないと倒れてしまうのでは？
- ・ 名護まで電車で来た後の交通手段の確保も必要。
- ・ フィーダー輸送の充実が鉄道利用者の増加につながるので、しっかり検討していただければ、と思います。
- ・ 鉄軌道は賛成。ただバス、モノレールが利用されにくい現状や背景をとらえないと、鉄軌道も利用につながらないと思う。
- ・ 県内外の人の利用を促すにしても、鉄道を利用した後の交通機関の強化、獲得が重要になってくると感じた。
- ・ モノレールとバスの併用は良いアイデアだと思うが、バスが時間通りに来ないと不便だと思う。
- ・ とても良いと思う。でもまだまだサブ交通結節点を増やすか、そこまでの巡回バスを走らすなど対策必要。
- ・ 現状よりは良いと思うが、中心となる場所から離れた場所へ移動する際の交通手段がどうか。利便性次第では地元の人利用が難しいと思う。
- ・ フィーダー交通ネットワークが、どの程度、整備できるかポイントになりそう。
- ・ LRT・BRTの導入は良いと思いました（鉄軌道との連携という意味でよい組み合わせ）。
- ・ 公共交通を充実させて頂きたい。時間的にも経済的にも外出しやすくなる。
- ・ 西側の住民が鉄軌道を利用する際は現在の名護行き西線バスとどう乗り継ぐかなどが今後知りたいです。

- ・ 賛成です。早く実現に向けて推し進めていただきたいと思います。十分に県の都市計画をもとに、停車駅などを計画していただきたい。是非、北部は美ら海水族館まで、南は豊崎経由糸満（平和記念公園）終点。鉄道のメリットを出す為に特急や急行の運行。鉄道とモノレール・バスの連携やIC乗車券の全国共通化（当然、スイカをもじって沖縄版オキカ的なもの）また、十分に利用しやすい案内が必要。早くから、県内は特に次世代を担う若年者へ、県外は観光客への意識つけやアピールが必要だと思います。レンタカーやバス事業者の減少が予想されます。
- ・ 那覇～名護間を1時間で結ぶ鉄道の導入はそれほど必要性を感じない。現時点でも高速道を利用すれば自動車でも1時間で行けるので、それだけインフラを投資してまで実現する必要があるのか疑問である。駅から便利に連携するバス等の交通がないと結局利用しないと思う。
- ・ 各種輸送の連携。
- ・ あらゆる交通機関との連携。
- ・ 人の動きを考えて行くと、駅からモノレール、バス、タクシー等との乗り継ぎを考えてもらいたい。
- ・ 主要な交通結節点の周辺の足を運べる整備（環境づくり）をした上で、開通させた方が良いと思う。
- ・ いい案だと思いますが、自分の居住地からでは、長期イメージを見てもあまり活用できないと思う。
- ・ 東海岸へのLRTの導入をして欲しい。MICEも決まったことであり！
- ・ 鉄軌道とバスとの連携が必要だと思う。
- ・ 鉄軌道を沖縄の交通のベースにした場合、フィード交通の充実性が重要になると思う。
- ・ 鉄道を導入するのであれば、その周辺地域のバス路線を工夫してほしい。
- ・ 利用しやすい様に各市町村に、大きい駅まで移動できる様なシステムに。
- ・ 乗り換えがちゃんとできれば良いと思う。
- ・ 公共交通がもっと連携できれば、乗り易くなれば、利用すると思う。
- ・ 鉄軌道中心にバスをつないでいくのはいいと思います。
- ・ もっと細かい路線もあったほうが良いと思う。トランスファーチケット導入も必要かも??と思います。
- ・ 鉄軌道のルートを慎重に検討してほしい。ルートからはずれた市町村について、支線でどういう風に結ぶか。
- ・ 作るだけでなく、みんなが利用しやすいものにしてほしい。乗り継ぎがスムーズになるように。
- ・ どうせやるなら、やはり鉄道が一番効果が高いと思う。メインになりうる都市から枝葉に伸びる部分には、更にバスなどでスムーズに動けるようになると良い。
- ・ 長期イメージもすばらしいですが、もっと細かく、便利になるようにしてほしい。
- ・ 細切れの整備では効果なし。
- ・ 交通体型の組合（高速、モノレール、鉄軌）。
- ・ 鉄軌道を走らすことは賛成ですが、そこから枝分かれさせるように、バスではなく電車を走らせて。
- ・ 鉄道とバス、自転車等の乗り継ぎ利便性を高める必要あり。バスの定時運行。
- ・ 非常に良い考えだと思うが、他の交通機関との調整が必要だと考えられた。
- ・ 発着の時間、乗り継ぎがスムーズになれば公共交通もよくなると思う。
- ・ バス停やモノレール、鉄軌道までの移手段についても考えて欲しい。モノレール駅が現在はデパートとつながっていたりするので、その辺はともよい。
- ・ 幹線は便利になるが、どこからのアクセスの利便性が重要。レンタカーやカーシェアが発達できるか？
- ・ 駅周辺に駐車場やバスの路線を変更しないと利用客は増えないと思う。
- ・ 一部だけでなく、みんなが利用できるようにしたらいいと思います。モノレールみたいではなく。
- ・ 理想としては、公共交通機関を使用して、徒歩10分～20分ぐらいでどこへでも行けたら、自家用車はいらなくなると思う。
- ・ 沖縄県のすべての人が利用できるように、わかりやすく、どこに行くにもいろんな交通機関と連携してほしいと思います。
- ・ やっぱり公共交通に充実した取り組みをとります。
- ・ やはり公共交通に充実した取り組みをとります。
- ・ 沖縄本島全域において交通網が発達するのは良い事だと思います。
- ・ 幹線だけ作っても支線がないと不便なので意味がないと思う。アクセスの良さを追求してほしい。それがなければ作っても不便。お金がかかると思うので、株式の形式など検討して、できるだけ安く、どこにでも行けるものを作ってほしい。
- ・ 未だにパーク・アンド・ライドが議論があがっているが、本土でパーク・アンド・ライドが成功している例を示してほしい。こういった施策が成功するとは思えず、議論することがそもそも無駄である。基幹駅を中心としたLRT及び路線バスにより、駅から離れた場所での人口増加策などを議論すべきである。
- ・ 基幹線（高速鉄道）に加え、支線網（LRT）の導入拡充も必要だと思います。

- ・ バスなど公共交通機関との連結、運行間隔連動で利便性向上すべし。  
各地が足の引っ張りあいとならないようにする。  
米軍施設縮小。
- ・ 鉄軌道とバス連携で時短がはかどれば、広範囲に活動可能になり、経済活性化で沖縄の未来が希望で明るい。
- ・ 幹線の単一太線だけではなく、枝がそれ相応張りつけられたものとならねば利用者は特定され、衰退する。使う車両は、それ自体が見せ物であり、車両を使うのは一つの遊び方であり、ファッションであり、といった要素を入れたらどうだろう。料金は、タダの路線と有料と併用してもいいのではないか。（※首里から市内（国際通り経由）ホテル間。おおいに関心があります。新しい乗り物はそれ自体が広告であるようにする。他国からも注目視察されるような。県民が、他に向かいそれを自慢持てるような。色彩も奇抜であってよい。そして、何はともあれ利用を促進を図るためには、県民の利便を良くすることです。アクセスをよく（便数を多く）料金はそれ相応でよい（値段があがっても）。実現すればぜひ利用したい。
- ・ モノレール、バスを含め各路線への乗り継ぎがスムーズであることと、運転士（手）の乗客への対応が良ければ、公共交通機関の利用者は増えると思います。
- ・ 鉄軌道駅に観光バスセンター、観光タクシーの併設。その他のフィーダー交通。
- ・ 一本の交通機関で途中下車できるのが良い。乗り継ぎはタクシーを利用すれば良い（目的地まで）。
- ・ 鉄道ができれば鉄道行くまで、降りてからの交通手段をしっかりとってくれたら利用したいと思います！停留所もたくさんあったら嬉しいです！！とくに宜野湾！！
- ・ 全て自動車にたよらないですむように。のりつぎしやすい（使いやすい）環境づくり、一人一人の意識変革がやっぱり大切。車に依存している生活を私達1人1人がかえる事が大事。
- ・ 鉄軌道とバス（中長距離）、タクシー等（市街地）の統合推進。
- ・ バス、タクシーなどの機関との連携を重視する必要がある。
- ・ バスと連動し、分かりやすいシステムにしてほしい。
- ・ バスターミナルやバス停をもっと増やすと、みんな乗るのでは？（熊本のようにバス＋市電とか）
- ・ 鉄軌道とバスの連結をスムーズにし、自家用車を使わなくても、用事が済ませられるようになることが第一、その中で自家用車の活用が減り、環境へも良い影響が出る。
- ・ 中部の人がモノレールを利用しないのは、そこまでの交通機関に不便を感じているから、同じようにならなければ導入はととても良いのでは？
- ・ 駅からのバスの充実を望みます。
- ・ 都市間、都市内での公共交通網の整備には大変期待しています。
- ・ 最近問題化されてきた高齢者等による買い物難民が将来でないような、公共交通機関のスムーズな接続を配慮してほしい。
- ・ 高速道路の横を並行に各駅をつくって名護まで通せば、沖縄県は大発展すると思います。各駅にはバス乗り場やタクシー乗り場をつくる。お金は国から出してもらい沖縄県がひきつぐ。
- ・ サブ交通結節点に（流しタクシーを禁止して）他県のようなタクシー乗り場を設置して欲しいです。（運転手の乗車拒否を防ぐ等のマナー向上も必要ですが）  
自家用車の1人乗り抑制やナンバープレートの奇数、偶数でのレーン走行などがあっても良いと思います。
- ・ 鉄軌道導入を非常に期待している反面、現在住んでいる地域からの利便性をみると、利用できるか、疑問になる。
- ・ 駅から地域へのアクセスを十分にしてお家用がいらないくらいにしないと経営が難しいのでは。車社会から鉄道への県民の意識で改革。自動車にかかる税金、保険など諸々の広報。
- ・ バス停まで遠い（15～20分）。網目の交通網を優先して下さい。坂道が多い沖縄。
- ・ 車に大きく頼りきっている人々の意識、生活感が変わらなければ新しい交通システムへの移行は難しいと思います。  
県内いたるところに訪れてみたい場所、住みたい地域があれば新しい交通システムの利用が進むかもしれない。
- ・ モノレールがのびる事は非常にによい事だと思いますが、（渋滞など）とおらない市町村の事も考えていかなければいけないと思います。
- ・ 西側、東側、すべての県民が利用しやすい鉄軌道。
- ・ いつも、マイカー利用しているのでモノレール・鉄道をもっと広めてほしい。
- ・ 主要な所は、駅前に着くようにしてほしい。バスの乗り換えとなると交通費がかかる。1時間に5本以上は電車が欲しい。
- ・ 渋滞がなくなるのなら、良いと思います。
- ・ 長期でもかまわないので、実現できるよう計画を行ってほしい（10年）。
- ・ 早期実現を！レンタカー、タクシー等には申し訳ないが、時間の短縮、経済効果は大きい。
- ・ 沖縄県でもっとも人が集まる美ら海水族館は、ほぼ全員が車で行きます。まずはそこから、変えていくべき。

- ・ 鉄道とバスとを結ぶ場合、バスの時間通りの到着が必要。一本抜かすときもある。バスの中がくさいときもある。多分モップが汚れてるので掃除した？と思うけど・・・。老人も若者も利用できる鉄道に！！運賃は格安に！！前は那覇空港まで1,000円でしたけど、現在はおもしろまちまで1,000円。国は公務員を主に全て考えてるけど、国民年金生活者も若くても仕事もてない者の事も考えて（利用する）いつでも乗り降りできる電車になればと祈ります。
- ・ （県民会議）
- ・ フィーダー交通をつなぐことで、通院、通学などの都市機能がよくなる。
- ・ 県を縦断する公共交通は必要だと思います。鉄軌道を成功させるには、市町村内の東西や各公共施設、商業施設を結ぶ、ミクロな交通も必要ではないかと思えます。
- ・ 南北に通して東西をバスでカバーするとよい。
- ・ 基幹型（主要）の公共交通機関と地域型の公共機関があると利便性がよくなり、いいと思う。
- ・ 南北の直線的配置と東西をふくめた円的配置の必要性。
- ・ 私の意見は●●●●●●●●●●の意見に集約されています。1つだけ付け加えるならば、駅から各自の地元の繋としてのバスですが、現在運行している大型のバスでは効率が悪いので、香港のようなコミュニティバス（小型バス）を運行させ、頻度を15分に一回の割合にふやしていただきたい。  
今住んでいる所は車がないととても不便で、私も後10年くらいは運転しようと思っているが、その前に那覇近郊に引っ越すことも考えている。そういう年寄りが多いのではないかと？そうすると、都会は年寄りだらけになると思う。
- ・ モノレールとの関係がよくわからない。
- ・ 本土に旅行に行くとき鉄道の利便性がよくわかる。ただ本土でも廃線になった路線もあるので、バスとの連携が必要だと思う。今あるモノレールとの住み分けも大事だと思う。（バスは路線を変更できるが、モノレールは簡単に変更できないと思うので。）
- ・ 全ての交通機関を駅周辺に網羅し、健常者も障がい者も自由に（身近に）利用出来るシステム作り必要。
- ・ いまあるバス等の公共機関をうまく使っていると思う。
- ・ 1.路線バスとの連結（駅と駅から離れた地域を結ぶバス）。 2.名護市の駅周辺に他地域から乗用車で来る人々の駐車場の設置。
- ・ 拠点地と末端部を結ぶシステムが利用しやすく、安価で整備できるよう望みます。
- ・ 駅からの交通をどうするか？
- ・ フィーダー交通の活用に期待する。
- ・ とても良いと思う。でもまだまだサブ交通結節点を増やすか、そこまでの巡回バスを走らすなど対策必要。
- ・ 人口減を考え、コンパクト都市と駅をデマンドバスでつなぐ。
- ・ バスも一緒に対策で安心しました。
- ・ 鉄軌道計画そのものは大変いいものだと思うが、拠点駅と自宅までの交通手段（バス、自家用車等）の整備が必要。たとえば駅周辺に駐車場をつくる等。
- ・ 駅から先の交通も重要。現状のゆいレールでも駅までのバスの本数が乏しいため、結局車を使ってしまう。
- ・ 北部方面に向かう事が便利になる事は助かる。駅までの交通（地方から来る場合）をもう少し便利になるといいと思う。
- ・ バスも鉄軌道もちゃんとしてほしい。
- ・ てだこ浦西駅（交通結節点）と与那原マリントウン（サブ交通結節点）をLRT、BRTまたはフィーダーバスサービスで結節点環状線を形成する。那覇⇄与那原⇄てだこ浦西。
- ・ バスの幹線一支線の区分け、運行（フィーダーバス）がモノレールの延長を前提としているため、国道58号線の主要バス停と東方向にある住宅街を結ぶフィーダーバスを早期に設定されることを望みます。
- ・ 良いと思います。だが駅まで行く交通手段はどうなるか。
- ・ 名護まで鉄軌道で行ければ便利だが、名護から目的地に行くまでの公共交通機関の整備も同時に強く進めていかないといけないのではないかと感じる。
- ・ 電車と合わせて、バスなど電車を降りた後の事も対策すべき。
- ・ 駅までにつなぐ方法が充実すると良い。バスや駐車（あればBEST）・駐輪スペースなど。
- ・ 空港と鉄道の連携が図れるとよい。乗り継ぎ利便性も考慮。
- ・ もしもすぐ、名護と那覇がこれにつながっていたら？しかし途中に基幹になる駅があって、そこを拠点として、バスがうまく市民生活を救うように走るのでないと、マイカーは少なくなりません。
- ・ 駅までアクセスが必要だと思います。
- ・ バス会社との関わりが心配です。
- ・ 最終駅から先の移動が心配。
- ・ バス会社の連携とバスレーンの延長と信号の同調。

- ・ 鉄道の通る所は便利。人も増えるでしょうし、交通もよくなるでしょう。でも、はずれた場所は、今以上にバスの回数等を増やしてほしいです。30分~45分以上待つのはちょっとつらいかと。北部などはとくにそうだと思います。那覇のような大都市に行く人達だけではないですから。
- ・ 乗客の駅までのアクセスを充分に考慮すべきと思われます。
- ・ 県民の車離れの習慣が確立されるか疑問、乗車駅までのアクセスの研究が必要。
- ・ 昔、沖縄にも鉄道があったことは聞いたことがありました。今回の計画が実行され、開通したら、とても画期的なことだと思います。また、車を使わずに名護まで行き、海洋博公園までのバスが有れば、とても行きやすくなります。
- ・ 線路の沿線はとても便利になりますが、そうでない地域（フィーダーバスサービスが考えられているようですが）へのアクセスも車のように便利になるというアピールや、効率的なシステムを作っていくと、なかなかガソリン代は払っても電車賃を払う意識のない県民には浸透しにくいのかなど。いかに車より便利なんだよ」というものができるか。期待もあります！遅くまで運行してれば飲み会後も利用できますし・・・（笑）
- ・ 現在のモノレールでは、「おもろまち駅」のように駅を起点として放射状にバスが乗り入れている街づくりをしないと「利便性」は良くなりません。都市計画をしっかりとすることが必要。
- ・ LRT+フィーダーバスは雲仙で完成されている。鉄軌道+フィーダーバスが実現できれば素晴らしい。
- ・ 那覇一名護1時間だけではなく、途中駅においての乗りつぎの利便性、その駅を中心としたバス交通網の設定がとても重要だと思います。
- ・ バスとの連携がスムーズだと良いと思う。バスももう少し乗りやすいと良いと思います。路線が理解しにくい。
- ・ 各駅からのバス等アクセスの充実。各駅での発着時間、厳守等、安全性など。
- ・ 「自動車から鉄道へ」といった啓蒙をしていくことも大切だと思う。
- ・ 交通渋滞の緩和や環境問題のためにも、ぜひ鉄軌道計画を実現させてほしいです。
- ・ 渋滞も減り環境にも時間的にもいいと思う。難しい問題もあると思うけど、早期実現して欲しい。
- ・ 駅から、自宅、通勤先へのアクセスを細かく考えてほしいと思う。
- ・ 沖縄の人口減少は確実。陸上交通の課題はわかるがその解決の為に鉄軌道にはならない。採算性、効率性、規模を考えると基幹バス、モノレール、高速通りの連結が合理的。その方が整備機関も短くなる。
- ・ 基幹バス、BRT、LRT、そしてフィーダー交通、いずれも市町村職員にももっと意識を持って取り組んでほしい。なので、県職員はもっと市町村職員を巻き込んだ事を考え、仕掛けてほしい。
- ・ 移動の利便性は、最重要と思います。今後、東京等に負けなくらい、公共機関は必要不可欠。
- ・ 沖縄を基点とした交通網の実現。地下の交通網。海上の交通網。
- ・ 地域バランスのとれた開発に。何でも那覇中心になっている。
- ・ ただ、スルーされるだけの市町村にとっては利益は少ないと思う。
- ・ 都市部だけの対策になっていると思う。
- ・ 東西海岸での均衡発展を念頭にしてほしい。
- ・ 計画はそのまま進めてもらいたいと思います。後は基幹駅、バス停周辺に駐輪場があると、より良くなると思います。
- ・ 車がありすぎます。それだけ、交通に不便をしている訳です。鉄道が出来、駅前のバスは小型で良い。どこからでも利用出来て鉄道駅まで運んでくれば、不便を感じないのではないのでしょうか。鉄道が実現するよう頑張ってください！！
- ・ バス（各地域から）で駅まで行き、鉄軌道で目的地へ確実な時間に着く。夢です。中高齢が増えている時代。早めの実現をお願いしたい。
- ・ 図で示された場所以外でも、予算面で大変だと思いますが、通れるようにしてほしい。

## ■ 県民生活、地域振興、観光などの観点からも隅々まで行き届いた交通サービスが必要。

- ・ （県民会議）  
県民生活、地域振興、観光などの観点からも隅々まで行き届いた交通サービスが必要。

## ■ 駅までの距離が遠いと利用しないのではないかという意見

- ・ 北谷、嘉手納、読谷の方は必ず車がないと不便で行くにも遠い感がある。
- ・ 寄せられた意見を読みました。  
個人的にはそれこそ車1台購入できるぐらいの負担をしても鉄軌道を応援したいですが、皆さんの意見では、金銭的にも駅まで移動するという労力をかけてでも利用したいという方がどれぐらいいるのか疑問に思いました。
- ・ 都市モノレールの延長でも、現在のモノレールの様に利用できる地域が限られているのでは、利用者の増加になり得るのか。
- ・ 短いアクセス。長続き、便利、駅までのアクセスが短い。
- ・ 考え方としては理解できるが、公共機関から職場までと考えると、実用性に疑問がある。
- ・ 駅や停留所から離れた地域の住民にとってはそこまでの移動や待ち時間等で時間の無駄が懸念される。
- ・ 駅が少ないのではないか？拠点都市まで鉄道でいったとしても、それからの足をバス、モノレールに乗るとするのは車になれた県民からすると相当な負担になると思う。

- ・ 良いと思いますが、嘉手納、読谷は、沖縄市の駅まで遠くなるので、利用者は少ないかなと思います。
- ・ 良いと思うが、利用者が限られるのではないですか？
- ・ 本島を南部から北部まで縦貫する鉄軌道ができたとしても、各駅から目的地までの便利な公共交通が縦横に整備されなければ、利用者は増えないのではないかと。又、観光においても、観光バスやレンタカーの方が利便性が高い。これらの問題にどう対処するかではないかと。
- ・ 各駅が少なく、利用者が少ないのでは？
- ・ 便利になる地域（近くに駅がある）はいいが、そうでない地域にとっては、もう少しがんばってほしいと思う。
- ・ 自宅から近くの交通機関乗り場までの対策はどのようにしますか。
- ・ 家→駅、バス停、駅・バス停→目的地が遠いと結局車を利用する人が多くなる。仕方ない事とは思いますが、どうしても都市部（官公庁所在地等）向けが多くなるが利用者は郊外→郊外の場合も多いはず。運賃、時間等で比べて、「車<公共交通機関」でないと定着しないと思う。観光客は安いレンタカー付バックがある限り、車移動を選ぶでしょう。インターネットで調べても現状ではうまく情報得られません。
- ・ 鉄道導入しても、鉄道に行くまでの距離があると結局遠くなると車を使ってしまうので、その区間もなんとかしてほしい。
- ・ 導入工事でさらに道は混む。駅まで、駅からの交通網の整備が不十分。導入後、車を持つ人は減るのか不透明。
- ・ なし
- ・ 村内には、自宅からバス停留所まで遠い地域も多く、そこにたどり着くのも苦痛になりそうです。特に高齢者には・・・。
- ・ 鉄軌道を導入するとしても、利用しやすい所の地域はいいかも。その他は車となる。

### ■ LRT等の整備により既存の市街地の活性化も期待できる。

- ・ （関係機関等会議）  
LRT等の整備により既存の市街地の活性化も期待できる。

### ■ フィーダー交通のあり方については、十分検討すべき。

- ・ （県民会議）  
観光面では南部の中心那覇、中部の中心沖縄、うるま、北部の中心名護を起点としたフィーダー交通が重要になる。
- ・ （市町村会議）  
フィーダー交通のあり方については、十分検討すべき。

### 小分類 車利用

### ■ 鉄軌道が導入されても、自家用車やレンタカーを使う人は多く、車社会は変わらないと思う。

- ・ 精神障がい者なので、バス、タクシーをよく使ってます。
- ・ どんな対策をしても 車が不便。という環境じゃなければ利用しない気がする。
- ・ 2. 県民生活（安全、安心、健康増進等）の②県民の歩く機会が増え、健康的な生活習慣になるかはおかし。
- ・ 良いと思う。しかし車を中心とした生活をやっている沖縄の人々にとってメリットはあるのだろうか。
- ・ 観光客には鉄道は不便だと思う。観光地の目の前に駅があるとは限らないので、レンタカーが便利。
- ・ 沖縄の観光においては、観光バスやレンタカー利用が便利。その方が目的地に自由に移動できる。渋滞緩和を図るには、通勤での鉄軌道利用をいかに回すかである。
- ・ 現在の沖縄の人の生活や習慣に適用しないと感じた。
- ・ 個々の住民の意見聴取により鉄道建設のコンセンサスを得ることは、車社会に浸り切っている県民からは不可能だと思う。長期的な環境問題より、目の利便性を追求するエゴな発想からは脱却できない。公共事業はある意味、行政の強権力を以て進める必要があると思う。
- ・ 私のような「バスと歩きのみ」にとって、誠に有り難いことではあるが、一般住民の車族には「無関係」なので？
- ・ 国道58、329、330号に沿った南北を移動するルートでなければ、車に替わる移動手段になり得ないと思う。また、楽な車移動に慣れきった県民が、家から10分20分歩いて駅まで行って、鉄軌道を利用するのか甚だ疑問。私は神奈川県民（単身赴任）だから利用する。
- ・ 沖縄には公共交通の利用が根付いておらず、公共交通利用への転換は非常に厳しいと思う。
- ・ 県民の怠惰な性格を見ると、「便利な車」を手放すとは思えない。
- ・ モノレールができて分かったと思うが、沖縄の人はもう車依存と言ってもいいほどの車社会になっているので、鉄道が通ってもあまり変わらない。
- ・ 沖縄県は、車社会で少しの距離でも車を利用するので、今回の鉄道の導入で、鉄道までの距離を歩く人は多くなると思う。その面で、今回の対策は良いと思う。
- ・ こんなに整備しても、利用者があるのだろうか。自家用車にかわる利便性が得られるのか。
- ・ 那覇～名護間を1時間で結ぶ鉄軌道の導入はそれほど必要性を感じない。現時点でも高速道を利用すれば自動車でも1時間で行けるので、それだけインフラを投資してまで実現する必要があるのか疑問である。駅から便利に連携するバス等の交通がないと結局利用しないと思う。
- ・ 良いと思うが、実際あっても車の利便性を知ってしまったので、頻繁に使わないと思う。
- ・ 車社会の沖縄にとっては良いと思う。しかし、大学生等は車を使い大学へ登校しそう。（朝の渋滞）利用者は増えるのか。（やはり車が便利のため）

- ・ 本島を南部から北部まで縦貫する鉄軌道ができたとしても、各駅から目的地までの便利な公共交通が縦横に整備されなければ、利用者は増えないのではないかと。又、観光においても、観光バスやレンタカーの方が利便性が高い。これらの問題にどう対処するかではないか。
- ・ 自家用車から公共交通に完全に転換するのは、難しいと思った。目的地まで、公共交通が通らなそう。
- ・ 良いと思う。ただ、自動車が定着しているので実際利用するかギモン。
- ・ 車よりも速くて、便利になることは良いと思うが、環境問題は大丈夫か？車に慣れている県民が利用するのか？
- ・ 陸上交通の現状を考えると鉄道も一つの案だと思いますが、暑い沖縄では車が便利のため、皆が鉄道を使用するか疑問です。
- ・ 自動車に乗ってる人が電車に乗るようになるのが問題。
- ・ 目的地近くの駅に降りても目的地迄歩くことはせず、やっぱり車で出かける。
- ・ 車所有の人がモノレールやバスなど公共交通に移動方法を変える人は少ないと思う。モノレール整備も良いとは思いますが道路整備が先なのではないかと考える。
- ・ もともと車を使っている人たちはあまり使わないと思うし、バス・タクシーなどを使っていた人が使うくらいかなと思います。あと料金にもよると思います。
- ・ 近場の距離でも、すぐに車を利用してしまふ習慣を根本的に考え方をえていく取り組みが難しそうな気がしました。
- ・ 最初はいいが、あとあとは車を使う。
- ・ 車が多い。
- ・ バスの利便性を高めれば十分。鉄道は出来たとしても、車から転換しないと思う。
- ・ 沖縄県民自体公共交通機関をあまり利用していないのでどうともいえない。
- ・ 沖縄のスタイルで名護から那覇まで行くというのは少ないし、名護の駅まで行っても目的地までは別の交通手段を使わないといけないので結局車で移動することになりそう。
- ・ 鉄軌道を整備しても、既存のバスやモノレールと共倒れになるのではないかと不安がある。那覇から名護まで向かうのは、およそレンタカー使用の方も多いと思うが、そういった方は特に鉄軌道を使用するとは思えない。
- ・ 1時間で名護に行けるのは魅力的だが、そこからの足に困るため、車で行った方が便利だと思う。
- ・ 1. 那覇・名護間が1時間以内で移動できれば、通勤圏内になるようだが、沖縄はもともと車社会になっているので鉄軌道システムに乗り替えるには、県民性として抵抗があるものと思う。  
2. 現在モノレールが運行されているが、運賃が高いようだ。利用者を見ると那覇近郊の人が多そうだ。中北部からの利用者は少ない。中北部の人たちが空港へ行く場合、自家用車で首里駅またはおもろまち駅に来てモノレールに乗り替える人はほとんどいないようだ。そういう状況を考えた場合、鉄軌道の場合も同様になりかねない。  
3. 鉄軌道を導入した場合、運賃体系を十分に検討しないと利用者は減少するものと思う。沖縄はガソリンが安いので自然と自家用車またはタクシーになると思う。
- ・ 車なしで暮らせるか？
- ・ 車社会に慣れ、車じゃないと外出は不便。鉄道だと途中、寄りたい場所に行けない。
- ・ 県民通勤で公共交通を利用するとは思えない。
- ・ 沖縄の人は100m以上歩かない。いかに公共交通機関が充実しても車を手放さない。
- ・ 県民の車離れの習慣が確立されるか疑問、乗車駅までのアクセスの研究が必要。
- ・ バス・ゆいレールは運賃が高価であり利用しない。  
バス会社等の経営難→運賃の値上げ→利用者の減少→バス会社等の経営難…の悪循環。  
県外の事業者と比べて沖縄のバス乗務員は対応が悪く、民度がかなり低い。これも客離れの要因の一つ。  
鉄軌道は運賃を安価にし、乗務員の丁寧な対応、迅速な輸送を確保すれば利用者はいると思う。それでもやっぱり沖縄は車社会から脱却できないと思う。
- ・ 実現することによって車離れが進むと思いますか？私は、思えません！！
- ・ 県民がバスに乗らないのは時間通りに運行できていないから。しかし時間通りに運行できない理由の一端は、車の渋滞によるものである。この悪循環は、新しい乗り物が出来たくらいでは拭えない。その辺りも、希望的観測で片付けずに頑張って下さい。
- ・ 予算は十分あるのか。  
鉄道がスタートしてもどのくらいの人が積極的に利用するのか疑問。  
初めはもの珍しさで利用者は多いと思うが、結局便利でなれた車を遣うと思う。県民性。
- ・ 鉄道の利便性を知る者としては、是非沖縄にもできてほしいと思うが、ドアtoドアで自家用車に慣れきっている県民性が変わるかも問題。駅まで歩くか！？駅周辺の整備（駐車・駐輪場等）も必要と思う。
- ・ もし、鉄軌道ができてても大学生はいろんなところに行きたいから、車を使うと思いました。
- ・ 端から端まで車で移動できる沖縄に鉄道は必要ないと思います。最初のころは興味本意で乗る人もいると思うが、最終的には県外の方、年寄りなど乗る人は限られてくると思います。
- ・ 駅に行くまでに車乗るんじゃないの？！だとしたら、結局車社会は改善できないんじゃない？！駐車場無料確保してくれるの？！便利な所に駅ができればいい。



- ・ やはり、車ははずせないのでは？
- ・ 行政は計画を立てるときにあまりにも自己に都合のよい様に状況を判断しがちだと思います。日本は低成長が長年続き、人口が減少し、今後もそうなる事でしょう。沖縄は観光に期待していますが、中国人の爆買も中国政府が関税引き上げを決定したことで日本の価格に魅力はなくなりそうです。観光はブーム的なものであり、現実沖縄側の受け入れる余地もだんだん厳しくなり、1000万人とか、かなり厳しいと思います。国も県も財政は厳しいのは今後も変わらないでしょう。現実離れた鉄軌道はやめて目の前にいるバス会社やモノレール会社を活用すべきです。
- ・ 利便性を追求しなくてもよい。初めて沖縄に来た人に言われたのは、モノレールとかあって東京と変わらないと。日本の中で唯一鉄軌道がないのも沖縄の魅力になる。なかなか行けないところへ行くことも旅の一つでは。交通便利性向上で宿泊者数が減った観光地も多い。
- ・ 一日も早く鉄道ができる事を願っています。
- ・ 実現していただきたいと思います。
- ・ 石垣在住なので、本島へ行くまで飛行機が必要で、更にならざるレンタカーを借りています。子供の派遣などの同行では、どっちみちレンタカーが必要。鉄道で移動しても、そこでレンタカーなら、金額は変わらない。イメージはわかるけど、離島にメリットはない。
- ・ 路線の数、種類が少ない、もしくは都市にしかない、結局車で移動するのでは。
- ・ 自動車の必要性は高いと考える。
- ・ 沖縄県全体として良いと思いますが、私個人の生活環境はバス、鉄軌道ともに利用する機会がありません。
- ・ 鉄軌道に乗る事のメリットがはっきりわからなかったです。自動車に乗って移動することのメリットの方が多く感じました。
- ・ いつも車で移動なので、気にしていませんでした。
- ・ 県内利用者のためか、観光利用者のためか。県内在住の私には、車の方が少し時間がかかっても便利。
- ・ 浦添にのびるモノレールの様なルートになってしまわないようにしてほしいです。

## ■鉄軌道ではなく道路整備を求める意見

- ・ 鉄軌道はいらぬ。那覇を中心とした道路網を整備すべき。経営難に落ち入る。
- ・ 豊見城や豊崎に駅を作って欲しい。
- ・ 330号の3車線化とバスレーン導入が出来ないものですかね？
- ・ 鉄軌道はいらぬ。那覇を中心とした道路網を整備すべき。経営難に落ち入る。
- ・ 車所有の人がモノレールやバスなど公共交通に移動方法を変える人は少ないと思う。モノレール整備も良いとは思いますが道路整備が先なのではないかと考える。
- ・ 自動車道路優先を考える時代だと思う。
- ・ 鉄軌道の構想によって名護と那覇が近くなるのは素晴らしいと思うが、駅から降りて目的地まで歩く（もしくは駅から目的地までバスで等）、という事が根付いていない沖縄でこういった構想はあまりにも無謀だと思うし、観光面でもマイカー文化という沖縄を日本や海外へ売り出す方が面白いと思う。また駅の近くに駐車場を設け、そこまで車でそこから電車、という事は車を持っている人がわざわざ電車にお金を掛けるよりは直接車で目的地まで行きたい。駐車場のスペースにショッピングセンターや住宅街を作った方が経済効果は圧倒的に良いと思う。鉄軌道よりは今の渋滞を減らすような58のような大動脈を作してほしい。観光客が渋滞が不満で公共交通機関を熱望しているのであれば、自動車メーカーと協力して、新しい道や県全体の道で「自動運転の車」も走れるようにした方が県全体で自動運転のモデルタウンとしても、観光としての面白みにもなると思う。自分で運転しなければ渋滞もそこまで苦にならずに良いと思うし公共交通機関も新たに増やす必要もない。（エコで自動運転の車が多い島、なんて近未来的でかなりのインパクトがあると思う。）もしくは鉄軌道のように万が一失敗（モノレール事業のように清算性が厳しいなど）したらそれ以外に使い道が無い、税金で意地でも継続しているようにならないように、道路として整備して、高速バス（鉄軌道がエコというなら電気バスで）のみが走れる道を作れば良いと思う。駅も作れるし、渋滞も無い、バス下りたら目的地まで別の交通機関で、となるのは考え方は鉄軌道と変わらないし、必ずしも鉄軌道や電車である必要はない。しかも採算が取れなかったら一般の道路として解放したらお金もかかずに使い道がある。また、マイカー文化のせいで沖縄の健康が害されている、というのは間違いで、ちゃんと運動している人も多くいるし、公共交通機関が発達したら、マイカー減らしたら健康になるなんてあまりにもおかしな理論だと思う。（そうしたら東京なんてみんな健康です。）単純に沖縄の肥満や健康は食べ過ぎが原因だと思います。那覇と名護を1時間で繋いだら、という事は素晴らしいと思うが鉄軌道以外にも方法はあり、それ以外で作る理由が見当たらない。もう少し意味のある、鉄軌道でなければいけない理由を考えて公表してほしい。今のままだと誰かが利権を吸い取る為に作るだけしか思えない。
- ・ 子育てをしながら働く私にとっては、鉄軌道よりも道路を整備してほしいです。又、バスや鉄軌道を充実させたとしても、利用をうながすサービスを行わないと日常生活ではあまり利便性がないです。
- ・ （県民会議）道路整備で完結してもよいのではという意見もあった。現在の道路広くしたり、増やしたりする。住みやすくなるようにお願いします。
- ・ 鉄軌道などの新たな公共交通だけでなく、バス・タクシー専用道路も必要だと思います。
- ・ 低料金で乗れるようにしてほしい。（そうしないと県民は、バイク、車に乗ってしまう）

- ・ 鉄道もいいけどもっと道路と景観整備したほうが良いと思う。  
そっちなら地元も観光客にも良い影響を与えるはず。  
特に県庁周りとか国際通りとかあの田舎臭い通りをどうにかして。観光地で最初に降り立つ場所なのに・・・見た目が恥ずかしい。ちゃんとデザインしてください。南の島リゾートっていう雰囲気が街の中からも伝わればいいの  
にと思います。もちろん海沿いももっと整備してよー。

## ■自動車の利便性も確保してほしい

- ・ 実現されるよう頑張ってください。
- ・ 自転車が多くてこまる。
- ・ 那覇市への通勤する人の車の90%以上が一人乗りには意外です。軽自動車の推進が必要。
- ・ 現在、整備中の道路関係、整合性。
- ・ マイカーの利便も損なわない様にながら対策を進めて欲しい。
- ・ 車の併用して利用するという事で考えて欲しい。
- ・ 沖縄は車社会なので、電車を通すと車を使っている人は道路が減り不便。
- ・ すぐに進めるべき。しかし、自家用車の移動の利便性も残したまま。
- ・ 車で通勤する人。
- ・ 車と同時利用ができる仕組みが必要だと思います。那覇から名護まで一時間というのは、車移動とあまり変わらないので、もっと利点があるといい。
- ・ 営業、介護している人は、どうしても車が必要なのですが、もっと交通が便利になるといいですね。

## ■自動車業界等への影響を懸念する意見

- ・ マイカーが鉄道利用しやすい様、無料駐車場の完備が必要。鉄道沿線の工場、観光の発展に必要。
- ・ 自動車利用から公共交通利用へ転換を促す魅力ある取組が必要、中古車業界（自動車）への配慮が必要。

## ■その他

- ・ 道路を通らなくなり、立ち寄りが減ると周辺の商店の方達の経済事情が心配です。

## 中分 地球・自然・生活環境に関する意見

### 小分類 地球環境

## ■自動車利用が減ることにより、排気ガスやCO2の排出量の削減が図られ。環境改善が期待が期待できる。

- ・ 建設による環境負荷の軽減。
- ・ 現存のバス運賃が高すぎる！まずは、運賃を値下げすべき。
- ・ 交通渋滞の解消。CO2の削減の視点から必要と思う。
- ・ 環境が第一、その次にまちづくりにインセンティブ効果と観光振興（＝地域活性化）。
- ・ 基幹となるバス停にはバスのインフォメーションなど欲しい。
- ・ CO2削減の為に鉄軌道を中心にした交通システムの導入は望ましい。北部、中部、那覇、南部にはLRTと結節しマイカーを規制する。
- ・ 私も1人のドライバーとして自家用車利用を減らしCO2削減に力を入れなるべく歩く、2台を1台での生活を心掛けている一人です。
- ・ 車の二酸化炭素などの排出が減少し、地球環境にもよくなると思いました。
- ・ 現在問題になっている地球温暖化を止めるためにも役立つし、良いと思う。
- ・ 環境面でとても良いと思います。
- ・ マイカーの利用については、資源の利用については効果的ではないと考えていますので、鉄軌道の導入には賛成です。
- ・ 自動車のCO2削減の為に鉄道は早い整備が必要と思う。鉄道が通る事によって自然を壊さないよう充分配慮すべき。
- ・ 環境問題などもあるので、車の利用が減少したら、少しは良いかなと思う。
- ・ 交通面での時間の短縮、CO2が減る事はとても良いと思う。
- ・ 交通渋滞の緩和や排ガスの削減の観点からも鉄道は重要になると思います。
- ・ 排気ガスが無くなって良い。
- ・ 世界規模で行われているCO2削減にもつながり、すばらしい対策だと思う。
- ・ 地球温暖化等の問題の解決策の一つとして良いと思う。
- ・ 既存の交通は化石燃料への依存が高く、効率的でないが新システムで改善が図れると期待できる。
- ・ いまのままだと渋滞やCO2排出の問題などがあると思うので良いと思います。また、徐々に車を利用しない事を進めていく計画なので良いと思います。
- ・ 道路の渋滞、大気汚染、移動時間の定時性などを考えると早期の鉄道施工を望みます。
- ・ いいと思います。沖縄は車社会なので、環境にも少しは良くなると思う。

- ・ 車社会から少しでも変化し、環境が良くなればと思う。中国の車社会の様で、改革を望みます。
- ・ 車が減り環境にも良いと思うのでとても良いと思う。
- ・ 自動車の渋滞解消は図らなければならない。正しい環境には充分配慮して、計画を進めていってほしい。（建設にあたって）
- ・ 観光客や多くの県民が公共交通を利用すれば渋滞が解消され、環境への負担も減るので良いと思う。
- ・ バリアフリーの視点をもっと必要。どんな人にも利用しやすくなるし、環境もよくなると思う。
- ・ CO2排出量をおさえる。
- ・ もうすぐ定年、名護で生活する予定ではあるが、バスでの移動が不安である。環境面においてはとても良いことである。
- ・ 環境に優しいと思うので鉄道移動が望ましい。
- ・ 沖縄の環境を考えて、自動車は良くない。
- ・ 車の多発性で、空気環境が悪くなるため。
- ・ 空気の汚れをなくすこともよし。年をとった人には、必要な乗り物です。
- ・ LRT・BRT・車をうまく利用すれば、人の為・地球の為になると思う。
- ・ 鉄軌道のような核になる大量輸送機関がないため、県民は過度な自家用車利用を強いられており、車の購入費から維持費（燃料代、車検等）負担も多く、又渋滞による時間のロス及び二酸化炭素による環境汚染等被害は甚大である。よって早く導入すべし！沖縄の発展はこれしかない。
- ・ 地球の事を考えたら、とても良いことだと思います。他には、子供達が内地に行った際、電車の乗り方やマナー等わからない事も多いので、大人としてのルールやマナーを教える事が出来るのはうれしいです。
- ・ 環境的にも実現すべきだと思います。
- ・ エコアイランド。
- ・ お年寄りや子供のため、エコのため、ぜひ頑張って下さい。
- ・ 鉄道施設は、地域の風光になじませたものにすると良いと思います。また、最近は電柱のない街並みが観光地に向いていますので、ハイブリッドの鉄道車両により架線などのない鉄道が望まれます。
- ・ べつに。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 南城市にも通して下さい。
- ・ 車では正確な時間で動けないので、いいと思う。
- ・ 鉄軌道導入されれば、車は捨てます。CO2で未来に負担かける生き方はしたくない。しない。
- ・ とても便利になると思うし、観光も活性化するかも・・・。環境にもいいかも（車移動、車の数も減るだろうから）。
- ・ 車の使用が少なくなって環境にもよくなると思います。
- ・ 鉄軌道整備後、何十年にもわたって鉄軌道が維持できるよう運営企業の経営や路線の周辺地域の活性化も考えて欲しい。（開発等）
- ・ かなり沖縄の自然の保全を考慮しながら実施する必要がある。
- ・ 自家用車を所有するより（通勤・通学程度にしか使用しないのであれば）公共交通機関を使った方が、お得と思わせるわかりやすい広報媒体プレゼンの工夫。
- ・ 自然を保全しつつ便利な設備を整えていくのはとても良い考えだと思う。
- ・ CO2減の為に良い事である。移動の時間的短縮にもなる。
- ・ 地球環境にも良く鉄軌道導入することで交通が便利になる。車の渋滞緩和にもなるのでとってもいいと思います。
- ・ 沖縄の慢性的な交通渋滞、大気汚染防止策として、鉄軌道、LRTの導入を実現（早期）したい。
- ・ 名護まで鉄道でもモノレールでもいいので、車以外の交通手段があれば、環境にも人にも優しいと思います。
- ・ 八重瀬、具志頭まで鉄道を導入して下さい。
- ・ 公共交通を利用する事によって、環境を保全ですね。
- ・ 鉄道は環境面で必要だと思う。
- ・ 公共交通に変えることによってCO2削減にもつながると思う。
- ・ 車社会の沖縄。公共交通導入により自然空気などきれいになり、人体の健康によく、医療費も減少するのでは。
- ・ 良いと思う。渋滞緩和、環境問題に対応できる。

- ・ 公共の交通機関の導入は日々の生活もそうだが、環境への配慮となると思う。是非取組んでほしい。
- ・ モノレールや、バスや鉄道など、公共交通をもっと増やすのはとても良いと思うし、一人当たりの排出量を減らすのも良いと思う。
- ・ 環境的にも良い。
- ・ 環境に優しい。
- ・ 沖縄の健康や環境面からも公共交通（脱車社会）は必要。
- ・ 全ての面で環境に良いので、是非鉄軌道整備を県全域に！
- ・ 那覇市外に行くときには車やバイクといった交通手段が主にメインになることが多く、鉄道導入はその点環境にも優しく便利だと思う。
- ・ ぜひ計画を進めて欲しいが、埋め立ては論外。ゆいレールの「OKICA」を全国共通に。本土でも使える。本土のカードも使えるように。
- ・ オートバイの割り込み走行が多く、運転中ヒヤッとした時多い。マナーが悪い。
- ・ 将来鉄軌道が実現出来たら素晴らしいと思います。観光化の為に、沖縄の発展の為に、早く実現して下さい。
- ・ 車が増えるばかりなので、環境にも良いと思うし、県民や観光客にもメリットがあると思う。
- ・ 道路の混雑や高齢化、環境問題などを考えると、とても素晴らしいと思う。
- ・ 高齢化社会やますますの観光振興、CO2削減のために鉄軌道の導入をお願いします。
- ・ 今地球温暖化が問題になっているので、沖縄からエコにしていって良いと思う。
- ・ エコ。沖縄から世界へ向けて地球温暖化対策としてもアピールできると思います。
- ・ 車が多くなると、CO2の排出量が多くなり、現状では肺ガンがたばこの2.5倍も排気ガスが原因と言われているため、道路を歩くのが出来ない。ウォーキングは公園でしか出来ない。

## 小分類 生活・自然環境

### ■騒音等生活環境の悪化を懸念する意見

- ・ エコ
- ・ 実現できればいいかと思うが工事中の道路交通影響が心配。
- ・ 工事のための不便さ以外は良いことばかりだと思うので、しっかりと進めてほしいと思います。
- ・ 車よりも速くて、便利になることは良いと思うが、環境問題は大丈夫か？車に慣れている県民が利用するのか？
- ・ 長期の対策はとても良いんだけど町の真ん中にあるので、空気が汚れたり、うるさかったり、事故が起こらないか心配。
- ・ 良いと思うが、駅の騒音とか、自然破壊が気になる。
- ・ 鉄道運用の際の環境への負荷も考えるべき。
- ・ (4) 観光振興にもなるが、騒音、振動、悪臭等新たな公害の影響がないか。
- ・ 家の近くにできて、うるさかったら嫌だけど、できたら便利そう。
- ・ 便利になる。駅近くの人が音で困らないように。
- ・ 北部まで鉄軌道を延長する際のフィーダー交通に関しては、環境に負荷がかからないように、慎重に対策を練って頂きたいと思います。（周辺の住民への負担：排ガス、騒音など）

### ■整備に伴う自然環境への影響を懸念する意見

- ・ 鉄道が整備されると渋滞緩和などメリットが多いが、開発はもういいのでは？という気持ちもあり、正直複雑。
- ・ 沖縄までは鉄道、名護まではバスでも良いと思った。鉄道の路線をつくることによって自然が失われないようにして欲しい。
- ・ 鉄道を作るために地面を掘ったとき、いろいろ出てくるのでは・・・。
- ・ 名護より北部は、自然保護のためですか。
- ・ この鉄軌道にほぼ毎日乗る人はどのくらいいるのでしょうか。私も開業時に一度くらい乗る程度でしょう。多くの県民は桜祭り、花火大会、トリムマラソンくらいのイベントで年に2、3回くらいでは？多くの人が駅に近くなければ乗り換えが面倒で車でしょうね。
- ・ 便利になるとヤンバルの自然が壊される。
- ・ 便利だが、やんばるの自然はたくさん残してほしい。
- ・ 観光産業も盛り上がると思うのでいいと思うが、自然を破壊しないか心配。
- ・ 自然がこわれる。不便が良いこともたくさんあります。東京化するつもりか。
- ・ いいとは思いますが、よく考えて慎重に進めないと欠陥だらけの、自然を破壊するだけ赤字ばっかりの鉄道になってしまっは意味がない。

- ・ 良いと思うが、駅の騒音とか、自然破壊が気になる。
- ・ 今ある自然を壊さないで、お年寄りや学生等、車をもたない人達にとって便利な公共交通ができるとうい。
- ・ 短・中期における施策については実現可能なレベルであるが、長期施策にある鉄道については環境面への不安がある。
- ・ 良いとは思うが、線路を作る上で大規模な自然破壊は避けた方が良く思う。
- ・ 賛成ですが、資源をなるべく多く残してほしい。
- ・ 便利とは思いますが、今のままでもいいかなとも思う。いろんな問題が解決できるけど、自然をこわしたりしてまでは、あまり良くないのかな。
- ・ 鉄道を作る事によって、すぐには完成しないと思うので、作ってる最中の渋滞とかが心配になる。自然なども壊されちゃうんじゃないか・・・など・・・。
- ・ 那覇から沖縄市まで車で2時間事故があるとさらに1時間、この渋滞をなんとかしたい！車社会を改善したい。早くに実現してほしい。  
青い海、青い空をいつまでも残したい、観光で成り立っているのだから。  
車社会から解放されたい！鉄道で新たな観光の目玉にいろんな企画を取り入れてほしい。  
料金が高いと県民は利用しません！それも考慮してください。
- ・ 長期のイメージは、こんなにならないと思う。
- ・ 単刀直入に言わせて頂くと、バスや電車の種類が多すぎる。まず、電車を増やしたら、さらなる深刻な自然破壊なのは目に見えてる。モノレール作ったり、活性化させるために、自然破壊している事を、ちゃんと把握してますか。バスを充実させて、自転車に乗る人を増やす環境作りが良いと思う。あまり派手に活性化させないで、自然や県民・人を大切にしてください。この内容だと、ただ派手に活性化させて、交通も便利にしたいだけにしか感じません。

## 小分類

### 財政負担

#### ■ 県財政に負担にならないか、税負担が増えないか心配だ。

- ・ お金がかかる最初から鉄軌道は考えられないのですか？
- ・ 好感はもてたが、お金がかかって大変そう。
- ・ 土地買収に金がかかりそう。
- ・ 公共交通の利便性向上が必須なのは同意だが、その方便が必ずしも鉄軌道である必要はない。まず既存のバス、モノレールの利便性の向上が先に来て、それで輸送力不足となったときに初めて鉄軌道の導入を検討すべきである。それをすっ飛ばしていくのはあまりに拙速。
- ・ 投資（鉄軌道）の評価、黒字化はハードルが高い、補助金でのみの建設は将来の安定経営は難しいのではないかと赤字は県民負担となる。
- ・ モノレールなどのようにコストがかかる（将来的な支柱の維持等）ものは、あまり作らない方が良く。
- ・ 予算はどれくらい、だれが負担するのか？
- ・ 経済性と市民負担？
- ・ これからの沖縄の経済成長を考えると、今考えている規模で作ってもすぐにまた増築の必要が出てくると思う。景観を考えると地下鉄がいいのでは。通勤、観光ともに使える鉄道があれば利用する。
- ・ 作ることはいいが、税金かかるから生まれてくる子供が大変。
- ・ バス交通サービスの拡大は賛成、モノレール延長は多額の税金が必要となるので反対。
- ・ すばらしいと思うが、予算的に問題がないかが気になる。
- ・ 鉄軌道では新しい路線をつくるとは思いますが、場所と予算は大丈夫？
- ・ 予算が問題。
- ・ 県の予算とのかね合い。
- ・ どこから資金が出るのか？税金を使うのか？
- ・ 税金が注ぎ込まれないように。
- ・ マイカー利用を最小限（一世帯に一台とか）、運営が続くか、県民の税負担はどうなる？
- ・ 先に鉄軌道ありきの将来案には賛成できません。相当な金額のコストがかかるとは思いますし、すべて国からの補助金で賄えるはずもなく、そうなると県全体が借金を抱えることになる。そのような姿を想像してしまいます。
- ・ 県民の財政的な負担等、長期的な観点から検討を。
- ・ 一日も早い実現を望むが、問題は次の2点が重要。1 鉄道用地の確保及びその買収が可能か否か。2 建設に向けた予算の算出及びその確保が可能か否か。この2点の見直しが見つかれば、実現は困難である。その点を県民に示せるのか？

- ・ 将来の国及び県の人口は減少傾向にあることが指摘され、今以上の交通渋滞が起こることは考えにくい。現状維持でよいのではない。  
現状の交通体系は確かに車に依存した県民生活ではあるが、もともと沖縄という小さな島では、公共交通の重要性や必要性を感じたり考えたりすることはなかった。従来の車社会でもよいのではないかと思う。  
その理由の1つとして、鉄軌道を導入すれば、莫大な予算を必要とし、借金依存の体質を改善できない。  
2つ目に県民の足として、県民の一人一人が公共交通の利用を真に必要としているか疑問がある。  
3つ目には、人口増加にはいずれ歯止めがかかり、今以上の交通渋滞は起こらないと予測される。よって個人的には、将来の子々孫々に負担を負わせる施策に賛成できない。
- ・ 県民の負担になる事は止めた方がよい。私はモノレールを一度しか使った事がない。不便で利用する気が全く起こらない。  
・ 都市部のみの交通対策が必要（那覇～浦添～宜野湾）に限る。陸上交通の現状の改善は、道路整備が一番必要で税金が上がるのであればいけない。あまい考えでは必ずダメになる。
- ・ 車の運転ができないため、鉄道文化ができると助かります。
- ・ 1. それぞれの駅の近くに駐車場の整備の希望（大きくなくていい）。2. 目的地（各駅）の詳細、便数、時間（1時間に何便）かをじっくり決めてほしい。
- ・ 県民の負担額、便数が多い方がよい。バランス必要。

## ■税金のムダ

- ・ バスの回数券がなくなりオキカ導入、割引率が下がり、ますます車へ移行。南部民は鉄道できても最初だけ物珍しさで乗ると思いますが、鉄道駅に無料の駐車場作りますか？税金使わないで下さい。
- ・ 基幹バス、フィーダーはまだ分かりますが、鉄道は無駄になる。
- ・ 鉄道は無駄になる。
- ・ 税金のムダ！！時間のかかりすぎ！！
- ・ 税金のムダ。
- ・ 沖縄で鉄軌道迄は必要ないのでは？無駄な投資。
- ・ 税金のムダ。
- ・ 税金の使い道
- ・ 何故、今鉄道導入ですか？こんなせまい沖縄に必要性は感じません。モノレールの延長を考えてみてはどうですか。軽便鉄道、時代錯誤ではないですか。予算がもったいない。
- ・ 全く必要なし、税金の無駄使い。やめて欲しい。
- ・ 名護まで短時間で行けるのは良いことですが、税金が使われるなら、作らなくてもいいと思う。
- ・ 潮風によるさび、不発弾、●●●●のボイコット、軍
- ・ なし

## ■国の予算で導入してほしいとする意見

- ・ 沖縄にも鉄軌道の導入は必要。他の都道府県では国が整備している。沖縄でも同様に国も積極的になるべきだと思う。
- ・ 内地レベルにしてほしい。戦後復興の為に国に頑張ってもらいたい。
- ・ 戦争で鉄道がなくなったのだから、国はもっと積極的にかかわるべきだと思います。
- ・ 沖縄市の駅までは何で行くの？  
名護に着いたら何で移動するの？時間のロスになる  
莫大な資金が投入されると思うが、赤字は何で補うのか。  
黒字にはどのくらいの時間がかかるのか。  
一般、地方の方もいれて検討すべき。  
専門委員会（行政）だけでなく、一般、地方の方も入れて検討すべき。
- ・ 戦争で壊された軽便鉄→当時の免許は返上してない。その活用と新規の見直し。よって戦後復興の一貫として進め、そして戦後を終えさせる事である。
- ・ 70年前、戦後から長い期間、復旧されていないので、復興し北部まで整えてもらいたいです。
- ・ 沖縄県には戦前には軽便が走っていたが、導入でなく復旧だ。本土では在来線、新幹線、リニヤモーター時代だ。沖縄は軽視されている。政府の赤字にとられることなく、別の観点からとらえて主張してほしい。（沖縄県の世論の結集）
- ・ そもそも沖縄だけ国鉄がなかった。国民なら同じ扱いで国鉄を50年～100年実施し、その後民営化なりにすべき。国の責任です。
- ・ 沖縄は70年も米軍基地を銃剣により奪われ苦しんでいるので、赤字でも国営で新幹線や電車やリニアを導入する権利があるので、大至急取りくませてください。
- ・ 日本政府の沖縄公共交通行政へ平等負担。※本土鉄軌道が主
- ・ 沖縄は、戦後国鉄の恩恵がない。県民所得が少ないのに、各家庭の車保有台数も多く、いろいろと悪循環している。国の責任で鉄軌道を早く導入してほしい。沖縄1周の鉄軌道があれば、観光県としての発展と、県民の休日の過ごし方も楽しいものになるであろう。
- ・ 赤字では続かないので、国鉄にして欲しい。

- ・ 米軍基地の見返りとして、規模、採算は無視すべし。
- ・ 軽便鉄道を戦中に旧日本軍が事故（軍事使用中）で壊した事であったり、国鉄時代の負債にたばこ税を当てている事実を知らせるべきです。又、沖縄県に鉄道が1mもないことは普通の事ではありません。
- ・ 導入する際のインフラ整備は国が負担してもらわないと沖縄だけでは厳しい。沖縄は塩害や台風などで維持費がかかる。安全に営業を継続するにはコストは必ず必要。開業後の長期的プランの具体的な計画も示してほしい。応援しています！！
- ・ 大いに良い施策だと思います。レンタカーの移動だけで観光をしていると疲れが溜り、せっかくの沖縄をゆっくり楽しめない事が多々ありました。辺野古移設のパートナーで政府に補助させて作るべきです！
- ・ 実現の為の予算を国から確実に取得して下さい。
- ・ 基本的に沖縄戦で失われた軽便の復活は国の義務であり、戦後70年間行われていないことに激しい怒りを感じます。元あったものは戻す。これが基本です。ですからまずはローカル線を復活させることに沖縄県として全力を注ぐべきです。高速鉄道は要求するとしても最後でしょう。新幹線をいきなり要求してはいけません。観光客が喜んで市民は喜びません。個人的には那覇から北谷、嘉手納、コザに行く時に渋滞でうんざりしています。飲みに行く時も電車があったらどれだけお金が助かるか。ローカル線復活を基本にして下さい。よろしく願います。
- ・ 国、県が出来た場合の交通費用をかなり負担して欲しい。
- ・ 名護にユニバーサルスタジオのテーマパークが検討されているとの事ですが、名護では今でも朝夕、交通渋滞が日常化している状況です。人の輸送は車だけでは補えないと思います。早急に鉄道を検討するべきです。名護に基地を作るのであれば、国に南北鉄道を国の予算で作っていただきたい。
- ・ 作った費用を国持ちにしてもらえたら、維持管理はペイできるのでは？
- ・ 高速道路の横を並行に各駅をつくって名護まで通せば、沖縄県は大発展すると思います。各駅にはバス乗り場やタクシー乗り場をつくる。お金は国から出してもらい沖縄県がひきつく。
- ・ 大型●●ショッピングモールもでき、又テーマパークの計画もある中、レンタカーや観光バスにたまらないでも気軽に来県できるよう交通整備を急ぐ必要がある。一方、整備費が利用料金に転化されては利用できない。国の補助を強く求める。
- ・ 日本政府は全面的な資金提供をするべきである。
- ・ 陸上の交通も良いと思いますが、地下鉄についても、国にお願いしてください。
- ・ 25年余の米国に支配されたつけを要求し、予算カクトクされたり。
- ・ 高速バスで約100分とか、道路渋滞って、沖縄県民はそれを計算して行動していると思います。多くの予算をかけて鉄道作るだけの意味あるのかな。何千億とかかけないで、少し工夫すれば、問題解決できると思います。
- ・ バス利用者は学生が多いし、私自身バス利用者なので、バス本数が少ない所も本数を1つでも多くしてほしいです。
- ・ 導入できるように期待しています。
- ・ 具体的な細かいところは、全くわからず、これでは乗ろうと思わないのでは？
- ・ 実現できるように願います。

## ■国へ要望するのではなく、事業費は沖縄県民が負担するべき

- ・ 地下鉄は沖縄では無理なのですか？バスのマナーや運転改善などもっと先に考えてもらいたいことが多いです。
- ・ インフラ整備は県民の税金で賄ってください。給付金目当てですか？
- ・ 基地問題で●●●●●●を止めてください。建設資金は●●●●●●で捻出してください。

## 小分類 その他

### ■将来の姿の実現に向けた対策を計画的、段階的に進めることはいいことだする意見

- ・ 交通選択の可能な最終形は理解できる。中期プランが重要。
- ・ 交通にとっても便利だと思った。
- ・ 段階を経て、確実に実行でよいのでは。
- ・ 良いと思う。バスをもっと便利に！
- ・ 対策は必要不可欠です。
- ・ 改善すべき。
- ・ 改善して欲しい。
- ・ 現状を改善する必要がある。県の示すイメージで概ねよいと思う。
- ・ 時間がかかりそうだが、よいと思う。
- ・ 継続して取り組む。現実には近づく。
- ・ 良いと思うが、時間がかかりそうですね。
- ・ 将来の姿は非常に良いが、実現までに相当の費用と時間を要すると思う。



- ・ 長期の施策は大きなプロジェクトだと思うので途中で終わらずに行って欲しい。
- ・ 短、中期と長期に分けて進めているのは妥当と思う。
- ・ 長期的な取り組みが必要だと思う。
- ・ プランは良いと思う。どれを採用するかを検討が必要。
- ・ 特に主要都市抑えているし悪くはないと思う。
- ・ モノレールを作るより、合理的だと思う。時間、金銭的に最小限で着工できるはず。
- ・ 長期のネットワーク構築がすばらしいと思う。
- ・ 高齢化、環境保護の観点から導入賛成です。
- ・ いまのままだと渋滞やCO2排出の問題などがあると思うので良いと思います。また、徐々に車を利用しない事を進めていく計画なので良いと思います。
- ・ 内地の者です。長期的な施策は内地でもここまで大きく行われている事例はないかと思っています。形としては望ましいと思います。鉄道が出来れば、沖縄の人も利便性に気づき利用されるかと思っています。
- ・ 長期のものがあれば助かるのでよいと思う。
- ・ 沖縄全域で公共交通の見直しがあるのは良い取り組みだと思う。
- ・ 短・中期の取組はとても良いと思う。
- ・ 段階的でよいと思う。
- ・ ステップバイステップの計画です。良いと思います。
- ・ ステップを踏んで完成していくのは良い。
- ・ 車社会から一大転換を図る意味で充分理解を深めながら段階的に進めることが大事だと思う。
- ・ 鉄軌道の線路を沖縄自動車道を活用してのコースにしたなら、コストが軽減されるのでは？
- ・ 段階的に鉄軌道を整備していくのは良いと思います。
- ・ 計画性は大事と思う。
- ・ 2段階に分けて進めており、現実性があるように感じた。
- ・ 段階的に進めるのが合理的。
- ・ いっきに移行するのは、時間も費用もかかるので段階的に行うことは良い考えだと思いますよ。
- ・ 少しずつ進めていくことは良いと思う。
- ・ 段階的に進めていけば良いと思う。
- ・ 充実していく交通網に対する段階的な検証は必要。利用が図られるような取り組みが必要。
- ・ とても良い提案です。
- ・ 非常にいいと思う。これを機会にして、沖縄本島全地域を含めた計画を作ってほしい。
- ・ 長期的取組が必要。
- ・ 細かい部分まで、しっかり考えて対策していけるなら、すごく良いと思う。

## ■鉄軌道の必要性がわからない

- ・ 現状の生活によりそう考え方ではないように思えます。
- ・ 開発が目的なのか、交通の便の改善なのかわからない。後者なら西側を通るべきでは？
- ・ 評価というのは対策が計画の目的に沿っているかどうかを測定するために行うものなので、まず目的を明確にする必要があります。この鉄軌道の目的は、何なのでしょう？これは、県民の皆さんは理解できて、かつ共有できているのでしょうか？私はいまだによく理解できていません。鉄軌道はひとつの手段であって目的ではありません。例えば、ひどい交通渋滞の緩和は、広い道路の増設という手段で解決できます。安心安全な移動は、確かにクルマより電車でしょう。歩く機会を増やすには暑い夏でも歩きやすくするよう全ての歩道に日よけ屋根をつけるとか、日陰をつくってくれる街路樹を多く植樹するなどの手段で解決できるかもしれません。などなど考えますと、果たして、どういう目的のために鉄軌道という手段が唯一の手段と言えるのでしょうか？これを明確にすることなしに、評価の視点は検討できないと思います。

- ・ 意地悪な言い方で恐縮ですが、図面のように「現状」→「短・中期」→「長期」と時間の経過とともに島が大きくなってくれればいいのですが、「現状」の大きさの地図に長期の路線図を載せたらゴチャゴチャして見難くなるように、実際の交通網が複雑化してしまい、お年寄りや旅行者にとって使い難いものになってしまわないでしょうか？内地の大都市の場合、JRはまだしも3セクや地下鉄・私鉄、バスという充実した(?)交通網は東京に住んでいた私でも解り難く不便だと感じていました。そしてどれくらい具体的なビジョンをもって鉄軌道を計画しているのが解り難いです。鉄軌道があれば人口が増えるのか？鉄軌道があれば観光客が増えるのか？それで雇用拡大の為に大企業や巨大遊園地を誘致したとして、雇用が生まれて人口が増えたら、そこからまた問題が発生します。今より税収が上がるかも知れませんが、それ以上にインフラ整備にお金が掛かるし、自動車の台数が増えれば更に渋滞緩和策が必要ですし。経済発展という欲望は底なしですが、県土の広さや水道や電気のキャパには限界がありますし、自然とのバランスをどのレベルで想定しているのか、また想定できているのかを具体的に説明してほしいです。  
上記の内容だけでなく、総合的なビジョンが曖昧なまま、鉄軌道ありきでことを進めてしまうのは心配です。また最近の政治情勢からすると、米軍基地は縮小する流れにあるので、基地撤退を踏まえて具体的なインフラや商業開発の進捗状況をみてからでも鉄軌道は遅くないと思います。鉄軌道が出来てもバス路線はなくなるのだから、現在のバス路線の利用客向上促進や排気ガス改善、本数強化などが先だと思います。
- ・ 沖縄文化に根ざした対策ですか？
- ・ 車社会の沖縄では、公共交通の利便性が今1つ理解できません。将来、公共交通を利用することで、どのようなメリットがあるのかもっとわかりやすく説明し、理解を得られるように動く必要があります。
- ・ 1部の区間だけが便利になるだけ。モノレールの成果も感じていないのに作るだけ無駄ではないか？
- ・ できたほうがいいのか？
- ・ 専用軌道の整備は少し過大かと思う。
- ・ 果たして沖縄に必要なか。疑問だ。
- ・ 最近、バイパスも新たに329号とか作って、名護もトンネルを広げているし鉄軌道まで必要なか。
- ・ 鉄道導入のメリット、デメリットがよくわからない。(鉄道は必要なのか？)
- ・ 鉄軌道の必要性が分からない。
- ・ 鉄軌道が必要になるほど本島の人口、社会経済規模が大きく発展しているとは思えない。
- ・ 車社会で渋滞も多いし、環境にも良くないことはわかるが、鉄道が良いのかどうかはまだ納得できない部分もある。車が好き。電気自動車など、環境面に優しい車推しです。
- ・ 利用する人はほとんどいないと思う。名護には車が経済的だと思う。
- ・ 実情に合ったものかどうかと思う。
- ・ 子供たち高齢者に必要とされているのか？
- ・ 改めてインフラ整備が本当に必要なのか？
- ・ どこから予算が出るのか？  
今は鉄道の必要性を感じない。
- ・ 鉄軌道を導入する必要があるのか疑問です。赤字になった場合県民が負担しなければならず増税で苦しいのに、更に生活が圧迫されるでしょう。それらの予算を将来の鉄軌道敷設も想定した主要道路の拡幅mapを作成して道路拡張を推進(それには電柱の地中化も含む)することに当てる刈ってもすぐ生える雑草やゴミの散乱が見られる中央分離帯をなくし道路拡張や左折、右折場合によっては二列車両に当って渋滞解消に結げるなど、すぐできるところからできるだけ経費をかけずに取り組んでいく事をお願い。その間に経費削減やeco対策がもっと進んだ鉄軌道や乗り物が製造されている事も考えられる。
- ・ 必要性はあるのか？
- ・ 戦後27年もの間、米国支配にあった沖縄は日本政府はその穴埋めをやるべきであると思うので、強く訴えてほしいです！
- ・ できたら便利になると思うが、鉄道は必要なのか疑問。
- ・ (県民会議)  
公共交通ができたときのメリット、デメリットが県民全体に広まっていない。

## ■具体的な沖縄の将来

- ・ 良いと思うが、まだまだ具体的な内容がたりない。
- ・ 将来像がふんわりしすぎている。経済(観光産業)・政治・ライフスタイルなど、ジャンルを大きく3つぐらいに分けて欲しい。細分化が必要ならその枝葉として良いのでは？
- ・ 「コンパクトな集約型市街地、北中南部が一つの都市圏となる」は矛盾しているようで、理解できない。
- ・ 具体的にイメージが分からない。
- ・ 言っていることがグチャグチャ。
- ・ もう少しわかりやすく書いてほしい。
- ・ (県民会議)  
県のグランドビジョンが見えず、県と市町村の意見がバラバラである。50年後、100年後の沖縄が見えなければ話は進まないのではないかという意見があげられた。

- ・ (県民会議)  
県全体のビジョンが見えないので、将来に向けた何を評価してよいのかわからない。

## ■将来の姿について、実現性があるのか疑問である

- ・ 本当に出来るのか？心配です。
- ・ 那覇～名護間の鉄軌道が根幹のひとつとなっているが、現実性があるのかと疑問に思う。
- ・ いいと思うが、名護では実感することが少ない。
- ・ 本当に出来るの？可能なのか？
- ・ 実現すれば素晴らしいことだが、本当に可能なのか。また、駅から自宅までの鉄道が整備されるわけでもないので、利用者は制限されるのではないかと。
- ・ あまり実感が無い。
- ・ 難しそう。
- ・ もうすでに道が混雑しているのでは可能かどうか疑問。
- ・ 理解できるが現実的でない気がする。
- ・ 那覇から名護まで鉄軌道ができる・・・とは想像しがたい。
- ・ 良いと思いますが、現実的に難しい。
- ・ 難しいと思う。
- ・ 初めて知りました。なので、夢のような話に聞こえます。
- ・ 実現するには厳しい。
- ・ 難しいのでは。
- ・ 実現できたら大学関係など親の経済的負担も少なくなるのでは。
- ・ あると便利だが、実現が可能なのか、モノレールも中途半端なのに。
- ・ 実現は難しいと思う。
- ・ 実感としてあまりよくわからない。
- ・ 「鉄軌道どうせできないんじゃない？」とか「また戦争でこわされそう」など、身近で聞きます。本気で作りますというが、県民に浸透する必要があると思います。
- ・ 絵にかいたもちにならないか。
- ・ 政治的な話で申し訳ないですが、県は辺野古移設に執心して県民にとって肝心の経済、生活環境の整備に力を入れているのか不安です。知事の鉄軌道計画についての言動について見落としているかもしれませんが、聞いた事がないです。  
県の本気度について信頼感が今ひとつ物足りなく感じます。  
期待しています。
- ・ 実現できたら良いが、机上の空論に。
- ・ 前からそのようなことを希望していたので、良い計画だと思います。頑張ってください。
- ・ 今のモノレールは、車両も少なく運べる人数も少なくコスト面の問題なのか、料金も高く思います。毎年赤字ではない。長期に安定した経営ができるか否か。そのための説明も必要だと思います。

## ■将来の姿の実現に向けた対策に対し、効果を疑問視したり、施策の前倒し等を求める意見

- ・ 短、中期では成果が出にくいと思う。長期で名護まで鉄軌道を。
- ・ 現状での短中期の施策は、以前からあるが、あまり効果をあげていない問題と原因について。
- ・ 「短・中期」に関して、自動車に依存しないよう意識啓発といっている時点で甘いと思う。仮にモノレールを高速まで繋いだとしても、わざわざ車を降りて公共交通機関に乗り換えることをする人がいるだろうか？平日の日中の那覇市内一般車両乗り入れ禁止し市内の移動はバスなどでの移動を促すなどの条例を制定し強制力を伴うようにしなければ人は易きに流れる。絵に描いた餅。
- ・ 利便性はあるが、人が増えるのは疑問に思う。
- ・ 那覇と名護を1Hで「通学」、「通勤」することの社会的意義が不明。コンパクトシティがさげばれているが、いたずらに居住空間を拡大することに反対。
- ・ 改善できるかわからないけど、何もしないよりは良い。
- ・ 是非、導入してほしいです。時短にもなるし、なんといってもエコですね。
- ・ まだまだ現実的ではない。速達性におとるモノレールの延長は考えるべきではない。
- ・ 特になし
- ・ 交通不便なので電車を入れて時間を有効につかうほうが観光も増えると思う。
- ・ 本土並みにしてほしい。

- ・ <短・中期>通勤時間帯に原付・自動二輪・1人乗り乗用車の那覇中心街への量を減らすことを考えてもらいたい。<長期>良いと思います。早く鉄軌道が出来てもらいたい。北部地区が通勤圏となり人口密度が密集しなくなりいろいろな面で環境がよくなると思います。
- ・ 交通手段のみでなく沖縄県全県規模で考えた方が良い。
- ・ 主要地区になる那覇、普天間、沖縄市、名護市以外の商工業もサポートする。
- ・ 人、物、金の流れが沖縄県全体にムダなく行きわたること。
- ・ 県土の有効利用
- ・ 沖縄県は県民所得が他府県に比べ低いので、そういう所も考慮に入れながら、利点を追求していくのもいいと思います。是非、未来の沖縄に向けて実現できるよう期待しています。頑張ってください。
- ・ 公共交通機関の導入で雇用促進し基地に依存しない経済の確立を。
- ・ 実現するまでに時間がすごくかかると思うので、今とは状況が変わる可能性もあるので、難しいと思います。
- ・ 大きい変化を打ち出した割には、効果が薄そう。
- ・ 車ばかり利用しているので、あまり考えたことがなく、よくわからない。
- ・ 糸満、知念半島、勝連半島、本部半島の交通結節が長期では遅い。(観光など)
- ・ 莫大な費用が掛かるので、北部地域へのアクセス西側が長期でイメージされているが、観光地でもあるため短中期に含めて欲しい。
- ・ 本土のまねごとはやめて沖縄独自の交通体系に知恵を使うべき。鉄軌道を建設するなら県民投票を実施すべき。
- ・ 鉄道が導入されることで、沖縄らしさがなくなってしまうのではないかと、少し不安はあります。交通が不便でも、車で迷いながらたどりつく事に、感動したり沖縄らしさが見いだせるのではないかと思う。
- ・ 北中南部一つの圏になるのは、沖縄文化多様性の否定につながる。那覇一名護一時間以内は名護の那覇化が実態。専門はもう少しお考えを！
- ・ 長期施策を見すえた、短・中期施策である必要があると思う。
- ・ 短期中期の部分は県民に浸透しないだろう。モノレールも延伸しても課題多いと思う。IC導入は好評価。
- ・ 私は南城市に住んでいますが、モノレールはいまだ2回使用しただけ。それもわざわざ首里まで出掛けて乗っただけ、一部の人のにとっては大変便利かもしれませんが、どうせなら県民にとってもっと便利に利用できる鉄軌道の方を先に造るべきだと思う。
- ・ 良いと思うが、どのくらいの期間を要するのか・・・。
- ・ 素晴らしいと思うが、北谷、宜野湾、恩納村などの西海岸(海や観光地)が長期計画であるのは、非常に残念である。よく理解できない。58号線は、まだ渋滞すると思われる。
- ・ 鉄軌道には反対。10年後には交通が進歩(車、IT)するので他の方法を考えるように。
- ・ 那覇周辺には大きな問題と思うが、北部近辺は渋滞あまり目にしないのでどうかとは思う。
- ・ 1. 短中期は、①バスレーンの導入→使うのが便利と物理的に思わせる仕組み②都市モノレールの西原ICまでの延伸③歩きたくなる歩道の整備(定期的な草刈・日陰のある街路樹・街灯)④自転車専用レーンの導入→自転車したくなるインフラと健康増進⑤無意識に運動したくなるインフラの整備(日焼け・風対策)。2. 長期は、①本部方面に偏った交通量・交通渋滞緩和のため鉄軌道の終点を羽地の伊差川地区の設置し北部三村(国頭・大宜味・東)への導線ならびに通勤圏エリア内取り込みによる人口分散化、過疎対策。※名護市街地の駅はありますが、終点にしてしまうとまだまだ大渋滞して、設置した意味がなくなる。羽地エリアだと、旧道も残っており、う回路施策が縛りやすい。
- ・ 本島一周路線にしてほしい。
- ・ 車社会が沖縄経済の一環になっている側面がある。都市部と田舎が画一化されるのは好ましくない。

## ■将来の姿の実現に向けた対策は必要無いとする意見

- ・ とにかく早く那覇から名護まで鉄道を作ってください。クリーンな環境には車を減少させなくてはなりません。市民の生活を変えるチャンスですから。
- ・ 自身があまり、中北部に行く用事が少ないので、鉄道を使って行く必要がないと、強く思った。
- ・ 県といいながら民間のコーディネーターを使っているところに、うさんくささがあります。鉄道を手にいれても良いことはないどころか、沖縄くささがなくなります。おやめなさい。
- ・ 将来の国及び県の人口は減少傾向にあることが指摘され、今以上の交通渋滞が起こることは考えにくい。現状維持でよいのではないかと。  
現状の交通体系は確かに車に依存した県民生活ではあるが、もともと沖縄という小さな島では、公共交通の重要性や必要性を感じたり考えたりすることはなかった。従来車社会でもよいのではないかと思う。  
その理由の1つとして、鉄道を導入すれば、莫大な予算を必要とし、借金依存の体質を改善できない。2つ目に県民の足として、県民の一人一人が公共交通の利用を真に必要としているか疑問がある。3つ目には、人口増加にはいずれ歯止めがかかり、今以上の交通渋滞は起こらないと予測される。よって個人的には、将来の子々孫々に負担を負わせる施策に賛成できない。
- ・ 何故、今鉄道導入ですか？こんなせまい沖縄に必要性は感じません。モノレールの延長を考えてみてはどうですか。軽便鉄道、時代錯誤ではないですか。予算がもったいない。

- ・ 名護⇄那覇の移動人口が何人いるのか、世の中は鉄道が高くつくのでバスに変わっている。いまさら不必要。喜ぶのは建設関係のみ。  
メタボは、甘い、油、肉食の食生活を変えてバスにのり運動すれば良い。
- ・ まず鉄道が沖縄に必要である意見を身近で聞いたことがありません。実際できたとして、沖縄県民が利用する率は低いと思います。
- ・ 鉄道は不要。沖縄がどんどん都市化していくのがさみしい。昔なつかしい沖縄が消えていきます。遠いから山原までドライブしても楽しいのに。山原の近代化に反対。大型バスを小型バスに代え、台数を増やせばいいと思う。
- ・ 沖縄での鉄道は夢でしかありません。あればいいなあと、賛成と言ってはいけません。貴重な税金が、無駄に使われます。  
今でも北部方面のバスは空気を運んでいるといわれています。この状態でなぜ鉄道が必要とされるのか。いろいろな課題を挙げているが、鉄道でなければ解決できないことはない。県民の意識改革と言っているが、庶民に経済的メリットがある運賃設定はできるはずがなく、県民は利用しないから、鉄道はとても無理です。  
状況にマッチした適当な交通手段、方法が別にあるはずで、行政はそれを県民に示すべきです（複数案で）。  
県民の皆様は鉄軌道に対して、今すぐ、正しい判断をし、反対表明をしてください。さもないと日本政府に鉄道を本当に作られてしまいますよ。米軍基地を置かせてもらうために。
- ・ 今住んでいる所は、時間帯でしか渋滞しないのでさほど困ってないので、今のままでいいとも思う。
- ・ 大都市のような、大量、高速の公共交通の必要はない。
- ・ 夢物語でない確実な将来の予測が必要。本土は毎年20万以上、沖縄も数年後から人口減少となります。既に昨年から羽田那覇間の旅客数は減少しています。必ず無駄な投資になります。止める勇気が必要。
- ・ 鉄軌道を導入しても、一時的には利用者はいても定着しないでしょう。サミット以降、沖縄らしさがなくなりつつあり、一過性の対策ばかりに税金を使っている様に感じます。また、郊外のムダに広い歩道の代わりに自転車道の整備を。  
今のままでよい。
- ・ なぜ鉄道なのかが分からない。
- ・ 90分の現在でも将来の公共交通は充分である。
- ・ 全国唯一鉄道がないということは長所です。他と一緒に全国どこでも一緒にになりたいのですか？
- ・ 交通の移動手段は個人の自由にまかせれば良いと思うし、鉄軌道が導入されても利用しないと思います。

## ■公共交通の利便性向上等、鉄軌道以外の対策で課題は解消できるのではないかと。

- ・ 鉄道を作るのは、とてもコストのかかることなので、鉄道以外にバスレーンの拡大とかその他の方法も考えられていて、いいと思います。
- ・ これからの沖縄の経済成長を考えると、今考えている規模で作ってもすぐにまた増築の必要が出てくると思う。景観を考えると地下鉄がいいのでは。通勤、観光ともに使える鉄道があれば利用する。
- ・ 観光客として、時間に正確なモノレールの延長は有難いが、現状の国際通りの路上駐車を取り締まり等、改善すれば交通渋滞が緩和出来ると思う。バスの路線図が分かりにくい。
- ・ 専門ではないので良く分からないのですが、オキカの導入により、バス利用の増進をはかっていいと思うので、今後、那覇、沖縄市、名護間はバスの料金値下げや、時間通りになる、本数を増やす等、従来あるものを最大限利用した方がいいのではないかと考えました。また、58号線に鉄軌道をはじめに作った方がいいかなと思います。
- ・ 鉄軌道以外の策を考えてみるべきと思う。
- ・ 鉄軌道よりも基幹バスが必要。鉄道は無駄になる。
- ・ 沖縄の公共交通機関の問題点は、鉄道が無いことではなく、バス路線網の効率化のための整理再編が出来ないことにあるのではないですか。よって、短・中期の施策にバス路線網（事業者）の整理再編を加え、鉄道整備の議論はこれら短・中期の施策が「確実に」実現する目処が立った後で始めるべきだと思います。鉄道の議論よりも先に、基幹系路線+バス専用レーン（＝BRT）と支線系路線を導入してみても、BRTで輸送力が追いつかなくなってから鉄道の議論をするべきです。
- ・ 短・中期の施策はよくわかりますが、そこから長期施策の「鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入」がなぜ必要なのかよくわかりません。前ページにあるような課題は短・中長期の施策を達成すれば同時に解消できるのではないかと考えます。
- ・ 目的を、例えば一例ですが、沖縄地域内における観光客の移動の利便性を向上させて、沖縄を日本で最大の観光客数となる地域とする、などと具体的に明確化するともっと議論しやすいのではないかと思います。それでもこの目的を実現する手段は鉄軌道以外にもいろいろ考えられますが。  
鉄軌道導入ありきで、ああいう効果もあるよね、こういう効果もあるよね、では本末転倒です。鉄軌道の開発に税金を使わずに、私鉄という会社経営で進めるのであれば、目的はともかく鉄軌道導入ありきでもいいと思います。税金を使う以上、目的を明確にして県民に理解してもらって、共有する、これが大切だと思います。
- ・ 基地がなくなれば、58号線の渋滞が緩和されるのでは？
- ・ 車を減らすほうが先です。
- ・ 簡単にはいかないかもしれませんが、結果良い事が多いと思うのでぜひ進めて頂きたいです。
- ・ 那覇バスターミナルでの事、回数券を買ったり、問い合わせをしようとターミナルに行ったとき、各バス会社事務所前で運転手さんたちがたばこを吸っていた。吸うのは構わないが、場所としてどうだったのだろうか？新しくできるバスターミナルにおいてはそのような事をよく考えて欲しい。窓口で待っている間煙草の煙の匂いに包まれないければならないのは今後はご免である。見た目にもどうかなと思う。クリーンなバスターミナルを。



- ・ CO2云々より移動が出来る公共交通がしっかりと整備されれば、結果は後から付いてくると思う。観光客も賑わうし地域も活性化すれば飲酒運転も減ると思う。
- ・ 県民所得やうちなータイムの様な県民の時間感覚に車はととてもよく対応していると感じるので、公共交通機関を利用することでその二つが変化するようになればいいと思う。観光客の視点や高齢者、障がい者からの視点が大切だと感じる。
- ・ 観光に役立つと思います。
- ・ 地球温暖化、環境破壊、車なしでの観光、生活。
- ・ レンタカー利用、観光客の問題。
- ・ 移動の利便性、観光振興
- ・ 観光振興とまちづくりに大いに期待できる。
- ・ 移動、観光など全て。
- ・ 観光振興の視点が最も重要だと思います。
- ・ 観光振興、又沖縄県人口上昇
- ・ 県民生活が良くなるし、又観光振興でとても良いと思います。
- ・ 観光客が増えているので、観光客にわかりやすく、便利にすべき。
- ・ 沖縄県の経済において、観光振興の視点は大きいと思う。よって、1(4)観光振興。
- ・ 観光客を誘致する場合に有利になると思います。地域差が少なくなり移動が便利になると思います。
- ・ 交通渋滞の解消、観光発展。
- ・ 地域活性化、観光振興に重視を。
- ・ 観光
- ・ 様々な視点がある中で、特に観光振興。
- ・ 観光振興が必要。
- ・ 観光振興をどんどん活発させ、経済を活性化させる。
- ・ 観光振興に有効。
- ・ 観光振興にも良い。CO2が減少すると思う。
- ・ 観光産業のメリットが一番効果大だと思います、国際化で、基地の撤去につながるのでは。
- ・ 観光客など沖縄の産業に、もっと便利にした方がいいと思う。
- ・ 公共交通の充実、観光振興、地域活性化において重要である。しかし経営採算性を鑑ると、モータリゼーション社会の沖縄では、計画性そのものが座礁しかねない。運用から十年間赤字であっても、破綻しない他、資金を投入しないと実現が難しいのでは。
- ・ 観光。観光の県なので、観光振興。
- ・ 観光振興
- ・ 移動の利便性の視点が重要だと思いますが、観光振興の視点も大事にしたい。
- ・ 観光振興（旅行者にとっても移動がラク）
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ 観光
- ・ 観光振興
- ・ 観光
- ・ 沖縄の観光立県としての視点
- ・ 地域の足、観光客の促進など、今以上に観光による沖縄の発展に向けた取り組みが必要だと思います。
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ アンケート（観光客等）、渋滞情報等からの予測。
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興の視点が必要。

- ・ 観光振興
- ・ 観光振興の視点が重要。
- ・ 観光業のメリットなど。利益。
- ・ 渋滞の緩和は安全面的に優れていると思います。また、観光産業としても、沖縄にとって、とても大事な交通機関になると思います。
- ・ 観光振興
- ・ 沖縄県の観光振興
- ・ 観光振興に重点を置いた方が良い。
- ・ 観光立県である。
- ・ 観光振興
- ・ 観光
- ・ 自立できる県をめざし、観光振興はもっとすべき。
- ・ まず、交通渋滞が緩和され、地域が活性化し、観光振興にもつながると思います。また、駅ができることで、新たなまちづくりができます。そして、何といても、移動の際の時間が正確にわかることで、県民生活にめりはりができると思います。
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ 観光に今までも取り組んでいると思うが、さらに力を入れてほしい。
- ・ 南城市まで開通してほしい。
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ 観光、渋滞、景観、楽しさ（乗って、見て）。
- ・ 観光地
- ・ 観光面
- ・ 観光ではすごく重要だと思う。
- ・ 観光振興など将来を見ずえた交通体系は評価される。また、自然や環境にもやさしい、安心、安全が発信できる。
- ・ 観光の視点で是非必要。駅が出来れば町が出来る。
- ・ 鉄道の導入は、県民の健康増進だけでなく、これから沖縄の観光で経済効果につながるの、良いと思う。
- ・ 雇用の拡大があるかと一大評価
- ・ 仕事の増加
- ・ 高齢者の働き口を確保、増やすべきだ。
- ・ 交通事業者の採算性ではなく、県全体の経済発展と県民の健康を含めた経済性として考えるべきである。
- ・ アジアの中心、経済力、外交力を持つ。
- ・ 事業者の利益の前に、県民・国民の利益を優先して検討して欲しいです。  
日本は他国と異なる交通体系、事業者ごと別々に運賃を払わないといけない体系が発達してしまった問題があるので、本州だけでなく可能であれば欧州などの例を検討して欲しいです。
- ・ 沖縄において重要な観光産業への影響、住民、環境への影響、今後、鉄軌道ができたとしての維持管理など。
- ・ 一番抜けているのは何が産業の中心か？です。その為に効率的に交通網があるべきです。
- ・ 観光産業のさらなる効率化と名護市経済の発展に資する可能性が十分期待できる。
- ・ 観光しやすくなる。
- ・ 経済的効果を伴う事が大事。
- ・ 経済効果が期待出来ると良いと思う。
- ・ 鉄道の導入にあたって、沖縄県にどれだけの経済波及！？が期待できるか。
- ・ 労働者の仕事を守る事。
- ・ 経済効果、町の起爆剤
- ・ 経済効果



- ・ 鉄道インフラ整備による経済効果と県民の意識向上。
- ・ 経済への波及効果
- ・ 財政面などでの経済発展の視点を持って考える必要がある。
- ・ (県民会議)  
沖縄の経済はまだまだ厳しいという意見があげられた。
- ・ 那覇～名護(本部方面)間の鉄道導入による地域活性化と観光振興が重要である。
- ・ 沖縄県と46都道府県の差別化。私は沖縄に来て40年になります。意見を言いたい!
- ・ 本土なみにしてほしいです。
- ・ 沖縄に鉄道がないのは、本土の沖縄に対する差別である。
- ・ 道路を作るにも、ゆとりのない、せまい作り方が渋滞を加速させている。  
バス、鉄道が本土なみに便利になる企画を作ったらいい。
- ・ 沖縄県は他県と比較しても公共交通整備が遅れている。ぜひ実現されたい。
- ・ 全国47都道府県で鉄道がないのは沖縄県である。それはまさに地域格差である。一日も早い鉄軌道の実現に向けて取り組んでほしい。
- ・ 那覇一名護間が60分は非常に良いと思う。沖縄本島全体に活動の幅が広がる。時間通りに動けるのがよい。
- ・ 沖縄県とアジア地域及び世界との繋がりを見越した交通網の取り組み。
- ・ 県経済の発展となる観光産業と県民の生活としての鉄軌道の位置づけ。両視点が重要と考える。
- ・ 交通事情と生活、社会に関わる経済的影響についての因果関係、経済効果についての評価を明確にした方がより有効的に県民に意識させることが出来ると思います。
- ・ 沖縄全体でどのような経済効果があるのかという視点が必要。  
どういった順番で(先行開業する順やLRTの整備、フィーダーバスサービスなど)整備してくかによって、効果が異なることは必然である。最大の効果を発揮する順に整備していく必要がある。
- ・ 地域の活性化へ繋がり経済活動も広がる。
- ・ 目的地まで行くことが簡単になること。県民に経済的な利益があること。
- ・ (4)観光振興以外の地元の県民の発展になる様にすれば良いと思います。
- ・ 20代、30代、40代、経済活動の中心世代。
- ・ 沖縄にとって生活向上、経済向上に寄与できるかどうか。
- ・ 観光客にとっても便利になるので、沖縄の観光分野がもっと発展すると思う。
- ・ 評価の視点(5)まちづくりに関連して、駅周辺の往来が増えることによる「経済効果」といった視点も必要かと思  
います。
- ・ 沖縄県の経済教育文化の向上に大いにかかわって観光が素晴らしくなります。
- ・ 路線バス、タクシーも含めた、全体としての交通網の整備と経済的側面。
- ・ 観光中心かと思う。
- ・ 観光客のための対策
- ・ 那覇空港からライカムや、名護まで開通すれば観光振興に良いと思います。
- ・ 経済振興!駅があれば飲み屋がもうかる!
- ・ 観光振興による、地域の活性化を進め、観光客、地域住民、双方が住みやすい場所にいかにしていくかが必要だと思  
います。
- ・ 経済効果を。
- ・ 経済効果がどのくらいかという視点が欲しい。
- ・ 観光や地域の活性化、労働力の維持
- ・ 人、物、金が活発になる事。
- ・ 沖縄らしさを存分に生かした鉄軌道を造り、沖縄の発展にこれからも力を入れてほしいと思います。
- ・ 地域の道の駅と共に観光産業の発展を図る。
- ・ 鉄軌道が経済効果を生むか考えるほうが良い。
- ・ (1)「3公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか」に含まれるかもしれませんが、公共交通機関を使うこ  
との経済的メリット(県民1人1人にとっての)がないと定着は難しいので、こういったことも視点になりますか  
ね?
- ・ 経済効果(時短、渋滞しないことによる経済的利益)、車を持たないことによる家計負担減、駐車場不要による土  
地の有効活用。
- ・ 県民が利用するにあたり、便利で、経済的という視点が必要。

- ・ 活性化。経済的に良い。
- ・ 朝夕の交通渋滞の緩和、環境の沖繩としてガソリン代の節約。
- ・ 県民の財産、収入に対してガソリン代、交通費にお金がかかっている。（通学、通勤）公共交通が欲しい。
- ・ 渋滞がなくなる。
- ・ 環境、経済効果、利便性、利用費用
- ・ 社会経済分析の考え方を入れ、さまざまな視点から評価すべき。
- ・ 経済が発展するか。
- ・ 経済効果
- ・ 10～20代の車を持つための所得確保がむずかしい人達。
- ・ 経済効果
- ・ 免許ない人にも便利にして下さい。  
ゆいレールは高いので、気軽に移動できる交通機関があると良い。

## ■均衡ある発展、地域の活性化、地域間交流という観点が重要

- ・ 那覇中心の考えはもうやめて、中部（北谷・北中城ライカム辺り）を中心に考えるべき。
- ・ 駅やバスターミナルが出来、時刻表通りの運行がなされる市町村には、自ずから人、物、金、情報、仕事が集まってくる。それによって那覇市への人口一極集中から、北・中・南部へ人口を分散させるべきだと思う。本島内くまなく、土地が足らなくなるくらいに人が住み付いて行けば、普天間のように米軍基地を追っ払うことも可能となるかもしれません。
- ・ 那覇～名護（本部方面）間の鉄道導入による地域活性化と観光振興が重要である。
- ・ 特になし
- ・ 沖繩の地域性を考えた路線づくり。見在目等。
- ・ 「地域活性化」とかワクワクします。人を引きつける箱づくりも大事ですが、インフラの整備からという考えもありなのかな～と思いました。沖繩は全てが魅力的でアピール力はあると思う。お年寄りもみんなに便利な環境をつくってあげて、元気をサポートしたい。（観光+県民の生活水準UP）
- ・ 莫大な赤字もでるし、バスの反発の声もあると思う。だが、経済の発展や、地域の活性化にはつがると思う！
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境。民間の人のニーズに応え、それに見合った収入を得られるのか、鉄道を導入する事で沖繩の雇用は拡大できるのか経済面の評価も大事だと思います。民間の人のニーズに応え、それに見合った収入を得られるのか、鉄道を導入する事で沖繩の雇用は拡大できるのか経済面の評価も大事だと思います。
- ・ 鉄道の導入は必要。遅い位で有る。就業企業の少ない沖繩では、労働力の受け入れに効果的。
- ・ 沖繩県の若者の雇用状況。
- ・ 沖繩の人の年収アップ→飲酒運転の減り。事故率低下。
- ・ 駅ができる事で歩く事になるので、健康面でもとても良い。その周辺の活性化にもつながって良いと思います。
- ・ ショッピングモールなど1つの施設のみならず、街全体がうるおい活気づく地域振興が必要かと。
- ・ 新しい考え方、道を譲歩してもらわかわりに各地域の活性化も考えた事を実行してみてもは。
- ・ 那覇一名護への大きなバイパスが出来るのはいいと思うが、現在住んでいる所と、駅への公共交通がないので、結局自動車を使うと思う。
- ・ 1. 短中期は、①バスレーンの導入→使うのが便利と物理的に思わせる仕組み②都市モノレールの西原ICまでの延伸③歩きたくなる歩道の整備（定期的な草刈・日陰のある街路樹・街灯）④自転車専用レーンの導入→自転車したくなるインフラと健康増進⑤無意識に運動したくなるインフラの整備（日焼け・風対策）。2. 長期は、①本部方面に偏った交通量・交通渋滞緩和のため鉄道の終点を羽地の伊差川地区の設置し北部三村（国頭・大宜味・東）への導線ならびに通動圏エリア内取り込みによる人口分散化、過疎対策。※名護市街地の駅はありますが、終点にしてしまうとまだまだ大渋滞して、設置した意味がなくなる。羽地エリアだと、旧道も残っており、う回路施策が縛りやすい。
- ・ 鉄道を使って北部地域の移動が楽になり活性化は図れると思う。
- ・ 若者が住む町になる。
- ・ 交通が便利になると、人の交流（観光案内やご老人達の動き）が活発になり、まちづくりに活気が出ると思う。
- ・ 中南部と一体的な環境づくりは必要ないと思う。各々の町が従来持っている良さが失われる。利便性だけ追及するのは問題がある。
- ・ 人口密度の分散、移動の利便性
- ・ 町の発展期待できる。
- ・ 導入後に鉄道の利用促進や、鉄道を利用した地域活性化がその地域の特色を活かしたものになるか。予測、評価が必要になると思う。

- ・ 県民生活：終電を気にする人がふえれば、深夜出歩く人が減り、生活習慣が身に付くのでは。車を手放す事により、車の維持による家計負担軽減。車社会で、那覇の久茂地などは、駐車場だらけなので、土地をもっと有効利用できるのでは？
- ・ 都市集中を前提とした案と思う。人の住む、人が足を運ぶを分散すべきだ。
- ・ 駅のあと、まち作りに土地代の上りをおさえる。
- ・ 特にはないが、うるま市地域の対策が薄いのではないかの印象がある。
- ・ 人口密度の高い地域では、鉄道はあたりまえです。全世界（中国やインドなど）の人口稠密地域では、鉄道があるのです。視点は「人口密度」です。
- ・ 今、一家に家族の人数分の車が必要なところ多い。不経済だと思う。
- ・ 21世紀ビジョンの均衡ある発展が必要。反映されていない。
- ・ 1) 夜屋人口の差はどうか → 地域のお祭りなど伝統が守られるのか？
- ・ 2) 輸送トラックの減少につながったか。
- ・ 沖縄の風土を守りながらの発展。
- ・ 通った所で活性化するのが疑問。バス会社などの今後が心配にもなる。
- ・ 導入後に鉄道の利用促進や、鉄道を利用した地域活性化がその地域の特色を活かしたものになるか。予測、評価が必要になると思う。
- ・ 年輩者が生きやすい地域づくり。（人にやさしい町づくり）
- ・ ただ道を広げるだけだとダメだと思います。街がこわれていっている。
- ・ 渋滞緩和の為、まちづくりに効果的である為。
- ・ 駅は通過点なので、まちづくりの起爆剤は期待できない。局所的な期待より、本島全体の偏りの少ない活性化を期待したい。移動の利便性、県民生活、地域活性化を中心に据えれば、観光振興、まちづくり、地球環境はおのずとついてくる。
- ・ 問題は予算をどう獲得するか。
- ・ 利用可能者と非可能者に分かれる。
- ・ ヒト・モノ・カネが集中する那覇一極体制から新交通政策により中北部への分散を促すものにする。
- ・ 本島内全域が通勤圏内になれば、やんばるに住みたい、戻りたいという人は増えるような気がします。企業が負担できる交通費の範囲内で開業する高速鉄道が前提ですが。
- ・ 人、住居、商業など南部（那覇市）に集中しないようにする。
- ・ 本島全体の都市計画が駄目では？これをしっかりと定め、その視点での評価が重要。
- ・ 高速鉄道故に、県都那覇への一極集中化にならないか心配である。
- ・ 那覇への過密にならないように。
- ・ 地域活性化と町づくりに大いに必要。三本足（つえ）でも利用しやすいようにして欲しい。
- ・ 地域活性化
- ・ 地域経済振興
- ・ 各々の地域の活性化につながる。
- ・ 各市町村に駅を作って、沖縄全体の発展を推進せよ。
- ・ 地域活性化、交流とか素晴らしい。沖縄全体で、片寄りがなくなればと思う。横のつながり！
- ・ 拠点都市周辺の街の活性化。（人口、地域特産、魅力化（差別化））
- ・ 鉄軌道の導入により、移動が容易になり地域の活性化にも繋がる。
- ・ 自家用車、バス利用からの転換の為、交通インフラ体系の見直しと経済圏の見直し。
- ・ 地域振興、移動の利便性を評価すると共に生活力のアップ。
- ・ 地域の分散化
- ・ まちに人がきて活性化にもなるのでは？
- ・ 地域活性化
- ・ 都市部集中がなくなって地域活性化につながると思う。
- ・ 地域活性化中心に考えるとよいと思う。
- ・ 地域活性化の問題
- ・ 都会ではなく、過疎地域の視点も必要。
- ・ バスの普及をすることで、地域の方々の影響を考え、より良い方へ進めていくこと。

- ・ 地域の活性化
- ・ 人口が少ない地域の人口減少の歯止めになると思う。
- ・ 人口流動
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 市街地の分割
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 地域の活性化、沖縄県人のための視点をもっと必要。
- ・ 地域較差への考慮。
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化が必要。
- ・ 鉄軌道を実現すると共に地域活性化に期待したい。
- ・ 地域活性
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 中南部重視のインフラ整備から、県土の均衡ある振興。
- ・ 地域活性化が必要だと思う。
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化必要と思う。
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化が1番重要と思う。
- ・ 那覇集中型の雇用政策の分散。
- ・ 各地域の生活の質の向上、各地域の活性化
- ・ 地域の活性化
- ・ 活性化。経済的に良い。
- ・ 公共交通の充実、観光振興、地域活性化において重要である。しかし経営採算性を鑑ると、モータリゼーション社会の沖縄では、計画性そのものが座礁しかねない。運用から十年間赤字であっても、破綻しない他、資金を投入しないと実現が難しいのでは。
- ・ 移動の利便性、地域活性化を中心に評価すべきで、鉄軌道により都市間の影響というものは注視しないといけないと思う。
- ・ 災害時への対応、市町村の活性化等
- ・ 東西平等の県土発展
- ・ 住民集中化減少が図られる。
- ・ 地域バランス
- ・ 地域バランスを充実してほしい。那覇だけが、充実するのではなくて、全体が便利になるように。
- ・ 全県的な開発、人口、経済問題を見ながら進める。
- ・ 駅まで何で行くんですか。時間のロス。地域活性化厳しい。
- ・ 県内都市部に集中してる住宅地域の底辺の拡大に努める必要あり。
- ・ 島全体にもっと住宅が分散するような計画を立てて欲しい。
- ・ 鉄道ができて、街が整備されると、より住みやすい沖縄になると思う。
- ・ 北部活性化、沖縄県内人口のバランス（都市集中ではなく）。
- ・ 「誰が何のために利用するのか」を想定することが大事なのでは？学生、高齢者、観光者、通勤者等なんでもありでは成功しない。地域間格差の解消。
- ・ 地域活性化

- ・ 鉄軌道導入により県内で雇用の活性化を行って欲しい。
- ・ 騒音、働き口（沖縄を活性化するために）
- ・ デメリットをどれだけ少なくできるかという視点。那覇市などの代表的な市以外にも目を向ける。
- ・ 高齢化社会に向けた公共交通機関の整備。県内の住みやすさの均一化。
- ・ 人口流動一完成したときにはもっと中南部への人口流入（出）が進んでいないか？モノレールも赤字なので、気になる。
- ・ 時間通りに目的地に行ける、当たり前の事が今出来ていない状況の解決を早く。長い目で沖縄の発展になるのではないか！
- ・ 那覇も名護も繁栄してほしい。
- ・ 軽便鉄道があった時代、与那原が本当に栄えていた。
- ・ 地域生活化の視点。
- ・ 既存の交通に携わる人々の雇用問題。自動車中心になっている街づくりへの影響等の視点。
- ・ すべての面で、関わる事だから。沖縄の発展の視点から。
- ・ 色々な面で沖縄の発展の為に良いと思う。
- ・ 地域活性化
- ・ 最も前向きな考えを現実にマッチし沖縄の発展を。本物にしたい計画を！
- ・ 移動の利便性を重視した方がいいです。高齢化社会に進んでいる状況を踏まえた沖縄県の活性化を見据える。
- ・ 地域活性になると思う。
- ・ まず、交通渋滞が緩和され、地域が活性化し、観光振興にもつながると思います。また、駅ができることで、新たなまちづくりができます。そして、何といても、移動の際の時間が正確にわかることで、県民生活にめりはりができると思います。
- ・ 観光や地域の活性化、労働力の維持
- ・ 経済発展が期待できる。イライラ感がない。
- ・ まちの活性化が期待できる。
- ・ 所得の向上、環境が良くなる。交通戦争がなくなる。活性化につなげる社会環境が向上する。各地域の活性化が出来る。
- ・ 私は昭和18年県立嘉手納農林に入学。約1ヶ月那覇の与儀駅から汽車通学の経験があるが汽車は力がなく、大山の登り坂になると人の歩行と速度が変わりなく、それでも駅が近づくたびにピッピと汽笛が出てユーモラスであった。他県は今やもれなく鉄道網が回り回され、特に新幹線の旅は快適を味わっているようであらやましい限りだ。車社会と呼ばれる我が沖縄の交通渋滞は鉄軌道の無さも大きな一因と思われる県内至る所で味わう交通渋滞による経済的損失は計り知れない。鉄軌道の敷設は沖縄にとって最大の課題である。せめて、糸満市～名護市を鉄軌道で結ぶことが出来たら交通渋滞の解消は勿論のこと県内一体的発展に寄与する事疑いなし。
- ・ 地域活性化。人が生きていく上で重要だと思います。
- ・ 県全体の活性化につながれば良いと思います。
- ・ 地域活性化や観光客の増加に向けて、鉄道導入がんばって下さい。
- ・ 人口の多い少ないではなく、現在不便な所（過疎地域）こそ、こういった整備が必要と感じます。今ではなく、未来への期待を込めて。
- ・ 高齢化に対応して交通弱者（高齢者、障がい者など）が利用しやすく、と言うよりどこよりも、その中ではすすんでいる沖縄の鉄軌道であってほしい。北部、中部は南部と比べて経済的に格差を感じる（本音）。その格差をうめてほしい・・・。
- ・ 車社会を無くし、鉄道をおき、名護市活性化すべし。
- ・ もし、電車が出来たら若い人はほぼ全ての人が利用します！沖縄の発展のために、とても必要なものだと感じています！！
- ・ 北谷町の国道58号線の拡張工事の件、いくら拡張しても信号機が多すぎるので、渋滞は緩和されない。また外国人を含むレンタカー利用者が増えている。なので益々渋滞する早く鉄軌道を導入すべき。
- ・ 沖縄県民は私もふくめ、車に頼って歩かなさすぎ。健康の為に近場に行くときは歩行するとかで、交通量を減らさないといけない。交通規制。
- ・ 私の考えとして、自宅からバスや車を利用して駅からは鉄道を利用するようにしたらよいと思う。鉄道の施設、車両は国の予算で。
- ・ 将来的には、那覇～名護、又は那覇～中部（具志川）、那覇～南部方面に鉄道があればよいと思う。
- ・ 観光客（「わ」ナンバー）の交通事故を良くみるので、インフラの整備は進めたほうが良い。
- ・ 特に朝夕の通勤・通学時とベットタウンの活用に注目すべきだと思う。
- ・ 人的交流
- ・ 中北部の土地利用ができて、那覇への集中が分散化されるといい。

- ・ 人口推移
- ・ 人口の拡散（居住地域）によって那覇のような小都市の形成と県人口の増加の見込み。
- ・ 地域間の交流の拡大につながる。
- ・ 中南部・北部との人材の交流などの視点もあると良いと思います。
- ・ 人口の流動
- ・ 鉄軌道が各経済圏の軸であるという視点を持つことが重要になると思います。
- ・ 都市への人口集中とならない地域共存型経済をつくる視点。
- ・ 公共交通をもっと増やして、もっと交流を深めた方がいいと思います。
- ・ 対策を行うことにより民間の交通とともに、使い方で事業などの個人以外の利益にも十分なると思うので良いと思う。
- ・ 町を活性化出来ているか。電車で人が動けば経済が動くことを、海外や県外（東京、大阪）を見て感じました。
- ・ 観光客だけでなく地元の住民も中北部へ出かけ、経済効果もあがるのでは？
- ・ 車社会であるが駅駐車を置いた事による、嘉手納、読谷、経済の動向をみる。
- ・ 総合的な経済発展と産業の評価
- ・ 人口流動の可能性など、定量的に図れない効果についても考慮すべき。

### ■人口増加や定住化促進、観光客増加等による北部の振興という観点が重要。

- ・ 中部の駅をどこに置けるのかで北部までの線の伸び方や北部の活性化が変わってくると思います。
- ・ 北部に人が集まるか？
- ・ 北部地域の整備（人口減少の防止のため）
- ・ 北部から中南部への通勤・通学が出る交通システムの体制。
- ・ 北部の定住化促進
- ・ 渋滞緩和や、地域活性化（北部にもっと人が住めるようになる）
- ・ 人口の増加
- ・ 那覇からやんばるへの観光客だけでなく、やんばるの設備やサービスが向上したか。サンゴや動物の増減、鉄道によって開拓された土地からの土砂をどうするか。
- ・ 地元の人（北部）の意見を聞くことが重要だと思います。実際まわりで必要性を感じている人が多い。
- ・ 名護～本部間の交通量をふやすなど。
- ・ 現在、沖縄が行っているメタボ対策や飲酒運転等のプロジェクト費用が鉄軌道プロジェクトでなくなると考えると、費用対策にもなると思います。また、観光事業にももっと貢献できると思います。海外の方が観光場所でレンタカーを借りるのは容易ではないと思います。必然と使用するのは、公共機関になるため、動く範囲は限られてくるので、結果北部などにお金が流れにくく、それも含めて、是非、プロジェクトを通していけたらと思います。
- ・ 職場、北部開発
- ・ 北部地域の経済的な評価
- ・ 名護までの移動目的
- ・ 北部にUSJができるといった前提で、地域の活性化を重要視すれば。
- ・ 客観性が足りない。中南部一偏ではなく、北部地域も含めた様々な視点が必要。
- ・ 北部振興のため鉄軌道の導入は不可欠と思う。
- ・ 南北に→北部振興。

- ・ 1. 既存の県内モノレール駅の利用状況と日中流動人口・定住人口を調べる。  
例) 栄町は、安里駅が出来て飲食店が更に増えた逆に赤嶺駅は、周辺が活性化していないように見えるし、政治色が強い(軍用地主が多いから小祿地区に駅が3つも出来た)印象を受ける。
  - 2. よそのライトレール・路面電車の人口分布や日中流動人口の導線を調べる。
  - 3. 上記、1.2を調べた上で交通渋滞予想を立てる迂回路有無や右回りの多い迂回路等は渋滞しやすいのでそれらも含めて検討する。
  - 4. 駐車マナーの悪いウチナンチュが多いので駅が出来た後、一定の駐車スペースが確保できることも想定した計画を策定する。国内のアーケード商店街が廃れていくのは駐車スペースがないから。(参考) 沖縄県内市民マラソンはどこで開催しても県レンタカー協会が調査した1台あたり3.3名が乗車していると仮定した駐車台数になっている。  
例: 古宇利島マジックアワーRUN、参加者3千人に対して駐車は千台。 ※イオンモールライカムの4千台の駐車場もおそらく、いっぺんに店舗でさばける人数が1万2千人前後と算出して駐車台数を定めたのではないか。
  - 5. 県外のベッドタウン化した地域にできた・駅の利用率・居住人口の増え具合・流動人口状況。 ※筑波方面の私鉄や東武線の栃木や埼玉あたりが新しいベッドタウンが出来ているのでそちらの状況を調べて”モノサシづくり”するのもよいかと思います。→私は、やんばるに住んでいるので駅ができれば地元から若者が出ずにやんばるから南部へ通える施策をつくることで過疎対策になるのではないかと非常に期待しとります。  
同時に、魅力ない地域は、流出しやすくなるリスクもありますが(笑)、そこは地域で暮らす民がどれだけ”やんばるふんばる!”できるか、他人事じゃなくて当事者意識を持てるかだと思います。
  - 6. 駅を選定するときに地域が定住化促進策や、若者を活用した地域行事イベント等、産業にどれだけ踏ん張っているかも評価軸の一つに入れてみてはどうでしょうか。
  - 7. 駅のある暮らしをしていた方の移住者の声ひっちゃー沖縄に旅してる方の声も聞いてみる(住民視点、移住者視点、旅行者視点)
  - 8. 流通(量販店)、イベント主催者の声も聴く人の流れを常に意識しているから。
- ・ 雇用の多様化が進むこと。北部⇄南部間の通勤。北部の企業増加。
  - ・ 高齢になっても那覇から楽に海洋博に行ける。土地代の安い北部にマイホームを建て中南部に通勤できる!北部が開発される。
  - ・ 生活の範囲が広がり、北部にも人が住みつき、活気が出る。
  - ・ 北部地域の発展
  - ・ 時間短縮などできるので北部地区の活性化向上。
  - ・ 地域の活性化、特に北部
  - ・ 北部地域の活性化が急速に進むと思う。
  - ・ 地域、特に北部観光面で発展するよう公的交通システム充実。
  - ・ 那覇と名護との交通をすることで北部振興策になる。
  - ・ やはり地域、住民の移動の利便と北部活性では。
  - ・ 交通環境の改善による経済の活性化。特に北部地域の地域活性の実現がどのくらいの期間でどのくらいの効果をもたらすのかが気になります。
  - ・ 南部については、収益についての評価を盛り込み、北部については、人口の増減についてチェックする視点が必要かと。
  - ・ 地域活性化は、北部に居住する者としては、とても必要性を感じる。
  - ・ 沖縄の将来を考えて、北部の活性化が必要。
  - ・ 国頭などの北部地域、自然も大切だが、地域的に活性化するように開拓される必要もあると思う。
  - ・ 沖縄は車が多すぎる。地球環境やまちづくり。(人口の分散化。特に北部地域へ移動)
  - ・ バス交通が主体であった沖縄は、マイカー族が急増し、朝夕の那覇での交通混雑解消の一部手段としての鉄軌道の誘致活動が平成11年ごろから民間中心で進められてきましたが、沖縄県は対応しませんでした。今、交通体系見直しからの必要で、鉄軌道の導入検討が学識経験者を中心に進められ、ステップ2を展開しているとされています。そこで、将来像の評価事項に、観光リゾート産業を地域活性化の核とみなした効果策の列記もありますが、その項目に北部振興を視野に入れた、農産物の発掘と沖縄ハブ空港からの東南アジアに向けた貨物の大量輸送手段としての鉄道本線の価値評価事項を鉄道導入の理由に加えて頂きたいと考えます。その関連で(問5)の私見であります。
  - ・ 北部に人を集めるには、電車は必要だと思います。人々がもっと活動的になるでしょう。バスの時間が遅くまであると助かります。
  - ・ 北部方面に足を運ぶことも増えると思いますし、CO2も減るし、緑も喜ぶと思います。
  - ・ 北部の活性化
  - ・ 北部活性化、沖縄県内人口のバランス(都市集中ではなく)。
  - ・ 北部へ人口が移動しやすくなる方向性
  - ・ 公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。北部にもっと人が住むようになるか。
  - ・ やんばるの森へのリゾートエリアへの観光客の導入として那覇空港(とまりエリア)からツアーバスもあると良いかも。
  - ・ 北部復興に良いと思う。
  - ・ 鉄軌道があれば、多くの県民が北部へ遊びに行けるようになります。
  - ・ 鉄軌道への実現にむけて頑張ってください。(北部の発展のためにも)

## ■通勤・通学圏の拡大等、北部振興の観点が重要

- ・ 国頭まで通勤圏にしてほしい。
- ・ 移動の利便性→北部から南部への通勤、通学がしやすくなる。高齢者対策→高齢者が自力で病院通院などができる。
- ・ このように整うことによって、北部へも平均的に生活圏が広がるので、子供達を育てる面での選択肢が増える。
- ・ やんばるから通勤ができるように考えて欲しい。観光だけではなく！！県民に利用、老人にもやさしく！
- ・ 那覇市から名護市まで鉄軌道で結んで1時間で行けるようになれば、中南部に人口が集中している今と違って、北部に移住する人も増えて、人口のバランスのいい沖縄になると思う。
- ・ 実現してくれると有難いです。
- ・ 都市と北部との機関を考えるとほしい。
- ・ 例えば現在は、那覇には住むには土地が高額で宅に入れる事が容易ではない。名護なら考えられる。
- ・ 評価1の内容が良いと思いますが、この事業を進める中で、4の整備に向けたときの自然環境への影響や、生活住居環境を狭まれたり移転する必要等の影響。
- ・ 北部地域の活性化。自宅から子供の通学（高校、大学）専門学校など。
- ・ 通勤、通学の範囲拡大。人口分散により北部の活性化が図られる。
- ・ (1) ①通勤や通学できる範囲が広がるか。③公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。(3) ①北部にもっと人が住むようになるか。③観光リゾート産業をはじめ様々な産業が活性化するか。(4) ①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。②観光客の移動できる範囲が広がり、多くの観光地を訪れることが可能になるか。(5) ①駅ができることによりまちづくりの起爆剤になるか。(6) ①二酸化炭素(CO2)の排出量を減らせるか。②地球温暖化を抑制できるか。
- ・ 私はヤンバルといわれる自然豊かな所に住んでいますが、子供達はみんな那覇や宜野湾にいるため、もう少し早い時間で行き来できるようにしてほしい。
- ・ 北部と那覇が1時間程度で移動できるのであれば、今まで仕事のために那覇に引っ越した人でも、北部に住めるようになるので、良いと思う。
- ・ 県民生活（安全・安心、健康増進等）、そして福祉や経済の活性化。自然を生かして北部も住める。仕事は那覇で。

## ■北部のまちづくりの観点が重要

- ・ やんばるの森に観光リゾートの形成予定なら、もっと北部地域内の交通の充実をはかるべき。
- ・ 北部に拠点をお願いしたい。
- ・ 県民が公共交通利用する為の理解をし、北部～中部～南部を再開発構想プランをたてる。
- ・ まちづくり。名護を発展させて欲しい。
- ・ 北部のまちづくりになる。交通移動の利便。名護～那覇間はぜひ必要です。
- ・ 特になし。
- ・ 公共交通が充実と同時に各地区地方行政（町村）の活性を具体的サポートしていくこと。単なる物の移動だけでは、北部地域の発展は見込めない。
- ・ 名護以北の開発に力を入れる良いきっかけになれば、良いと思う。
- ・ 那覇からやんばるへの観光客だけでなく、やんばるの設備やサービスが向上したか。サンゴや動物の増減、鉄道によって開拓された土地からの土砂をどうするか。

## 小分類 観光リゾート地の形成

### ■移動時間短縮による移動圏域の拡大、移動手段の選択肢拡大等観光客の移動利便性の観点が重要

- ・ 那覇市以外でも色々観光客が来た方がいいですね。求人が増えて時給UPがいい。
- ・ 知らない観光地が多いので、どうしても市街地に集まりやすいので、観光振興は大切だと思う。
- ・ 観光立県沖縄ですから、やはり北部までのアクセスをスムーズにしたいですね。
- ・ 鉄軌道整備に上がるデメリットの明示と、その対策を示して欲しいと思う。自然環境への影響、生活環境等。
- ・ 埋め立てなどの環境破壊を極力抑えたかたちでの開発であること。また、住民及び観光客が利用しやすい交通手段であること。
- ・ やはり、採算面が不安なので、市民が使いやすい国道や県道を整備して使用し、その上で観光客等が、利用しやすい道を考慮してやった方がいいと思う。
- ・ プラットホーム（二次交通・着地旅行販売代理店）の取込みが必要。特にインバウンド観光客が簡単に利用しやすくなれば、F.I.Tや着地型旅行消費者が増えた時、このようなプラットホームがあれば困らず対応できるようになると考えます。
- ・ ハイバウンド効果
- ・ 観光客の人数によって各市を評価していく。
- ・ 対象は観光客でしょうが、これとて車の魅力に浸っているはず。レンタカー料の値上げになるか？



- ・ 南部観光振興の視点。リゾートだけではないのも必要と思います。（平和祈念、クロスロード、世界遺産）
- ・ 2・4・6について書かせていただきます。  
★2の県民生活について  
県民の歩く機会が増えるのか疑問です。まず現状でバスを利用しない人が電車に乗るのでしょうか？駅前に用があればいいですが、駅までバス・駅からバスに乗り換えるとなると、結局自動車での移動を選ぶと思います。また仕事先で自家用車を使うことが多いので、仕事道具としてのクルマを会社に運ぶために自動車出勤をしている人も多いと思います。  
「鉄軌道があれば便利だね～それで渋滞が緩和するならウチは自動車使うけどね～」という県民はかなり多いのではないかと感じています。  
もし鉄軌道を導入するならば、なるべく早い段階で具体的な乗車料金の提示が必要だと思います。  
そもそももし稼働率が低かったり、設定した乗車料金でコストが賅えずに経営に支障があるのであれば、ガソリン価格を引き上げるとか、自動車に関する税金を上げるとか、何らかの経済的なバックアップ対策を計画し県民の理解を得る必要があると思います。  
★4の観光振興について、  
（パック旅行の観光ツアーの場合は鉄軌道があってもなくても、那覇空港から観光バスで移動すると思うので省略します）  
旅と便利さというのは本質的に相容れないものだと思います。  
飛行機で内地からやってくる旅行者にとって沖縄は特別なところ。特別に不便なところ。だからイイ！という旅行者も沢山いると思います。むしろそういうタイプの旅行者のほうがリピーター率は高いと思います。  
折角都会の喧騒を逃れてきたのに那覇から通勤電車に乗って、、となってしまうは「不便であるというステータス」台無しです。  
逆に、便利さを求めて旅をするタイプの人は浮気性なのでリピーター率は低いと思います。  
沖縄より便利で話題のスポットは沢山あるのですから、、、  
県民の利便性も大事ですが、沖縄経済を支えているリピーターの沖縄に遊びに来る動機や希望などをリサーチすることも大事だと思います。
- ・ 軌道系の導入によって、現在保有している自動車利用からのシフトに大きな期待を抱いてはいけな。新たな需要、人口増の施策とセットで考える必要がある。魅力ある観光地（回遊性）産業振興（働き口）、基地返還後のまちづくり（従来の何でも有りからの脱却）等とどうリンクできるかの視点が必要かと。
- ・ 観光客の視点は少し必要だと思うが、重要視するべきではない。
- ・ レンタカーの事故も多く見るので、観光客の方に利用してもらえようにしたら良いと思う。
- ・ 観光にむけてほしい。
- ・ 観光ではいいと思う。
- ・ 観光の利用活性になると思う。
- ・ 観光
- ・ 沖縄は車社会なので、交通がもっと便利な方法でやると、観光客などが増え、沖縄に来る観光客が多くなると思う。
- ・ 観光客（レンタカー利用者）なども考慮して欲しい。
- ・ 実は一番大事なのは鉄道としての魅力、折しもここ10年以上熱い鉄道ブームが続いているため、この鉄道に乗ること自体が観光目的になることが必要。
- ・ 観光に関連する事業はどんどん行った方がよい。生活の面で騒音等の対策が必要。
- ・ 観光振興について、今までの観光地ではなく新しい観光、産業地が出来るか。
- ・ 渋滞緩和、レンタカー利用の抑制
- ・ 観光客を加えたニーズも加味した視点。
- ・ レンタカーを利用できない交通弱者や外国人などの観光客の入域数が増加するか。
- ・ 中国人をはじめとした環境客の増加の視点も入れて、積極的に取り組んで欲しい。
- ・ 沖縄県は、年々観光客数が国内外増加しているの、言語の多様化（より多様な人、他国老若男女にわかりやすいかどうか）
- ・ 健康増進とかは別な話。CO2の削減は今の時勢にのった主張→完全エコの交通手段一帆かきサバニ、ヨット等の利用→観光にプラス。
- ・ 観光客が今後増えていく事を考えても、時間短縮やまちづくりの面でも駅ができる事を望む。
- ・ レンタカーだけの移動よりも、便利または時間短縮になること、またそれをアピールすること。
- ・ 公共交通で地域活性化は難しいですが、観光客の移動時間短縮とかまちづくり、Co2排出量が有効だと思いました。
- ・ 観光振興。移動時間を短縮し、より多くの観光とを訪れることができるのか。
- ・ 西海岸のリゾート地区（那覇から離れた場所）に泊まっても、那覇にご飯等を食べて、戻れるようにする視点。  
（1）①通勤や通学できる範囲が広がるか。③公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。（3）①北部にもっと人が住むようになるか。③観光リゾート産業をはじめ様々な産業が活性化するか。（4）①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。②観光客の移動できる範囲が広がり、多くの観光地を訪れることが可能になるか。（5）①駅ができることによりまちづくりの起爆剤になるか。（6）①二酸化炭素（CO2）の排出量を減らせるか。②地球温暖化を抑制できるか。
- ・ 観光客の方にわかりやすくする。

- ・ 観光客がわかりやすく移動出来るのは必要。以前、私もバス、車を使うのが不安でした。
- ・ (4) 観光振興についてレンタカーは多すぎる。荷物をホテルなどに届けるサービスを充実させ、バス・モノレールで移動させる。
- ・ (4) 観光振興についてレンタカーは多すぎる。荷物をホテルなどに届けるサービスを充実させ、バス・モノレールで移動させる。
- ・ 観光客が個人でもレンタカーだけに頼らず、いろいろ選択できるようにするのが本当のおもてなしだと思う。
- ・ レンタカーの利用しかないのは不便。
- ・ 住んでいる人にも観光客にも便利になればいいと思う。
- ・ 観光しやすくなる。
- ・ 沖縄は観光客が多いから、鉄道やバス、モノレールなどを増やすと、観光客もわかりやすいと思う。
- ・ 「おきなわ鉄軌道ニュース6ページ」の評価の視点の例は、いずれもとても必要だと考えます。中でも、現在の自分の生活にあてはめて考えてみると、先ず「(1) 移動の利便性」が最重要である。鉄軌道とバスやLRTの連絡が何時もスムーズに行くのであれば、勤務先から遠方に居住する事が可能になり、都市部の人口の集中化を避け中北部圏の活性化にも繋がる。また、「(4) 観光振興」を考えると、那覇空港から各観光地やコンベンション施設、大学学術施設、ショッピングモールなどへ鉄軌道とバス、LRTを乗り継いでスムーズに移動できると観光客、ビジネスマンによっても効果。影響は大きい。
  1. 渋滞の解消
  2. 高齢者や障がい者など車の運転が困難な人の交通手段
  3. 観光客の移動
  4. 北部の発展
- ・ 観光客に対する沖縄二次交通の品質を向上させるために、鉄軌道は必要不可欠、すぐにでも着手すべきと考えます。
- ・ 観光客の移動できる範囲が広がり多くの観光地を訪れることが出来る事がいいと思います。
- ・ 観光客から見た使いやすさ、駅名のわかりやすさ。
- ・ 渋滞が緩和される。多くの観光地を訪れると思う。
- ・ 観光として発展するなら、アクセスの良さは重要なポイントとなります。多くの方が、観光もしくは南部との交通面でも便利になれば良いと思います。
- ・ 移動の利便性を高めることにより観光もスムーズになると思う。
- ・ 移動や観光の利便性
- ・ まず自然いっぱいのこの島のCO2排出量の規制、観光の島らしく移動の利便を真剣に考える。高齢者、地元の人、観光客に優しい公共交通の効率化、無駄を少なくしよう。
- ・ 観光客のためというのが重要だと思う。
- ・ 観光客が移動しやすくなるのは、地域活性化にもつながるので良いと思う。
- ・ 自然環境も沖縄の大切な資源と考えますので、重視してほしいです。観光客が利便性の高い交通サービスと、車を持たない学生も利用しやすいシステム？だとPR性があると思います。
- ・ 鉄軌道に関して、真中に大きくラインを敷く場合なら、できるだけ大型商業施設だけにして沖縄の景観を伝えるように海岸が見れる形にして欲しい。観光の利用でみるならバスに関してはラインカラー（区間を色別）にする取り組みは良いと思った。LAIに旅行に行った際に色で表示されるのはとても便利だった為。
- ・ OKICAをSUICAと共用しないと、観光産業がだめ。
- ・ 県民の利便性の考慮と共に、県外の（海外の）観光客の利便性を考慮することが必須（電子マネー（Suica等）の導入）。・ゆいレールとの連結。
- ・ 観光で来た免許をもっていない人は、とても不便だと思う！学生は来たくても沖縄は免許がないと・・・って思ってしまう！
- ・ 沖縄は観光客が多いから、鉄道かバス、モノレールなどを増やすと観光客もわかりやすい。
- ・ 空港着の観光客、ビジネスマンに加え通学者の足になるルートが良いと思う。
- ・ 観光客を重視してください。
- ・ 観光立県なので観光客にも使いやすくした方がよい。（SUICA等が使用できるなど）
- ・ 観光客のストレスが少ない環境整備は必要。
- ・ 交通弱者への優遇、観光客の利用。
- ・ 観光客にも利用しやすい。
- ・ 県民はもとより、観光客に便利さが求められると思う。
- ・ 観光で自立していく考えに全面的に賛成！Hawaiiやグアムみたいにバス＆公共＆ホテルと連携していく。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 一大レジャーセンターなど外国からの集客についての観点。
- ・ 地域活性化と観光振興の活性化。

- ・ 地域、特に北部観光面で発展するよう公的交通システム充実。
- ・ 観光振興が重要。日帰りであら海水族館へ行ける利便性。それが整えば、県民も利用する。
- ・ 県民生活や観光客などに良いと思う事。
- ・ 車の免許のない住民、観光客
- ・ 鉄道とバスの連携、観光客の利用、支払方法（広域）。
- ・ 観光沖縄の割には、交通の面で不利。空港より北部への移動手段等を考えると、もっとサービスできると思う。
- ・ 観光面に対しても県外の方に対しても重要だと思います。
- ・ 県民生活、環境。観光振興は考えなくて良いのでは。
- ・ 観光客1000万人というのが、交通量の変化を全く考えていない。
- ・ 観光客が使う事も考えて。
- ・ 観光面で活性化につながり、CO2が減らすことが一番良いと思う。学校（高校等）への通学や通勤にも、利用されたりとても良いと思う。
- ・ 1両はグリーン車を連結し観光客も対応出来るようにする。
- ・ 観光客が増えるといい。
- ・ 様々な視点で見る必要がある。観光、環境、基地など。
- ・ 観光客、労働者の視点。
- ・ 地球環境に良い。  
観光交流、経済的、活性化。
- ・ 住民、観光客等に改善する視点が良い。
- ・ 観光客にも便利。
- ・ 観光客が増えるのは良いと思うしCO2のことを考えると環境的にもよいかもかもしれないが、自然が破壊されたり、汚れたりしない工夫をしないと沖縄の海が汚れる。南部みたく。
- ・ 観光しやすくなる。
- ・ 観光に役立つと思います。
- ・ 環境への配慮が重要だと思う。
- ・ 観光客の移動に必要。名護と那覇が近くなるのは良いこと。
- ・ これから沖縄を発信していくなら観光だと思うので、観光客視点が必要。重要となっていくのでは？
- ・ 観光業も伸びてきているので、それをもっと向上させるために交通面は便利であるべき。
- ・ 観光客のニーズに応えられると良いと思います。
- ・ 移動の利便性がよくなれば、より観光客も増えると思います。
- ・ 観光客のために、海岸線沿いにも整備してほしい。
- ・ 鉄軌道によるさらなる観光客●●リゾート開発を。
- ・ 観光面を重視するべきだと思う。
- ・ 観光立県なので、西海岸、ホテルも多いので58号沿いを。
- ・ アクセスが便利になると、県民の県内の観光も増えると思う。通勤客の獲得が一定の需要を生むと思う。
- ・ 観光の視点（USJ等）も積極的に取り入れて欲しい。
- ・ 観光の分析と目的別評価。観光客と一言でいっても、沖縄にしか生息しない動植物を自然の中で楽しみたい、沖縄独特の伝統文化（やちむん、三線、エイサー、首里城などの建築物）を楽しみたい、美しい海でダイビングやシュノーケルを楽しみたいなど目的によって整備すべき事や評価は異なる。
- ・ 外国人観光客の利便性
- ・ 観光客等の県外（国外）利用者の視点からみた評価。
- ・ 観光客の評価
- ・ 職場が国際通り付近なのですが、観光客にとっては、鉄軌道は嬉しいと思う。レンタカーやその他、交通費、又、コインパーキングでかかるお金をもっと他の所で使えると思うから。ただ、時間通りに来てほしいし、本数を増やしてほしい。
- ・ 観光客の中には、沖縄でのんびりしたいと思っている人もいるのでは。
- ・ 渋滞緩和による観光客受け入れへの期待。
- ・ 観光客が来たようにする！

- ・ 南部観光の充実の為、各観光施設へ移動、接続が導入される事を望む。
- ・ 各市町村に散在する公共施設や観光施設を繋げるだけでなく、それらを効果的にプロモートしていく必要がある。

## 小分類 高齢者を含めた県民及び観光客の移動利便性の向上

### ■ 定時性が重要

- ・ 定時交通網の整備。確実に時間がおしはかれる交通機能。
- ・ 遅れるバスより確実な運行を。
- ・ 特に那覇空港へのアクセス時間に正確性が出るのは有難いです。
- ・ 沖縄タイムでない、交通機関がいいですね。
- ・ 定刻通りに目的地へ到着するかどうか。
- ・ 定時性、交通渋滞の緩和。
- ・ 公共交通手段が増えることや利便性が上がるのは、歓迎ですが、通勤や通学にかかる時間が正確でないと、自動車から切り替えるのは難しいです。
- ・ (1) 移動の利便性が大事。①駅と自宅近くを結ぶ交通網の整備。②交通手段の本数及び時間の正確性。
- ・ バスよりも鉄軌道だと思う。(時間が不明です)
- ・ 旅行者としては、時間に正確な鉄道があれば移動しやすい。バス路線はもっとシンプルにしたら地元の利用客も増えるのでは。
- ・ 長時間バスよりは、鉄道の方が便利の為、たくさん一度に乗れる鉄道の方がありがたい。バスだと本数少ない為、鉄道ができるとう便利。時間も正確に到着するのも便利。
- ・ 公共交通を利用するのが定着するともっと時間管理(タイムスケジュール)を意識した生活が送れると思っているので、(どういった評価がよいか分かりませんが)そういった視点があってもよいのでは。
- ・ 各駅からのバス等アクセスの充実。各駅での発着時間、厳守等、安全性など。
- ・ 天気(台風)につよく、定刻に発着できる交通機関でよりよくなると思います。
- ・ 定時、定量が確保され、より快適な生活が確保できる。
- ・ 時間通りの運行をしてほしい。  
那覇と名護のパーキングだったりレンタカーは、どのようにするのか？
- ・ 職場が国際通り付近なのですが、観光客にとっては、鉄道は嬉しいと思う。レンタカーやその他、交通費、又、コインパーキングでかかるお金をもっと他の所で使えると思うから。ただ、時間通りに来てほしいし、本数を増やしてほしい。
- ・ 鉄道があることにより時間通り、その場にたどりつけるか。バスなども利用しやすくなるのか。
- ・ 那覇中心にモノレールがあったり那覇-南部だけでなく中部、北部にも目を向けてもらいたい。鉄道大賛成。沖縄は、いろいろな問題があります。イメージ大切です。ぜひ成功お願い致します。
- ・ 定時で公共の交通が行き来できるようにしてほしい。
- ・ 路線バスが今後ダメージを受けないか？ヤンバル方面へのアクセス時間が計算できるので、良いと思う。
- ・ 運賃が安い。時間通り来ること。USJが来ると大量輸送機関が必要。
- ・ 定時定速で移動できるしくみを重視する。現在のバスの移動は時間が読めない。不便で益々乗らない。
- ・ 本土の方から、時間通りに移動ができなくてよく話がでます。観光を大事にしている沖縄県なので、時間通りに人々にやさしい移動ができると県民、観光客、共にとてもいいと思います。
- ・ 時間を守る(うちなータイム廃止)。
- ・ 定時性の確保
- ・ きちんとダイヤ通り、定刻通りに運行すること。
- ・ CO2削減は大いに期待できると思います。慢性的な渋滞緩和になると思う。
- ・ わかりやすさ。待ち時間の短さ。よく、バスを待っている人が待ちきれずタクシーに乗るのを見る。私もその一人。自宅に戻り、ぐたっとなった。最初は新鮮な気持ちだったけれど、疲れた経験を思い出すと、乗りたいとも思わない。
- ・ 時間がきちんとしてくれる。年寄りにもいいのでは、年寄りのドライバーを守れる。
- ・ 時間通りに目的地に行ける、当たり前な事が今出来ていない状況の解決を早く。長い目で沖縄の発展になるのではないか！
- ・ 県民の時間に対する意識が変わると思います。
- ・ 交通の便利さ、時間の正確さ、良い。
- ・ これから高齢者も増え、どんどん外へ出られるシステムにしてほしい。もっと気軽に、また時間が正確になるように。
- ・ 時間通りにくる交通

- ・ 時間の管理が厳密に出来る。
- ・ 駅のバス（色々なルート）が時間通りに来るともっと利用しやすいと思う。
- ・ いつも道路が混んでいるので鉄道が出来るとよいと思う。
- ・ まず、交通渋滞が緩和され、地域が活性化し、観光振興にもつながると思います。また、駅ができることで、新たなまちづくりができます。そして、何といても、移動の際の時間が正確にわかることで、県民生活にめりはりができると思います。
- ・ 将来の県内交通網整備（利用頻度）で優先度が高いのは、路面電車、LRT、車、BRTの順だと思う。速さよりも定時性の確保も重要。
- ・ 経済発展が期待できる。イライラ感がない。
- ・ やはり時間の正確性が必要だと思う。バスのように、指定の時間から10分か20分遅れてくるのはつらいものがある。
- ・ 定刻通りにくるか？ 安全性
- ・ 定時性の確保。多量運送の実現。渋滞緩和。
- ・ 時間だと思えます。  
遅くても、早くてもどちらでも良いので出発、到着の時間さえ見れば交通手段の一つとして活用できます。ただし、長距離に限ります。  
距離が長いと所要時間がわかると計画ができます。沖縄市からバスで久茂地まで通勤すると時間がザックリとしか読めないのでは使用できません。  
同じように時間が限られている観光客や通勤、通学の場合でも時間さえわかれば使用できる評価としてよいのでは。
- ・ （県民会議）  
時間が遅れることでお金のロスや精神的なストレスにもなる。

## ■ 移動時間短縮、移動の快適性等が重要

- ・ 渋滞緩和および時短。ゆとり。
- ・ 24時間運行だと良い。
- ・ 時間が短縮できる。
- ・ 時間の短縮
- ・ 利便さ
- ・ 重要な公共および私的機関、拠点等（那覇空港、那覇市街、恩納村の沖縄科学技術大学院大学、うるま市の県の工業技術センター、ライフサイエンス研究センター、健康バイオロジー研究開発センター、琉球大学、中核の病院、大規模のショッピングモール、主な観光地等）の間を移動する際の利便性の評価を加えるべきと考える。つまり、単に、那覇市とそれぞれの地点だけでなく、地点間の移動時間および利便性についても評価する。また、車の混雑で無駄になっている人間の活動時間を有効に使うことができることによる生産性向上の可能性、沖縄を、産業経済活動にふさわしい地であると、県外や世界の人にも認めてもらえるようになる可能性について評価する。流通の向上による集人効果を評価する。また、車の事故を減らすことによる損失の減少を評価する。また、人の流れの現状、および行き来したい経路の評価によるルート設計と、そのルートによってもたらされる効果を評価する。
- ・ 交通便利になると思えます。
- ・ 安く、早い（バスよりも）。駅が多くあればいい。
- ・ 通勤とかが早くなる。
- ・ 値段、速さ。
- ・ やんばるから那覇までの交通が便が良い事が良い。
- ・ 利便性重視で整備。
- ・ 利便性
- ・ なるべく人員が多く乗れ、ダイヤの時間も短く。
- ・ 移動が楽になる。
- ・ 県民全域の人の利便性が向上してほしい。
- ・ 時間短縮
- ・ 本部町にもよくいくので、車を運転する時間の浪費を鉄道で、時間を有効活用したいです。
- ・ 那覇～名護間を短時間で結ぶ事が大事。
- ・ 移動の利便性 車に頼りすぎない生活に！
- ・ 移動の利便性（アクセス）があれば、まちづくり、活性化、観光等は共に必ずついてくると思う。
- ・ 利便性の追求
- ・ 自動車社会である沖縄を変えるのは難しいと思いますが、公共交通を使うことで、いかに、時間短縮になるかを、経済的に得かを、個人がイメージできるような視点で事業を進めてほしいです。

- ・ 排気ガスによる空気汚染、時間の無駄を防ぐ環境と人間にやさしい街づくりを目指す。
- ・ 移動の便利さ
- ・ 便利さ
- ・ 移動に不便を感じない。便利だと思わせる。
- ・ 乗り換え1時間待ちだとやらない方がいい。
- ・ 時間の短縮
- ・ 行きたい場所へいつでも行ける。
- ・ 楽しさ、快適さ
- ・ 沖縄の中心部だけではなく、北部や南部に気軽に行くことができるので、県民もとても便利になる。
- ・ 中部、北部での祭りやイベントなどに参加しやすい。
- ・ CO2削減、大量移動、時間短縮
- ・ (1) 移動の利便性、長距離間の移動をスムーズにできるようにしてほしい。(レジャー、出勤含む)
- ・ 分かりやすさと手軽さ
- ・ 長い距離を1時間短縮させることはいいと思う。
- ・ 駅は地名ではなくNo.で表すほうがわかりやすい。(地図に示す場合も)
- ・ 移動状態
- ・ ガラス面が大きいのに車内が熱くならないとか、動物や魚の形をした世界でも例を見ない車体とか観光特別列車を造り、芸能列車や沖縄文化、歴史を案内するガイドさんが乗って料金1.5倍とか。
- ・ 北部に行きやすくなる。観光をしやすくするためにできれば辺戸岬まで延ばした方がもっと利用しやすくなるかと思えます。
- ・ 西側から東側への人的移動が早くなる。
- ・ 公共機関としての採算性を考えるのは当然だが、車に頼らずバスよりはるかに早い鉄道の重要性を評価すべき。
- ・ 那覇～名護間を1時間で結ぶことは魅力的。
- ・ モノレールと鉄道で実現できる時間、コスト、利便性の再評価が必要。
- ・ 利便性と速度
- ・ 沖縄は、面積が小さい割に自動車が多いと感じるので、鉄道ができれば便利だと強く思う。那覇に出かけたとき、車の渋滞に合うと困ることが多い。本土のように、定時に乗れる鉄道はとても便利だと思うし、モノレールができたときは、やったーと思いましたよ。沖縄本島の北から南まで速く移動できる交通手段もほしいし、ゆっくり景色を見ながら進む車両もあるといいと思う。また、高齢者にやさしいトラムがあるといいと思う。エコで便利で健康に良い鉄道を早く実現してほしい。
- ・ 那覇から名護までが早く行けるようになる。
- ・ 24時間運行してほしいです。  
18切符みたいなのがあれば、いいなあ。
- ・ 時間とコストがよく見えてこないのが何とも言えませんが、車の渋滞や移動手段の改善ができればいいと思います。
- ・ 利用が手軽に、身近に、ホイホイと意識せず日々の足に。
- ・ 時間短縮、利便性、で進めてほしいとも思うが、ムダとなるルートは作らないで欲しい。環境保護も大切に考えてほしい。
- ・ 車よりも公共交通を利用したいと誰もが思う評価を得る事。
- ・ 那覇市の様な主要都市を除く市町村で快適に使用できるかが最大の評価視点ではないだろうか。
- ・ 通学に可能な範囲でも料金が高かったり、時間によっては鉄道あってもバス来なかったりしたらうまくありません。移動の利便性には実際に利用する人のタイムスケジュールを視野に入れるべきと思う。
- ・ ぜひ鉄軌道計画を進めて欲しいです。不可能かもしれませんが最終的に沖縄本島の最南端～最北端まで鉄道が開通したら素晴らしいと思います。
- ・ 移動時間の短縮
- ・ 沖縄が住みやすい交通機関であればよい。
- ・ 移動時間と資源(ガソリン燃料)
- ・ スピード重視ではなく、利便性をもっと考えるべき。
- ・ 良いと思う。公共交通の24時間稼働の検討をお願いします。
- ・ 違うところに税金を使った方がよい。

- ・ 便利かどうか幸せな気分になれるかどうか。
- ・ 利便性の有無で利用するか決まる。
- ・ 沖縄本島を縦断する交通網の短縮時間など、移動の利便性（渋滞緩和）が最優先と考える。
- ・ まず、1時間以内に着いたらいいと思う。
- ・ はやく目的地にたどりつくこと。
- ・ 意見の集約はかまわないが、ゆいレールのような失敗をしないこと。鉄道は直線であるべき。いろんな街を経由しようとする谁也乗らない。需要都市間を早く近くが必要。
- ・ 料金×時間
- ・ 利便性の良さ（本数、バス本数少ない）料金、定期などのサービス。
- ・ モノレールをもうすこし延ばしてほしい。
- ・ 時間
- ・ 時間の短縮。そのため、車を利用している者としては出かけやすい。やっぱり、山原が近くなるのはいいと思う。
- ・ 1時間で移動できたら便利です。
- ・ 駅も冷房が必要。
- ・ 沖縄には鉄軌道はぜひ必要と思う。しかし運賃の額が問題と思います。バスの利用者が少ないのもバス賃が高いためでしょう。と言ってバス賃を値上げする。この繰り返しではないでしょうか。鉄軌道もそうならないようにして欲しい。  
車社会である現状で、公共の乗り物へ移行させるには定時運行と時間の短縮が必要です。それが可能のようにならないといけない。  
鉄軌道のルートを充分に考えなければ赤字になります。ルートとして58号線の中央分離帯を利用する。そして、単線にし、主要な駅で複線にする。用地と経費面で安くなると思う。
- ・ 那覇～名護まで1時間で着くのが良い。
- ・ 移動時間の短縮&利便性。地域の活性化。
- ・ 大きなイベント（祭りなど）があるときの利用価値があるか。駅や乗り物自体が安全か、又使いやすいか。駅に近い人だけでなく、県民全体にとってよいか。
- ・ 速さと金額の両面。
- ・ 短時間で行けるようになるのはよい。
- ・ 沖縄は車移動が時間がかかるので、鉄軌道がよい。
- ・ 時間的、沖縄本島を見る機会が多くなる。大いに期待している。
- ・ 移動性
- ・ 快適度
- ・ 時間と料金
- ・ 時間が短縮してほしい。
- ・ 一人一人の時間が増えて、余暇活動が増えて良いと思う。モノレールみたいなコストがかかりそうな感じはやめてほしい。
- ・ 速さ、環境
- ・ 便数、車両数（一度に運べる人数）、停車駅、シーズナリティ運行、地元の旅金設定など。
- ・ 移動時間が短縮されるので、免許を持っていない人々に必要なものだと思います。
- ・ もともとあった鉄道の復興という行為自体に大きな意味がある。利便性も含め、行動自体の必要性を重視すべきであると思う。
- ・ 長期的な利便性
- ・ 交通の利便性の視点が必要だと思います。
- ・ 移動にかかる時間、費用が車利用の場合と比較して同等OR抑えられているかどうか。（個人的にはかなり抑えられない限り車を選ぶ）
- ・ 家→駅、バス停、駅・バス停→目的地が遠いと結局車を利用する人が多くなる。仕方ない事とは思いますが、どうしても都市部（官公庁所在地等）向けが多くなるが利用者は郊外→郊外の場合も多いはず。運賃、時間等で比べて、「車<公共交通機関」でないで定着しないと思う。観光客は安いレンタカー付バックがある限り、車移動を選ぶでしょう。インターネットで調べても現状ではうまく情報得られません。
- ・ 各家庭の車の維持費の軽減。移動時間の短縮。
- ・ マイカーの通勤等の交通手段を考えること。

- ・ この前バスを利用した時に気づきました。バス停でバスが来た時に、どこのバス停に止まるか分かりにくい。バスの側面に通過するバス停を一目で分かるように改善。  
アマゾンギフト券のように、コンビニで定期券や回数券を買えるようにする。ネット通販も。  
鉄軌道が完成する前に、定期的に、バスやモノレールの料金を激安にして、県民にバスやモノレール等の公共交通を利用する素地をつくる。（那覇祭り等のイベントを利用して、1日利用500円とか）  
長距離の利用でも飽きがこないように、バスや鉄軌道内にテレビを設置して観光施設の広告や県内アーティストの自主制作の動画等を流す。
- ・ 移動時間の短縮が図れるか。

## ■通勤・通学圏拡大の視点が重要

- ・ 通勤や通学に範囲が広がると思う。
- ・ 通学、通勤の利便性
- ・ 鉄軌道導入による渋滞緩和。通勤通学の充実。
- ・ 移動の利便性→北部から南部への通勤、通学がしやすくなる。高齢者対策→高齢者が自力で病院通院などができる。
- ・ 電車通勤により、学習する時間もとれると思います。内地にいった時に便利だと思います。
- ・ 観光面で活性化につながり、CO2が減らすことが一番良いと思う。学校（高校等）への通学や通勤にも、利用されたりとても良いと思う。
- ・ 現在車を利用し、通勤・通学の人がもし鉄道ができれば、利用したいかどうかがとても大事だと思います。
- ・ 現在の交通渋滞をなくし、通勤範囲を拡大する。
- ・ 労働者の移動、生活圏域の評価。
- ・ 通勤、通学圏の多様化により、発展すると思う。
- ・ 通勤・通学するための交通機関を利用するためには、車通勤よりも利便性が高いと判断できること。
- ・ 通勤、通学、生活に利用できる事は嬉しい。
- ・ 通勤、通学、範囲が広がる方がいい。
- ・ さらに、北部地区の子供達が希望する学校に通学する為の時間的、経済的負担も少なくすることができると思います。
- ・ 1. 通勤や通学できる範囲が広がる。2. 駅ができることによりまちづくりの起爆剤になる。
- ・ 通勤、通学をもっと便利にする。
- ・ 時刻表を気にせずバス停や駅に行って、10分くらい待てば確実に乗れるのであれば利用価値があると思う、ゆいレール通勤していますが、時間が読めるので大変便利バスはあてにならないので！遅刻できない通勤、通学には不便。
- ・ 特に朝夕の通勤・通学時とベットタウンの活用に注目すべきだと思う。
- ・ 移動の利便性。通勤や通学できる範囲が広がるか。
- ・ 北部から南部への通勤
- ・ 駅ができる事によって、地域活性化できると思います。通勤、通学が便利になる。遠方からの行き来が増える。
- ・ 移動の利便性。高校卒業したら、車持たないと通学できないので、3人兄弟だったので大変だった。
- ・ 沖縄のバスはよく遅れるので、通学などにはけっこう不便。移動がかなり便利になると思う。
- ・ 学生、特に高校、大学へ向けての通学が不便な地域が多い。進学意欲の向上のためにも、学校へ向けての地方からの通学路線を充実してほしい。
- ・ やはり、通勤通学が一番だと思います。時間の面でも、確実に移動可能になりますので。
- ・ 全島縦断通勤圏の視点
- ・ 早く鉄軌道を導入すべき。中南部が通勤、通学できるから自然に北部に住む人が増える。
- ・ 私は、宮古島から一度上京し沖縄に戻ってきました。  
内地では行きたい所は、電車を使えばある程度どこへでも行けますが、本島は車が無いと遠出はできないイメージがあります。  
本島で一人暮らしを始め、車を持っていない私は交通手段が主に徒歩、モノレール、バスになります。ただモノレールも行ける場所が限られ、バスはどのバス停からどのバスに乗れば目的地に着くのがさっぱりわかりません。  
そのため家具や生活雑貨を揃えるのも大変でした。  
また、最近では海外特にアジアからの観光客が目立ちますが、レンタカーでの移動の際信号無視やスピード違反など交通ルールを守れていないのをよく目にします。  
こういった危険を減らす対策として、鉄軌道の導入は大切な事に思われます。
- ・ 通勤通学などで広がるようになってもらいたい。
- ・ 鉄道があれば、通勤、通学に便利になると思う。
- ・ 通勤や通学に便利になるといい。
- ・ 通勤する人が使いやすいかどうか。



- ・ 空港着の観光客、ビジネスマンに加え通学者の足になるルートが良いと思う。
- ・ 通学等に便利か。
- ・ 社会人、学生の視点が必要かと。
- ・ 交通渋滞の緩和。子供達への通学（安全面で）。
- ・ 通勤等が便利。
- ・ 本土と同じよう電車通勤通学の意識がもてるか？だと思います。
- ・ 住居地と労働地域の連携。
- ・ 職場に便利、就職の採用大となる。
- ・ 駅ができる事によって、利便性、とくに通学。
- ・ たくさん走らせたらいいと思う。高校、大学に行く時不便だから。
- ・ 移動の利便性が最重要。通勤・通学のほか買い物、通院等移動範囲が広がる事が重要。
- ・ やはり通勤、通学の緩和されると思います。
- ・ (1) ①通勤や通学できる範囲が広がるか。③公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。(3) ①北部にもっと人が住むようになるか。③観光リゾート産業をはじめ様々な産業が活性化するか。(4) ①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。②観光客の移動できる範囲が広がり、多くの観光地を訪れることが可能になるか。(5) ①駅ができることによりまちづくりの起爆剤になるか。(6) ①二酸化炭素 (CO2)の排出量を減らせるか。②地球温暖化を抑制できるか。
- ・ 通学できる範囲がひろがるからいい。
- ・ 本土の鉄道（時速100km超可能なもの）。名護市民が那覇に働きにでられる。
- ・ 導入により、遠方への通勤、通学が可能になる。
- ・ 少なくともあと10年後には、名護の子供たちが那覇や沖縄市へ普通に無理なく通学できるようにすべき。この通学事情の悪さのままならば、優秀な人材は小学校から県外に出てしまう。沖縄県は、ハードもダメなら、ソフトもダメになる危機感を持たないといけない。
- ・ 1時間で結ばれるとなれば那覇、名護間、通勤可能となる。さらには交通渋滞が緩和される。

## ■子供、高齢者等の視点、及び利用しやすい環境づくりが重要

- ・ 渋滞緩和。高齢者の移動利便。健康的生活。
- ・ お年寄りが便利に利用できるように。
- ・ 色々取り組んでますが、子供や年寄りに優しい快適な交通を！
- ・ 外出機会の少ない車椅子ユーザー等の、障がい者の視点から評価するのも必要だと思われます。
- ・ 高齢者、外国人の他にも、子どもの視点も考えると良いと思います。
- ・ 高齢者や学生等の車を持たない方々への利便性。
- ・ 高齢化に対応して交通弱者（高齢者、障がい者など）が利用しやすく、と言うよりどこよりも、その中ではすすんでいる沖縄の鉄軌道であってほしい。北部、中部は南部と比べて経済的に格差を感じる（本音）。その格差をうめてほしい・・・。
- ・ 就職、医療の充実。高齢者や障がい者などが地域の生活がしやすくなる。
- ・ 自分も年をとっていくので、年寄りも利用しやすい交通をお願いします。
- ・ 公共交通は採算視点はあまり重要ではない。誰でも利用でき移動しやすいシステムになっているかの視点が一番重要では。
- ・ 高齢者も利用できるので経済面にも良い。
- ・ 地元の交通弱者が、気軽に使える公共交通機関の整備。
- ・ 高齢化社会に対応した公共交通機関の導入という視点。
- ・ 身体障がい者への配慮。騒音対策は？災害時の対策は？
- ・ お年寄りから小さな子供（利用が可能であれば）
- ・ 子供、老人でも使いやすい物。
- ・ 老人にも利用しやすい公共交通の促進を願っています。
- ・ 路面電車とのかねあいでも老人にもやさしい乗り物にー！
- ・ 高齢になっても那覇から楽に海洋博に行ける。土地代の安い北部にマイホームを建て中南部に通勤できる！北部が開発される。
- ・ 高齢者、障がい者にとって使いやすいこと。
- ・ 高齢者が多い県としてひきこもりの改善になる。車がないと、どこへも行けないので。

- ・ 老人も増えるので、良いと思う。
- ・ 今は車を使っているが、老人になると心配なので、早く便利にしてほしい。
- ・ 高齢化社会に向けたアプローチが欲しい。
- ・ 公共交通機関を学生が嫌がるのは（特に女子）、汚いのと変な男の人がいることです。マナーの向上も県民に意識づけるといいのではないですか。沖縄を訪れる方や（外国人等）、高齢者に優しい交通機関であれば、観光振興がもっと期待できると思います。泡盛ももっと楽しめるでしょう。言いたい放題ですみません。期待しています。
- ・ 障がいをもった人への安心快適な運行。
- ・ 電車利用で飲酒運転撲滅  
駅が出来れば歩く人が増える（肥満を減らす）  
引きこもりがちな高齢者が減る  
高齢者運転が減る  
企業が本島全域に拡散するので無職の人が減る  
企業が増える  
沖縄の地価が上がる
- ・ 高齢者が多くなるので、運転手がいないとシーミーが大変。
- ・ お年寄りや子供の利用方法について。
- ・ 主婦の方が、子供を連れて買い物や公園などに気軽に行けるか。
- ・ 高齢者に優しい。
- ・ 高齢者（バリアフリー）の利用もあると思うので、安心安全であること。
- ・ 家の近くにできて、うるさかったら嫌だけど、できたら便利そう。
- ・ 移動の利便性を重視してほしい。（高齢化社会にも視点をおいて）アウトドア派の老人が増えてくると思う。
- ・ 身体障がい者の使用方法！？
- ・ 県民全ての意識改革と健康面と自然環境面と車持てない弱者の配慮。
- ・ 私は車椅子で通勤（バス）しているが、車椅子の人でも1人で乗降できるように考えて頂きたいと思います。
- ・ 高齢化社会に向けて、将来的にどこにラインを設置するか。早期実現に向け、主に国道など1車線分をつぶし、LRTを随時導入する等。
- ・ 私達のように高齢になると便利安全な交通も必要だが、他県に行った子や孫、姪甥も沖縄に帰ってここで暮らしもよいと思えるような状況になると街はもっと活性化すると思う。免許証も返納しバスを利用してみると改善してほしい面がいっぱいです。
- ・ 高齢化社会が進む現状交通弱者とその介護用対策も考慮した交通体系システムが見当たらない。
- ・ 車を運転出来なくなる高齢者にとって外出、外遊は元気で長生きな手段の一つです。身近に鉄軌道があれば最高に喜ばしいことです。
- ・ 1.生活と「交通権」。2.沖縄の交通体系が後発になったのは何故か。3.少子高齢化への対応の視点と問題意識。コストベネフィット（経費的効果）と改善点（目標）普遍的、客観的妥協性と合意形成の関連はどうか。（グラウンド化システムの方向性）、（時間、空間、マネー）効果側面追求。
- ・ 1日も早く鉄軌道が走ることを切に願っています。老人が増えていく中でバスは時間もかかり、疲れる。鉄道があると移動がしやすくなり、北部の活性化にも繋がる。
- ・ 高齢化への交通手段の確保（地域活性化）
- ・ 多少のコストがかかろうとも、利便性、交通弱者の救済を優先した視点。
- ・ 県民生活（高齢者、学生）、県内の観光を公共交通を使って行けるようにすること。
- ・ 環境にできるだけ負荷がかからないような導入。交通弱者が気軽に使えるように、便利な地域の駅の配置や施設のバリアフリーをお願いしたい。
- ・ 老人、子供にも安心して一人でも乗れる事は高評価できます。
- ・ 移動の利便性、高齢者にとっても遠くまで安心して行ける。
- ・ 鉄軌道の駅の使いやすさ（現状のモノレールの切符は、わかりにくい）、ホームにおける安全性（柵の設置など）
- ・ OKICAだけでなく、エディなども使えるとよいしてほしい。  
料金はせめて他県と同レベルにしてほしい（高い）。  
外国人から見ると、今の駅の位置や使い方など他県と比較して、わかりにくいと思うので、標識などを出してほしい。
- ・ 車等を使えない人（子ども、高齢者）が気軽に使えるか。
- ・ 年配者の利用のしやすさ！！
- ・ 高齢者にやさしい交通計画などを重点におく必要があると思う。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活。自家用車をもたない子供、お年寄り等の移動が、便利に安全になればよい。

- ・ 採算性だけでなく、福祉の視点も大切にしてほしい。
- ・ 大人から子供まで用途に応じた利用客を考えて欲しい。
- ・ 遠出もしたいが、年をかさねると運転も怖くなり、近場ですませる事がおおくなる。障がい者、年配者に優しい鉄道をつくってほしい。
- ・ 交通弱者のために、積極的かつ早期完成に取り組む必要あり。
- ・ 高齢者が増えていく中で分かりやすく便利なものになるか。経済効果など・・・
- ・ LRTの導入によって高齢者の方や身障者の方の乗り降りがとても楽になると思います。私個人としてはバスはLRTの駅より乗り、目的地までの移動にすると良いと思います。バスやタクシー会社が皆で楽に合同により仕事出来るといいですね。
- ・ 弱年、高齢者にも利用しやすい、環境作り（駅までの交通手段も含む）ものにしてほしい。
- ・ 車をもっていないと運転できないので、誰かにお願いしたり、バスも時間がかぎられ待ち時間が長い。行きたいときに行けない場合がある。
- ・ 安全性が一番。外国人も利用することを考えてほしい。
- ・ 自然環境も沖縄の大切な資源と考えますので、重視してほしいです。観光客が利便性の高い交通サービスと、車を持たない学生も利用しやすいシステム？だとPR性があると思います。
- ・ 移動の利便性、高齢者、子供にも優しい交通機関
- ・ 行動範囲が広がる（便利になる）。交通手段のない方にはとても助かる。
- ・ 高齢化になってきているので、安全なバス、モノレール、鉄道の公共交通活性化はすごく良いと思います。宜しくお願いします。
- ・ いろんな年代の方、使えるようにした方が良いと思います。
- ・ 車を持ってない人、車に乗れない人など、もう少し配慮して欲しいです。
- ・ 高齢者、身障者対策をしっかり取り入れて下さい。
- ・ お年寄りや子供のため、エコのため、ぜひ頑張って下さい。
- ・ 老人の居住、移動がしやすい環境になると思います。10年以内の実現を。
- ・ ヨーロッパやアメリカ、カナダでよくみられるLRT、BRT、自転車と同乗出来る車両も欲しいです。自転車も利用出来ると交通渋滞の緩和につながる。完全にスロープの付いたバリアフリーが必要。高齢者、障がい者、妊婦、旅行者の為に。居住空間も広がる。レジャーも広がる。バスに自転車用ホルダーを付けて欲しい。
- ・ 弱者の視点が最も大切だと思う。障がい者、小さい子ども達、お年寄りが利用しやすいようにして欲しい。
- ・ 自然環境への配慮と高齢者等、多くの人の利便に配慮してくれるのか。
- ・ 交通弱者の利便性
- ・ 身体障がいの人でも扱いやすいものを作った方がよい。
- ・ 交通弱者（という言葉があるかわからないが）不便な地域、高齢者、学生などがより利用しやすいようにしてほしい。
- ・ 高齢社会になること目の前です。公共交通社会になって、楽に外出出来る事、ゆるやかな生活でのんびり老後の生活がしたい。よろしく！
- ・ バリアフリーに力を入れてほしい。
- ・ 全島すべてのエリア間の移動が楽になるか（コスト、時間（交通弱者にとって））
- ・ 障がい者通れるバリアフリースロープ。
- ・ 老人社会突入する現在、きめ細かな停留所をお願いしたい。
- ・ 交通弱者（盲、年寄り、高校生）の意見を最優先して欲しい。
- ・ 最終的に採算性が問われて、ボツになることが多い。地域活性化や高齢者移動等を考える場合、その辺はどうなるのか気になる。
- ・ (1) 移動の利便性がよくなると思う。高齢者にも利用が増えるし、車をもたなくて良い。
- ・ 高齢者でも自由に北部・南部に移動できる評価の視点が必要。
- ・ バリアフリーの視点 障がいを持っている人たちの視点
- ・ 地球温暖化対策、渋滞緩和、移動の自由（障がい者も）
- ・ とにかく高齢者、外国人でも分かりやすく。
- ・ 鉄道、モノレール、高速バス、路線バスが繋がることは素晴らしい。また、やんばるの自然の絶対保護はもちろんのこと、沖縄に来る観光客の主目的である世界に誇る海や海洋生物の保護によるダイビング&シュノーケルの観光充実なども視野に入れて欲しい。鉄道駅を作る際、高齢者や障がい者がバスやモノレールに乗り換えしやすいプラットフォームを作って欲しい。
- ・ 高齢者等でも出来るように南部まで鉄道を伸ばして欲しい。

- ・ 老人やハンディキャップの人たちにも優しい社会づくりを。
- ・ 障がい者の方々が便利に乗り降りできるか。そのためにエレベーターも設置出来るか。
- ・ 私自身、車に頼っています。歩くのは嫌です。でもお年寄りが安心してのれるものだと思っています。私も利用したい。
- ・ 現在栄えている場所やこれから発展していく場所に駅を置く。年配の方等主にバス利用者の視点。
- ・ 医療や買い物に便利な、交通弱者の視点に立った計画が必要。
- ・ 先日、台北に初めて行きLRTなどでわかりやすく交通費のかからない観光を自由楽しんで来ました。沖縄に移住して2年になりますが、沖縄も車でなく、すみずみまで行きたい所にLRTなど高齢者にもやさしい移動手段ができれば県全体が活性化できるのでは。  
電気鉄道は、沖縄県は無理だ！駅が出来れば駅舎の周りから街が出来るの！何故、戦前の沖縄鉄道は軽便だったのか？沖縄に適したゲージだったのさ。つまり、合理的！台湾よりせまいのだよ。沖縄本島は。台湾の新幹線もメンテで大赤字。沖縄の10倍位ある土地でだ。軽便は、内地には無くなった軌道であり、ディーゼルで走らせる公共用の車輛と観光客を集客する旧県鉄のSL列車を併行させ、乗車代金も差別化すれば採算は取れる。南部地域の自然を生かした開発も同時に行うべきだ！
- ・ 高齢者も安全に移動が出来る。
- ・ 高齢者や外国人、障がい者の安心、安全を重視してほしい。
- ・ 車イスやベビーカー、荷物をもった人でも、あまり人の力を借りることなく乗降できるフルアクセシブルなシステム。太陽光を活用した電気設備で環境にやさしい、緑も残してほしい。ピュッフェなどを備えた観光客向け車両。
- ・ 老人
- ・ 財源はどこから調達するのでしょうか。
- ・ ルートについて、横断も支線も考えてほしい。
- ・ 障がい者の方でも利用できるようにお願いします。
- ・ すばらしいことだと思う。
- ・ CO2を減らす。安全安心。利便性。バリアフリー。
- ・ まずは地域住民の足として必要。今後高齢者も増えるから。
- ・ 鉄道導入してほしい。
- ・ 運転出来ないお年寄りが気軽に遠出できると元気になると思います。
- ・ 子供やお年寄りの目線と、財政のない市町村の長期サポート。
- ・ 地域活性化と町づくりに大いに必要。三本足（つえ）でも利用しやすいようにして欲しい。
- ・ 移動の利便性を高齢者安心で移動ができる事、往復で2~3時間に短縮できる事は必要です。
- ・ 私が生きているうちに県内で電車に乗れる日を待っています。今行われていますが、1枚のカードでバス、タクシー、モノレールが全て乗れるようなものがあつたほうがよいと思います。
- ・ 沖縄の自然は守りたい
- ・ 年配にもやさしい。
- ・ 地元目線が必要。（高齢者）
- ・ 年配の方への配慮
- ・ 高齢化社会に向けた公共交通機関の整備。県内の住みやすさの均一化。
- ・ 高齢者にとって、移動出来ることでいいですね。
- ・ 車の保有数を減らすためにも、高齢者が免許返納をした後に利用出来るバス、モノレールの利用を促す対策をもっとやったらどうでしょうか。
- ・ 南城市にも通して下さい。
- ・ 老人の足の事も考えてほしい。
- ・ これから高齢者も増え、どんどん外へ出られるシステムにしてほしい。もっと気軽に、また時間が正確になるように。
- ・ 数値目標だけでなく、利用する人が快適に使えるようにすると思う。
- ・ 交通弱者への対策
- ・ 移動の利便性、県民生活、まちづくりが大事なと思ったけど、老人が長距離移動に使うかな？
- ・ 高齢者も外国人も安全、安心に移動できるから。
- ・ 高齢者が多くなるので運転できなくなるので公共の乗り物が必要です。
- ・ 早期実現でよろしくお願いします。

- ・ 子供、老人、身体障がい者にやさしい視点の設定が必要では。
- ・ 県民所得やうちな一タイムの様な県民の時間感覚に車はとてもよく対応していると感じるので、公共交通機関を利用することでその二つが変化するようになればいいと思う。観光客の視点や高齢者、障がい者からの視点が大切だと感じる。
- ・ 良いと思うが、高齢者の方が増えると思うので高齢者の方が利用しやすい環境を考えた方がよい。
- ・ 良いと思うが、高齢者の方が増えると思うので高齢者の方が利用しやすい環境を考えた方がよいのでは。
- ・ なぜ名護なのか十分な説明が欲しい。
- ・ 交通弱者への優遇、観光客の利用。
- ・ 渋滞の緩和、誰にでも優しい交通手段
- ・ 長寿社会に向けて、バリアフリー。
- ・ 八重瀬町に路面電車を！！
- ・ 那覇にも一人でいけるようにしてほしい。
- ・ おおまかな対策としては理解できますが、交通弱者への細やかな対策が考えられていない様に感じます。
- ・ 学生へは、学校単位の交通機関（スクールバス導入）、高齢者へは地域巡回形の機関等、個人的に動ける対策でなければ、利用者は定着しないと思います。
- ・ 質問の意味が抽象的です。
- ・ 高齢者や身体障がい者などの交通弱者が安心、安全に移動出来るか。
- ・ バスを毎日利用している私から、バス運賃が高すぎる。たとえば、那覇市内から那覇に近い南部に行くのに、市内 ¥230の往復、市内から南部へ ¥330の往復。年金生活者気軽に利用できません。又、遠出も出来ません。（例、平日名護の旭川の友人を訪ねたいと日々思っていますが、那覇⇄名護間 ¥4000、名護から旭川までタクシー ¥3000 約。少しして県外へ行ったほうがまたいいと思い、旭川の友人のところは手紙が主です。（飛行機は格安航空券ばかりです）  
県内の橋でつながっている離島も行きたい。でも、運賃の高さには一人旅の気軽さはとても無理。高齢者の外出にぜひぜひ配慮！！  
愛知県には一人 ¥200だせば、タクシーの相乗りというシステムもあります。  
県外には高齢者にバス、地下鉄の乗車運賃の配慮もあります。（65才以上の所も70才以上の所も）オキカは高齢者への配慮としては冷たいです。  
現在のバス停の時刻表も一回はったらそのままではなく、定期的に巡回してはりかえて頂きたい。風でとんだり、半分やぶけたりです。
- ・ (3) 地域活性化ですが、高齢化に伴い、車を運転出来ない人が増えるので・・・。
- ・ 車の免許のない住民、観光客
- ・ 1. 渋滞の解消  
2. 高齢者や障がい者など車の運転が困難な人の交通手段  
3. 観光客の移動  
4. 北部の発展
- ・ 地球温暖化の抑制を指標とするのは難しいと思います。  
県民の家庭での車の所有台数の変化  
遠くの病院でも行けるようになるか。
- ・ ぜひ交通渋滞の改善、鉄軌道計画を実現して欲しい。
- ・ 国際的な視野が必要。
- ・ 移動の利便性、県民生活での弱者、高齢者、車が運転出来ない視力障がい者その他の人々に不足に思える。
- ・ 老人・障がい者の方たちにもやさしく、わかりやすい作り（案内表示）つけて欲しい。
- ・ 2の県民生活 3の地域活性化、鉄軌道の導入により移動の利便性が高まり高齢者にも優しい社会となると思う。
- ・ マイナスになる要素をあえて想定する必要はないか？赤字になる可能性、過疎化の加速となる最悪想定はある程度必要だと思う。もちろんこれらはあえて公表する必要はないですけど。  
高齢者や自動車免許を持たない本土移住者への交通手段提供はやはり必要だろう。ただ、これは地域内バスの充実（本土の好例を参照すべき）と、既存交通手段の組み合わせは必須である。  
以前にも書いたが、自動車社会から、バスや鉄道にシフトした事例や地域があれば、それをしっかりケーススタディーにすべきだ。
- ・ 県民人口は確実に減るし、高齢者も増える事を考えたら、今からの世代に負担になる予算を使ったモノをつくるより、低コストで便利な交通機関にしてほしいです。税金ばかり払わされて、自分の生活を切り詰めるような若者になってほしくないですから。  
このプランはあらかじめ設定された交通機関のように見えますが、参考になる他府県の状況（採算を含めて）があれば、情報提供が必要だと思います。既に黒字経営されている自治体の知恵を利用するほうが楽だと思いますし。あと高齢者の利用を求めるならば、エレベーターを使って登ったり下りたりを嫌がるのを理解しているでしょうか。地下というのは論外です。  
90代の祖母がバスを楽しく利用してましたが、デパートはとても嫌がりました。路線バスや路面電車は高齢者に優しい乗り物だと思っています。
- ・ 人口分布や各市町村の特性を活かした計画だと思う。いくつかの市町村で導入されているコミュニティバスを含めたバスやタクシーなどとの連携を強化し、交通弱者への配慮も必要だと感じる。

- ・ 個人的にはまず第一に移動の利便性である。第二に高齢者でも住みやすいまちづくりとしての公共交通であってほしい。これらのことは同時に産業や観光の振興にも矛盾するものではなく、より魅力的な沖縄本島に早くなって欲しいと強く願います。
- ・ 自宅から駅までの交通手段が車になることは多いにありますので、駅周辺の駐車場の確保が必要。高齢者が利用しやすい配慮が必要。
- ・ 沖縄の車社会の要因の一つに、子育て世代の増加があると思う。子育て世代は、保育園、小中高学校への送迎にも、車を使う問題がある。車の送迎禁止や、自転車等を送迎できる環境のインフラ整備、子育て世代早期帰宅など、地域で子育てしやすい環境にし、車を使わない子育てを考えていかなければならない時期に来ていると思う。また、交通弱者（子供、高齢者など）に対しては、きめ細かな配慮が必要だと思う。交通弱者の運賃無料など、県外の市営バスなどでは、当たり前なことなので、沖縄県でも実施すべきだと思います。
- ・ 地域の人口推移と高齢者に優しい簡素化かつ障がい者等への配慮。
- ・ 鉄軌道導入での1番の不安は、津波や大地震で動かなくなり、逆に避難への足枷になりかねない事と、自動車との並走時、十字路での自動車の左折時の交通事故が、既に鉄軌道が生活の中にある地域でも多い事。沖縄県民には、730の車線変更以上に慣れるのは厳しいし、1度事故が起こると、329号の様な狭い道路では事故処理に時間が掛かり、通れない時間が数時間にも及ぶ（実際、熊本市、鹿児島市の交通局からも報告あり）。これは、緊急車両の通行へのリスク大、公安の理解も得られないのでは？  
そのことから、まずは、先に述べた様に、公共バスの無料化によって、自家用車を激減させてから、鉄起動に移行するのが、正道かと。  
公共バスを無料化、増便、路線拡充によって、県民（40～50代・10年後あたりには、無人運転技術も発達して来ようから、その頃には、定年になる様な世代）の雇用も増え（鉄軌道では、新しい技術導入しなければならず、県民に負担増になるか、県外の人を採用しなければいけない）。県内どこにでも、タダで移動出来るとなれば、お金に余裕のある高齢者にも認知症予防に県内旅行増も見込め、生活弱者の就職の機会（免許が必要無くなる）増、飲食店の立地にも、駐車場は必要がなくなり、県内、どこでも勝負が出来るとなると、過疎地にも、チャンスが広がる。居酒屋に車で行く必要がなくなり、飲酒運転も根絶。沖縄県で、なんて素晴らしいんだ！と、観光に益々良い効果見込めます。
- ・ 交通弱者（中高生、お年寄り、障がい者）を最優先に配慮し、タクシーに安全運転を強要（路駐の取締強化）する。
- ・ 沖縄へ観光にくる人は、ここでしか見れないものを見たり体験したりしたいと思っている。鉄軌道導入にともない、駅周辺の開発が進むのは予測できる。特に中北部の沖縄らしい町並みや自然環境が最大限に保護されるように、建築や開発の制限を鉄軌道を導入する前に厳しく設定する必要がある（バリ島ではヤシの木より高い建物を建ててはいけない、などの規制がある）。先に例をあげた北谷町地域は住宅と商業施設が無秩序に入り乱れている。建物の高さ制限も無いようで（見る限り）、沖縄らしい景観が損なわれてしまっている。駅の建物も、奇抜さや斬新なデザインではなく、どれだけ周りの環境にマッチしているか、自然や環境にやさしいデザインか等を考慮して作るべきだと思う。沖縄および日本はいずれ超高齢化社会になるので、鉄軌道の利用は必然的に増えると思う。その時に利用者が使用しやすいように、シンプルでわかりやすいシステムを構築するべきだと思う。案内表示の文字を大きくしたり、音声ガイドを導入する、誰でもわかる絵を使用する、外国語の表示やアナウンスをする、など。デマークでは、電車で自転車やペットの犬が乗せられた（それ専用の座席の無い車両があった）。こういう工夫をして多くの人が電車を利用しやすいようにするべきだと思う。台風時や悪天候時の安全性の確保。運賃も高く設定しすぎないようにする。
- ・ バリアフリーの視点も必要。どんな人にも利用しやすくなるし、環境もよくなると思う。
- ・ バリアフリーの視点も必要。

## ■ 交通事故の減少など、安全・安心の観点が重要

- ・ 安全、安心、健康
- ・ 特に高齢運転者の車にかわる移動手段としての効果。
- ・ 時間がキチンと守れる。年寄りにもいいのでは、年寄りのドライバーを守れる。
- ・ 利用する人（年寄りや子供）の安全面
- ・ 老人が自家用車を運転しないで移動出来るように早く公共交通を進めてほしい。
- ・ 特になし。
- ・ 飲酒、バスレーン、事故、私達には車にかかる費用が軽くなる。いろいろな面で良い。
- ・ 安全性が一番。外国人も利用することを考えてほしい。
- ・ 安全性
- ・ ①交通事故数の減少。②飲酒運転の減少。③地域経済活性化と不動産評価上昇。
- ・ 利便性、飲酒運転ゼロ、各駅からのアクセスの良さ。
- ・ 安全面や、誰でも気軽に利用できる面など。
- ・ 高速鉄軌道の高速にこだわる必要無しと考える。人が乗れる、運べる、安心してが要！！
- ・ 安心安全で事故のないようにすること。
- ・ 安全の面、運用における完全性が重要だと思います。
- ・ 定刻通りにくるか？ 安全性

- ・ 県民生活が安全安心であればいい。
- ・ 沖縄の人の年収アップ→飲酒運転の減り。事故率低下。
- ・ 飲酒運転が少なくなる。
- ・ 交通機関の利便性が上がれば、飲酒事故等も減るのでは？
- ・ 地球環境が人体に及ぼす原因など安全、安心、健康増進含め、第一だと思うからいい・・・。
- ・ 飲酒運転が減ると思う。便利になり、気軽に遠出ができる。
- ・ 安全、安心に移動できる。
- ・ 治安
- ・ 高齢者（バリアフリー）の利用もあると思うので、安心安全であること。
- ・ 本土の電車同様にすれば、自家用車を使わず利用すると思う。移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）が重要。
- ・ 2の安全や安心、健康面に関してはとても重要で車社会で歩くことが減ってきているのは、すごく実感しています。
- ・ 生活の安全面などは、もうすこし重点的にした方が良いと思う。
- ・ 鉄軌道の駅の使いやすさ（現状のモノレールの切符は、わかりにくい）、ホームにおける安全性（柵の設置など）
- ・ 安全な移動
- ・ 使いやすさ、効率のよい交通、安全性
- ・ 安全性、利便性
- ・ 交通事故が心配。
- ・ 交通事故は減るのかどうか。また、鉄道の事故の心配は？
- ・ 金の話も大切だが、安全とスムーズな交通に重きをおくべき。
- ・ 環境に良いか。事故の可能性が上がるのか。オスプレイのように音がうるさいなど(深夜)。
- ・ 安心安全、サステイナブルなまちづくり
- ・ 鉄道をつくることで沖縄の自然環境は変わってしまわないか、完成してからの具体策はどこまであるのか、安全性はどうなのか。
- ・ 安全・安心。みんなが移動しやすいものにすべき。
- ・ 県民の安全、健康増進につながるか。
- ・ 環境との調和、安全性
- ・ 安全面、時間的
- ・ CO2を減らす。安全安心。利便性。バリアフリー。
- ・ 安全性
- ・ 安全、安心して利用できる事。
- ・ 渋滞の緩和は安全面的に優れていると思います。また、観光産業としても、沖縄にとって、とても大事な交通機関になると思います。
- ・ 安全面(安心して移動できる)
- ・ 安全性重要視！
- ・ 県民が本当に安全で便利な対策が必要です。
- ・ 現状のもので良いと思う。バリアフリー的なものも安心安全の中に入っているのか？
- ・ 安全性
- ・ 渋滞の緩和、安全、安心
- ・ 安全安心、健康は第一。
- ・ 観光振興など将来を見ずえた交通体系は評価される。また、自然や環境にもやさしい、安心、安全が発信できる。
- ・ 運賃安い方が良い。安全性
- ・ 移動の重要性和安全。CO2問題等。
- ・ 各駅からのバス等アクセスの充実。各駅での発着時間、厳守等、安全性など。
- ・ ぜひ、導入に向けて進んで行くと嬉しいです。

- ・ 沖縄には夢のような話なので、もっと身近にこの話ができる事を楽しみにしています。
- ・ 賛成（鉄軌道）
- ・ 実現するといいですね。楽しみです。
- ・ 重要な公共および私的機関、拠点等（那覇空港、那覇市街、恩納村の沖縄科学技術大学院大学、うるま市の島の工業技術センター、ライフサイエンス研究センター、健康バイオロジー研究開発センター、琉球大学、中核の病院、大規模のショッピングモール、主な観光地等）の間を移動する際の利便性の評価を加えるべきと考える。つまり、単に、那覇市とそれぞれの地点だけでなく、地点間の移動時間および利便性についても評価する。また、車の混雑で無駄になっている人間の活動時間を有効に使うことができることによる生産性向上の可能性、沖縄を、産業経済活動にふさわしい地であると、県外や世界の人にも認めてもらえるようになる可能性について評価する。流通の向上による集人効果を評価する。また、車の事故を減らすことによる損失の減少を評価する。また、人の流れの現状、および行き来したい経路の評価によるルート設計と、そのルートによってもたらされる効果を評価する。
- ・ 短・中期、通勤時間帯の原付・自動二輪・1人乗り乗用車の那覇中心街の乗り入れ禁止して公共交通機関の使用推進させる。  
長期、鉄軌道完成後は駅から周辺バス幹線も充実させてもらいたい。少しでも自家用車の使用を減らせば道路の補修、いたるところに道路を作る予算を他のところに廻せるまた交通事故も減ると考えられます。
- ・ 電車利用で飲酒運転撲滅  
駅が出来れば歩く人が増える（肥満を減らす）  
引きこもりがちな高齢者が減る  
高齢者運転が減る  
企業が本島全域に拡散するので無職の人が減る  
企業が増える  
沖縄の地価が上がる
- ・ 事故減少率、通勤・通学利用者
- ・ 飲酒運転の減少
- ・ 中高年が多くなっていく時代に事故なども減らせて（無理に運転しなくてすむので）、行動範囲が広がる中、生き甲斐ができて元気で長生きにつながる。
- ・ 観光と交通事情（レンタカーが多い）
- ・ 飲酒運転根絶対策
- ・ 1. 高齢者の運転、免許返還制度の充実。2. 飲酒運転の撲滅、利便性を追求した公共交通機関の整備、まちづくりは急務だと感じます。
- ・ 飲酒運転の撲滅、CO2排気の削減
- ・ 挙げられた項目は、とても良いと感じました。他に思いつく視点として、飲酒運転減少にもつなげられないでしょうか。飲み会の場に車で行かないことにつけ加え、終電時間にあわせて帰宅するようになれば、健康にも良いと思います。県民生活について、交通を減らして歩道橋をなくすことも、高齢者や身障者にとってやさしい町作りになると思います。
- ・ 移動の利便性。自動車事故が少なくなる。
- ・ 交通事故、飲酒運転等の被害も減っていけばいいなと思う！
- ・ 評価？交通量（自動車、バイク）の減少と交通事故数、渋滞停滞の減少、排ガステックなどで評価。
- ・ 現在、沖縄が行っているメタボ対策や飲酒運転等のプロジェクト費用が鉄軌道プロジェクトでなくなると考えると、費用対策にもなると思います。また、観光事業にももっと貢献できると思います。海外の方が観光場所でレンタカーを借りるのは容易ではないと思います。必然と使用するのは、公共機関になるため、動く範囲は限られてくるので、結果北部などにお金の流れにくく、それも含めて、是非、プロジェクトを通していけたらと思います。
- ・ 飲酒運転 交通事故の増減
- ・ 高齢者による車の事故防止、高齢者の健康作りにつなげるためにも、駅へのアクセスと高齢者パスのような経費支援（本県は低年金の方が多いので）も視点に加えてほしいです。パークアンドライドも駅から必要です。
- ・ 渋滞や事故が減る事が期待できる。
- ・ 車使用しなくなり「健康」や、車の「事故が減った」などの評価もできるかも・・・。
- ・ 鉄道と地域バスなどによる公共交通に充実で、飲酒運転減少。
- ・ 飲酒運転の減少
- ・ 私は、宮古島から一度上京し沖縄に戻ってきました。  
内地では行きたい所は、電車を使えばある程度どこへでも行けますが、本島は車が無いと遠出はできないイメージがあります。  
本島で一人暮らしを始め、車を持っていない私は交通手段が主に徒歩、モノレール、バスになります。ただモノレールも行ける場所が限られ、バスはどのバス停からどのバスに乗れば目的地に着くのかさっぱりわかりません。  
そのため家具や生活雑貨を揃えるのも大変でした。  
また、最近では海外特にアジアからの観光客が目立ちますが、レンタカーでの移動の際信号無視やスピード違反など交通ルールを守れていないのをよく目にします。  
こういった危険を減らす対策として鉄軌道の導入は不可欠なものだと思います。
- ・ 鉄軌道整備後、何十年にもわたって鉄軌道が維持できるよう運営企業の経営や路線の周辺地域の活性化も考えて欲しい。（開発等）
- ・ 本当にできるのか、できるとしたら、いつごろか？発表してほしい。



## ■鉄道事故や人身事故が発生する可能性があるので、安全性を重視してほしい。

- ・ しっかりと計画とかを早めにみたいです。
- ・ 道路の時も信号機なども設置せず、とても危ない所も沢山あるのに、とても無理だと思う。
- ・ 鉄軌道との主要交叉点は立体交叉にすべき（事故防止）。
- ・ 踏切を作ったり（もしかしたら）する事も考えると、近くに住民への対応も考えなければならないと思う。
- ・ ちかん対策など、利用中に問題が起きて利用者減少という不安。
- ・ 満員電車は苦手なので、安心して乗りたい。
- ・ 電車内での犯罪、マナーについても考える必要があると思った。
- ・ 環境に良いか。事故の可能性が上がるのか。オスプレイのように音がうるさいなど(深夜)。
- ・ 鉄軌道の安全性の確保→脱線や痴漢等新たな危険性があるのでは？
- ・ 騒音はどうなるんですか？事故、脱線は？
- ・ 交通事故は減るのかどうか。また、鉄道の事故の心配は？
  
- ・ 鉄軌道導入による関連サービス。鉄軌道による事故の可能性。
- ・ 安全がどこまで守られるか、便利ばかり求めてはいけない。
- ・ 内地の駅のように安全柵、雨ふってしまうところ。（うちの扉のよう）
- ・ 人身事故等の対策ができるのか。
- ・ 鉄道やLRT、BRTを導入することにより、交通ルールも変わってくると思います。そのルールの伝達方法や事故なども多くなると思うので、対策が必要になってくると思います。
- ・ 安全に利用できる事を第一に考えて欲しいです。
  
- ・ 鉄軌道に関しては、国内外の鉄道車両メーカーのシステムを比較し、最善の選択をして頂きたいです。  
地下鉄に採用されている鉄輪式リニアモーターカーが有力視されており、高い速度や登坂能力などが利点と思えますが、台風被害や塩害が想定される沖縄で、架線や線路のメンテナンス性に不安を感じます。  
また道路上で自動車と並走するLRTは、優先信号等を導入しても交通事故の懸念も拭えません。自動車の通行の妨げになると県民の理解を得られないでしょう。  
私が期待する沖縄に最適な交通システムは、「ゆりかもめ」で知られるAGT（自動案内軌条式旅客輸送システム）であります。こちらを採用すると高架・地上・地下と柔軟なルート選定が可能ではないでしょうか？  
AGTは、短距離での加速・減速、登坂性能に優れる反面、最高速度が低いという弱点がありましたが、昨年三菱重工業が最高速度120km/hの新交通システムを発表しました。  
核となる那覇～名護間の区間に高速タイプを導入し、支線は（おそらく）車両価格の安い従来型の低速タイプを導入すると、共通規格のレールで区間によっては乗り入れ可能となり拡張性が期待できます。  
バス停並の間隔に停車駅を設定する鈍行列車から主要駅のみ停車の特急列車まで対応出来ると思います。自動運転も可能なので人件費を抑えることも可能です。
  
- ・ 鉄道ではなく、モノレールをそのまま名護まで延長してはどうでしょうか？安全管理、採算面で（観光、通学、通勤）の見通しがたったらいいかも。
- ・ バス党の私たちには、早く交通に関して安心で安全が一番です。
- ・ 団体としての安全な移動の反面、事故の”ジンダイ”。
- ・ 満員電車が心配。もし脱線したら・・・。
- ・ キンザー跡地を含んだラインの軌道。渋滞解消のため。

## ■公共交通利用転換による健康増進の視点が重要

- ・ 私は県外から移住してきましたが、思うのは県民の皆様太りすぎです。健康大事です。あと、観光地としてのますますの発展。
- ・ 観光や渋滞問題の解決が注目されがちだが、県民が歩く習慣がつく可能性が一番大事。
- ・ 特に車に頼らない社会の実現は大切だと思う。県外に住んでいた頃は、駅まで歩くことが毎日の運動になっていたが、帰沖してさっぱり歩かなくなった。
- ・ 地球温暖化の抑制、健康的なまちづくりを。
- ・ 渋滞緩和。高齢者の移動利便。健康的な生活。
- ・ 鉄軌道(モノレール含む)とバス(タクシー)の連携。細かいフォローはやはりタクシーも必要だと思う。長期的に沖縄県民を歩く民族に変えていく必要もあると思う。(健康のためにも)
- ・ 県民生活とみらいの子供達に、健康増進沖縄へ。
- ・ 県民の歩く機会が増え、健康的な生活習慣になるか。なります！
- ・ 渋滞緩和、安全、健康、地球環境、将来的に良い事が多いと思います。
- ・ 一番は利用者の利便性。これは観光振興とも繋がるし、結果としてまちづくりにも繋がっていくと考えられる。利便性が向上することで利用者が増加し、二次的には県民の健康増進や環境への貢献が実現できると考えられる。費用便益比については、多少効果が低い結果となっても国の責任において実施すべきと考える。交通事業者の採算性は、悩ましい問題であると考えられるが、長期的な視点で行政が支援すべきであろう。
- ・ 県民の長寿、健康増進繋がる。
- ・ 車社会が少し改善、メタボも減るのでは？
- ・ 運動不足の解消など健康からの視点。
- ・ CO2、健康増進の為にもしっかりと枝わかれしたモノレールも必要。
- ・ 県民全ての意識改革と健康面と自然環境面と車持てない弱者の配慮。
- ・ 本土の電車同様にすれば、自家用車を使わず利用すると思う。移動の利便性(渋滞緩和等)、県民生活(安全、安心、健康増進等)が重要。
- ・ 2の安全や安心、健康面に関してはとても重要で車社会で歩くことが減ってきているのは、すごく実感しています。
- ・ 肥満者等の割合
- ・ 高齢者による車の事故防止、高齢者の健康作りにつなげるためにも、駅へのアクセスと高齢者パスのような経費支援(本県は低年金の方が多いので)も視点に加えてほしいです。パークアンドライドも駅から必要です。
- ・ 県民の安全、健康増進につながるか。
- ・ 長寿県沖縄がだんだんそうでなくなって行くので、なるべく駅まで歩いて体を動かそう。
- ・ 車使用しなくなり「健康」や、車の「事故が減った」などの評価もできるかも・・・。
- ・ 公共交通の利便性が良くなることで、環境にも健康にも良い効果が生まれるので、大変良い事だと思います。
- ・ 渋滞緩和と県民の健康的な生活
- ・ 健康に良くなる視点も良いと思います。
- ・ 安全安心、健康は第一。
- ・ 駅ができる事で歩く事になるので、健康面でもとても良い。その周辺の活性化にもつながって良いと思います。
- ・ 沖縄県民の体質改善。肥満が多いから歩くこと。車に乗ってから太りました。
- ・ 鉄道の導入は、県民の健康増進だけでなく、これから沖縄の観光で経済効果につながるの、良いと思う。
- ・ 便利(インフラの整備)。

## ■県民及び観光客等、利用者の視点を重視すべき

- ・ 利用者目線
- ・ 観光や年寄りの交通
- ・ 利用者の利便性。
- ・ 利便性
- ・ 今後、沖縄に住む人も納得できる事が必要。
- ・ CO2も大切な問題だけど、今後高齢化社会になるので個人的には観光客よりも県民に対しての意識レベルで教えてほしい。
- ・ 交通機関を利用している人々、企業側。
- ・ 利用者のニーズに応えられるかどうか。

- ・ 生活のしやすさ。商売、売上げ増加。
- ・ 評価は実体験数や口コミが信じていることができる。
- ・ 利用者の立場に立った評価
- ・ 公共交通利用者の（経済的効果、利便性等）視点が最重要だと思う。
- ・ どのような年代の人でも利用しやすくすることで、公共交通を利用する人を増加させられるか。
- ・ 利用者
- ・ 利用者の視点
- ・ 利用者（ニーズ）
- ・ 利用しやすさを視点に
- ・ 利用者の視点
- ・ 沖縄県住人の交通事情の改善が先では？観光客だけが利用できる鉄軌道だけを重視するのではなく、沖縄県民が利用しやすいものも。
- ・ 沖縄南部糸満から南城にかけての観光開発の一環として、観光客を誘導し、一般の県民も利用できる軽便観光鉄道を作るべき、BRTは台湾で問題になっている。LRTも同様だ。
- ・ 鉄道で那覇から名護まで1時間でつなぐとか出来たら沖縄でちょっとした革命だと思う。
- ・ 沖縄の人が本当に車以外の乗り物を利用するかの意思確認。使いやすさ等。
- ・ 利用する頻度
- ・ 長期的に見て、お客様の視点が大切。
- ・ 地元の利用者と観光客の利用を（時間帯など）うまく使わなければ、混雑などおこりそう。
- ・ 観光客の方や地元の方が利用しやすく。
- ・ このように実現できれば、生活している人も観光客も便利になると思います。
- ・ 新しいものだけでなく、バス等今あるもの改善にも力を入れるのは良いと思う。観光客だけでなく県民、高齢者のことを第一に考えて欲しい。
- ・ 観光客と住民、どちらにとっても利便性のあるものにして欲しい。
- ・ 住民及び外国人、観光客にもわかり易い、使い易いを視点に。
- ・ 県民生活（高齢者、学生）、県内の観光を公共交通を使って行けるようにすること。
- ・ 住民も勿論だが、観光客が利用しやすいかどうかはとても重要。リピーターや旅行会社を通じて、リサーチし、観光立県の一層の推進を。
- ・ 観光だけではなく、県民が生活にもつかえるような駅を設け、テナントが入れるようなほうがいい。
- ・ 観光客や地元の人々の視点、安全性が環境問題からの視点も重要だと思います。
- ・ 地元住民視点、観光客視点の両方が必要だと思います。
- ・ 多くの人が利用できたら、良いと思う。
- ・ 観光振興、住民生活の共存
- ・ 観光振興と共に県民にも使用してもらえるような鉄道があればいいなと思います！
- ・ 観光地だけでなく、地元の人でも利用しやすいかどうか。
- ・ 観光客ではなく、県民の移動手段の改善に取り組むべき。
- ・ 県民と観光客等についての利便性の考慮が必要。
- ・ 住んでる人たちの利便性
- ・ 老若男女、地元の人、観光客の満足度
- ・ 地元民・観光客などのニーズに応じているといいと思う。
- ・ 便利だし県民もガソリン代が浮くと思う。観光客もいちいちレンタカーや時間のかかるバスよりは楽だと思う。
- ・ 鉄軌道の導入を積極推進を望む、但し県民、観光客等が利活用するような方が重要。
- ・ 現在のモノレールは観光用なので、在住者用の路線も将来の姿としてもっともっと取り組んでほしい。
- ・ 実際に県民も含めて利用しやすいように。
- ・ 利用者や、地域住民の視点が最重要。地元住民が利用しなければ価値は無し。首都圏並に鉄道を稼働させる為にはどれくらいの乗車率を確保しなければならぬのか？  
地方都市の鉄道は、やはり駅から繁華街までが遠く、やはり車の方が利便性が高いように感じる。

- ・ 現時点で存在する交通機関との共存。地元の人でもよく利用できる環境。
- ・ 利用者側と地域の視点（駅、線路周辺）が大事だと思う。
- ・ 駅周辺の（再）開発、観光客等の外の人だけでなく県民の利便性を重点に。
- ・ 観光も大事ですが、住民がもっと大事。
- ・ 沖縄県民じゃなく県外の人の視点も必要。

## 小分類 中南部都市圏の交通渋滞の緩和に関する意見

### ■ 渋滞緩和が重要（評価）

- ・ (1) 渋滞緩和
- ・ (1) 渋滞緩和
- ・ 名護にユニバーサルスタジオのテーマパークが検討されているとの事ですが、名護では今でも朝夕、交通渋滞が日常化している状況です。人の輸送は車だけでは補えないと思います。早急に鉄道を検討すべきです。名護に基地を作るのであれば、国に南北鉄道を国の予算で作っていただきたい。
- ・ 統計などはとっていないので私の勝手な考えにはなりますが…毎朝渋滞にはまる県民の視点からすると”沖縄の渋滞”は「物品の輸送用トラック」、「通勤のためのマイカー県民」を減らすだけでだいぶ解消されるのではないかと考えます。  
たとえば…鉄道を物流の視点からもアピールできるようにし各企業に「トラックよりもうち（鉄道）を使うと安価です！」などアピールし道路での輸送を減らしたりしてはいかがでしょうか。（デパート関係・ビール関係・空海輸送関係）  
たとえば…各企業に「社員に公共交通機関を使って出勤させると〇〇が免除or支給されます」とアピールするなど。  
たとえば…県民に「鉄道・モノレール・バスを使うとこんなお得なことが！」と駅・バス停周辺の店の割引を行うなど。（県がパンフレットなど作ってくれれば店側も無料の広告になるので 参加↑↑）  
現地消費者⇒トクするなら公共機関を使う（WIN）  
公共機関⇒利用者が増える（WIN）  
駅、バス停周辺の店⇒駅で降りる人が増える＝お客が増える（WIN）
- ・ 公共の交通の便が良くないので通学に車を利用したり、観光客がレンタカーを使うのでより交通渋滞がひどく、県民の生活が困難。スムーズにはこぼない。
- ・ 渋滞緩和の名護ー那覇通学の利用。
- ・ 沖縄の観光においては、観光バスやレンタカー利用が便利。その方が目的地に自由に移動できる。渋滞緩和を図るには、通勤での鉄軌道利用をいかに回すかである。
- ・ 那覇地区は朝の交通渋滞が本当にひどいので、改善が必要。平日に来る観光客などもいるので。
- ・ 観光客の移動のしやすさを重視したい。
- ・ 観光客や渋滞は、以前から問題だと思っていたから。
- ・ バスレーンの範囲を増やす。もしくは、バスを利用すると何か分かりやすい恩恵があるなどあれば、もっと使うのでは？
- ・ 自動車通勤から電車通勤に移行した人の割合
- ・ 渋滞の季節変動も評価していますか。時差出勤、フレックスタイムの推進を条例等で整備しては？乗り継ぎ割引を導入して。
- ・ 車を減らす。
- ・ バスレーンを改善して欲しい。レーンがもったいない、すかすかで走っている。条件付きの車両なども通行できる様にして下さい。
- ・ 出勤時にバスレーン等で混むので、色々改善してもらえたら有り難い。
- ・ 南部はレンタカーが多いので、交通網が整備されると観光客も増える。
- ・ バスレーンの活用
- ・ 那覇市への渋滞対策として3人以上相乗りしたら、バスレーンも利用できるとか。
- ・ 車の場合、バスレーンはバイクだけではなく、車で2人以上乗っている車は通れるようにしたらいいと思う。
- ・ バスレーン使用について、複数乗車の場合は通行可にしてほしい。
- ・ バスレーンはお客さんも乗っていないのにあまり意味がない。逆に混雑。モノレールも那覇だけでまだ一度も乗った事がない。
- ・ バスレーンは朝8時～夜8時まであるべき。
- ・ 自動車の交通量の減少
- ・ 利便性として渋滞だけでなく、もし何らかのアクシデントがあった時に別のルートで移動が出来るルートの確保を作って欲しい。そうでなければ渋滞どころではない。重大な支障が来てしまう。
- ・ アンケート（観光客等）、渋滞情報等からの予測。
- ・ 車を減らす。

- ・ 公共交通機関の混雑
- ・ 渋滞の緩和
- ・ 混雑がなくなるのであれば、良いと思う。
- ・ 良いと思うよ。嘉手納在住なので関心は薄いですが、渋滞がなくなると全体的には良いこと。
- ・ 渋滞をなくすために鉄軌道ありきで良い。広い議論が必要。
- ・ 渋滞緩和（1人乗りの規制等）
- ・ 渋滞緩和。高齢者の移動利便。健康的な生活。
- ・ 1. 渋滞の解消  
2. 高齢者や障がい者など車の運転が困難な人の交通手段  
3. 観光客の移動  
4. 北部の発展
- ・ まずは渋滞緩和についての評価を！
- ・ 宣伝等も含めた総費用が、県民一人あたりいくらのコストになるのか。  
職種別、地域別に、実際の生活に当てはめて、現在の車移動にかかる時間や費用や付加価値と、公共交通利用した場合の実際の時間（駅間ではなく自宅から職場間）やコスト、渋滞が緩和するのか。  
県民が本当に求めているのか。求めていない場合は勇気を持って断念する選択肢があるのか。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 1. 既存の県内モノレール駅の利用状況と日中流動人口・定住人口を調べる。  
例）栄町は、安里駅が出来て飲食店が更に増えた逆に赤嶺駅は、周辺が活性化していないように見えるし、政治色が強い（軍用地主が多いから小祿地区に駅が3つも出来た）印象を受ける。  
2. よそのライトレール・路面電車の人口分布や日中流動人口の導線を調べる。  
3. 上記、1.2を調べた上で交通渋滞予想を立てる迂回路有無や右回りの多い迂回路等は渋滞しやすいのでそれらも含めて検討する。  
4. 駐車マナーの悪いウチナンチュが多いので駅が出来た後、一定の駐車スペースが確保できることも想定した計画を策定する。国内のアーケード商店街が廃れていくのは駐車スペースがないから。（参考）沖縄県内市民マラソンはどこで開催しても県レンタカー協会が調査した1台あたり3.3名が乗車していると仮定した駐車台数になっている。  
例：古宇利島マジックアワーRUN、参加者3千人に対して駐車は千台。 ※イオンモールライカムの4千台の駐車場もおそらく、いっぺんに店舗でさばける人数が1万2千人前後と算出して駐車台数を定めたのではないか。  
5. 県外のベッドタウン化した地域にできた・駅の利用率・居住人口の増え具合・流動人口状況。※筑波方面の私鉄や東武線の栃木や埼玉あたりが新しいベッドタウンが出来ているのでそちらの状況を調べて”モノサシづくり”するのもよいかと思います。→私は、やんばるに住んでいるので駅ができれば地元から若者が出ずにやんばるから南部へ通える施策をつくることで過疎対策になるのではないかと非常に期待しとります。  
同時に、魅力ない地域は、流出しやすくなるリスクもありますが（笑）、そこは地域で暮らす民がどれだけ”やんばるふんばる！”できるか、他人事じゃなくて当事者意識を持てるかだと思います。  
6. 駅を選定するときに地域が定住化促進策や、若者を活用した地域行事イベント等、産業にどれだけ踏ん張っているかも評価軸の一つに入れてみてはどうでしょうか。  
7. 駅のある暮らしをしていた方の移住者の声ひっちー沖縄に旅してる方の声も聞いてみる（住民視点、移住者視点、旅行者視点）  
8. 流通（量販店）、イベント主催者の声も聴く人の流れを常に意識しているから。
- ・ 交通渋滞緩和  
駅ができることによって地域活性化になると思う
- ・ 駅ができることで地域活性化、陸上交通渋滞の緩和になると思う。
- ・ 渋滞の解消に関する評価は最重要である。
- ・ 交通渋滞の緩和の評価が大事だと思います。
- ・ 公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和される事が必要。
- ・ 1. 那覇市内及びその近郊の道路の渋滞緩和。2. 鉄道建設のコストと完成後の採算の見直し。
- ・ 移動の利便性（交通の渋滞が緩和されるのを期待する）
- ・ 渋滞緩和と地球環境の改善に役立つ。
- ・ 渋滞解消は重要
- ・ 渋滞をなくす。
- ・ 渋滞をなくしてほしい。今のモノレール短すぎ。もっと延ばしてほしい。
- ・ 渋滞の緩和、誰にでも優しい交通手段
- ・ (1) ①通勤や通学できる範囲が広がるか。③公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。(3) ①北部にもっと人が住むようになるか。③観光リゾート産業をはじめ様々な産業が活性化するか。(4) ①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。②観光客の移動できる範囲が広がり、多くの観光地を訪れることが可能になるか。  
(5) ①駅ができることによりまちづくりの起爆剤になるか。(6) ①二酸化炭素(CO2)の排出量を減らせるか。  
②地球温暖化を抑制できるか。
- ・ 渋滞緩和等
- ・ まちづくり、渋滞緩和、地球環境

- ・ 交通渋滞の緩和、CO2削減
- ・ 車が混まなくて良いと思う。
- ・ 車が混まなくて良いと思う。
- ・ 渋滞が緩和される。多くの観光地を訪れると思う。
- ・ 移動の利便性、渋滞緩和
- ・ 定時性の確保。多量運送の実現。渋滞緩和。
- ・ 鉄軌道設置後、車両による渋滞の緩和がどのくらいされたのかを比率で割り出し、確実に減少していることを前提に、数年単位で目標を立てて確実に達成していくことがひとつの評価のポイントではないかと思います。
- ・ 基本的に沖縄戦で失われた軽便の復活は国の義務であり、戦後70年間行われていないことに激しい怒りを感じます。元あったものは戻す。これが基本です。ですからまずはローカル線を復活させることに沖縄県として全力を注ぐべきです。高速鉄道は要求するとしても最後でしょう。新幹線をいきなり要求してはいけません。観光客が喜んで市民は喜びません。個人的には那覇から北谷、嘉手納、コザに行く時に渋滞でうんざりしています。飲みに行く時も電車があつたらどれだけお金が助かるか。ローカル線復活を基本にして下さい。よろしくお願いします。
- ・ 渋滞緩和および時短。ゆとり。
- ・ 混雑防止
- ・ 名護ー那覇間で実行されると思うが交通渋滞が良くなるだろう。
- ・ 一番の課題は、渋滞緩和だと思うので現在のような評価の視点でいいと思います。
- ・ 渋滞が緩和されて良いと思う。
- ・ 一番は渋滞の緩和、観光振興。
- ・ 渋滞緩和について
- ・ 交通渋滞の解消、観光発展。
- ・ 名護での終点での渋滞が気になる。そこから移動手段を何かしら考えないといけないのではと感じた。
- ・ 交通渋滞の緩和、環境保全
- ・ 鉄軌道導入による渋滞緩和。通勤通学の充実。
- ・ 渋滞がおきないような道路の設計のしかた等。
- ・ 渋滞が緩和されれば良いと思う。
- ・ 渋滞をなくしてほしい。
- ・ 渋滞の対処法だと思う。
- ・ 交通渋滞になっているから。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和、安全対策
- ・ 交通渋滞の緩和、環境保全。
- ・ 渋滞緩和、移動の安全、安心。駐車場の充実（駅までの）。まちづくりは、その地域の特産等をもっと深く住民が理解するなら啓蒙をする。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 交通渋滞が改善され、便利で快適になること。
- ・ 交通渋滞、交通・移動の不便さ。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和等、以前から感じていた。
- ・ 交通渋滞が多すぎる。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 利便性が第一。とにかく渋滞が解消されないと、10分で行ける場所も2~3倍かかるのは、合理的ではない。
- ・ 慢性的な渋滞の緩和ができればいい。
- ・ まちづくり、渋滞緩和にぜひ必要である。社会性（夜型）改善にも一役かって頂きたい。
- ・ 渋滞緩和、CO2

- ・ 一番は渋滞緩和だと思う。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 公共交通を利用者が増える事。渋滞が緩和される。スムーズに事が運ぶ。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞がなくなるのは、すごくいいと思う。
- ・ 大量輸送および交通渋滞緩和につながる。
- ・ 58号以外に330号線等の渋滞緩和にもつながるのか。
- ・ 安全、渋滞が減少。
- ・ 一般の観光に向けた58号線渋滞の緩和。第2に南部周遊線。
- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 渋滞緩和
- ・ 一番大事なことはマイカー通勤をへらして交通渋滞を緩和することだと思う。
- ・ 鉄軌道の導入後のまちづくりが進んだ後の生活環境への影響等についても考慮すべき。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民の生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興 全て。
- ・ 移動の利便性。車を持っていない人は移動の利便性（渋滞緩和等）と思います。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、移動の利便性（渋滞緩和等）、地域活性化は効果あり地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境 共に効果良い影響を得られると思う。
- ・ 本土の電車同様にすれば、自家用車を使わず利用すると思う。移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）が重要。
- ・ 評価視点1移動の利便性（渋滞緩和等）が計画の原点だと思う。
- ・ 渋滞緩和、健康増進、地球環境
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境等の評価をしっかりと行ってほしいです。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の全てをお願いしたい。
- ・ 短・中期施策の評価が必要ではないでしょうか。  
現状、施策による渋滞緩和は微々たるものであり、十分な効果は得られていないように感じられます。  
なお、短・中期施策の評価は、おきなわ鉄軌道ニュース第3号6ページに示された評価項目で、新たな事業と同様に評価を行うことで、今後の長期施策の評価見込みを推測する事も必要だと思います。
- ・ 公共交通を利用する人が期待値通り増えて渋滞が緩和されるか、費用便益比と経営採算性も評価した方がよい。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和
- ・ 定時性、交通渋滞の緩和。
- ・ 評価の仕方については詳しくないが、渋滞緩和が喫緊の課題だと感じているため、地元住民の利便性の視点が重要だと思う。
- ・ 交通渋滞をどう改善するか、環境面の改善等。
- ・ 渋滞緩和。自動車に頼らずに移動。
- ・ とても便利だと思う。（渋滞が多い為）
- ・ 交通がスムーズになるか。
- ・ イベント時期どうするか？渋滞するから。
- ・ 渋滞解消。鉄道と町の一帯化。駅前の商店化。
- ・ 朝のバスレーンは渋滞にあまり意味をなしてないと思う。高速も通勤以外の時間帯はガラガラ。渋滞や時間に左右されない鉄道の導入は必要。
- ・ 観光客や渋滞は、以前から問題だと思っていたから。

- ・ 交通渋滞解消など
- ・ 渋滞緩和になるのでは！！駅ができることで、普段行かない所へも行ってみようと思うのでは！！
- ・ 車が渋滞せずすむと思うので。
- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 交通渋滞であり、これを解消する為にも。
- ・ 渋滞緩和はどうでしょう・・・厳しいかもしれません。
- ・ 渋滞解消。高齢化もあり電車が必要。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和されると思うので、通勤にも利用できると思う。
- ・ 渋滞を改善してほしい。
- ・ 交通渋滞
- ・ これだけで渋滞が緩和するとは思えない。
- ・ 渋滞が減る、移動の利便性
- ・ 渋滞
- ・ とにかく渋滞をへらしてほしい。
- ・ 沖縄県は車が多すぎて運転していても渋滞して大変なので鉄軌道が必要だと思う。
- ・ 渋滞の解消が今一番必要だと思う。
- ・ 渋滞の緩和
- ・ 評価？交通量（自動車、バイク）の減少と交通事故数、渋滞停滞の減少、排ガスチェックなどで評価。
- ・ 交通渋滞をなくす事。
- ・ 渋滞の緩和
- ・ 渋滞改善
- ・ 朝夕の交通渋滞の緩和、環境の沖縄としてガソリン代の節約。
- ・ 時間とコストがよく見えてこないので何とも言えませんが、車の渋滞や移動手段の改善ができればいいと思います。
- ・ 地球温暖化対策、渋滞緩和、移動の自由（障がい者も）
- ・ 渋滞の緩和
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）で良いと思う。那覇は駐車場不足でどこに行くにも不便。
- ・ 渋滞緩和、人口密度!!わった一バス党に取り組んでいるが何も変わっていない。
- ・ 朝の出勤時の渋滞の解消を重点に。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）
- ・ 渋滞がなくなる。
- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 渋滞緩和が重要だと思いますが、バスが通っていない所も多いので、バスターミナルや「駅近く」など公共交通が利用できる所に県が安い大駐車場を作ってくれれば、多くの人々が利用しやすくなると思います。
- ・ 渋滞がなくなってほしい。
- ・ インフラ整備の際、数年（十数年？）にわたって、発生する超交通渋滞と整備後の鉄道黒字化に向けての取り組み（ゆいレールにならないか心配）。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 移動の利便性で渋滞緩和されると良い。
- ・ 渋滞や事故が減る事が期待できる。
- ・ みんなが公共の交通手段を使うことによって、沖縄の道も走りやすくなることだと思う。
- ・ 渋滞の緩和。それによって観光客の沖縄で使う金額も増えると思います。
- ・ 観光、渋滞、景観、楽しさ（乗って、見て）。



- ・ 渋滞の緩和
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞の緩和
- ・ 渋滞が生活や観光の妨げになっているので皆の利便性を追求。
- ・ 交通渋滞の抑制、時間短縮
- ・ 慢性的な交通渋滞も改善を図る。
- ・ 移動の利便性。渋滞緩和
- ・ 公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。北部にもっと人が住むようになるか。
- ・ 渋滞緩和。しかし、鉄道を作る前に県から各企業に向けて始業時間をずらす取り組みは行えないのか。9時頃は比較的交通量も緩和されているので。
- ・ 渋滞を一日も早くなくした方がよいと思います。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和、地球環境、自然に配慮したつくり。
- ・ エコ、交通渋滞をなくす。沖縄県民の乗る意識、乗らないと赤字。沖縄県民の税金であることを忘れずに！！
- ・ 交通渋滞の緩和。子供達への通学（安全面で）。
- ・ 渋滞の解消と移動コストの減少。
- ・ 渋滞緩和と県民の健康的な生活
- ・ 渋滞緩和ですごく良いと思います。自分で車を運転せず、県内の旅ができそうです。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）について、特に朝夕の慢性的な渋滞がどの程度緩和されるのか、評価してもらいたい。
- ・ 交通渋滞の解消
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞の解決
- ・ 陸上交通の渋滞緩和。
- ・ 渋滞の解消必要だと思う。
- ・ 渋滞緩和の為、まちづくりに効果的である為。
- ・ 渋滞緩和や、地域活性化（北部にもっと人が住めるようになる）
- ・ 渋滞緩和
- ・ 渋滞緩和
- ・ 県民の足をまず考慮して、渋滞緩和に取り組んで欲しい。
- ・ 渋滞の緩和、安全、安心
- ・ 交通渋滞が減る。
- ・ 渋滞緩和と環境に関する評価がとても数字として現れてくると、公共交通を利用する意識が高くなると思う。
- ・ 渋滞緩和、レンタカー利用の抑制
- ・ 渋滞緩和等
- ・ 移動の利便性、地球環境
- ・ まず、交通渋滞が緩和され、地域が活性化し、観光振興にもつながると思います。また、駅ができることで、新たなまちづくりができます。そして、何といても、移動の際の時間が正確にわかることで、県民生活にめりはりができると思います。
- ・ 渋滞緩和は必要だと思います。
- ・ レンタカー増加等、朝夕の渋滞を解消するのに導入が必要だ。
- ・ 移動の利便性、国場の渋滞緩和。
- ・ 沖縄の交通渋滞をさける為にもよいかと思う。
- ・ 渋滞の改善に、ぜひ取り組んでほしい。
- ・ 交通渋滞の解消をなくしてほしい。

- ・ 那覇の渋滞はひどすぎる。沖縄の経済の妨げでしかないと思う。
- ・ 私事で恐縮だが、この4月に東京から転勤してきた私にとって、公共交通の脆弱性（時間通りに来ないバス、マナーの悪さ（多くがレンタカー？）のマナーの悪さ、慢性的な渋滞には閉口しており、頻繁に5kmの道のりを徒歩で通勤している。私自身、公共交通の専門家ではないが、個人的にフィリピン、タイ、北京とアジアを7年以上渡り歩いてきて、それぞれの都市交通の変遷に触れたことがあること。また、趣味である自転車で本島内を回っていることもあって、沖縄の都市交通は、辛くない方をさせていただくと、発展途上国並であると感じている。いろいろ感じることはあるが、とにかく那覇（或いは糸満あたり）から名護までの鉄道敷設は、是非とも実現していただきたいものと考えている。もしつまらない意見でも参考にしていただけるなら、喜んで協力させて頂きたいと思っています。
- ・ 朝のラッシュ、夜のラッシュを見ると車の列が多過ぎる。早く皆乗れる鉄道を村の隅々まで行けば、朝は減ると思う。こんな島に車が多い。昔は歩いて町へ行く、今は車、車・・・。沖縄にもチンチン列車が走っていた。私が幼い頃遠くから眺めていたが乗ったことはない。
- ・ 那覇市に住んでいた時はモノレールがすごく便利で利用してました。けれど那覇ははじめから交通の便が良く、南部に帰ってくるとつくづく南部までモノレールが延びてくれればもっと渋滞緩和につながるのではと思ってます。例えば帰宅に那覇から南城市大里まで帰ると1時間ほどかかります。この現状はどう考えているのですか？モノレールもほとんど観光客、那覇市民しか有効利用できてないのでは？
- ・ 毎日浦添まで高速西原「学校への送りのため」おりて混雑「路面電車等」渋滞本当に何とかしてほしい。バスレーンも分からずに車線変更しようとしたら手前でチェックされていて罰金、主婦は1週間働かないと払えません。手前で教えて欲しかったですね。
- ・ 交通渋滞が緩和されれば、時間にも精神的にも余裕が出来、仕事が頑張れそうなので、本当によろしく願いいたします。
- ・ 渋滞の緩和は課題だと思う。
- ・ 渋滞緩和！！まずこれですね。鉄道だと定刻到着なので時間を有効に使えますし、そうしたいです。
- ・ 渋滞が緩和され事故減少になる。
- ・ 現状では何か行事のある毎に渋滞で、これでは観光立県にほど遠い。名護までといわず、将来は国頭・本部まで通して欲しいです。
- ・ もっともっと関心をもって、沖縄県の交通渋滞解消に向かって欲しい。
- ・ 渋滞緩和を考えるなら、各駅停車にして乗車する人達を幅広くした方が良い。
- ・ 混雑を防ぐ。
- ・ 渋滞緩和
- ・ 那覇市のベッドタウンの南風原、与那原、西原に電車が通らないのは不自然。3町の交通渋滞はひどいものです。はなはだしく不経済です。
- ・ 駅が多いと名護までの時間はかかりすぎるが、最寄りの駅が遠いと、また車移動となってしまう。駅の位置が重要になるかもしれない。
- ・ 特になし。
- ・ 鉄軌道導入に向けて、県民の関心を高めて欲しい。
- ・ EV車に力を入れた方が楽だし、いいと思う。
- ・ 車では正確な時間で動けないので、いいと思う。
- ・ 個人駐車場、帰りは？駐車料金は？
- ・ 歩きたくなる歩道整備（3.5m以上）交差点改良。並んで歩ける歩道整備。
- ・ 早急な取組を。
- ・ LRTの採用。山の手線の様に中部、南部、それぞれ周回する路線の検討。

## ■ 渋滞緩和や時短による経済効率が向上するかが重要（評価）

- ・ 人が安心安全で暮らせる道路交通体系を作って欲しい。人間社会であり車社会ではない。
- ・ 現状はバス及びマイカーで交通渋滞、マイカーは仕方なしなので電車利用ができれば言うことなし、経済効果もバッチリ。
- ・ 経済効果（移動時間短縮になる）
- ・ 実際に交通量が減るプランを実行すべき。観光業と県民の生活のための交通事情をバランスよく考慮に入れたプランが必要。
- ・ 経済効果（時短、渋滞しないことによる経済的利益）、車を持たないことによる家計負担減、駐車場不要による土地の有効活用。
- ・ 渋滞緩和による経済性。環境。
- ・ 輸送の仕事をする身としては、一番は渋滞緩和が切実な願いです。輸送時間の短縮＝燃料代や人件費等の負担軽減になる。
- ・ 時間を短縮出来ることによる経済効果の予測。
- ・ 経済効果、渋滞緩和

- ・ 交通の現状が改善されると思います。
- ・ 沖縄自動車道許田インターでは、休日やイベント行楽日などは慢性的な渋滞が発生している。なので、終点を辺野古側（仮称：二見インターを設置）にも設置して、慢性的な渋滞を解消する必要がある。アンケートを見てもわかるように渋滞解消は早急に取り組みべき緊急課題である。渋滞の解消により旅行時間が増えることでの沖縄への消費・経済効果も期待できる。
- ・ 鉄道によって渋滞は緩和され、経済効果も大きいことを県民が心底理解してないと意味がない。未来像をイメージして、実現に向けて動きたくするような啓蒙活動を積極的に行うことが必要。CGを使った映像コンテンツなんかもあると浸透しやすいと思う。

## 小分類 まちづくり

### ■市街地形成、駐車場整備など駅周辺のまちづくりの視点が重要

- ・ 人と環境に優しいコンパクトなまちづくりができればいいですね。
- ・ 中と北を線で結ぶだけでなく面としても開発してほしい。
- ・ 58号線と329号線一体化出来る面のシステムを考えて下さい。
- ・ 利用者や、地域住民の視点が最重要。地元住民が利用しなければ価値は無し。首都圏並に鉄道を稼働させる為にはどれくらいの乗車率を確保しなければならぬのか？  
地方都市の鉄道は、やはり駅から繁華街までが遠く、やはり車の方が利便性が高いように感じる。
- ・ 各市町村の特色を活かした街づくり、駅づくり。  
自然環境を守るための取り組み。
- ・ 各市町村の特色を活かした街づくり、駅づくり。  
自然環境を守るための取り組み。
- ・ ショッピングモールなど1つの施設のみならず、街全体がうおい活気づく地域振興が必要かと。
- ・ 公共交通が充実と同時に各地区地方行政（町村）の活性を具体的サポートしていくこと。単なる物の移動だけでは、北部地域の発展は見込めない。
- ・ 利便性とまちづくりの視点が重要と思います。  
パーク&ライドとかにしたとしても、パークする場所がなければ意味がないし、自転車やバイクを置く場所もなければマナーの悪い駐輪が増え近隣の方の迷惑になります。その辺をひっくるめてのまちづくりが必要だと思います。
- ・ 各駅周辺の市街地の整備と観光施設。
- ・ 人口が集中しすぎるとリスクが増すことも考え、町作りの計画が必要。東京など失敗例を参考にすべき。
- ・ 人と環境に優しい町づくり希望。
- ・ まちづくり、渋滞緩和、地球環境
- ・ まちづくりの視点が重要と思います。沖縄の人のライフスタイルが変わると思うので。
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ 駅を地域の活性化の1つとして考える。
- ・ 那覇一名護間1時間！が強調されすぎていて、郊外から那覇に向かう人向けの路線にしか見えなくなっている。  
駅とその周辺の暮らしも変えていくことになるのだから、駅周辺ならびに集約型市街地となる住民向けのアピールも必要なのでは。
- ・ 評価の視点（5）まちづくりに関連して、駅周辺の往来が増えることによる「経済効果」といった視点も必要かと思えます。
- ・ 沖縄の観光地や商業地、住宅地は分散しすぎていて、どんなルートでも、結局は一部しかカバーできず、車の利用を劇的に減らせるとは思えません。モノレールの駅の周辺の土地の利用状況があまり変わったようには思えないので、そこまで踏み込む（それには不利益を被る人が出てきます。）視点が必要なのでは。
- ・ 那覇～名護間が1時間で行けるのはいいが、周辺設備も整えないと不便なまま。
- ・ 鉄軌道整備に伴い、駅周辺の人口動態、教育・医療環境の整備など、将来的な人材育成（子育て世代の呼び込み）も重要。医療環境の整備が整えば、リタイヤ世代の呼び込みも可能となる。以上の人口動静は、需要予測のみならず、長期的な視点に立って予測すべき観点だと考えます。
- ・ まちづくり
- ・ 58号線に駅を作りその周辺の活性化。
- ・ 駅を活用してほしい。
- ・ 沖縄にも「駅前」ができるといい。
- ・ 駅による地方発展に期待したい。
- ・ 移動の利便性とそれを取りまくまちづくり
- ・ まちづくりの起爆剤になればいいですね。
- ・ まちづくり

- ・ まちづくりの視点を入れている事が評価できる。
- ・ 交通が便利になると、人の交流（観光案内やご老人達の動き）が活発になり、まちづくりに活気が出ると思う。
- ・ まちにやさしい
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり、渋滞緩和にぜひ必要である。  
社会性（夜型）改善にも一役かって頂きたい。
- ・ 駅が出来ることにより、まちづくりです。便利になると駅周辺から発展するので。
- ・ まちづくりが重要かと。地域の特色有るまちづくり、どこに住みたいか等。
- ・ 親は年老いていくので、安心して住める町づくりを駅中心に考えてほしい。
- ・ 1.通勤や通学できる範囲が広がる。2.駅ができることによりまちづくりの起爆剤になる。
- ・ 駅ができることにより、まちづくりの起爆剤になると思う。
- ・ まちづくり、採算性と需要。（利用しやすい方法を考える。）
- ・ 渋滞解消。鉄道と町の一帯化。駅前の商店化。
- ・ 観光や町づくりに役立つと思う。
- ・ 駅周辺の（再）開発、観光客等の外の人だけでなく県民の利便性を重点に。
- ・ まちづくりとして、駅周辺の開発。また、それによる経済効果。長期的に（50年とか）、他の利点も生かされるだろう。
- ・ 駅とバスの連結による、利用率のUP・利便性の向上。駅周辺の整備のよる地域の活性化。
- ・ 鉄道の駅が出来た時に駅前の環境が大切です。市民が利用しやすく安心安全な街をきちんと作るべきだと思います。
- ・ まちづくり。駅の周りの開発
- ・ 観光客が増える事により、まちづくりはかなり必要になると思います。
- ・ 単なる渋滞解消ではなく、まちづくりとしての視点が必要。
- ・ まちづくり（夜型社会を解消できるような仕組み）
- ・ このページに書いてある通りなのですが、先月東京渋谷に行く機会があり、駅の上にホテルがあり、移動や食事買い物にすごく便利であった。
- ・ まちづくりについても、一緒に考えていくべき。人口が減少していくので、外から人が集まるまちづくりについて一緒に考えるべきです。
- ・ 駅が出来る事で街も発展すると思う。
- ・ まず、交通渋滞が緩和され、地域が活性化し、観光振興にもつながると思います。また、駅ができることで、新たなまちづくりができます。そして、何といても、移動の際の時間が正確にわかることで、県民生活にめりはりができると思います。
- ・ まちづくり
- ・ 駅の周りに公園を作る。
- ・ 実現できたら良いですね。
- ・ どれほどの経費がかかるか、どのルートで通るかを詳しく知れたらいいと思います。
- ・ まちづくりの視点が必要だと思います。沖縄の人のライフスタイルが変わると思うので。
- ・ モノレールが長くなるのは良い事だと思うが、自宅から駅が遠いと利用する人は少ないと思う。そこまで徒歩や車、バス利用となると、駐車場の問題や所要時間の問題で結局は、車で移動した方が楽ではないかと考える。導入するなら全体的にお願いします。一部の地域だけではなく。  
バス利用したいが、バスは時間通りに来る事はないので読みにくい。
- ・ 駅周辺に駐車場やバスの路線を変更しないと利用客は増えないと思う。

- ・ 1. 既存の県内モノレール駅の利用状況と日中流動人口・定住人口を調べる。  
例) 栄町は、安里駅が出来て飲食店が更に増えた逆に赤嶺駅は、周辺が活性化していないように見えるし、政治色が強い(軍用地主が多いから小祿地区に駅が3つも出来た)印象を受ける。
  - 2. よそのライトレール・路面電車の人口分布や日中流動人口の導線を調べる。
  - 3. 上記、1.2を調べた上で交通渋滞予想を立てる迂回路有無や右回りの多い迂回路等は渋滞しやすいのでそれらも含めて検討する。
  - 4. 駐車マナーの悪いウチナンチュが多いので駅が出来た後、一定の駐車スペースが確保できることも想定した計画を策定する。国内のアーケード商店街が廃れていくのは駐車スペースがないから。(参考) 沖縄県内市民マラソンはどこで開催しても県レンタカー協会が調査した1台あたり3.3名が乗車していると仮定した駐車台数になっている。  
例: 古宇利島マジックアワーRUN、参加者3千人に対して駐車は千台。 ※イオンモールライカムの4千台の駐車場もおそらく、いっぺんに店舗でさばける人数が1万2千人前後と算出して駐車台数を定めたのではないか。
  - 5. 県外のベッドタウン化した地域にできた・駅の利用率・居住人口の増え具合・流動人口状況。 ※筑波方面の私鉄や東武線の栃木や埼玉あたりが新しいベッドタウンが出来ているのでそちらの状況を調べて”モノサシづくり”するのもよいかと思います。 →私は、やんばるに住んでいるので駅ができれば地元から若者が出ずにやんばるから南部へ通える施策をつくることで過疎対策になるのではないかと非常に期待しとります。  
同時に、魅力ない地域は、流出しやすくなるリスクもありますが(笑)、そこは地域で暮らす民がどれだけ”やんばるふんばる!”できるか、他人事じゃなくて当事者意識を持てるかだと思います。
  - 6. 駅を選定するときに地域が定住化促進策や、若者を活用した地域行事イベント等、産業にどれだけ踏ん張っているかも評価軸の一つに入れてみてはどうでしょうか。
  - 7. 駅のある暮らしをしていた方の移住者の声ひっちゃー沖縄に旅してる方の声も聞いてみる(住民視点、移住者視点、旅行者視点)
  - 8. 流通(量販店)、イベント主催者の声も聴く人の流れを常に意識しているから。
- ・ マイカー、レンタカーの規制。あるいはモノレール駅前、駐車場の増設。
  - ・ 駅前に無料化低料金で車がとめられる駐車場が必要。
  - ・ 北部の定住化促進
  - ・ マイナス面としてとらえられる駐車場、駐輪場の確保をどうプラス面として転換できるか。
  - ・ ①移動の利便性、名護に駅ができるとしたら駐車場(駅に)が必要。→何台確保できるのか。 ②運賃(高速との比較)。
  - ・ 渋滞緩和、移動の安全、安心。駐車場の充実(駅までの)。まちづくりは、その地域の特産等をもっと深く住民が理解するなら啓蒙をする。
  - ・ 過疎地域から公共交通システム導入は有効に活用できるか(大型駐車場等設置の必要性)。
  - ・ バス停、駅周辺に立体駐車場が確保できれば、自宅から、駅、バス停まで遠い人も利用できる。
  - ・ 鉄道が導入出来たとしても、不測の事態や、荷物運搬時等、マイカーでの移動も当然必要だと思うので、駐車場の確保は必要だと思います。
  - ・ パークアンドライドなど利用しやすいようにして欲しい。
  - ・ 駅ごとに大きな駐車場が必要。今まで車だった人が歩いて利用するか?
  - ・ 主要駅に大きな駐車場がほしい。
  - ・ 鉄道駅までの交通便と駐車場
  - ・ 駅前に駐車場があると利用客は増える。
  - ・ 駅には駐車場がないと意味がない。
  - ・ 各市町村で停止して駅にも駐車が可能な土地が必要と思う。
  - ・ 名護のバスターミナルに駐車場が充実していれば、バス利用者も増えると思う。
  - ・ 駅に行くまでに車乗るんじゃないの?! だとしたら、結局車社会は改善できないんじゃない?! 駐車場無料確保してくれるの?! 便利な所に駅ができればいい。
  - ・ 駅廻りの交通網の整備(バス配置)。
  - ・ 本当に鉄道が出来たら良いと思う。(通勤時のストレスがなくなる。環境もよくなる。)
  - ・ 時々、ドライブで県内をまわるも、行くたびに道が(新しい)できている。自然や緑をこわしすぎると毎回思う。なつかしい風景がこわれていくのは、さびしい。道をつくりすぎる。
  - ・ 個人的にはまず第一に移動の利便性である。第二に高齢者でも住みやすいまちづくりとしての公共交通であってほしい。これらのことは同時に産業や観光の振興にも矛盾するものではなく、より魅力的な沖縄本島に早くなって欲しいと強く願います。
  - ・ まちづくりに良い。
  - ・ まちづくり→駅によって活性化するか?
  - ・ 良案。
  - ・ 観光の視点で是非必要。駅が出来れば町が出来る。

## ■自動車による鉄軌道までのアクセスとして、駐車場整備の検討は必要

- ・ 鉄道駅までの交通便と駐車場

- ・ (市町村会議)  
自動車による鉄軌道までのアクセスとして、駐車場整備の検討は必要。

## 小分類

### 駐留軍用地跡地の活用

#### ■跡地の活用を重視すべき

- ・ 普天間飛行場の跡地と普天間地区を是非通してほしい。
- ・ 駅やバスターミナルが出来、時刻表通りの運行がなされる市町村には、自ずから人、物、金、情報、仕事が集まってくる。それによって那覇市への人口一極集中から、北・中・南部へ人口を分散させるべきだと思う。本島内くまなく、土地が足らなくなるくらいに人が住み付いて行けば、普天間のように米軍基地を追っ払うことも可能となるかもしれません。
- ・ 軌道系の導入によって、現在保有している自動車利用からのシフトに大きな期待を抱いてはいけない。新たな需要、人口増の施策とセットで考える必要がある。魅力ある観光地（回遊性）産業振興（働きの口）、基地返還後のまちづくり（従来の何でも有りからの脱却）等とどうリンクできるかの視点が重要かと。

## 小分類

### 低炭素社会の実現

#### ■地球環境に配慮した視点が重要だ

- ・ 自然温暖化抑制を考えながら、やってほしい。
- ・ 移動の利便性、CO2削減
- ・ 歩行者専用道路の整備と一方通行道路を増やし、CO2削減に期待します。
- ・ 環境に負担が少ない交通システムの導入を●●●●。
- ・ 地球環境
- ・ 将来の地球環境に対しては、評価します。
- ・ エネルギーの意識を高めるべき。アイドリング。（駐車中にエアコンつけて休んでいる人多し）
- ・ 環境が良くなれば、早く実現してほしい。
- ・ 環境対策の進んでいる県として他の県からも見本となる県になってほしい。
- ・ 地球環境
- ・ 地球環境
- ・ 時間の予定ができる移動手段、空気（大気）汚染の改め
- ・ 地球環境を守ってほしい。
- ・ 環境や自然を大事に。
- ・ CO2排出量を減らすためにも、県民1人1人が積極的に公共交通を利用するような意識が必要だと思いました。
- ・ 燃料は何を使うのか？
- ・ (県民会議)  
CO2削減とは何か。本当に取り組んでいますか。  
電車1台の1年間使用時のCO2排出と今の自動車のCO2排出とを比べてどうなるか？
- ・ 速さ、環境
- ・ 地球温暖化、環境破壊、車なしでの観光、生活。
- ・ CO2削減に効果期待する自動車道の面積を減らし、街路樹を増やし景観を整え、温暖化防止効果。
- ・ OKICAで気軽にバスにのってます。自分専用の車は10年以上持ってません。これからも持ちません。58号線沿いに家を買いました。車が減って騒音、排気ガスが減って、住みよくなったらいいな。1日10分車を控えるだけでCO2削減効果がとても大きいことは初めて知りました。インパクトある情報です。
- ・ 地球環境に配慮した取り組み。自然環境（沖縄の）に配慮した取り組み。
- ・ 自家用車利用から公共交通利用へ転換を促す魅力ある取り組み。（今から取り組んで欲しいこと）  
①ある方からの情報、アジアのある国では通勤時、混雑緩和のため一人だけ乗車の車はのりいれ禁止。沖縄も強行したほうが良い。地球温暖化防止策の一つでもあると思います。  
②バスやタクシーに補助をだして、交通網を完全に整備お願いします。（高齢者等のため、あるいは通勤時間節約のため）高校生の送りに自動車が活躍しているのは、バスだとしても早く家をでないといけない。早朝授業をうけるのに通学に労力をつかわせない親心が一つにあると思います。
- ・ 環境に配慮した対策にしてほしい。
- ・ 長期的に対応が望ましい。
- ・ 渋滞緩和、排ガス対策にも有効なので、できるだけ早期に実現してほしい。
- ・ 金銭の問題はあると思います。今回観光で来て思ったケド、空気が意外と汚い。これじゃせっかくキレイな沖縄が残念。
- ・ 地球温暖化対策
- ・ 環境に配慮した整備。
- ・ CO2の減少

- ・ 地球温暖化の抑制、健康的なまちづくりを。
- ・ まず自然いっぱいのこの島のCO2排出量の規制、観光の島らしく移動の利便を真剣に考える。高齢者、地元の人、観光客に優しい公共交通の効率化、無駄を少なくしよう。
- ・ 飲酒運転の撲滅、CO2排気の削減
- ・ エコへのとりくみ
- ・ 地球温暖化！CO2の排出量の減少につながるから。
- ・ 環境を悪くするのは困る。自然を悪くするのも困る。
- ・ CO2削減、大量移動、時間短縮
- ・ 環境問題が改善されるような考えで取り組まれたら、良いと思います。
- ・ 渋滞緩和にはならないと思う。逆に北部観光しにきた学生らがごみを持ち帰らず、かえってごみ問題にもなりかねない考える。
- ・ 沖縄県は車が多い。エコへ。
- ・ 環境、交通状況
- ・ 環境への取り組み、重要性大。
- ・ 地球環境の事を思えば早めの実現が良いのでは。
- ・ 地球温暖化抑制につながると思われる。
- ・ 環境にも優しく、住みやすくなるといいですね。
- ・ 移動の重要性と安全。CO2問題等。
- ・ 地球温暖化対策について、もっと具体的な方策をもって真剣に取り組んでほしい。
- ・ 地域が広がり活性化もありますが、やはり地球環境の国際化の効果が大きいと思う。
- ・ 環境をこれ以上破壊しない方法、tramcar（市電）のシステムを有効。
- ・ エコの観点からと、ゆっくりしたイメージを観光客にも喜んでもらいたいから、路面電車を希望します！
- ・ 環境が第一、その次にまちづくりにインセンティブ効果と観光振興（＝地域活性化）。
- ・ 移動の利便性、地球環境に最も良いと思われる。
- ・ 一番は環境問題の視点で評価されると思う。
- ・ （1）移動の利便性と（6）地球環境移動（目的）が可能になるのが一番良い。●●だと不便を感じる。
- ・ 地球環境の視点からも「車社会からの脱却」という観点でも考えてほしい。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地球環境などの向上に大いなる期待をしている。
- ・ 渋滞緩和、安全、健康、地球環境、将来的に良い事が多いと思います。
- ・ （1）移動の利便性（渋滞緩和等）、（4）観光振興、（6）地球環境が特に重要。鉄道に関しては計画も立て易くなり（旅程等）免許のない方も沖縄に来やすくなるはず。
- ・ 渋滞緩和と地球環境の改善に役立つ。
- ・ 地球環境
- ・ 二酸化炭素の排出量を減らせるから。
- ・ 北部から南部への通勤、通学等の利便性、CO2の抑制など。
- ・ 移動の利便性、地球環境
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境
- ・ エコを中心として、健康、環境。
- ・ CO2排出を少なくする努力LRTで成功している県を参考にすべし。
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境
- ・ エコと排気ガスをいかに減らすか？
- ・ CO2による環境破壊防止策が重要。
- ・ （1）①通勤や通学できる範囲が広がるか。③公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。（3）①北部にもっと人が住むようになるか。③観光リゾート産業をはじめ様々な産業が活性化するか。（4）①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。②観光客の移動できる範囲が広がり、多くの観光地を訪れることが可能になるか。（5）①駅ができることによりまちづくりの起爆剤になるか。（6）①二酸化炭素（CO2）の排出量を減らせるか。②地球温暖化を抑制できるか。

- ・ 地球温暖化が一番気になります。
- ・ (1) 移動の利便性、(6) 地球環境
- ・ ①主要街間をいかに高速で移動できるか。②その主要街から田舎への枝を充実させるかで、利用する県民、観光客は増えると思う+環境、景観乗り心地(みはらし)。
- ・ 交通渋滞の緩和、CO2削減
- ・ 移動の利便性、EC0の視点が大事だと思う。
- ・ 鉄軌道が導入されれば、すべての人、会社、社会、環境にプラスとなるものが多いと考えます。ただ、実行するにあたって時間を要するため、沖縄県の交通事業の一番として考えるべきだと思います。
- ・ 移動の利便性、地球環境(CO2減少)
- ・ 環境面に対する配慮
- ・ 県民生活、地球環境
- ・ 環境への影響と景観の保護は大事だと思います。
- ・ 環境アセス、騒音などによる近隣住民への配慮。
- ・ CO2削減、地域活性化につながっていくと思う。
- ・ 排気ガスを減らしてほしい。安く那覇まで行けるようにしてほしい。
- ・ 地球環境の問題と、通勤通学における自家用車の利用。
- ・ CO2削減。とにかく減らさないといけないので、抜本的対策として評価。
- ・ 地球環境と利便性。脱車社会。
- ・ 地球環境によし。
- ・ 地球環境が人体に及ぼす原因など安全、安心、健康増進含め、第一だと思うからいい・・・。
- ・ 地球環境を守ること。利便性の改善。
- ・ 地球環境
- ・ 地球環境を中心とした視点。
- ・ (1) 移動の利便性、(6) 地球環境
- ・ 県民生活、環境。観光振興は考えなくて良いのでは。
- ・ 観光面で活性化につながり、CO2が減らすことが一番良いと思う。学校(高校等)への通学や通勤にも、利用されたりとても良いと思う。
- ・ 利便性と環境
- ・ 地球環境
- ・ 移動の利便性  
地球環境
- ・ 環境を大事に。
- ・ コスト、環境的なこと。
- ・ 交通渋滞の緩和、環境保全。
- ・ 地球環境や移動の利便性、交通渋滞の緩和
- ・ 地球温暖化を防げるので、良いと思います。
- ・ CO2削減
- ・ 地球環境が破壊されないか心配。
- ・ 環境には配慮すべき。
- ・ 費用対効果と環境問題の改善
- ・ 観光振興にも良い。CO2が減少すると思う。
- ・ 車の数が減り地球環境にどれだけの良い影響が出るか、少しでもそれが絞られたら一番かと。
- ・ 排気ガスによる空気汚染、時間の無駄を防ぐ環境と人間にやさしい街づくりを目指す。
- ・ CO2の排出量を減らしていく等、地球環境を守る視点が大切だと考えます。
- ・ 地球環境(CO2)を減らす。利用する人が多くいるか。



- ・ 環境に良いて事と、県民の歩く権利が増える。
- ・ 環境（活性化するなどの）
- ・ 地域環境 二酸化炭素の排出量を減らせる。
- ・ 空気汚染対策に良い。
- ・ 地球環境を考えるのは大事だが500mをタクシーに乗る県民性と相反する。
- ・ 地球温暖化と環境
- ・ 地球環境
- ・ 地球環境
- ・ 地球環境にはとても良いと思う。
- ・ 地球環境
- ・ 環境への配慮
- ・ 地球環境の視点も大事だと思いました。
- ・ 地球温暖化対策、渋滞緩和、移動の自由（障がい者も）
- ・ 地球環境
- ・ 環境に対する配慮、利便性（区間を分化する案）
- ・ 生活環境を考えながら取り組んでほしい。
- ・ CO2のこと
- ・ 地球環境
- ・ 渋滞緩和と地球環境
- ・ CO2を減らす。安全安心。利便性。バリアフリー。
- ・ 環境、経済効果、利便性、利用費用
- ・ CO2問題もそうだと思うし、レンタカーも含めて、自動車が多いので、路線バスだけでは、どうも足りない。
- ・ 地球環境。環境に優しく。
- ・ 地球環境
- ・ 産業面、地球環境面での視点を重視してほしい。
- ・ 環境
- ・ 地球環境への配慮が一番大きい。
- ・ CO2削減
- ・ CO2削減
- ・ 環境の事も評価が必要と思う。
- ・ 総合的に、排気ガスなど環境面を考えると鉄道が必要だと思います。
- ・ 渋滞緩和、地球環境、自然に配慮したつくり。
- ・ CO2削減
- ・ 公共交通の利便性が良くなることで、環境にも健康にも良い効果が生まれるので、大変良い事だと思います。
- ・ マイカーから公共交通機関に乗り換えることによる経済効果と、CO2など環境負荷への効果を住民にわかりやすくアピールすること。
- ・ 地球環境の視点
- ・ 渋滞緩和と環境に関する評価がとても数字として現れてくると、公共交通を利用する意識が高くなると思う。
- ・ 観光振興など将来を見すえた交通体系は評価される。また、自然や環境にもやさしい、安心、安全が発信できる。
- ・ エコ出来て良い事ではないかと思います。
- ・ CO2削減、温暖化
- ・ 環境を重視すること。
- ・ 運賃安くしてほしい。

- ・ (添付) グラフの説明  
このグラフは、横軸が都道府県ごとの道路交通車両の平均台数 (H17) であり、縦軸が都道府県ごとの国税統計に基づく所得総額 (H17) であり、両者の相関を示したものである。このグラフは、国土交通省から公表されている道路交通センサスについての資料にある、道路交通量とGNPの相関について述べたグラフに着想を得ている。マクロ経済学的にはそのような知見があるとして、実際に公営企業経営もしくは税制に適用するにはさらに具体的な議論が必要である。

(添付の) このグラフは、次のような都道府県ごとの特徴がよく現れている。

- (1) 東京都は交通量と所得総額において突出している。また、資産収入の影響か、1台あたりの所得総額は高い割合となっている。
- (2) 大阪府は交通量は多いが、所得総額は比較的少なくなっている。これは、大阪府は東西の人的、物的な移動を介する地域にあり、大阪府の中心部を迂回して通過する車両も多いことが考えられる。
- (3) 沖縄県は、人口や面積に比して交通量が多くなっており、所得総額も少なくなっている。これは、観光や軍用の車両が多いためか、もしくは鉄道がないために車両に依存する割合が高い可能性がある。
- (4) 他の自治体を概ね同様である。

これらを政策に反映させるには、次のような方針が考えられる。

- (1) 道路特定財源の見直し→道路特定財源は一般会計と一体的に扱うという政府方針であるが、現状を大きく変えるものではない。政府は一般財源化に伴い、道路補修費用を距離に応じて点数化するなど改善策を導入してきている。
- (2) 公営企業に対する国税の再配分→交通量は誤差が大きい、不労所得よりも実体経済と反映していると考えられると、一種集中の進む首都の資産収益を地方自治体の成長分野に再分配するという政策が望まれる。
- (3) 地球温暖化対策→近年ではエコカーなども登場してきているが、交通量が二酸化炭素排出量や資源利用、環境問題と関係が深い。したがって、交通やエネルギーの対率化 (スマート化) を推進していく政策が望まれる。

<b>中分</b>	<b>費用対効果</b>
<b>小分類</b>	<b>費用対効果</b>
<b>■費用対効果 (利用者数等) の視点が重要</b>	

- ・ 那覇市と名護市を1直線に作っても、下り線の利用者がどれだけ利用するのか？
- ・ 利用者の量や、維持管理費など
- ・ 交通渋滞はいくらか解消されると思うが、そもそも、鉄軌道を利用することで得られるメリットがそれほど大きいとは思えない。
- ・ コストパフォーマンス (費用対効果) の面もあると思いますが、鉄軌道が100%完成すれば、必ずパフォーマンスの方がコストを上回ると思います。
- ・ 県民人口は確実に減るし、高齢者も増える事を考えたら、今からの世代に負担になる予算を使ったモノをつくるより、低コストで便利な交通機関にしてほしいです。税金ばかり払わされて、自分の生活を切り詰めるような若者になってほしくないですから。  
このプランはあらかじめ設定された交通機関のように見えますが、参考になる他府県の状況 (採算を含めて) があれば、情報提供が必要だと思います。既に黒字経営されている自治体の知恵を利用するほうが楽だと思いますし。あと高齢者の利用を求めるならば、エレベーターを使って登ったり下りたりを嫌がるのを理解しているでしょうか。地下というのは論外です。  
90代の祖母がバスを楽しく利用してましたが、デパートはとても嫌がりました。路線バスや路面電車は高齢者に優しい乗り物だと思っています。
- ・ 実際に鉄道を利用する人がどれくらい見込めるか、利用するかが問題。
- ・ いいと思いますが、利用者数 (名護までのアクセス) の問題は大丈夫でしょうか？ゆいレールもぎりぎりの利用者で収支が合う観光客動員が必要かと。
- ・ 非常に良い案と考えますが、投資額が少なく、乗客が多くなるようにお願いします。
- ・ 利益
- ・ 経済性
- ・ 利用者の確保、10年単位での収益確保、財源
- ・ 1 採算性および費用対効果の視点。「公共だから」あるいは「経済波及効果があるので赤字でも構わない」「国に補填してもらおう」などという議論は無責任であり、沖縄経済の自律的發展を阻害するものだと考えます。例えば、列車やLRTの車両は1両当たり2~3億円であり、2~3千万円の低床バスの10倍です。これに軌道・架線整備も上乗せされます。そのコストもまたバスの整備費用の10倍はかかるでしょう。10倍のコストに対して、輸送能力が路線バスの3倍に留まるということは、鉄軌道整備の3分の1のコストで同じ効果が得られるということです。
- ・ 2 沖縄ブランドの構築の視点。全国的に人口が減少し、税収が減る中で国の予算をあてにした計画をたててしまつては、「沖縄は国にたかっている」というネガティブな評価を誘発し、沖縄ブランドの価値を損ねます。逆に、鉄軌道に頼らず、地味に見えても費用対効果の高い施策の打ち出しに知恵を絞るならば、他の自治体がこぞって真似をするようになり、沖縄ブランドの価値を向上させます。
- ・ 3 視察観光の視点。もしも鉄軌道建設に頼らず、低コストで交通課題を解決できたら、同様の問題を抱える、国内外の自治体からの視察団 (自治体職員やコンサル会社など) が多く訪れるようになります。その工夫が地味で分かりにくいほど、視察者の調査期間は長くなり、また持続的になるでしょう。他県にもある鉄軌道建設では、この効果は得られません。
- ・ 4 リスクの視点。膨大な建設費、維持費、電力費のかかる鉄軌道建設は経済振興策として魅力的です。しかしそれが借金でまかなわれるようであれば遠からず島の荒廃を招くものとなるでしょう。その事例は県内のあちこちに見られる空き地だらけの埋立地に見ることができます。重要な観光資源である海を埋め立て、生態系を壊したにもかかわらず、それに見合うだけの経済効果をあげることができていません。それでも土地であればいづれ活用することもできますが、鉄軌道の調査が不十分で利用者が伸び悩んだ場合、毎年膨大な赤字を吐き出し、県の財政を圧迫するリスクを伴っていることに留意すべきです。
- ・ 5 県内離島の視点。また鉄軌道は膨大なコストがかかります。その建設コストは沖縄本島のみならず、鉄軌道の恩恵を受けない離島地域の住民にも回されることを十分に勘案すべきです。

- ・ 公共交通を利用する人が期待値通り増えて渋滞が緩和されるか、費用便益比と経営採算性も評価した方がよい。
- ・ 利用人口がどれだけおられるか。
- ・ 沖縄県民の交通に関する一番のニーズは、渋滞を解消して欲しいということなので、鉄軌道ではニーズを満たすのは難しいと思う。鉄軌道を利用するターゲットが明確ではないと思います。誰が（通勤、観光客など）、どれだけの利用客数を予定して、採算ラインは見えているのか。幹線道路及び、地下道路を含めての、許容量を大きくすること。警察などを含めて、信号機の間隔、切り替えなどを、緻密に計算をし直すこと。渋滞する交差点を、立体交差に変えていく。一番の渋滞地域である那覇市をバイパスする道路、地下トンネルを建設する。親が学校への送り迎えする理由は何かと言うと、安全面と、教育の質の問題が大きいと思う。安全面は、不審者情報や事件などで、子供を守るということなので、警察と協力をしてしっかりと安全パトロールを強化する。もう一つの教育の質の問題に関しては、学校だけの教育では、進学ができない現状があるので、塾との関係での送り迎えが多くなっている。学校教育の質が向上すれば、送り迎えの量は減ると思う。鉄軌道問題を全面否定するわけではないが、作ったとしても利用者が本当にいるのかということ、県民ニーズの本質を捉えているかに関しては疑問である。
- ・ 利用者数が不安。
- ・ 政策はマクロ的には良いが、ミクロ的に採算は取れない。
- ・ 公共のものを作る場合、採算とかは取れるような試算が多く見られるが実際は？公共交通に関する政策、施策がとれるのか？民間の活力はないのか？（県がバックアップして実施するような）
- ・ 糸満市地域は平和都市地域として交通機関の中にもアピールする必要がある。
- ・ 人口の増減も参考にして欲しい。
- ・ 費用対効果だけでなく人口移動などの視点を考慮して議論して欲しい。
- ・ 沖縄は中国と距離も近く、歴史・文化的にも中国と近い事や、中国の環太平洋戦略としての地理的意味からも重要な島であることから、やはり、安全保障政策に則った視点も必要。頑なに基地を反対していても始まらないし、鉄軌道導入などの公共インフラの整備も遅れてしまう。  
それとは別に、日本の人口構造が大きく変化してきている中、沖縄は、内地とは違った人口構造の予測が成り立っている。しかし、日本は、TPPの成立次第だが、大きな流れの中で、人口減少社会に突入したのは、間違いのないことである。交通インフラを整えるにあたり、どのような地域社会にしたいのか、考える必要があると思われる。交通インフラだけが先行すると、国の財政を圧迫している医療費の問題から、例えば人口は増えても、内地と比べて十分な医療サポートがない中で、生活しなければならなくなる。既に今でもある、内地との医療格差が、さらに進む事になるのは、間違いのない。そうした人口構造の変化や、医療環境の変化の視点も必要と思われる。
- ・ 実際の人の移動。オキカ導入後の使用人数の推移。
- ・ 費用対効果がイマイチ伝わってこない。
- ・ そもそも交通を公共財としては見てはいけないのか？という議論が必要だと思う。
- ・ 人口流動の可能性等定量的に測れない効果についても考慮すべき。
- ・ 費用対効果にあまりとらわれるべきではない。
- ・ 今後、道路整備にかかる効果を考えても、鉄軌道のメリットが大きい。実現してほしい。
- ・ 離島から本島、北部の離島に行く際交通手段がなく車を人に頼んで送り迎えしてもらっている。公共の移動手段がないので不便に感じていました。県に頑張って早期に実現してもらいたい。
- ・ 那覇一名護間を1時間で移動できるのはよいと思います。
- ・ 維持コスト
- ・ 維持するためのコスト
- ・ 資本流入の視点も入れてほしい。
- ・ 名護までの鉄道は反対（将来の管理等コスト高のため）。
- ・ 予算は十分あるのか。  
鉄道がスタートしてもどのくらいの人が積極的に利用するのか疑問。  
初めはもの珍しさで利用者は多いと思うが、結局便利でなれた車を遣うと思う。県民性。
- ・ 現時点で、県民・観光客それぞれの何%が公共交通を実際に利用しているかデータを提示してほしい。  
実状で、公共交通を利用している人が少なければ、アンケート等で「将来利用したい」とあっても、実際には利用しない事も考えられる。
- ・ バスの利用者が少ないのに鉄軌道導入、又はバスも利用できないのに笑わせるな。（バスをよく利用してます）
- ・ 鉄道あったらいいけど、使う人そんなにいますか？ってゆう疑問もあります。
- ・ 駅を増やす。
- ・ バスを利用する人も少ないのに、鉄道などうまくいくのか？
- ・ 鉄軌道の範囲と同時利用可能人数
- ・ 交通経済学の観点からも評価して欲しい。
- ・ 費用対効果が見合うのか？一県だけの移動ですからね・・・。観光客が使いやすいければいいのでしょうか。レンタカー、原付とか名護から気軽に使える選択肢があれば？
- ・ 車社会の沖縄県なので、利用者が多ければ、うまくいくのかな～と思います。

- ・ 確かに便利になると思うが、利用者がどれぐらいいるのかなどの、リサーチが必要だと思う。
- ・ 鉄軌道が出来たとしても、車社会の沖縄で利用者が伸びるのかと感じる。
- ・ 人数などの効率を考えるといいと思う。
- ・ 実現されれば希望的である。経済的な面を考えると、どうかと思う。
- ・ 良いことだと思うが、実際の需要についてはどうかと思う。
- ・ 鉄道に乗るだけの人があまりいないと思います。ムダだと思います。
- ・ 利用する人数と便利になる本数（運行）と採算が釣り合わないと思う。
- ・ 将来鉄道乗客が見合うだけの数はないと思うので鉄軌道は無理な計画。
- ・ 1日あたりの、利用者×距離
- ・ 利用者が見込めるかどうか。
- ・ せっかく作っても利用度が低いともったいない。
- ・ どれぐらいの人が、通勤・通学を車から鉄道にかえるか。
- ・ 費用的にペイするかどうか重要。
- ・ 利用人数
- ・ 1. 経営採算性、2. 乗客人数
- ・ まちづくり、採算性と需要。（利用しやすい方法を考える。）
- ・ 乗客数。
- ・ 維持のためには採算が合う必要がある。誰が主に使うのか、そのための課題は何なのか、それについて今から取り組めることはないのか。
- ・ 規模の検討は最重要か？人口減少後に対応できる様に。
- ・ 人口の割合にそった計画を行う。
- ・ たくさんの人が鉄道を使うと良い。
- ・ 沖縄は車社会なので、利用者は確保出来るのか？高速道路との関連はどうなるのか調査が必要です。
- ・ 鉄道により歩く機会が増えるとは思えない。イメージよりも実際使用する数を出すのが先だと思う。
- ・ 乗客見込み数。乗客の動線→現実的に成算すべき。
- ・ 利用率の向上
- ・ コスト面
- ・ 中、北部の需要をどう評価（予測）するか？
- ・ 利用者や、地域住民の視点が最重要。地元住民が利用しなければ価値は無し。首都圏並に鉄道を稼働させる為にはどれぐらいの乗車率を確保しなければならぬのか？  
地方都市の鉄道は、やはり駅から繁華街までが遠く、やはり車の方が利便性が高いように感じる。
- ・ 道路沿線に連なった考えをもっとつめる。
- ・ 道路需要の大きなところには必ず鉄道も必要になる。特に本土で高速道路があるところには必ず鉄道も通っている。という観点から見て欲しいです。
- ・ 費用対効果の公表。（見込み含む）
- ・ 費用対効果の測定方法への理解を高める。
- ・ 鉄軌道があった方が無いよりは交通状況が改善されるが、かけた血税に見合うだけの効果があるだろうか。また、作った後の運用で赤字が増えていくことはないだろうか。
- ・ 経済的なリスクは？試算を明確に！タクシー運転手へのデメリットは？等々。
- ・ 産業の形態と費用対効果の比較がどうなっているか。
- ・ (1) モノレール拡張計画の費用対効果は物凄く低いと思います。(2) 鉄道を作る方が良いと思います。
- ・ 非常に良いと思うが、コスト効果が数値で見えない。
- ・ 良いと思うが、コストに対する効果など、しっかりと検討すべき。
- ・ 評価云々の前に、慎重に需要予測しないと、モノレールの二の舞になる。6ページの評価の例は、どれも多くの県民が車から鉄軌道に切り替えることが前提で効果がでるが、果たしてその前提は成り立つのかが一番の問題。国に補助してもらう以上。
- ・ 費用対効果

- ・ まずは、モノレールの将来像を明確にし、県として新しい鉄軌道が投資効果を出せるかを確認。
- ・ 費用便益比が大切である。
- ・ 1「事業による効果・影響」、2「費用便益比」、3「経営採算性」、4「生活環境への影響」「自然環境への影響」のすべての評価が必要と思う。
- ・ 建設及びメンテナンス費用等との対費用効果の予測の提示。（実予測で）
- ・ 「費用便益比」の場合は、国からの出資などを事業費としないで計算すべきでは？必要経費又は、投資費として考えられるので。
- ・ ①「事業による効果・影響」と④「生活環境への影響」、「自然環境への影響」は絶対に必要。②「費用便益比」、③「経営採算性」に関しては●●によって必要性が●●。
- ・ まずは、1.「事業による効果・影響」の視点ですすめる。
- ・ 費用便益比の細かいビジョン。
- ・ 利便性の向上および環境に与える影響（+費用便益分析）
- ・ 費用対効果と環境問題の改善
- ・ 投資（鉄軌道）の評価、黒字化はハードルが高い、補助金だのみでの建設は将来の安定経営は難しいのではないかと赤字は県民負担となる。
- ・ 費用対効果、作るのにかかったお金はちゃんと回収できるのか、次世代への借金が増えるのは困る。
- ・ 1.生活と「交通権」。2.沖縄の交通体系が後発になったのは何故か。3.少子高齢化への対応の視点と問題意識。コストベネフィット（経費的効果）と改善点（目標）普遍的、客観的妥協性と合意形成の関連はどうか。（グラウンド化システムの方向性）、（時間、空間、マネー）効果側面追求。
- ・ 1（1）移動の利便性、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、2「費用便益比」、3「経営採算性」は重要なことだと思います。中でも、2「費用便益比」、3「経営採算性」については慎重に検討する必要があると思います。
- ・ 実際に使用する人と交通機関を作る費用はつりあうのか？利益はあるかなど。
- ・ 費用対効果をよく考えて。
- ・ 費用対効果が重要である。
- ・ 費用対効果スタートしてから考える。利便性を優先すべきと思う。
- ・ 経済的な便益
- ・ 使う人がどれだけいるのか、市場調査が必要であると思う。
- ・ 費用
- ・ 2「費用便益比」、3「経営採算性」は特に必要だと思う。
- ・ 費用についての視点
- ・ 費用面、景観の面
- ・ 工事費。例えば、地上式だと土地の買収が必要となるためトンネルを多くする等。B/Cが大事。
- ・ 経済効果
- ・ コスト！！
- ・ 費用対効果、乗降客数
- ・ 費用と乗客人数のバランス、運賃の安さ
- ・ 費用便益比
- ・ 効率、利便性、環境はもちろんのこと、経済面を置き去りにしてはいけない。使いやすくしないと利用者も増えない。利用者が増えなきゃ意味をなさない！！
- ・ どこどこを結ぶことが大きな効果を得られるか。ゆいレールの現状も踏まえて鉄道が費用対効果があるのか。
- ・ 費用対効果、利用者数の見積もり
- ・ 実現にかかった費用に対する効果の評価
- ・ 乗車利用者数、県内外者乗車数、予算と見合っの乗車がとれているのか。
- ・ 県民負担の抑制（費用対効果）
- ・ 投資効果があるか。
- ・ 費用対効果、ランニングコスト等
- ・ 費用対効果が求められると思うがそれ以外には「自家用車の減少」もカギだと思います。

- ・ 都市を走るモノレールでさえ、利用者が少ないのに名護までとなると・・・
- ・ 費用対効果
- ・ 実際需要が見込めるか、運賃等はどのくらいか。
- ・ マイカーから公共交通機関に乗り換えることによる経済効果と、CO2など環境負荷への効果を住民にわかりやすくアピールすること。
- ・ 費用対効果
- ・ B/CのBについて、幅広い視点で考えるべき。
- ・ 那覇一名護間が大動脈ですので、昔の軽便鉄道と比較にならない距離です。やはり採算性を。
- ・ ぜひ実現してほしいと思うが、採算性が問題かな。採算が取れるようになるまで、どのように乗り切るかをしっかり考慮してほしいです。

## 中分 採算性分析

### 小分類 採算性分析

#### ■鉄軌道が赤字にならず、事業の継続性が重要という意見

- ・ 経済性！  
乗車人数
- ・ 上下分離方式で早急に。
- ・ 第3セクタの失敗がない事。
- ・ 低運賃、低コスト（建設費、運営費）、上下分離方式。
- ・ メリットのみ記載されているが、デメリットは何があるのか？また鉄軌道を導入することにより、どの程度の費用対効果があるのか？
- ・ 地方では、道路網が発達し鉄道利用者が激変し高校生、交通弱者が利用するため、行政側が負担し最小限の運営を行なっている。  
北海道などでは、明治以来発達した鉄道網が4割近く廃線におこまれている。沖縄では自動車交通が戦後発達して道路網が整備されており鉄道の需要がどの程度増やせるのか、観光利用者を増やすための施設計画、バス交通との結節を総合的に検討することが重要。  
十分な需要予測を行い採算性の検討を行い、赤字が出る場合の運営対策までして実施を行なうのか、県民投票で決める必要がある。
- ・ 鉄軌道を作った後も、みんなが継続して利用しやすいようにする工夫も必要。
- ・ マイカー利用を最小限（一世帯に一台とか）、運営が続くか、県民の税負担はどうなる？
- ・ 鉄道事業は採算性の問題はあると思いますが、まずは事業を進めて経営努力をするという形にして欲しいです。
- ・ 課題は多いが、名護までの鉄道があれば、最初は利用は少なくても、慣れてきて利用率は高くなると思う。
- ・ 人口減が確実な状況では採算に問題あり。
- ・ 採算性、重要性、必要性、自然・生活環境の保護
- ・ 路線の経路をどのように確保すべきか。実際、事業を実現した時の収益はどのくらい見込めるのか。
- ・ 鉄軌道に予算投入は間違いない。高速バスを増やしてモノレールとつなげばいい。税金は次世代育成などに使うべき。鉄軌道なら税は払いません。
- ・ 概ね賛同しますが、よくある第三セクターの事業のように県民の意識と乖離し、結果的に税金の無駄使いとなってしまわない様に注意して頂きたいです。
- ・ 鉄道で採算がとれるような計画づくり。
- ・ 必要だと思うが、コスト面で心配。
- ・ 赤字経営にならないような対策が重要。
- ・ 個人的には他県の軌道鉄道も見て分かることは、市内の中心地にて運行していて黒字とあるので那覇市内のみで運行でいいと思います。首里、小禄、真和志、旧那覇。
- ・ 鉄道が定着すれば県民も利用するようになると思うが、予算面での検討の維持は必要だと思う。
- ・ 観光客の求めているのは、海側のルートだと思うが、何故、沖縄市を通すのか。採算が合うのか再度考えるべき。
- ・ 経営採算性がどうなのか。
- ・ 利用者の視点。  
乗車中の景観がトンネルばかりではがっかりでマイナス。旅行者は海を見にきています。構想は概ね理想的で良くできていますが、どこの鉄道を使うのかが書いてないので想像し難い。人口や歴史の深い横浜などの都市型モノレールを真似するのは身の程知らず。模範にするなら頑張っている田舎の赤字鉄道が良い。夢を見過ぎないで、既存の新しい物をもらうのではなく、自分の力で運営できる路線を作り出してほしい。最初はJRの古い路線を譲ってもらいなりすればOK。JRおたくもついてくる。もっとアイデアが必要。
- ・ ①自然、生活における環境影響評価の重点化。②採算性。③利便向上度。

- ・ 1. 那覇市内及びその近郊の道路の渋滞緩和。2. 鉄道建設のコストと完成後の採算の見直し。
- ・ 一番の問題は経営の採算性ではないでしょうか。
- ・ 作ってもランニングコストを解決出来るのか。
- ・ 甘い見直しをせず、厳しい経営採算性を重視して、借金を後回ししないで下さい。
- ・ 短期的な収支で判断しない。経済以外の価値評価。
- ・ 上下分離方式によって導入して経営の安定をはかるべき。（本土でも検討に入っている地域自治体がある）
- ・ 一番に黒字化できるかどうかです。
- ・ 「経営採算性」を重視、軽視した事業計画は頓挫する。
- ・ 経営採算性の測定方法は多角的に。
- ・ 南部については、収益についての評価を盛り込み、北部については、人口の増減についてチェックする視点が重要かと。
- ・ 観光客をあてにしすぎています。モノレールもそうだけど、あてにし過ぎて結局赤字になっている。もっと普通の県民の足になるように考えないと採算があわなくなるのではないのでしょうか。
- ・ 道も公園もそうだけど、つくるだけつくる後のメンテが全くない状態の沖縄です。観光客もがっかりですよ。つくった後が長いのに、その予算を役所が低く見積もっているのが問題なのではないでしょうか。そういう視点も必要だと思います。
- ・ 経営採算性をしっかりと検討する必要があると感じる。現在の公共交通機関のほとんどは補助金がなければ立ち行かない状況だと考えるので。
- ・ 県外の鉄道は赤字を出し廃線になっている路線が数多くある。また、沖縄電気軌道も戦争ではなく、赤字により経営困難となり廃線となった。同じ轍を踏まないよう経営採算性は特に重要視すべき。また、鉄道により地域が活性化するのでなく、商圈が那覇に奪われ、より一極集中が進み地域が疲弊する可能性も考慮に入れる必要もある。
- ・ とりあえず黒字経営ができる事でしょう。自家用車は便利ですから、鉄道の利点と魅力を十分に宣伝できるかどうか問題だと思います。
- ・ 短いアクセス、長続き、役割、駅までのアクセスが短い。
- ・ 採算とれるかどうか。
- ・ 将来的維持費も含めた経済性
- ・ 経営採算性
- ・ 採算性、自然への配慮
- ・ 採算性を考えるべき
- ・ 採算性および環境への影響
- ・ 小さい県なので、ほどほどにしないと逆に経済や観光などに影響を及ぼすと思う。
- ・ 何を言っても採算性を抜きにしては考えられない。
- ・ 利便性はもちろんだが採算が合うかどうか重要、赤字経営ではもたない。
- ・ ずっと県民所得最低県である事を前提にして事業計画を立てて頂きたい。人口の多い本土の都市部の電車でも赤字経営があるのに、人の少ない山原迄莫大な金をかけて鉄軌道を導入する必要があるのか疑問です。赤字になった場合県民が負担しなければならず増税で苦しいのに、更に生活が圧迫されるでしょう。それらの予算を将来の鉄軌道敷設も想定した主要道路の拡幅mapを作成して道路拡張を推進（それには電柱の地中化も含む）することに当てる。刈ってもすぐ生える雑草やゴミの散乱が見られる中央分離帯をなくし、道路拡張や左折、右折（場合によっては二列）車線に充てて渋滞解消に繋げるなど、すぐできることからできるだけ経費をかけずに取り組んでいく事をお願いしたいと思う。その間に経費削減やeco対策がもっと進んだ鉄軌道や乗り物が製造されている事も考えられる。
- ・ 経営採算性の重視をしないと長期的な運営（経営）は出来ない。
- ・ 1. 経営採算性、2. 乗客人数
- ・ 輸送の仕事をする身としては、一番は渋滞緩和が切実な願いです。輸送時間の短縮＝燃料代や人件費等の負担軽減になる。
- ・ 経営採算性を最重要視すべき。他県で高速道路ができて、都市に客が流れたり、九州新幹線開通で福岡に客が流れるなど、地域活性化は逆に作用するのが現状。利用者が求める料金額、便数→採算性の検証。
- ・ 採算と利用率
- ・ 1 (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、2 「費用便益比」、3 「経営採算性」は重要なことだと思います。中でも、2 「費用便益比」、3 「経営採算性」については慎重に検討する必要があると思います。
- ・ きちんと採算がとれるかどうか。赤字にならないかどうか。
- ・ 資金の確保とか。赤字にならないとか。
- ・ まちづくり、採算性と需要。（利用しやすい方法を考える。）
- ・ 長期的にみて、採算性があるのかが重要だと思います。負の遺産にならないよう慎重に検討をお願いします。
- ・ 赤字にならないような経営体制。

- ・ 採算が取れる様にシミュレーションをする必要が有ると思います。
- ・ 鉄道ができれば、環境面や利便性、安全の面でも良いことは明らかなので、後は採算が一番問題。
- ・ 経営的には厳しいのでは。
- ・ バスなどでも利用しづらい地域がある。安定した利用ができるよう。費用便益比、経営採算性の視点はどうしても必要だと思う。
- ・ 2「費用便益比」、3「経営採算性」は特に必要だと思う。
- ・ 鉄軌道の採算性
- ・ 公共工事は採算性を重視すべきである。
- ・ 継続的に利益の出る体質作り。
- ・ 鉄道の導入には収支バランス。車の移動に依存しないライフスタイルの確立が大事かと思う。
- ・ 鉄道、バスをうまく利用できるようにする、一方にかたよると財政的にきびしくなると考える。
- ・ 長期的な採算性をシビアに評価すべき。鉄軌道は維持可能か不安。
- ・ 予算はあるのか、利益は確保できるのか。
- ・ 採算性、乗客は少ないと思う。
- ・ 採算性のみで判断すべき。軽便鉄道が昔あったからといって将来の鉄道導入の理由にはならない。
- ・ 採算性の問題
- ・ 採算性重視
- ・ 経営採算、移動利便性向上
- ・ 県民生活に役立った交通環境。採算性（利益が上がらないという判断があれば、必ずしも名護ではなく、中部沖縄市までという案。徐々に北部へ）
- ・ 県民の利便性は重要だが、採算が合わなければ続かないと思いますので、そのバランスを！
- ・ インフラ整備の際、数年（十数年？）にわたって、発生する超交通渋滞と整備後の鉄道黒字化に向けての取り組み（ゆいレールのようにならないか心配）。
- ・ 自主運営が出来るのか疑問。
- ・ 3「経営採算性」が重要です。どんなによい施策でも、採算がとれなければ続きません。車社会が進んだ現代で公共交通機関はよほどの大都市でもない赤字です。
- ・ 便利になる。採算性のアピール。
- ・ 採算性。（総事業費でどうか、運営コストの見せかけの収支で議論は不毛）
- ・ 採算性がどうか？
- ・ 長期的なイメージではすごくいいと思う。問題は採算がとれて運営がつづけられるか。
- ・ 経済黒字化等。採算性の確保ですかね。
- ・ 本当に実現可能か。採算性はどうなるのか。しっかりとしたFeasibility Studyが必要。又、車社会からは脱却困難なためPark & Ride等結節点の整備が重要。
- ・ 経済採算効果が重要
- ・ 採算性
- ・ 採算性と利用料金（公共性）。
- ・ 赤字にならないような鉄道道路の増設。可能であれば、ラッピングも視野に入れてほしい。
- ・ 実現可能で利用率の高い利便性。
- ・ 経営採算性は大事だと思う。黒字の三セク鉄道が少ない現状だから。
- ・ 公共のものを作る場合、採算とかは取れるような試算が多く見られるが実際は？公共交通に関する政策、施策がとれるのか？民間の活力はないのか？（県がバックアップして実施するような）
- ・ 県民だけで活用するのではないので、経営採算性も十分見込める。観光客も増加するし、本県はリゾートとしてますます発展する。子々孫々の為にもこの企画を実現させて欲しい。切望します。
- ・ 採算取れるかだが、優先課題に取り組んで下さい。
- ・ 独立採算性がとれるかが心配。せまい沖縄、人口が少ない。本土と違う。
- ・ 採算（単年度）が出れば、あった方がよい。
- ・ 北谷あたりまでなら利用者もある程度の人数はあると思うが、名護までとなると、平日は黒字経営が出来るほどの乗客がいるかどうか疑問。



- ・ 長期的な視点での地場産業をきたえない限り、予算で行き詰まる。
- ・ 赤字経営にはならない事。
- ・ 予算、経営の採算性。
- ・ 離島から本島、北部の離島に行く際交通手段がなく車を人に頼んで送り迎えしてもらっている。公共の移動手段がないので不便に感じていました。県に頑張って早期に実現してもらいたい。
- ・ 那覇中心にモノレールがあったり那覇-南部だけでなく中部、北部にも目を向けてもらいたい。鉄道大賛成。沖縄は、いろいろな問題があります。イメージ大切です。ぜひ成功お願い致します。
- ・ バス券を購入するのが不便。夕方には購入しやすくする。
- ・ 車の運転のできない人にとって良い。その他いろいろ。
- ・ できるだけ早い時期に通ることを願います。
- ・ 特になし
- ・ 南風原町と他市町村の流れができればとても便利だと思います。
- ・ 経営採算性は大事だと思う。黒字の三セク鉄道が少ない現状だから
- ・ 名護市までの鉄軌道が必要かどうかは、県民生活の現状と採算性を十分に考慮しなければならない。昔の軽便鉄道時代は、自家用車も少なかった。無理に鉄軌道を導入しても、観光客は格安のレンタカーを使用し、県民も自宅から駅までの距離を歩いて行くとなれば、健康な人と足に自信の無い人とは対応が異なる。また、鉄軌道建設に伴い、未来に莫大な借金を残すことになり、私は反対である。
- ・ どのような対策をとらなければならないかについては十分に理解ができるところであるが、鉄軌道を検討する上の軸が那覇-普天間-沖縄市では採算がとれるとは到底思えない。人口が密集するのは、大都市から同心円状に広がるのが普通であり、与那原・八重瀬・糸満が議論上にあがっていないのは全くもって問題である。故に、鉄軌道による対策が施されたとしても、期待する効果が認められるとは思えない。すなわち、マイカー社会からの脱却は不可能と考える。
- ・ 鉄軌道があった方が無いよりは交通状況が改善されるが、かけた血税に見合うだけの効果があるだろうか。また、作った後の運用で赤字が増えていくことはないだろうか。
- ・ 鉄道も含め、本当に経営可能か？
- ・ すでに住民には車という交通手段が根付いているので、鉄道は赤字経営になるのでは？
- ・ いいとは思いますが、よく考えて慎重に進めないと欠陥だらけの、自然を破壊するだけ赤字ばっかりの鉄道になってしまっは意味がない。
- ・ 単刀直入に言わせて頂くと、バスや電車の種類が多すぎる。まず、電車を増やしたら、さらなる深刻な自然破壊するのは目に見えてる。モノレール作ったり、活性化させるために、自然破壊している事を、ちゃんと把握してますか。バスを充実させて、自転車に乗る人を増やす環境作りが良いと思う。あまり派手に活性化させないで、自然や県民・人を大切にしたいです。この内容だと、ただ派手に活性化させて、交通も便利にしたいだけにしか感じません。
- ・ 図の意味やシステムを導入するという事はもちろん分かるが、それによってどう便利になる、何が変わる、採算は取れるのか等は、全く伝わってこない。モノレール事業前の説明と同じく作る事実や理想だけ伝えて、実際に運行したら利用数や収入は税金から補てん、となるのが目に見えている。
- ・ 鉄軌道の案は良いと思うが、大きな赤字がでるという懸念。しかし、新たな交通で、沖縄の発展は良くなると思う。また、新駅ができることで、地域の活性化や町（街）づくりにもつながると個人の意見として思う。
- ・ 鉄軌道と既存公共交通機関とのスムーズな連結が必要な・・・？うちなんちゅの性格を考えると、経営をうまくやらないと倒れてしまうのでは？
- ・ 鉄道事業単位で黒字を出すのは難しいので、道路と同じように公共施設として鉄道施設を位置づけ、上下分離で、施設は市・県民所有にすることで経営可能だと思います。
- ・ 那覇一名護の計画は赤字になりそうなので、止めた方がいいと思う。那覇、浦添、宜野湾、豊見城、北谷を中心とした地下鉄発達させるといい気がする。
- ・ バスに対する様々な現状の施策はいいと思う。鉄道に対する採算性が心配。プラスになるように過剰な投資とならないようにしてほしい。
- ・ 鉄道は巨額の予算が必要だから行うべきでない。採算取れなくて赤字が分かる。
- ・ 観光客は使うかもしれないが、現地の人が使わないと意味がないと思うので赤字になると思う。
- ・ 便利になるかもしれないが、赤字にならないか。
- ・ 採算合わない。値段が高そう。
- ・ 鉄軌道の導入は良いと思うが、今まで沖縄では車が主に交通手段だったためかなり積極的に利用しないと今後の運営は大丈夫なのだろうかという心配もある。
- ・ 人口減少後の運用（赤字とならないか）
- ・ 採算性とれず、子孫に負の遺産を残す確率は高。
- ・ 運賃と鉄道会社が黒字運営できるかが疑問である。
- ・ 採算が心配

- ・ 採算はとれるのか。
- ・ 公共交通の充実、観光振興、地域活性化において重要である。しかし経営採算性を鑑ると、モータリゼーション社会の沖縄では、計画性そのものが座礁しかねない。運用から十年間赤字であっても、破綻しない他、資金を投入しないと実現が難しいのでは。
- ・ 環境にやさしいことはよく理解できるけど、中北部までは採算とれないと予想します。
- ・ 人口流動一完成したときにはもっと中南部への人口流入（出）が進んでいないか？モノレールも赤字なので、気になる。
- ・ エコ、交通渋滞をなくす。沖縄県民の乗る意識、乗らないと赤字。沖縄県民の税金であることを忘れずに！！
- ・ 鉄道会社が利益を確保できるかの評価が必要と思います。
- ・ 鉄道を作っても採算があうか？
- ・ 採算の合わないLRT、トラムなど全くいらぬ。現行のバスでさえ利用できない人がBRTなど乗らない。バスは簡単に廃車すれば良いが路面に敷かれた軌道は撤去が大変。税金のムダ使いはやめましょうね。
- ・ 先日、台北に初めて行きLRTなどでわかりやすく交通費のかからない観光を自由に楽しんで来ました。沖縄に移住して2年になりますが、沖縄も車でなく、すみずみまで行きたい所にLRTなど高齢者にもやさしい移動手段ができれば県全体が活性化できるのでは。  
電気鉄道は、沖縄県は無理だ！駅が出来れば駅舎の周りから街が出来るの！何故、戦前の沖縄鉄道は軽便だったのか？沖縄に適したゲージだったのさ。つまり、合理的！台湾よりせまいのだよ。沖縄本島は。台湾の新幹線もメンテで大赤字。沖縄の10倍位ある土地でだ。軽便は、内地には無くなった軌道であり、ディーゼルで走らせる公共用の車輛と観光客を集客する旧県鉄のSL列車を併行させ、乗車代金も差別化すれば採算は取れる。南部地域の自然を生かした開発も同時に行うべきだ！
- ・ 鉄軌道は止めた方がよい。赤字経営となる。
- ・ 赤字必至の「鉄軌道」に税金を投入する事に反対します。現行のモノレールから利益を上げられる様になってから考えよう。
- ・ 利用者を確保できる保証があるのか疑問。  
沖縄在住者にとって、車移動の方がコスパが良いのでは？
- ・ 一番心配なのは、モノレールでも赤字ということなので、果たして鉄道は、しっかり黒字でやっていけるのかということですよ。
- ・ 鉄道をつくったところで利用者はいるか、赤字にならないか？県民の負担になることだけはやめてほしい。
- ・ 車社会なので歩く機会が少ないため、鉄道があれば、歩く人も増えるのではないかと？事業の採算性が確保できるのか？
- ・ 利便性を追求しなくてもよい。初めて沖縄に来た人に言われたのは、モノレールとかあって東京と変わらないと。日本の中で唯一鉄軌道がないのも沖縄の魅力になる。なかなか行けないところへ行くことも旅の一つでは。交通利便性向上で宿泊者数が減った観光地も多い。
- ・ とくにない。
- ・ モノレールが全てのエリアに通過できればいいと思う。
- ・ 予定駅近くは発展するかもしれないが、維持が難しいのではないかと。
- ・ 短いアクセス。長続き、便利、駅までのアクセスが短い。
- ・ 利用者が確保できる。
- ・ 経営採算性のデータを県民に示し、利用の促進を図ったらどうか。また、観光の観点では、観光客（および県民）がよく訪れる観光地を把握し、観光の利便性を最大化した停車駅を検討したらどうか。
- ・ 効率ではなく安定に価値を置くべき。
- ・ 交通事業者が持続的・安定的に交通サービスを提供することが可能か。
- ・ 事業として可能かどうか十分に検討すること。事業主体は、原則民間とすること。
- ・ LRTは沖縄の混みこみで狭い道路と一緒に走る時点で論外だと思います。安物買いの銭失い。結局邪魔になるのでは？敷設後のメンテナンスなどを考えると、コストはかかっても地下鉄がベストなんじゃないかと思えます。塩害や台風被害は絶対に考えないといけないと思えます。建設費より維持費です。土地の取得も最小限で済むと思いませんし、せつかくの沖縄の鉄道ですから、海岸線も景観を厳選し一部地上を走る事も演出の一つにしてしまえばいいと思えます。  
まずは4か所くらいから一気に南北に一本掘ってしまえば？スピード感を持ってサクッと進めてもらいたいです。県民の早と観光振興うまくバランスを取ってほしいです。
- ・ リスクマネージメントを徹底して、長期的に継続・運用できる手段で早めの実現を。
- ・ 鉄軌道の運営主体が公共か私企業かに依るサービスの違いもあると思うが、先ず大切なことは持続性である。
- ・ 作るなら長く続けられるように、がんばってほしい。まずはコストがかからない、バス専用道からどうか。泡瀬に駅を作ってほしい。
- ・ 特には、1生活環境、2自然環境への影響を考えてほしいです。
- ・ 特になし。

- ・ 最終的に採算性が問われて、ボツになることが多い。地域活性化や高齢者移動等を考える場合、その辺はどうなるのか気になる。
- ・ 基幹バスやフィーダーは良しとしても鉄軌道は採算性がないからやめるべき。沖縄も人口減。先日出生率低下発表あり。
- ・ 長期イメージが実現すれば理想ではあるが、採算面が続かないのでは？
- ・ 沖縄の向上には良いと思うが、モノレールを使う人がいないのに、果たして鉄道を使うのか。
- ・ 公共交通は公共サービスの一つです。沖縄県が本気でやりたいと考えるならば、採算を度外視してでもやるべきです。
- ・ 赤字になるとは思うけど、それを覚悟で作ってほしい。
- ・ (市町村会議)  
運営主体の採算性が課題

## ■赤字経営や過疎化の加速など、採算が取れなかった場合の対応をあらかじめ想定しておく必要がある。

- ・ 集計は琉球大学、●●研究室へ。
- ・ 赤字にならないような計画と利用者へのサービスと認知。
- ・ マイナスになる要素をあえて想定する必要はないか？赤字になる可能性、過疎化の加速となる最悪想定はある程度必要だと思う。もちろんこれらはあえて公表する必要はないですけど。高齢者や自動車免許を持たない本土移住者への交通手段提供はやはり必要だろう。ただ、これは地域内バスの充実(本土の好例を参照すべき)と、既存交通手段の組み合わせは必須である。以前にも書いたが、自動車社会から、バスや鉄道にシフトした事例や地域があれば、それをしっかりケーススタディーにすべきだ。
- ・ 導入を一度行くと、その維持費は長期的となる。デメリット面での評価も必要ではないか？
- ・ 赤字になるような気がするので、その対策が必要なのかなと思います。
- ・ いっぱいあそんだり、たのしこといっぱい。
- ・ 沖縄の発展と県外からの観光に便利になるように祈っています。低コストで建設出来るよう重ねて要望します。

### 小分類 利用料金

## ■利用料金が重要(評価)

- ・ 実現に向けての課題と思う点
  1. 自宅から職場、学校までの移動時間とその料金について、フィーダー交通、鉄軌道等の乗継を含めた場合と車で比較ではどちらが便利か(時間もかかり料金も高ければ鉄道は利用しない)
  2. 主要な交通結節点付近に居住する者は利用しやすいが、その想定する人口と生産性はどうか
  3. 主要な交通結節点以外に居住する者は利用しにくい、利用しやすい環境する必要がある。
  4. バスのように集落毎の各駅停車がないが、結局利便性がなくては車になるのではないか
- ・ 不十分。例えば、乗用車への依存を減らしバス利用を促進するなら、利便性&料金の面でのメリットが必要。ガソリン代を全国並みに引き上げ、バス料金を引き下げる。特に乗り継ぎ料金(割引)が存在しないのは致命的。また、遅延対策のためにもICカード推進のため、一時的なICカード専用割引が必要と思われる。(台湾の例など)
- ・ 自家用車を使うより、公共交通を使う方がお得だし、早いということがもっと具体的にかんたんにイメージ出来るような計画を示してほしい。
- ・ 1. 那覇・名護間が1時間以内で移動できれば、通勤圏内になるようだが、沖縄はもともと車社会になっているので鉄軌道システムに乗り替えるには、県民性として抵抗があるものと思う。  
2. 現在モノレールが運行されているが、運賃が高いようだ。利用者を見ると那覇近郊の人が多くようだ。中北部からの利用者は少ない。中北部の人たちが空港へ行く場合、自家用車で首里駅またはおもろまち駅に来てモノレールに乗り替える人はほとんどいないようだ。そういう状況を考えた場合、鉄軌道の場合も同様になりかねない。  
3. 鉄軌道を導入した場合、運賃体系を十分に検討しないと利用者は減少するものと思う。沖縄はガソリンが安いので自然と自家用車またはタクシーになると思う。
- ・ ●予算報告。(建設・維持費別に)  
●乗車料金の報告。  
●観光客・県民に利用する・しないのアンケートで聞いてみて公表する。(単に知りたい)  
自分は9割使わないと思うが、車が故障して、鉄道が一番安ければ使うと思う。車持たなくても良くなるような便利さがあればまた違うとは思いますが。
- ・ 車と比較して時間と料金にどれだけ優位性がでるか。
- ・ 公共交通機関を利用した方が、自家用車を利用するよりはるかに安上がりでないと、利用活性が難しいのではないかと思う。費用面の視点。
- ・ 移動の利便性です。本土並みの交通機関の発達、マイカーを持つより生涯的に安く交通費が済む形こそ理想的です。
- ・ 利用者の経済効果。(マイカー利用にかかる経費がどれだけ軽減できるか)
- ・ 利用者にとって、公共交通機関を使用するのと自家用車を使用するのはどちらが安く済むだろうか
- ・ 現在、バス往復料金と駐車料金を考えた時、駐車料金が安くなっている。他府県でも電車やバスの料金が。
- ・ バス等の運行時間の厳守及び低料金にすることで、公共交通機関等への乗り換えが加速する。現状の車依存から脱却させるには、それ相当の利便性を県民に与えなければならない。今使っている車の維持経費とバス等の料金比較が必要となる。

- ・ ほとんどの高校で0校時があるため送迎が必要。0校時なくして7~8校時にするとか学校も巻き込んだ改革をしないと、朝の渋滞はなくなる。また、沖縄は家族人数も多いので、車の移動とどちらが安いのかも気になると思う。
- ・ 線路の沿線はとても便利になりますが、そうでない地域（フィーダーバスサービスが考えられているようですが）へのアクセスも車のように便利になるというアピールや、効率的なシステムを作っていないと、なかなかガソリン代は払っても電車賃を払う意識のない県民には浸透しにくいのかなど。いかに車より便利なんだよ」というものができるか。期待もあります！遅くまで運行してれば飲み会後も利用できますし・・・（笑）
- ・ 地元の住人に不便が多い。列車は住民にお得感がないと良くないと思います。
- ・ 家計的に自動車よりも公共交通を利用する方がメリットになる仕組み作り。（法人にも優遇措置）歩く習慣の無い沖縄県民が、いかに利用できるようになるのか、そこが最大の課題だと思う。
- ・ 利用者を確保できる保証があるのか疑問。  
沖縄在住者にとって、車移動の方がコスパが良いのでは？
- ・ 家→駅、バス停、駅・バス停→目的地が遠いと結局車を利用する人が多くなる。仕方ない事とは思いますが、どうしても都市部（官公庁所在地等）向けが多くなるが利用者は郊外一郊外の場合も多いはず。運賃、時間等で比べて、「車<公共交通機関」でないで定着しないと思う。観光客は安いレンタカー付バックがある限り、車移動を選ぶでしょう。インターネットで調べても現状ではうまく情報得られません。
- ・ バス賃が高いので夫婦2人で出掛ける時は車を出すことになる。
- ・ 一番気になるのは、料金です。高いとやはり車に乗ると思います。
- ・ 沖縄の住民の利便性及び快適性とあわせて観光立国としての沖縄を確立しつつ、十分に好環境を保てるものをめざすべき。
- ・ 経済性の評価はどうなっているの？
- ・ 経済面→マイカー所持の負担減等。
- ・ 経済性と市民負担？
- ・ 公共交通を利用できるかは、家計にしめるコストだと思う。その視点がこのページから探せない。
- ・ 交通面で便利になるのはありがたい。沖縄は最低賃金なので、運賃は高くなると生活に支障があるかも。
- ・ 公共交通の代金割引、OKICAは特典が???
- ・ 既に渋滞が深刻になっているのに、これから鉄軌道建設というのは悠長ではないでしょうか。鉄軌道建設ばかりを取り上げ、路線バスの改革についてほとんど触れていないのはおかしいと思います。また、バスとの連携がないと鉄軌道は十分な効果を発揮できないのに、その議論をなおざりにするのはおかしいです。まずはバスの利便性を上げる議論からしなければならぬと思います。  
また、鉄軌道について運賃の見通しがまったく書かれていないことも不満です。物理的に利便性が良くても、運賃が高ければ自家用車やレンタカーで移動するほうが合理的です。そうすると利用者数は低迷し、膨大な維持費のかかる負の資産となってしまいうでしょう。その結果は教育・福祉をはじめとした他の行政施策へのしわ寄せとして県民の生活水準を悪化させることとなります。  
また軽便鉄道は自家用車のない時代であったから採算が取れたのであって、一人1台の水準で自家用車を持っている現在、軽便鉄道の存在は鉄軌道建設の有効性を証明するものにはなりません。  
鉄軌道建設を支持する人たちの中には、少なからず本土への憧れや軽便鉄道への郷愁に突き動かされていると思われる意見が多く見られますが、そのような感傷を満たすために子孫が持て余すようなものを建設するような事があってはならないと思います。
- ・ 公共交通の価格設定の見直しも含めて、検討してほしい。
- ・ 誰でも気軽に乗れる価格設定。モノレールもバスも県外に比べ高いと思う。
- ・ 那覇から名護まで片道いくらですか。大人1万円、小人5000円とすると4人家族で片道30000円、往復60000円になる。それでも電車にのりますか。名護に特に何も無い。年に1回行けばいい方である。
- ・ むずかしい事はよくわからないが、料金が極端に高額でなければぜひ利用したい。
- ・ 交通費がどのくらいかかるのかそれが気になります。¥1,000くらいなら助かりますが。
- ・ 中間ステーションが各細部にあるのと、無料バス対策が良いと思う。船の（海上交通）本島ルートの開発？（リゾートシップ等）
- ・ やはりバスとかはちょっと高すぎてから、自分の車やバイクで移動したいと思いますが、新しい鉄軌道は高いですか？
- ・ ぜひ実現して欲しいです。
- ・ 「生活費と学費を捻出するためにバイトをしており、車の燃料代が月5万かかる。その分も働かなければならない。でもバスには頼れない。」この学生さんの声が今の交通事情のひどさを表しています。私もとても積極的に路線バス・モノレールを使いたくありません。バス事業者が作った路線図よりも「バスマップ沖縄」のような有志の方々が作った路線図・時刻表が読みやすい。運転手からの“～バス停は通る？”という質問の回答が“通らない”で終わり“近く～なら通る”“～線に乗りかえて”と続かないこと。バス・モノレール間を雨にぬれずに徒歩移動ができない。そもそも路線が昔の軽便鉄道や米国政府時代のものを踏襲していて今のパーソントリップに合っていない～と客を逃がすツッコミ所が多すぎます。サービス業として最低限のスタートラインに立ってません。県外私鉄系バスの事業者や県外のバス利用者、利用時刻表により第三者サービス評価会は明日にもすぐ出来る対策です。（国外出身者も入ってほしい！）
- ・ 継続的に利用していくために運賃価格の見直しや割引サービスの検討をして欲しいと思います。
- ・ 市内料金のように一律で行ける、大型バスでなく小型バスなどで運行する。（日中、乗客が少ない時間帯）

- ・ 素晴らしい構想だと思う。通勤・通学に利用する人が大部分だと思うが、時間通りに停留しない問題をどう改善していくのか気になります。  
まずはそれが先じゃ無いでしょうか？  
企業や教育機関への公共機関交通利用者の補助などがあれば利用者は増えるのでは無いでしょうか。
- ・ 料金については何も書いてない。
- ・ ●予算報告。(建設・維持費別に)  
●乗車料金の報告。  
●観光客・県民に利用する・しないのアンケートで聞いてみて公表する。(単に知りたい)  
自分は9割使わないと思うが、車が故障して、鉄道が一番安ければ使うと思う。車持たなくても良くなるような便利さがあればまた違うとは思いますが。
- ・ 交通料金。
- ・ 公共交通料金。
- ・ 利用料金の面
- ・ 宣伝等も含めた総費用が、県民一人あたりいくらのコストになるのか。  
職種別、地域別に、実際の生活に当てはめて、現在の車移動にかかる時間や費用や付加価値と、公共交通利用した場合の実際の時間(駅間ではなく自宅から職場間)やコスト、渋滞が緩和するのか。  
県民が本当に求めているのか。求めていない場合は勇気を持って断念する選択肢があるのか。
- ・ コスト低廉化の視点  
鉄道・バスに乗る＝料金かかる、自家用車の移動＝コストがかからないと思っている(実際にはガソリン代や自動車税やそもそも自動車購入の費用もかかる)ので、その意識改善が必要。  
また、鉄軌道に意識がない沖縄の人はバスと料金があまり変わらないと思っている人も多いので、バスの約半額の料金で利用できることをアピールする必要がある。
- ・ 利便性と交通費がマッチしなければ利用しづらいので、その点の評価は必要。
- ・ 鉄道駅と結ぶ、市町村各単位の市民の足となる周遊バスの充実、低料金、各市町村で負担する。
- ・ 利用料金が高いと利用者が少ないと思うので、料金設定も重要。
- ・ 所得の低い県なので運賃をいかに安く設定できるかが問題。本土のように交通費を定期券で負担できる企業がどれだけあるか、現公共交通機関の運賃より自家用車のガソリン代の方が割安。
- ・ 利用者視点の公共交通機関利用時のメリット。運賃、時間帯割引、各種割引制度、公共交通機関共通のパス、バス停の改善、サービス、質の改善等。
- ・ 車利用よりも金銭的にお得感を感じさせる補助対応が可能？ぐらいまでの意気込みがあってもいいのでは？
- ・ 公共交通運賃の無料化
- ・ 時間と料金
- ・ 利便性と移動するためにかかるお金。(鉄道ができて、バスが安かったらバスを使ってしまってもいい)ので
- ・ 観光客の危ない運転が話題にあがるので、その利便さ。車社会と鉄道を作るとき、作った後での地球への悪影響の度合い。
- ・ 鉄軌道が導入されることによって、県の経済面において、車とどちらがコストがかかるか。(長期的において)
- ・ 料金を安く
- ・ 時間帯の本数や料金
- ・ 移動にかかる時間、費用が車利用の場合と比較して同等0R抑えられているかどうか。(個人的にはかなり抑えられない限り車を選ぶ)
- ・ 排気ガスを減らしてほしい。安く那覇まで行けるようにしてほしい。
- ・ 交通の利便性。利用しやすい値段。
- ・ 沖縄へ観光にくる人は、ここでしか見れないものを見たり体験したりしたいと思っている。鉄軌道導入にともない、駅周辺の開発が進むのは予測できる。特に中北部の沖縄らしい町並みや自然環境が最大限に保護されるように、建築や開発の制限を鉄軌道を導入する前に厳しく設定する必要がある(バリ島ではヤシの木より高い建物を建ててはいけない、などの規制がある)。  
先に例をあげた北谷町地域は住宅と商業施設が無秩序に入り乱れている。建物の高さ制限も無いようで(見る限り)、沖縄らしい景観が損なわれてしまっている。  
駅の建物も、奇抜さや斬新なデザインではなく、どれだけ周りの環境にマッチしているか、自然や環境にやさしいデザインか等を考慮して作るべきだと思う。  
沖縄および日本はいずれ超高齢化社会になるので、鉄軌道の利用は必然的に増えると思う。その時に利用者が利用しやすいように、シンプルでわかりやすいシステムを構築するべきだと思う。案内表示の文字を大きくしたり、音声ガイドを導入する、誰でもわかる絵を使用する、外国語の表示やアナウンスをする、など。  
デンマークでは、電車で自転車やペットの犬が乗せられた(それ専用の座席の無い車両があった)。こういう工夫をして多くの人が電車を利用しやすいようにするべきだと思う。台風時や悪天候時の安全性の確保。運賃も高く設定しすぎないようにする。
- ・ 広電みたいな感じの、ローコストな点とわかりやすい点。
- ・ 便利で費用が安い。公共機関が必要だと思う。大勢の人が長時間使えるもの。
- ・ 価格だと思う。低所得なのに、利用する金額が高ければ、利用は難しい。価格を視点に合わせた方が良いと思う。

- ・ 速さよりも、料金の安さ。
- ・ ①移動の利便性、名護に駅ができるとしたら駐車場（駅に）が必要。→何台確保できるのか。 ②運賃（高速との比較）。
- ・ 運賃、移動のコスト、交通費の公平性等。
- ・ 値段、速さ。
- ・ コスト、環境的なこと。
- ・ 実際の利用料金の想定など、公共交通の利用を積極的にと考えていますが、例えばバス料金、名護⇒那覇¥4000/大人、となると高い。
- ・ 便利でリーズナブル
- ・ 料金が安ければ良いと思う。
- ・ 料金  
安全  
自然環境保護
- ・ 利用者としては料金が一番気になる。自家用車よりバスの料金が高すぎるとバスは利用しない。
- ・ 料金、ポイント制などの特典
- ・ 福祉施設建設をして癒しの里づくり、家族が安い料金で通えるように。
- ・ 都会並みに交通機関が連携し安心して人を運ぶ。乗り換えによる交通費のダウンができるか。
- ・ 利用料金をリーズナブルに。
- ・ 特に通勤における「移動の利便性」の視点が重要。乗車駅までや下車駅から目的地までの便利な移動手段をいかに確保するかがポイント。そして、利用可能な料金設定。
- ・ マイカーと公共交通の年間必要経費の差を示してほしい。個人のサイフに優しいのはどれか？
- ・ バスとか少し歩いた場所に駅があるといい。鉄道運賃が安いといい。
- ・ 運賃面。バス→鉄道→バスだと結局車より高くなってしまう。
- ・ 県民が本当に利用するか、通勤者の視点にたった料金設定が求められる。公営で行うべき、現状では県民に選択肢はなくバス会社に搾取されている。
- ・ 長距離、短距離の地域間での連携をよくする。移動料金の安さ。
- ・ 本土では、新幹線の延長、リニアモーターの試験走行の現実・建設の計画が進んでいます。沖縄の公共交通は、その考え方を参考に出来ませんか。評価の視点の項目が多すぎると私は思います。これからも評価の視点の項目は増えていくと思います。それを全て実現するのは無理です。先ず必要なのは移動の利便性と地球環境ではないでしょうか。他には、建設の資金などでしょうか。県民生活（安全・安心・健康増進）ですが、ほんどのニュースでは次の様に伝えています。「高齢者は、将来自分で車を運転するのが難しくなり、それに代わる移動手段が必要である。」と。高齢者が利用する移動手段は、公共であろうと民間であろうと便利な乗り物の方です。運賃も妥当なものになる必要があります。現在運行されているバスの乗客数は、昼間の時間帯は2~3名のときや4~5名の時が見られます。利用者が少ない時間帯や一部の路線では、もう少し小型のバスを使用したらいかがですか。本土の一部では、大型バスや小型バスの両方が運行しています。
- ・ 経営効率性、乗客数、運賃（乗りたくなる運賃か？）。
- ・ 値段の安さ、時間と、どこ行けるか、行ける距離。
- ・ 値段
- ・ 時間と料金のマッチング
- ・ 学生なので、費用面が1番心配です。
- ・ 安い料金が検討されるべき。
- ・ 環境、経済効果、利便性、利用費用
- ・ バスとのかねあい。運賃はどの位か。
- ・ 公共交通機関の運賃（距離に応じて値段が変わるので）。
- ・ 利便性（何分間隔に電車が来るのか）、料金面
- ・ 県民の生活水準に合わせた賃金等乗りやすい状況にして欲しい。（観光に視点を置くだけでなく）
- ・ 利用価格からの評価が必要
- ・ 料金がどうなるのかという視点
- ・ 移動コストが割高な住生活は、鉄軌道での改善が可能と考える。
- ・ 料金×時間
- ・ 料金の統一と算定法の確立

- ・ 利便性の良さ（本数、バス本数少ない）料金、定期などのサービス。
- ・ 値段もあまり高くしないでほしい。
- ・ 渋滞の解消と移動コストの減少。
- ・ 实际需要が見込めるか、運賃等はどのくらいか。
- ・ 公共（バス）をもっと利用しましょう！とよく聞きますが利用している者の意見として料金変動や区間、バスの本数にバラつきがあるので、メリット面を増やしてほしいです。
- ・ 移動の利便性、利用料金
- ・ 採算性と利用料金（公共性）。
- ・ お金がいくらかかるのか？（運賃はいくら？）
- ・ 採算性は大事だが、公共交通という考えの下、料金の低廉化（税の投入）必要。
- ・ 速さと金額の両面。
- ・ 運賃安い方が良い。安全性
- ・ 那覇から沖縄市まで車で2時間事故があるとさらに1時間、この渋滞をなんとかしたい！車社会を改善したい。早くに実現してほしい。  
青い海、青い空をいつまでも残したい、観光で成り立っているのだから。  
車社会から解放されたい！鉄道で新たな観光の目玉にいろんな企画を取り入れてほしい。  
料金が低いと県民は利用しません！それも考慮してください。
- ・ 出来るだけ料金を安くして下さい。
- ・ 沖縄には鉄軌道はぜひ必要と思う。しかし運賃の額が問題だと思います。バスの利用者が少ないのもバス賃が高いためでしょう。と言ってバス賃を値上げする。この繰り返しではないでしょうか。鉄軌道もそうならないようにして欲しい。  
車社会である現状で、公共の乗り物へ移行させるには定時運行と時間の短縮が必要です。それが可能のようにしなければならぬ。  
鉄軌道のルートを充分に考えなければ赤字になります。ルートとして58号線の中央分離帯を利用する。そして、単線に！。主要な駅で複線にする。用地と経費面で安くなると思う
- ・ バスが実質値上げになったので、現在の公共の交通は県民目線ではない事を実感しました。内地と同じように、低価格で移動できる鉄道を是非導入してほしいです。
- ・ 分かり易い料金体系、利用しやすい値段、県民の公共交通機関利用の意識づけ。
- ・ 鉄軌道の利用料金は安く出来るように考えてほしい。
- ・ 那覇～名護料金2000円以内、時間60分以内、安全な車両。
- ・ 便利になっても、料金が高くては利用できないので、料金設定には気をつけてほしい。
- ・ 交通料金の適正化（高額にならないよう）。
- ・ 東京の山手線のように、外回り、内回り電車のように、中南部以南に環状線を走らせた方がよい。那覇、糸満、与那原、西原、中城、北中城、普天間、北谷、宜野湾、浦添、那覇をまるく結べば良い。本部半島はLRTを一周させる。ヤンバルはバスを一周させる。本部と伊江島、伊平屋と伊是名、座間味と阿嘉に橋を架ける。
- ・ LRT&BRT賛成。但し、時間帯（ラッシュ時そうでない場合）に応じた効率的な運営（小型バス）沖縄は高齢者ドライバーが多い。本土の田舎の様にコミュニティーバスも考えた方がよいのでは？病院、スーパーへの買い物等、学校の通学（交通体系を考え直す）企業努力で低料金。運転試験場でセンターラインを（反対車線の）越えた運転指導をしているのでしょうか？恐い島です。
- ・ 県民割り、またはうるま市～那覇が400円以内なら使う。
- ・ 南部へ、とくに那覇市へ行く時、大変助かると思います。鉄道は前からあればと思っていたので、あとは料金はいくらぐらいになるかは気になります。西側を通らないのは、残念ですが、早くできるといいですね。生きている内に！
- ・ 高齢社会なので、車よりは良いと思うが、利用しやすい（バスのように）料金設定にできるのか。
- ・ 安くてとても便利な交通機関なんかを、もし作ったとしたら、バスなどの利用者がいなくなって、そこが困るし、車も減るかどうかわからないので、そこをどうしていくかがこれからの課題。
- ・ 我が家は車一台しかないのですが、とても期待しています。行動範囲が広がります。わかりやすい交通機関がほしいです。
- ・ 一番は安心、安全な公共交通が良い。人との交流、生活が余裕が出来れば良いと思う。鉄軌道計画、大賛成です。
- ・ 沖縄振興予算にたよらずに作れるとよいです。
- ・ 鉄軌道計画が実現されることを願います。
- ・ 本土並みの鉄軌道を！そして、皆が歩くようになります様に。
- ・ 車の利用が減ることで、CO2削減だけでなく交通事故の減少にもつながって良いと思います。

- ・ 中心街地に、路面電車があればと思います。50円ぐらいで乗れたら、みんな乗ると思います。駅の場所は政治的な理由（議員がいると有利）ではなく、県民利用者が有利な便利な場所に作ってほしい。ものすごく近距離でも、子供を学校まで乗せたりする人が多すぎると思う。すぐ車という変な習慣を取り除く取り組みが必要だと思う。車社会からは、いやがられるかもしれませんが、車の購入、維持に年間いくらかかるか、鉄軌道ならどのくらいかの自分に直結するアピールも必要かと思っています。鉄軌道を作るに当たり、自然破壊がおきれば、観光にも大打撃となるので、地形などに最大に配慮が必要だと思います。少し別の話かもしれませんが、海上の交通がもっとあれば、海を見ながら移動できていいなと思います。
- ・ 鉄道とバスとを結ぶ場合、バスの時間通りの到着が必要。一本抜かすときもある。バスの中がくさいときもある。多分モップが汚れてるので掃除した？と思うけど・・・。老人も若者も利用できる鉄道に！！運賃は格安に！！前は那覇空港まで1,000円でしたけど、現在はおもろまちまで1,000円。国は公務員を主に全て考えてるけど、国民年金生活者も若くても仕事もてない者の事も考えて（利用する）いつでも乗り降りできる電車になればと祈ります。
- ・ 建設費が安くする点を重視してほしい。料金が高くなれば、又車に戻る事になる！費用対効果を！

## ■ 利用料金等、利用者に必要な情報提示が必要

- ・ （関係機関等会議）  
利用料金等、利用者に必要な情報提示が必要。

### 中分 経済性

#### 小分類 事業費

## ■ 出来るだけ事業費を抑えてほしい。

- ・ モノレールを作るより、合理的だと思う。時間、金銭的に最小限で着工できるはず。
- ・ 国のお金を無駄遣いしないように、してください。
- ・ 鉄軌道の前に、交通ルールを厳しくして行かなければ現在起こっているような交通渋滞はなくなる。県・市が主導して厳格な体制で挑まなければならない問題である。
- ・ ムダのない計画方法でとりくんでほしい。
- ・ 一人一人の時間が増えて、余暇活動が増えて良いと思う。モノレールみたいなコストがかかりそうな感じはやめてほしい。
- ・ 建設費が安くすむシステムを！モノレールでは利用者が料金に耐えられなくなる。
- ・ 安く地道に進めて行く、安く利用でき、維持費もかからない様に。
- ・ 安価に実現してほしい。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境も必要だと思いますがそれプラス費用抑制の視点も必要だと思います（モノレールはこれ以上延長しないほしい）。また、地域活性化の面に対して北部から都に人が流出するストロー効果についても注視する必要もあると思います。
- ・ 建設費が安くて完成が早いこと。
- ・ 現在ある高速道路を活用して、コストが少なくなるように。
- ・ 今のモノレールは金がかかりすぎ。もっと頭を使って、いろいろ考えた方がよいと思います。
- ・ 維持、管理費、初期投資を抑える。
- ・ 横浜市営地下鉄を延伸した時に、無駄なお金を減らして作る事が出来たのでそういう部分を入れていくべき。
- ・ モノレールはコストが高い。
- ・ 少予算。
- ・ 路面電車へとなぎ、コスト低減を図る。
- ・ 幹線だけ作っても支線がないと不便なので意味がないと思う。アクセスの良さを追求してほしい。それがなければ作っても不便。お金がかかると思うので、株式の形式など検討して、できるだけ安く、どこにでも行けるものを作ってほしい。
- ・ 安いコストで作ること。定時性があること。
- ・ 建設費が安くする点を重視してほしい。料金が高くなれば、又車に戻る事になる！費用対効果を！
- ・ 沖縄には鉄軌道はぜひ必要と思う。しかし運賃の額が問題だと思います。バスの利用者が少ないのもバス賃が高いためでしょう。と言ってバス賃を値上げする。この繰り返しではないでしょうか。鉄軌道もそうならないようにして欲しい。車社会である現状で、公共の乗り物へ移行させるには定時運行と時間の短縮が必要です。それが可能のようにしなければならない。鉄軌道のルートを充分に考えなければ赤字になります。ルートとして58号線の中央分離帯を利用する。そして、単線にし、主要な駅で複線にする。用地と経費面で安くなると思う。
- ・ 経費が余分にかからず、●●運営可能なシステムにすべき。
- ・ LRT方式（全線）だと経費も工期も大幅短縮出来るのではないのでしょうか。
- ・ 最小コストで最大利益が得られるよう、沖縄県がハッピーになるよう、一刻も早いインフラ整備を望みます。MICEを誘致する東海岸への鉄軌道整備も重要かと思っています。一空港からのアクセスを考えると、車両による移動では絶対的にNG！



- ・ 安く、早くを考えて作ってほしいです。
- ・ 都市モノレールは定時定速で便利であると思う。しかし、25年間も費やし建設費用も掛かり、今採算性も出ている。建設費を抑える事が将来の人たちへの財産となる。沖縄には高速鉄道より、普通の電車を。
- ・ 低運賃、低コスト（建設費、運営費）、上下分離方式。
- ・ 土地がせまいため、地下鉄の導入。
- ・ 早く鉄軌道導入が望ましい。

## ■事業費の視点が必要

- ・ ある程度理解できました。鉄道やLRT、BRTを導入するのと、モノレールを延長（名護あたりまで）するのは、どちらが予算がかかりますか？
- ・ 那覇市へ通勤する92%が一人乗りなので、この計画には良いと思うけど、どの予算から使われるのか知りたい。
- ・ ●予算報告。（建設・維持費別に）  
●乗車料金の報告。  
●観光客・県民に利用する・しないのアンケートで聞いてみて公表する。（単に知りたい）  
自分は9割使わないと思うが、車が故障して、鉄道が一番安ければ使うと思う。車持たなくても良くなるような便利さがあればまた違うとは思いますが。
- ・ 建設業だけが儲かれば良いという問題ではない。用地買収はどうするのか、導入したとしてもどれだけペイできるのか（赤字になったとしても）運営の事情をもっとデータに数字にして。
- ・ 那覇名護の所要時間と建設費用、運営費用の試算を知りたい。  
新幹線 ●●分 ●●億円 ●●億円  
鉄道 ●●分 ●●億円 ●●億円  
LRT ●●分 ●●億円 ●●億円  
モノレール ●●分 ●●億円 ●●億円
- ・ 金銭面の問題が心配。
- ・ とても良い取組みに感じましたが、やはりこの実現の為の費用が気になります。
- ・ 賛成だが、コストがどうなるのか。
- ・ やはり、建設費用と建設の際に通す道が、交通緩和の一番の視点。
- ・ お金がいくらかかるか心配。
- ・ お金がいくらかかるのか？（運賃はいくら？）
- ・ 鉄道導入への誘導資料で信頼がおけない。全てバラ色的な内容では判断しようが無い。離島に住む我々にとって、極端に言うところ「どうでも良いことである」と思う。本島中心の交通体系基本計画等について、感心は無い。鉄道導入によって生じる財政負担がどうなるのか。見直しが提示されていない。
- ・ コストは気になります。
- ・ 新しく鉄道の道を作らなくても。鉄道しか通る事ができない。
- ・ 早く実行に移して欲しい。
- ・ 地元企業（バス会社等）の協力を得られると良いと思う。本土のSUICAなど連携すること。本土の鉄道ノウハウを生かして安全性を確立すること。
- ・ 進めて欲しいが、予算的に大丈夫か不安。
- ・ 日本の中でも比較的資金力のない沖縄において鉄軌道システムの建設は現実的と言い難いと思う。運賃が高いこと、OKICAが全国のICカードと連携出来ない点は、公共交通としてのバスの価値を下げてしまっていると感じる。
- ・ 資金の調達について基地の費用をあてたら。
- ・ 建設コストの課題
- ・ 費用の調達が課題では。
- ・ 建設費はどうするんですか？
- ・ 財源の確保が可能なのか。
- ・ 建設費が高いと料金が高くなるので利用しない。
- ・ 建設費が安くて完成が早いこと。
- ・ コストパフォーマンス（費用対効果）の面もあると思いますが、鉄軌道が100%完成すれば、必ずパフォーマンスの方がコストを上回ると思います。
- ・ 短中期対策の徹底が現実的だと思う。今から鉄軌道への投資はリスクが大きいと思う。（費用面でも、効果面でも）
- ・ 財政上の問題の解決。
- ・ 現実的、経済的

- ・ 鉄道を運行するとなれば初期開発費、維持管理費、人件費等、膨大な経費が必要となる。沖縄都市モノレールでさえ、年間1200万人余りの利用者がいるにも関わらず、毎年赤字であり、累積債務も膨大な額となっている。那覇から名護までの鉄道区間となれば、金額もモノレールの比ではない。この財政的な視点の評価を曖昧にして計画するなど無謀である。
  - ・ 1. 那覇市内及びその近郊の道路の渋滞緩和。2. 鉄道建設のコストと完成後の採算の見通し。
  - ・ コスト面の検討
  - ・ 鉄軌道が導入されることによって、県の経済面において、車とどちらがコストがかかるか。（長期的において）
  - ・ 金額面について
  - ・ 金銭面
  - ・ 効果はあると思いますが、費用はどうするのですか？
  - ・ コスト
  - ・ 本島一元化で公共性を確保する。
  - ・ 維持政策を含めた費用
  - ・ エコ、交通渋滞をなくす。沖縄県民の乗る意識、乗らないと赤字。沖縄県民の税金であることを忘れずに！！
  - ・ 費用。
  - ・ 内地では廃線が多くなっているのに沖縄ではどうだろうか？もし廃線となった場合それまで使った税金は誰が払うのか。
  - ・ 現在の都市モノレールのような高架にしたり、あるいは地下鉄のように地下にもぐってしまうと、コストもかかり市民にとってもアクセスが不便になる可能性が高いと思います。土地も財源も少ない沖縄において自動車中心社会からの転換をめざすのであれば、既存の自動車用道路を鉄軌道等の公共交通専用に変換するとか、自動車利用者にも建設費を負担するといった痛み分けが必要ではないかと思いません。
  - ・ メンテナンス等維持費がどれくらいかかるのか、気になります。
  - ・ 浦添市民としては、モノレールを楽しみにしていますが、県内鉄道が走ればとても良いと思います。
  - ・ 単なるイメージと送付します。
    - ・ 将来の絵としては色々ありますが、住民が集中している所に鉄道を引くよりか、土地の買収を短期に出来る場所を選択すべきであり、鉄道の路線を確保するには、莫大な時間と資金と土地が必要である。
- 1今後の検討イメージとして、中短期的展開として、南風原インター・西原インター・沖縄南インター・石川インター・名護市近くに、
1. 高速バス中継ターミナルと、路線バスターミナルを融合、市民生活交通をカバー（バス路線を全体駅に見直す）各インターを中心にバス路線を設定する。
  2. 短期・中期的に、バスターミナルと車の駐車場の連携
  3. 鉄道の駅とバスターミナルの交通網をリンクする
  4. 観光のお客様に対して、レンタカーの集積所（借り・返却）
  5. 飛行機の子エックイン
  6. ターミナルと各ホテル・観光施設を結ぶ  
(2~6については、各地域より要素が異なる。)
- ・ 短中期的に、那覇市内の交通渋滞対応
  - ・ 海外インバンド対応
- 沖縄観光ロードマップ等の短期的な展開と、長期的な相互性を意識すると交通の新たな町の中心が出来上がると思います。

参考にして頂ければ、幸いです。

## ■事業費の捻出が必要だ

- ・ 現在の都市モノレールのような高架にしたり、あるいは地下鉄のように地下にもぐってしまうと、コストもかかり市民にとってもアクセスが不便になる可能性が高いと思います。土地も財源も少ない沖縄において自動車中心社会からの転換をめざすのであれば、既存の自動車用道路を鉄軌道等の公共交通専用に変換するとか、自動車利用者にも建設費を負担するといった痛み分けが必要ではないかと思いません。
- ・ 理想的構想かも知れないが、莫大な予算を投入しなければならない。
- ・ 用意できる金額を先に考えて！（おくれたり、とんざしない様に）
- ・ 資金次第だと思います。
- ・ 観光だと鉄道まで作って那覇一名護1時間は遅すぎる。15~30分でないと意味が無いと思う。学生・通勤用というならいいのかも。予算も一緒に大きく出して欲しい、黒字見込みの事業ですか。
- ・ 基地の規模を考えると、上手くいくかどうか。予算はどこから引っ張ってくるのか。鉄軌道は、沖縄の企業のみで作るのか。実現してほしい。
- ・ 良いと思う。費用の面の課題はあるが。
- ・ 予算がかかりすぎるのでは。
- ・ いいこととは思いますが、お金がかかる。
- ・ 税金使って足りるのか？

- ・ こんな大きな資金があるのか疑問！！
- ・ 実現のための財源はどうするのか？  
県民もそのための増税をいくらなら受け入れるのか？  
一括交付金を助成金ではなくそれに使えないのか？
- ・ 建設資金は？沖縄県民は納税意識を高めて下さい。
- ・ 土地の購入や設備財源の不安。
- ・ 予算と地域の人のニーズ
- ・ 金銭面
- ・ 予算
- ・ 予算、その他軌道からの批判への対策も必要。
- ・ 資金の確保とか。赤字にならないとか。
- ・ 税金使って足りるのか？
- ・ 1番に財政の確保。
- ・ 経費および自然環境影響。
- ・ 財源確保
- ・ 予算はあるのか、利益は確保できるのか。
- ・ 予算案について気になる。レンタカーを借りてる人にも良いと思う。
- ・ 資金計画をきっちりとやること。
- ・ 運営費用が住民の負担とならないよう。
- ・ 試案についてはよく分かったけど、その予算はどこからくるのか気になる。
- ・ 市民税はどうなるのか？
- ・ 一括交付金を使えるかの可能性
- ・ コスト、メリット、県民効果を意識して続けて取り組んで欲しい。
- ・ 経営採算性の点を補完するため、市民ファンドを導入したらどうか。
- ・ 予算の獲得方法がわからない。予算額はどのくらいか。
- ・ 予算は十分あるのか。  
鉄道がスタートしてもどのくらいの人が積極的に利用するのか疑問。  
初めはもの珍しさで利用者は多いと思うが、結局便利でなれた車を遣うと思う。県民性。
- ・ 予算（お金）はあるのか？補助金をあてにしすぎ。
- ・ 東京の山手線のように、外回り、内回り電車のように、中南部以南に環状線を走らせた方がよい。那覇、糸満、与那原、西原、中城、北中城、普天間、北谷、宜野湾、浦添、那覇をまるく結べば良い。本部半島はLRTを一周させる。ヤンバルはバスを一周させる。本部と伊江島、伊平屋と伊是名、座間味と阿嘉に橋を架ける。
- ・ 多大な資金がかかる。これから人口も少なくなっているのに、税金の入りが見込めない。
- ・ 予算はどうしますか。
- ・ すごくお金かかるので、大変で難しいと思うけど、東側に作っていただけると助かって便利。期待しています。
- ・ 予算、経営の採算性。
- ・ これからの沖縄の経済成長を考えると、今考えている規模で作ってもすぐにまた増築の必要が出てくると思う。景観を考えると地下鉄がいいのでは。通勤、観光ともに使える鉄道があれば利用する。
- ・ 沖縄振興予算にたよらずに作れるとよいです。
- ・ 鉄軌道の思慮が沖縄は遅れている。70年間も基地を押しつけるのであれば、もっと財政支援を行うのは当然である。
- ・ いっぱいあそんだり、たのしこといっぱい。

## ■鉄軌道整備に係る地元市町村の財政負担。

- ・ (市町村会議)  
鉄軌道整備に係る地元市町村の財政負担

中分	施工性
小分類	事業期間

## ■土地取得に時間がかかり、事業期間が長くなるのが心配。

- ・ オキカはスムーズになった（降りる時）が、もっと早く進めて欲しかった。田舎に住んでいるので路線バスしかなく不便（お年寄り等不自由な方）。すみやかに、鉄軌道を進めてほしい（田舎は不便）。

- ・ 短中期が何年間を意味し、長期が何年先かがわからない。できるだけ早く、鉄軌道を導入すべきだと考える。短中期では、人がどのように移動する期待を持っているかを取り入れたバスルート、停留所の設定が必要だと考える。
  - ・ 長期の施策、①（鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入）、②（鉄軌道を含む新たな公共交通システムと一体的にサービスするフィーダー交通（バス又はLRT）の導入等）導入。早期に出来るといいです。
  - ・ 電車利用で飲酒運転撲滅  
駅が出来れば歩く人が増える（肥満を減らす）  
引きこもりがちな高齢者が減る  
高齢者運転が減る  
企業が本島全域に拡散するので無職の人が減る  
企業が増える  
沖縄の地価が上がる
  - ・ 時間的に大変便利になると思う。
  - ・ 完成までの歳月も気になる。
  - ・ 用地買収まで経費と時間がかかると思うが、どのように対応するか。（モノレールも15年以上かかった）
  - ・ 鉄軌道をつくるための土地の確保が進むのか疑問。
  - ・ 土地買収に時間がかかりそう！58号線などの大きな道路に路面電車を運行する考えはないのですか？
  - ・ 時間がかかりそう。
  - ・ 鉄軌道では新しい路線をつくるとはいますが、場所と予算は大丈夫？
  - ・ 土地の買い上げ可能性。
  - ・ 用地買収が大変なのではないかと思えます。
  - ・ 一日も早い実現を望むが、問題は次の2点が重要。1鉄道用地の確保及びその買収が可能か否か。2建設に向けた予算の算出及びその確保が可能か否か。この2点の見直しが見つかなければ、実現は困難である。その点を県民に示せるのか？
  - ・ 用地買収など、遅れば遅れるほど困難になります。早く決断して早く着工できますように！ちばりよ！
  - ・ 土地の確保を早急に、早めの整備をしてほしい。
  - ・ この4月から沖縄へUターンしております。10数年ぶりに沖縄へ帰ってみると、かつて住んでいたころには気づかなかった事が数多く見えてきます。特に交通の不便さには閉口しました。現在車を持たず、移動はもっぱらバス・モノレールですが、これでは公共交通機関の利用者は減っていく一方だな、と利用するたびに感じます。このアンケートが鉄軌道に関する市民の意見公募という事は承知しておりますが、こういう機会でしか申し上げられませんか、かなり言いたい放題書かせていただきました。沖縄の公共交通の利用者からの生の声として、少しでも参考になれば幸いです。せっかくですので沖縄の公共交通機関のマイナス点を列挙して改善案を述べさせていただきます。  
モノレール→運賃が高すぎる、便数が少ない、遅い（速度）、乗客（県民）のマナーが悪い（飲食・携帯電話・空席の前に立つ・ドアの前に立つ・行儀が悪いなどの行為は県外からのお客さんへの印象最悪です。）  
バス→運賃が高すぎる。便数が少なすぎる、遅れる、または時刻表より早く通り過ぎる、汚い、運転が乱暴（運転手の運転技術が低い）、乗客（県民）のマナーが悪い。  
これらの改善案として、バス・モノレールともに大幅な運賃改定が必要。モノレールは初乗り120円程度、バスは市内線を小型化して便数を増やし、統一料金が150円以下。モノレールは5分に1本、バスは遅くとも10分に1本の間隔で運行。モノレールの速度アップ（ワンマンやめてもいいのでは）。県民への公共交通機関でのマナー周知（小中学校にDVDを作成して配布・テレビCM）、運転手への評価査定・再教育の導入。などが挙げられます。
  - ・ お年寄りが利用できるようにしてほしい。
  - ・ 特になし。
  - ・ 単なるイメージと送付します。  
・ 将来の絵としては色々ありますが、住民が集中している所に鉄道を引くよりか、土地の買収を短期に出来る場所を選択すべきであり、鉄道の路線を確保するには、莫大な時間と資金と土地が必要である。
- 1今後の検討イメージとして、中短期的展開として、南風原インター・西原インター・沖縄南インター・石川インター・名護市近くに、
1. 高速バス中継ターミナルと、路線バスターミナルを融合、市民生活交通をカバー（バス路線を全体駅に見直す）各インターを中心にバス路線を設定する。
  2. 短期・中期的に、バスターミナルと車の駐車場の連携
  3. 鉄道の駅とバスターミナルの交通網をリンクする
  4. 観光のお客様に対して、レンタカーの集積所（借り・返却）
  5. 飛行機の手チェックイン
  6. ターミナルと各ホテル・観光施設を結ぶ  
(2~6については、各地域より要素が異なる。)
- ・ 短中期的に、那覇市内の交通渋滞対応
  - ・ 海外インバンド対応
- 沖縄観光ロードマップ等の短期的な展開と、長期的な相互性を意識すると交通の新たな町の中心が出来上がると思えます。

参考にして頂ければ、幸いです。

## ■ 早期実現を望む

- ・ 何年かかるのか？

- ・ 南部へ、とくに那覇市へ行く時、大変助かると思います。鉄道は前からあればと思っていたので、あとは料金はいくらぐらいになるかは気になります。西側を通らないのは、残念ですが、早くできるといいですね。生きている内に！
- ・ 海洋博会場までの鉄道までを課題として早期にお願いします。
- ・ 鉄道を早く山原までお願い。
- ・ 是非、北部まで早期に取り組んで欲しい。
- ・ 本部まで行くように早めに完成して欲しいです。
- ・ 早くナゴまで電車を通して欲しい。バスは始発が遅い。本数が少ない、時間が読めないなどで通勤に使いにくい。本気で導入を考えてほしい。
- ・ 基幹となるバス停にはバスのインフォメーションなど欲しい。
- ・ 早期の名護ー那覇間の開発を進めてほしい。
- ・ この取組はすごく良いと思います。もっと早く復帰当初から取り組んでほしかった。どんどん進めて行ってほしいです。生きてる間に乗りたい。(名護から那覇間)
- ・ 1年でも早く名護・那覇の高速鉄道をつくる必要がある。
- ・ 那覇～名護間の鉄軌道はなるべく早く実現するのが望ましい。
- ・ 那覇→名護間早期実現。
- ・ 那覇→名護間を大至急整備すべき。
- ・ 事業も増えるだろうし、駅から職場まで通勤する人が増えれば、環境面にも良くなるので鉄軌道導入してほしいです。一日も早く！  
沖縄特有のデザインでないと嫌です。
- ・ 県民と観光客のためにも早く進めるべきだと思います。
- ・ 自動車道の整備。
- ・ 安全な鉄道が早く使えるように計画するべきと思う。
- ・ 道路の渋滞、大気汚染、移動時間の定時性などを考えると早期の鉄道施工を望みます。
- ・ 沖縄の発展の為に早めに鉄軌道のレールをひいてほしいと思っています。
- ・ 短期集中的視点

**■評価項目に施工性があるが、実際の工事よりも用地買収や都市計画決定の手続きに時間を要するためその点にも留意すべき。**

- ・ (市町村会議)  
評価項目に施工性があるが、実際の工事よりも用地買収や都市計画決定の手続きに時間を要するためその点にも留意すべき。

**小分類 工事中の影響**

**■工事に伴う自動車交通への影響が懸念される**

- ・ 工事などが原因で、渋滞を悪化することがないように計画的に実施してほしい。
- ・ なるべく海洋博まで実現できればと思います。
- ・ 鉄道ができるまでの道路(工事など)の不便さ。なるべく早く工事を終えること。
- ・ 工事が長引いても、その周辺の道路の整理をして、あまり迷惑がかからないようにするという視点。
- ・ 沖縄県の交通事情を考えると大規模な工事が必要となる訳で、難しいのでは？しかし、改善して欲しいと思う。

**中分 生活・自然環境への影響**

**小分類 自然環境**

**■自然とのバランスを考えた沖縄らしい計画にしてほしい。**

- ・ 利便性、環境に優しく地元にも優しい。
- ・ 自然を残しつつ開発。
- ・ 自然保全のバランス
- ・ 環境との調和、安全性
- ・ 渋滞緩和、地球環境、自然に配慮したつくり。
- ・ 自然を守りながら、鉄軌道を導入できるかどうか。
- ・ 鉄軌道を導入することは素晴らしいと思いますが、より鉄軌道など新たな交通手段を沖縄に浸透させる為に、県民の車の利用を少なくするにはどうしたらいいのか気になりました。
- ・ PRをもっと20代がいる所で、気軽にできるようにしてください。

- ・ 社会の授業等で、与那原駅があったことは知っており、復刻されて尚満足しております。これからも、鉄道復活に向けて応援しております。
- ・ 沖縄観光の原点である、自然、平和を忘れないで鉄軌道導入を考えてほしい。
- ・ 当たり前があたりまえじゃない沖縄。問題問題と言われている事にいかげん一歩でも前進しないと、と思います。南部それも那覇、浦添に住まないと高校や大学進学を考えると子供が家から自力で通学する事もむづかしく、南部に住宅が集中するのは必須。交通事故が多いのもみんなが乗らないと移動できない事を考えれば当然。バスを利用しないのも、なぜだかご存じですよね。  
なぜ利用しないのか。よくよく、議論する必要があると思います。  
議論するご自身が利用してみても議論が。  
また、私自身が高校生の時、高校が不便な場所にある事もあり、バス利用者がほとんどいませんでした。そのバスのルートで交通事故が起き、バスが大幅に遅れ遅刻しましたが、遅刻したのは私のみ。もう二十年も前のお話ですが、公共交通機関利用したとは思えませんね。
- ・ 事業費と環境に問題はあがるが、軸となる鉄道は有効で、国と協力して進めて欲しい。
- ・ 自然に影響がなければ良いと思います。
- ・ なるべく自然を破壊することなく低予算で実現してほしいです。
- ・ まだイメージがわからないが、自然が壊されないよう配慮しながら、やってほしい。
- ・ 地域特有の自然や森等を破壊せず作れるなら素敵だと思う。
- ・ 自然も残せて、交通も便利になれば良い！！
- ・ 工事に当たっては自然環境を考慮しながら進めて欲しい。子供達の将来のためにも、沖縄の発展のためにもぜひ進めて欲しいと願っています。どうぞ頑張ってください。
- ・ 少し先の未来ではなく、もっと先の将来を考えたら鉄道は必要です。それを自然破壊と考えるのはちがうと思うし、共存できるように作れば良いと思う。
- ・ 全部、基地とリンクしている現状があるので鉄軌道は、環境に配慮してやってほしい。
- ・ 環境に徹底的に配慮した22世紀型の鉄道を！
- ・ 自然環境に悪影響を与えない。  
鉄軌道導入なら良いと思う。
- ・ 自然を壊さずに改善できればと思う。
- ・ 環境対策含め良い事だと思う。
- ・ 自然を大切に、便利さも追求してほしいと思います。美しい自然を見させて頂くために、沖縄に旅行に来させて頂きました。
- ・ 軒下式モノレールの検討。環境破壊のない交通機関を望みます。
- ・ 環境保全に配慮した鉄軌道開発ができるか。（新たに山を削る？どこにレールを敷く？）
- ・ 狭い沖縄で鉄軌道整備は可能？環境破壊があってはならないと思う。
- ・ 人が集中することでおきる環境変化（やんばるの森とかはニュージーランドのような人数制限ややってはいけないこと等）、環境教育が必要となる。
- ・ 開発することによって、自然環境や地域住民にどのような影響がでるのか。
- ・ 自然に配慮しながら鉄道を作るといいかと。
- ・ 良いことと思うが、沖縄らしさを失ってほしくない。
- ・ 観光客は自然と調和した島として、来沖していると思うので、全て利便性を上げると良くない。
- ・ 世界遺産、沖縄の自然、伝統文化、学校（高校、大学、専門学校）、公共団体など十二分に活かすこと。
- ・ 沖縄の美しい海を大切にできるように、交通や技術開発を行って頂けたらと思います。
- ・ 沖縄らしさを失わないように。
- ・ 便利になるのは良いが、静かな森、名護や、やんばるの自然が壊されていくのは嫌だと思ったりする。P4をみて観光で自然が壊されるのはしのびない。
- ・ 税金が使われるため、また消費税が上がるのでは？
- ・ 雇用が期待できる。
- ・ 短中期での姿が弱い様に感じた。一気に進める力強さが無いように思います。ドラスティックに！
- ・ 沖縄までは鉄道、名護まではバスでも良いと思った。鉄道の路線をつくることによって自然が失われないようにして欲しい。
- ・ 地球環境に配慮した取り組み。自然環境（沖縄の）に配慮した取り組み。
- ・ 自然とマッチした鉄軌道を作ってほしい。

- ・ 調査計画などに時間がかかりすぎる。短中期の施策は良いと思うが、その後の高速鉄道は見直す。三陸鉄道のような自然とマッチする沖縄らしい整備を。
- ・ 環境を護りつつすすめてほしいです。
- ・ 自然と開発、自然との調和を考慮して。
- ・ 沖縄へ観光にくる人は、ここでしか見れないものを見たり体験したりしたいと思っている。鉄軌道導入にともない、駅周辺の開発が進むのは予測できる。特に中北部の沖縄らしい町並みや自然環境が最大限に保護されるように、建築や開発の制限を鉄軌道を導入する前に厳しく設定する必要がある（バリ島ではヤシの木より高い建物を建ててはいけない、などの規制がある）。
- ・ 先に例をあげた北谷町地域は住宅と商業施設が無秩序に入り乱れている。建物の高さ制限も無いようで（見る限り）、沖縄らしい景観が損なわれてしまっている。
- ・ 駅の建物も、奇抜さや斬新なデザインではなく、どれだけ周りの環境にマッチしているか、自然や環境にやさしいデザインか等を考慮して作るべきだと思う。
- ・ 沖縄および日本はいずれ超高齢化社会になるので、鉄軌道の利用は必然的に増えると思う。その時に利用者が使用しやすいように、シンプルでわかりやすいシステムを構築するべきだと思う。案内表示の文字を大きくしたり、音声ガイドを導入する、誰でもわかる絵を使用する、外国語の表示やアナウンスをする、など。
- ・ デンマークでは、電車に自転車やペットの犬が乗せられた（それ専用の座席の無い車両があった）。こういう工夫をして多くの人が電車を利用しやすいようにするべきだと思う。台風時や悪天候時の安全性の確保。運賃も高く設定しすぎないようにする。
- ・ 県全体の人口と植物（酸素）のバランスを考えて、社会づくりをすればいいと思う。
- ・ やんばるの森はできる限り保護した上で開発するべきだと思います。
- ・ 利便性だけでなく鉄軌道などを作った時の環境への影響も視野に入れてほしいです。
- ・ 環境をよくしながら、観光地としてもよくなる。
- ・ 自然破壊をせず、作っていただきたい。沖縄らしさを守ってほしい。
- ・ 便利になるのは良いことだけど、沖縄らしさや自然環境を壊さないで、進む方が良いです。木やベンチやチリ箱を増やして、歩きながら、安らげる環境は必要だと思います。
- ・ 北部のイメージはすごい田舎なので、自然を大切にするのはすごく大事だが、自然を大切にしつつもっと若い人も来るような地域にしてほしい（地域活性化）。南部はモノレールもあって便利なので、もっと北部にも行きやすく。もっと全体的な視点で。
- ・ （県民会議）  
自然環境と開発などにおける弊害をどう両立させていくかを考える必要がある。
- ・ （県民会議）  
沖縄の自然を守りながら沖縄県民にとってよいものを作ってもらいたい。

## ■自然環境への影響が心配、最大限配慮してほしい

- ・ 交通渋滞をどう改善するか、環境面の改善等。
- ・ 経費および自然環境影響。
- ・ 環境面の視点
- ・ 環境破壊も考慮に入れる必要。
- ・ 工場が発生する赤土対策は全体の設計図が完成すれば、この工事の切土場所には、汚水の集水溜槽の設置を着工10年位前から設置するなど、環境対策に留意すべきでしょう。
- ・ 自然を壊してまで便利さを求めません。
- ・ 評価1の内容が良いと思いますが、この事業を進める中で、4の整備に向けたときの自然環境への影響や、生活住居環境を狭まれたり移転する必要等の影響。
- ・ 4「生活環境への影響」、「自然環境への影響」
- ・ 環境破壊にならない様に。
- ・ 沖縄県民の多くの人が思っている、今ある自然を守ること。本当に沖縄県民のために必要なのか考えて欲しい。
- ・ 自然環境破壊？
- ・ 自然を守っていいのか？
- ・ 環境（自然）の保存（生物・植物など）の方法は考えられているのか？
- ・ 公共交通を整備するのは大切だが、発展の影響で自然がなくなることのないようにしてほしい。
- ・ 交通の便は良くなると思う。しかし、かなりの量の自然をなぎ倒すことになるのは、良くないと思う。
- ・ 何よりも環境を考慮した対策が人類全体に求められているので、開発は最低限にとどめられるべきだと思う。
- ・ ヤンバルは自然保護区を作りレンジャーによる管理で入域税をとり、トレッキング等、自然と触れ合うエリアに車社会の沖縄、排気ガス規制等、又未整備車も多い様に思う。交通マナーの悪さ、観光で成立しているのに意識が薄い。
- ・ 路面電車にするため工事における、自然環境などへのトラブルが気になる。
- ・ 鉄道ができたことで、環境汚染やその幅などが、つぶれるのが心配。

- ・ ヤンバルの森の美しさを守るため「心の豊かさ」を感じられる場所にしたい。自然と一体になれる時間、時計のない場所。
- ・ 環境への影響
- ・ 環境を悪くするのは困る。自然を悪くするのも困る。
- ・ 自然環境への配慮と高齢者等、多くの人の利便に配慮してくれるのか。
- ・ 環境等に鉄軌道による自然破壊を最小限に止める事。
- ・ 埋め立てをしない。森林を壊さず現状の道でいかに取り入れるか。
- ・ 自然環境へ影響を少なくしてほしい。
- ・ 利便性と引き換えに豊かな自然を失うことのないように。
- ・ 今、沖縄の自然破壊はズタズタ（軍開地等）いかに自然を壊さずにできるかです。
- ・ 沖縄の自然のことも考えて決めて欲しい。  
車社会の沖縄も考えて決めて欲しい。
- ・ 沖縄観光の原点である、自然、平和を忘れないで鉄軌道導入を考えてほしい。
- ・ 開発には、自然破壊がともないます。本土の設計者は、沖縄の自然の特徴を理解しないで設計を行います。（赤土被害、雨の降り方、夏の暑さ他）この自然の特徴をよく知る沖縄の設計者達が、これに対応する鉄軌道の設計やLRTの設計をして欲しいと思います。本土の設計者がしたもので失敗して、自然破壊が行われている現状があると文献を読んでいると見受けられますので。
- ・ 鉄道ができることで今ある沖縄のやんばるの自然が破壊されてしまっはいけない。守るところは守らなければならない。そして辺野古に基地があつては観光もなり立たない。
- ・ 沖縄の自然や文化を破壊しないよう切に思う。
- ・ 自然の破壊をしないように！
- ・ やんばるのリゾート化は、今ある自然をそのままどう使うか。保全をしっかりと考えてほしい。
- ・ 自然を大切に。
- ・ 沖縄の海や自然が大切にされるのであれば、ぜひ実現してほしい。
- ・ 南北の交通整備は必要だが、自然を守りながら進めてほしい。
- ・ 早期の実現に向けてほしいのですが、工事に伴う場合の環境保全が大事です。
- ・ 特にないです。
- ・ 沖縄の交通をもっと良くしてほしいので、それに向けた周知活動の強化と実現に向けた活動の徹底をお願いします。
- ・ 実現されると良いと思う。自然は壊さず。
- ・ やんばるの森の保全。
- ・ 自然をこわさない。
- ・ 自然環境重視で、沖縄の自然を破壊したら元も子もないので。
- ・ 騒音や環境変化等についての評価も必要かと思う。
- ・ 評価の視点は、「自然を壊さないこと」に始まり、「自然を壊さないこと」に終わることが必要である。利便性など人が我慢すればいいのだから、評価の視点としては低くて良い。自然を楽しみたいなら、苦勞して当然である。
- ・ 環境面。あと、小禄駅みたいなお店とくっついているのも嬉しい。観光面は、後でもいいと思う。住民視線だといふと思う。
- ・ ①自然、生活における環境影響評価の重点化。②採算性。③利便向上度。
- ・ 各市町村の特色を活かした街づくり、駅づくり。  
自然環境を守るための取り組み。
- ・ 各市町村の特色を活かした街づくり、駅づくり。  
自然環境を守るための取り組み。
- ・ 自然環境への影響を第1に。
- ・ 沖縄の自然を守り、かつ利便性向上になる様。県民に伝えるにはもっとわかり易い表現が良い→専門用語多い。
- ・ 渋滞緩和による経済性。環境。
- ・ 人と環境に優しい町づくり希望。
- ・ ①「事業による効果・影響」と④「生活環境への影響」、「自然環境への影響」は絶対に必要。②「費用便益比」、③「経営採算性」に関しては●●によって必要性が●●。
- ・ 移動の利便性、観光振興、自然環境
- ・ 我が県の最大の魅力は、美しい海、山を含む自然だと思います。故に4「自然環境、生活環境への影響」を大切にしてほしい。



- ・ 沖縄の自然にも気を配る必要があると思う。
- ・ 沖縄の自然との共存を重点において、観光と共存してほしい
- ・ 鉄道が敷かれるとなると、自然破壊のことについて考慮しなければならないが、その点について県民がどう思うのかについて。
- ・ 森をなくさず・・・
- ・ 環境保全の面について、景観保護についての視点。
- ・ 自然を守る。
- ・ 環境への影響と景観の保護は大事だと思います。
- ・ 環境に対する
- ・ 自然環境の面、米軍基地からの影響、経済的的局面、戦地跡は通過するのか、遺骨収集に影響はないか？
- ・ 生態系への影響
- ・ 自然環境への影響。自然破壊しすぎず、手入れすることも視野に入れる。
- ・ 自然を残す事、評価など便利を考えているため、地価が上がる事たのしみにしている地主がたくさんいる。
- ・ 自然環境の視点が重要である（今後の沖縄のあり方を考えると）
- ・ 環境
- ・ 自然破壊につながるか、沖縄の広さに対し、バスの種類をどのくらい増やせば、適正かをもっと慎重に考えて欲しい。
- ・ 自然や景観への配慮。
- ・ 交通渋滞の緩和、環境保全
- ・ 環境の保護を大切にしつつ利便性を考える。
- ・ 自然を極力守るために、基地に頼らず切りひらくのは基地の土地などにする。
- ・ 4（「生活環境への影響」、「自然環境への影響」）の環境への影響など。
- ・ 生き物を守ってほしい。
- ・ 自然を大切に。
- ・ 自然環境への影響
- ・ 北部のイメージはすごい田舎なので、自然を大切にするのはすごく大事だが、自然を大切にしつつもっと若い人も来るような地域にしてほしい（地域活性化）。南部はモノレールもあって便利なので、もっと北部にも行きやすく。もっと全体的な視点で。
- ・ 様々な視点で見る必要がある。観光、環境、基地など。
- ・ 自然保護
- ・ 自然との共生
- ・ 自然の美しさを残して、あまり手を加えない。（特に海）
- ・ 料金  
安全  
自然環境保護
- ・ 自然を大切にしていきたいと希望しております。  
海や森を育むような技術を探していきたいです。
- ・ 観光客が増えるのは良いと思うしCo2のことを考えると環境的にもよいかもしいれないが、自然が破壊されたり、汚れたりしない工夫をしないと沖縄の海が汚れる。南部みたく。
- ・ 公共交通で地域活性化は難しいですが、観光客の移動時間短縮とかまちづくり、Co2排出量が有効だと思いました。
- ・ 採算性、自然への配慮
- ・ 環境はあまり破壊せずに、交通の便が良くなる方向。
- ・ 採算性および環境への影響
- ・ 地球の環境保全や温暖化対策について、もっと真剣に考えるべきだと思う。
- ・ 環境への影響を考えた上での利便性
- ・ 環境にできるだけ負荷がかからないような導入。交通弱者が気軽に使えるように、便利な地域の駅の配置や施設のバリアフリーをお願いしたい。
- ・ 沖縄において重要な観光産業への影響、住民、環境への影響、今後、鉄軌道ができたとしての維持管理など。
- ・ 自然環境への影響、環境保全

- ・ 自然環境への影響も大事だと思う。
- ・ 環境への影響
- ・ 自然の気持ち、視点が一番
- ・ 採算性、重要性、必要性、自然・生活環境の保護
- ・ 自然保護。景観も大切。
- ・ 自然、環境を破壊してまで作る必要あるのか？観光立県を目指しているなら、ゆっくり、のんびりの交通環境も良いと思う。
- ・ 沖縄県民の多くの人が思っている、今ある自然を守ること。本当に沖縄県民のために必要なのか考えて欲しい。
- ・ 自然を壊さない
- ・ 4「生活環境への影響」、「自然環境への影響」が特に必要だと思う。
- ・ やんばるの森の保全利用形成のアクセスも重要だと思います。
- ・ 観光客の主目的は世界に誇る海の美しさであるのに対し、県民には理解されていない。沖縄の海の美しさは世界の5本の指に入ることはダイバーやシュノーケラーにとって常識だが、そこが重要視されていないのはもったいない。
- ・ 県の収入の柱を観光としないでほしい。リピーターを含む観光客は、多少不便でも気に入った場所には通うものだと思います。この自然は、将来の残すべきものと思います。
- ・ 地球温暖化による自然災害が起きている今日、ヤンバルの山肌は、土砂崩れが目につく、又ホテル周辺の土砂崩れは危険を感じる程、土砂崩れは毎年起きている。さらに開発の為、山林伐採を進めると、近い将来、取り返しのつかない大災害が起こりうる事が予想されるので、よく考えた方がいいのでは。
- ・ LRT等の導入について、以前より興味があります。環境問題をふくめ、自然に優しい取り組みが必要だと思います。ぜひ、実現させてもらいたい。
- ・ 自然破壊をしないこと。車窓から景色が見えるように！
- ・ 北部の森林を破壊せずに生活、観光にいかす。急行列車を運行させてほしい。
- ・ 沖縄は毎日基地問題で大事な交通インフラ整備や環境問題、特に沖縄は緑が少ない、100年前の沖縄のイメージを思い出し鉄道の導入を考えてほしい。基地反対運動エネルギーがあれば県民1人1人が木や花を植樹して少しでも沖縄らしい島造りにそして夢を若者へ与えてほしい！
- ・ 時間短縮、利便性、で進めてほしいとも思うが、ムダとなるルートは作らないで欲しい。環境保護も大切に考えてほしい。
- ・ 自然を壊さないように作れるのであれば良いと思う。
- ・ システムを作りあげて行く。
- ・ 沖縄らしい、ちょっとレトロなのが良いと思います。
- ・ 中心街地に、路面電車があればと思います。50円ぐらいで乗れたら、みんな乗ると思います。駅の場所は政治的な理由（議員がいると有利）ではなく、県民利用者が有利な便利な場所に作ってほしい。ものすごく近距離でも、子供を学校まで乗せたりする人が多すぎると思う。すぐ車という変な習慣を取り除く取り組みが必要だと思う。車社会からは、いやがられるかもしれませんが、車の購入、維持に年間いくらかかるか、鉄軌道ならどのくらいかの自分に直結するアピールも必要かと思っています。鉄軌道を作るに当たり、自然破壊がおきれば、観光にも大打撃となるので、地形などに最大に配慮が必要かと思っています。少し別の話かもしれませんが、海上の交通がもっとあれば、海を見ながら移動できていいなと思います。
- ・ （県民会議）
- ・ 沖縄の財産である自然環境の保全を最重要に考える。
- ・ 現状における公共交通機関の利用低迷の理由と、上物に頼らない改善手段の模索を行うべき。
- ・ 沖縄本島中南部の西海岸からは、既に自然海岸が失われ、海がどんどん埋め立てられている。返還された軍用地はどこも同じような安手の商業施設と狭苦しい道路と住宅に占められている。一概には言えないが自動車依存型社会に理由があるのではないだろうか。環境保全や自然保護の観点もより積極的に取り入れて欲しい。
- ・ 生活環境変化の評価。
- ・ 北部まで鉄軌道を延長する際のフィーダー交通に関しては、環境に負荷がかからないように、慎重に対策を練って頂きたいと思います。（周辺の住民への負担：排ガス、騒音など）
- ・ 自然をこわさないで便利になると。
- ・ 沖縄の自然をいかす方向で検討すべき。
- ・ 自然に影響がでないようにしてほしい。
- ・ 自然を壊すことにならない鉄道計画であって欲しい。モノレールとかぶらないのか気になる。
- ・ 生活環境や自然環境への影響
- ・ 自然環境に与える影響
- ・ ヤンバルや北部地域の自然環境・生活環境への影響が懸念されると思います。
- ・ 開発が進みすぎて、沖縄の良さがなくなる事だけはさけて頂きたい

- ・ 那覇中心にモノレールがあったり那覇-南部だけでなく中部、北部にも目を向けてもらいたい。鉄道大賛成。沖縄は、いろいろな問題があります。イメージ大切です。ぜひ成功お願い致します。
- ・ 鉄軌道の実現を願っています。
- ・ きちんと採算がとれるように計画してくれたらと思います。 ※使用価値があるような起爆剤（近くにデパートとか）の準備。
- ・ 交通が便利になると予定の時間がつく

## ■自然保護を第一に考えてほしい

- ・ 自然環境が一番重視。
- ・ 自動車道の整備。
- ・ 自然は残す。観光地を増やす。
- ・ 自然保護
- ・ 鉄道を名護まで通すという計画は理解でき、経済的、観光産業的に魅力があることだと思う。しかし、名護より北部に交通網を整備しようとするのはやんばるの森の保全から強く反対する。「やんばるの森の保全と国際的な観光リゾートエリアの形成」を掲げているが、その二つを同じエリアで両立させること事態が間違っている。名護からやんばるの森までは近いのだから、リゾートエリアは作っても名護以南にし、やんばるの森は現状の道路を使うべきである。つまり、これ以上のやんばる地区の道路拡張等は無意味であり、ただでさえ狭くなっているやんばるの森を壊して鉄道を導入するのは愚行である。沖縄は自然のおかげで観光客が集まっていることを良く理解し、開発する地区と手を付けてはいけない地区を明確に区分することが大切である。（「自然と残しつつ開発」ではない。「手を付けない。」これが大事。）沖縄鉄軌道構想は、鉄道を導入したいが為に自然を蔑ろにしているように感じる。「観光客が求める交通の改善」で「沖縄をもっと魅力的にするためには必要なもの」のアンケートでは、「鉄道など交通機関」の2倍近く多く「自然を守り続けること」が求められている。鉄道を整備したいなら、大前提条件は「自然を壊さないこと」である。「やんばるの森の保全と国際的な観光リゾートエリアの形成」は再考が必要である。ところで、印刷がグレースケールだから、5ページの対策のイメージの図がものすごくわかりにくい。次からはカラー印刷か、グレースケールでもわかりやすい図にしてください。あと、これは関係ないが、本ホームページ上の、陸上交通の現状を改善すべきだと思いますか？の問の答えに誤字がある。「おもしろくない」になっている。
- ・ 鉄道をつくることで沖縄の自然環境は変わってしまわないか、完成してからの具体策はどこまであるのか、安全性はどうなのか。
- ・ もう少し、どのくらいの間隔で駅ができるのか、バスは本当に鉄道ができる事によって改善されるのか（会社が保てるか、倒産しないか）、観光客の意見では、交通改善の約倍、自然保護するべきとあるのに、鉄道を作る事でそれがこわされないか、ギモン。
- ・ 自然を大切にしたいと希望しております。海や森を育むような技術を探して頂きたいです。
- ・ 観光客が増えるのは良いと思うしCO2のことを考えると環境的にもよいかもしいが、自然が破壊されたり、汚れたりしない工夫をしないと沖縄の海が汚れる。南部みたく。
- ・ 開発することによって、自然環境や地域住民にどのような影響がでるのか。
- ・ 街を作ってから人を呼ぶのでは無く、人の集まるところに街ができる方向にすれば長持ちする。100年のスパンでゆっくりと。各市町村で壁を作らず、沖縄県全体の利益を分配するつもりで。ヤンバルは住民に引っ越してもらい自然ガイド付きでないといれなくらい守るべき。観光施設ガイドを名護市街に集める。那覇や中南部で稼いで北部の海と山を守る。そのための鉄道なら大賛成。
- ・ 県民の声を本当に耳を傾けて、利便性重視ではなく、自然についても考えて欲しいです。沖縄の「ヤンバルクイナ」や他の動物たちも自然破壊のせいで絶滅危惧種になってますよ。人間が好き勝手にやって良いわけないです。もっともっと自然を大事にしたナチュラルな町づくりをして欲しいです。ヤンバルに観光施設や活性化なんてしないで下さい。命ある物を大切に考えていただけませんか。どうか、宜しくお願いいたします。
- ・ 県の収入の柱を観光としないでほしい。リピーターを含む観光客は、多少不便でも気に入った場所には通うものだと思います。この自然は、将来の残すべきものと思います。
- ・ 自然環境も沖縄の大切な資源と考えますので、重視してほしいです。観光客が利便性の高い交通サービスと、車を持たない学生も利用しやすいシステム？だとPR性があると思います。
- ・ 鉄道ができることで今ある沖縄のやんばるの自然が破壊されてしまっはいけない。守るところは守らなければならない。そして辺野古に基地があつては観光もなり立たない。
- ・ 車、モノレール、路面電車、鉄軌道と場所に応じて使い分けることは現実的と思う。駐車場だらけの沖縄美しくないと思う。圧倒的な緑の中を走る車、電車、モノレールを夢みている。
- ・ 自然や文化に視点が向いていないので、沖縄らしい部分が計画に入るといいと思います。
- ・ 観光立県沖縄の自然保護。
- ・ 名護より北までも通してほしい。
- ・ 沖縄の自然や文化を破壊しないよう切に思う。
- ・ よろしくお願ひします。

- ・ 自然保護で、早運を改めトラムへの基本の改構を！LRT
- ・ LRTの導入は自然破壊が少なく良いと思います。
- ・ 利便性はもちろんですが、自然破壊する様な大工事が必要な事は除いて実現していただきたい。
- ・ やんばるの自然が最低限守られ、交通面での利便のための整備であれば進めて頂きたい。
- ・ 自動車のCO2削減の為に鉄道は早い整備が必要と思う。鉄道が通る事によって自然を壊さないよう充分配慮すべき。
- ・ 本数が少なくても、北部へ伸びたら（海岸沿いだけに）森はさわらないでいいかな。
- ・ 沖縄の魅力は何より自然環境であることを第一に考えて開発を進めてもらいたい。観光客を増やすために自然を破壊してしまつては近い将来、沖縄に魅力は無くなると思う。埋め立てをしてまでのリゾート開発には反対。現在の不便な状況でも観光に訪れてくれているのは、守られている環境があつてこそ、ということ沖縄県民は忘れてはならないと思う。

## ■長期的視点で、導入後まちづくりが進んだ後の影響を考慮すべき

- ・ 短期間で沖縄県民の車生活が変わるとは思えないので、長期的に鉄軌道の評価をする必要があると思う。
- ・ 導入後のまちづくりが進んだ後の影響等についても考慮すべき。
- ・ 地域の活性化が乱開発につながらない視点の重要。
- ・ 鉄軌道を通す事でいろいろな事物が活性化されると思うが、それをやる事でのデメリットに対する視点や活性化が一時的に終わらない様な視点が必要だと思う。
- ・ 鉄軌道の導入後のまちづくりが進んだ後の生活環境への影響等についても考慮すべき。
- ・ 完成後の人口の増減や、町の形成の状態も視点が欲しい。
- ・ 今回、新たにマリンタウン、東海岸方面の開発が見込まれていて、それがどう変わるか気になります。
- ・ 導入後に鉄道の利用促進や、鉄道を利用した地域活性化がその地域の特色を活かしたものになるか。予測、評価が必要になると思う。
- ・ 既存の交通に携わる人々の雇用問題。自動車中心になっている街づくりへの影響等の視点。
- ・ 基地問題もあるのに、鉄道もとなると住民の反感ないか心配。（鉄道つくって後の）
- ・ 「専門家からの一言」の“公共交通の利用促進など、計画を進める上で必要な条件を評価の前提として整理する必要がある”と、“鉄軌道などの導入後のまちづくりがすすんだ後の生活環境についても考慮すべき”という意見が重要と思う。赤字になっては意味がない。

## 小分類 景観

### ■沖縄らしい街並みなど景観の観点から残すべきだ

- ・ 道路の拡張ばかりでは交通事故を増やすだけ！今ある道路やすーじ道を利用して昔の街並みを残す努力をした方が観光的にはよいのでは？
- ・ 黄色いバス停は残した方がいい。（沖縄らしさがあるから）
- ・ 観光客も公共の交通を利用しやすくなればレンタカーを借りる必要もなくなり車の交通量も結果減少すると思う。
- ・ 沖縄本島を観光資源として売り出すにあたり、なるべく景観を損なうもの（特に、当鉄軌道の線路、電線、支柱）を全部とは言わず、大部分を地中化させる工夫が必要と思う。鉄軌道を完成させたとしても、各個家庭から駅までの「足の手段」が更なる課題。路線バス（マイクロバスのサイズを基本に、非ガソリン・非軽油エンジン）、電気自動車道路、自転車道路を効率的・合理的に敷くとともに、各家庭所有の自動車で駅に行く人達の便宜を図って、駅前駐車場のスペース確保も考えないといけないと思う。
- ・ 時間がかかる。鉄道の建設によって、景観をそこなのでは？
- ・ 沖縄へ観光にくる人は、ここでしか見れないものを見たり体験したりしたいと思っている。鉄軌道導入にともない、駅周辺の開発が進むのは予測できる。特に中北部の沖縄らしい町並みや自然環境が最大限に保護されるように、建築や開発の制限を鉄軌道を導入する前に厳しく設定する必要がある（バリ島ではヤシの木より高い建物を建ててはいけない、などの規制がある）。先に例をあげた北谷町地域は住宅と商業施設が無秩序に入り乱れている。建物の高さ制限も無いよう（見る限り）、沖縄らしい景観が損なわれてしまっている。駅の建物も、奇抜さや斬新なデザインではなく、どれだけ周りの環境にマッチしているか、自然や環境にやさしいデザインか等を考慮して作るべきだと思う。沖縄および日本はいずれ超高齢化社会になるので、鉄軌道の利用は必然的に増えると思う。その時に利用者が使用しやすいように、シンプルでわかりやすいシステムを構築するべきだと思う。案内表示の文字を大きくしたり、音声ガイドを導入する、誰でもわかる絵を使用する、外国語の表示やアナウンスをする、など。デンマークでは、電車で自転車やペットの犬が乗せられた（それ専用の座席の無い車両があった）。こういう工夫をして多くの人が電車を利用しやすいようにするべきだと思う。台風時や悪天候時の安全性の確保。運賃も高く設定しすぎないようにする。
- ・ 自然や景観への配慮。
- ・ 自然保護。景観も大切。
- ・ 観光、渋滞、景観、楽しさ（乗って、見て）。
- ・ 景観など

- ・ 鉄軌道導入に対しての問題点（例：騒音、高架等を使用した実験）。
- ・ 実際に走らず電車が走行する地域にあったデザインになっているか、景観を乱さないかも気になる。
- ・ 乗客の景観も必要であるが、住民からの景観を損なう事のないよう配慮願いたい。

## ■海、街並みなど景色を楽しめるルートが重要

- ・ 島の周囲に自治体の要の沖縄らしい街並みを独自につくってもらって、その特色を競うようにしてもらったら良いと思う。
- ・ 長時間運転しなくて景色を見ながら行けるからよ！
- ・ 費用面、景観の面
- ・ 観光客は地下鉄ではなく、景色を楽しめる地上の鉄道を希望していると思う。住民は那覇一名護を1時間で結ぶ鉄道より、LRT等使い勝手の良い交通機関の整備によってマイカー離れが実現すると思う。県の計画は再考すべき。
- ・ 「鉄軌道を含む」公共交通が主軸となっているが、「鉄軌道のみ」が検討された主軸に見える。南北の主軸から派生する東西の軸が見えない。主軸が西海岸→東海岸→西海岸と蛇行し、那覇-名護1時間にロスが生まれている。西海岸側に集中させるか、両側にそれぞれ主軸を設けないと意味が無いのではないか。海のイメージの沖縄なのに、公共交通の主軸は陸域となっている。施工時における交通渋滞や、施工後の観光客の利用意欲を考慮すると、海の見えない（沖縄を感じられない）主軸交通は魅力が薄いのではないか。
- ・ ゆっくり改めて、辺りの景色を観ることができる。
- ・ 海沿いの景色の良いところを通るようにする。駅からバスの連絡時間少なく。
- ・ 鉄軌道に関して、真中に大きくラインを敷く場合なら、できるだけ大型商業施設だけにして沖縄の景観を伝えるように海岸が見れる形にして欲しい。観光の利用でみるならバスに関してはラインカラー（区間を色別）にする取り組みは良いと思った。LAIに旅行に行った際に色で表示されるのはとても便利だった為。
- ・ 沖縄の街を見れる。
- ・ 1番の資源は海だと思うので、海をみせる鉄軌道を考えた方がいいと思う。
- ・ 各県の路面電車の旧車を集めて運用すると、導入経費も安くなるし、他県からも鉄道マニアが集まると思います。そのときは、塗装を変えず、以前の運用のままの塗装で使用すると良いと思います。新車を作るなら、あまりハズナ色の塗装はせず、風景にマッチした落ち着いた塗装の車両を作って欲しいです。沖縄のモノレールの塗装は良いと思います。那覇一名護間で専用車両を走らせ、伊豆急行のような海の風景と魅力を生かした楽しい鉄道のプチ旅行ができるような企画を作って欲しいです。
- ・ 自然破壊をしないこと。車窓から景色が見えるように！

## 小分類 騒音

### ■騒音に関する視点が必要だ

- ・ 生活環境も憂慮すべき。
- ・ 生活環境への影響
- ・ (4) 観光振興にもなるが、騒音、振動、悪臭等新たな公害の影響がないか。
- ・ 工事の際の騒音や事故について、云々を言う人たち等反対する人たちの視点からでも、考えた方がよいと思う。
- ・ 工事期間の際の渋滞や騒音問題等にもふれて、そこを考えたとしても鉄軌道はあった方がいいとアピール！
- ・ 騒音や環境変化等についての評価も必要かと思う。
- ・ 騒音等の周辺への対策。
- ・ 環境アセス、騒音などによる近隣住民への配慮。
- ・ 鉄道以外の新たな公共交通システムの稼働率、騒音対策等
- ・ 騒音、観光振興などのマイナス部分（と考えられる）の評価も必要と思う。
- ・ 身体障がい者への配慮。騒音対策は？災害時の対策は？
- ・ 騒音や振動等の影響
- ・ 騒音はどうなるんですか？事故、脱線は？
- ・ 近隣への騒音対策はできているか。
- ・ 観光に関連する事業はどんどん行った方がよい。生活の面で騒音等の対策が必要。
- ・ 環境に良いか。事故の可能性が上がるのか。オスプレイのように音がうるさいなど(深夜)。
- ・ 災害の対策はどうするのか？(台風、電車の騒音等) 沖縄の自然を守りながら開発出来るのか？
- ・ 騒音、働き口（沖縄を活性化するために）
- ・ 鉄軌道導入に対しての問題点（例：騒音、高架等を使用した実験）。
- ・ 沖縄は基地でも音がウルサイので、ゴタゴタしない、ゆったりとした沖縄らしい鉄道を望みます。

- ・ 便利になり、深夜の騒音や環境を大事に、早めの交通や店舗など終了時間を規制する。

## 中分 その他視点

### 小分類 貨物

#### ■流通面の視点が必要

- ・ 物流、港、空港からの荷物を運び、トラック輸送、距離を短くする。駅の近くに物流ターミナルを作る。
- ・ 重要な公共および私的機関、拠点等（那覇空港、那覇市街、恩納村の沖縄科学技術大学院大学、うるま市の県の工業技術センター、ライフサイエンス研究センター、健康バイオロジー研究開発センター、琉球大学、中核の病院、大規模のショッピングモール、主な観光地等）の間を移動する際の利便性の評価を加えるべきと考える。つまり、単に、那覇市とそれぞれの地点だけでなく、地点間の移動時間および利便性についても評価する。また、車の混雑で無駄になっている人間の活動時間を有効に使うことができることによる生産性向上の可能性、沖縄を、産業経済活動にふさわしい地であると、県外や世界の人にも認めてもらえるようになる可能性について評価する。流通の向上による集人効果を評価する。また、車の事故を減らすことによる損失の減少を評価する。また、人の流れの現状、および行き来したい経路の評価によるルート設計と、そのルートによってもたらされる効果を評価する。
- ・ 物流機能強化の視点、取り組み
- ・ 物流が良くなり、地域産業が発展するか。例：北部の農産物が旬で新鮮。低コスト、その日のうちに東京市場まで届くか。
- ・ バス交通が主体であった沖縄は、マイカー族が急増し、朝夕の那覇での交通混雑解消の一部手段としての鉄道の誘致活動が平成11年ごろから民間中心で進められてきましたが、沖縄県は対応しませんでした。今、交通体系見直しからの必要で、鉄道の導入検討が学識経験者を中心に進められ、ステップ2を展開しているとされています。そこで、将来像の評価事項に、観光リゾート産業を地域活性化の核とみなした効果策の列記もありますが、その項目に北部振興を視野に入れた、農産物の発掘と沖縄ハブ空港からの東南アジアに向けた貨物の大量輸送手段としての鉄道本線の価値評価事項を鉄道導入の理由に加えて頂きたいと考えます。その関連で（問5）の私見であります。
- ・ 物流の移動がはやくなり、新鮮な野菜、果物が手に入る。
- ・ 物流の効率が重要だと思います。

#### ■経済的側面での利便性、物流についても考慮してほしい。

- ・ （関係機関等会議）  
経済的側面での利便性、物流についても考慮してほしい

### 小分類 交通事業者への影響

#### ■既存交通事業者への配慮が必要だと思う

- ・ バスに負けないように。
- ・ 今は「わ」ナンバーが多く、北部ではその車がほとんど。公共というより観光客や県外の人達の移住者等のためなのかと少し感じてしまう。中古車業者も多く、タクシー運転手など影響についても調べてほしい。生活をおびやかすのか、と現状を変えていくのは、大変なこと。とりあえず、1本だけでも軽便鉄道的なもの作っちゃえ！沖縄市まで。市の観光のため。
- ・ モノレール等の交通機関ができれば、那覇との行き来がスムーズに出来て良いかと思う。しかしバス路線はどうなるか。
- ・ 鉄軌道が作られるのはいいけど、民間がどうなるのか心配です。
- ・ モノレールと鉄軌道は共存出来るのか。
- ・ 沖縄はひとつの発展で、もう一方が衰退していく傾向は大きく、その影響で生じる失業者の発生、そのサポート。みんなが笑顔で受け入れられると良いと思う。
- ・ その為に職を失う人がでると思うので、そこの所を宜しくお願いします。
- ・ どこにどう土地を利用するのか。  
モノレールやバスの利益はどうなるのか。
- ・ モノレールとの共存の面をどう折り合いをつけてくのか。
- ・ 鉄軌道を通す時基地の上を通せないで私たちの住んでいる地域が狭くなるのですか？
- ・ 新しく鉄道を作る事は土地開発が必要。それをどこまで最小限にとどめることができるか。
- ・ 賛成です。早く実現に向けて推し進めていただきたいと思います。十分に県の都市計画をもとに、停車駅などを計画していただきたい。是非、北部は美ら海水族館まで、南は豊崎経由糸満（平和記念公園）終点。鉄道のメリットを出す為に特急や急行の運行。鉄道とモノレール・バスの連携やIC乗車券の全国共通化（当然、スイカをもじって沖縄版オキカ的なもの）また、十分に利用しやすい案内が必要。早くから、県内は特に次世代を担う若年者へ、県外は観光客への意識つけやアピールが必要だと思います。レンタカーやバス事業者の減少が予想されます。
- ・ 評価の視点の例は、沖縄にとっても良い影響を与えると思う。しかし、4社のバスがという思い、反発の声も出ると思う。
- ・ 車社会からの転換はできない。現在、ゆいレールで1日約4万2千人の利用。名護市民で同様の乗車人数となるには働いている名護市民の7割が平日、毎日那覇を往復しなければならず非現実的。採算とる事は不可能。（名護市人口6万人。21,000人÷29,250人（年少人口1万を除いた5万人×労働人口率58.5%）＝71.7%。観光客が1000万人来沖しても1日2万7千人。入込数には離島分や那覇などでのビジネス客も含む上に北部に移動するにしてもレンタカーの利便性には劣り、更にリゾートからほぼ動かない。那覇空港第二滑走路が出来ても発着数は4割しか増えないから1000万人超えは厳しく、観光客の鉄軌道への寄与数は大したものではない。
- ・ 全交通事業者が持続的、安定的に交通サービスができる様、取り組んで欲しい。特にタクシーの増車、バス会社統合等。
- ・ バス、自家用車との統合が解決できるか。
- ・ 鉄道、バスをうまく利用できるようにする、一方にかたよると財政的にきびしくなると考える。
- ・ Co2削減になると思いますが、バス会社の方の雇用も考えないといけないと思います。

- ・ 鉄道はあった方が良いが、ある一部のバスでの仕事を持っている人の事を考えると、う～ん？
- ・ 他の交通機関との整合性も考える。
- ・ 経済的なリスクは？試算を明確に！タクシー運転手へのデメリットは？等々。
- ・ 鉄軌道のもっとも有効な利用度を考慮してほしい。（モノレール、大型道路と重複しない）
- ・ 鉄軌道の交通、バスシステム、市民にどのように説明、わかりやすいルート・時間を伝えるのか。
- ・ バスとの競合はどうするか。
- ・ 賛成です。早く実現に向けて推し進めていただきたいと思います。十分に県の都市計画をもとに、停車駅などを計画していただきたい。是非、北部は美ら海水族館まで、南は豊崎經由糸満（平和記念公園）終点。鉄道のメリットを出す為に特急や急行の運行。鉄道とモノレール・バスの連携やIC乗車券の全国共通化（当然、スイカをもじって沖縄版オキカ的なもの）また、十分に利用しやすい案内が必要。早くから、県内は特に次世代を担う若年者へ、県外は観光客への意識つけやアピールが必要だと思います。レンタカーやバス事業者の減少が予想されます。
- ・ 非常に良い考えだと思うが、他の交通機関との調整が必要だと考えられた。
- ・ 良いと思うが、バス、タクシーとの調整が大事。
- ・ 莫大な赤字もでるし、バスの反発の声もあると思う。だが、経済の発展や、地域の活性化にはつがると思う！
- ・ レンタカー業界や自動車道を考慮する必要性。
- ・ 導入による、産業構造のメリットは良いと思うが、デメリットへの改善策もあってほしい。例えば、産業構造変化に伴う失業者対策はどうするのか。中古車販売業者等の。
- ・ 安易に鉄道を作れば良くなると思えず根拠がわからないモノレールが赤字になるだけ。
- ・ 現時点で存在する交通機関との共存。地元の人もよく利用できる環境。
- ・ 予算、その他軌道からの批判への対策も必要。
- ・ その他の公共事業が悪くなる（バスなど）。
- ・ ゆいレールとうまく共存していくか。
- ・ 通った所で活性化するのが疑問。バス会社などの今後が心配にもなる。
- ・ 那覇市内でモノレールとのバッティング対策が必要。
- ・ 公共交通というが、バス会社の話しを聞くと、とても大変のように思える。そういう所への手厚い保護なども考えながら、取り組んでほしい。
- ・ 良いと思うが、バス、タクシーとの調整が大事！
- ・ 交通事業者が共倒れになるのではと思った。（バス、モノレール、鉄道）
- ・ LRTの導入によって高齢者の方や身障者の方の乗り降りがとても楽になると思います。私個人としてはバスはLRTの駅より乗り、目的地までの移動にすると良いと思います。バスやタクシー会社が皆で楽に合同により仕事ができると思いますね。
- ・ 鉄道導入は賛成だが、沖縄の企業やバス会社等の不利益になるような導入の仕方は避けて下さい。
- ・ 鉄軌道導入する事はバス路線の一部を奪う事になりバス事業の経営を圧迫する事になりバス事業の経営が難しくなる。よって現在のバス事業をより生かす事を考える事がいいと思います。バス路線が減れば自家用車の利用を手放すのが難しくなる。
- ・ 公務員や議員が率先して利用する。自動車に関する税を増税する（レンタカーや二輪車も含める）。バス会社等への優遇措置。時間差勤務？の推進。
- ・ 沖縄近くの離島にも開通して欲しい。
- ・ 車が少なくなれば、環境に良いと思います。
- ・ どうせなら糸満まで入っているとよい。
- ・ 短・中期・長期的に向けた対策は、十分理解できたが、タクシー運転手やバス運転手の雇用をどうするか（タクシーの増車）。
- ・ 鉄軌道の導入はとても良いことだと思う。でも、その分の交通・バスなどの仕事をされてる方々が心配
- ・ 対策内容としては理解できなくもないが、バスやタクシーなどを仕事としている方々の雇用はどうなる？
- ・ 少しでも歩く時間が出来るから良いと思う。でも鉄軌道が出来る事によって他の交通機関の利用が少なくなるとか心配。（鉄軌道の偏って）
- ・ タクシー運転手の雇用が心配。
- ・ 路線バスが今後ダメージを受けないか？ヤンバル方面へのアクセス時間が計算できるので、良いと思う。
- ・ 産業祭りで出会った与那原のおばあさんも「早くケービンを復活して欲しい」と仰ってました。内地の有識者も呼んで、早急に進めていただきたい。その際、レンタカー屋さんとかが失業するかも知れないので、そういう人たちを優先して雇用してあげて欲しい。抵抗勢力がアチコチにあり、大変だとは思いますが、頑張ってください。応援しております。



- ・ 鉄軌道導入による車会社における売上低下につながるのでは？色々な雇用対策も検討してほしい。
- ・ レンタカー会社はどうか気になった。
- ・ 鉄道を導入するとバスが大変になる。料金が安ければ時間的に早い電車を利用したい。
- ・ もう少し、どのくらいの間隔で駅ができるのか、バスは本当に鉄道ができる事によって改善されるのか（会社が保てるか、倒産しないか）、観光客の意見では、交通改善の約倍、自然保護するべきとあるのに、鉄道を作る事でそれがこわされないか、ギモン。
- ・ 鉄軌道によって、ほかの交通機関がタクシー、バス、影響受けないような対策がないか海外での調査も必要。コースとしては、山間部だけじゃなくて北部の海岸沿いに部分的で良いので通してほしい。

## ■鉄軌道の影響を受ける既存の交通事業者の経営を考慮すべき。

- ・ （関係機関等会議）  
評価項目に、鉄軌道の影響を受ける既存の交通事業者の経営を考慮すべき。

## 小分類 自然災害への対応

## ■台風襲来や災害等に対する耐災害性の視点も必要

- ・ 高齢者の方たちにも使いやすくしてほしい。
- ・ 高齢者の方たちにも使いやすくしてほしい。
- ・ 耐久性
- ・ 便利になっていいのでは。防災対策時に活用できる
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興、(5) まちづくり、災害時のリダンダンシー
- ・ 小さい県なので、ほどほどにしないと逆に経済や観光などに影響を及ぼすと思う。
- ・ 高い所を走らせない（台風）
- ・ 災害時の運行については…
- ・ 地上ではなく地下鉄道を充実されたらどうか？（台風等もあるので）。
- ・ 津波や地震で運行停止すると避難にも使えなくなるけど。
- ・ 台風銀座である沖縄においては、電気・電子科学は不向き。
- ・ 幅広い視点から評価するのが必要と思う。
- ・ 沖縄へ観光にくる人は、ここでしか見れないものを見たり体験したりしたいと思っている。鉄軌道導入にとまなない、駅周辺の開発が進むのは予測できる。特に中北部の沖縄らしい町並みや自然環境が最大限に保護されるように、建築や開発の制限を鉄軌道を導入する前に厳しく設定する必要がある（バリ島ではヤシの木より高い建物を建ててはいけない、などの規制がある）。
- ・ 先に例をあげた北谷町地域は住宅と商業施設が無秩序に入り乱れている。建物の高さ制限も無いようで（見る限り）、沖縄らしい景観が損なわれてしまっている。
- ・ 駅の建物も、奇抜さや斬新なデザインではなく、どれだけ周りの環境にマッチしているか、自然や環境にやさしいデザインか等を考慮して作るべきだと思う。
- ・ 沖縄および日本はいずれ超高齢化社会になるので、鉄軌道の利用は必然的に増えると思う。その時に利用者が使いやすいように、シンプルでわかりやすいシステムを構築するべきだと思う。案内表示の文字を大きくしたり、音声ガイドを導入する、誰でもわかる絵を使用する、外国語の表示やアナウンスをする、など。
- ・ デンマークでは、電車で自転車やペットの犬が乗せられた（それ専用の座席の無い車両があった）。こういう工夫をして多くの人が電車を利用しやすいようにするべきだと思う。台風時や悪天候時の安全性の確保。運賃も高く設定しすぎないようにする。
- ・ 身体障がい者への配慮。騒音対策は？災害時の対策は？
- ・ 災害時への対応、市町村の活性化等
- ・ 天気（台風）につよく、定刻に発着できる交通機関でよりよくなると思います。
- ・ 災害への強度。→津波・地震
- ・ 災害の対策はどうするのか？（台風、電車の騒音等）沖縄の自然を守りながら開発出来るのか？
- ・ 天災時のリスクマネジメントへの評価（運休/振替→WEB活用etc）
- ・ 悪天候時でも運行に支障がないと思われる。
- ・ LRTは沖縄の混みこみで狭い道路と一緒に走る時点で論外だと思います。安物買いの銭失い。結局邪魔になるのでは？敷設後のメンテナンスなどを考えると、コストはかかっても地下鉄がベストなんじゃないかと思います。塩害や台風被害は絶対に考えないとイケないと思います。建設費より維持費です。土地の取得も最小限で済むと思わずし、せっかくの沖縄の鉄道ですから、海岸線も景観を厳選し一部地上を走る事も演出の一つにしまえばいいと思います。
- ・ まずは4か所くらいから一気に南北に一本掘ってしまえば？スピード感を持ってサクッと進めてもらいたいです。県民の足と観光振興うまくバランスを取ってほしいです。
- ・ 沖縄本島程度の面積・人口を内地に当てはめると、政令指定都市程度の規模が想定される。内地の政令指定都市には地下鉄網が敷かれていることが多い。技術的に（沖縄の土壌や不発弾問題）どこまで可能か分からないが、地下鉄のような天候（台風）に左右されにくい交通機関ができたら良いのにと考えています。
- ・ 台風の多い沖縄近くの海中道路、浜比嘉大橋等、25mの風で閉ざされます。バスも鉄道も何度も止まる事になり、そこから辺がどうなるのですか？

- ・ LRTは沖縄の混みこみで狭い道路を一緒に走る時点で論外だと思います。安物買いの銭失い。結局邪魔になるのでは？敷設後のメンテナンスなどを考えると、コストはかかっても地下鉄がベストなんじゃないかと思います。塩害や台風被害は絶対に考えないといけないと思います。建設費より維持費です。土地の取得も最小限で済むと思わずし、せっかくの沖縄の鉄道ですから、海岸線も景観を厳選し一部地上を走る事も演出の一つにしてしまえばいいと思います。  
まずは4か所くらいから一気に南北に一本掘ってしまえば？スピード感を持ってサクッと進めてもらいたいです。県民の足と観光振興うまくバランスを取ってほしいです  
高い所を走らせない（台風）

## ■その他

- ・ 評価の視点の例からも分かるように（1）～（6）は重要だが、特に（6）地球環境は重要でCO2の削減に重点を置いてほしい。

## 小分類 フィーダー交通ネットワーク

### ■全地域をカバーしているか、利便性の観点が重要

- ・ 先ず米軍普天間飛行場跡地に複合交通拠点のターミナル駅をつくり、那覇市との複合交通網で結ぶ。
- ・ 沖縄本島は1つとして位置づけ、レール敷設し（南、中、北なしとし、分け隔てなく）交通環境のアクセスを講ずること。
- ・ 現在のモノレールのように一部の人でなく、多くの県民が利用できるような仕組みがほしい。
- ・ モノレールの様な点から点ではなくて、網の目に期待。（まだ一度も利用してない）
- ・ 基本的に理解できる。高速よりLRTによる幅広いエリアのカバーを。
- ・ 幹線からもれた地域への配慮（税金平等に負担しているから）
- ・ 沖縄全土を考慮した交通システムの見直し、経済効果を高め、県民の車依存の意識転換をいかに高めるか等の検討が必要だと思います。
- ・ きめ細やかな路線を考えて頂き、自家用車が無くても移動出来るシステムを望みます。
- ・ 交通は那覇ばかり便利になるので、バスもあまり通らない地方の方の意見が重要視されるべき。
- ・ 鉄軌道にせよ、LRTにせよ、沿線地域とそれ以外の格差を生む。過疎地域は益々寂れていく。
- ・ 全県的な交通アクセスをしっかりと実現したい。
- ・ いつでもどこへでも誰もが気安く移動できる交通手段があれば良い。（どこでもドアのように）
- ・ 沖縄本島の端から端まで全域カバーできるようにしてほしい。
- ・ 公共交通を全島通して充実させることは重要なことと思う。
- ・ 県民全体、利用できるものであってほしい。
- ・ 駅から離れた地域の人々が車から離れられるか。
- ・ まず自然いっぱいのこの島のCO2排出量の規制、観光の島らしく移動の利便を真剣に考える。高齢者、地元の人、観光客に優しい公共交通の効率化、無駄を少なくしよう。
- ・ 路線バス、タクシーも含めた、全体としての交通網の整備と経済的側面。
- ・ 都会並みに交通機関が連携し安心して人を運ぶ。乗り換えによる交通費のダウンができるか。
- ・ 小さい村への配慮が必要
- ・ 田舎ともつなげて交流
- ・ 作るなら県民みんなが利用できるように、全区域に範囲を広げないと意味がないと思います。
- ・ 東海岸交通網と西海岸交通網も導入する。湾岸道路も導入する。
- ・ 県民全域の人の利便性が向上してほしい。
- ・ 都市部だけでなく、田舎の地域でも利用出来るようにしてほしい。

### ■家から駅へのアクセス等、公共交通ネットワーク構築の視点が重要

- ・ 大賛成。県民の一人として大いに協力したい。バスやLRTの整備、相互間のスムーズな連絡がとても重要になる。その部分で時間的ロスが生じると利用客数に大きく影響してくる。また、バスの運用に関しては、4社の統合や乗務員の技術、マナーの向上なども欠かせない。
- ・ 自家用車との連携
- ・ 自動車交通体系との連動、棲み分けの調整、検討。
- ・ バス停が近く（歩いて5分から7分まで）、バスが10分おきに来る。駐輪場がある。
- ・ マイナス面としてとらえられる駐車場、駐輪場の確保をどうプラス面として転換できるか。
- ・ 1短・中期、長期とあるがそれぞれの期間（年数）は何年ぐらいか。2鉄軌道は人口集中部を通した方が利便性はあるが、鉄軌道を設置するには道幅が狭く、自ずと山間部になるのではないかと。すると利用者が少なくなり、採算が取れなくなるでしょう。でも駅から町までの交通手段と利便性を考えると利用者は多くなるものと思う。
- ・ 主要道路はあくまで通勤通学利用が多いと思うので、住宅地からの交通手段をどう充実させるかという視点。

- ・ 県民の足となる為には、交通業者の交通サービス「コミュニティバス等」も必要になると思う。
- ・ 名護での終点での渋滞が気になる。そこから移動手段を何かしら考えないといけないのではと感じた。
- ・ 鉄軌道でここまで来て、そのあとはどのルートで観光するの？
- ・ 利便性やバスと連絡網の整備。
- ・ 各駅を中心にした地方向けのバス配置。地元の人も観光客も使い易い運営。
- ・ 那覇始発なら、その駅までのルート(バス含)を確保してほしい。
- ・ 良いと思う。しかし、路線からハズれた地域への対応。ローカルバス等。
- ・ 主要な交通結節点から先の細かな道路はバスで。共に利用者のための気遣いがどこまでできるか？
- ・ バス増やしてほしいです。
- ・ 駅までの足は自家用車、駅がある移動を作るとか。可能な経路は極力電車を使わせるような視点。
- ・ バスが通らないところにもバス入れて欲しい。昔あった浦添一周線。バスのアクセス向上。
- ・ 長期計画でわかりません。乗るまでの交通手段。
- ・ 58号線と329号線に沿った鉄道(2本)と、各々の路線の駅と駅を送迎するバスを¥100/¥500(ワンコイン)で乗れるようにしたら、自宅→バス→駅→バス→目的地というように、自家用車を一切使わない移動が可能になるのでは？
- ・ もっと早く作るべきである。
- ・ 公共交通は多次的に構想してください。
- ・ 車の併用して利用するというで考えて欲しい。
- ・ 自動車の便利さと同等のレベルになるかどうか。鉄道を作っても不便ならみんな車を使い続けると思う。
- ・ 鉄道整備しても利用できる範囲に限られるので、その面の連絡を考慮。現状のモノレールしかり、利用したくてもできない状況にある。
- ・ すでに車を持つ家庭への対策も考えるべきだと思う。
- ・ 自家用車に変わる「足」としての公共交通になっているか。では・・・
- ・ 那覇では、モノレールが移動手段に用いられているが、観光用途の面が大きく、生活手段からは離れており、生活移動手段としての交通体系を構築することが必要である。バスは、長距離から拠点からの短・中距離の輸送手段と考えるべきである。ターミナルの形成に考慮すべきである。
- ・ 家から駅が遠かったら意味があまりないと思う。
- ・ 海沿いの景色の良いところを通るようにする。駅からバスの連絡時間少なく。
- ・ 移動の選択肢を増やす。移動の利便性を重視してほしい。バスの乗り継ぎを充実させるのが必要。
- ・ 沖縄県らしく、ワクワクする全体の町づくりをしてほしい。(バスも細かく走ってほしい。)
- ・ ハイテクで交通が管理され、皆の意識が公共交通機関に向かえば観光にとっても良い影響があると思います。
- ・ その他の公共交通機関との乗り換えのしやすさ。
- ・ 短・中期、通勤時間帯の原付・自動二輪・1人乗り乗用車の那覇中心街の乗り入れ禁止して公共交通機関の使用推進させる。  
長期、鉄軌道完成後は駅から周辺バス幹線も充実させてもらいたい。少しでも自家用車の使用を減らせば道路の補修。いたるところに道路を作る予算を他のところに廻せるまた交通事故も減ると考えられます。
- ・ 鉄軌道(モノレール含む)とバス(タクシー)の連携。細かいフォローはやはりタクシーも必要だと思う。長期的に沖縄県民を歩く民族に変えていく必要もあると思う。(健康のためにも)
- ・ 鉄道駅と結ぶ、市町村各単位の市民の足となる周遊バスの充実、低料金、各市町村で負担する。
- ・ 自宅の戸口から最寄りのバス停、駅までの交通対策。駅、バス停での駐車駐輪対策も必要。
- ・ 鉄軌道とバス乗り継ぎなどが便利になれば利用者は増えると思います。
- ・ 移動の利便性がよくなれば、車にのらなくてもよい。バスなど乗り換えもわかりやすく。
- ・ 主要施設へ乗り継ぎのアクセスの良さ。
- ・ 鉄軌道だけでなく、この駅をとりまく地域の交通体系をしっかり組みたてなければいけない。
- ・ いろいろなネットワークが必要。
- ・ ①主要街間をいかに高速で移動できるか。②その主要街から田舎への枝を充実させるかで、利用する県民、観光客は増えると思う+環境、景観乗り心地(みはらし)。
- ・ 利用に対するコストと他公共交通とのネットワーク。
- ・ 鉄道とバスの連携、観光客の利用、支払方法(広域)。

- ・ バス、タクシーとうまく連携した鉄軌道を期待しています。
- ・ 地域（住まい）から、バス、電車までの利便性
- ・ 乗り換えの利便性。駅から目的地へのバス等公共機関の乗り物のスムーズな連携。
- ・ 長距離は鉄道で補い、細やかな部分をコミバス等、小型車両で対応する。
- ・ 駅からの乗り換えをどうするか
- ・ 今後の鉄道計画を進めていく中で再開発されていくと思いますが、バスなどの停車場所や渋滞混雑地域でのバス路線も必要になってくるのではないかと思います。
- ・ 公共交通を充実させる。
- ・ 沖縄は車社会なので、利用者は確保出来るのか？高速道路との関連はどうなるのか調査が必要です。
- ・ 駅から遠いと使いづらい。利便性向上、乗り継ぎの向上、ルートからはずれると使わない。全体的に利便性の向上が必要。
- ・ 駅が近いと乗るけど、遠いと乗らないから考えた方が良くと思う。
- ・ （鉄道＋バス）利便性です。
- ・ 現在のバス、モノレールも利用しつつ、タクシーなど乗り継ぐ時にメリットもある方法でぜひ実現してほしい。
- ・ モノレールとつなげられると思う。
- ・ バス路線との組み合わせを視野に入れる。
- ・ もっとたくさんの交通機関について検討すべき。
- ・ 鉄道と地域バスなどによる公共交通に充実で、飲酒運転減少。
- ・ バスとモノレールの融合をしてほしい。
- ・ 現在乗用車を使用しているが、バスや鉄軌道を利用するよう促進するために、より深い内容の提案が必要。例えば歩いてバス停や駅まで行くので、快適に利用する方法など。
- ・ 公共交通システムの導入
- ・ 最初から糸満←→名護間でやるべき。
- ・ 鉄道かバスを多く。
- ・ バスとの関わりを考えてほしい。
- ・ 環境の事を考えると車に依存した生活をやめないといけないと思っているが、車がないと身動きが取れず、やはり交通システムを変えないと。
- ・ 路面電車へとつなぎ、コスト低減を図る。
- ・ LRTを導入して、高速道路、モノレール、自家車、バスとの連携が大事だと思う。
- ・ バス、タクシーなどの機関との連携を重視する必要がある。
- ・ 那覇市内、沖縄市内、名護市内等、小拠点では環状線で市民の足の利便性向上を。又、環状線を縦に結ぶ幹線で全体の移動をし易くできるを良いな。
- ・ 資料が分かりにくい。
- ・ 南部の中央国道507号に路面（LRT）電車の導入を。
- ・ 沖縄本島を観光資源として売り出すにあたり、なるべく景観を損なうもの（特に、当鉄軌道の線路、電線、支柱）を全部とは言わず、大部分を地中化させる工夫が必要と思う。鉄軌道を完成させたとしても、各個家庭から駅までの「足の手段」が更なる課題。路線バス（マイクロバスのサイズを基本に、非ガソリン・非軽油エンジンで）、電気自動車道路、自転車道路を効率的・合理的に敷くとともに、各家庭所有の自動車で駅に行く人達の便宜を図って、駅前駐車場のスペース確保も考えないといけないと思う。
- ・ 那覇⇄名護間だけでは意味がない。それから先への行きたい場所への交通の整備が必要。
- ・ 良いと思うが、駅の起点から周辺へのアクセスの改善などをどう高めるか考えて欲しい。
- ・ 幹線は便利になるが、どこからのアクセスの利便性が重要。レンタカーやカーシェアが発達できるか？
- ・ 移動の利便性、バスとの乗り継ぎが便利だと嬉しいです。
- ・ 特に通勤における「移動の利便性」の視点が重要。乗車駅までや下車駅から目的地までの便利な移動手段をいかに確保するかがポイント。そして、利用可能な料金設定。
- ・ 目的地に移動運ぶ、その後の移動パターンが固定化しているので、ツールを増やすか格安のバス、タクシーを10分おきに運行させる。
- ・ 駅を降りてからの交通網をしっかり作ると利用しやすくなる。
- ・ さらに、名護からの各地域への交通網がどうなるのか、さらなる検討を。

- ・ 各駅を基点に地域の交通の利便性が整えられるか。（地域の巡回バス等）
- ・ 「駅の起点から周辺へのアクセスの改善などをどう高めるか」という課題の成果次第と思う。
- ・ 各駅からの交通の利便性を確保する。
- ・ 名護から観光地にどう交通手段をとるのか。
- ・ 【沖縄県民】  
自宅⇄職場、学校など利用しやすい環境が可能か。  
鉄道を利用しても目的地まで徒歩15分以上かかると車を使う。  
【観光客】  
首里城、美ら海水族館など観光地まで利用しやすい環境にできるか。
- ・ 沖縄自動車道的那覇インター（混雑することのない大駐車場用意）とモノレール、もしくはLRTを直結すると効果的。バスを増やすのは良くない印象があります。
- ・ 鉄軌道、バスなどの公共機関を使う場合は、自宅からそこまでの移動手段も考慮する必要がある。他の都道府県では、駅やバス停の近くに駐輪場（無料・有料）を設けたり、自転車での通勤や通学も本県とは桁違いに多い。沖縄の場合は、新しい車道が必要以上に造られているように感じる。交通量の少ない、南城市玉城の周辺にあんな道は必要あるのか？一方、国道や県道を歩いたり、自転車で通りたくても雑草が伸びてきて、車道を歩くことも多い。自転車も車道は通りにくい。だから、健康・環境保全＝「歩く」というだけでなく、自転車の利用、公共機関である路線バスの利用が今以上になるような視点がほしい。
- ・ 高規格道路の整備対策も必要（スムーズな乗り換え移動の為）。
- ・ バス利用者の増。レンタカー利用者の減。
- ・ 沖縄の交通機関の改善
- ・ 歩行者及び自転車の利便性向上。
- ・ 現在ある公共交通（バス・タクシー・モノレール）の提携が必要。乗り継ぎ割といったシステム。
- ・ 自転車などほかの交通手段との連携、高齢者など、外から情報を得にくい人への周知
- ・ 鉄道があることにより時間通り、その場にたどりつけるか。バスなども利用しやすくなるのか。

## ■基幹軸だけでなく、フィーダー交通もセットで評価を行う必要がある。

- ・ （関係機関等会議）  
基幹軸だけでなく、フィーダー交通もセットで評価を行う必要がある。

### 中分 幅広い視点で評価すべき

#### 小分類 幅広い視点で評価すべき

### ■全ての視点が重要

- ・ 現時点では誌面以上の事は思いつかない。
- ・ 6頁1記載の通りである。
- ・ だいたい出ていると思った。
- ・ 課題点
- ・ 思う。
- ・ よいと思う。
- ・ 必要と思う。
- ・ 必要。
- ・ 良いと思う
- ・ 良い
- ・ 思います。
- ・ 評価のみ
- ・ 例にある視点を数字で示す。
- ・ 理想的条件をどの程度達成できるか、段階分けして客観的に評価しやすいようにした方が良いと思う。
- ・ 協力して視点を一つにすべきである
- ・ 1移動の利便性（渋滞緩和等）、2県民生活（安全、安心、健康増進等）、3地域活性化、4観光振興、5まちづくり、6地球環境 1日も早い実現を願っています。
- ・ 慢性的な交通渋滞の緩和、駅周辺の活性化、雇用促進、排気ガス削減、運動不足改善、自動車事故の削減（飲酒運転）、自動車保有に関する貧困緩和、自然環境緩和すべてにおいて効果があると思います。素晴らしい是非、実現に向けて実走して下さい！応援、支持させていただきます。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境の評価の視点良いと思います。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境

- ・ 6ページに書かれているのすべてですが、特に（6）地球環境。
- ・ 1「事業による効果・影響」、2「費用便益比」、3「経営採算性」、4「生活環境への影響」「自然環境への影響」のすべての評価が必要と思う。
- ・ どれも重要だけど、（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境の順位で重要だと思います。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境の全て。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境、全部当てはまる。
- ・ 1の（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境、全てにおいて。
- ・ 対策が（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境までであるのに良いと思います。
- ・ 移動性の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境 全部効果があると思います。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全・安心・健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境について考えているのはいいと思います。
- ・ 車がなくても生活上あらゆるプラス要素がある事。移動性の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の例もすべてしかり。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境でよいと思う。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境を考えて、沖縄県にとって有益で将来北に伸ばせたらいいと思います。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境、全てにおいて。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境、全て。
- ・ 評価視点の例、（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境までのとおり、地球環境によいと思います。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境。全て満たさないと意味がない。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境、全てに。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境、全て必要と思います。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の視点で良いと思う。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の評価が大切だと思います。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境が現実になれば大いに結構です。そうなることを切望します。
- ・ 全体必要だが、特に問3と6を重要視する。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（5）まちづくり、（4）観光振興、（6）地球環境、特に、（1）移動の利便性、（2）県民生活、（4）観光振興、（6）地球環境。作ったはよいが、借金になって県民が税が上がって苦しむ事にならないか？
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、まちづくり、観光振興、地域環境の評価の観点すべてです。優先順位も移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地域環境、すべて、どちらも兼ね備えるべきだと思います。
- ・ あがっている視点で充分ではないでしょうか。
- ・ ニュースに書かれていた評価視点はどれも重要だと思います。特に重要なのは1・移動の利便性ではないでしょうか。重要な場所（学校・職場・病院）へ行きやすいのは自立の第一歩でもあると思います。
- ・ 公共交通システム導入による騒音や振動等の生活環境への影響や、自然環境への影響は最も重要だと思います。他に、鉄軌道導入時の住宅の転居に関する補償も気になる。
- ・ 最初の数年はコストを度外視してでも、利益追求の姿勢は2の次、3の次で、「なんのための鉄軌道化」かを明確にすべき。それができなければ、最初からやるものではないと思う。
- ・ 公共交通で地域活性化は難しいですが、観光客の移動時間短縮とかまちづくり、Co2排出量が有効だと思います。
- ・ （1）移動の利便性、（4）観光振興、（6）地球環境。名護に近い将来、テーマパークも出来る様ですので、この3つが大きいと思う。

- ・ まちづくり、渋滞緩和、地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(4) 観光振興、(6) 地球環境
- ・ 移動の利便性、観光振興、地球環境
- ・ 評価？交通量（自動車、バイク）の減少と交通事故数、渋滞停滞の減少、排ガスチェックなどで評価。
- ・ 広い視野とほりさげが必要でなからうか。
- ・ ①主要街間をいかに高速で移動できるか。②その主要街から田舎への枝を充実させるかで、利用する県民、観光客は増えると思う+環境、景観乗り心地（みはらし）。
- ・ 交通における地域格差の解消、人口移動の可否等、全体的な視点で事業を進めてほしい。
- ・ 全部
- ・ 排気ガスの環境への問題、車を運転しない人、出来ない人への配慮。観光者にとっての利便性、県民の健康。これらにおいてとても良い対策だと思います。
- ・ 評価の視点の例すべてが必要と思う。  
沖縄県は観光が経済の中心となるので観光振興は特に考えていきたい。
- ・ すべての視点
- ・ 問題ないと思う。
- ・ 全部良いと思いますが、特に(2) 県民生活（安全・安心、健康増進等）。
- ・ (1)～(6)まで評価できるが、一つとなると(3) 地域活性化が重要だと思う。
- ・ 視点も良いと思います。これからも、地域の一人として考えていきたいと思う。
- ・ 全評価視点が必要。
- ・ 評価の視点の例(1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境すべてが評価できる。
- ・ すべて！
- ・ 全て
- ・ 例6つでいいと思います。
- ・ この6つの視点で良いと思う。
- ・ 1の(1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境。
- ・ 全部必要だと思う。
- ・ すべての点で評価できます。
- ・ ニュースに書かれていた評価視点はどれも重要だと思います。特に重要なのは1・移動の利便性ではないでしょうか。重要な場所（学校・職場・病院）へ行きやすいのは自立の第一歩でもあると思います。
- ・ 評価の視点の例のとおり。
- ・ P6以外におもいつきません。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境。民間の人のニーズに応え、それに見合った収入を得られるのか、鉄軌道を導入する事で沖縄の雇用は拡大できるのか経済面の評価も大事だと思います。民間の人のニーズに応え、それに見合った収入を得られるのか、鉄軌道を導入する事で沖縄の雇用は拡大できるのか経済面の評価も大事だと思います。
- ・ 今考えられているような視点での評価で良いと思う。
- ・ 全部視点例は必要だと思う。1番は住んでいる県民が良い生活しやすくなると他の視点も良くなると思う。
- ・ あらゆる視点、すべての方向から。
- ・ 評価の視点の6つが素晴らしい。他に思いつかない。
- ・ 評価の視点も適格だと思います。
- ・ 検討内容、提案に同意します。
- ・ 移動の利便性、県民生活、観光等全てに効果が期待できる。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の全て。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の全てで充分だと思う。
- ・ どの項目も大切。自家用車を降りる人が増えるといい。

- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の視点はとても良いと思う。色々な利用者の視点になっていると思います。
- ・ 全部必要だと思います。
- ・ 例（（１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（４）観光振興、（５）まちづくり、（６）地球環境）と同じ。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（４）観光振興、（５）まちづくり、（６）地球環境
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（４）観光振興、（５）まちづくり、（６）地球環境、評価する。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（６）地球環境
- ・ 視点は全て妥当と思われる。あと環境の視点も入れると良い。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（４）観光振興、（５）まちづくり、（６）地球環境まで良いと思う。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（４）観光振興、（５）まちづくり、（６）地球環境
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境、全部お願いします。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境
- ・ （１）移動の利便性（渋滞緩和）、（２）県民生活（安全・安心、健康増進等）、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境の項目すべて同感である。
- ・ 今あげられている点で、ほぼ良いのではないのでしょうか。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、まちづくり、観光振興、地域環境の効果が導入すれば大きい。
- ・ 全部良い。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境、全部。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境
- ・ 評価の視点の例、全部。
- ・ 6ページの通り。（１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境
- ・ 全部
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、（５）まちづくり、観光振興、地球環境の全部が必要だと思う。
- ・ 鉄軌道導入に大賛成なので全て良いと思いますが、あえて鉄軌道導入に批判的な方の考えを知りたいです。
- ・ 必要性は、（１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地域環境と考える。
- ・ 沖縄は全て遅れていると思われるので、（１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境、全ての面で取り組みできればいいと思う。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境でOK。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境と思う。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境、効果あると思う。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境、全て必要です。
- ・ （１）移動の利便性、（２）県民生活、（３）地域活性化、（５）まちづくり、（４）観光振興、（６）地球環境、と同じ意見です。
- ・ 今挙げられているやつで十分だと思う。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境等の評価の視点は、数値目標等をいれて具体的に評価が出来るかとよいと思います。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境等の視点。やはり1.採算がとれるか、2.時間を守れるか3.県民の意識が変わるか、この3つが大変だろうと感じます。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の意見で良いと思う。騒音とその周辺（自然や人工物）への景観を損なわないように配慮して下さい。
- ・ すべての視点が必要だと思います。
- ・ 移動の利便性、県民生活、観光振興、まちづくり、地球環境



- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ 良いと思う。
- ・ 移動の利便性、地球環境、地域活性化、まちづくり、観光振興、県民生活の順で必要。
- ・ 良いと思う。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境、全体的に必要。
- ・ 全部（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境、全て。
- ・ 6ページ（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）に記載されている評価でやってみて、問題が出てきたら対策をねれば良いと思う。
- ・ とても必要だと思う。
- ・ 県で考えているのと同じ。
- ・ すべて。（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境
- ・ P6の通りだと思う。（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）
- ・ 全てだと思います。（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境、全部重要だと思います。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境等の観点全てが等しく大事だと思います。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境等いずれも重要。地域活性化の、北部に人がもっと住むようになるかは逆の可能性も。
- ・ 今考えられている内容で良いと思う。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境
- ・ 他には特に思いつかない。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境すべて。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境の評価で良いと思う。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の全ての視点が必要。
- ・ その通り
- ・ 評価の視点にある、「移動の利便性」、「県民生活」、「地域活性化」、「観光振興」、「まちづくり」、「地球環境」並びに「公共交通システム導入による騒音や振動等の『生活環境への影響』、『自然環境への影響』」は重要だと思います。ただし、「交通事業者が持続的・安定的に交通サービスを提供することが可能かを評価する『経営採算性』」に関しては、今後も観光客が増えそうなので、そう心配することはないと思います。
- ・ 網羅
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境を総合的に取り入れた事が必要と考える。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境で良いと思う。
- ・ P6（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）にあげられている以外は、特に思いうかびません。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境、全て必要である。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境は、ぜひ実現してほしいと思います。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境
- ・ どれも大切だと思うが、特に（2）県民生活。早くしてもらいたい。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境、全部早急に。
- ・ 評価の例（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）もそうですが、自分たちの都合で移動できる車社会に慣れ切った沖縄県民に対しての啓蒙も必要なので、県民の意識改革が必要だと思います。

- ・ 6ページに書かれている事は、全て必要だと思った。まずすべき事は、道路交通網の整備だ。
- ・ P6の通りでいいと思います。
- ・ 6ページの案で良いと思う。
- ・ 6ページの評価内容でよいと思う。
- ・ 6ページ記載の評価の視点は妥当と思います。
- ・ これ以上はないかと思う。
- ・ 全体的な見方で進めてほしい。
- ・ 書かれている通りだと思う。
- ・ 例に挙げられていることはすべて必要（（1）移動の利便性、（2）県民生活、（3）地域活性化、（4）観光振興、（5）まちづくり、（6）地球環境）。どれだけの人が使いこなせるようになるかが重要です。（飲酒も減ってほしい）
- ・ 現時点では考えられる視点は計上されているように感じる。
- ・ あらゆる面において、改善でき実現可能であれば、素晴らしい事！
- ・ 全部

## ■複数の視点が重要

- ・ （1）移動の利便性と（6）地球環境移動（目的）が可能になるのが一番良い。●●だと不便を感じる。
- ・ 移動の利便性  
観光振興
- ・ 公共交通が利用促進など。（2）県民生活（安全・安心、健康増進等）、（3）地域活性化
- ・ （1）移動の利便性（渋滞緩和）、（2）県民生活（安全・安心、健康増進等）、（4）観光振興。沖縄は観光で成り立っているから。
- ・ 説明（1）移動の利便性（渋滞緩和等）と（2）県民生活（安全・安心、健康増進等）の方の考えをいつも思っている。
- ・ 移動の利便性、県民生活、地球環境などの向上に大いなる期待をしている。
- ・ 渋滞緩和、安全、健康、地球環境、将来的に良い事が多いと思います。
- ・ （1）移動の利便性（渋滞緩和等）、（4）観光振興、（6）地球環境が特に重要。鉄道に関しては計画も立て易くなり（旅程等）免許のない方も沖縄に来やすくなるはず。
- ・ （1）移動の利便性（渋滞緩和等）、（2）県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 交通の利便性、観光振興
- ・ ①自然、生活における環境影響評価の重点化。②採算性。③利便向上度。
- ・ （1）移動の利便性、（4）観光振興
- ・ （2）県民生活（安全、安心、健康増進等）、（6）地球環境の視点が、特に必要だと思います。車社会の弊害が大きいと思うので。
- ・ 評価1の内容が良いと思いますが、この事業を進める中で、4の整備に向けたときの自然環境への影響や、生活住居環境を狭まれたり移転する必要等の影響。
- ・ 移動の利便性、地球環境
- ・ 県民生活。観光振興。
- ・ 利便性、飲酒運転ゼロ、各駅からのアクセスの良さ。
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活
- ・ 観光振興と渋滞緩和。
- ・ （1）移動の利便性、（4）観光振興
- ・ （4）観光振興以外の地元の県民の発展になる様にすれば良いと思います。
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境
- ・ （1）移動の利便性、（4）観光振興、（6）地球環境。名護に近い将来、テーマパークも出来る様ですので、この3つが大きいと思う。
- ・ 移動の利便性、観光振興、自然環境
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境
- ・ （1）移動の利便性、（4）観光振興の効果が出ると、経済・活性化につながると思います。
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境

- ・ 移動の利便性  
県民生活（安全・安心・健康増進等）
- ・ 利便性、安全性、ロジカル
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全・安心・健康増進等）、観光振興
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）の県民生活（安全・安心健康増進等）と地域活性化、縦断鉄軌道（那覇から名護）導入すれば、県民生活（安全・安心・健康増進等）はカバーできる。
- ・ 移動の利便性、県民生活での弱者、高齢者、車が運転出来ない視力障がい者その他の人々に不足に思える。
- ・ 移動の利便性、渋滞緩和
- ・ 交通の利便性。利用しやすい値段。
- ・ 地球環境を守ること。利便性の改善。
- ・ 県民生活。利便性。
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境
- ・ 移動の利便性と観光振興。
- ・ 地域ごとによる。北部なら環境、南部なら利便性。
- ・ 移動の利便性とそれを取りまくまちづくり
- ・ 環境の保護を大切にしつつ利便性を考える。
- ・ ①移動の利便性、名護に駅ができるとしたら駐車場（駅に）が必要。→何台確保できるのか。 ②運賃（高速との比較）。
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境
- ・ （1）移動の利便性、（2）県民生活、（4）観光振興、（6）地球環境
- ・ 利便性と環境
- ・ 移動の利便性  
地球環境
- ・ 移動の利便性、観光振興、地球環境
- ・ 専門家からの意見の通りだと思います。
- ・ 移動の利便性  
観光振興
- ・ 地球環境や移動の利便性、交通渋滞の緩和
- ・ 移動の利便性  
県民生活
- ・ 移動の利便性  
観光振興
- ・ 利便性と時間定時性（正確さ）が生活に直接つながる。
- ・ 移動の利便性  
県民生活
- ・ 移動の利便性  
観光振興
- ・ 県民生活
- ・ 移動の利便性が一番で、地球環境にも優しいと思います。
- ・ 移動の利便性と観光振興をしっかりとやってもらいたい。
- ・ 移動の利便性、県民生活を重点にすべき。従来の道路は観光客向けに振り向けてもいい。
- ・ 移動の利便性、県民生活、観光振興
- ・ 公共交通を利用者が増える事。渋滞が緩和される。スムーズに事が運ぶ。
- ・ 移動の利便性、観光産業のサポートにつながる、県民生活の変化
- ・ 移動の利便性、CO2削減
- ・ 移動の利便性、観光客の増加
- ・ 観光と交通事情（レンタカーが多い）
- ・ （6）地球環境、環境・自然を壊さず作ってほしい。
- ・ 経営採算、移動利便性向上

- ・ (2) 県民生活、(3) 地域活性化
- ・ 定時性、安全性、利便性の詳細
- ・ 2・4・6について書かせていただきます。  
★2の県民生活について  
県民の歩く機会が増えるのか疑問です。まず現状でバスを利用しない人が電車に乗るのでしょうか？駅前に用があれればいいですが、駅までバス・駅からバスに乗り換えるとなると、結局自動車での移動を選ぶと思います。また仕事先で自家用車を使うことが多いので、仕事道具としてのクルマを会社に運ぶために自動車出勤をしている人も多いと思います。  
「鉄軌道があれば便利だね～それで渋滞が緩和するならウチは自動車使うけどね～」という県民はかなり多いのではないかと感じています。  
もし鉄軌道を導入するならば、なるべく早い段階で具体的な乗車料金の提示が必要だと思います。  
そしてもしも稼働率が低かったり、設定した乗車料金でコストが賄えずに経営に支障があるのであれば、ガソリン価格を引き上げるとか、自動車に関する税金を上げるとか、何らかの経済的なバックアップ対策を計画し県民の理解を得る必要があると思います。
- ★4の観光振興について、  
(パック旅行の観光ツアーの場合は鉄軌道があってもなくても、那覇空港から観光バスで移動すると思うので省略します)  
旅と便利さというのは本質的に相容れないものだと思います。  
飛行機で内地からやってくる旅行者にとって沖縄は特別なところ。特別に不便なところ。だからイイ！という旅行者も沢山いると思います。むしろそういうタイプの旅行者のほうがリピーター率は高いと思います。  
折角都会の喧騒を逃れてきたのに那覇から通勤電車に乗って、、となってしまうのは「不便であるというステータス」台無しです。  
逆に、便利さを求めて旅をするタイプの人は浮気性なのでリピーター率は低いと思います。  
沖縄より便利で話題のスポットは沢山あるのですから、、、。  
県民の利便性も大事ですが、沖縄経済を支えているリピーターの沖縄に遊びに来る動機や希望などをリサーチすることも大事だと思います。
- ・ 車がなくても生活上あらゆるプラス要素がある事。移動性の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境の例もすべてしかり。
- ・ 那覇～名護料金2000円以内、時間60分以内、安全な車両。
- ・ 他地域に勝る対応が必要と思う。
- ・ 鉄軌道のもっとも有効な利用度を考慮してほしい。（モノレール、大型道路と重複しない）
- ・ 未来の沖縄を見据えた評価が重要だと思います。
- ・ 駅からであとに貸し自転車があると便利。駅から目的地まで徒歩10分以上あると車で移動したくなる。
- ・ 産業面、地球環境面での視点を重視してほしい。
- ・ 利益優先的な先行投資よりもその後を見据えた大規模な運用が必要だと感じた。
- ・ 複数の評価が主に影響し県民生活に寄与すると思われる。
- ・ 幅広い視点から評価するのが必要と思う。
- ・ 地域活性化を重点に置くことで、その他の視点も評価できると思う
- ・ すべての評価項目が適切だと思う。
- ・ 住民、観光客、商業等、可能な限り多くの視点で考える必要があると思う。
- ・ 県民、県政、県産からの幅広い視点が必要。
- ・ 6Pのことはもちろんのこと、現在の2両編成を那覇市内では3両に増やすとか、運べる人数を増やす必要も。
- ・ 学ぶ事がたくさんある視点、交流をもって目的地に行く喜びを持ちます。
- ・ 周りからの高評価。
- ・ 人口の減少を考慮すべき。工事による環境への影響。工事中の大渋滞。
- ・ 1の(6)地球環境はいらぬ。
- ・ タクシー、バス、レンタカー、車会社からのデメリットの検証。
- ・ 例示されている評価の視点は、いずれもピント外れのような気がする。（例：鉄道を導入すれば本当に県民は健康になるのか、そもそも鉄道自体が本当にエコなものなのか、等。）
- ・ 総合的な視野
- ・ 老若男女、使えるように、いろいろな視点を大事にする。バリアフリーだったり、朝だけ1両は女性専用にしたり、うるさいと言われてしまうだろうから、親子専用車両とかあればいいと思う。
- ・ 公共交通の研究者や一般市民、観光業界の方々など様々な視点からの評価が必要。
- ・ この中から、どれに優先順位を置くのかを明確に点数化したほうがいいと思う。同じ階層ではないように感じる。
- ・ 車が増えているので、いろいろな角度から交通の便利を考えるのは良いこと。
- ・ 仕事の面、対人の面

- ・ 幸福感、幸せを感じるか？という視点。
- ・ 速達性は重要とは思わない。
- ・ 移動の利便性、地域の活性化
- ・ 渋滞緩和。  
まちづくり。  
地球環境。
- ・ (3) 地域活性化、(4) 観光振興、(6) 地球環境の3点を高く評価します。
- ・ 示された(1) 移動の利便性(渋滞緩和等)、(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(3) 地域活性化、(4) 観光振興の視点は、必要だと思います。
- ・ 利便性とまちづくりの視点が必要と思います。  
パーク&ライドとかにしたとしても、パークする場所がなければ意味がないし、自転車やバイクを置く場所もなければマナーの悪い駐輪が増え近隣の方の迷惑になります。その辺をひっくるめてのまちづくりが必要だと思います。
- ・ 移動の利便性  
地域活性化  
観光振興
- ・ 同左のような視点。
- ・ 1. 渋滞の解消  
2. 高齢者や障がい者など車の運転が困難な人の交通手段  
3. 観光客の移動  
4. 北部の発展
- ・ 利用者の利便性と地域全体の利便性の向上が大事だと思います。
- ・ 交通渋滞緩和  
駅ができることによって地域活性化になると思う
- ・ 駅ができることで地域活性化、陸上交通渋滞の緩和になると思う。
- ・ 現状(人口、既存の幹線等)に固執し過ぎていると思います。まずは、背骨(基本的な鉄軌道等)をしっかりとさせてからの評価も必要ではないでしょうか。
- ・ 移動目的のある地域、施設、行楽地がどれほどあるか？(例えば、USJ設置の地域が●●●●)
- ・ (1) ①公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。(2) ①高齢者も外国人も安全・安心に移動できるか。  
②県民の歩く機会が増え、健康的な生活習慣になるか。(4) ①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。  
(5) ②人と環境に優しいコンパクトなまちづくりができるか。(6) ①二酸化炭素(CO2)の排出量を減らせるか。  
②地球温暖化を抑制できるか。が重要。
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(6) 地球環境
- ・ 環境面。あと、小祿駅みたいなお店とくっついているのも嬉しい。観光面は、後でもいいと思う。住民目線だいたいと思う。
- ・ 県民が使い易いように。
- ・ 移動の利便性。地域の活性化。
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)、(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(4) 観光振興。(わかりやすく、時間通りに移動できるか)
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和等)、(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(3) 地域活性化、(4) 観光振興
- ・ 利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境よくできていると思う。
- ・ 高齢者も外国人も安全、安心に移動できる。地域間の交流が活発化する。地球温暖化を抑制できる。
- ・ (5) まちづくり、(6) 地球環境
- ・ 移動の利便性が第1で、それに伴い経済性地域の活性化になる。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境まで全ての視点が必要。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境のどの視点も必要だと思う。
- ・ (3) 地域活性化、(4) 観光振興は重要。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興すべて必要で安心、安全な社会生活になると確信する。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境が当てはまるのが妥当です。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境)、4(「生活環境への影響」、「自然環境への影響」)
- ・ (3) 地域活性化

- ・ (3) 地域活性化
- ・ ①交通事故数の減少。②飲酒運転の減少。③地域経済活性化と不動産評価上昇。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、(6) 地球環境
- ・ 1 (5) まちづくり、(6) 地球環境は非常に大切。その上で3「経営採算性」が成立する状況に持っていけたら理想。プラス、ドライバーのマナー向上。
- ・ (2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興。
- ・ 1の(1) 移動の利便性、(5) まちづくり。
- ・ 地域活性化と町づくりに大いに必要。三本足(つえ)でも利用しやすいようにして欲しい。
- ・ 地域活性化と観光振興の活性化。
- ・ (2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ 渋滞緩和、地域活性化
- ・ 地球環境。観光振興。地域活性化に重要だと思う。
- ・ 1 (4) 観光振興、3「経営採算性」
- ・ 移動の利便性、県民生活、地域活性化、観光振興、地球環境。
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(6) 地球環境
- ・ 移動時間の短縮&利便性。地域の活性化。
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化
- ・ 地球環境、まちづくりにできると思う。
- ・ 評価の視点(1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、思う。早めの軍用跡地を促進して、活用しましょう。
- ・ 採算性も大事だが利便性が重要だと思う。
- ・ (1) ③公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。(2) ②県民の歩く機会が増え、健康的な生活習慣になるか。(6) ①二酸化炭素(CO2)の排出量を減らせるか。②地球温暖化を抑制できるか。
- ・ 移動の利便性、まちづくり、経営採算性。
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(4) 観光振興
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、までのすべて。
- ・ (1) ①通勤や通学できる範囲が広がるか。③公共交通を利用する人が増え渋滞が緩和されるか。(3) ①北部にもっと人が住むようになるか。③観光リゾート産業をはじめ様々な産業が活性化するか。(4) ①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。②観光客の移動できる範囲が広がり、多くの観光地を訪れることが可能になるか。(5) ①駅ができることによりまちづくりの起爆剤になるか。(6) ①二酸化炭素(CO2)の排出量を減らせるか。②地球温暖化を抑制できるか。
- ・ 特に感じるのは観光、地域活性化。
- ・ (2) 県民の生活、(3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ (2) 県民の生活、(3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ (2) 県民の生活、(3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ (2) 県民の生活、(3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ (2) 県民の生活、(3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ 観光は薄利で、お客を増やさないで、ある程度は制限してほしい。しっかり県民の賃金に寄与して、県民も鉄道使える、お金の余裕が作れるようにしてほしい。
- ・ 移動の利便性  
地域活性化  
地球環境
- ・ 予算、計画性、市民の賛同
- ・ まちづくり、利便性
- ・ 移動の利便性、観光振興
- ・ 地球環境  
地域活性化

- ・ 専門家だけでなく、市民の考えも必要だと思う。
- ・ 自然を残す事、評価など便利を考えているため、地価が上がる事たのしみにしている地主がたくさんいる。
- ・ 2の県民生活 3の地域活性化、鉄軌道の導入により移動の利便性が高まり高齢者にも優しい社会となると思う。
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化
- ・ 個人的にはまず第一に移動の利便性である。第二に高齢者でも住みやすいまちづくりとしての公共交通であってほしい。これらのことは同時に産業や観光の振興にも矛盾するものではなく、より魅力的な沖縄本島に早くなって欲しいと強く願います。
- ・ リストアップされた(2) 県民生活の例、補足として、障がい者の為のバリアフリーやユニバーサルデザインも考慮して頂きたいです。
- ・ 利便性やまちづくり
- ・ 県民生活→地域活性化
- ・ 移動の利便性  
県民生活(安全・安心、健康増進等)  
まちづくり
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活と居住地としても北部、本部、辺土名が可能であれば。
- ・ 地域活性化。観光振興。
- ・ まちづくり、地域活性化は必要だと思います。
- ・ 観光振興、まちづくり
- ・ 特に(1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(6) 地球環境の視点。
- ・ 移動の利便性と地域活性化。
- ・ 観光客が今後増えていく事を考えても、時間短縮やまちづくりの面でも駅ができる事を望む。
- ・ 観光振興。まちづくり。北部活性も重要。
- ・ 地域活性化、観光振興に重視を。
- ・ (2) (県民生活) 高齢者が使いやすく!、(4) (観光振興) 観光用におもしろい列車!、路面電車! 通勤電車!
- ・ 生活が便利になる事。(1) 移動の利便性、(4) 観光振興。
- ・ 渋滞緩和、地域の活性化
- ・ (2) (県民生活) 1高齢者も外国人も安全・安心に移動できるか。(3) (地域活性) 3観光リゾート産業をはじめ様々な産業が活性化するか。
- ・ (2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ No.1 (6) 地球環境、No.2 (2) 県民生活、No.3 (3) 地域活性化
- ・ (2) 県民の生活、(3) 地域活性化、(6) 地球環境
- ・ 移動の利便性、地域活性化
- ・ 利便性の向上および環境に与える影響(+費用便益分析)
- ・ 移動の利便性及び県民生活、観光振興、地域活性化及びその他。
- ・ 様々な視点で見る必要がある。観光、環境、基地など。
- ・ 県民生活、観光振興、まちづくり。
- ・ まちづくり、観光。
- ・ 移動の利便性、観光振興
- ・ 利便性、地域活性化、観光振興。
- ・ 公共交通利用による環境への影響  
地域振興等
- ・ 地域活性化、まちづくり
- ・ 地球環境に良い。  
観光交流、経済的、活性化。
- ・ 住民、観光客等に改善する視点が良い。
- ・ 県民生活、まちづくり
- ・ 移動の利便性、観光振興、まちづくり
- ・ 住民も使える。観光にも使える。

- ・ 地元の方の利便性の向上と観光客の移動方法の多様性、沖縄全体の活性化は必要だと思います。
- ・ 公共交通で地域活性化は難しいですが、観光客の移動時間短縮とかまちづくり、Co2排出量が有効だと思いました。
- ・ 地域活性化、交通の利便性の向上
- ・ まずは県民生活。次にまちづくり。公共交通の拡大により、一局的に人口が集中しないような視点で進めてほしい。
- ・ 地域活性化、まちづくり
- ・ 地域活性化、利便性
- ・ 地域活性化、地球環境が必要。
- ・ 移動の利便性、まちづくり、地域活性化
- ・ 移動の利便性、地域活性化
- ・ 利便性、まちづくり、環境
- ・ 観光振興、まちづくりが必要。
- ・ 移動の利便性、地域活性化
- ・ 県民生活、地域活性化
- ・ 移動の利便性、観光振興、まちづくり
- ・ 沖縄は観光のまちづくりが必要不可欠だと思います。また、車の免許を持たない人でも移動が便利になるとよいと思う。
- ・ 移動の利便性、環境保護、観光振興
- ・ 観光振興、地球環境
- ・ 県民生活の向上、観光客への利便性
- ・ 渋滞緩和、地球環境
- ・ 県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化、移動の利便性（渋滞緩和等）
- ・ 地域活性化、まちづくり
- ・ 移動の利便性、県民生活、観光振興
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、観光振興、まちづくり等が最優先されたいと思います。
- ・ 移動の利便性・県民生活・地域活性化、まちづくり、地球環境
- ・ 移動の利便性、地域の活性化、観光振興
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、観光振興が大事。そのためにも、交通機関の補助、県民の意識改革が大事。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）、地域活性化（他県にないぬちぐすいをそれぞれの交通機関の連結がスムーズなら満喫できる長寿県としての環境作りに期待する。
- ・ 移動の利便性、県民生活
- ・ 渋滞緩和、健康増進、地球環境
- ・ 移動の利便性、県民生活、健康増進
- ・ 地域活性化 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、(4)観光振興、(5)まちづくり、災害時のリダンダンシー
- ・ 利便性、地域活性化、町づくり
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）、県民生活（安全、安心、健康増進等）が重要であり結果地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境はおのずと後からついてくる。
- ・ ①移動の利便性（渋滞緩和等）④観光振興
- ・ 渋滞緩和。地域活性化。
- ・ (1) 移動の利便性、(6)地球環境。遠くへ通学等すると金銭面でも負担が多くなり大変です。
- ・ 1 (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくり、2「費用便益比」、3「経営採算性」は重要なことだと思います。中でも、2「費用便益比」、3「経営採算性」については慎重に検討する必要があると思います。
- ・ 地域活性化と渋滞緩和はとても重要だと思った。
- ・ 利便性、地球環境等
- ・ 観光振興と利便性、環境問題に有益と思われる。



- ・ 県民生活、まちづくり
- ・ (1)の移動の利便性と、(6)の地球環境の視点は特に必要と思う。沖縄は自動車社会であり、車がないと不便という点を解決しなくてはならず。自動車社会である事にCo2の増加も心配されるから。
- ・ 利便性と地球環境。
- ・ 利便性だけでなく、地域活性化や観光振興は沖縄では大切な視点だと思いました。
- ・ 県民生活、地球環境
- ・ (1)移動の利便性、(4)観光振興、(6)地球環境
- ・ 移動の利便性や観光振興などの視点が必要だと思いました。
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活
- ・ (1)移動の利便性と(3)地域活性化を重視する。
- ・ (1)移動の利便性、(4)観光振興、(5)まちづくり、(6)地球環境はOK。(2)県民生活、(3)地域活性化
- ・ 必要と思います。(1)移動の利便性、(3)地域活性化。
- ・ (2)県民生活、(4)観光振興
- ・ (1)移動の利便性、(5)まちづくり、(6)地球環境
- ・ (4)観光振興、(6)地球環境
- ・ (2)県民生活、(5)まちづくり
- ・ 観光客、まちづくりに各駅よいと思う。
- ・ 移動の利便性、観光振興、県民生活
- ・ 交通渋滞緩和と地球環境。
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活。自家用車をもたない子供、お年寄り等の移動が、便利に安全になればよい。
- ・ (1)移動の利便性、(4)観光振興、(5)まちづくり
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活、(6)地球環境
- ・ (1)移動の利便性、(4)観光振興
- ・ 県民生活と経営採算性が重要かと。
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活、(3)地域活性化、(6)地球環境
- ・ (6)地球環境、(4)観光振興、(5)まちづくり
- ・ (1)移動の利便性、(3)地域活性化、(6)地球環境
- ・ (1)移動の利便性、(3)地域活性化、(6)地球環境
- ・ (1)移動の利便性が大事。①駅と自宅近くを結ぶ交通網の整備。②交通手段の本数及び時間の正確性。
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活、(3)地域活性化、(6)地球環境。
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活、(6)地球環境
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活、(3)地域活性化、(5)まちづくり、(6)地球環境
- ・ (2)県民生活、(3)地域活性化、(6)地球環境
- ・ (1)移動の利便性、(3)地域活性化
- ・ (2)県民生活、(5)まちづくり、(4)観光振興
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活
- ・ (1)移動の利便性、(2)県民生活、(3)地域活性化、(5)まちづくり、(6)地球環境
- ・ 評価視点(1)移動の利便性、(3)地域活性化、(5)まちづくりは、鉄道ができると確かな活性化、人の流れ、物流もスムーズになるので、是非実現して欲しい。
- ・ 移動の利便性。町の活性化。
- ・ 移動の利便性、地球環境。
- ・ ①(1)移動の利便性、②「費用便益比」、③「経営採算性」、④「生活環境への影響」、「自然環境への影響」等。
- ・ 移動の利便性、観光振興。大阪にくらべて少なすぎる。
- ・ 地域活性化、まちづくり
- ・ 利便性、地球環境

- ・ 地域の活性化、移動利便性。
- ・ 移動の利便性と地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(5) まちづくりの期待に評価できる。
- ・ (3) 地域活性化、(4) 観光振興、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)、(5) まちづくり
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(6) 地球環境
- ・ (2) 県民生活、(3) 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化
- ・ (2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (3) 地域活性化、(5) まちづくり、(6) 地球環境
- ・ (3) 地域活性化、(4) 観光振興
- ・ (2) 県民生活、(3) 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化、(4) 観光振興、(6) 地球環境、メリットがあればいい。
- ・ (2) 県民生活(県民生活(安全・安心、健康増進等)、(6) 地球環境(地球環境をよくする事が必要。))
- ・ (2) 県民生活(安全・安心、健康)、(6) 地球環境
- ・ (2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、車事故が減ってほしいので!
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(6) 地球環境。那覇まで30分で行けたら便利。観光の県なので。環境によい町作り。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興、(6) 地球環境。渋滞を改善してほしい。観光客が喜ぶ県へ!!エコで!!
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(5) まちづくり、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ (1) 移動の利便性、(5) まちづくり
- ・ (1) 移動の利便性、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(5) まちづくり
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(5) まちづくり、(4) 観光振興、(6) 地球環境
- ・ 移動の利便性、生活、価格
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化。やはり渋滞緩和。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活
- ・ (1) 移動の利便性、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化
- ・ (1) 移動の利便性、(6) 地球環境
- ・ (3) 地域活性化、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化

- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化
- ・ 県民の健康的な生活習慣、移動の利便性、渋滞緩和は重要な課題だと思う。
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和等)、(5) まちづくり、県民も利用し易いようにすべきだ。
- ・ 評価の視点(1) 移動の利便性(渋滞緩和)、(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(3) 地域活性化、(5) まちづくり、(4) 観光振興、は同感である。
- ・ (3) 地域活性化、(5) まちづくり、(4) 観光振興、(6) 地球環境になると思う。
- ・ 観光振興。県民生活。
- ・ 県民生活と観光振興。高齢者と観光客(レンタカー)の運転に危険を感じる人が多い。バスは複雑すぎて観光客が使いづらい。
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)と(4) 観光振興
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)、(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(3) 地域活性化、(6) 地球環境についてはよく理解できる。  
・ 鉄軌道導入を考えるのも良いが、モノレールの拡張ではいけないのか?
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)と(4) 観光振興
- ・ 移動の利便性と地球環境に必要だと思います。
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和) ◎  
(3) 地域活性化 ○  
(6) 地球環境 ◎
- ・ 利便性、観光振興
- ・ (2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(3) 地域活性化、(4) 観光振興
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)、(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(6) 地球環境が重要なと。
- ・ 観光振興、移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)と(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)が重要。
- ・ 移動の利便性、観光振興、地域活性化。
- ・ 地域の活性化と健康増進の視点、環境、観光の街づくりが大事だと思う。
- ・ 渋滞緩和が重要と考えます。Co2の削減も同様。
- ・ 移動の利便性と地域活性化
- ・ 環境保護ができていないか、観光客が使うかどうか。
- ・ 県民生活(健康)、観光振興
- ・ 移動の利便性、観光振興、まちづくりから。
- ・ 人が住んで観光立県である以上、移動の利便性、観光振興、まちづくりははずせない。地元民と観光客用としての両立が求められると思う。
- ・ 利便性、環境への影響改善。
- ・ 渋滞緩和、観光
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興、(6) 地球環境
- ・ 観光、活性化、移動の便利
- ・ 移動の利便性、地球環境
- ・ 交通事故の減、文化交流、観光、高齢化社会に向けての利便性etc。多様にわたる。
- ・ (3) 地域活性化、(4) 観光振興、(6) 地球環境が特に重視すべき評価視点と思う。
- ・ (4) 観光振興、(5) まちづくり
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化
- ・ 地域の活性化、県民生活
- ・ (1) 移動の利便性と(2) 県民生活を重視してほしいです。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (2) 県民生活、②県民の歩く機会が増え、健康的な生活習慣になるか。
- ・ 県民生活、地域活性化、まちづくり、観光振興、地球環境は必要と思います。

- ・ 観光振興と地域活性化につながると思います。
- ・ 移動の利便性、地域活性化、観光振興。鉄軌道とバス、モノの連携を要望してます。
- ・ 移動の利便性、まちづくりを考えてほしい。
- ・ もちろん地域活性化、そして南、北部の渋滞緩和。
- ・ (1) 移動の利便性 (渋滞緩和)、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興の視点で良いと思う。
- ・ 利用のしやすさ、人にやさしいか等々
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興
- ・ 地域の活性化と移動の利便性が必要。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (1) 移動の利便性 (渋滞緩和等) はかなり重視したい。  
また、公共会館利用で、自己の運転による事故のリスクの軽減ができる。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(6) 地球環境
- ・ 移動の利便性、観光振興
- ・ (1) 移動の利便性、(5) まちづくり
- ・ (2) 県民生活、(3) 地域活性化
- ・ (1) 移動の利便性、(5) まちづくり
- ・ 観光客と地元住民の両方が利用しやすい。
- ・ 利便性と地域の活性化
- ・ 県民生活、環境問題、Co2削減、安価で遠距離移動
- ・ 移動の利便性、地域活性化 (地域間交流)
- ・ 公共交通を利用する人が増え、渋滞が緩和されるか。移動の利便性、地域活性化。
- ・ 移動の利便性に伴い地域活性化に結びつき地球環境に貢献、観光振興にプラスになる。
- ・ 費用便益比、経営採算性
- ・ 便利はもちろん、健康や、地域活性化もとても良いと思うが、一番は地球環境の為にとても良いと思う。
- ・ 移動の利便性と地域活性化、観光振興
- ・ 移動の利便性と地域活性化
- ・ 地球環境や移動の利便性は大事だと思った。
- ・ 観光振興、渋滞緩和
- ・ 利便性はもちろんですが、自然環境の保全、騒音問題はしっかり考えて計画を進めてほしい。
- ・ 移動の利便性 (渋滞緩和)、県民生活 (安全・安心、健康増進等)、地球環境は最も重要と思う。
- ・ 平等な視点の公共交通、低炭素、低エネルギー、健康、B/C=利用促進。
- ・ 移動の利便性 (渋滞緩和)、県民生活 (安全・安心、健康増進)、地域活性化、観光振興全て。利用者、その地域の住民、そして県民にとって、そして環境に配慮されたスマートなものかどうか。
- ・ まちづくり、渋滞緩和、安全、安心等
- ・ 本土では、新幹線の延長、リニアモーターの試験走行の現実・建設の計画が進んでいます。沖縄の公共交通は、その考え方を参考に出来ませんか。評価の視点の項目が多すぎると私は思います。これからも評価の視点の項目は増えていくと思います。それを全て実現するのは無理です。先ず必要なのは移動の利便性と地球環境ではないでしょうか。他には、建設の資金などでしょうか。県民生活 (安全・安心、健康増進) ですが、ほんどのニュースでは次の様に伝えています。「高齢者は、将来自分で車を運転するのが難しくなり、それに代わる移動手段が必要である。」と。高齢者が利用する移動手段は、公共であろうと民間であろうと便利な乗り物の方です。運賃も妥当なものになる必要があります。現在運行されているバスの乗客数は、昼間の時間帯は2~3名のときや4~5名の時が見られます。利用者が少ない時間帯や一部の路線では、もう少し小型のバスを使用したらいいかがですか。本土の一部では、大型バスや小型バスの両方が運行しています。
- ・ 移動の利便性、地域活性化、まちづくり
- ・ 利用者の利便性を大事にしてもらいたい。
- ・ 公共交通システム導入による騒音や振動等の生活環境への影響や、自然環境への影響は最も重要だと思います。他に、鉄軌道導入時の住宅の転居に関する補償も気になる。
- ・ 移動の利便性、安全、安心、健康増進等
- ・ 運営主体の採算性。需要量 (人口、観光客) 車との比較 (経済性、利便性)

- ・ 評価の視点は1→移動の利便性、2→観光振興の2点に尽きると思います。言い換えれば、県民の交通に関するストレスをどのくらい減らせるかという点、観光客がいかに滞在時間を無駄なく使い、一つでも多くの観光地・店舗へ行き、県の経済に資してくれるかという点です。街づくりや地域活性化等は、その後の問題です。駅前の地域住民や新しく駅前に開業しようとする人などには、良識あるまちづくりの為のセミナーなどがあっても良いと思います。費用便益化や経営採算性の算出は当然必要なもので申し上げる事はありません。「とらぬ狸の。。。」や極端に悲観的な数字の出ないよう気をつけて頂きたいものです。
- ・ 渋滞緩和、地域活性化、観光振興
- ・ 県民生活（安全、安心、健康増進等）、観光振興
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）県民生活（安心、安全、健康増進等）地球環境を評価の重点にすべきだと思います。
- ・ 移動の利便性と地球環境
- ・ 環境と人体への影響評価は必須。それを軸に補助金の引き出しや住民への理解など、できることは多い。利便性は家から目的地まで公共交通機関のみで移動できるかが鍵だと思われる。
- ・ 一番は移動の利便性と地球環境を考える視点が重要と思います。
- ・ 私が特に必要と感じるのは移動の利便性と県民生活、観光振興だと思う。
- ・ 移動の利便性、地域活性化。
- ・ 沖縄の産業は、観光も重要なので、観光振興の視点と使う人、利用者の視点（いざ利用するときの何が不便になるか）
- ・ 観光客増加に対する対策。そして利便性の向上、安全面の向上
- ・ 移動の利便性や地域の活性化等
- ・ 地域活性化、観光振興を主導すれば（成功すれば）他の事項は達成しやすいでしょう。
- ・ 移動の利便性、観光振興、地域活性化、まちづくり
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活、まちづくり
- ・ まちづくりと利便性
- ・ 地域活性化、観光振興、まちづくりを重視すべき。
- ・ 定刻通りに到着することや路線がわかりやすい。また、終電の時間のユーザーがこのシステムにシフトしうる理由が必要。
- ・ 地域活性化、地球環境
- ・ 移動の利便性、地域活性化、まちづくり
- ・ 移動の利便性、地球環境
- ・ 県民生活、観光振興、地球環境
- ・ 移動の利便性、地域活性化、まちづくり
- ・ 車いすやお年寄りも利用しやすく、観光客にもわかりやすく使いやすい移動手段があつたらいい。地球環境も。
- ・ 渋滞による時間のムダも解消されるし、地球環境にもいいので、早く実現して欲しい。
- ・ まずは、渋滞緩和。それが健康作り、子供の自立、観光客にも利便性が高まると思う。
- ・ 移動の利便性と地球環境のため早く実行されては。
- ・ 移動の時間が計算できるようになること。県民の健康を保つ、交通事故を減らす。
- ・ 鉄道がバスのように各地方にも通れば、利便性もあるし、歩くことが少ない沖縄県の肥満も改善されるかも。
- ・ 様々な場面で使える公共交通として観光以外での視点。
- ・ 生活、観光面で必要。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(4) 観光振興
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化
- ・ 渋滞。住民目線。安心安全。
- ・ (1) 移動の利便性、駅前に200~300台の駐車場。(4) 観光振興、今はレンタカーの利用が多いので、鉄道中心の観光が必要かと。(5) まちづくり、駅前を中心とした町づくり。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(6) 地球環境
- ・ (2) 県民生活、(4) 観光振興
- ・ 移動の利便性。観光振興。
- ・ 今後、観光客も増加するとみられるので、観光面の評価、まちづくり→行きにくい所にも行きやすくなる！

- ・ 交通、環境、地域づくり等、色々なことが起こりそう。
- ・ 観光を主とした県であるとうたっているので、(1) 移動の利便性、(5) まちづくり、(6) 地球環境。(海のルートもつくり、セットにしてみてもは！)
- ・ 県民性、観光客の移動、範囲の視点。
- ・ 利便性と安全性
- ・ 環境、観光
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興は重要だと思う。
- ・ 移動の利便性、観光振興に重きをおいて欲しいです。
- ・ 環境評価、治安に対する対策など。
- ・ (5) まちづくりと(6) 地球環境が一番重要だと思う。
- ・ 観光増、住民の行き来に変化を出せる(那覇⇄名護)、渋滞、居住、買い物、飲食、行楽、雇用拡大、住居増。
- ・ (1) 移動の利便性、(5) まちづくり、経済的視点が最も重要。
- ・ 移動の利便性、地域活性化、観光振興等。
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興、(6) 地球環境かな。
- ・ 県民生活、移動の利便性
- ・ 移動の利便性、観光、地球環境
- ・ (2) 県民生活、(4) 観光振興、(6) 地球環境
- ・ 移動の利便性。まちづくり。
- ・ 観光、移動の利便性。
- ・ 県内に住む人のニーズと観光客のニーズの違いのすりあわせが、むずかしそうですね。
- ・ (1) 移動の利便性、(4) 観光振興、(6) 地球環境を中心にシンガポールみたいに世界No.1の我が沖縄にしよう！！
- ・ (1) 移動の利便性、(3) 地域活性化、(4) 観光振興。本土並みに利便性よくなると所得が上がるのは難しい。
- ・ 社会経済分析の考え方を入れ、さまざまな視点から評価すべき。
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、県民生活(安全・安心、健康増進等)、地域活性化、地球環境等
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、地域活性化、地球環境等
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、地域活性化
- ・ 県民生活(安全・安心、健康増進等)、地球環境等
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、地域活性化、まちづくりの視点が必要と考えます。特に駅を中心とした町づくりが本当に可能かについて詳細な詰めが必要です。
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、観光振興
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、まちづくり
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、地域活性化、まちづくり
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、観光振興、まちづくり、
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、まちづくり、地球環境等
- ・ 効率的にすること、生活に寄り添う事
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、県民生活(安全・安心、健康増進等)、地域活性化、観光振興、地球環境等
- ・ 移動の利便性と地域活性化観光振興、利用者の負担金額
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、県民生活(安全・安心、健康増進等)、地域活性化、地球環境等
- ・ 県民生活(安全・安心、健康増進)、観光振興
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、地域活性化が特に良いと思う。
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、地域活性化、観光振興
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、県民生活(安全・安心、健康増進等)
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、県民生活(安全・安心、健康増進等)、地域活性化、観光振興
- ・ 県民生活(安全・安心、健康増進等)、まちづくり
- ・ 移動の利便性(渋滞緩和)、地域活性化、観光振興、まちづくりのような視点が必要だと思います。

- ・ 地域活性化、観光振興
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、地球環境等
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、地球環境等
- ・ 移動の利便性、コスト評価も必要
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、まちづくり
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、地域活性化、地球環境に効果大と思う。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、観光振興
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 県民生活（安全・安心、健康増進等）、観光振興、地球環境等
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、観光振興を重視して欲しい。
- ・ 県民の生活改善第一のための視点が必要と思います。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、観光振興がとても良い視点と思う。
- ・ 観光振興。低コストで移動手段が増えると観光客も増えると思う。
- ・ まちづくりと渋滞緩和。
- ・ （2）県民生活（①高齢者も外国人も安全・安心に移動できるか。②県民の歩く機会が増え、健康的な生活習慣になるか。）
- ・ （4）観光振興（①観光客がわかりやすく時間通りに移動できるか。②観光客の移動できる範囲が広がり、多くの観光地を訪れることが可能になるか。）
- ・ 移動の利便性（環境を守りながら）。まちづくり。
- ・ （1）移動の利便性（渋滞緩和）、（2）県民生活（高齢者や学生の移動）。誰でも自由に時間にあわせて行動できると、沖縄の生活スタイルもかわると思う。夜型一時間内。
- ・ 移動の利便性。観光振興。
- ・ 渋滞緩和、まちづくり、地球環境。
- ・ 県民生活重視に重きをおき、次に観光振興を考えるべきだと思います。
- ・ ①移動の利便性、②観光リゾートとしての鉄軌道。
- ・ 1（1）移動の利便性、（4）観光振興
- ・ 移動の利便性、まちづくり
- ・ 移動の利便性、地域活性化
- ・ 移動の利便性と地域活性化
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、地球環境
- ・ 県民生活と観光
- ・ 移動の利便性や地域活性化は必要だと思う。
- ・ 移動の利便性、まちづくり
- ・ 貨物の輸送、観光
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）と地域活性化
- ・ 渋滞緩和と県民生活の改善の為に必要と思います。
- ・ 地元住民の声及び観光客の声
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、地域活性化、地球環境等
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化
- ・ 観光客だけでなく、地元の人でも大いに利用できる。
- ・ 移動の利便性、観光振興、地球環境に良いと思う。
- ・ 移動の利便性で地域活性化が図られる。
- ・ 移動が便利になる。環境にも良い。
- ・ （1）移動の利便性、（6）地球環境。
- ・ （1）移動の利便性、（4）観光振興。

- ・ 移動の利便性。県民生活。地球環境。
- ・ 渋滞緩和。健康増進。地球環境。
- ・ 移動の利便性、県民生活
- ・ 利便性が良いこと。でも環境の問題など考えていく必要あり。
- ・ 安全、安心、健康増進、次に地域活性化等、観光振興などは一過性の感じがする
- ・ 移動の利便性と県民生活が必要だと思います。
- ・ 渋滞緩和、まちづくり
- ・ 移動の利便性、観光振興、まちづくり
- ・ 渋滞はやむをえないとしても、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり等は大切と思う。地球環境に関しては知識不足です。すみません。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）等の視点は必要と思う。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、地域活性化。駅舎に合わせたインフラの改善も必要。
- ・ 環境、まちづくり、地域活性。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、地球環境
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 県民生活、利便性
- ・ 県民生活、観光振興が必要
- ・ 渋滞の緩和、地球環境等
- ・ 環境問題と健康面
- ・ 県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、地球環境
- ・ 地域活性化、移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ (3) 地域活性化、(5) まちづくり
- ・ 地球環境。移動の利便性。
- ・ 渋滞緩和。地域の活性化。
- ・ 4「生活環境への影響」、「自然環境への影響」が特に必要だと思う。
- ・ 利便性、町の発展性、環境への影響他。
- ・ 移動の利便性、観光振興
- ・ (4) 観光振興、(5) まちづくり
- ・ 移動の利便性。観光振興。地域活性化。
- ・ 移動の利便性、地域の活性化、環境施策として良いと思います。県民のほとんどが自動車に慣れている生活で公共交通に切り換えられるだろうか？と思います。
- ・ (1) 移動の利便性、(2) 県民生活、(3) 地域活性化、(4) 観光振興、(5) まちづくりの視点が必要。
- ・ 生活の視点で地域活性化（移動の利便性と過疎化防止）。観光の視点で地域活性化（各駅の名産品や旅イベントetc）。
- ・ まず、移動の利便性と観光立県の視点から観光客が利用できる軌道化（南部一周、中北部一周のルート）。
- ・ 移動の利便性、地域活性化、観光振興
- ・ 移動の利便性、県民生活、地球環境
- ・ 県民生活、まちづくりの視点
- ・ 評価の視点の例(2) 県民生活、(5) まちづくりがより身近で評価しやすい。
- ・ 地域活性化、観光振興
- ・ 県民の生活に効果が出るかどうかは限定的で時間もかかるかもしれない。でも、観光客数をのばしたり、輸送の効率化を通じて経済効果が得られるのではないと思う。とりあえず、スイカが使える程度のアクセスは確保して欲しい。
- ・ 事業者の利益の前に、県民・国民の利益を優先して検討して欲しいです。日本は他国と異なる交通体系、事業者ごと別々に運賃を払わないといけない体系が発達してしまった問題があるので、本州だけでなく可能であれば欧州などの例を検討して欲しいです。



- ・ 環境面、地域活性化、労働環境を含め意味のあることだと思います。
- ・ 観光振興を見据えての鉄道導入のみでなく、やはり地域の活性化、まちづくり、交通弱者が使いやすい鉄軌道にしてほしい。
- ・ 費用面、利便性から路面電車の導入希望。
- ・ 観光振興や地域の活性化。
- ・ 電車ができてことで沖縄の渋滞がなくなって地域活性化になればとても良いことだと思います。
- ・ 安心安全、人、環境にやさしくして下さい。
- ・ 一日も早く実現させて欲しい。
- ・ 県民生活、観光振興については大変良いと思う。
- ・ 県民生活、環境。観光振興は考えなくて良いのでは。
- ・ 県民生活。移動の利便性。
- ・ 沖縄県が内外から魅力ある観光地として活性、生活環境も良くなってほしい。
- ・ 県民、観光客からの評価が必要。
- ・ 県民生活や観光客などに良いと思う事。
- ・ 地元住民視点、観光客視点の両方が必要だと思います。
- ・ 観光ばかりでなく、高齢化が進む中で、買い物等、地元の人達の要求も具体的に聞いた方がよい。
- ・ 1移動の利便性（渋滞緩和等）、2県民生活（安全、安心、健康増進等）、3地域活性化、4観光振興、5まちづくり、6地球環境 1日も早い実現を願っています。
- ・ 名護以北の対策も考えてほしい。観光の視点のみならず生活者の視点も考慮して。
- ・ 長期に渡って、観光、普段の生活に充実した利用が可能になる様に、未来をみずえた視点が必要だと思います。
- ・ 慢性的な交通渋滞の緩和、駅周辺の活性化、雇用促進、排気ガス削減、運動不足改善、自動車事故の削減（飲酒運転）、自動車保有に関する貧困緩和、自然環境緩和すべてにおいて効果があると思います。素晴らしい是非、実現に向けて実走して下さい！応援、支持させていただきます。
- ・ 利用する県民の利便性を高めることやエネルギー問題、渋滞の解消等を考えると実現できたらと思います。
- ・ 地域活性化や地球環境改善の面からも実現できれば、非常に良いと思う。
- ・ 自動車保有に関する貧困緩和をクローズUPし、収支バランス向上をアピールその後、健康面、環境整備、地域活性化、ライフスタイル改革を、私たちに分かり易く論評できるといいと思います。
- ・ 埋め立てなどの環境破壊を極力抑えたかたちでの開発であること。また、住民及び観光客が利用しやすい交通手段であること。
- ・ 地域ごとによる。北部なら環境、南部なら利便性。
- ・ 高齢者、学生に安全、安定。しかも地球にやさしい平和な沖縄である事も望みます。
- ・ 便利になり、深夜の騒音や環境を大事に、早めの交通や店舗など終了時間を規制する。
- ・ 環境面、地域活性化、労働環境を含め意味のあることだと思います。
- ・ （県民会議）  
視点としては、お年寄りや小学生などの交通弱者、観光客、ビジネスマン・外国人など多様性、経済、定時性、時間の6つがあげられた。

## ■移動の利便性（通勤・通学圏の拡大、速達性、渋滞緩和）の視点が重要

- ・ 移動の利便性
  - ・ (1) 移動の利便性（渋滞緩和等）がよい。
  - ・ (1) 移動の利便性（渋滞緩和等）
  - ・ (1) 移動の利便性（渋滞緩和等）
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
  - ・ (1) 移動の利便性がよくなると思う。高齢者にも利用が増えるし、車をもたなくて良い。
  - ・ (1) 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性

- ・ やはり、(1) 移動の利便性でしょうか。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性がすごく良いと思います。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性に有効。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性を主とした評価が必要だと思う。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性の視点
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ 移動の利便性必要です。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 利便性！！
- ・ 移動の利便性が必要だと思う。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性は必要だと思う。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性は当たり前だけど、もっと具体案がほしい。わかりやすく！
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性

- ・ 移動の利便性を徹底追求する。
- ・ 利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動がしやすく、スムーズになる。
- ・ 沖縄全体を鉄道移動ができるようにしてほしい。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 交通・移動の利便性。沖縄は移動手段が限られているから。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 便利なるなら、良いと思う。
- ・ 移動の利便性、バスとの乗り継ぎが便利だと嬉しいです。
- ・ 移動の利便性
- ・ 1番（移動の利便性）が特に重要だと思う。利便性を上げてどうやて観光に繋げていくかだと思います。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性の視点が最優先されるべきではないでしょうか。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性が重要だと思う。
- ・ 移動の利便性。
- ・ 移動の利便性については、まさしくその通りだと思います。
- ・ 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ 特に通勤における「移動の利便性」の視点が重要。乗車駅までや下車駅から目的地までの便利な移動手段をいかに確保するかがポイント。そして、利用可能な料金設定。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性の視点。
- ・ 利便性、路面方式の（モノレール、地下以外）採用。
- ・ 県民の移動の利便性
- ・ 移動の利便性、高齢者、子供にも優しい交通機関
- ・ (1) 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 特に(1) 移動の利便性が必要であると思います。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、本当に渋滞はやわらぐのか不安。
- ・ (1) 移動の利便性、車が多いわりには道が少ないからもっと道を作ってほしいから、鉄道大賛成！！
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、渋滞をどうにかしてほしい。

- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、渋滞どうにかしてほしい。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、渋滞は嫌だから。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、渋滞緩和など・・・。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、とにかく渋滞を改善してほしい。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性、渋滞は本当になおるのか？！
- ・ (1) 移動の利便性、人口がどんどん増えていくから交通渋滞対策。
- ・ 利便性
- ・ 利便性。ほとんどの親が送迎で時間を使っている。時給にすると大変な損失。経済的にも車の利用は家族生活にダメージを与えている。車の維持も大変。経済。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 利便性
- ・ 移動の利便性につきてと思う。運行開始を5時台から設定し、終電を23時台にする。本数を10分おきとするなど、使えるシステムであるべき。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性、車がなくても遠くに行ける。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性の視点が重要だと思いますが、観光振興の視点も大事にしたい。
- ・ (1) 移動の利便性 ①通勤や通学できる範囲が広がるか
- ・ (1) 移動の利便性 が必要です。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性 ①通勤や通学できる範囲が広がるか。
- ・ 移動の利便性を良くしてほしい。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性

- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 乗りやすさ、利便性
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ 移動の早さ、利用したいと思うが。
- ・ 鉄道が便利になれば、自然に車は減る。利便性を集客性を考えるべき（大学生等の利用もふくめて）。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性を視点にしてほしい。
- ・ 移動の利便性を重点的に取り組むべき。
- ・ 移動の利便性
- ・ 利便性を重視してもらいたい。
- ・ 移動の利便性。観光客がもっと車で移動できるように、取り組みしてほしい。
- ・ 移動の利便性が一番のポイントになると思います（便利でないと、そのうち使わなくなるから）。地球環境では、良いポイントしかあげられていない。設備に伴って環境にマイナスのインパクトがないか、話し合われたことはないのか？
- ・ 移動の利便性
- ・ (1) 移動の利便性が重要だと思う。
- ・ (1) 移動の利便性のような渋滞緩和。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 利便性。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 利便性。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 利便性
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）
- ・ 移動の利便
- ・ (2) ①高齢者も外国人も安全・安心に移動できるか。
- ・ (2) ①高齢者も外国人も安全・安心に移動できるか。
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性（渋滞の緩和）
- ・ 移動の利便性。
- ・ 交通の利便性が良くなれば、人口密集地が無くなる。
- ・ 県民の利便性
- ・ 移動の利便性が必要なと思います。

- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 総合的な利便性
- ・ 移動の利便性向上。採算性は後で考えよ。
- ・ 物流や高速性も必要と思うが、県民の足として、高速性以上に利便性が必要だと思う。駅を増やす。路線を増やす。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ 利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 利便性
- ・ 移動の利便性
- ・ 移動の利便性の改善が最大効果。
- ・ 全て重要だが、特に移動の利便性が重要。
- ・ 「おきなわ鉄軌道ニュース6ページ」の評価の視点の例は、いずれもとても必要だと考えます。中でも、現在の自分の生活にあてはめて考えてみると、先ず「(1) 移動の利便性」が最重要である。鉄軌道とバスやLRTの連絡が何時もスムーズに行くのであれば、勤務先から遠方に居住する事が可能になり、都市部の人口の集中化を避け中北部圏の活性化にも繋がる。また、「(4) 観光振興」を考えると、那覇空港から各観光地やコンベンション施設、大学学術施設、ショッピングモールなどへ鉄軌道とバス、LRTを乗り継いでスムーズに移動できると観光客、ビジネスマンによっても効果、影響は大きい。

## ■ 県民生活（安全・安心、健康増進等）の視点が重要

- ・ 県民ひとりひとりが、鉄軌道により幸せ感がでると良い。
- ・ (2) 県民生活（安全、安心、健康増進等）
- ・ (2) 県民生活（安全、安心、健康増進等）
- ・ (2) 県民生活（安全、安心、健康増進等）
- ・ 県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ (2) 県民生活
- ・ (2) 県民生活
- ・ 県民の利便性が一番だと思う。
- ・ 移動の利便性
- ・ (2) 県民生活
- ・ 県民生活
- ・ (2) 県民生活を先ず優先して下さい。
- ・ 県民生活重視
- ・ (2) 県民生活
- ・ (2) 県民生活
- ・ (2) 県民生活
- ・ (2) 県民生活はマストだと思う。
- ・ (2) 県民生活
- ・ 県民の生活
- ・ 住民生活
- ・ (2) 県民生活
- ・ (2) 県民生活、県民の生活第一！！
- ・ (3) 県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 県民の生活、通勤など
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 県民生活

- ・ 県民の生活に密着するという視点
- ・ 県民が使いやすい視点
- ・ 県民生活だと思う。沖縄の場合、高齢者も車を使うので交通手段が良くなれば安心。
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活が安定すると、観光とかにもいい印象が残ることが多くなると思う。
- ・ 県民生活に重点をおいて取り組んでほしい。
- ・ 生活。
- ・ まずは県民生活を優先すべきと思う。
- ・ 県民が幸せに生活できることが一番大切。
- ・ 県民生活
- ・ (2) 県民生活
- ・ (2) 県民生活を基本として、病院等関係に利便性を考慮して欲しい。
- ・ (2) 県民生活
- ・ 県民の利便性向上
- ・ (2) 県民生活（安全・安心）、子供もお年寄りも安全に移動できるか。
- ・ 県民生活（安全、安心、健康増進）
- ・ 県民生活（安全、安心、健康増進等）
- ・ 県民生活（安全・安心、健康増進等）
- ・ 県民生活（安全面や公共機関の充実で、飲酒運転などの減少などにつながってほしい。
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活の視点から評価してほしいです。
- ・ 県民生活
- ・ 一番は県民生活
- ・ まずは県民生活の視点が必要。
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活を重要に考えて欲しい。
- ・ 県民生活
- ・ 市民の生活を重視すべき。
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活
- ・ 県民の生活の質がどのように向上するか。観光向けで終わらないかどうか・・・。
- ・ 県民生活
- ・ 県民生活
- ・ 県民ひとりひとり
- ・ 県民生活、地域環境
- ・ 県民の生活がゆたかになることが、大事だと思う。
- ・ 住民の立場になって考えること。
- ・ リストアップされた(2) 県民生活の例、補足として、障がい者の為のバリアフリーやユニバーサルデザインも考慮して頂きたいです。
- ・ 長期に渡って、観光、普段の生活に充実した利用が可能になる様に、未来をみずえた視点が必要だと思います。
- ・ 生活の利便性を良くする。運行本数がどれくらいあるのか？交通事故を減らす。買い物電車はどうですか。
- ・ CO2も大切な問題だけど、今後高齢化社会になるので個人的には観光客よりも県民に対しての意識レベルで教えてほしい。
- ・ 地元の人々にも利用しやすい

- ・ 県外からの人の移住した後の生活のやりやすさ。（東日本震災で来た人達など）
- ・ まずは、私たち県民が安全で使いやすい視点だと思う。
- ・ 県民が使いやすい、便利と言うシステムを第一で観光振興は2の次！
- ・ 交通は生活であり、大いに改善すべき。
- ・ 生活に楽しみを持てるようになるか。
- ・ 県民生活が一番であり、格差社会の改善が必要と思う。
- ・ 県民性・独自文化などへの配慮。
- ・ 生活的に役に立ったものを。
- ・ 生活の利便性や観光やビジネス等の効果を評価できると思う。
- ・ 主要の路線が有るだけでなく、地元の人が生活の中で使えるように考えてほしい。主要路線があり、さらに次の市町村に電車が有る。
- ・ やんばるから通勤ができるように考えて欲しい。観光だけではなく！！県民に利用、老人にもやさしく！
- ・ 短中期の取り組みは、観光客への対応が主に思えるが、本当にスムーズに移動できるようにするには、県民の利便性を向上させなければ、あまり効果がないのでは？
- ・ 観光も重要だが、住民生活の利便性を優先すべき。都市地区中心になるのはしかたがないが、人口の少ない地域のことこそ、自治体だけでは手が回らない。県の支援がかかせない。
- ・ 実際に住んでいる人が本当に便利と思えるかどうかを第一に考えていくといいのではないかと思います。
- ・ 住民
  - ・ 県民が感じている必要性
  - ・ 現地の人が使うかが心配。
  - ・ 県民生活の利便性を重視してほしい。
  - ・ 県民目線での鉄道作りが必要だと思う。
  - ・ 生活のしやすさ。商売、売上げ増加。
  - ・ 県民のために。
  - ・ 那覇では、モノレールが移動手段に用いられているが、観光用途の面が大きく、生活手段からは離れており、生活移動手段としての交通体系を構築することが必要である。バスは、長距離から拠点からの短・中距離の輸送手段と考えるべきである。ターミナルの形成に考慮すべきである。
  - ・ 環境面。あと、小祿駅みたいなお店とくつついているのも嬉しい。観光面は、後でもいいと思う。住民目線だといいたいと思う。
  - ・ 生活に活用することが視点として上位である。
  - ・ 観光客をあてにしすぎています。モノレールもそうだけど、あてにし過ぎて結局赤字になっている。もっと普通の県民の足になるように考えないと採算があわなくなるのではないのでしょうか。道も公園もそうだけど、つくるだけつくる後のメンテが全くない状態の沖縄です。観光客もがっかりですよ。つくった後が長いのに、その予算を役所が低く見積もっているのが問題なのではないでしょうか。そういう視点も必要だと思います。
  - ・ 県民が利用するかどうか、これに尽きると思う。モノレール事業がうまくいかないのもこの検討の詰めの甘さの結果だと思う。観光客が必要とかは評価する必要はないし作る理由にはならない。
- ・ 県民市民の意見。（利便性）
- ・ 住民本位の視点
- ・ 県民目線での視点も必要。
- ・ 1.生活と「交通権」。2.沖縄の交通体系が後発になったのは何故か。3.少子高齢化への対応の視点と問題意識。コストベネフィット（経費的効果）と改善点（目標）普遍的、客観的妥協性と合意形成の関連はどうか。（グラウンド化システムの方向性）、（時間、空間、マネー）効果側面追求。
- ・ 生活者視点とくに、那覇に職場がある人が実際に活用できるような路線、ダイヤになるかどうかのポイント。
- ・ 住民の方々が実際に使うにはどうすべきか。
- ・ 機能重視で住んでいる者にとって悪い結果がでないように。
- ・ 通勤など日常に使えるか。
- ・ 県民の視点(主婦、学生、運送業者、社会人)をもっとリサーチしてそれぞれの立場ごとの評価基準をもうけるべき！！！！
- ・ 県民の公共交通を利用するという公共意識への働きかけが必要で、評価もすべきでは？
- ・ 県民生活が一番であり、格差社会の改善が必要と思う。



- ・ 県民の視点（世論みたいな）。特に年配の方。
- ・ 一番の利用者となる県民一人ひとりの意見が必要だと思う。
- ・ エコ、交通渋滞をなくす。沖縄県民の乗る意識、乗らないと赤字。沖縄県民の税金であることを忘れずに！！
- ・ 観光振興についてはいずれ頭打ちになると思う。地元の人たちも気軽に、それこそ自家用車代わりに使えるようになる視点、移動の利便性、県民生活、地域活性化、まちづくりが必要だと思う。
- ・ もっと地元の人々の目線で考えて欲しい。
- ・ より多くの県民への利便性を考え検討していく。
- ・ 県民生活
- ・ 地域振興予算を龍柱なんかに使わず、こういうことに使わなければ！県民の為に。観光だけを考えられても県民は困るだけ。
- ・ 鉄道は一生の希望です。観光に利用されては老人が乗れず、困るのでは？

## ■地域活性化（定住化促進、地域間交流、地域産業の活性化）の視点が重要

- ・ (3) 地域活性化の計画が必要と思います。
- ・ やはり地域、住民の移動の利便と北部活性では。
- ・ 地域活性化が1番重要。
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化についていろいろ考えていくといいと思います。
- ・ 地域活性化を希望します。
- ・ やっぱり地域活性化が必要だと思います。
- ・ 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化
- ・ 地域活性化にむけて。
- ・ 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化、北部の人にもっと住む人が増えたら、鉄道も活用する人が増えていいと思う。
- ・ (3) 地域活性化、名護に住んでいるため、北部にもっと人が集まってほしい。鉄道ができれば期待できるかも！？
- ・ (3) 地域活性化、名護に住んでいるため、もっと北部が盛り上がりしてほしい！地域活性化に力を入れてほしい。
- ・ 地域活性化の視点が重要だと思う。
- ・ 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化。北部地域との地域間交流をスムーズにすることが、県の発展の為に絶対必要。
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化は絶対必要。
- ・ 必要だと思います。地域活性化につながると思います。
- ・ 地域活性化か。
- ・ 地域活性化
- ・ (3) 地域活性化
- ・ 観光が主な沖縄なので、それを含む地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化にどれだけ効果を上げられるか。
- ・ 地域の活性化
- ・ 特に地域の活性化
- ・ 移動の利便性の視点をもっと重要視すべきだと思った。
- ・ 地域活性化ー北部にもっと人が住むようになるか。
- ・ 地域活性化

- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 地域の活性化は必要と思います。
- ・ 地域の活性化。
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化の点
- ・ 地域活性化
- ・ 地域活性化。交通が発達すると物流やひとの流れが活発になりそれに伴って活性化する。

## ■観光振興（観光客の移動利便性、移動圏域の拡大）の視点が重要

- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ (4) 観光振興
- ・ (4) (観光振興) 観光に特化するべき。ライカムジャスコ、沖縄市が心配です。
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興、レンタカーを減らす視点。
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ 観光振興
- ・ (4) 観光振興
- ・ (4) 観光振興
- ・ (4) 観光振興
- ・ 観光客の利便性上がる。
- ・ 観光には便利だと思う。
- ・ (4) 観光振興
- ・ (4) 観光振興
- ・ (4) 観光振興
- ・ (4) 観光振興

## ■まちづくり（コンパクトなまちづくり、駅周辺のまちづくり）の視点が重要

- ・ 街づくりに期待しています。
- ・ 1の(5)まちづくり。
- ・ (5)まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ (5)まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ (5)まちづくり
- ・ まちづくり

- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ 町作りの評価を重点に。
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ まちづくりの起爆剤として必要
- ・ まちづくり
- ・ 地域住民が住みやすいまちづくりにしてほしい。
- ・ まちづくり
- ・ まちづくり
- ・ 観光については現状充分にできていると思うため、まちづくりを重点に考え、若者が沖縄にとどまれるよう企業の誘致などすべし。

## ■地球環境（CO2削減）の視点が重要

- ・ (6) 地球環境
- ・ (6) 地球環境
- ・ 地球環境
- ・ 地球環境を考えます。
- ・ (6) 地球環境
- ・ 地球環境
- ・ (6) 地球環境の破壊から逃れることが可能。
- ・ 地球環境
- ・ 地球環境は絶対に必要な視点
- ・ 「地球環境」が重要です。
- ・ 地球環境
- ・ (6) 地球環境
- ・ (6) 地域環境が懸念。
- ・ (6) 地球環境
- ・ (6) 地球環境のような。

## ■その他

- ・ 移動の利便性。それにともない「まちづくり」が進むと考える。
- ・ (1) 移動の利便性
- ・ もっと移動の利便性があるといいです。
- ・ 移動の利便性
- ・ みんなが利用できるようにしてほしい。
- ・ 利便性がよくなると思う。
- ・ (1) 移動の利便性？
- ・ 自家用車の活用性以上に交通（公共の）機関の利便性の確保が可能か？
- ・ 値段や利便性の点において、ごく一部の人が利用しなくなるのが心配。対策通りに上手く好転できたらと思うのですが。
- ・ スムーズに移動できるようにしてほしい。
- ・ 那覇と中部の交通利便が高まれば、自動車利用の減少を望めると思う。網の目でなければ不便もあるが、それでもないより良く。駅の場所がよければ自分も利用する。
- ・ 移動の利便性、車の免許がなくても公共の乗り物あるので助かる。
- ・ 運転間隔・本線等、使いやすさを考えるべき。那覇市内のLRTが良いのではないか。
- ・ 移動の利便性

- ・ 利便性（何分間隔に電車が来るのか）、料金面
- ・ 交通の便利
- ・ 人口密度の分散、移動の利便性
- ・ 全面的な活性が出来、評価出来る。
- ・ 経済性
- ・ 鉄軌道導入による車会社における売上低下につながるのでは？色々な雇用対策も検討してほしい。
- ・ 現在でなく、将来50年後のことを考えての評価が必要。

<b>大分</b>	<b>計画内容に関する意見(ステップ3以降)</b>
<b>中分</b>	<b>起終点に関する意見</b>
<b>■那覇一名護間への整備を求める意見</b>	

- ・ 都市モノレール延長に併せた沖縄自動車まで。名護までの延長。
- ・ 課題は多いが、名護までの鉄道があれば、最初は利用は少なくとも、慣れてきて利用率は高くなると思う。
- ・ 中南部の鉄軌道の整備を先行すべきではないでしょうか。基地存在の障害で道路整備が不十分です。バスや自動車だけの生活では限界です。
- ・ 中部まで必要。
- ・ 名護までの鉄軌道はいらぬように思う。うるままでならいいかも。
- ・ 名護まで鉄道が通ってくれたらいい。
- ・ 名護まで。
- ・ 長期的イメージから、北部の地域までに鉄軌道を延長したほうがいいと思う。
- ・ 北の方に行くのに車がないと行けないし、この対策は良いと思う。もっと、上の方まで行くと良いかも。
- ・ 延長希望
- ・ 鉄軌道は、北部までぜひ必要です。早めに利用できるよう、期待します。
- ・ 昔、沖縄に電車が走っていたとは初耳でした、是非、本島南から北へ電車の開通願いたい。
- ・ 北～南部まで開通させるべき。
- ・ 北部まで必要と思う。
- ・ 希望としては北部までつながってほしい。それはできないのか？
- ・ 南部から北部までつなげる事が大切。
- ・ 鉄道を北から南まで通してほしい。
- ・ 北部から南部までのあったらいいです。
- ・ 出来たら北部まで。
- ・ 北部まで向けて欲しいのと、途中で終わるぐらいならいい。
- ・ 名護までは延ばしたほうが良いと思う！
- ・ 南部（西原、南城市）
- ・ 那覇-名護間の鉄軌道を設置準備されているという事を大変期待しています。これからの時代は、国際交流の時代となり、沖縄は日本の中でも、交流の拠点になると思います。だから、国頭の先端まで、鉄道で行けるように成れば良いなと思っています。出来れば、空港も、名護に設置して貰えないでしょうか？名護から、日本国内は、もとより、世界の各地に飛び立てる国際交流の拠点の1つになればいいなと思います。私は78歳になりましたが、これからの時代に沖縄が、国際交流の拠点になる事を期待しています。
- ・ 名護-那覇間に鉄道をもうけてほしい！
- ・ 那覇-名護にかけての鉄軌道かないますように。
- ・ 那覇市など都市地区はモノレールや交通の利便があるのに、名護市にはぜひ鉄道を通して下さい！
- ・ 名護-那覇間を1時間以内に！
- ・ 那覇～名護間を鉄軌道導入をすべき。
- ・ 那覇から名護までを結ぶ鉄道が出来たらすごくいい！
- ・ 2045年（戦後100年）那覇⇄名護が1時間圏内になれる。
- ・ 北部のまちづくりになる。交通移動の利便。名護～那覇間はぜひ必要です。

- ・ 那覇市、沖縄市、名護市と主な市を結ぶ案に大賛成です。戦前の軽便鉄道より立派な交通手段にしてほしい！
- ・ 名護まで。
- ・ 名護から那覇への移動手段は必要だと思う。
- ・ 那覇-本部まで。
- ・ 最低でも那覇-名護はつなげてほしい。
- ・ 名護まで鉄道ができればよい。名護まで行くのと沖縄市折り返しがあれば、人の多い沖縄市までの本数が増やせる。
- ・ 名護⇄那覇間はぜひ一本に！
- ・ 緊急に導入が必要。少なくとも那覇⇄名護間はひくべき。あと、バスを鉄道駅を始点にして、共存をはかるべし。
- ・ 名護まで1本は良いと思います。
- ・ 名護までの鉄軌道は必ず必要だと思う。
- ・ 那覇-名護間1時間圏域は必要。
- ・ 那覇-名護間に鉄道は必要だ。必ずしも高速鉄道は必要ではない。
- ・ 那覇-名護の都市間は必要かも。
- ・ 名護から那覇までいっきに通して欲しい。バスとちがいで電車にはトイレがあるから良い。
- ・ 名護まで鉄道があればいいと思う。
- ・ 名護まで鉄道が出来たら最高。
- ・ 鉄軌道を名護まで。
- ・ 名護と那覇の間に電車を作るべき。
- ・ 那覇-名護が1時間で結ばれるのはいいと思います。
- ・ 非常に良いと思う、那覇から名護まで1時間で行く鉄軌道を導入する。
- ・ 名護までの鉄軌道導入について大いに賛成である。
- ・ 名護まで鉄道もしくはゆいレールを通して欲しいです。
- ・ 名護-那覇間の公共交通の骨格として、鉄軌道を早期に整備すべし。
- ・ 那覇～名護間の鉄軌道はありかなと思う。高速道路を利用した方が早く便利であると思うが、人の移動だけだと町づくりにつながらない。
- ・ 大いに評価する。名護までの鉄道は必須だと感じている。
- ・ 那覇～名護間を1時間で結ぶべきと思う。
- ・ 鉄軌道を導入する。那覇と名護が1時間圏域になれば。
- ・ とても良いと思います。那覇～名護間が1時間なんて、便利ですよね。
- ・ 那覇～名護までの交通があれば安心、安全に移動ができる。
- ・ 車はもう限界。鉄軌道を名護まで延長すべき。
- ・ 那覇～名護間必要。
- ・ 名護まで鉄道通すことは重要。
- ・ 名護まであってほしいです。
- ・ 名護～那覇（必要）
- ・ 名護まで必ず来てほしい。タクシー業界とバス業界への説得はどうやるのか？
- ・ 名護から鉄道を引いても良いと思う。
- ・ 名護-那覇間が1時間で行き来できるのはとても良いと思う。
- ・ ぜひ名護から那覇まで鉄軌道が走ってほしいと思いました。これで空港へ行くときの苦勞がなくなります。
- ・ 名護まで鉄道つなげて欲しいと思います。
- ・ 名護-那覇間の鉄道は必須。
- ・ 那覇と名護時間内になれば良い。
- ・ 名護-那覇
- ・ 長期的に南北をつなぐ動脈をしっかりと公共交通で支えるという仕組みが大事である。

- ・ とにかく、那覇市と沖縄市と名護市を結ぶ、鉄軌道による動線を作り出すことが一番大切なことである。定時性、低料金、環境性に対応できる交通では、LRTを含んで鉄軌道以外にはないと思える。
- ・ 那覇-名護間の鉄軌道を設置準備されているという事を大変期待しています。これからの時代は、国際交流の時代となり、沖縄は日本の中でも、交流の拠点になると思います。だから、国頭の先端まで、鉄道で行けるように成れば良いなと思っています。出来れば、空港も、名護に設置して貰えないでしょうか？名護から、日本国内は、もとより、世界の各地に飛び立てる国際交流の拠点の1つになればいいなと思います。私は78歳になりましたが、これからの時代に沖縄が、国際交流の拠点になる事を期待しています。
- ・ とにかく、那覇市と沖縄市と名護市を結ぶ、鉄軌道による動線を作り出すことが一番大切なことである。定時性、低料金、環境性に対応できる交通では、LRTを含んで鉄軌道以外にはないと思える。
- ・ 特になし
- ・ なぜ名護までとしたのか理由を知りたいと思います。
- ・ 那覇～名護までを確かに基本として、長期的に計画をたてた方がいいと思う。
- ・ 人口が多い箇所を通る。(沖縄市を通るルート)
- ・ 沖縄市に鉄道が来てほしい。
- ・ 那覇～名護の最短ルートの設定も必要。
- ・ モノレールがあるから逆にすべき(名護-中間を先にする)。

### ■特定の地域までの整備を求める意見

- ・ どんどん進めてほしいが、できれば宜野湾市も通してほしい。
- ・ すばらしいことです。離島から沖縄本島に行く人達にとって北部行き鉄道は必要です。
- ・ 県内の交通環境はバスレーンやモノレール、バスのみでは解消されないため是非実現してほしい。
- ・ 短、中期施策の中で人口4万人以上擁する読谷村へのアクセスを密にする計画を入れるべきだ。
- ・ 中南部の鉄軌道の整備を先行すべきではないでしょうか。基地存在の障害で道路整備が不十分です。バスや自動車だけの生活では限界です。
- ・ まずは、中心となり得る各市町村の中心部を中南部からでも結んでほしいと思います。
- ・ 良いと思いますが、北は宜野湾市、北谷町位まででよいと思う。
- ・ GWや花火大会程度で渋滞する名護方面に鉄道も造らず、USJを設置しようとする「CO2問題」を全く考えない北部の市町村長の意識改革。
- ・ 長期プランが良いかと思います。沖縄市での買い物が多いので、那覇と沖縄市、名護を通るプランを中心に考えてほしい。
- ・ 現状で考えられる対策であると評価するが、県人口3番目の「うるま市」までの路線が不明確。机上の理論ではなく、試験運行をして利用者が望むものに近づけていくことが大事。
- ・ バスは定時に来ません。一人一台は変わらないと思います。モノレールを中部まで伸ばして下さい。中部に住めばわかると思います。中北部に住んでいる人を検討委員に加えて下さい。
- ・ 那覇から沖縄市までの間、鉄道でもよい。将来にむけ必要。
- ・ 那覇、普天間間でできればLRT等で考えて欲しい。(バスは×)
- ・ 西海岸は観光客が多いので、金武など東海岸を通した方がいいと考える。始発是那覇ではなくモノレール終点予定の西原でもよいのでは？
- ・ 琉球大学まで実現なら賛成。
- ・ 当面は中南部の鉄道(LRT)を先行実施。
- ・ 人口集中地域で鉄軌道。北部は基幹バス。
- ・ バスを中央分離帯から通す方法。
- ・ とくにない。

### ■那覇以南、名護以北への整備を求める意見

- ・ 八重瀬や南城市にも鉄道プランをいれてほしい。
- ・ 八重瀬方面への鉄道プランも入れて。
- ・ 是非、八重瀬まで計画に入れてほしいと思います。
- ・ 大変良いと思います。辺野古も通って下さると助かります。
- ・ 南部にも通ったらいかと(南城市)。
- ・ 南部へのアクセスも計画に入れてほしい。
- ・ できれば玉城まで電車が通るとうれしい。

- ・ 将来の姿には八重瀬町、鉄軌道導入の計画案はないのでしょうか？年を重ねるにしたがって、車の運転はしたくないと思っても買い物の不便さを思うと、やはり車に依存してしまう。是非八重瀬にも鉄軌道導入案を考えてほしい。
- ・ 八重瀬、南城にも鉄道を！
- ・ 沖縄縦断の鉄道を作って欲しい。  
利便性が良ければ、誰でも利用すると思う。
- ・ 豊見城市まで延ばして頂きたい。
- ・ 南伸は？
- ・ 空港から美ら海水族館まで1時間位で行ける電車が欲しい。
- ・ 那覇～名護。那覇～南部。
- ・ 南風原町にも必要、昔は歴史（現在も）、そして鉄道があった所でもある。伝説、文化財がある場所である。
- ・ 八重瀬町具志頭までの鉄軌道導入してほしい。
- ・ 南部方面（豊見城、糸満、南城市）の計画がない！常に後回しになっている。
- ・ マリントウンに導入を！
- ・ もっと南にもつなげてほしい。
- ・ 那覇以南ものばして欲しい。
- ・ 国場、東風平、具志頭まで鉄道を引いてほしい。
- ・ 南部も必要。
- ・ 八重瀬には鉄道がないんですか。
- ・ 八重瀬（具志頭）にも鉄道がほしいです。
- ・ 南部の真ん中に鉄道がないのはおかしいよ。
- ・ 空港駅から豊見城や糸満に伸ばして欲しい。
- ・ オキカの利便性などを評価する。（他県との乗り入れ）
- ・ 八重瀬町からも鉄道が利用できるようになれば乗りたい。
- ・ 名護までではなくやはり南部もまわられるようにしてほしい。
- ・ 沖縄にも鉄道ができたならとてもステキです。もし開通したら那覇より南にもほしいです。
- ・ 平成26年度の沖縄への年間観光客数は700万人を超えた。県は5年後には1000万人を突破すると予測している。毎年確実に増えていく観光客を受け入れて2度3度また来たいと思わせる、いわゆるリピーターを増やすには県内での受け入れ態勢がとり分け交通網の整備が不可欠である。沖縄は良くハワイと比較される。ハワイにも軍港はある市、基地もある。しかしハワイは常夏の楽園といわれ世界中から認知されている半面沖縄は単に基地の島としか評価されない。それはどうしてか、大きな違いは交通網のさではないだろうか。沖縄観光での移動手段である観光バスやレンタカーは連日渋滞に悩まされているのが現実である。増え続ける観光客に良い印象を持ってもらい、満足して帰ってもらうその一つとして、交通網の整備は急をようする。鉄軌道の敷設もさることながら、皆の敢知を結集し出来るところから手をつける。そして、観光立県であるこの沖縄が世界に冠たるハワイに追い付き追い越し、世界からハワイと並び称せられその評価を受ける。その日の実現に向かって努力を惜しんでほならない。関係者の奮闘をお願いします。
- ・ 道の駅のステーションの充実。
- ・ ぜひ導入を。
- ・ 昔の線路跡を使えば話は早い。
- ・ 早期の実現するよう、頑張ってください。
- ・ 早期実現期待します。
- ・ 東海岸を通って下さい。
- ・ 必ず通って欲しい。
- ・ 沖縄は、車の数も多いので、通勤・通学には鉄道などは、あってほしいと思います。
- ・ 歴史、文化を含んだ整備があるとおもしろいと思う。
- ・ モノレールよりは本数がある程度出るような路線電車がいい。車両の少ないものを頻繁にだしてほしい。待ち時間が長いと乗りたくない。
- ・ モノレールより鉄道を。沖縄一周でもできれば、観光その他いろいろ拡大すると思う。
- ・ バス、モノレールなど、本土並みに交通網を繋いでくれれば交通渋滞も無くなると思います。
- ・ MICE決定したので、早急な対応を。

- ・ 与那原、那覇間を1番目にLRTでスタートして欲しい。大型MICE施設もできるので、必須だと思う。
- ・ 与那原までは是非のばしてほしい。
- ・ 早期の鉄道復活をお願いしたいです。
- ・ なぜ南城市まで鉄道を通さないのか。
- ・ 公共交通は、福祉政策。その基本は、全県民に平等公平なサービス。先ずやるべき事は、現在の公共バスを無料、増路線、増便から。その後、大量輸送手段の検討であるべき。
- ・ 八重瀬まで路面電車をもってきてほしい。
- ・ 南部（八重瀬、南城）にもほしい。
- ・ 南部にもあってほしい。
- ・ 頑張っ。ぜひお願いします。
- ・ 鉄道は、那覇と名護市を結ぶだけでなく、糸満市→那覇市→中部地区→名護市→本部町・国頭村まで通してほしい。そうすれば需要があるはず（レジャー、通勤、通学）。
- ・ 名護一辺土の鉄軌道を切りすてるのは県内外の観光面でよくない。
- ・ 辺戸岬までの鉄軌道計画（長期）もあっていいのでは？
- ・ 公共交通将来に向けて那覇、名護間はとても良い。予算をもっと増やしてヤンバルまで延ばしてもらいたい。
- ・ 名護より北にも足を運べる様。公共交通を延長してほしい。
- ・ 名護まで止まりでなく、奥までの開通があれば、鉄道一本で沖縄を見知る事が出来ると思う。
- ・ 名護の以北も自然保全の観点から大量輸送を実現させては？（安全・安心）
- ・ 国頭までしてほしい。
- ・ 鉄軌道をさらに北へ広げるべきではないか。
- ・ ある程度理解出来た。 将来に向け、那覇～糸満、名護から本部、或いは辺戸まで結ぶことも検討できないか。
- ・ 国頭までは出来ない？
- ・ やるくらいなら、北の端までいかがでしょう。
- ・ 良いと思うが、国頭や本部まであればよい。
- ・ 本部及び辺土名迄を更に延長するかモノレールで直結したら良いと思います。
- ・ 名護より北部地域も伸ばすように考えてほしい。名護までは高速道路も通っているの。
- ・ もっと名護から大宜味、国頭と北まで伸ばしてほしい。
- ・ とても良いと思う。本当は国頭まで伸びてくれたらいいと思うけど・・・
- ・ これでは不足です。本部半島、国頭までやるべき。
- ・ 南部から北部まで伸ばして下さい。
- ・ やんばるまで繋いでほしい。
- ・ 名護以北への鉄道の施設の検討も。
- ・ 那覇市から最北端まで1本で出来ないものか。
- ・ 名護どまりではなく北部全体にも延長して欲しいです。
- ・ 名護以北も考慮に入れた方が良い。
- ・ 良いと思うが、毎年観光客も増加していて北部まで通すなら一番端っこまで伸ばしてほしい。
- ・ 長期的には更に北部まで延長することが良い。
- ・ 名護よりもっと上にも高速などの短時間移動のコースがほしい。
- ・ 名護から先のやんばる方面も鉄道があったら便利だと思います。なので、賛成です。
- ・ カヤウチバンタまで延ばすべき（阪急宝塚線の例もある）。
- ・ 基本的には賛成同意します。北部地域まで延長する事。
- ・ 国頭迄の鉄道を！
- ・ 交通システムは大変良いと思うが国頭郡にも鉄道を敷設すればよいと思う。
- ・ 北部、やんばるへの導入も必要では？
- ・ 沖縄本島北端まで路線を延ばせないだろうか。



- ・ 辺戸岬までのばした方がよい。
- ・ 北部三村は、沖縄本島の「水がめ」として環境保全する必要があることから都市開発については余所の地域と比べて制限がかかっています。そのおかげで多様な生物が小さなエリアで沢山棲み家として生息しています。一方で、過疎化も進んでおり辺土名高校は定員割れをしています。先ほどまでは、渋滞対策や定住人口拡大の道理面での意見でありましたがここからは”情”での要望です。北部地域が県民の水がめとして、踏ん張っておりますので鉄軌道の終点駅については、北部三村（国頭村、大宜味村、東村）へ特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。今回の公募は、全世界に周知していただいたことを感謝いたします。公の考える理と情で暮らしている民とのバランス・和合は難しい面も多々あるかとおもいますが、沖縄の未来がかかっている重要な施策だと思っておりますので、踏ん張ってください。ちばりよー！
- ・ 名護までと考えず、出来る事ならもっと北の方へ進めてほしい。
- ・ 国頭村まで鉄軌道も導入してほしい。現在交通が不便です。
- ・ 名護からの導入ではなく、国頭村からの導入も良いのでは？
- ・ 海洋博及び辺土名迄の延長も含めて下さい。
- ・ 今帰仁村にも、鉄軌道を導入してほしい。（長期イメージでは、本部町までしか走らないようなので）
- ・ 那覇一名護じゃなく、もっと北部の町村迄拡大してほしい。
- ・ 国頭まで延ばして。
- ・ 内容が難しく理解できないがとにかく鉄道導入は大いに賛成です。できれば国頭方面まで延長してほしい。
- ・ 辺戸岬まで通してほしい。
- ・ 国頭まで1時間がいい。
- ・ 出来ることなら、辺戸岬までいけたらと思います。
- ・ 今帰仁まで・・・
- ・ なし
- ・ 普天間基地に関し、現状を作った沖縄県に最大の原因があるために国対策に反対する●●●の●●●●●対応に、今後国家予算減少になり、鉄道実現には時間がかかると思います。
- ・ 是非実現を待ち望んでいます。
- ・ 北部地区と那覇市を交通遮断に現在では限りがあるので、他の方法で行き来できるのは良いと思う。
- ・ 当然、本土なみに南から最北端まで鉄道が必要。
- ・ 那覇⇄名護間だけでは意味がない。それから先への行きたい場所への交通の整備が必要。
- ・ 糸満市から名護市そして辺土名まで、鉄軌道を導入する。環境に配慮する。
- ・ 概ね好感。南部の斎場御嶽方面にも伸ばしたらどうか。自動車免許のない外国人旅行者のためにも。
- ・ いいと思う。もっと南部の利用がしやすいようにしてほしい。
- ・ 国頭村・南城市・八重瀬町方面まで鉄軌道、LRT導入しないと自動車依存や地域活性化に偏りが生じる。
- ・ 4Pも5Pも南部ゾーンが視野に入っていない。（島尻郡は鉄軌道から外されている。）
- ・ 鉄軌道の導入を最優先に早急に取り組むべき。
- ・ 公共の鉄軌道が那覇市以南、南風原町、八重瀬町、南城市、豊見城市、糸満市も含む南部地域までの延長、網羅できればいいと思います。
- ・ 最初に、那覇市から名護間の鉄道整備をしてから、次のステップに入ったほうが、良いと思う、石川から、那覇市に行くのにも車だとしんどいです。電車があれば良いなとうらやましく思います。本土に住んだ事がある人ならば、電車のありがたみがわかるのでは、ないでしょうか。
- ・ 始めに名護までとし完成次第開通するも！早く北部へ。
- ・ 本土方面まで延してほしい。
- ・ 那覇空港から延長されていますが、豊見城東道路か小禄バイパス付近も最初から通してもいいのかなと思います。
- ・ 良いと思う。のばした方が良い。
- ・ 都市を中心に計画が延長につながるような工程を考えたらず？
- ・ 是非鉄軌道へ。
- ・ 糸満～国頭までつなげた方が良い。
- ・ 良い考えだと思う。どうせなら、ヤンバルの方まで電車の方が便利だと思う。
- ・ やんばるまで通して欲しい。
- ・ 北部と南部を結ぶ鉄軌道は必要と思う。糸満から国頭まで（名護経由で）。

- ・ とてもいいと思うが、名護までじゃなくて、もっと北まで延ばしてほしい。
- ・ もっと北進してもらいたい。
- ・ 名護よりも先（北部）まで対策すると、もっと良い。
- ・ 南部から山原まで必要。
- ・ 高齢者等でも出来るように南部まで鉄道を伸ばして欲しい。
- ・ 良いと思うが北部～南部の端まで伸ばして欲しいと思う。
- ・ 糸満～国頭迄繋いでください。
- ・ 鉄軌道を北部の辺戸岬までと南部の八重瀬町、南城市まで延長し、地域活性化を図ってもらいたい。
- ・ 沖縄本島（南部から北部）縦断を推進してほしい。
- ・ 沖縄本島南から北まで実施のこと。
- ・ 何故、那覇一名護なのでしょう？糸満－国頭ではダメなの？あとから延長するより最初から本島横断してほしい。
- ・ 実現させるのなら糸満から国頭まで必要。
- ・ モノレールを山原までのばしてほしい。下から上まで！
- ・ いつだって使う利用者、使わない人が使いたくなるような仕組みを作らなければ車への依存は減らないと思う。
- ・ 那覇まで1時間以内で通えるなら、みんな中北部に住むと思います。
- ・ 早く作ってほしい。
- ・ 本部～那覇までの電車でしたら、鹿児島フェリーで乗りつぎ便利で利用しやすくなると思います。
- ・ 那覇一名護間一本部間は是非実現して欲しい。
- ・ 本部町に住む人にとっては、名護まででなく、本部町、北部まで鉄道があればよいと思う。
- ・ 鉄軌道は、本部半島、国頭まで導入すべきだ。
- ・ 本部町までつなげてほしい。
- ・ どんどん進めてほしい。鉄道、モノレール、高速は本部まで伸ばしてくれると嬉しいです。
- ・ 運天港まで延ばしてほしい。
- ・ ぜひ進めてほしい。あと、本部まで延伸してほしい。
- ・ 本部まで出来るといいと思います。
- ・ 本部まで。
- ・ 名護までなら、ぜひ本部まで電車があれば便利に思う。観光客もその方が時間の短縮になり、もっと色々見てもらえると思う。
- ・ 本部まで延ばして。
- ・ せめて本部まで。
- ・ 名護までと言わず、本部町まで鉄道をつなげたら本島を旅する意味で地元の人や観光客にもプランを立てやすい。
- ・ 長期とは何年くらいの計画（対策）になるのでしょうか。本部（ちゅらうみ水族館、今帰仁くらい）までの鉄軌道があった方が観光客の足として利便性がある。
- ・ 北部での鉄軌道導入は、名護と本部（海洋博）を結ぶ路線（需要が高く見込まれる）から着手した方が良いのでは？
- ・ ちゅら海水族館は、沖縄県そして北部の目玉となる観光地だと思います。県外・県内（主に県内かも）の人が、もっと簡単に行けるのなら、年に複数回、今よりも多く行くようになる気がします。ぜひ、本部（水族館）へのアクセスを早めに考えて下さい。、、、本土の水族館に比べて沖縄の人の来館数が少ないように思いました。気軽に、ポーツしに、ちゅら海に行けたら、相乗効果で何かが生まれたら楽しい。
- ・ 料金設定は地元、観光をわける。
- ・ 那覇～名護まで1h、美ら海迄1.5hで行けるように、あと2、30年以内を実現できたらいいと思う。
- ・ 公共システムは、本部まで延長すべき。（海洋博公園まで）
- ・ 良いと思います。できれば、美ら海水族館まで延ばしてほしいです。
- ・ 名護～沖縄海洋博公園までの鉄軌道の延長の追加。
- ・ 辺戸岬まで行ける様にして欲しい。
- ・ 今計画案から見ますと、短・中期と長期とありますが、年間400万もの利用がある美ら海水族館迄ベストと思う者です。
- ・ 名護から、1名桜大学・海洋博へ、2国頭や世界遺産にむけて、3東海岸線の発展に向けて。良いと思います。

- ・ バスは交通費が高い！！それよりも安くなったら乗りたい。名護までより、美ら海までは必要だと思う！
- ・ 名護までと言わず、本部町まで鉄道をつなげたら本島を旅する意味で地元の人や観光客にもプランを立てやすい。
- ・ どうせなら、海洋博会場まで鉄軌道が望ましい。
- ・ 長期とは何年くらいの計画（対策）になるのでしょうか。本部（ちゅうらうみ水族館、今帰仁くらい）までの鉄軌道があった方が観光客の足として利便性がある。
- ・ 観光客が求める交通の改善と言うなら、名護ではなくて海洋博まで延ばしては？
- ・ 本部町には記念公園もあり、観光客の利用も多いと思う。
- ・ 高速も名護までなので、美ら海まで何か使ってほしい。
- ・ 鉄道が出来たら田舎の友達と交流をもっと深めたい。
- ・ 糸満、南城市から北部まで対策してもらいたい。
- ・ ぜひ糸満とつなげてください。
- ・ 糸満まで新たに取り組むのではなく、同時に糸満まで導入して下さい。
- ・ 糸満～名護は早めにやったらどうか。
- ・ 最初から糸満方面も計画に入れるべきだ。
- ・ 糸満から名護まで鉄軌道を通すのはいいと思う。
- ・ 北は名護、南は糸満まで延長して鉄道を引けばより生活しやすくなると思う。
- ・ 美ら島を目指すなら、糸満を起点とすべきと思う。
- ・ 糸満市を始点にした計画の再考を求む。
- ・ 南部の糸満市まで早めに実現してほしい。
- ・ 糸満市までは早期に実現できるようにしてほしい。
- ・ 糸満までつなげて欲しい。
- ・ 糸満から名護までの出来たらすごく便利です。
- ・ 糸満まで鉄軌道を伸ばして欲しい。
- ・ 糸満市まで必要です。
- ・ 出来れば糸満から。
- ・ 那覇ー沖繩市一名護が通ってよい。
- ・ 駅ビル、商店街の復活。
- ・ どこに鉄軌道を通すかも問題になると思います。
- ・ 糸満にも鉄道作って欲しい。
- ・ 鉄道(電車)と路面との相互の良いところを組み合わせることが良い。
- ・ 本土のように電車を増やしてください。
- ・ 設置するにあたって、投資額面で複線、単線区間を分けて考えた方が良いのでは？
- ・ 交通が辺戸～南部隅から隅へ行ける事が理想的な沖繩の観光にも繋がると思います。
- ・ 時間通りより定時間で可能（運行）が出来れば利用度が上がると思う。

## ■その他

- ・ 新公共交通システムに那覇～糸満は不要（無駄）と思う。

## 中分 ルートに関する意見

### ■沖繩本島を網羅するルートを求める意見

- ・ 各市町村を通った方が良い。
- ・ モノレールは短し、もっと県全域で使える公共の移動手段がほしいです。
- ・ 沖繩全島を結ぶ鉄道。
- ・ 沖繩全体を結ぶ鉄道網ができるだけ早くできてほしいと思います。
- ・ 鉄道施設は、地域の風光になじませたものにすると良いと思います。  
また、最近では電柱のない街並みが観光地に向いていますので、ハイブリッドの鉄道車両により架線などのない鉄道が望まれます。
- ・ 全島（山原まで）通ってほしい。

- ・ 規模を広げてほしい。
- ・ 良いと思うが、毎年観光客も増加していて北部まで通すなら一番端っこまで伸ばしてほしい。
- ・ もう少し規模を広げて行っても良いと思う
- ・ 私の参考図を提案します。ぜひ御参考にして下さい。
- ・ 電車があると便利になると思う。交通渋滞があるし、また駐車場がない、あっても高い。
- ・ 沖縄本島の端から端まで全域カバーできるようにしてほしい。
- ・ 本島を全て（道路がある）鉄軌道にし、車をなくし未来は、ロボットで鉄軌道を。
- ・ 本島全体に鉄道があると動きやすい。
- ・ 沖縄本島全域に線路を全線延伸（網羅）するべきです。伊江島を含めです。
- ・ 出来れば、沖縄本島をぐるっと西海岸から国頭村奥を通して東海岸を南下するルート。観光客は喜ぶと思います。
- ・ 全島一周の鉄道導入を強く希望している。
- ・ 島全体に走ればと思うが。
- ・ 全島通るようにしたらいいと思う。
- ・ 沖縄全域につながればいいと思う。
- ・ 鉄道がすべての町村を通るようにしてほしい（全島一周線）。
- ・ 主要箇所だけの導入ではなく、県全体的に網羅して欲しい。
- ・ モノレールは、長期的に本島内全域に走らせてほしい。
- ・ 各地域を結ぶ公共交通体系へしてほしい。
- ・ 那覇～名護間だけでなく、沖縄を1周する環状線にすべきだと思う。
- ・ 沖縄全土に行き届いていない。
- ・ 県内を鉄道のみで移動できるとよいと思います。
- ・ もっと細かい路線もあったほうが良いと思う。トランスファーチケット導入も必要かも??と思います。
- ・ 鉄軌道のシステムは沖縄全体にとって必要と思う。
- ・ 本島全域をカバーしてほしいです。
- ・ せまい沖縄全て鉄道整備を。
- ・ 本島全域をカバーしてほしい。
- ・ もっといろんなところにつなげて欲しい。
- ・ 市だけではなく、交通の便が不便な町村にも鉄軌道導入を検討してほしい。
- ・ 戦争までは、東風平まで鉄道が走ってたそうです。今回の計画ではありません。町の発達のためには鉄道が必要です。不便なところも、電車がないと（特に年寄りや小中高大学生）は困る。
- ・ 全ての市町村に鉄道を導入する意気込みで取り組んで下さい。
- ・ 主要都市以外にも路線を早く通す。過疎地域をなくすためにも線路を通すべき。
- ・ 本島一周をお願いします。
- ・ 全ての面で環境に良いので、是非鉄軌道整備を県全域に！
- ・ 鉄道の一週道路ができれば良いと思います。
- ・ 沖縄一周鉄道（将来的に）。
- ・ どの地域の方も利用できたら良いと思う。
- ・ どの地域の人達も利用できる様にして欲しい！
- ・ 都市部（沖縄市でいったら中の町など）しか、鉄道がこなかったら困るので、泡瀬地区など端の方まで利用できるようにしてほしい。
- ・ 本島を一周する電車に生きてるうちに乗れると良いですね。
- ・ 地下鉄にしたら？
- ・ 交通渋滞解消が第一。
- ・ 電車がつながったら、良いと思います。

- ・ 那覇一名護への大きなバイパスが出来るのはいいと思うが、現在住んでいる所と、駅への公共交通がないので、結局自動車を使うと思う。
- ・ 沖縄を国際的なハブの拠点として、陸上交通の改善を望むなら、他の事業とのリンクが必要だと思う。那覇空港第2滑走路の整備とリンクして、取り組む必要がある。早急に(5年以内)。
- ・ 沖縄は、車社会となっていて、子供や学生、お年寄りの方たちはバス等、限られた機関に頼るしかない。少しでも現状を改善して欲しい。

## ■本島の東側を通るルートを求める意見

- ・ 南部糸満から摩文仁に具志頭、知念、佐敷、ヨナバルを結ぶ一周鉄道で観光振興につなげる対策をとって。
- ・ 金武町にも鉄道がほしい。
- ・ 南城市、八重瀬町への基幹鉄道は？
- ・ 那覇ー豊見城ー糸満ルートも実現してほしい。
- ・ 糸満の様な地域にも通して欲しいです。
- ・ LRTを早く取り入れてほしい。那覇→嘉手納。
- ・ ある程度は理解できますが、もっと思いきった対策もあるのではないのでしょうか。たとえば、はじめに基本的な鉄軌道を与那原から東海岸を走らせてみるとか。
- ・ うるま市の石川地区を通してほしい。(バスの便が大分減っているため)
- ・ 金武町まで来てほしい(つなげてほしい)。
- ・ 金武町まで来てほしい。
- ・ 金武町まで通ってほしい！
- ・ 金武町にも通ってほしい！
- ・ 金武町までつなげてほしい！
- ・ 東線を出来れば利用してほしい。
- ・ 金武町、宜野座村等も検討して欲しい。
- ・ 宜野座からも乗れるように出来たらいいと思う。
- ・ 良いとは思いますが、東海岸線沿いのアプローチがなさすぎる。
- ・ 金武町にも鉄道がほしい。
- ・ 那覇⇄東風平⇄与那原にも鉄道が必要だと思う。
- ・ 西海岸を糸満・那覇・名護・本部・奥まで路線。那覇、沖縄、東海岸。
- ・ 東線も計画に入れられないか。
- ・ 東海岸沿いの高速鉄道交通の整備
- ・ すごくお金かかるので、大変で難しいと思うけど、東側に作っていただけると助かって便利。期待しています。
- ・ 東海岸の利便性を考えた計画にしてほしい。
- ・ 効率的に交通機関を改善する。
- ・ 限られた地球エネルギーを守り、本島の自然を守るためにもエコ＝健康＝車から離れるという意識作りは必要。ドイツやフランスのように、自転車道も、もっと整備して鉄軌道とも連携して欲しいです。
- ・ 利便性を確保しつつも、豊かな自然を守る取り組みが必要。都市化しすぎると沖縄の魅力減。
- ・ 金武町よりお願いします。

## ■東西格差を解消するため東側ルートを求める意見

- ・ 西側だけでなく東側にもやはり活性化できるようにしてほしい。
- ・ 西海岸は観光客が多いので、金武など東海岸を通した方がいいと考える。始発は那覇ではなくモノレール終点予定の西原でもよいのでは？
- ・ 自動車道だけでなく、太平洋側ももっと多く早く移動出来たら東シナ海。那覇～北谷等だけ多い気がする。
- ・ 58号線や幹線道路への路面電車軌道整備がコストや工期からも早期にできると考える。

## ■本島の西側を通るルートを求める意見

- ・ 嘉手納通して！早く。
- ・ 地元、嘉手納町にも鉄軌道を通して下さい。
- ・ 読谷経由でお願いしたい。

- ・ 西海岸コースにて、海の観光を基本としては。
- ・ 主人の実家が恩納村なので、個人的な意見になりますが、空港～恩納村まで最短で行ける鉄道が出来るとすごく助かるなあと思います。
- ・ まずは西海岸線を整備するべきではないでしょうか。
- ・ 市街地は、低速運行で郊外では高速の路面電車がいいと思います。西海岸を通るルートがいいと思います。
- ・ 西側（嘉手納北沿い）を走らせてほしい。
- ・ 嘉手納町から高速I0まで遠くて不便。西海岸アクセスが重要では！
- ・ 58号線沿いが望ましい。
- ・ 嘉手納町は通らないので、あまり魅力を感じない。
- ・ ルート58号沿いがあった方がよい。
- ・ 58号線、海岸沿いにあるとよい。
- ・ いいと思う。できれば嘉手納まで計画してほしい。
- ・ 西海岸の地域を有効活用して欲しい。
- ・ 読谷はとおらないのか？と思った。
- ・ 長期計画を至急実現して美浜、嘉手納、読谷にも新幹線を導入して下さい。
- ・ 読谷、恩納を通す方がよいと思う。
- ・ 開発が目的なのか、交通の便の改善なのかわからない。後者なら西側を通るべきでは？
- ・ もっとも大容量の基幹的なシステムは西海岸（58号線）にもってくるべきではないか？
- ・ 西海岸を糸満・那覇・名護・本部・奥まで路線。那覇、沖縄、東海岸。
- ・ 嘉手納、読谷を通るルートはどうするか？
- ・ 良いと思うが、嘉手納、北谷コースがない。
- ・ 鉄軌道に関しては西側をメインに通した方が良いと思う。
- ・ 読谷、嘉手納は鉄軌道から外れており、恩恵には、預りにくい。
- ・ 長期イメージの恩納村をとおり鉄道にしてほしい。
- ・ 恩納村を通してほしい。
- ・ 主要幹線 (R58) に沿って、鉄軌道をした方がよいコストもつくのでは？
- ・ 西海岸のコースが必要だと思う。
- ・ 可能であれば美浜や恩納村を通るルートがよい。
- ・ もっとも大容量の基幹的なシステムは西海岸（58号線）にもってくるべきではないか？
- ・ 人口の多い西海岸を優先して下さい。
- ・ 読谷や恩納村は高速もないので、範囲をもう少し考え直してほしいです。
- ・ 長期イメージは、西線（読谷、嘉手納）もあってもいいのではと思います。
- ・ 素晴らしいと思うが、北谷、宜野湾、恩納村などの西海岸（海や観光地）が長期計画であるのは、非常に残念である。よく理解できない。58号線は、まだ渋滞するかと思われる。
- ・ 住民、観光客の利用度を考えると、普天間→読谷の（鉄軌道）ルートも必要ではないでしょうか。
- ・ 北谷方面もあればよりいいかと思う。
- ・ 名護まで必要。西線を通ると良い。
- ・ 良いと思います。西海岸線も必要。北谷方面。
- ・ 主要幹線 (R58) に沿って、鉄軌道をした方がよいコストもつくのでは？
- ・ 「鉄軌道を含む」公共交通が主軸となっているが、「鉄軌道のみ」が検討された主軸に見える。南北の主軸から派生する東西の軸が見えない。主軸が西海岸→東海岸→西海岸と蛇行し、那覇-名護1時間にロスが生まれている。西海岸側に集中させるか、両側にそれぞれ主軸を設けないと意味が無いのではないか。海のイメージの沖縄なのに、公共交通の主軸は陸域となっている。施工時における交通渋滞や、施工後の観光客の利用意欲を考慮すると、海の見えない（沖縄を感じられない）主軸交通は魅力が薄いのではないか。
- ・ 北谷、読谷、嘉手納との接続。
- ・ ルートの選定方法に妥当性があるかどうか？
- ・ 58号と合わせたルート。

- ・ ちっちゃな島でいくつも核を作るのは無理。那覇から北谷までのエリアで考えるのが現実的で効率的。
- ・ 素晴らしい。とりあえず読谷まで引いて欲しい。

## ■人口・観光施設の立地状況等から西側へのルートを求める意見

- ・ 観光立県なので、西海岸、ホテルも多いので58号沿いを。
- ・ 58号線側の交通をもっと充実させた方がよいと思います。（普天間⇄読谷、人口が多い為）
- ・ 西側の混雑を解消するのになぜ東側に整備するのか、車は目的なく分散しない。
- ・ 国道58号線に沿って計画して頂くと助かります。観光地・リゾートホテルが58号線沿いに点在しているから。
- ・ 沖縄戦で失われたケービンが国の責務で復活していないことは許されないことです。ケービンは人々の足でした。今でもその足としての鉄道が必要であり、長距離移動のためではなく、中近距離の移動に必要なのです。バスの交通網は必要な場所を結んでおらず、はっきり言って私には役立ちません。那覇空港、那覇、浦添、北谷、嘉手納、コザ、読谷、名護を結ぶルートが個人的には必要です。他のエリアの方は違うルートが必要だと思いますが、人口比率のニーズからしてもこんな感じではないでしょうか。どうぞご検討の程よろしく申し上げます。
- ・ 恩納村の万座毛辺りにとおらせてほしいです。
- ・ 西海岸に沿ったコースが観光客に良いと思う。

## ■東西を横断するルートを求める意見

- ・ もっと以前から導入計画すべきだと思いました。
- ・ 南北の鉄軌道のみ重視しているが、東西（横）の鉄軌道が必要（乗り替え減）。
- ・ 東海岸側に鉄道を敷く予定と思いますが、東海岸～西海岸までの交通網についても長期施策で取り組んでほしいと思います。
- ・ 東西にしく。
- ・ 南北には鉄道やバスがあるが東西には繋がるルートがあまりない。また、特に宜野湾市330号から58号北向けのバスが少なすぎる。大謝名で乗り換えねばならず、その分乗車の割引もない。是非導入して欲しい。
- ・ 東西を結ぶ線を検討して欲しい！

## ■複数（東側、西側、環状線等）のルートを求める意見

- ・ 主な市は経由して名護へのルートを通してほしいと願います。
- ・ 名護まで鉄道ができればよい。名護まで行くのと沖縄市折り返しがあれば、人の多い沖縄市までの本数が増やせる。
- ・ 国道58、329、330号に沿った南北を移動するルートでなければ、車に替わる移動手段になり得ないと思う。また、楽な車移動に慣れきった県民が、家から10分20分歩いて駅まで行って、鉄軌道を利用するのか甚だ疑問。私は神奈川県民（単身赴任）だから利用する。
- ・ 長期計画を至急実現して美浜、嘉手納、読谷にも新幹線を導入して下さい。
- ・ 鉄道が整備されたら、住居、仕事と選択もいろいろと増えると思う。
- ・ 早期の実現するよう、頑張って欲しい。
- ・ 那覇⇄名護だけでなく、将来的には東海岸沿いも計画検討してはどうだろうか！
- ・ 南部一周の鉄軌道を引いて観光客に便利になるようにして欲しい。
- ・ 車側ルート+西側ルートも電車が通るといいな。
- ・ バスなどと連携し行くと良いと思う。
- ・ 是非実現して欲しい。
- ・ 普天間から分岐し北谷、嘉手納、読谷を通して、本線に合流する案をLRT、BRTだけでなく鉄軌道を含めて取り入れてもらいたいです。
- ・ 長期イメージ図で、那覇から名護までの間、普天間、沖縄市を通っているけど、沖縄市の反対側（嘉手納付近）にも鉄軌道を通してほしいと思った。
- ・ 西海岸の主要都市（北谷など）を通して、ライカムのある沖縄市と北中城村を通す方が便利だと思う。
- ・ 北谷方面もあればよりいいかと思う。
- ・ 嘉手納、読谷、恩納村にも通って欲しいです。
- ・ 北谷町も鉄道を通してほしい
- ・ ルートをもっと考えてほしい。北谷、嘉手納、読谷等は鉄軌道に恩恵を受けてない。
- ・ 北谷も通って欲しい。
- ・ 車側ルート+西側ルートも電車が通るといいな。

- ・ 周知不足改善に向けて市町村各地で市民講座を開く事を要望します。北部の住人にとっては利点が多いのでぜひ実現して欲しい。  
利点の一番は陸の僻地といわれている医療体制。鉄道導入で沖縄市、那覇市などへの医療機関受診の選択肢が増えるため、自分に合った納得したいりようが受けられる期待が高い。又、逆に中南部に住んでいる医者が住居を移転せずに北部の病院で働く事が出来れば北部の医師不足解消、研修医、学生も多く北部でも医療を学べる。学びに来てくれる。
- ・ 南部戦跡や南城史跡を巡る鉄道ルートが長期イメージに示されていないのはおかしい。
- ・ 幹線は羽地から糸満。支線は各半島（本部、読谷、屋慶名、知念）に1本。
- ・ すばらしい取組みです。自分は糸満市民ですが、マイルが東浜に出来るということなので、糸満から八重瀬を経由して東浜に行けるように出来ると思います。
- ・ 戦前、軽便鉄道に変わり、新交通システム（那覇→与那原→知念→空港→名護）を復活していただきたいと思いません。
- ・ てだこ浦西駅（交通結節点）と与那原マリンタウン（サブ交通結節点）をLRT、BRTまたはフィーダーバスサービスで結節点環状線を形成する。那覇⇄与那原⇄てだこ浦西。
- ・ 関連する集会等においては、意見集約の途中であると盛んに言う。又は資料等が提示されているが、一部の担当者だけが地元の意見を集約するジェスチャーを見せながら、地元を無視した●●。
- ・ 西海岸を糸満・那覇・名護・本部・奥まで路線。那覇、沖縄、東海岸。
- ・ 1. 短中期は、①バスレーンの導入→使うのが便利と物理的に思わせる仕組み②都市モノレールの西原ICまでの延伸③歩きたくなる歩道の整備（定期的な草刈・日陰のある街路樹・街灯）④自転車専用レーンの導入→自転車したくなるインフラと健康増進⑤無意識に運動したくなるインフラの整備（日焼け・風対策）。2. 長期は、①本部方面に偏った交通量・交通渋滞緩和のため鉄軌道の終点を羽地の伊差川地区の設置し北部三村（国頭・大宜味・東）への導線ならびに通動圏エリア内取り込みによる人口分散化、過疎対策。※名護市街地の駅はありますが、終点にしてしまうとまだまだ大渋滞して、設置した意味がなくなる。羽地エリアだと、旧道も残っており、う回路施策が繰り返しやすい
- ・ 南北の幹線はとても大事ですが、島の周囲（海岸沿い）にも設置した方が良いと思います。
- ・ 障がい者の方でも利用できるようにお願いします。
- ・ 観光客誘致の為に、文化遺産の多い本部半島と南部一帯は、鉄軌道を一周させたほうがメリットはあると思います。
- ・ 東海岸交通網と西海岸交通網も導入する。湾岸道路も導入する。
- ・ OKICAがJRなどとの連携がなくて、とても不便です。観光客にもなぜ使えないのか不思議がられた。（設問がわかりづらい）
- ・ 南部地域の活性化させたい。
- ・ 東京という山手線みたいな感じなのを目指してほしい。利用しても結局歩くのでは、逆に利用しなくなると思うので、たくさん駅を作って、いろんな所で、降りられたらいいと思います。
- ・ 糸満までつないで欲しい。
- ・ 頑張ってください。
- ・ LRTで各市町村を回れるようにして欲しい。
- ・ つくるだけでも何千億円かかると考えられるが、それはどこから調達するのか。採算が取れない場合はどうするか。
- ・ 戦前の鉄道が走っていた場所に走らせれば、良いと思う。
- ・ 内地みたいにJR、私鉄のいりくんだ形にはしたくない。
- ・ まず、移動の利便性と観光立県の視点から観光客が利用できる軌道化（南部一周、中北部一周のルート）。
- ・ 西海岸と東海岸のどちらを通すか。
- ・ ルート
- ・ 那覇～沖縄市（orうるま市）の間を一つの都市圏としてとらえ、山手線のようなサークルラインを考えるべき。
- ・ 東京都内の山手線みたいな円を2つか、3つで結んだほうが利用者がいると思う。
- ・ 主要都市以外にも路線を早く通す。過疎地域をなくすためにも線路を通すべき。
- ・ できるのであれば、南部一周鉄道を。
- ・ 鉄軌道の導入は良いと思う。普天間、恩納村間を円にした方が良い。
- ・ どのような対策をとらなければならないかについては十分に理解ができる場所であるが、鉄軌道を検討する上の軸が那覇-普天間-沖縄市では採算がとれるとは到底思えない。人口が密集するのは、大都市から同心円状に広がるのが普通であり、与那原・八重瀬・糸満が議論上にあがっていないのは全くもって問題である。故に、鉄軌道による対策が施されたとしても、期待する効果が認められるとは思えない。すなわち、マイカー社会からの脱却は不可能と考える。
- ・ 安く辺野古までお願いします。
- ・ 南部一周線を作って欲しい。
- ・ 沖縄コンベンションセンター前に鉄軌道ルートを、与那原方面にも鉄軌道ルートを早期部分先行開業を。
- ・ バスなどと連携し行くと良いと思う。
- ・ 良いと思います。思いますが、計画（電車）の中に嘉手納がないのは残念です。



- ・ 遅すぎるくらい。なにはなくとも、鉄道を通すべき。道路の車線を減らしてでも電車を走らせましょう。とりあえず、那覇一与那原、那覇一糸満（平和祈念公園）、名護一読谷、を早急に通すべき。
- ・ 実現すれば非常に良いと思う。本島の北側（国頭）まで伸ばせれば最高。西線と東線があれば・・・。
- ・ 名護まで電車が来たら栄えるかな。東回り線・西回り線
- ・ 那覇～名護 那覇～普天間～コザ～うるま市。
- ・ コースの選択肢はいくつもあると思う。決定はいつになる。
- ・ 鉄道の路線をもっと増やして欲しい。
- ・ 糸満市から名護市までは、鉄軌道を前提とすることに賛成です。そのほかの路線も、鉄軌道が望ましいと思います。バスより鉄軌道の方が乗り心地が良いし、ガソリンエンジンよりも地球環境にも良いので。＜専門家からの一言＞に一言あります。「県民一人ひとりが公共交通を積極的に利用していく事が前提となる」とありますが、私はこの考え方に反対です。新設される公共交通が、利用者にとって不便な場合は、私は公共交通を利用しないで、自家用車を利用します。政治は、国民・県民の為に、便利な乗り物を作るためにあるのです。この専門家の方の意図には「行政が肅々と進めているのだから、県民はそれに従って積極的に参画するべきである」があるように思います。この文章は、言葉の使い方が硬すぎます。日常の言葉やテレビ・ラジオのニュース報道などで使用されている、一般人の人にわかりやすい言葉を用いた方が、私は理解しやすいし他の方にとっても理解しやすいのではないのでしょうか。それとも理解できないのは、私だけかもしれませんが。
- ・ 通る道を増やさないとモノレールと同じ？とさせていただきます。
- ・ 観光客と老人、運転免許証を持っていない方へ利便性の評価を採り入れる。
- ・ 先ずは西海岸線の国道58号等の中央を通す。次に東海岸線を通す。
- ・ 沖縄鉄道を増やすべき
- ・ 那覇市から南部線、中部線、北部線の地下鉄を作るべきです。陸上では、観光用として沖縄本島一周の沖縄県軽便鉄道を復活すべきです。「100年後にも後悔しない」これが沖縄交通の維新（SL）。勇気を持って変更して下さい。沖縄を愛する男より。
- ・ 58号線と329号線に沿った鉄道（2本）と、各々の路線の駅と駅を送迎するバスを¥100/¥500（ワンコイン）で乗れるようにしたら、自宅→バス→駅→バス→目的地というように、自家用車を一切使わない移動が可能になるのでは？
- ・ 戦後補償の考え方も入れて鉄軌道を縦横に導入すべきと思います。
- ・ モノレールが延長されたが駅から離れた地域に住んでるのでメリットは全くない。那覇を起点としたすべての国道沿い（58号線、330号線、329号線）に鉄軌道が敷かれたら利便性がある。
- ・ 東京などみたいに鉄道が色々あるといいと思う。
- ・ 実現を期待しています。
- ・ 沖縄県だけ鉄道がないので、モノレールだけでなく、鉄道もあるとよいと思う。

## ■ 観光・車窓からの景観の観点から海岸線ルートを求める意見

- ・ 鉄軌道によって、ほかの交通機関がタクシー、バス、影響受けにくいような対策がないか海外での調査も必要。コースとしては、山間部だけじゃなくて北部の海岸沿いに部分的で良いので通してほしい。
- ・ 1番の資源は海だと思うので、海をみせる鉄軌道を考えた方がいいと思う。
- ・ 私は移住者ですが、観光的には鉄道は海岸沿いを通してほしいです。（車に乗らない人も快適に観光したい）
- ・ 海の方のルートの方がいいと思う。
- ・ ルートが悪い。海沿いが良い。
- ・ 南北の幹線はとても大事ですが、島の周囲（海岸沿い）にも設置した方が良いと思います。
- ・ 観光客の求めているのは、海側のルートだと思うが、何故、沖縄市を通すのか。採算が合うのか再度考えるべき。
- ・ 東海岸か西海岸の海の景色を見ながらのレールをひいて下さい。
- ・ 海岸線にそって、沖縄一周できると観光にもいいと思う。海を活かすべき。
- ・ 県として観光に力を入れていくのであれば、那覇～美ら海までの西海岸ルートを通すべき、外国人には移動が難しすぎる。
- ・ LRTは沖縄の混みこみで狭い道路と一緒に走る時点で論外だと思います。安物買いの銭失い。結局邪魔になるのでは？敷設後のメンテナンスなどを考えると、コストはかかっても地下鉄がベストなんじゃないかと思えます。塩害や台風被害は絶対に考えないといけないと思えます。建設費より維持費です。土地の取得も最小限で済むと思えますし、せっかくの沖縄の鉄道ですから、海岸線も景観を厳選し一部地上を走る事も演出の一つにしてしまえばいいと思えます。まずは4か所くらいから一気に南北に一本掘ってしまえば？スピード感を持ってサクッと進めてもらいたいです。県民の足と観光振興うまくバランスを取ってほしいです。
- ・ 鉄軌道を北部と中南部にわけて、海岸線を一周できるように作ると良いと思います。車イスの方も乗れるようにすると良いと思います。

- ・ 中部の海沿いをお願いします。
- ・ 多くの人口が集中している糸満、宜野湾、具志川、名護と海岸線をつなぐことが可能になる。
- ・ 鉄軌道によって、ほかの交通機関がタクシー、バス、影響受けのないような対策がないか海外での調査も必要。コースとしては、山間部だけじゃなくて北部の海岸沿いに部分的で良いので通してほしい。
- ・ 県のモノレール道路関係者の皆さんは、内地へ行き何を見てきましたか。ただ、酒を飲みに行ったのか。

## ■埋立ルートは避けてほしいとする意見

- ・ 早く実現してほしい。

## ■329号や沖縄自動車道の活用に関する意見

- ・ 高速道路の横を並行に各駅をつくって名護まで通せば、沖縄県は大発展すると思います。各駅にはバス乗り場やタクシー乗り場をつくる。お金は国から出してもらい沖縄県がひきつぐ。
- ・ 有料自動車道を鉄道の配置にする。
- ・ 那覇～名護間の鉄軌道はありかなと思う。高速道路を利用した方が早く便利であると思うが、人の移動だけだと町づくりにつながらない。
- ・ 結局は那覇まで行かないといけないのは大変。329号線も考えてほしい。
- ・ 沖縄自動車道を利用して、中央分離帯あるいは路肩等を活用し、鉄軌道の整備をしてほしい。
- ・ 都市モノレール延長に併せた沖縄自動車まで。名護までの延長。
- ・ 329、58号線ルートではなく、沖縄自動車道を路線とした鉄道計画ではいけないのか？石川から自動車道と58号線に分岐するな。
- ・ 自動車道の整備。

## ■その他

- ・ 一定の理解はできる。鉄道については、ルートにより必要性があるかどうかを考えたい。
- ・ いいと思うが、鉄軌道場所に不満。
- ・ 県民が使用可能で住宅地と商業地を結ぶ線を考えてください。

## 中分 導入するシステムに関する意見

### ■路面電車（LRT）の導入を求める意見

- ・ LRTで定時性が確保され、屋根付きのバス停ならば、真夏の利用も可能と予想。
- ・ LRTやBRTの導入に関心あり。鉄道もバスも料金が安く、親切であれば利用者はいる。台湾の公共交通は利用しやすかった。時間短縮のみでなく、のんびりローカル線が高齢化社会に必要なのでは？！
- ・ 慢性的な渋滞をなくすためにも、ぜひ実現させてほしいです。
- ・ 現在よりも軽便があった時代が過ごしやすい。名護より上も路面電車通しても良いと思う。
- ・ 札幌のような小規模の路面電車はもうすこし北部まで延ばせたら、いいと思う。せめて、美ら海水族館までのアクセスは車以外がある方がいい。バスは時間がかかってどうも・・・。
- ・ ライトレールによる那覇～名護間のレールは良いと思う。郊外は専用、市内は併用軌道で走る。
- ・ 国道58号の1車線を利用し路面電車を早く実現して欲しい。北部への移動時間が短くなるし又自分で車を運転出来なくても早く行ける。
- ・ 中心街地に、路面電車があればと思います。50円ぐらいで乗れたら、みんな乗ると思います。駅の場所は政治的な理由（議員がいると有利）ではなく、県民利用者が有利な便利な場所に作ってほしい。ものすごく近距離でも、子供を学校まで乗せたりする人が多すぎると思う。すぐ車という変な習慣を取り除く取り組みが必要だと思う。車社会からは、いやがられるかもしれませんが、車の購入、維持に年間いくらかかるか、鉄軌道ならどのくらいかの自分に直結するアピールも必要かと思います。鉄軌道を作るに当たり、自然破壊がおきれば、観光にも大打撃となるので、地形などに最大に配慮が必要だと思います。少し別の話かもしれませんが、海上の交通がもっとあれば、海を見ながら移動できていいなと思います。
- ・ BRTと鉄軌道を比較した場合に、時間的正確性、安全性、輸送効率性を考えると鉄軌道（LRT）の方が、優れている。自分的には沖縄の主要都市間をLRT鉄軌道で結び、その都市の細部の移動をバスにまかせるべきだと思う。
- ・ なるべくバスよりも定時性のあるLRTを走らせてほしい。
- ・ 基地の一部もルート確保のために使える様にして早くLRTを実現すべきでしょう。地下などは決して通らず、モノレールなどもなく、早く定時の鉄軌道を望む。
- ・ LRTで定時性が確保され、屋根付きのバス停ならば、真夏の利用も可能と予想。
- ・ MICEが与那原、西原地区に誘致されることが決まったようですが、それに合わせて、ぜひ与那原町、那覇間にLRTをまず最初に開通させてほしいと思います。南部、東海岸発展のためにも。
- ・ 運転間隔・本線等、使いやすさを考えるべき。那覇市内のLRTが良いのではないか。
- ・ 良いと思う。定時運行にこだわって行くのであれば、フィーダー交通はバスではなく、LRTメインにすべきであると考える。ヨーロッパ訪問の際は、どの国にもLRTがあり、旅行者の私の様なアジア人にも大変使いやすかった。

- ・ 年寄り（老人）、がんじゅうバスのような送迎が必要だと思います。
- ・ その他のことですが、国際通りの電気自動車の運行、又は路面電車の運行などを検討して下さい。
- ・ 路面電車の様なあまり大規模な工事にならないように。
- ・ 軌道ライン↑ 非軌道ライン↓格差拡大の人口、土地価格など。
- ・ 路面電車かディーゼル車（電気）か軽油か石炭なら観光につながるかも？
- ・ 各県の路面電車の旧車を集めて運用すると、導入経費も安くなるし、他県からも鉄道マニアが集まると思います。そのときは、塗装を変えず、以前の運用のままの塗装で使用すると良いと思います。新車を作るなら、あまりハズな色の塗装はせず、風景にマッチした落ち着いた塗装の車両を作って欲しいです。沖縄のモノレールの塗装は良いと思います。那覇一名護間で専用車両を走らせ、伊豆急行のような海の風景と魅力を生かした楽しい鉄道のプチ旅行ができるような企画を作って欲しいです。
- ・ 利便性、路面方式の（モノレール、地下以外）採用。
- ・ LRTについて、具体的な案がほしい
- ・ バスやタクシーとの共存を上手く行って、県民全員が気軽に乗れるように運賃設定を安くして欲しい。
- ・ 八重瀬町まで鉄軌道を進めて頂きたい。
- ・ 国道58号に路面電車は？
- ・ 土地買収に時間がかかりそう！58号線などの大きな道路に路面電車を運行する考えはないのですか？
- ・ 与那原に早く導入。期待します。
- ・ MICEが与那原、西原に決定したが、現状では交通の便（公共）がかなり悪いので、MICE施設の活用を考えると、東海岸地域へのLRT導入を本格的に検討してもらいたい。戦前には軽便もあったという歴史性も考慮しつつ取り回してもらいたい。
- ・ 与那原から那覇、糸満へLRT（軌道系交通）計画決定を希望します。
- ・ 短期・中期、長期と分けた対策は、費用対効果を見極める点からも妥当と考える。個人的にはLRTを本島内に密に配置する案が住民の足としても、観光客にとっても有用であると考えている。
- ・ 今の現状では、車が多すぎる事。
- ・ もう少し伸ばして八重瀬町までお願いします。
- ・ 鉄軌道と自動車との連携など、沖縄を世界一交通体系の立派な地域として、日本の見本をつくってほしい。
- ・ 鉄軌道の整備と同時に、持続するバスやタクシー（デマンド）の整備もぜひ進めてほしい。
- ・ 八重瀬町まで鉄軌道を進めて頂きたい。
- ・ 将来の県内交通網整備（利用頻度）で優先度が高いのは、路面電車、LRT、車、BRTの順だと思う。速さよりも定時性の確保も重要。
- ・ 鉄軌道を含む新しい公共交通システムの導入を現在あるバスとLRTとの統合等を考えるべき。
- ・ ترامカーがベストと思う。
- ・ 自然保護で、早運を改め ترامへの基本の改構を！LRT
- ・ LRTを活用すべき。モノレール等費用がかさむのは、料金が高くなり、利用者減で値上げになり、さらに利用者減となって消滅する。
- ・ 地方拠点を起点にしたLRTの整備のほうが現実味があるのでは。（高速バスを充実させた上）
- ・ 長期のLRTの導入大賛成です。ずっと待っていましたこの計画！
- ・ 老人も利用しやすいよう、低床鉄道になればと思う。
- ・ 地方拠点を起点にしたLRTの整備のほうが現実味があるのでは。（高速バスを充実させた上）
- ・ 市町でLRTを走らせてほしい。
- ・ 観光客は地下鉄ではなく、景色が楽しめる地上の鉄道を希望していると思う。住民は那覇一名護を1時間で結ぶ鉄道より、LRT等使い勝手の良い交通機関の整備によってマイカー離れが実現すると思う。県の計画は再考すべき。
- ・ 良いと思う。定時運行にこだわって行くのであれば、フィーダー交通はバスではなく、LRTメインにすべきであると考えている。ヨーロッパ訪問の際は、どの国にもLRTがあり、旅行者の私の様なアジアにも大変使いやすかった。とても良いと思います。長期対策で名護まで鉄道路線が伸びるのも賛同できます。基本的に那覇、浦添、名護市内は道路上に軌道を設置したLRT、浦添と名護間は専用軌道を敷いて駅の間隔を長くし、通常の鉄道風の運用を行ってはどうでしょうか。以前の名鉄の600V区間が参考になると思います。
- ・ 以前、海外に行った際にLRT交通ネットワークが構築されていて、便利だと思ったので、実現できたらいいと思います。
- ・ JRのような大型車両にするか富山ライトレールのような小型にするか。
- ・ LRTに大きな期待をしている。

- ・ 段階的な対策をとっていくことで、より具体的にみてくるものがあると思います。現状では、多くの課題があり、是非鉄道・LRT等の導入が必要。
- ・ 路面電車は考慮されていないように思うが・・・。
- ・ ぜひLRT、BRT等を導入し北部が近くなって欲しい。
- ・ 外国や県外で評価が上がってきたLRTを積極的に活用する。
- ・ 鉄軌道を含む新たな公共交通システムと一体的にサービスするフィーダー効果（LRT）の導入を早期実現を望む。
- ・ 都市モノレールは金と時間がかかりすぎる。パスレーン等に路面電車を導入した方がよい。
- ・ LRTがいいと思います。
- ・ 短期でLRTを優先してほしい。
- ・ LRTの導入を最初に。
- ・ LRTを早く取り入れてほしい。那覇→嘉手納。
- ・ 路面電車がほしい。
- ・ 拠点都市を中心としたLRTの設置を先行すべき。
- ・ エコの観点からと、ゆっくりしたイメージを観光客にも喜んでもらいたいから、路面電車を希望します！
- ・ LRTを増やしてほしい。
- ・ 運転間隔・本線等、使いやすさを考えるべき。那覇市内のLRTが良いのではないか。
- ・ 那覇、普天間でできればLRT等で考えて欲しい。（バスは×）
- ・ 鉄道にこだわらずLRTも検討してほしい。
- ・ モノレールではなく、路面電車で！
- ・ LRTをもう少し延ばしてほしい。
- ・ 当面は中南部の鉄道（LRT）を先行実施。
- ・ 土地買収に時間がかかりそう！58号線などの大きな道路に路面電車を運行する考えはないのですか？
- ・ LRTを導入する方が早く安くできる。
- ・ 現在よりも軽便があった時代が過ごしやすい。名護よりも路面電車通しても良いと思う。
- ・ 鉄軌道を主としたLRT等の活用が必要。
- ・ 鉄道がLRTにすべきである。
- ・ 富山市の様な鉄道があればよいと思う。
- ・ LRTを全面的に利用する方が良いと思います。
- ・ 富山の鉄軌道と同じように
- ・ バスの運行時間がちゃんとしていないので、路面電車の方がいいと思います。
- ・ LRTを早めに都市部をお願いします。
- ・ 路面電車の導入も検討してほしい。
- ・ LRTでもとにかく早く（長期といわず）してほしい。
- ・ CO2排出を少なくする努力LRTで成功している県を参考にすべし。
- ・ 高齢化社会に向けて、将来的にどこにラインを設置するか。早期実現に向け、主に国道など1車線分をつぶし、LRTを随時導入する等。
- ・ 渋滞緩和の視点も必要だが、景観等の考慮を考えると、モノレールでなく、ヨーロッパや富山で成功しているようなLRTを真剣に考えるべき。
- ・ LRTの仕組みがよくわからない。都電のような乗り物？
- ・ LRTを導入して、高速道路、モノレール、自家車、バスとの連携が大事だと思う。
- ・ 与那原から那覇、糸満へLRT（軌道系交通）計画決定を希望します。
- ・ 今後、鉄軌道やLRTができれば利用するが、BRTは利用しないと思う。段階的に鉄軌道に移行するよりも早期の実現に向けるべきと思う。
- ・ LRTがよいと思います。

- ・ 先日、台北に初めて行きLRTなどでわかりやすく交通費のかからない観光を自由に楽しんで来ました。沖縄に移住して2年になりますが、沖縄も車でなく、すみずみまで行きたい所にLRTなど高齢者にもやさしい移動手段ができれば県全体が活性化できるのでは。  
電気鉄道は、沖縄県は無理だ！駅が出来れば駅舎の周りから街が出来るの！何故、戦前の沖縄鉄道は軽便だったのか？沖縄に適したゲージだったのさ。つまり、合理的！台湾よりせまいのだよ。沖縄本島は。台湾の新幹線もメンテで大赤字。沖縄の10倍位ある土地でだ。軽便は、内地には無くなった軌道であり、ディーゼルで走らせる公共用の車輛と観光客を集客する旧県鉄のSL列車を併行させ、乗車代金も差別化すれば採算は取れる。南部地域の自然を生かした開発も同時に行うべきだ！
- ・ 路面電車賛成です。今後の活動楽しみにしています。ガンバッテ。
- ・ 沖縄には路面電車がふさわしい！ウチナー気質をキープ。
- ・ 市街地は、低速運行で郊外では高速の路面電車がいいと思います。西海岸を通るルートがいいと思います。
- ・ このパンフレットでは、観光客と住民のターゲットをごちゃ混ぜにして書いてあり、分かり辛い。目的も同様。住民はモノレール&バスの使い勝手が悪いのでマイカー頼りにならざるを得ないだけ。  
都心のように駅まで徒歩圏。本数もそこそこあれば公共交通機関を使うはず。都市部ではトラムのようなものが必要。観光客は沖縄の自然に魅力を感じ訪れる人が多いので、移動中も美しい景色を楽しみにしている。地下鉄で速い移動など望んでいない。こんな分かり辛い、参加し辛い、ちっぽけなアンケートではなく、もっと大々的に生の声を集め再検討すべき
- ・ BRTは考えないでLRTをBUS会社と県と国で運営は如何でしょうか？老人にはBRTがかならずしも親切ではありません。
- ・ 夢のある進化形態のLRTに賛成します。
- ・ 路面電車の方がいいと思います。
- ・ 路面電車だといいですね。
- ・ 沖縄をひとつと考えLRT、BRTの導入で観光をささえるようにバス会社、タクシー会社もひとつにしては？従業員の教育も考えながら・・・。
- ・ 南北縦貫の高速な鉄軌道を高額なインフラ投資で実現するよりも、南北縦貫自体もLRTでやるべき。  
高速な鉄軌道を整備・運用するコストをLRT/BRTを整備運用するコストに振り向けて、全体のコストを下げるべき。  
各駅停車ではない快速的な運用をすることで名護那覇間を1時間で結ぶことは可能という報告を聞いたことがある。  
南北1本のために高速鉄軌道を整備するという過剰投資はやめて、LRT/BRTで面的にカバーしてほしい。  
身の丈に合わない過剰なインフラ投資は、あとと自らの首をしめることになると思う。  
日本は人口減少が始まっており、沖縄へ振り向ける予算も減っていくはず。  
沖縄自体も2025年をピークに減少に転じると予測されているので、減っていく人口で維持できるようなインフラにしていきたい。  
というわけで、南北縦貫の高速鉄軌道の整備には反対します。  
LRT/BRTを主軸に名護那覇を結び、中南部を面的にカバーしてください。
- ・ 広域連携もさることながら、都市内LRT導入の検討。
- ・ 新型路面電車（LRT）を郊外まで延長して、糸満、那覇、中部地区、名護、本部、国頭をつないで（連結して）、実現したらどうか。
- ・ LRT等の導入について、以前より興味があります。環境問題をふくめ、自然に優しい取り組みが必要だと思います。ぜひ、実現させてもらいたい。
- ・ 現在あるバス利用の運動を中心により良い交通機関が必要です。試験的でもいいからLRT等の導入が必要であると思う。
- ・ 早い時期の路面電車が出来る様をお願いします。
- ・ 高齢者・子供・観光客にも路面電車が良いと思います。
- ・ 沖縄の地域特性に則した鉄軌道の導入を。（整備された国道、県道、市道を活用したLRTの導入を強く要望します）
- ・ LRT・BRT・車をうまく利用すれば、人の為・地球の為になると思う。
- ・ LRT&BRT賛成。但し、時間帯（ラッシュ時そうでない場合）に応じた効率的な運営（小型バス）沖縄は高齢者ドライバーが多い。本土の田舎の様にコミュニティバスも考えた方がよいのでは？病院、スーパーへの買い物等、学校の通学（交通体系を考え直す）企業努力で低料金。運転試験場でセンターラインを（反対車線の）越えた運転指導をしているのでしょうか？恐い島です。
- ・ モノレールより路面電車はどうだろう？
- ・ 路面電車かディーゼル車（電気）か軽油か石炭なら観光につながるかも？
- ・ 那覇、名護間がすべてLRTですべきでは。
- ・ 鉄道があればとってもいいんだけど、LRTを入れるのは本当に大丈夫か？沖縄市は道路がせまいため、LRT導入により、もっと道や歩道がせまくなり、もっと渋滞しないか心配・・・。
- ・ LRT、BRTの導入。通勤に使える交通網。
- ・ 現在、首里よりモノレールの延長を行っているが、いつも見るが土地、場所があるなら、絶対LRTがいいと思っています。
- ・ MICEが与那原、西原に決定したが、現状では交通の便（公共）がかなり悪いため、MICE施設の活用を考えると、東海岸地域へのLRT導入を本格的に検討してもらいたい。戦前には軽便もあったという歴史性も考慮しつつ取り回してもらいたい。
- ・ LRTについて、具体的な案がほしい

- ・ 海外にある路面電車が国道沿いにあると良いと思う。
- ・ 浦添市の58号線沿も繋いで欲しい。
- ・ 自動車がなくても通勤、通学に不便のない町づくりを望みます。
- ・ 那覇一名護間の通勤でぜひ利用したい。
- ・ 海上交通も検討してはどうですか。
- ・ お年寄りも自由に遠出ができる取り組みをしてほしいです。
- ・ 交通渋滞解消が第一。
- ・ 観光振興のためにぜひ必要と思う。
- ・ より多くの選択ができる公共交通が増えると、もっと便利になると思う。
- ・ LRTを早く取り入れてもらい、やんばるの空気を吸いにひと月に1~2回ぐらい行きたい。
- ・ (県民会議)  
高速鉄道に限らず、路面電車など各地域に停車するようなものがよい。

### ■LRTが整備されれば既存のバス会社が運営、すべきと考える

- ・ (関係機関等会議)  
LRTが整備されれば既存のバス会社が運営、すべきと考える。

### ■車では名護まで1時間で行ける。ストロー効果なども含め、総合的に那覇一名護を一時間で結ぶという前提だけでなく、ルートをLRTにすることも含めて幅広い議論をやっていけるような提示をしてほしい。

- ・ (関係機関等会議)  
車では名護まで1時間で行ける。ストロー効果なども含め、総合的に那覇から名護を1時間で結ぶという前提だけでなく、ルートをLRTにすることも含めて幅広い議論をやっていけるような提示をしていただければと思う。

### ■工期が短く、費用が少ない環境面で優位性のあるLRTを導入してほしいとする意見

- ・ LRT・BRT・車をうまく利用すれば、人の為・地球の為になると思う。
- ・ LRTを導入の方が早く安くできる。
- ・ 58号線や幹線道路への路面電車軌道整備がコストや工期からも早期にできると考える。
- ・ LRTの導入は自然破壊が少なく良いと思います。
- ・ 短期間でLRTを設置してほしい。
- ・ 時間的にもすぐ使える整備できるLRTなどを早く進めてほしい。まずもっと見えてくるように進めてほしい。
- ・ 少予算でできるLRT、BRT導入を。
- ・ LRT方式(全線)だと経費も工期も大幅短縮出来るのではないのでしょうか。
- ・ 路面電車等の導入、LRTが最もよい費用や時間が少なくてすむ。
- ・ 環境をこれ以上破壊しない方法、tramcar(市電)のシステムを有効。
- ・ 費用面、利便性から路面電車の導入希望。
- ・ 費用が比較的少ない、LRTが沖縄に向いている。

### ■バス・BRTで良いとする意見

- ・ LRTやBRTの導入に関心あり。鉄道もバスも料金が安く、親切であれば利用者はいる。台湾の公共交通は利用しやすかった。時間短縮のみでなく、のんびりローカル線が高齢化社会に必要では？!
- ・ 早い段階で実現できたら、本当にありがたいと思う。
- ・ 実現しても利用は多くないのでは？  
バスの利便性(定時性など)の向上に努めた方が、費用対効果が良いと思う。(専用レーンの拡充、取り締まりなど)

- おきなわ鉄軌道ニュース第3号に指摘されている通り、既に交通渋滞は深刻になっていますが、鉄軌道ができるまで30年かかるでしょう。あまりにも遅すぎると言わざるを得ません。

しかし、鉄軌道はその構造上、一旦作ってしまったら経路の変更は困難であり、また駅を増やす事も高速性を阻害するため容易ではありません。失敗が許されないため検討期間を圧縮するのは無責任といえるでしょう。さらに、利用者数の想定や採算性についても、不確定要素が大きく、鉄軌道建設の議論の妨げとなっている面があります。そこで一つの提案ですが、まずは想定している鉄軌道路線に沿って、実験として鉄軌道の運行を模したバスを運行させてはどうか。

特に、建設するのがLRTであれば、それは既存の道路に建設されるのですから、まずはその路線沿いに停車駅を用意してバスを走らせることで、利用者数や路線周辺への経済効果などの影響をかなり正確に知る事ができます。また、駅の間隔や運行本数、あるいはコミュニティバスとの連携なども、条件を変えて確認することができます。高速道路の無料化では国道58号線の渋滞がかなり緩和されましたが、それと同じような劇的な効果が得られる可能性も十分にあります。

この実験路線の利用者を中心にアンケート調査などを行えば、かなり精度の高い需要に関する情報が得られるでしょう。

利便性が高ければ、バスだけでは利用者をさばききれない、あるいはより短時間で接続が求められるような区間が生じるはずです。

そこから優先的に鉄軌道の導入を進めれば、低リスクで進めることができます。

またバスでの実験が終わったら、有効な経路において鉄軌道整備までのつなぎとしても活用することができます。机上の数字を挙げて議論するよりも、まずはバスを走らせてみるほうが早くて効率的で合理的だと思います。実験に必要な財源には、観光インフラの調査として一括交付金を活用することも十分可能なのではないのでしょうか。
- 鉄道は必要だと思う。
- モノレールでも有効利用されているように見えない。鉄道導入ありきの議論はフェアでない。
- できるように頑張りたい。
- 基幹バスシステム導入に関して、ドライバー制度など現状の見直しがありません。
- 短、中期の5（モノレールの延長）、6（高速バスシステムの拡充等）はとても重要だと思う。いきなり鉄道ではなく、BRTで進めてみた方がよいと思う。
- 新しく鉄道を導入するよりは、今あるバス等をもっと有効活用した方がよいのではないのでしょうか。資料の文言、内容がわかりづらい。
- バスで充分です。
- 沖縄の公共交通機関の問題点は、鉄道が無いことではなく、バス路線網の効率化のための整理再編が出来ないことにあるのではないですか。よって、短・中期の施策にバス路線網（事業者）の整理再編を加え、鉄道整備の議論はこれら短・中期の施策が「確実に」実現する目処が立った後で始めるべきだと思います。鉄道の議論よりも先に、基幹系路線+バス専用レーン（＝BRT）と支線系路線を導入してみて、BRTで輸送力が追いつかなくなってから鉄道の議論をするべきです。
- BRTと路線バスでよい。
- 将来、少子化が続くと解るので利用する人が少ないと思います。バスで充分です。
- 沖縄自動車道とルートが似ていて、鉄道をわざわざ導入しなくてもよいように感じます。モノレールが高速につながった後なら、高速バスで十分なのではと思います。
- 拠点をもとに、バスを活用したら良い。
- 必要と思いますが、「やんばる急行」バスの本数をもっとあれば、とりあえず自分はそんなに不便ないです。
- バスシステム導入があると良いと思う。
- ぜひLRT、BRT等を導入し北部が近くなって欲しい。
- 鉄道よりも基幹バスが必要。鉄道は無駄になる。
- 基幹バス、フィーダーはまだ分かりますが、鉄道は無駄になる。
- モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物館美術館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中で交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるというのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- 基幹バスシステムは賛成。10年前に出されていた3路線を結ぶ（那覇ーコザ、那覇ー与那原）の案は実現して欲しいと思う。
- 鉄道が導入されたら嬉しいがBRTでも十分対応出来ると思う。
- 高速バスの利便性向上が良いのでは。

- ・ LRT&BRT賛成。但し、時間帯（ラッシュ時そうでない場合）に応じた効率的な運営（小型バス）沖縄は高齢者ドライバーが多い。本土の田舎の様にコミュニティバスも考えた方がよいのでは？病院、スーパーへの買い物等、学校の通学（交通体系を考え直す）企業努力で低料金。運転試験場でセンターラインを（反対車線の）越えた運転指導をしているのでしょうか？恐い島です。
- ・ 路線バスが良いです。
- ・ LRT、BRTの導入。通勤に使える交通網。
- ・ 早急に鉄軌道導入が必要だと考える。

## ■費用が少ないBRTを導入してほしいとする意見

- ・ LRT・BRT・車をうまく利用すれば、人の為・地球の為になると思う。
- ・ 既存の高速道路をBRTにすれば、インシャルは極端に低くできるし、バス会社との調整もスムーズかと思う。
- ・ 58号線や幹線道路への路面電車軌道整備がコストや工期からも早期にできると考える。
- ・ BRTを基幹としてコストの低い/早い時期の公共交通整備をすすめるべきだと思う。
- ・ 鉄軌道の構想によって名護と那覇が近くなるのは素晴らしいと思うが、駅から降りて目的地まで歩く（もしくは駅から目的地までバスで等）、という事が根付いていない沖縄でこういった構想はあまりにも無謀だと思うし、観光面でもマイカー文化という沖縄を日本や海外へ売り出す方が面白いと思う。  
また駅の近くに駐車場を設け、そこで車でそこから電車、という事は車を持っている人がわざわざ電車にお金を掛けるよりは直接車で目的地まで行きたい。駐車場のスペースにショッピングセンターや住宅街を作った方が経済効果は圧倒的に良いと思う。  
鉄軌道よりは今の渋滞を減らすような58のような大動脈を作してほしい。  
観光客が渋滞が不満で公共交通機関を熱望しているのであれば、自動車メーカーと協力して、新しい道や県全体の道で「自動運転の車」も走れるようにした方が県全体で自動運転のモデルタウンとしても、観光としての面白みにもなると思う。自分で運転しなければ渋滞もそこまで苦にならずに良いと思うし公共交通機関も新たに増やす必要もない。（エコで自動運転の車が多い島、なんて近未来的でかなりのインパクトがあると思う。）  
もしくは鉄軌道のように万が一失敗（モノレール事業のように清算性が厳しいなど）したらそれ以外に使い道が無い、税金で意地でも継続しているようにならないように、道路として整備して、高速バス（鉄軌道がエコというなら電気バスで）のみが走れる道を作れば良いと思う。  
駅も作れるし、渋滞も無い、バス下りたら目的地まで別の交通機関で、となるのは考え方は鉄軌道と変わらないし、必ずしも鉄軌道や電車である必要はない。しかも採算が取れなかったら一般の道路として解放したらお金もかけずに使い道がある。  
また、マイカー文化のせいで沖縄の健康が害されている、というのは間違いで、ちゃんと運動している人も多くいるし、公共交通機関が発達したら、マイカー減らしたら健康になるなんてあまりにもおかしな理論だと思う。（そうしたら東京なんてみんな健康です。）  
単純に沖縄の肥満や健康は食べ過ぎが原因だと思います。  
那覇と名護を1時間で繋いだら、という事は素晴らしいと思うが鉄軌道以外にも方法はあり、それ以外で作る理由が見当たらない。  
もう少し意味のある、鉄軌道でなければいけない理由を考えて公表してほしい。今のままだと誰かが利権を吸い取る為に作るだけかと思えない。  
まだまだしっかりと検討してほしい。今のままの計画で作るのは有り得ない。

- ・ バスがわかりにくかったり、運転手の認識が低いと感じることがある。バスの運転手で雰囲気悪い人って結構多いので、なおしてほしい。
- ・ この4月から沖縄へUターンしております。10数年ぶりに沖縄へ帰ってみると、かつて住んでいたころには気づかなかった事が数多く見えてきます。特に交通の不便さには閉口しました。現在車を持たず、移動はもっぱらバス・モノレールですが、これでは公共交通機関の利用者は減っていく一方だな、と利用するたびに感じます。このアンケートが鉄軌道に関する市民の意見公募という事は承知しておりますが、こういう機会でもしか申し上げられませんが、かなり言いたい放題書かせていただきました。沖縄の公共交通の利用者からの生の声として、少しでも参考になれば幸いです。せっかくですので沖縄の公共交通機関のマイナス点を列挙して改善案を述べさせていただきます。  
モノレール→運賃が高すぎる、便数が少ない、遅い（速度）、乗客（県民）のマナーが悪い（飲食・携帯電話・空席の前に立つ・ドアの前に立つ・行儀が悪いなどの行為は県外からのお客さんへの印象最悪です。）  
バス→運賃が高すぎる。便数が少なすぎる、遅れる、または時刻表より早く通り過ぎる、汚い、運転が乱暴（運転手の運転技術が低い）、乗客（県民）のマナーが悪い。  
これらの改善案として、バス・モノレールともに大幅な運賃改定が必要。モノレールは初乗り120円程度、バスは市内線を小型化して便数を増やし、統一料金が150円以下。モノレールは5分に1本、バスは遅くとも10分に1本の間隔で運行。モノレールの速度アップ（ワンマンやめてもいいのでは）。県民への公共交通機関でのマナー周知（小中学校にDVDを作成して配布・テレビCM）、運転手への評価査定・再教育の導入。などが挙げられます。
- ・ 南北縦貫の高速鉄軌道を高額のインフラ投資で実現するよりも、南北縦貫自体もLRTでやるべき。  
高速鉄軌道を整備・運用するコストをLRT/BRTを整備運用するコストに振り向けて、全体のコストを下げるべき。各駅停車ではない快速的な運用をすることで名護那覇間を1時間で結ぶことは可能という報告を聞いたことがある。  
南北1本のために高速鉄軌道を整備するという過剰投資はやめて、LRT/BRTで面的にカバーしてほしい。  
身の丈に合わない過剰なインフラ投資は、あとあと自らの首をしめることになると思う。  
日本は人口減少が始まっており、沖縄へ振り向ける予算も減っていくはず。  
沖縄自体も2025年をピークに減少に転じると予測されているので、減っていく人口で維持できるようなインフラにしていきたい。  
というわけで、南北縦貫の高速鉄軌道の整備には反対します。  
LRT/BRTを主軸に名護那覇を結び、中南部を面的にカバーしてください。
- ・ 作るなら長く続けられるように、がんばってほしい。まずはコストがかからない、バス専用道からどうか。泡瀬に駅を作ってほしい。

## ■モノレールの導入、延伸を求める意見



- ・ JRのような大型車両にするか富山ライトレールのような小型にするか。
- ・ 名護にモノレール等が開通すれば、とても便利になると思う。
- ・ 鉄軌道を導入するよりモノレールの路線を名護～糸満までのばして欲しい。
- ・ 浦添市の58号線沿も繋いで欲しい。
- ・ 道路の利用など費用を安くして早く作ってほしいです。
- ・ 中部に住んでいるため、一度もモノレールに乗った事がありませんし、必要性がないので、初めから那覇～名護間で考えるべきではなかったのですか？
- ・ 早くモノレールも那覇から名護まで延ばしてほしいです。
- ・ モノレールの充実がよいのではないか、（自然に優しく開けるシステムではないか）。
- ・ 採算は合うのか。モノレールを作っては？
- ・ 鉄道ではなく、モノレールをそのまま名護まで延長してはどうでしょうか？安全管理、採算面で（観光、通学、通勤）の見通しがたったらいいかも。
- ・ 那覇～名護料金2000円以内、時間60分以内、安全な車両。
- ・ モノレールが本島内全域に広がると私達もすごく便利になるし、車も減って、いいなと思いました。
- ・ モノレールの延長は勿論のこと、昔の辺土名を思い出す集客力のある大企業の誘致が必要。
- ・ 限られた地球エネルギーを守り、本島の自然を守るためにもエコ＝健康＝車から離れるという意識作りは必要。ドイツやフランスのように、自転車道も、もっと整備して鉄軌道とも連携して欲しいです。
- ・ 現在のゆいレールを延長して鉄道建設に替える。ゆいレール＋鉄道併設という案も検討して下さい。
- ・ 車両は三両編成が良い。
- ・ モノレールをコンベンションセンターまで延ばしてほしい。
- ・ 4月に転勤で、福岡より沖縄にきました。JRの列車と比べ小さい為通勤では座れた事はありません。朝は6分間隔の運行はありがたいです。  
ゆいレールを3両編成にしもっと遠方まで延ばせば便利かと思います。
- ・ 現在のモノレール、ないよりですが、くねくねと曲がって敷かれており交通対策の視点からは駄目。全体の都市計画を見直して、都市間を結ぶ鉄軌道、それを補う鉄軌道で見直した方がよい。
- ・ モノレールは一部の人々が恩恵を受けて不公平です。
- ・ モノレールがのびる事は非常にによい事だと思いますが、（渋滞など）とおらない市町村の事も考えていかなければいけないと思います。
- ・ モノレールの延長と鉄軌道をできるだけ早くしてほしいです。
- ・ 戦争補償として、軽便鉄道に代わるものを早期に国に求める。
- ・ モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物美術館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を因って延伸した路線が途中に交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるとするのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティーバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・ ぜひ鉄軌道導入をお願いします。モノレールは、那覇市が改善されて特に南部に延びるといいと思います。
- ・ 結局モノレール利用は那覇市民や観光客がほとんどで南部から那覇へ通勤する人は何も変わっていないのが現状ではないですか？私は那覇から南城市に帰ってくるのに1時間かかります。もともと那覇の公共交通機関は便利ではないですか？南部にモノレールが延びればもっと渋滞緩和に繋がると思います。
- ・ 沖縄の人は、歩かないと言われてます。公共交通がしっかりすれば、利用者も増えるし、歩く人も多くなると思います。
- ・ モノレールも名護まで延ばしてほしいです。
- ・ モノレールも名護まで延ばしてほしいです。
- ・ 何故、今鉄道導入ですか？こんなせまい沖縄に必要性は感じません。モノレールの延長を考えてみてはどうですか。軽便鉄道、時代錯誤ではないですか。予算がもったいない。
- ・ モノレールは、長期的に本島内全域に走らせてほしい。

- ・ モノレールは良いと思うが、電車になると、いろいろと大変になると思う。
- ・ すべての人に利用しやすいように、電車になれていない沖縄人、お年寄りにも分かりやすいようにしてほしい。今あるモノレールを延長できないのでしょうか。乗り換えのわずらわしさがなければ、利用が増えるのでは？
- ・ 鉄軌道よりモノレール延長を実施して日本のモノレール交通網にして欲しい。
- ・ 沖縄市までのモノレール延伸で充分である。
- ・ 車だけに依存せず、モノレールをせめて名護迄延長してほしい。
- ・ LRT、モノレールは絶対反対。
- ・ 普天間基地が返還された場合、モノレールを普天間まで延長し、鉄軌道との結節を行い名護まで延長する。都市部では地下鉄と鉄道の相互乗り入れを行っており、都市部と地方部の役割分担を行なっている。普天間部での交通結節を便利にする施設を検討すべきと思う。
- ・ モノレールは以前から北部までのびてくれると良いなーとは思いました。あると便利だと思う。
- ・ 現在運行中のモノレールの延長を検討すべきでは。
- ・ モノレール等を名護まで早く実施すべき。公共交通を充実すべき。
- ・ 都市モノレール延長については、早く実現することを望んでいます。空港への往復でしか使っていないので、勿体なさを感じます。
- ・ モノレール早めに進めてほしい。
- ・ モノレールの延長はいいと思います。
- ・ モノレールは那覇市周辺でしか機能していないため、延長の件については賛成である。
- ・ バスレーンの延長など必要ない。モノレールの延長等は重要である。
- ・ 都市モノレール延長に併せた沖縄自動車まで。名護までの延長。
- ・ 北部方面までモノレールが延長されたらいいと思う。
- ・ バスよりモノレールができるといいなと思いました。
- ・ 鉄道ではなく、モノレールの延長ではダメなのかなと思いました。
- ・ 今はモノレールが走っている線は短いと思う。北部まで近いうちにモノレールの線がのびたら発展すると思います。
- ・ マリントウンへのモノレールの導入が必要。（マイルへのアクセス）
- ・ モノレールを計画してほしい。
- ・ 普天間基地返還がないと成り立たない計画に見える。モノレールのさらなる延伸が感じられない。
- ・ モノレールをもっと延ばしてほしい。
- ・ モノレールの拡張、バスレーンの充実に確信があると思う。
- ・ モノレールについては以下に愚案を示しておきます。モノレールを延伸するのであれば、首里からそのまま坂を下って県立医療センターと新川バスターミナルを経て上間→国場→寄宮→与儀→開南→旭橋（那覇バスターミナル）というルートにすれば、官公庁を含む市中心・大病院3院・大学2校・県立図書館・県立博物館などといった公共機関へのアクセスが非常に便利になります。大病院では、現在那覇市立病院駅でなされているように、駅から直接入れるように渡り廊下を設置し、来院者がストレスなく受信やお見舞いに行けるようにすると大変親切です。基幹バスの整備について、沖縄自動車道との連絡に関しては、新川バスターミナルを起点にして那覇ICを利用して構わないのではないかと考えます。モノレールの大ターミナル駅として、新川バスターミナル・那覇バスターミナルに加え、古島と国場辺りに那覇市外の各方向への発着起点を設置することによって、人口の集中する地域での公共交通機関を利用した移動が可能になります。北部圏域へのアクセスは、バス路線では那覇ICに近い新川バスターミナル、将来鉄軌道が敷設された時には古島が連絡ターミナルとして適当だと考えます。また、バス利用者の減少の一因であるバスの遅延は、乗客の便を図って延伸した路線が途中で交通混雑地区を挟むことによって更なる遅延を生み、乗客に不便を強いるという皮肉な結果となっていることも再考の余地があります。大ターミナルと併せて、県庁前・首里・おもろまち等乗り降り人数の多い駅を小ターミナルとして、そこを発着地として現存の市内線を改編した市内線（市内巡回線ではなく、往復単線を複路線）を運行させるというのはいかがでしょうか。なお、運行にはコミュニティーバスクラスの小型バス（当然ノンステップ）を大量導入し、最低でも10分に1本程度の頻度で発着させるようにすると、利用者の大幅増加が期待できます。
- ・ バスよりもモノレールの充実を望みます。
- ・ 空港から沖縄の端までモノレールを延ばしてほしい。
- ・ まずは、モノレールからやるべきだと思う。
- ・ モノレール延長、または新たな公共交通システムの導入は必要だと思う。
- ・ とてもいいと思います。城間がない（モノレール）。
- ・ モノレールを各地域にプラスするともっとよいと思う。
- ・ モノレール延びると嬉しい。
- ・ 短い時間で遠いところまで行けるのでモノレールが延長すると良いと思います。

- ・ 都市モノレールを更に延長すべき。
- ・ 今あるモノレールを、もう少し延ばした方が良くと思う。
- ・ 沖縄は車が多いので、都市モノレールはとても良い考えだと思います。
- ・ 豊見城市にもモノレールを造ってほしいと思う。
- ・ モノレール名護からと南部、中部とやって欲しい。
- ・ モノレールを延ばしても良いと思う。
- ・ モノレールが中部まで延びることは賛成です。車なしで北部まで行けたら、実家に帰る回数も増えるので、とても助かります。
- ・ ゆいレールの有効活用。高速道の有効活用。
- ・ (1) 移動の利便性(渋滞緩和)、(2) 県民生活(安全・安心、健康増進等)、(3) 地域活性化、(6) 地球環境についてはよく理解できる。  
・ 鉄軌道導入を考えるのも良いが、モノレールの拡張ではいけないのか？
- ・ モノレールの延伸をもっと迅速に進めるべき。(名護の市役所、バスターミナルの近くから駅を作る)
- ・ 都市モノレールの延長
- ・ 観光客として、時間に正確なモノレールの延長は有難いが、現状の国際通りの路上駐車を取り締まり等、改善すれば交通渋滞が緩和出来ると思う。バスの路線図が分かりにくい。
- ・ 鉄軌道は時代遅れです。モノレール都市景観もよく。是非この計画に変更して下さい。資金はかかりますが、将来の為です。
- ・ 早期にモノレールや電車が北部まで出来るといいですね。頑張ってください。
- ・ モノレールが出来て良かったけど、もっと長く伸ばしてほしい。
- ・ 北部まで鉄道を導入して欲しいが、まずは早く高速(自動車道)までモノレールを延長して欲しい。
- ・ モノレールの延長を望みます。
- ・ 観光と県民が利用しやすいモノレールにしてほしい。
- ・ モノレールを延ばして欲しい。
- ・ 名護まで鉄道もしくはゆいレールを通して欲しいです。
- ・ 鉄道ではなく、モノレールをそのまま名護まで延長してはどうでしょうか？安全管理、採算面で(観光、通学、通勤)の見通しがたったらいいかも。
- ・ モノレールでも良いかと思いました。
- ・ モノレールは延びるまでに時間がかかりすぎている。那覇以外だと不便すぎる。
- ・ 国、県の庁舎を沖縄市に移し那覇市と二極化を図る、モノレールの沖縄市までの延長は絶対必要。
- ・ 那覇市、沖縄市を是非モノレールで結んでほしい。
- ・ モノレールを増やしてほしい。
- ・ モノレールの方が電車より事故が少ないと思う。(線路上物があつたり、人がはねられたりが少ない。)
- ・ モノレールの路線の充実を図るべき。北部までの延長、まずこれから取り組んで鉄軌道を導入すべき。
- ・ 鉄道をつくるよりは、今行っているモノレールのレーンをのばしてくのを徐々に進めていったほうが良いと思う。
- ・ モノレールを山原までのばしてほしい。下から上まで！
- ・ 普天間の返還と共に用地を確保し、部分開業してほしい！ゆいレールと接続して早期開業、延伸を望みます。
- ・ モノレールもっと延びて欲しい。
- ・ モノレールは便利だが、願わくはもっとまっすぐなルートにしてほしかった。
- ・ バスと違い、時間通りに運行しているモノレールは大変ありがたいと常々思っておりますので、北部まで通して下さいようお願いします。
- ・ モノレールは良いと思うが、電車になると、いろいろ大変になると思う。
- ・ 琉球大学までは現存するゆいレールを延ばす。大きな土地の多い北部に関しては、既存のゆいレールで乗り換えられるか、ゆいレールを名護まで延ばすか鉄道でもいい。
- ・ 現時点で予測できないことが多く、書けません。
- ・ 名護ー那覇間となっていますが、何故糸満ー名護ではないのでしょうか。南部の工業地帯もふくめてほしい。
- ・ バスのサービスをもっとよくして欲しい。もっと利用しやすい環境づくりに力をいれてほしい。

- ・ 限られた地球エネルギーを守り、本県の自然を守るためにもエコ＝健康＝車から離れるという意識作りは必要。ドイツやフランスのように、自転車道も、もっと整備して鉄軌道とも連携して欲しいです。
- ・ 渋滞がなくなるのなら、良いと思います。
- ・ 特にありません。
- ・ 戦争補償として、軽便鉄道に代わるものを早期に国に求める。
- ・ 時々バスに乗るけど、両替がめんどくさいから、OKICA導入はとってもいいと思った。
- ・ 完成したらぜひ乗りたい。
- ・ 特になし
- ・ ●●さんの主張される路面電車トラムの件も真剣に考えにいられて話し合っただけがと思います。もっと詳しく新聞でも比較して見せて下さい。費用、環境、負荷について。
- ・ 道路の利用など費用を安くして早く作ってほしいです。
- ・ 名護より北までも通してほしい。
- ・ MICE、与那原決定を受け早急に与那原、那覇空港間の鉄軌道実現を。
- ・ モノレールの延長でできればと思います。
- ・ ゆいレールが名護まで早くのびて欲しい。
- ・ 高速バスシステムを充実させるよりも、モノレールを増やした方が良いと思う。
- ・ まずは、モノレールの将来像を明確にし、県として新しい鉄軌道が投資効果を出せるかを確認。

## ■鉄道・リニア・新幹線などを導入してほしいとする意見

- ・ JRのような大型車両にするか富山ライトレールのような小型にするか。
- ・ 慢性的な渋滞をなくすためにも、ぜひ実現させてほしいです。
- ・ 鉄軌道があることが当たり前という視点。
- ・ 幹線の単一太線だけではなく、枝がそれ相応張りつけられたものとなれば利用者は特定され、衰退する。使う車両は、それ自体が見せ物であり、車両を使うのは一つの遊び方であり、ファッションであり、といった要素を入れたらどうだろう。料金は、タダの路線と有料と併用してもいいのではないか。（※首里から市内（国際通り経由）ホテル間。おおいに関心があります。新しい乗り物はそれ自体が広告であるようにする。他国からも注目視察されるような。県民が、他に向かいそれを自慢持てるような。色彩も奇抜であってよい。そして、何はともあれ利用を促進を図るためには、県民の利便を良くすることです。アクセスをよく（便数を多く）料金はそれ相応でよい（値段があがっても）、実現すればぜひ利用したい。
- ・ 今の現状では、車が多すぎる事。
- ・ 年齢に応じた優しい鉄軌道にして欲しいです。利用しやすさ、楽しさ、感動できる対策を希望します。
- ・ 平和のメッカにつながる鉄道を。
- ・ 新幹線、名護～那覇までできたらいいです。
- ・ 鉄道は必要です。いろいろな点でそう思います。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和）、県民生活（安全・安心、健康増進等）、地域活性化、観光振興、まちづくり、地球環境等の視点に加え、渋滞による時間的ロスと経済的多大な損失があるので早急に鉄軌道の導入をして欲しい。
- ・ 全て鉄道でいける
- ・ ●●●など、ばかげた物を作らず、鉄道に投入してほしい。
- ・ 利用者の視点。  
乗車中の景観がトンネルばかりではがっかりでマイナス。旅行者は海を見にきています。構想は概ね理想的で良くできていますが、どこかの鉄道を使うのかが書いてないので想像し難い。人口や歴史の深い横浜などの都市型モノレールを真似するのは身の程知らず。模範にするなら頑張っている田舎の赤字鉄道が良い。夢を見過ぎないで、既存の新しい物をもらうのではなく、自分の力で運営できる路線を作り出してほしい。最初はJRの古い路線を譲ってもらいなりすればOK。JRおたくもついてくる。もっとアイデアが必要。
- ・ 本土においても路面電車から地下鉄に切り換えが進みました。工事の規模が大きくなると思いますが、はじめから地下鉄にして行く方が、景観的にもスッキリすると思います。
- ・ クリーンなエネルギーを使用した鉄道建設をしてほしい。大学院大学を大いに活用すべきでは？
- ・ 車を運転しない人の為にも沖縄にJRが出来たらとても良いと思います。又、Suica（スイカ）など利用出来るととても良いです。早くJRが出来たら、移住した人も喜ぶと思います。
- ・ 長期イメージの鉄軌道で那覇⇄名護 1時間というのは表定速度70キロって相当高速ですが・・・。
- ・ なし
- ・ 沖縄県民が自らの視点で作りあげなければならない。例えば、1~2キロ置き位に駅をつくり、住民が気軽に利用出来るようにする。多少スピードをおとしてでも沖縄の美しい海や空を見ながら走る電車が望ましい。トンネルはつぐらない。そうすれば住民が大いに利用すると思う。
- ・ 主要な所は、駅前に着くようにしてほしい。バスの乗り換えとなると交通費がかかる。1時間に5本以上は電車が欲しい。
- ・ もう少し考えが必要かと。（本当に必要なのかを・・・）
- ・ ●交通インフラについて  
1拠点、結節点の設置  
例：名護、沖縄、那覇  
■参照URL  
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%89%84%E9%81%93%E9%A7%85>  
2車両導入  
\*最先端の再生可能エネルギーを導入する。  
<http://www.nikkeibp.co.jp/sj/2/column/d/17/>  
もしくはリニア  
3拠点、結節点にレンタカー、レンタルサイクル、レンタルバイクのプラットフォームを設置  
エコカー導入  
<http://www.suzuyoshoji.co.jp/melmaga/ecocar/>  
4レンタルの決済は、沖縄県独自の決済システムを導入する。  
■参照URL  
<http://ja.wikipedia.org/wiki/Suica>  
<https://www.jr-odekake.net/icoca/>
- ・ やるとして、沖縄観光地の景色に似合うユニークなデザインの車両を希望、期待します。
- ・ 普天間基地を中心駅に設定し（那覇には土地がない）、車体はオシャレ風を演出する。たくさんの車両を繋ぐ必要はない。せいぜい1~3車両で良い。
- ・ 札幌の地下鉄を参考に、タイヤ式にした方が、メンテナンスが楽と思う。
- ・ 鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入。
- ・ 最新の技術力を生かして欲しい。

- ・ 観光客の動きを新たな交通機関の運用と照らし合わせた評価。
- ・ 沖縄独自の公共交通
- ・ 沖縄は沖縄らしい公共交通手段。
- ・ 電車みたいに女性専用とか作って痴漢防止とか？
- ・ 鉄軌道を含む新たな公共交通システム。
- ・ 沖縄ならではの、乗り物を作って下さい。応援してます。
- ・ さびない金属製、及び持久・耐久性のある乗り物であれば期待大！
- ・ 鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入。
- ・ 鉄道があったらいいと思うけど、どのコースになるか、どこに駅ができるのかは重要だし、運行時間も沖縄の人に合う時間（夜とか）についても、考えた方がいいかも。
- ・ 鉄道の様な移動手段は必要だが、ルート作りが重要。
- ・ 導入される鉄軌道自身の魅力が重要ではないか。  
移動手段としてのみならずそれで移動することが目的になれば需要面での弾みがつくと思いますが。
- ・ 鉄道の導入は当然で本土並みとすべきと思う。
- ・ 県民所得最低の沖縄県民の賛況。しかし必要性大の「車」を鉄道で解消できると思います。本土は新幹線で活気があります。国も力を入れてほしいです。
- ・ 鉄道の導入は当然で本土並みとすべきと思う。
- ・ 私は昭和18年県立嘉手納農林に入学。約1ヶ月那覇の与儀駅から汽車通学の経験があるが汽車は力がなく、大山の登り坂になると人の歩行と速度が変わりなく、それでも駅が近づくのとピッピ-と汽笛が出てユーモラスであった。他県は今やもれなく鉄道網がはり回され、特に新幹線の旅は快適を味わっているようであらやましい限りだ。車社会と呼ばれる我が沖縄の交通渋滞は鉄軌道の無さも大きな一因と思われる県内至る所で味わう交通渋滞による経済的損失は計り知れない。鉄軌道の敷設は沖縄にとって最大の課題である。せめて、糸満市～名護市を鉄軌道で結ぶことが出来たら交通渋滞の解消は勿論のこと県内一体的発展に寄与する事疑いなし。
- ・ 沖縄県だけ鉄道がないのはおかしいので、是非鉄軌道を造って欲しい。
- ・ 車体はJR系がイイ！
- ・ 本土は新幹線も敷かれている為、せめて在来線なみの速度の列車でよい。
- ・ 鉄軌道に関しては、国内外の鉄道車両メーカーのシステムを比較し、最善の選択をして頂きたいです。地下鉄に採用されている鉄輪式リニアモーターカーが有力視されており、高い速度や登坂能力などが利点と思いますが、台風被害や塩害が想定される沖縄で、架線や線路のメンテナンス性に不安を感じます。また道路上で自動車と並走するLRTは、優先信号等を導入しても交通事故の懸念も拭えません。自動車の通行の妨げになると県民の理解を得られないでしょう。私が期待する沖縄に最適な交通システムは、「ゆりかもめ」で知られるAGT（自動案内軌条式旅客輸送システム）であります。こちらを採用すると高架・地上・地下と柔軟なルート選定が可能ではないでしょうか？AGTは、短距離での加速・減速、登坂性能に優れる反面、最高速度が低いという弱点がありましたが、昨年三菱重工業が最高速度120km/hの新交通システムを発表しました。核となる那覇～名護間の区間に高速タイプを導入し、支線は（おそらく）車両価格の安い従来型の低速タイプを導入すると、共通規格のレールで区間によっては乗り入れ可能となり拡張性が期待できます。バス停並の間隔に停車駅を設定する鈍行列車から主要駅のみ停車の特急列車まで対応出来ると思います。自動運転も可能なので人件費を抑えることも可能です。
- ・ 高齢者や外国人（観光客）に快適に移動手段を行ってもらうためにも乗りやすい、分かりやすい鉄道を取り入れるべきだと考える。
- ・ とにかく、那覇市と沖縄市と名護市を結ぶ、鉄軌道による動線を作り出すことが一番大切なことである。定時性、低料金、環境性に対応できる交通では、LRTを含んで鉄軌道以外にはないと思える。
- ・ これだけの観光立県なのに鉄道が無いのは間違い！！！！モノレールでどれだけ解消されているか大いに疑問が残る。沖縄一番の売りの美ら海までダラダラした計画でなく、即効性を持って鉄道を通すべきだ。
- ・ 沖縄らしい鉄軌道であれば良い。那覇～名護迄、1時間で行くのは絶対に反対です。
- ・ 都市モノレール延長をするより、鉄軌道を早く導入して欲しい。
- ・ モノレール駅前の駐車場、交通アクセスがよくなるといいと思う。名護から簡単な鉄道でいいので通してほしい。
- ・ 名護まで鉄道つなげて欲しいと思います。
- ・ 人口の10倍もの観光客も含めた交通体系は、鉄軌道が最適。那覇以南はLRTの整備で混雑解消をすべき。
- ・ 縦断鉄道
- ・ 本島全体に鉄道があると動きやすい。
- ・ 嘉手納に国際空港作って、南北新幹線走らせる。
- ・ 八重瀬方面への鉄道プランも入れて。
- ・ 自宅（八重瀬）から那覇市（職場）まで電車があったらありがたい。

- ・ モノレールもあるが、南部でしか運用されていなかったりするので、電車のような公共の交通機関を増やすことは望ましいことだと思う。
- ・ 鉄道交通・輸送網をつくるべき。
- ・ 名護まで延長するなら、各駅だけではなく、快速とかも走らせたい。
- ・ 鉄道をつくってほしい。
- ・ 規模が小さいので作ってもすぐ満員になると思う。那覇一名護間を30分で結ぶ地下高速鉄道はどうでしょうか
- ・ バスはダメ。単線でも鉄道にすべき
- ・ やるなら県外の電車みたいにしたい。
- ・ 昔の鉄道をぜひ実現して欲しい。しかも、7星~8星クラスの電車も観光を意識して、沖縄ならではのものを作って欲しい。JR九州やスイス登山鉄道など、見て欲しい。
- ・ 市民としては、観光よりも移動手段が増える方が好ましい。通勤・通学で使いたい。
- ・ 沖縄の軍事基地を撤去して、沖縄らしい観光立県になる様な鉄道を作って欲しい。
- ・ 電車は必要。そうしないと沖縄は色々な意味でダメになる。内地の様に交通を大事にしないとイケない。
- ・ 鉄道は普通列車と快速列車までで良いです。新幹線までは望みません。
- ・ 沖縄らしい鉄軌道ができて、電車の中でゆんたくできるといい。エネルギーも自然エネルギーで動く列車とか技術が進むといいと思う。オープン列車やサンフランシスコの電車ややんばる電車とかいろいろあると面白い。
- ・ 鉄軌道はやって欲しいし、絶対今後の沖縄には必要と思う。出来れば、JR的な電車が良い！路面電車は、して欲しくない・・・。
- ・ 沖縄らしさを存分に生かした鉄軌道を造り、沖縄の発展にこれからも力を入れてほしいと思います。
- ・ 小さな鉄道で良いと思う。
- ・ 都市モノレールは定時定速で便利であると思う。しかし、25年間も費やし建設費用も掛かり、今採算性も出ている。建設費を抑える事が将来の人たちへの財産となる。沖縄には高速鉄道より、普通の電車を。
- ・ 電車は、あった方がいい。
- ・ リニアモーターカーの検討を急ぐべき。
- ・ 新幹線を作ってほしいです。
- ・ この飛躍的な情報化時代に鉄軌道の導入により、北部地区の人口増加も期待できる。
- ・ 沖縄本島128万人と観光716万人（現在）が、共有できるサービスが必要と考えます。現在デマンドバスなどは限られた地区しか行けない為、利便性と告知力が弱く感じます。ぜひ連携強化をお願いします。
- ・ 当たり前があたりまえじゃない沖縄。問題問題とされている事にいかげん一歩でも前進しないと、と思います。南部それも那覇、浦添に住まないと高校や大学進学を考えると子供が家から自力で通学する事もむづかしく、南部に住宅が集中するのは必須。  
交通事故が多いのもみんなが乗らないと移動できない事を考えれば当然。バスを利用しないのも、なぜだかご存じですよね。  
なぜ利用しないのか。よくよく、議論する必要があると思います。  
議論するご自身が利用してみてもいい議論が。  
また、私自身が高校生の時、高校が不便な場所にある事もあり、バス利用者がほとんどいませんでした。そのバスのルートで交通事故が起き、バスが大幅に遅れ遅刻しましたが、遅刻したのは私のみ。もう二十年も前のお話ですが、公共交通機関利用したとは思えませんね。
- ・ 車が、多くなっている事におどろきました。
- ・ みんながバスやモノレール、鉄道を使ったら、お年寄りの車事故もなくなると思う！
- ・ 自動車がなくても通勤、通学に不便のない町づくりを望みます。
- ・ SLのような楽しさがあるものが良い。もしくは、トロツコのようなものや江ノ電のようなもの。
- ・ 那覇一名護への大きなバイパスが出来るのはいいと思うが、現在住んでいる所と、駅への公共交通がないので、結局自動車を使うと思う。

## ■スピード、輸送力の観点から鉄道等を導入してほしいとする意見

- ・ 南部地区の住民の那覇市や中心地区とのスムーズな交流のために、鉄軌道は必要である。又、南部地区の人口や土地の有効活用には、大量輸送の出来る鉄軌道が必要。
- ・ 名護まで一本でいける乗り物（ノンストップで）がほしい。
- ・ 那覇から名護市までの一直線コース（停止なし（那覇~名護間））と各市町村単位で停止するコース（各駅）が望ましい。
- ・ 名護まで延長するなら、各駅だけではなく、快速とかも走らせたい。
- ・ 規模が小さいので作ってもすぐ満員になると思う。那覇一名護間を30分で結ぶ地下高速鉄道はどうでしょうか
- ・ 浦添一名護 車でも1時間で行けます。30分で行ける鉄道はないですか。

- ・ ゆいレールとはちがう 宅→駅→駅→会社、学校、宅←駅←駅←会社、学校 大量乗客輸送を目指してほしい。
- ・ 北部の森林を破壊せずに生活、観光にいかす。急行列車を運行させてほしい。
- ・ 国道や主要道沿いに作り、車よりも早いことをわかりやすくすれば、鉄道を使おうと思うようになる。よって遅いものはダメ。
- ・ このHPのトップに『那覇～名護間を1時間で結ぶ』とありますが、車でも高速道路を使えば1時間で行けます。鉄軌道を導入するのであれば、スピードが重要だと思います。駅まで行く時間や待ち時間などを考えると、那覇～名護を30分程度で結ばないとメリットは少ないと思います。※特急で150キロ設計なら行けるかも。
- ・ バスは高速でも時速80km/h程度であり、移動時間を短縮するにも限界がある。従って、できるだけ早く、時速の速い鉄軌道を導入するべきと考える。主要拠点のみを結ぶ快速相当と、全部の駅に止まるものとを併用するシステムになることが望ましい。また、評価の視点で述べた、重要な公共および私的機関、拠点等間の移動を容易にすることを希望する。現状では、バスが遅く、本数も少ないので、個々が自家用車で移動するようになっている。短中期に、一部のモノレールの延長以外は、バスを中心として使う時、接続が良くないと、そんなに利便性があがるとは思えない。頻度が高く、速い移動手段だと、多くの人が利用する。とにかく、鉄軌道をできるだけ早期に導入するべきだと考える。恩納村に住む者として、大学院大学前から、石川方面に、乗り換えなしで行き来できる経路を用意してほしい。
- ・ 海を埋め立てるより、鉄道で陸移動がよい。ヤンバルも海岸線を作れば、移住者が増える。
- ・ 大量輸送手段である鉄軌道を活用すべき。

## ■海上交通の整備で良いとする意見

- ・ 中間ステーションが各細部にあるのと、無料バス対策が良いと思う。船の（海上交通）本島ルートの開発？（リゾートシップ等）
- ・ 今帰仁城を中心にした歴史、観光資源、運天港から伊是名島等航路の拡充。
- ・ 海路も利用出来たら良いと思う。
- ・ 那覇⇄北谷、北谷⇄読谷、読谷⇄名護、名護⇄ヤンバル、石川⇄勝連、勝連⇄泡瀬、泡瀬⇄中城、中城⇄西原、西原⇄知念、知念⇄糸満、糸満⇄那覇、の海上タクシーもほしい。
- ・ 結局那覇地区を中心とした計画見えますが、鉄軌道を導入して一番利用する可能性が高いのは、中部、北部地区だと思ってます。もともと通勤、通学、送迎の為に車を利用している率が高く、中北部でパフォーマンスでも良いの見える効果のある施策をしないと盛り上がりには掛けると思います。バスレーンに関しても、結局、宜野湾までなのでそれ以北の利用者は時間が読めないで利用しません（実際私がそうです）。何かしらするのであれば時間が読める交通手段の確立をお願いします。南部地区と中北部を結ぶ海上バスでもかまいません。
- ・ 環境の事も評価が必要と思う。
- ・ やんばるの森へのリゾートエリアへの観光客の導入として那覇空港（とまりエリア）からツアーバスもあると良いかも。
- ・ 周り全て海なのに水上バス等とのつながりは？
- ・ LCCターミナルを名護近辺に作る（空港）  
高速船で那覇へ行けるようにする（本部→那覇・恩納村→那覇・糸満→那覇・中城→那覇・石川→那覇など）
- ・ 沖縄を基点とした交通網の実現。地下の交通網。海上の交通網。
- ・ 観光客は、海上交通で名護まで輸送。
- ・ 海上交通を進めた方が沖縄では良いような。ウォーターフロント。
- ・ 中心街地に、路面電車があればと思います。50円ぐらいで乗れたら、みんな乗ると思います。駅の場所は政治的な理由（議員がいると有利）ではなく、県民利用者が有利な便利な場所に作ってほしい。ものすごく近距離でも、子供を学校まで乗せたりする人が多すぎると思う。すぐ車という変な習慣を取り除く取り組みが必要だと思う。車社会からは、いやがられるかもしれませんが、車の購入、維持に年間いくらかかかるか、鉄軌道ならどのくらいかの自分に直結するアピールも必要かと思えます。鉄軌道を作るに当たり、自然破壊がおきれば、観光にも大打撃となるので、地形などに最大に配慮が必要かと思えます。少し別の話かもしれませんが、海上の交通がもっとあれば、海を見ながら移動できていいなと思えます。

## ■道路、歩道、自転車等の整備の充実を求める意見

- ・ 今回初めて沖縄の交通手段を知ることができて良かった。親にも話してみる。
- ・ 健康志向長寿県を目指す上で、自転車道も同時に計画して欲しい。現状の道路は危険です。
- ・ すばらしい計画だと思う。
- ・ 景観を美しくしてもらいたい。
- ・ 高齢者へ配慮した交通機関にして欲しい。
- ・ 私は読谷村内に住んでいる、高速に入るのが不便であります。なんとか出来ないのか言いたい所です。
- ・ 沖縄戦後、アメリカの政策と横暴によって鉄道がなくなったわけで、米国に損害賠償と元に復元する保障を訴えるべきだ。
- ・ 観光発展のため、九州の「おとひめ号」など特別号列車を観光特別列車をのぞむ。予約で満席。世界の列車、町中を走るカラフルで魅力ある電車、バスなどをテレビで見るとすてき。



- ・ 新たなシステム導入に際しては評価の視点として提示されている「費用便益比」や「経済採算性」を考えるのは当然と言える。としても評価のとらえ方次第で期待値が左右されることは避けたい。あくまでも事業が県民に役立つ公益性・幸福達成に（利用者の目線での）議論を求めたい。
- ・ まずは道路も高速をETCのみ出入口を作るとか考えてほしい。
- ・ サイクリング道路も考えてほしい。駅の充実。
- ・ 自転車専用道の確保も重要では？
- ・ 1. 短中期は、①バスレーンの導入→使うのが便利と物理的に思わせる仕組み②都市モノレールの西原ICまでの延伸③歩きたくなる歩道の整備（定期的な草刈・日陰のある街路樹・街灯）④自転車専用レーンの導入→自転車したくなるインフラと健康増進⑤無意識に運動したくなるインフラの整備（日焼け・風対策）。2. 長期は、①本部方面に偏った交通量・交通渋滞緩和のため鉄軌道の終点を羽地の伊差川地区の設置し北部三村（国頭・大宜味・東）への導線ならびに通勤圏エリア内取り込みによる人口分散化、過疎対策。※名護市街地の駅はありますが、終点にしてしまうとまだまだ大渋滞して、設置した意味がなくなる。羽地エリアだと、旧道も残っており、う回路施策が縛りやすい。
- ・ 沖縄県民の交通に関する一番のニーズは、渋滞を解消して欲しいということなので、鉄軌道ではニーズを満たすのは難しいと思う。鉄軌道を利用するターゲットが明確ではないと思います。誰が（通勤、観光客など）、どれだけの利用客数を予定していて、採算ラインは見えているのか。幹線道路及び、地下道路を含めての、許容量を大きくすること。警察などを含めて、信号機の間隔、切り替えなどを、緻密に計算をし直すこと。渋滞する交差点を、立体交差に変えていく。一番の渋滞地域である那覇市をバイパスする道路、地下トンネルを建設する。親が学校への送り迎えする理由は何かと言うと、安全面と、教育の質の問題が大きいと思う。安全面は、不審者情報や事件などで、子供を守るということなので、警察と協力をしてしっかりと安全パトロールを強化する。もう一つの教育の質の問題に関しては、学校だけの教育では、進学ができない現状があるので、塾との関係での送り迎えが多くなっている。学校教育の質が向上すれば、送り迎えの量は減ると思う。鉄軌道問題を全面否定するわけではないが、作ったとしても利用者が本当にいるのかということと、県民ニーズの本質を捉えているかに関しては疑問である。
- ・ 名護市の源河の海沿いの道は1線しかありません。もしこの前のような津波が来たら、北部の人はどれだけ遠回りしないといけないかと思う。ぜひ副線を作ってください。
- ・ 目的地まで歩かないといけないので電車に乗らないと思う。家に女の子がいるが痴漢にあってほしくないで公共機関には乗らせない。CO2削減にはハイブリッド車や自転車、馬車を導入してはどうか。沖縄も昔は馬車だった。外国では結婚式に馬車を使っているところも、セグウェイ道路を作ってはどうか、宮古にはバギーがあるので。新たな観光の目玉に。
- ・ 道路の車線の幅を大きくして下さい。中部も大きく迂回してほしい。
- ・ 鉄軌道はいらない。那覇を中心とした道路網を整備すべき。経営難に落ち入る。
- ・ 沖縄は車社会で我が家にも三台ある。出費も大変なので鉄軌道が導入されればぜひ利用し本島内を見て回りたい。
- ・ 自転車道の普及。
- ・ ヨーロッパのように自転車専用道路も平行して検討してほしい！
- ・ よく歩きますが、歩いて楽しいと感じる通りが少なく、歩道環境が悪すぎます
- ・ この取組プラス、ロードバイク利用者の為にもバイク専用道路の整備もして欲しい。将来、走行車台数が減れば、バイクレーンも可能になると思う。環境、健康、利便性色々向上すると思う。
- ・ 高速道路の増加、サービスetc。
- ・ 道路空間の再利用（高齢・サイクリング）
- ・ 景色の良い道づくり
- ・ 渋滞の交差点を立体形の道路は考えられないか。
- ・ 国道58号線を立体化することは考えられませんか。
- ・ 鉄軌道導入した場合、既存の道路との関連性があまり見られない。
- ・ まず計画道路の早期開通を！
- ・ 基地返還に基づく道路整備が優先。現在の車社会を沖縄県民が捨てるとは思えない。
- ・ オートバイ道を作ってください。オートバイ道路。自転車道路。道の整備たいへんですが、バンコクやジャカルタの道を見て下さい。将来の沖縄がみえます。今から道路計画をすぐ始めて下さい。今すぐ、早く。
- ・ 高速道路延長（今帰仁まで）。
- ・ 車のための道路建設を減らせば、実現できるかもしれません。
- ・ 沖縄はマイカー社会だから鉄道やバスよりも、福岡のように道路の整備が良い。
- ・ 公共交通の充実より、道を広げる等するほうがいいのかも・・・（読谷村は、通らないようで残念です）。
- ・ 高速交通網。名護までの。
- ・ 南北の結びも重要だが、東西を結ぶ太い道路が必要。
- ・ 交通網整備は必要と思うが現状は「新しく道路を作る」→「車が増える」→「新しい道路を作る」の繰り返しでは？
- ・ 鉄軌道は必要。新規の道路はいらない

- ・ 新しい道路を作るより良いと思いました。
- ・ 6ページに書かれている事は、全て必要だと思った。まずすべき事は、道路交通網の整備だ。
- ・ 通勤や通学の範囲が広がるために住宅地の整備や道路整備が必要。
- ・ ゆいレールの有効活用。高速道の有効活用。
- ・ 渋滞がおきないような道路の設計のしかた等。
- ・ 道路空間の問題を説明する必要あり。
- ・ 鉄軌道の推進と同時に既存の道路の拡張、改良も進めて下さい。58号の一部区間を都市高速の様にして高架にしてほしい。今の現状でバスレーンの延長は愚策です。混むのが嫌で那覇市、浦添以北は年に数回しか行きません。とにかく渋滞解消、ゆいレール意味なし。
- ・ 他の施設が新設されても自動車道は沖縄では最重要で名護以北、那覇以南へも高速道の整備をお願いしたいです。
- ・ 南⇄北の道が少ない。58号線近くに新たな道をつくってほしい。渋滞時、58号線近くに渋滞をさける道がない。
- ・ 東海岸交通網と西海岸交通網も導入する。湾岸道路も導入する。
- ・ 沖縄自動車道 北は今帰仁、南は糸満まで延長。
- ・ 那覇一名護は高速があるし車線も多くあるので早いけど、国頭から名護が遠い。
- ・ 道路の整備及び改善。
- ・ バイパス道路をもっと増やしてほしい。
- ・ 鉄軌道を導入する必要があるのか疑問です。赤字になった場合県民が負担しなければならず増税で苦しいのに、更に生活が圧迫されるでしょう。それらの予算を将来の鉄軌道敷設も想定した主要道路の拡幅mapを作成して道路拡張を推進（それには電柱の地中化も含む）することに当てる別でもすぐ生える雑草やゴミの散乱が見られる中央分離帯をなくし道路拡張や左折、右折場合によっては二列車両に当てて渋滞解消に結ぶなど、すぐできることからできるだけ経費をかけずに取り組んでいく事をお願い。その間に経費削減やeco対策がもっと進んだ鉄軌道や乗り物が製造されている事も考えられる。
- ・ 南部～北部まで車道、バス、タクシーだけでは救急車が遅い。
- ・ バスの遅延、ラッシュ時の渋滞は単に車の台数が多いためだけでなく、細く曲がった道、舗装や施設が古くなっているため、スムーズな通行が阻害される事でも発生しているのではないかと考える。広く安全な道路整備は、バスに頼らざるを得ない現状において、重要なことだと考える。
- ・ モノレールはコスト割高で短い距離のもの。鉄道導入を！！
- ・ 環境保全に配慮したルート選定をくれぐれもお願いします。

## ■道路等の有効利用を図り、現状のまま新たな整備を行わないとする意見

- ・ 排気ガスはクリーン車にし、電車はしなくてよい。都道府県唯一、沖縄には電車がなかったので、それをいかし、市町村でお年寄り、子供には、キャラクターカーなどの送迎。スーパーなどでも3000円以上買うと10回に1回は送迎してあげたらどうか。
- ・ 移動の利便性、観光にしろ、車の機能性、役割を高く評価すべき。
- ・ 公共交通がもっと使いやすいように、今あるものを有効利用。
- ・ 鉄道がなくとも、運行地点を中南部、北中部に区分して乗り換えをすればバスが道路をゴチャゴチャ動き回ることはない。大型トラックの路線を外道へ。
- ・ 新しいものを取り入れるだけでなく、現在、使われているものを最大限活用していく必要があると思います。
- ・ 自家用車、バスと現在のままで良いと思う。高速や立派な道路が無駄になると思う。

## ■その他

- ・ 国の経営採算性は建設事業費を少なくすることが最も重要、都計変更なしで現状の整備を。
- ・ LRT、モノレールは絶対反対。
- ・ 少予算でできるLRT、BRT導入を。
- ・ コストの他にリスクについても検討すべきだと思います。自動車交通と鉄道交通が平面交差する（LRT）リスク。日本に導入実績の無いシステム（高速リニアメトロ）を導入するリスク等踏切や路面電車（LRT含む）の事故の発生率がどれだけ高いか、国土交通省の公表資料を確認するべきである。また、沖縄県が平成25年3月に公表した資料によると、小径車輪リニアモーターによる100km/h運転を有力視しているようだが、このシステムは当該報告書によると日本に導入実績は無い。  
トラブルの未然予防の観点からも、万が一トラブルが発生した場合の対応力の観点からも、地理的、技術的に不利な沖縄においては、「枯れた」技術のシステムを導入するべきであり、インシャルコストが（理論上）有利だからといって、安易に新しいシステムを選ぶべきではないと思います。
- ・ 将来の交通手段の準備は、遅いぐらいだと思います。主要道路にモノレールもしくは昔ながらの鉄道が出来てもいいのではないかと思います。
- ・ 本県は観光立県であり、海洋性気候の激しい気性は電気鉄道は呼びでない！

## 中分 駅の位置に関する意見

### ■特定の場所への駅整備を求める意見

- ・ 58号線に駅を作りその周辺の活性化。
- ・ 普天間基地を中心駅に設定し（那覇には土地がない）、車体はオシャレ風を演出する。たくさんの車両を繋ぐ必要はない。せいぜい1~3車両で良い。
- ・ 鉄軌道の導入は沖縄の生活を変えるだけでなく本土との格差を見直すにも必要と考えます
- ・ 内地の駅の近くにはほとんど大きなショッピングセンターなどがあり、車を利用するより鉄軌道にのって買い物を済ませるようになったら若者の利用も増えるだろうし、大学や高校などの学校と手を組むことで利用者が多くなると思う。
- ・ 車の利用が減ることで、CO2削減だけでなく交通事故の減少にもつながって良いと思います。
- ・ 中部の駅をどこに置けるのかで北部までの線の伸び方や北部の活性化が変わってくると思います。
- ・ 那覇から名護間を1時間は無理がある。糸満を含む中間（那覇→嘉手納→石川→名護）ステーションが必要では。
- ・ どこに駅が出来るか沖縄に土地ある人はただ理由もなく賛成している。これ現状。
- ・ 病院に近い駅を設置するといいのかな？
- ・ 路線についてですが、琉大病院や県立病院等、総合病院へのアクセスがしやすいように、ゆいレール那覇市立病院前駅のような駅直結型・あるいは徒歩5分圏内に駅があれば、精神的・体力的な負担軽減につながるかと思われます。それに関連して、車椅子やベビーカーが乗降しやすい車両を導入するのも必要だと思われます。
- ・ 沖縄市の胡屋駅とかもできるんですか？
- ・ 早く鉄道できてほしいなと思います。
- ・ 車を持っていない人でも、出来るだけ早く目的地に着けるようにしてもらえると嬉しい。
- ・ 観光地ゾーンの近くに駅をつくれるか。
- ・ 交通結節点、沖縄一名護の間にあと一つ結節点があった方が良いと思います。
- ・ 大里がサブ交通結節点を作った方が良い。南部地区の拠点。
- ・ 那覇から名護間を1時間は無理がある。糸満を含む中間（那覇→嘉手納→石川→名護）ステーションが必要では。
- ・ 那覇空港から全島から。
- ・ 実現するのを楽しみにしています。
- ・ 公共交通機関が発達していない地域への駅の設置。
- ・ 駅ができることで、駅前から発展すると思う。名物となる駅弁が各駅にあるとうれしい。駅にはあまり多くならないようにするべきかと思う。（バスやタクシーがその間（駅と駅）を補充できるような環境がいい）
- ・ 病院等（病をかかえている人やストレスの多い人、病気がちな人の視点も参考になると思う）。
- ・ モノレールの様に一部の地域の人々たちではなく、駅の場所も検討した方がよい。
- ・ 作るなら長く続けられるように、がんばってほしい。まずはコストがかからない、バス専用道からでどうか。泡瀬に駅を作ってほしい。
- ・ 交通結節点が金武にも有れば、西海岸と東海岸の連結が良くなると思う。
- ・ 各市町村に駅が出来ると思うが、駅を中心にハブターミナルを作らない事には、どちらも共倒れになるのでは？
- ・ 浦添にも駅ができるなら興味あります。
- ・ 具志頭駅を作ってほしい。商売できるよう勉強したい。
- ・ 各市町村に駅を作って、沖縄全体の発展を推進せよ。
- ・ 出来ましたら、浦添の方にもよろしく願います。
- ・ 各市町村の駅を作ってほしい。
- ・ 沖縄の交通手段を活性化させてほしい。

### ■多くの人が利用しやすい場所への駅整備を求める意見

- ・ 観光客が今後増えていく事を考えても、時間短縮やまちづくりの面でも駅ができる事を望む。
- ・ 便利になると思うが、値段と駅の場所が気になる。
- ・ ライカムにも電車を走らせたほうが良い。

- ・ バスは高速でも時速80km/h程度であり、移動時間を短縮するにも限界がある。従って、できるだけ早く、時速の速い鉄軌道を導入するべきと考える。主要拠点のみを結ぶ快速相当と、全部の駅に止まるものとを併用するシステムになることが望ましい。また、評価の視点で述べた、重要な公共および私的機関、拠点等間の移動を容易にすることを希望する。現状では、バスが遅く、本数も少ないので、個々が自家用車で移動するようになっている。短中期に、一部のモノレールの延長以外は、バスを中心として使う時、接続が良くないと、そんなに利便性があがるとは思えない。頻度が高く、速い移動手段だと、多くの人が利用する。とにかく、鉄軌道をできるだけ早期に導入するべきだと考える。恩納村に住む者として、大学院大学前から、石川方面に、乗り換えなしで行き来できる経路を用意してほしい。
- ・ 那覇一名護を一時間で行けるのは良いと思った。ライカムやその他大型施設を結んでほしい。
- ・ 浦添市も近い将来駅ができますが、もっと中心になるところ、例えば市役所の近くとかあと浦添運動公園の近くとか、私の近くは墓地の公園の近くで抜け道で大変です。一方通行にしてくれたらと思います。もしくは駅が近くにあれば本当にたすかりますが。
- ・ 利便性が良く、住宅地に近い場所を通ると使いやすいと思います。
- ・ 作っても利用されなかったら意味ないので、地元の人がよく利用する場所を駅にしてほしい。
- ・ 駅に行くまでに車乗るんじゃないの?! だとしたら、結局車社会は改善できないんじゃない?! 駐車場無料確保してくれるの?! 便利な所に駅ができればいい。
- ・ もっと拠点を細かくしてもらえると便利になるかも。
- ・ 経営採算性のデータを県民に示し、利用の促進を図ったらどうか。また、観光の観点では、観光客（および県民）がよく訪れる観光地を把握し、観光の利便性を最大化した停車駅を検討したらどうか。
- ・ 利用率が高くなるような工夫を。
- ・ 無駄な箱物工事をせずに観光立県として、公共交通機関の充実と次世代へのまちづくりを強化してほしい。
- ・ 中心街地に、路面電車があればと思います。50円ぐらいで乗れたら、みんな乗ると思います。駅の場所は政治的な理由（議員がいると有利）ではなく、県民利用者が有利な便利な場所に作ってほしい。ものすごく近距離でも、子供を学校まで乗せたりする人が多すぎると思う。すぐ車という変な習慣を取り除く取り組みが必要だと思う。車社会からは、いやがられるかもしれませんが、車の購入、維持に年間いくらかかるか、鉄軌道ならどのくらいかの自分に直結するアピールも必要かと思います。鉄軌道を作るに当たり、自然破壊がおきれば、観光にも大打撃となるので、地形などに最大に配慮が必要だと思います。少し別の話かもしれませんが、海上の交通がもっとあれば、海を見ながら移動できていいなと思います。
- ・ 瑞慶覧駅と沖縄駅の間にはイオンモールやプラザハウスなどの商業施設があるため、ライカム駅も追加で計画して欲しいと思います。

## ■多くの人が利用しやすいよう駅数を増やしてほしいとする意見

- ・ 駅の設置場所が大型施設前のみなら意味がない。
- ・ 駅の位置が人が集まる場所以外にも作る。
- ・ いつも思うのですが、各家庭・住まいから、歩いて行ける範囲に駅は出来るのでしょうか。たくさんの駅が必要です。
- ・ もっと細かく停車しないと利用しにくいと思う。
- ・ 駅が少ないのではないかと。拠点都市まで鉄道でいったとしても、それからの足をバス、モノレールに乗るとするのは車になれた県民からすると相当な負担になると思う。
- ・ 停留所を多くして、自動車を少なくして欲しい。
- ・ 停留所をふやす。
- ・ モノレールがあるにもかかわらず、朝の渋滞する那覇の町の現状を考えると、駅を上手に配置しないと後々に役立たないのではないか。
- ・ 北谷方面もあればよりいいかと思う。
- ・ 安く、早い（バスよりも）。駅が多くあればいい。
- ・ 東京でいう山手線みたいな感じなのを目指してほしい。利用しても結局歩くのでは、逆に利用しなくなると思うので、たくさん駅を作って、いろんな所で、降りられたらいいなと思います。
- ・ はやく計画をすすめてほしい。ポイント場所をもっと増やしてほしい。

## ■その他

- ・ 鉄軌道を実現するためには、停車駅を制限することが大切だと思う。
- ・ 上等
- ・ 鉄軌道を拠点とした駅の設置をお願いしたい。

## 中分 事業主体に関する意見

### ■民間の活力を活用して、整備・運営してほしいとする意見

- ・ おそらく運賃収入での黒字は難しいと思われるので、本土鉄道会社のような多角経営が必要と思われる。
- ・ 鉄軌道は、JRで対応すべき。
- ・ JR（旅客鉄道会社）と民営鉄道会社を第3セクター方式で設立するべきです。

- ・ 事業として可能かどうか十分に検討すること。事業主体は、原則民間とすること。
- ・ 福祉の視点で日本政府にも入ってもらって第三セクター（？）の様なものは出来ませんか？
- ・ 公共のものを作る場合、採算とかは取れるような試算が多く見られるが実際は？公共交通に関する政策、施策がとれるのか？民間の活力はないのか？（県がバックアップして実施するような）
- ・ 行政が計画、建設し、完成後の運用は民間が行うようにすべき。売却が良い。行政による運用は絶対ダメ。赤字をふくれ上がらせるだけ。それも計画に入れて、売却先の候補を絞って建設をスタートすべき。
- ・ 沖縄県が運営するより、補助にまわり、私鉄にしてはどうか？その方が良い意味での改善や経営怠慢を防げるから。バス会社との連携や外国語対応などで必要。
- ・ 名護一那覇間となっていますが、何故糸満一名護ではないのでしょうか。南部の工業地帯もふくめてほしい。
- ・ どれほどの経費がかかるか、どのルートを通るかを詳しく知れたらいいと思います。
- ・ 鉄道事業単位で黒字を出すのは難しいので、道路と同じように公共施設として鉄道施設を位置づけ、上下分離で、施設は市・県民所有にすることで経営可能だと思います。
- ・ 特になし
- ・ 新鉄道システムを導入すれば、地元私鉄バス会社の事業の縮小もしなければ、全体の交通システムの生産性も上がらないので、私鉄バス会社の社員を新鉄道会社へ再雇用していただきたいと思います。

## ■ 公的機関を主体に運営してほしいとする意見

- ・ 事業費が国持ちなら国営企業になるのか。建設するに当たって、この場合には県民企業が参加できるのか。
- ・ とても良いと思う。道や橋からの収入が特に無い様に鉄道も赤字でも同じ様に考えて行くと良いと思う。
- ・ 県民が本当に利用するか、通勤者の視点にたった料金設定が求められる。公営で行うべき、現状では県民に選択肢はなくバス会社に搾取されている。
- ・ BRTは考えないでLRTをバス会社と県と国で運営は如何でしょうか？老人にはBRTがかならずしも親切ではありません。
- ・ 公共交通の拡充は望ましいが、私営でなく、県公営により、県民及び観光客の利便性に配慮し、安価な料金設定を望む。  
※ICカード導入は、事実上値上げ。対策して下さい！！
- ・ LRT、BRT、鉄軌道の共通バス（カード）の導入、料金の低額化が必要。大企業優先国の税金の使い方がおかしい。公共交通を独立採算で運営させるのではなく、安心安全の生活保障のため、公的に運営すべき。軍事、軍事産業への湯水のような税金の使い方はひどいと思う。ヨーロッパを旅して、環境にやさしい路面電車によく出会った。沖縄も年中暑い中、速く、速くとせず、ちょっと速い位の鉄道とLRTとバスでよい。

## ■ その他

- ・ 事業費が国持ちなら国営企業になるのか。建設するに当たって、この場合には県民企業が参加できるのか。
- ・ 本島を縦断する工事を県内の企業で行ってほしい。結局、本土企業がうるおうだけの公共事業はいらない。
- ・ 基地の規模を考えると、上手いくかどうか。予算はどこから引っ張ってくるのか。鉄軌道は、沖縄の企業のみで作るのか。実現してほしい。

## 中分 段階的な整備に関する意見

### ■ できる所から、又は一部の地域から先行して整備してほしいとする意見

- ・ 短、中期の施策について那覇を中心に糸満、豊見城、浦添を中心に先に整備した方がよい。
- ・ 拠点都市から整備し、南北に延ばすようにする。そして、鉄軌道の整備を進めれば良いと思う。
- ・ 名護からの起点を最初に中短期で。
- ・ 南部の人口の方が多いので、南部から手をつける事は良いと思います。
- ・ 北部での鉄軌道導入は、名護と本部（海洋博）を結ぶ路線（需要が高く見込まれる）から着手した方がよいのでは？
- ・ ぜひ鉄道を導入して欲しい。
- ・ この4月から沖縄へUターンしております。10数年ぶりに沖縄へ帰ってみると、かつて住んでいたころには気づかなかった事が数多く見えてきます。特に交通の不便さには閉口しました。現在車を持たず、移動はもっぱらバス・モノレールですが、これでは公共交通機関の利用者は減っていく一方だな、と利用するたびに感じます。このアンケートが鉄軌道に関する市民の意見公募という事は承知しておりますが、こういう機会でしか申し上げられませんが、かなり言いたい放題書かせていただきました。沖縄の公共交通の利用者からの生の声として、少しでも参考になれば幸いです。せっかくですので沖縄の公共交通機関のマイナス点を列挙して改善案を述べさせていただきます。  
モノレール→運賃が高すぎる、便数が少ない、遅い（速度）、乗客（県民）のマナーが悪い（飲食・携帯電話・空席の前に立つ・ドアの前に立つ・行儀が悪いなどの行為は県外からのお客さんへの印象最悪です。）  
バス→運賃が高すぎる。便数が少なすぎる、遅れる、または時刻表より早く通り過ぎる、汚い、運転が乱暴（運転手の運転技術が低い）、乗客（県民）のマナーが悪い。  
これらの改善案として、バス・モノレールともに大幅な運賃改定が必要。モノレールは初乗り120円程度、バスは市内線を小型化して便数を増やし、統一料金が150円以下。モノレールは5分に1本、バスは遅くとも10分に1本の間隔で運行。モノレールの速度アップ（ワンマンやめてもいいのでは）。県民への公共交通機関でのマナー周知（小中学校にDVDを作成して配布・テレビCM）、運転手への評価査定・再教育の導入。などが挙げられます。

- ・ 線路は名護迄だけで良いのか。今の計画を拝見するに、鉄道路線は名護迄、一路線のみとなっている。だが、名護迄の鉄道となると、長距離であり。それのみに全力を注ぐと、言うのは、私からは”乾坤一擲”の策としか捉えられない。もし、この計画。「出来上がりさえすればなんとかなるだろう。」と言う考えで進めるならばその先住き危うし。又そこを世間より批判される事があれば想像だに、切齒扼腕の極り成。その事態を防ぐ為にも、まずは都市部短距離路線を充実させ、それにて実績を伴う形で路線を延長。名護も目指すべきでは?公共交通は、博打であっては無らず。
- ・ 沖縄全体でどのような経済効果があるのかという視点が必要。どういった順番で（先行開業する順やLRTの整備、フィーダーバスサービスなど）整備してくかによって、効果が異なることは必然である。最大の効果を発揮する順に整備していく必要がある。
- ・ 普天間の返還と共に用地を確保し、部分開業してほしい！ゆいレールと接続して早期開業、延伸を望みます。
- ・ 早くできるところからでも。
- ・ 移動の利便性（渋滞緩和等）の視点が、一番重要だと感じる。那覇と沖縄市が30分で移動できる視点は、重要だと思うが、那覇と名護の60分の視点は、時期尚早だと思う。中南部圏内の公共交通システムでも、経営採算性が怪しい中で、北部については、長期的なスパンで検討すべきだと思う。
- ・ 少しづつでも進めて、また進めていくでもいいかも。
- ・ まずは、駐車場の確保してから進める。
- ・ 時々バスに乗るけど、両替がめんどくさいから、OKICA導入はとってもいいと思った。

## ■基幹ルートから先に整備すべきとする意見

- ・ まずは、しっかりと1時間以内で結ぶ軸を整備してほしい。
- ・ まずは、名護と那覇をむすぶ事が最大のポイントと思います。
- ・ 現状（人口、既存の幹線等）に固執し過ぎていると思います。まずは、背骨（基本的な鉄軌道等）をしっかりとさせてからの評価も必要ではないでしょうか。
- ・ 先は、一本、基本路線を通す事が重要だと思う。
- ・ 名護、那覇間を先に早急に。

## 中分 導入空間・用地・構造

### ■既存の道路の活用を求める意見

- ・ 将来の交通手段の準備は、遅いぐらいだと思います。主要道路にモノレールもしくは昔ながらの鉄道が出来てもいいのではないかと思います。
- ・ 国道の中央分離帯を使ってモノレールをのびした方が早いと思う。
- ・ 国道58号線、329号線の活用や高速道路の活用。
- ・ とにかく、早期に確実に列車交通網を導入すべきであるとする。ヨーロッパ訪問の際はLRTをメインに観光したが、せいぜい車線を使用するぐらいであったことから、当県でも早期の導入は可能であるとする。
- ・ 南部地区の507号線に鉄軌道を導入してもらいたい。
- ・ 専門ではないので良く分からないのですが、オキカの導入により、バス利用の増進をはかっていると思うので、今後、那覇、沖縄市、名護間はバスの料金値下げや、時間通りになる、本数を増やす等、従来あるものを最大限利用した方がいいのではないかと考えました。また、58号線に鉄軌道をはじめに作った方がいいかなと思います。
- ・ 沖縄には鉄軌道はぜひ必要と思う。しかし運賃の額が問題だと思います。バスの利用者が少ないのもバス賃が高いためでしょう。と言ってバス賃を値上げする。この繰り返しではないでしょうか。鉄軌道もそうならないようにして欲しい。  
車社会である現状で、公共の乗り物へ移行させるには定時運行と時間の短縮が必要です。それが可能のようにしなければならない。  
鉄軌道のルートを充分に考えなければ赤字になります。ルートとして58号線の中央分離帯を利用する。そして、単線にし、主要な駅で複線にする。用地と経費面で安くなると思う。
- ・ 中部くらいまではやった方がいい。北部までは金がかかる。
- ・ 多額の補助金を使うことになるので、鉄道を作るのであれば現在の道路上に。物件補費は反対。収用など時間をようするので駄目。
- ・ 南城市、八重瀬町を通過して北部まで。与那原線も。
- ・ 国道58号に鉄道、又はモノレールを設置することによって、県民の利用が多くなると思う。
- ・ 西海岸（国道58号線）を使用するか、東海岸線を使用するか、それとも中央部（330号線）を使用するかで評価が難しい。
- ・ 国道58号に路面電車は？
- ・ 土地買収に時間がかかりそう！58号線などの大きな道路に路面電車を運行する考えはないのですか？
- ・ 今の現状では、車が多すぎる事。
- ・ 那覇と名護が1時間圏域になったら良いと思っています。58号線道路の上の空間活用。
- ・ 都市モノレールは金と時間がかかりすぎる。バスレーン等に路面電車を導入した方がよい。

- ・ ハシゴ型の道路ネットワークを確保しつつ、鉄軌道を導入するとなると、1時間圏を確保するためには現在の沖縄自動車道または58号に沿った形にならざるを得ない。現在の長期的整備イメージが妥当であると思う。いっそのこと沖縄自動車道が鉄軌道を抱える形と58号がLRTを抱える道路・軌道一体整備を進めてはどうか。
- ・ 58号線車線を一本減らし鉄軌道にする。
- ・ 市民としては、観光よりも移動手段が増える方が好ましい。通勤・通学で使用したい。
- ・ 例えば、道路両側に歩道を少し広げた分くらいのスペースを取り、軌道にする。費用、工期とも大幅に軽減できる（名古屋の愛知教育大行き路線は参考になる）
- ・ ●●さんの主張される路面電車トラムの件も真剣に考えに置いて話し合ったいかと思ひます。もっと詳しく新聞でも比較して見せて下さい。費用、環境、負荷について。
- ・ 公共の乗り物について、もっと発信していく方がよい。
- ・ （県民会議）  
基地の返還の必要性、高速道路の上に作ればよいのではないか。

## ■新たな用地の取得が課題とする意見

- ・ 線路を作る際に移動を強いられる人たち
- ・ OKICAを沖縄限定のカードにしたなら、●●●●カードとか地元の企業と提携したら、もっと利用する人がいるのではないかと思います。
- ・ 期待しています。
- ・ 米軍基地が多くを占めてる現在、どのようにして施策するのが課題と思ひます。
- ・ 立ち退きが生まれるなら、すべきでない。
- ・ 用地確保（現実的な実施可能な是非の検討）計画のみでなく実現可能なことを必ず行う。
- ・ 軌道を確保するために建物の撤去（立ちのき）や道路工事などの具体的な取り組みが気になります。
- ・ 良いと思ひ。ただ、土地確保の時に地主に対して理解が得られるかが問題だと思ひます。
- ・ 地域の補償問題があると思ひ。
- ・ せまい土地に鉄軌道をつくるには、むずかしいと思ひ。
- ・ 沖縄は土地が狭いので、路線を作る際は工夫が必要では？
- ・ 早期実現に向けて、用地や建物補償を必要最小限となる計画案を望む。
- ・ 計画が案にならない様に、鉄道の素案を出すべき。土地等の問題もあると思ひるので、早い段階からの提案が必要。
- ・ 北部は今土地安いから、今で買った方がいい。将来的に観光施設も増えるから、もうかるはずよ。
- ・ 利用者（通勤などの県民の利用）については、費用が気になります。鉄軌道の整備は、用地の確保など現実的なのが、通勤で何度も乗り換えはきびしいと感じます。
- ・ 今後もし実現するならば、線路のような基盤を作る場所はあるのでしょうか？
- ・ 鉄道をとす土地の確保はどうなのか？  
沖縄だけではないが遅すぎる。本で行うならもっとアピールしてほしい。
- ・ 路線を敷くためにどのように土地を準備できるのか。
- ・ あると便利かも知れないが、バス専用路線を2車線（線路の数と同じ数）作れば、緊急車両用としても使用できるし、導入コストも安いのでは？
- ・ ●●●●●●は今の沖縄を車が支配している「車世（くるまゆ〜）」であると言っている。支配者に立ち向かうのは大きな困難だがやり遂げて革命を起こして欲しいです。

## ■高架、又は地下構造での整備を求める意見

- ・ 不発弾とかはどうするのか、そもそもモノレールを敷くスペースがあると思ひない。
- ・ もし、つくるのであれば、広々とした空間、未来型にしてほしい。
- ・ 踏切の無い路線を計画してほしい。
- ・ ラッシュ時に混雑しないように、スムーズに車が流れるように上と下と区切って造るといいと思ひね。若い皆さまの創造を結集して実行に移してみてください。夢のようでワクワクします！「成せば成る」です！
- ・ 環境やコストの事を考えると、ハイブリッドにし、電気を走らせ何らかの時にディーゼル、土地や基地問題を考えるなら、絶対に地下鉄にすべきだと思ひ。
- ・ 不発弾の問題をどう解決しながら進めていくのかの具体的な方法を提示してほしいと思ひました。
- ・ ただでさえ住宅が多く渋滞も多発している中でバスの延長や路面電車の軌道を敷くというのはあまりいい想像ができない。時間がかかっても地下鉄や高架式鉄道などのほうが良いと思ひ。“鉄軌道”とバスなどを連絡させるのはやめたほうが良い。せつかく鉄軌道を導入するなら“時間に正確”なものにしたほうが県外の人間には助かります。県内の人間にとっても時間に正確なほうが助かるでしょうし。
- ・ 鉄軌道を作るのであれば全線高架式で。（後々のメンテナンスを考慮して）

- ・ 地下鉄道や地下道の導入も考えるべき。海上交通も導入する。
- ・ ただでさえ住宅が多く渋滞も多発している中でバスの延長や路面電車の軌道を敷くというのはあまりいい想像がでない。時間がかかっても地下鉄や高架式鉄道などのほうが良いと思う。”鉄軌道”とバスなどを連絡させるのはやめたほうがいい。せつかく鉄軌道を導入するなら“時間に正確”なものにしたほうが県外の人間には助かります。県内の人間にとっても時間に正確なほうが助かるでしょうし。
- ・ 地下鉄道や地下道の導入も考えるべき。海上交通も導入する。
- ・ 不発弾の問題をどう解決しながら進めていくのかの具体的な方法を提示してほしいと思いました。
- ・ 那覇一名護の計画は赤字になりそうなので、止めた方がいいと思う。那覇、浦添、宜野湾、豊見城、北谷を中心とした地下鉄発達させるといい気がする。
- ・ 地上ではなく地下鉄道を充実されたらどうか？（台風等もあるので）。
- ・ 規模が小さいので作ってもすぐ満員になると思う。那覇一名護間を30分で結ぶ地下高速鉄道はどうでしょうか
- ・ 限られた土地をどう利用するか。道路が狭くなるのもダメ。地下鉄は厳しい？難しい。
- ・ 沖縄県に来て本当に驚いたのは、ICカードの普及が全くと言っていいほど進んでいないことです。ニュースでOkicaの話題になった時”Okicaとは、”と説明が入ったのに衝撃でした。他エリアとの相互利用を早めに始めませんか？私が一番良いと思うのは地下鉄です。予算はかさむでしょうが、地下鉄なら地上の自然を破壊せずにすみますから。
- ・ 沖縄を基点とした交通網の実現。地下の交通網。海上の交通網。
- ・ 那覇（首里含む）、浦添、豊見城、南風原、人口集中地域の地下鉄導入検討。
- ・ 音がひどかったり、家やビルをどかさないといけないから、地下鉄がいいと思います。
- ・ 地下鉄の概念も取り入れたらどうか？
- ・ 道路の下に地下鉄4〜6両で運行させる。
- ・ 地下鉄の案もあつたらいいと思った。
- ・ 地下鉄。
- ・ 地下鉄とかどうですか？
- ・ 地下鉄こそ最高。
- ・ 沖縄は台風などの自然災害が多いから、地下鉄にすべき。安全でもある。
- ・ 沖縄で鉄道をつくるのであれば、地下鉄にしたほうがいい。安全だし、沖縄は台風が多いから、メンテナンスや台風の時の策を考えるとどんな時でも移動できる地下鉄をどこまでも（端まで）掘るべき。
- ・ 環境やコストの事を考えると、ハイブリッドにし、電気を走らせ何らかの時にディーゼル、土地や基地問題を考えるなら、絶対に地下鉄にすべきだと思う。
- ・ 本当につくるのであれば、地下がいいと思います。安全で安心して利用できます。
- ・ 58号線へ地下鉄を造るべき。
- ・ 陸上の交通も良いと思いますが、地下鉄についても、国にお願いしてください。
- ・ 沖縄ならではの鉄道を期待します。
- ・ 不便なのが沖縄の魅力だと思う。
- ・ 鉄軌道の名前は決まっていますか？
- ・ 各市町村に駅の配置。
- ・ 沖縄らしい鉄道（例えば景観を楽しむ）を希望します。
- ・ もし鉄軌道が走るなら全国の交通系ICカードも使えるようにしてほしいです。
- ・ 交通の便が良くなるので、進めて欲しいと思います。
- ・ 佐敷〜名護、バス連結。
- ・ サンフランシスコ辺りの公共機関を参考にされてはと思います。
- ・ 鉄軌道の導入は必要だ。（本土並みのサービスで）



- ・ 拜啓、はじめまして。お伝えしたい事があります。  
中国の軍拡に懸念を抱いています。中国は、何年か前から、右肩上がり軍事費を伸ばしています。毎年、前年比10%以上の伸びで軍事費を増やしています。  
日本の自衛隊の防衛予算は、1年間で約4兆9千億円です。中国の2014年の軍事費は約13兆4400億円です。2014年の軍事費を比較すると、中国が日本より約2.7倍多い訳です。自衛隊の防衛予算は毎年あまり増えず、中国の軍事費は毎年、前年比10%以上増えていくので、この先、日本と中国の軍事費の差は、3倍、3.5倍と開いていくでしょう。  
現在、日本は、中国と尖閣諸島の領有権を巡って対立しています。今、中国が尖閣諸島に手を出せないのは、日本が米国と安保条約を結んでおり、日本のバックに米国がいるからです。  
でも今のまま、中国が軍備増強を続けていくと、約20年後、30年後位には、米国を脅かす存在になるだろうと言われていています。約20年後、30年後位に、軍事大国化した中国が尖閣諸島を奪いにきて、日米と戦争になったとすると、尖閣防衛の最前線となるのは、沖縄です。でも沖縄は離島ですので迅速に他の県へ逃げる事が出来ません。そこで思うのですが、県内に鉄軌道を作る時、地下鉄兼避難シェルターを造ったらどうかと思うのです。  
話はかわりますが、岐阜、長野両県にまたがる御嶽山が噴火して大惨事になりました。それを教訓に、富士山をかかえている、静岡、山梨、両県知事が避難シェルターを造る事を検討している様です。  
今、日本は財政状況が厳しいです。日本国の借金は、1000兆円を超えています。それに、これから日本の人口は減少していきます。人口が減少していくという事は、国に税金を納める人の数が減っていくということですので、日本の財政状況は今よりさらに厳しくなっていくでしょう。沖縄県内に鉄軌道を作るという事は、巨大事業です。もう、この先、こういう巨大事業は、沖縄には無いと思います。これが最初で最後のチャンスだと思えます。  
鉄軌道を作る時は、地下鉄にして、避難シェルターを兼ねるのを造るとというのが、一番イイと思います。

## ■その他

- ・モノレールの様な柱コンクリートは必要ない。まちがいな交通と思う。

## 中分 関連する整備に関する意見

### ■市街地の整備や活性化を同時にすすめてほしいとする意見

- ・モノレールの延長は勿論のこと、昔の辺土名を思い出す集客力のある大企業の誘致が必要。
- ・ただでさえ狭い沖縄、これ以上自然破壊がされるのは嫌です。それよりモノレールを名護まで伸ばすのがいいと思います。
- ・那覇市民です。沖縄の小さな島で鉄道が必要なのでしょうか。土地も少ないし、中南部ならまだしもひとの少ない北部で鉄道をひく意味があるのか。私の地域でも子供の声を昔ほどきかなくなり、空き家や空き地も増えています。那覇でさえ人が減っています。日本全体で人口減少しており、移住があるとしても北部で人を増やすことが難しいでしょう。失敗すると思います。その負担は子、孫が背負う事になります。鉄道よりも別に土地を利用した方が良く、道路の渋滞も人口が減れば解消します。車を使えない老人にはコミュニティーバスなどの別の手段で解決すればよいと思う。
- ・遠い所までみじかい時間で行けるととてもうれしいので、ぜひ実現してほしいです。
- ・豊見城市に鉄道を。
- ・マイル等集約施設との関連等
- ・那覇～名護間の鉄道はありかなと思う。高速道路を利用した方が早く便利であると思うが、人の移動だけだと町づくりにつながらない。
- ・都市計画の問題の方が大きいのでは？鉄道は必要ですが、北部の宅地整備も必要。
- ・パークアンドライドを取り入れ、きめ細やかな交通システムを構築すること。鉄道、レンタカー・貸バイク・貸し自転車、バス、駐車場、及び自然確保や乱開発に歯止めをかけるエリアマネジメントを含め都市計画を早めに住民に縦覧するなど。
- ・鉄道の導入による沖縄本島における歴史、文化を感じる街並みの実現への寄与。
- ・地下鉄や電線地中化を推進させる必要が有ります。並行して取り組むべきです。
- ・軌道沿線の街づくり
- ・観光立県を謳いながらユニバーサルデザインによる歩行空間の整備が他県に比べて遅れています、併せて早急に整備すべきである。
- ・具体的な政策期限を出して頂きたいです。駅周辺の都市計画また企業支援、住宅計画等も同時進行で考えて頂きたいです。
- ・鉄道に伴い、沖縄ならではの産業、ホテルなどが多くできるといいな。
- ・沖縄にも地下街をつくってほしい。地下鉄1つ作ったら、もっと沖縄が潤うと思います。
- ・交通整備と同時に電線の地中化等も進んでいくならいいと思います。
- ・早くすすめて欲しい。
- ・鉄道導入後の人口移動が計画的に行われる為の法整備。導入に必要な用地買収等が最小の計画案策定。

## 中分 その他

### ■その他

- ・どんな問題が起こるのか予期する視点
- ・メリットとデメリットとのギャップからの見解。

## 大分 その他

### 中分 その他(鉄道事業以外に関する行政への要望・提案)

#### ■空港を拡張・新設してほしい

- ・那覇空港滑走路増設も無益、無駄な投資になるので止めるべき。福岡でさえ一本。現実に人口が減少しており、近い将来(既に昨年)から、旅客数が減少することが確実なのに2000億の税金を投入することは反対。
- ・良いと思う。まあ、しいて言う、今更だけど、空港が真ん中あたりにあると、いろんな面良かったかもしれないですね。
- ・嘉手納に国際空港作って、南北新幹線走らせる。
- ・那覇空港第2滑走路の整備とリンクして取り組む必要がある。早急に(5年以内)。沖縄を国際的なハブの拠点として陸上交通の改善を望むなら、他の事業とのリンクが必要だと思う。
- ・LCCターミナルを名護近辺に作る(空港)  
高速船で那覇へ行けるようにする(本部ー那覇・恩納村ー那覇・糸満ー那覇・中城ー那覇・石川ー那覇など)
- ・鉄道導入には大賛成である。但し条件として北部空港建設である。国、政府にして反対し他に比べ多額の補助に支えられている現状で国と政府と対立していながら虫の良い計画と言われないか?辺野古を中止、普天間が固定化され米国基地が減少すれば沖縄は発展するのでしょうか?それとも反対をして、そのメリットを狙っているのでは、とは思われないか!!
- ・高専の方にも出来れば作って欲しい。

- ・ 那覇-名護間の鉄軌道を設置準備されているという事を大変期待しています。これからの時代は、国際交流の時代となり、沖縄は日本の中でも、交流の拠点になると思います。だから、国頭の先端まで、鉄道で行けるように成れば良いなと思っています。出来れば、空港も、名護に設置して貰えないでしょうか？名護から、日本国内は、もとより、世界の各地に飛び立てる国際交流の拠点の1つになればいいなと思います。私は78歳になりましたが、これからの時代に沖縄が、国際交流の拠点になる事を期待しています。

## ■その他

- ・ 移動の利便性、利用料金
- ・ (添付) グラフの説明  
このグラフは、横軸が都道府県ごとの道路交通車両の平均台数 (H17) であり、縦軸が都道府県ごとの国税統計に基づく所得総額 (H17) であり、両者の相関を示したものである。このグラフは、国土交通省から公表されている道路交通センサスについての資料にある、道路交通量とGNPの相関について述べたグラフに着想を得ている。マクロ経済学的にはそのような知見があるとして、実際に公営企業経営もしくは税制に適用するにはさらに具体的な議論が必要である。  
  
(添付の) このグラフは、次のような都道府県ごとの特徴がよく現れている。  
(1) 東京都は交通量と所得総額において突出している。また、資産収入の影響か、1台あたりの所得総額は高い割合となっている。  
(2) 大阪府は交通量が多いが、所得総額は比較的少なくなっている。これは、大阪府は東西の人的、物的な移動を介在する地域にあり、大阪府の中心部を迂回して通過する車両も多いことが考えられる。  
(3) 沖縄県は、人口や面積に比して交通量が多くなっており、所得総額も少なくなっている。これは、観光や軍用の車両が多いためか、もしくは鉄道がないために車両に依存する割合が高い可能性がある。  
(4) 他の自治体を概ね一様である。  
  
これらを政策に反映させるには、次のような方針が考えられる。  
(1) 道路特定財源の見直し→道路特定財源は一般会計と一体的に扱うという政府方針であるが、現状を大きく変えるものではない。政府は一般財源化に伴い、道路補修費用を距離に応じて点数化するなど改善策を導入してきている。  
(2) 公営企業に対する国税の再配分→交通量は誤差が大きい、不労所得よりも実体経済と反映していると考えられる。一種集中の進む首都の資産収益を地方自治体の成長分野に再分配するという政策が望まれる。  
(3) 地球温暖化対策→近年ではエコカーなども登場してきているが、交通量が二酸化炭素排出量や資源利用、環境既存の線路跡所有権はどうなっているのか。
- ・ モノレールの運賃はもう少し安くして、皆がこれならば利用した方が良く思うように考えて頂けたら良いと思います。
- ・ 維持するためのコスト
- ・ 少子高齢化対策と平行して、沖縄県民の人口増対策を如何にするかをオール沖縄で検討する。
- ・ 不発弾とかはどうするのか、そもそもモノレールを敷くスペースがあると思えない。
- ・ 自然環境に恵まれている沖縄に自然エネルギーを利用した発電をすべきだ。
- ・ 交通の利便性だけでなく、中部 (沖縄市周辺) の宿泊施設の清潔さにも注意を払ってもらいたい。ゲストハウス (手頃な値段で清潔な) がなくて那覇からタクシーで通っているのが現状です。
- ・ 各重要拠点に道の駅を作って、沖縄の産業観光の推進。
- ・ 最新設備を備えた防災センターの建設を！！宜野湾市民の安心、安全等を守る万全な施設をととのえる。又、県民全体の学習体験の場としても活用し、県民全体の啓蒙精神を高める。そのためにも、普天間基地を辺野古に早急に移設。(乱暴ではない！！3年以内には建設) ●●●●●
- ・ 電気自動車、燃料電池車の全国にさきがけ導入していく。
- ・ 現在の道路のセンターラインの見にくさがある。
- ・ 名護市にたくさんの遊び場など必ず作りなさい！
- ・ 病院が少なく感じる為ふやしてほしい。
- ・ 車自体の文明の進歩として、植物性のタイヤ・植物性の道路を研究し、夏場の熱中症対策にできないですかね？
- ・ ドイツの住宅街のように、住宅の外の道路の雑草やチリ、アクタはその住宅の人が掃除を行うように望む。
- ・ 県内で電気自動車の購入、利用、レンタカーなど補助金を出し、増やすべきだ。
- ・ 交通道路の整理により、住みやすい町になってほしい。
- ・ 税金減らしてください。
- ・ 前政権の鉄道案で推し進めているのは犯罪的だ。
- ・ LRTなどの小規模交通の実現から着手した方がよいのでは。大目標として名護までの大規模鉄道導入をすすめるのは問題ないと思う。
- ・ 市町村を県レベルで強力に集める。1県5区に集約する。県に議会を置く。区は県民の案をまとめる。議会はなし。
- ・ 人がのれるドローンの開発促進。
- ・ 税金の見直し。(優遇処置の導入)

- ・ 県あげて観光客に対して迎えるという体制がなくなって無いです。小禄、おもろまち、国道58号線沿い等、せめて街路樹の手入れをすべきだ。出来ないなら植物では無いセンターラインに変更するとかにしなければ汚すぎる。観光地として恥ずかしい思いでいつも見ている。なんとかならないものだろうか？
- ・ (2) 県民生活と公平な行政を希望します。
- ・ 観光客がわかりやすい道。町の紹介をしてほしい。  
観光客がふえる事しか考えてないように見える。なかみを考えてほしい。  
公共の駐車場（無料）をたくさん作ってほしい。観光地の駐車場もたくさんほしい。（多くとめられるように）入場料をもっと安くしてほしい。
- ・ 基地スペースとの関連は？
- ・ 米軍基地をなくしてほしい。
- ・ 那覇-名護間の鉄軌道を設置準備されているという事を大変期待しています。これからの時代は、国際交流の時代となり、沖縄は日本の中でも、交流の拠点になると思います。だから、国頭の先端まで、鉄道で行けるように成れば良いなと思っています。出来れば、空港も、名護に設置して貰えないでしょうか？名護から、日本国内は、もとより、世界の各地に飛び立てる国際交流の拠点の1つになればいいなと思います。私は78歳になりましたが、これからの時代に沖縄が、国際交流の拠点になる事を期待しています。
- ・ 線路を作る際、軍用地などは返還してもらおう。（積極的に軍用地に鉄道を）旧国鉄時代に鉄道を復活する案があったと聞いていますが、その気になれば絶対出来ると思います。かつて鉄道はあったのですから！！
- ・ 基地を縮小し、線路の敷けるスペースを作してほしい。
- ・ キャンプシュワブ早期返還と東廻り鉄軌道実現。
- ・ 現在の基地返還との関連づけが重要。
- ・ 沖縄の新鉄軌道計画は米軍基地の整理縮小が実現してこそ実現可能な計画であって、安易な反基地政策・反基地運動によって、予算面・敷設する土地も事実上現在の状況では実現不可能な夢物語にしか過ぎない。  
その現状を、陽の面だけでなく陰の面もしっかり伝え、議論しなければ実現はいつまでたっても不可能なまま、単なる絵に描いた餅。  
国と協力し、基地問題を政治問題としてだけでなく、行政の様々な計画にも大いに関わる問題として、包み隠さず情報を開示し、議論すべき。  
●●●●●●の政策・主張によって、様々な面で新鉄軌道計画の実現が困難になっている事を直視しなければならぬ。
- ・ アメリカ「基地」問題から。
- ・ 「今の米軍基地を早くなくすこと。そうすれば鉄道もののびのびいける。」の視点がなければ、将来、別の問題が必ず発生する。
- ・ 鉄軌道の導入。米軍基地の撤去。
- ・ 基地とか米軍に便利のように現状を改善するのだったら、大反対です。
- ・ 長期的な観点からおかしいと思うことは、普天間基地移設問題が、解決済みとの視点からプランを立てておられます。沖縄から基地が無くなると、県や議員の方は思っているのでしょうか。絵に描いた餅のご存じないようですが、沖縄県が存在する限り、基地移設問題は解決策が無い事とは、県や権力を持つてる人々が、よく分かっているはずですよ。
- ・ 既存の観光施設だけでなく東海岸にも観光施設を誘致出来るような策は？交通アクセスの整備が必要。
- ・ 観光客がわかりやすい道。町の紹介をしてほしい。  
観光客がふえる事しか考えてないように見える。なかみを考えてほしい。  
公共の駐車場（無料）をたくさん作ってほしい。観光地の駐車場もたくさんほしい。（多くとめられるように）入場料をもっと安くしてほしい。
- ・ 今のところ県の産業の中心は観光だと理解していますが、情けない点が他の県、国に対し目立ちます。①空港の狭さ。②国、県道ははじめ道に雑草だらけ、観光立県をうたっているが故に、いつも道端の雑草を見て「恥ずかしい」思いをしています。花でも植えたら？！③空港の駐車場がいつも満車で安心して駐車できない事を県の当事者は知っているのですか？空港に向かう途中にいつも考えるのが「今日は駐車できるのか？」です。真に情けない。政治と行政の怠慢です。④何を産業（経済）の中心にするのか。もし観光だったら、要所要所、海外の旅行者の気持ちになって、英、中国、韓国語の表示も徹底したら？！トイレもきれいにし、花もいっぱい植える ⑤松食い虫の駆除と、食われた松の撤去、山原の景色が悪く見える悲しい。⑥国家防衛の為に沖縄はかなり貢献しています。なのに、県民所得はいつも47位、せめて23位ぐらいに持ってくるように交渉出来んのかね。「基地反対」だけでなく、広い目で交渉してください。人間の意識が平和になれば、いつの日か必ず基地は不要となります。⑦ヤンキーゴーホームだけでなく、米国人を小中学校にボランティアとして派遣してもらい、ネイティブの英語を教えるも頑張って下さい。もう世界はグローバルですから、その事は他県より有利性（メリット）があるでしょう。グローバルな人材育成。⑧沖縄は島国で面積も小さい。EV車を県市町村等の補助をしてもっと早急に広めてください。（業務用だけでなく一般人にも）観光と環境立県沖縄日本一を目指して！すでにEV製造会社は、あるじゃないですか！⑨世界中のマリンレジャーを集めて、沖縄で実施できないか具体的に検討。⑩沖縄の冬は気温はそう下がらないが、体感的に寒く感じる。冬でも客が楽しめるものはないか？ラスベガス、マカオの例も考えてみて。⑪基地の存在を活用し、米国への留学制度を希望ある若者がいける制度を設ける。（受け入れ制度→米国と沖縄の良き理解者となる。）他県より圧倒的グローバル人材を育てる。数も質も。⑫琉球伝統料理と薬膳料理の幅を広げ（多いメニュー）、質を高める（深く）、科学、医学の根拠。⑬⑭と関連して、中国にもそういう留学制度が作れないか交渉すると良い。中、沖の良き理解者となる。
- ・ 辺野古への移設を考えるべきなのでは。このままでは何もかも進展しません。
- ・ 交通体系の整備のみならず、本県の経済発展の最大の阻害要因となっている広大な米軍基地の撤去が必要。

- ・ 長期の対策にカテナエアース返還の構想も取り入れるべき。
- ・ 普天間基地が移れば計画は進むと思う。
- ・ 今の米軍基地を早くなくすこと。そうすれば鉄道ものびのび敷ける。
- ・ 普天間の返還なしでは考えられない。
- ・ 普天間基地返還がないと成り立たない計画に見える。モノレールのさらなる延伸が感じられない。
- ・ 米軍基地の用地を返還する事を前提として、リンクしていけばスムーズに進められるのでは？
- ・ 基地の事がどうするのかの対策。不発弾除いて。
- ・ 基地が返還されることを前提にしてもいいと思う。
- ・ 交通の利便性が一番良いことではあるが、現在の沖縄は基地問題があるのでそこも考慮しながら議論する必要もあると思う。
- ・ 基地や自然の環境面で、どこに鉄道をひくか。
- ・ 沖縄の軍事基地を撤去して、沖縄らしい観光立県になる様な鉄道を作って欲しい。
- ・ 基地が動かないとムリ？かな。
- ・ 鉄軌道推進のために基地は阻害要因になっているように思われる。基地撤去を前提に進めるべきであろう。
- ・ モノレール、公共交通、バイク、段階的に優遇もあり。（例、税金やOKICAへポイントバック等）
- ・ また、補助金を頼りにするのか。談合が無くならない公共工事を見直さなければ。
- ・ キャンプシュワブ早期返還と東廻り鉄軌道実現。
- ・ 長期イメージの実現に向けて辺野古へ普天間基地の即時移設が不可欠。
- ・ お金を使う優先順位を考えるべき。
- ・ 交通渋滞、米軍基地、自然破壊などの改善。
- ・ 公共交通もそうだけど、もっと他のことも力をいれて欲しい。
- ・ 普天間基地の返還が前提。
- ・ 産業発展が先では？
- ・ 基地の位置改善。
- ・ 早めに普天間基地移設を進めて、宜野湾市を便利な市にしてほしい。
- ・ まずは本土内基地にする事。基地自体が交通を阻害している。
- ・ 中部管内の米軍基地の撤去が、地域の発展につながる。
- ・ バスなど公共交通機関との連結、運行間隔連動で利便性向上すべし。各地が足の引っ張りあいにならないようにする。  
米軍施設縮小。
- ・ 沖縄県内の基地撤去、監理を望む。

## 中分 その他(質問)

### ■用語がわからない

- ・ 見たけど良く分からない。
- ・ イメージがわかりにくい。(用語も含め/モビリティマネジメント?)
- ・ 文言がむずかしくて、よくわからない。
- ・ エコカーや自然エネルギーの推進をする。
- ・ 質問の意味がわからない。
- ・ よくわからない
- ・ よくわかりません。
- ・ よくわからない。
- ・ 難しくてもわかりません。申し訳ありません。
- ・ 専門用語が多すぎてよくわからない。

### ■その他

- ・ それより実現に向けては沖縄と政府との信頼関係はどうなんですか?

## 中分 その他(賛否のみの意見)

- ・ 那覇・名護を1時間で結ぶ高速鉄道ありきという計画に反対です。ましてトンネルで繋ぐなど論外です。我々に必要なのはローカル線です。軽便の復活と言ってもいいでしょう。路線はもちろん昔とは違うところを走らせるのですが、具体的には那覇から名護まで58に沿わせて地上鉄道を走らせませす。嘉手納以北は直線でもいいかもしれせん。それ以外の支線はそれぞれのエリアにお住まいの方のニーズを聞いて下さい。
- ・ 早急に整備する必要があると思います。
- ・ いいと思います。
- ・ 早期に実現してほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 賛成
- ・ 糸満から名護まで鉄軌道を通すのはいいと思う。
- ・ ぜひ実現して頂きたい。
- ・ 現→短・中期→長期と段階をすえて進めているのが、分かり易く良いと思う。
- ・ ぜひ鉄道の導入をして下さい。
- ・ 一日も早く実現してほしい。日本一の観光立県になるのでは。
- ・ 早く進めてほしい。
- ・ とても良い事だと思います。車の運転が出来ない自分にとっては、とても必要性を感じています。
- ・ 観光客に対する沖縄二次交通の品質を向上させるために、鉄軌道は必要不可欠、すぐにでも着手すべきと考えます。
- ・ 観光客に対する沖縄二次交通の品質を向上させるために、鉄軌道は必要不可欠、すぐにでも着手すべきと考えます。
- ・ 今後においてもものすごく必要である。
- ・ 良い考え。
- ・ 高齢化している点でも、大いに鉄道導入するべき。北部から南部への通院等にも役立つと思う。
- ・ よいと思います。
- ・ 良いと思います。ただ、1Pにあるように「鉄軌道導入の前提として、県民が公共交通への転換を本気で進める」という意識をどこまで上げられるか。にかかっていると思います。私は自動車を保有しておらず、今後も保有するつもりがありません。バスは今でも一部を除けば十分便利で、たいがいの場所はバスで辿り着けるし、以前に比べたらバスロケーションあり、オキカで支払いは楽で良くなっていると思います。ですが、私の周りに限って言えば、バスで移動していると言うと「えっ?」となります。なんでそう思うのか。恐らく不便という先入観があり、いくらここ数年変わっていても、気がつかない。乗り方すらたまに聞かれる事がある位です。じゃあ、どの時期から不便と思ったか。学生が多く乗る路線を見たらわかりますが、子供に対する運転手のマナーの悪さに尽きると思います。バスの中での飲食はダメだと思いますが、ある中学生くらいの子がペットボトルを飲んでいました。運転手は飲食をしていると勘違いしたのか、インカムでバス車内全員に聞こえるように注意。バスの運転席までマイクで呼び怒っている。でもペットボトルを飲んでいただけです。たとえ弁当など飲食していても、インカムで怒鳴る事ではないと思います。周りの乗客も不快です。また、社内アナウンスは「運転中の着席」を注意しますが、たいていはバスは乗車し席に座る前に、運転し始めます。子供には敬語が使えないなど、色々です。恐らく子供たち、お年寄りも含めてバス運転手のイメージは「怖い」が若干あると。その子たちが高校を卒業するタイミングで競って自動車学校に行く。それはこれまで不満に、不便に、嫌々利用せざるを得なかったバスから自分がいつでも気兼ねなく移動できる自動車に変えたいという気持ちもあると思います。その子たちが、今は大人になっている。いくら説明しても先入観で利用しようとは思わない、というのが現状だと思います。何が言いたいか。子供たちに大人がちゃんとする。即効性はないと思いますが、地道に嫌々から、乗りたいに変えられたらいいと思います。

- ・ 早めに行けると期待しています。
- ・ 沖縄県民が視点を向け、協力にいくと良いと思っています。
- ・ 良い、ぜひ望みます。
- ・ 実現できるとすばらしい。
- ・ 上等だと思います。
- ・ 公共交通は必要である。特に名護以北の大宜味・東・国頭についても、もっと議論してほしい。（長期スパンで）。
- ・ 望ましい。
- ・ 早く計画してほしい。
- ・ 早く鉄道を作ってほしい。
- ・ 長期がいいと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 賛成
- ・ ものすごく評価がでると思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 実現にきたいします。
- ・ 長期がいいと思う。
- ・ 良い。
- ・ できるだけ早い方が良い。
- ・ 良いと思う。早めに長期イメージに向かって頂きたい。
- ・ よいと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 大いに評価する。名護までの鉄道は必須だと感じている。
- ・ 私事で恐縮だが、この4月に東京から転動してきた私にとって、公共交通の脆弱性（時間通りに来ないバス、マナーの悪さ（多くがレンタカー？）のマナーの悪さ、慢性的な渋滞には閉口しており、頻繁に5kmの道のりを徒歩で通勤している。私自身、公共交通の専門家ではないが、個人的にフィリピン、タイ、北京とアジアを7年以上渡り歩いてきて、それぞれの都市交通の変遷に触れたことがあること。また、趣味である自転車で本島内を回っていること。もあって、沖縄の都市交通は、辛口ない方をさせていただくと、発展途上国並であると感じている。いろいろ感じることはあるが、とにかく那覇（或いは糸満あたり）から名護までの鉄道敷設は、是非とも実現していただきたいものと考えている。もしつまらない意見でも参考にさせていただけるなら、喜んで協力させて頂きたいと思っています。
- ・ ぜひ沖縄にレールを。
- ・ 良いことだと思う。
- ・ 長期にしたほうが良いと思う。
- ・ 早く通るといいですね。
- ・ とても良いと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 過去に軽便鉄道があったように、沖縄に鉄軌道は向いていると思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早く実現してほしいです。  
レンタカーを借りずに行動できるので。
- ・ 考えるべき輩であるし、良いことだと思う。
- ・ 沖縄においても鉄道は必要と思いますので、ぜひ実現に向けた取組をしてほしい。
- ・ 拠点都市を中心に活性化し、県民の利便性も向上するのではないかと思います。長期イメージに向かって取り組んでもらいたい。
- ・ 早期に実現出来る方向で検討してもらいたい。
- ・ 全国47都道府県で鉄道がないのは沖縄県である。それはまさに地域格差である。一日も早い鉄軌道の実現に向けて取り組んでほしい。
- ・ 長期対策が出来るのならいいと思います。
- ・ とても良いと思う。早期の実現を期待している。

- ・ ぜひ積極的に鉄軌道システム導入を進めてほしい。
- ・ 必要だと思います。
- ・ いいと思うとの事。
- ・ 良い。
- ・ みんなでがんばっていきましょう。
- ・ 出来たらいいですね。
- ・ 必要だと思う。
- ・ 安く、早くを考えて作ってほしいです。
- ・ 早期実現を！！
- ・ すばらしいと思う。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 良いと思う。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 早く対応してほしい。
- ・ 早急にすべき。観光客ばかり増加し、高速道路や鉄道、水上飛行機など沢山の可能性があるのも、各企業とも連携して改善してほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 基地はいらぬ、鉄道はほしい。わかりません。
- ・ 良いと思います。
- ・ 短中期が何年間を意味し、長期が何年先かがわからない。できるだけ早く、鉄軌道を導入すべきだと考える。短中期では、人がどのように移動する期待を持っているかを取り入れたバスルート、停留所の設定が必要だと考える。
- ・ バスは高速でも時速80km/h程度であり、移動時間を短縮するにも限界がある。従って、できるだけ早く、時速の速い鉄軌道を導入すべきと考える。主要拠点のみを結ぶ快速相当と、全部の駅に止まるものを併用するシステムになることが望ましい。また、評価の視点で述べた、重要な公共および私的機関、拠点等間の移動を容易にすることを希望する。現状では、バスが遅く、本数も少ないので、個々が自家用車で移動するようになっている。短中期に、一部のモノレールの延長以外は、バスを中心として使う時、接続が良くないと、そんなに利便性があがるとは思えない。頻度が高く、速い移動手段だと、多くの人が利用する。とにかく、鉄軌道をできるだけ早期に導入すべきだと考える。恩納村に住む者として、大学院大学前から、石川方面に、乗り換えなしで行き来できる経路を用意してほしい。便利であれば。
- ・ ぜひ電車を！
- ・ 鉄道必です。
- ・ 良いと思う。
- ・ 出来ると思います。
- ・ いいと思う。
- ・ 鉄軌道の早期導入を希望します。これから増え続ける観光客へのおもてなしにも、活用できると思います。
- ・ 鉄軌道若しくはそれに準じる交通網の整備が早く実現することを希望してやみません。
- ・ いいと思う。
- ・ 評価できる。いつまでに出来るのか年数も入っていれば、自分のライフプランにたいしてイメージが持てる。
- ・ 大変良い計画だと思う。
- ・ 良いことだと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 事業も増えるだろうし、駅から職場まで通勤する人が増えれば、環境面にも良くなるので鉄軌道導入してほしいです。一日も早く！  
沖縄特有のデザインでないと嫌です。
- ・ 鉄軌道を作るべきだと思います。
- ・ がんばってください。
- ・ 良いと思います。時間帯により遅延を強いられる道路交通事情を補う意味でも、定刻通りに発車する鉄道はアクセスの時間的、経済的制約を緩和するでしょう。
- ・ モノレールじゃなく鉄軌道があったら便利。



- ・ ぜひ実現していただきたいです。
- ・ 良い改善につながると思う。
- ・ 対策通り、対策以上の実現に期待したい。
- ・ 実現に向けて期待しています
- ・ なるべく早期の実現できたら、時間短縮が可能なので待ち遠しいです。
- ・ 大賛成！！
- ・ いいと思います。早めにやってほしい。
- ・ 名護从那覇までいっきに通して欲しい。バスとちがいで電車にはトイレがあるから良い。
- ・ 賛成！
- ・ 早い方が良いです。
- ・ 出来る限り早い対応を宜しくお願いします。
- ・ 短期、中期がいいと思いました。
- ・ 大変良いと思います。
- ・ 長期案
- ・ 短、中期、長期と段階を踏んだ対策の考えが良いと思う。
- ・ <短・中期>通勤時間帯に原付・自動二輪・1人乗り乗用車の那覇中心街への量を減らすことを考えてもらいたい。<長期>良いと思います。早く鉄軌道が出来てもらいたい。北部地区が通勤圏となり人口密度が密集しなくなりいろいろな面で環境がよくなると思います。
- ・ はやくつくってほしいです。
- ・ 鉄道いいと思います。つくってほしい！！
- ・ 鉄道を必ず実現させてほしい。
- ・ 早期実現
- ・ 必ず実現させて欲しいです。
- ・ 良いと思います。
- ・ 長期イメージを早く実現して欲しい。やんばるの方へも、もっと便利にして欲しい。
- ・ 早く実現して欲しい。
- ・ 便利になっていいと思います。
- ・ いいと思います。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 早く出来て欲しい。
- ・ はやくつくってほしい。
- ・ 鉄道が出来たら便利でいいと思う。
- ・ はやくつくって。
- ・ 早期に進めてほしい。
- ・ 鉄軌道が導入されたら嬉しいがBRTでも十分対応出来ると思う。
- ・ 積極的に行っていくとよいと思う。
- ・ 期待しています。
- ・ 早くつくってほしい。
- ・ 良いと思います。
- ・ 那覇に戻ったら、鉄軌道を早く利用したいです！
- ・ 鉄軌道の実現にきたいします。
- ・ いいと思う。
- ・ 必要です。
- ・ 生きているうちに乗りたい。
- ・ 早くやるべき。

- ・ 対策早めにしてほしい。
- ・ いい話だと思う。
- ・ いいと思います。
- ・ 早く作ってほしい。
- ・ ぜひ実現してほしい！
- ・ とても良い取り組みだと思う。
- ・ とてもいいと思う。
- ・ 早く鉄軌道を導入してほしい。
- ・ 難しいとは思いますが、実現できることを願ってます。
- ・ あったらいいと思う。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ ぜひ取り入れて下さい！
- ・ 賛成だと思う。
- ・ とてもいい対策だと思う。
- ・ 鉄軌道ぜひ沖縄に導入してほしい。
- ・ いいと思います。
- ・ ぜひ実現してほしいです。
- ・ 実現に向けてほしいです。
- ・ 早期実現を目指して欲しいです。
- ・ 良いと思います。早く実現して下さい。
- ・ 必要です。
- ・ 実現してほしい。
- ・ バスより便利になると思う。
- ・ 大いに賛成、みな様頑張りましょう。
- ・ 期待は持てるが、現実化はなかなか遠い未来になりそう。是非がんばっていただきたい。
- ・ 早く作ってほしい。
- ・ いいと思います。ただし、現状をしっかりと把握する。
- ・ 出来るだけ早く実現してほしい。
- ・ 鉄道があると名護から那覇への通勤、通学も可能になるので早く作ってほしい。
- ・ 必ず実現してほしい。
- ・ 鉄道を導入してくれるのはありがたいが、まずは、他機関との論議が重要。
- ・ 鉄軌道は必要と思います。
- ・ よくばりすぎ。
- ・ すごくすばらしいと思います。頑張ってください。
- ・ 良いこと。
- ・ 必要だと思います。
- ・ 人の流れ、流通など様々な改善となることは間違いないと思う。早期実現を！
- ・ 長期イメージの早期実現。
- ・ 早くできるといいですね。
- ・ 都市間鉄道は早期に開業すべき。
- ・ 現状維持。（今が沖縄らしいのでは）

- ・ いい事だと思う。
- ・ いいと思います。
- ・ 実現してほしい。
- ・ ぜひ早く進めるべき。北部と南部の物流、雇用流動化のため。
- ・ 県民と観光客のためにも早く進めるべきだと思います。
- ・ よいと思う。
- ・ 賛成
- ・ 必要なことだと思いました。
- ・ 鉄軌道等の早期実現を願う。
- ・ 賛同します。
- ・ 理想は理解できました。
- ・ 良いと思います。鉄道ができれば渋滞の問題、交通不便が解決できます。
- ・ 長期イメージのとおり出来たらよいと思います。
- ・ 北部から南部まで長いので是非早めの実現し、子、孫、末代までより良い生活出来るよう望みます。
- ・ 促進するべき。
- ・ 一日でも早く作ってほしい。
- ・ 長期的にでも是非実現してほしい。
- ・ やるなら最も早い方法で、実現して欲しいです。
- ・ 時間的取組が早い方がよいかも。
- ・ 必要。
- ・ 実現を期待します。
- ・ ぜひ、鉄軌道を実現すべきだと思います。
- ・ ぜひ実現させて下さい。ただ名護までのモノレールはいらない。
- ・ いいと思う。
- ・ いいと思います。
- ・ 早く実施してほしい。
- ・ 推進してほしい。
- ・ 早期実現に向けて、がんばってほしい。
- ・ 鉄軌道心待ちにしていますので、早期実現を心から願ってます。
- ・ 良。
- ・ 理想の形
- ・ なるべく早く実現を望む。
- ・ 良いと思います。
- ・ 早く出来て利用したいと思います。
- ・ どんどん進めてほしい。鉄道、モノレール、高速は本部まで伸ばしてくれると嬉しいです。
- ・ いい対策だと思う。
- ・ 急いでお願いします。
- ・ とても良いアイデアだと思います。
- ・ 早く実現すると良いと思う。
- ・ 早急な対応をしてほしい。
- ・ 進めるべきだと思います。
- ・ 進展させるべきである。
- ・ 良いと思う。

- ・ 良いと思う。
- ・ 理解できます。
- ・ 早急に鉄道をお願いしたいです。
- ・ 専門でないから分からないが、イメージは良いと思った。
- ・ 悪くない。
- ・ 早く出来たら良い。
- ・ 早急に実現して下さい。
- ・ いい対策だと思います。
- ・ 早く実現して頂きたい。
- ・ 早く出来てほしい。
- ・ 実現出来ればと思います。
- ・ 早めに実現して欲しい。
- ・ 長期イメージの対策を希望します。交通の面で渋滞しないように。
- ・ 長期イメージの通り、早急に取り組んで欲しい。沖縄の車社会は極限状態であり、鉄軌道でなくなる。
- ・ 大変いいと思う。
- ・ 長期的システムの導入をお願いします。
- ・ 早く実施してほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ すばらしいと思います。
- ・ 必要だと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 賛成です。
- ・ 早めに実現してほしい。
- ・ ぜひ必要
- ・ 一日も早く実現してほしい。
- ・ 鉄軌道は、北部までぜひたい必要です。早めに利用できるよう、期待します。
- ・ 早い時期に実現できたらいいと思います。
- ・ 早期実現。映像でイメージを受け取りやすくしたり、模型を作って展示したりする必要あり。あまり今回のパネル展はわかりにくい。伝わらない。
- ・ 理解できる。
- ・ 早く実現してほしいです。
- ・ やってほしい。
- ・ いらなと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 実現出来ることを祈っています。
- ・ 早く進んでほしい。
- ・ 一日も早く実現してほしい。
- ・ 騒音や振動等の影響
- ・ 長期施策が早めに実現するよう期待する。
- ・ 積極的に進めてほしい。
- ・ すばらしいと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ すばらしい。長期実現で北部から南部までの交通機関実現。

- ・ すばらしい。長期実現で北部から南部までの交通機関実現。
- ・ 良いと思う。
- ・ モノレールもなく最初は大変だと思うが、必要だと思う。
- ・ 特になし。早く作りましょう。
- ・ 素晴らしいと思う。確実に早期実現を願う。
- ・ 必要と思う。
- ・ 早くできると良いと思います。
- ・ 必要性が高いとおもいます。
- ・ 良いと思う。
- ・ 難しい
- ・ できたらいいと思います。
- ・ Good
- ・ 良いと思います。
- ・ 早く実現して下さい。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 公共交通、いいと思います。
- ・ 車、バス、モノレール、鉄道と整備された構想がしっかりされていると思う。
- ・ やっていきべきだと思う。
- ・ ぜひ実現すべき。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 鉄軌道賛成
- ・ 実行した方がよい。
- ・ 良いと思う。
- ・ イメージ通り進めば良いと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 共感できる。
- ・ 良いことだと思う。
- ・ あったらいいと思います。
- ・ 大賛成。
- ・ 早急な実現を望む。
- ・ 大変よい。早く実現させて欲しい。
- ・ なるべく早く進めて欲しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ ぜひ早く推し進めるべきだと思います。
- ・ 電車があったほうが良いと思います。
- ・ 絶対に電車を作るべき！
- ・ 利点はあるが、改善点あり。
- ・ 鉄道は出来た方がいいと思います。
- ・ まず実現にむけてほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ 良い。
- ・ がんばって。
- ・ 実現に向けて頑張ってください。

- ・ とても良い考えと思う。県民にとっても良い様に考えてほしい。
- ・ 住民の生活と観光客の利便性のためにも早く実現してほしいです。
- ・ 実現を楽しみにしています。
- ・ 良いと思う事には、どんどん積極的に取り組んで下さい。若い力を期待しています。
- ・ 進めて下さい。
- ・ 実現するといいと思う。
- ・ 早急にすべきだ。
- ・ ぜひ、鉄道増やして下さい。
- ・ 良い。不必要な開発がなければ。
- ・ 作った方が良い。
- ・ 電車があったら、便利だと思う。
- ・ 将来的に実現できたらいいと思う。
- ・ ぜひ実施してほしい。
- ・ 必要です。
- ・ 必要です。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早く進めてほしいです。60代なので私が生きているうちに実現され快適な、移動手段によって生活がなお便利にそして楽しい老後を送れたらいいなと思います。
- ・ 良い。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道ができれば利用してみたいです。
- ・ 早く実現してほしいです。
- ・ 那覇一名護間の鉄道を実現してほしいです。
- ・ ぜひ、鉄道作ってほしいです。
- ・ 絶対やる方が、いい！
- ・ 早急に実現を望む。
- ・ 早急にしてほしい。
- ・ 早くしてほしい。
- ・ ぜひ早急に進めて頂きたいと思います。
- ・ 早く実現。
- ・ 良い。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早く実現したい。
- ・ 本島北部は公共交通が少ないので、中長期的対策としては評価できるが、具体的な進め方のイメージがわからない。
- ・ 良いと思います。
- ・ もっと進めてほしい。
- ・ 速やかに行う。方向性を持ってほしい。
- ・ 実現に向けてほしい。
- ・ 出来るだけ早く。
- ・ 良い計画だと思います。
- ・ 早く出来たら良い。
- ・ 対策イメージの計画を推し進めたら良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ ぜひ作って下さい。

- ・ 良いと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早期に実現。
- ・ 良い対策なので、実現を目指してほしい。
- ・ 良いと思います。
- ・ 実現してほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 賛成
- ・ 早期に実現してほしい。
- ・ 海外からの個人観光客の多くは公共交通機関に移動を依存していて、観光のバリエーションを増やしリピートさせるためにも早急に実現して欲しい。また視力の関係で車に乗らないものとしては、昔からの念願でもある。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 良いと思いました。
- ・ 実現できれば、魅力的だと思う。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 早期に実現できれば良いと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ 計画としてはいいと思う。
- ・ 短中期に関しては良いと思う。
- ・ 良い対策と思う。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 生きている内に乗ってみたい。
- ・ 早くできたらいいなあと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 私は75歳ですが、生きているうちに早く実行してください。
- ・ 良いと思います。
- ・ 早期実現を期待しています。
- ・ 良いと思う。
- ・ 県民の未来のために、実現できることを願っています。
- ・ 非常に良いと思う。
- ・ 良い。
- ・ すでに始まっている事業なので進めてほしい。
- ・ 早い実現を期待します。
- ・ 私が生きている間に実現してほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 短中期の施策ができるといいと思います。
- ・ とても良いと思います。早く実現すると良いと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いことだと思う。
- ・ 早めに長期対策と実現を望む。

- ・ 良いと思う。
- ・ 成功をお祈り申し上げます。
- ・ 良い。
- ・ 良い。
- ・ 短中期でぜひ達成してほしい。
- ・ すごいなあと思った。
- ・ 良いことと思います。早くとりかかってほしい。
- ・ よいと思います。
- ・ いいと思います。
- ・ すごく良い対策だと思います。
- ・ 実現に向けて頑張ってください。子供達の時代のために。
- ・ 早く進めるべき。
- ・ ぜひ実現して下さい。
- ・ 中短期の実現に向けて早急に取り組んでほしい。長期（本部）まで近い将来実現することを望みます。
- ・ 早く実現できたらと思います。
- ・ 鉄道は必ず実施すべき。
- ・ 早急に実現に向けて取組してほしい。私達が生きている間に。
- ・ とても良いと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 魅力的ではあるが、難しいと思う。
- ・ 実現できるように願っています。
- ・ 良い。
- ・ あればいいなと思っていたので、進めてほしいと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ 本当に実現出来るのなら、いいことだと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 必要
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思うが、カタカナや専門用語が多く、イマイチわかりにくかったです。一般市民にも分かる説明を！お願いします。
- ・ 良いと思う。
- ・ ライカムやUSJ等の沖縄活性化の流れに、ぜひ鉄道を導入してほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ 継続してほしい。
- ・ 必要だと思います。
- ・ モノレールを利用しているが、鉄軌道があったらよいと思う。
- ・ 環境面や公共交通が整っていない地域としては、良いと思います。
- ・ 沖縄県だけ、国鉄の恩恵を受けたいので大至急整備すべき。
- ・ 良いと思います。できれば、美ら海水族館まで延ばしてほしいです。
- ・ とにかく、はやく実現させてほしいです。
- ・ 渋滞緩和にすごく良いので、早く取りかかってほしいです。
- ・ 現状と比較しとても良い。
- ・ 大賛成です。（沖縄は車が多すぎて困ってます）
- ・ 比較的現実的な構想と思う。



- ・ 個人的にも鉄道は必要と思っている。
- ・ 積極的に鉄軌道を行った方が良い。
- ・ 現実になればすごく嬉しいです。
- ・ いいと思う。
- ・ 長期の鉄軌道導入賛成。
- ・ 早期に進めるべきだと思う。
- ・ 実現できたら、すばらしいことだと思います。
- ・ 名護-那覇間の公共交通の骨格として、鉄軌道を早期に整備すべし。
- ・ ベストな対策方法だと思います。
- ・ 公共交通の対策が進むのは、良いことだと思います。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ 良い考えだと思う。今後に期待。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思う。つけ加えるなら、公共交通機関の清潔さも重要な対策の1つになると思う。あと、料金設定についても。
- ・ 早めに鉄道に乗りたいです。
- ・ 長期プランでやってほしい。
- ・ よいと思う。
- ・ とてもいい対策だと思います。
- ・ 私は、鉄道の導入に大賛成です。早期の実現を希望します。
- ・ 非現実的な事のように思います。
- ・ 早めに鉄軌道を導入すれば、車が減るので早く導入してほしい。
- ・ 短期的対策としてナンバープレートによるマイカー規制の導入を提案、長期的には鉄道網の導入拡充を望みます。
- ・ いずれは鉄軌道があった方が良くと思う。
- ・ 早い実現をお願いします。
- ・ おそいくらいです。
- ・ 子供たちに夢が与えられる。沖縄の子供たちは鉄道のことはTVなどでしか知ることができないので。
- ・ よいと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ もっとすすめて欲しい。
- ・ 県民の経済という観点からも時間に正確な大量輸送が可能な鉄軌道系の新交通システムは、是非必要と考えます。
- ・ 早急に鉄軌道を導入してもらいたい。
- ・ 一日も早く長期イメージの鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入。
- ・ 賛成します。
- ・ 鉄道の早期実現を望みます。
- ・ 実現できればすばらしい。
- ・ 良いと思います。実現することを期待します。
- ・ 必要なし。
- ・ 賛成です。
- ・ 早く路面電車を開通させる様にして下さい。モノレールの延長は必要ないです。早く早く鉄道を開通させて下さい。
- ・ 検討内容、提案に同意します。
- ・ 早急に着工・完成して欲しい。
- ・ 早く実現して欲しい。
- ・ OK
- ・ 必要不可欠。渋滞による経済損失もアピールすべきだと思う。

- ・ 鉄軌道が導入されることで、那覇への所用や、各種 講演、公演・美術展等に気軽に行くことが出来、より生活の質が上がることを、強く期待しています。また、公立の学校や病院の職員の方々の通勤が容易になり、人事交流がスムーズにいき、北部地区の医師不足の解消にもつながるのではないかと思います。さらに、北部地区の子供たちが、希望する学校へ通学するための時間的、経済的負担を少なくすることができると思います。一日も早い鉄軌道の実現を、強く、強く願っております。
- ・ 沖縄県は本土の他県より100年以上鉄軌道がないため経済やその他が本土に遅れていることです。一日も早い鉄軌道の実施を切に望んでいます。最も、日本復帰時に実施すべきだったとの情報もあります。追伸、私は80代の高齢者です。いつもバス旅をして、自然美を楽しんで居ります。海や山、街、村の風景を観るのが大好きです。高齢者にとって、最高に心身共にリハビリテーションになると信じて居ります。
- ・ 是非実現させて下さい！
- ・ 車があれば（運転できれば）渋滞してても移動はできますが高齢になったときに困ると思います。また学生が送り迎えでこんなに家族の車に頼っているのは知りませんでした。沖縄に早く鉄道ができることを望みます。
- ・ “長期”の施策の取組が早く始まること願っている。
- ・ 素敵です。是非実現を！
- ・ 上等です。5年以内に実現して下さい。戦後沖縄を復興してきた高齢者の方に見せてあげたい（生きているうちに）。
- ・ 良いと思います。
- ・ よいと思う。
- ・ 早急に取り組む必要がある。
- ・ 長年かかると、我々には恩恵がない。
- ・ とてもいいことだと思う。
- ・ 良いが、渋滞、バス料金が高い！新しいバス停も日除けになっていない（透明で意味ない）。
- ・ 良いと思う。
- ・ けっこうな事だと思います。
- ・ 長期のイメージは、こんなにいらなと思う。
- ・ 大変良い案だと思います 長期イメージを1日も早く実現して欲しい。
- ・ 他府県では鉄軌道の発展が素晴らしいのに沖縄県？だけと云うのは何事でしょうか？●●●●●1日も早い鉄軌道の導入を実現して下さい。
- ・ 鉄軌道の早期実現に賛成。
- ・ 大賛成です。（長期）
- ・ 5ページの対策OKです。
- ・ 是非実現して欲しい。（単なる夢ではなく）
- ・ 県民だけで活用するのではないので、経営採算性も十分見込める。観光客も増加するし、本県はリゾートとしてみずます発展する。子々孫々の為にもこの企画を実現させて欲しい。切望します。
- ・ 早急な鉄軌道の実現を望みます。
- ・ 賛成
- ・ 鉄道賛成。
- ・ とてもよい、早く実現してほしい。
- ・ 早く実現してほしいと思います。
- ・ まちかたていーしています。
- ・ 短・中期の計画を推進する。
- ・ 実現を急ぐこと。（計画を繰上げ実施。）
- ・ できるだけ速く、鉄軌道を導入してほしい！
- ・ 良い提案だと思う。実体験できるよう早く実現してほしい！
- ・ 長期的に対応が望ましい。
- ・ 鉄軌道導入推進する方向で、取り組んでほしい。
- ・ いい計画だと思います。
- ・ 長期イメージで推進するべきと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 変わり果てた沖縄を取り戻すために鉄道導入を心から望みます。

- ・ 素晴らしいと思う。
- ・ 早期の実現を望む！
- ・ いいと思う。
- ・ 戦後70年、復帰40年にもなるのに鉄道のない所は沖縄県だけじゃないですか。早く実施して欲しいです。
- ・ 鉄軌道にすれば解決するので導入は必須だが、その前に国道県道市町村道と警察が連携して信号の必要性、流れるように信号を操作するなどすぐできる対策を怠っている。（沖縄は信号が多すぎる）
- ・ 早急に作ってほしい。
- ・ 沖縄県による鉄軌道の位置づけが必要。
- ・ いいと思います。
- ・ 是非実現していただきたい。
- ・ 子供達のためにぜひ鉄道の実現を。
- ・ 長期の施策を希望（但し、自家用車、レンタカー等の自粛が極めて重要。）
- ・ 鉄軌道が無いと、利用したくても利用できないのであり、早期に長期イメージの公共交通システムを導入すべき！
- ・ 年3回くらい本島に行きますので、短・中期の施策はありがたいです。
- ・ 鉄軌道の導入を最優先に早急に取り組むべき。
- ・ 1日も早く、すみやかに（長期ではなく）高齢者。
- ・ 良い計画だと思う。
- ・ 早期に実現してほしい。
- ・ 輸送の仕事をする身としては、一番は渋滞緩和が切実な願いです。輸送時間の短縮＝燃料代や人件費等の負担軽減になる。
- ・ 1日も早く鉄軌道が走ることを切に願っています。老人が増えていく中でバスは時間もかかり、疲れる。鉄道があると移動がしやすくなり、北部の活性化にも繋がる。
- ・ 対策通りに実現出来れば良いと思います。
- ・ 早めの実現すればいいんです（計画通りに）。
- ・ 強かに推し進めて行くべきである。
- ・ 是非 那覇⇄名護 鉄道を開業してほしい。
- ・ 先ほども述べましたが、早く実現に向けて実行していただきたいと思います。
- ・ 素敵だと思います！
- ・ とても良い対策だと思います。ぜひ実現に向けて取り組んで下さい。
- ・ とってもいいので早く整備して。
- ・ よいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄軌道を作ってほしい！
- ・ 実現に向けておおいに努力をしていただきたい。
- ・ いいと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 鉄軌道ニュースを見て、早く実現してほしいとは思いました。
- ・ 朝のラッシュ、夜のラッシュを見ると車の列が多過ぎる。早く皆乗れる鉄道を村の隅々まで行けば、朝は減ると思う。こんな島に車が多い。昔は歩いて町へ行く、今は車、車・・・。沖縄にもチンチン列車が走っていた。私が幼い頃遠くから眺めていたが乗ったことはない。
- ・ 実行に向けてがんばってください。
- ・ いいと思う。実現してほしいと思った。
- ・ 早期の導入お願いします。観光客も増加し、沖縄の発展に大いに賛成致します。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ いいと思います。
- ・ 今後、利用できるように実現する事を願ってます。
- ・ 是非とも実現してほしい。

- ・ よい。
- ・ よい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄軌道の早期導入を求める。
- ・ 子供と子孫の為にぜひ、お願いします。
- ・ 昔あったそうです。ぜひ、作ってほしいです。生きている内にできたらと切に思います。子孫のために。
- ・ とても良い計画だと思います。プロジェクトとして真剣に取り組んでいると思う。
- ・ これからも頑張ってください。
- ・ 沖縄もモノレールみたいに、鉄道が走ってもいいと思います。
- ・ 早めを実現してほしい。
- ・ 早期実現あるのみ。
- ・ 早急に取り組みをお願いします。
- ・ 沖縄県民の為に早く公共交通を作ってほしい。
- ・ 早く作ってください。
- ・ 長期システムの導入。
- ・ 早く実現しますように。
- ・ ぜひ鉄軌道を作ってほしい。
- ・ ぜひ進めてほしい。
- ・ 賛同する。
- ・ 早期実現を望む。
- ・ ぜひ、お願い致します。
- ・ よいと思います。
- ・ 賛成です。
- ・ 鉄軌道をつくるのは長年かかるが、長期的な目で見るととても良いことだと思いました。
- ・ 良いと思う。
- ・ 将来、鉄軌道が導入されたら乗ってみたい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 渋滞緩和、排ガス対策にも有効なので、できるだけ早期に実現してほしい。
- ・ 鉄軌道をぜひ導入してほしいです！ぜひ利用します！導入されたら、名護まで行こうという気がふえ、今より行く回数が増えると思います。
- ・ 良い
- ・ 作るとしたら、タイミングが大事なのかなと。  
北部に何か大きな施設ができるのであれば、そのタイミングに合わせたり。
- ・ 必ず実現させてほしい。
- ・ 大賛成です。長期イメージにまで向けて実現して欲しいです。
- ・ 県の計画案に応援致します。
- ・ 沖縄に鉄軌道を！
- ・ 早く進めてほしいです。
- ・ 交通システムの充実が肝要と思われる。
- ・ 良いと思う。
- ・ とても良いと思います。
- ・ 鉄道ができるまでの道路（工事など）の不便さ。なるべく早く工事を終えること。
- ・ 実現できるなら、お願いします。
- ・ 必ずやりとげてほしい。
- ・ とても良いと思う。

- ・ 鉄軌道の導入を是非してほしいです。
- ・ いいと思います。
- ・ 具体的な内容を初めて知った。実現できたら嬉しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 前向きに検討して良いと思う。
- ・ 今すぐに作ってほしい。
- ・ 本土と同じような利便性を目指し、早期に鉄軌道を実現してほしい。
- ・ 都市計画の問題の方が大きいのでは？鉄軌道は必要ですが、北部の宅地整備も必要。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 良いと思う。沖縄県全体の発展につながる。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄軌道はいらなかなと思う。
- ・ いいと思う。利用者が利用しやすいシステムにしてほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ とても共感する。積極的に進めてほしいと思う。
- ・ 一刻も早く完成してほしいです！
- ・ 良いと思う。
- ・ 車が多過ぎるので大賛成。
- ・ 鉄道は作るべき。沖縄だけなのは不平等。
- ・ 10年以内には完成してほしい。
- ・ 鉄軌道導入にはメリットが多く良い計画だと思いました。
- ・ いいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道をつくってほしい。長期的な視野で。
- ・ 積極的に進めるべき。
- ・ 次の世代に引き継ぐ面を考えていただければ良いと思います。風景、文化、地域アイデンティティをぶった切るような鉄道にはしてほしくないです。
- ・ 鉄軌道もすぐにでも。自家用車は少なくともかわない。
- ・ よく考えられていて対策としては評価できる。
- ・ 長期イメージで鉄道を！
- ・ 早期の実現の努力すべき。
- ・ 良い事です。
- ・ 早期の実現を期待しています。
- ・ 早急に実行してほしいです。（中部くらいになると、バスが遅れたり、いつバスが来るのか？と思うと利用しにくくなる。）
- ・ 良。
- ・ 現実的に計画を早くすすめて！！
- ・ 南部へ、とくに那覇市へ行く時、大変助かると思います。鉄道は前からあればと思っていたので、あとは料金はいくらぐらいになるかは気になります。西側を通らないのは、残念ですが、早くできるといいですね。生きている内に！
- ・ とても良いと思います。
- ・ いいと思う。
- ・ 鉄軌道の導入を早めにして下さい。
- ・ 早期実現を望む。
- ・ とても良いと思います。

- ・ よいと思う。
- ・ 早期実現の努力。
- ・ いいと思います。早く実現出来るようにお願いします。
- ・ とても希望持ち期待している。
- ・ 早く進めてほしい。
- ・ 今の対策でいいと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ 鉄道楽しみです。
- ・ ぜひ実現してほしい！
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 良い対策だと思った。
- ・ とてもいい計画だと思います。もう長時間運転しなくてもいいしね。しかも料金は安くね。
- ・ いいと思う。
- ・ 早めに実行してもらいたい。
- ・ 沖縄県の今後の発展のためにぜひ実現を。
- ・ 良いと思います。
- ・ 那覇から奥まで鉄道が出来たら。休みの度に家族で国頭まで出かけて生活をエンジョイしたいと思います。鉄道早く実現出来るようスタッフの皆さん頑張って下さいね！
- ・ 早めに実現してください！
- ・ いいと思う。
- ・ よい事だと思う。
- ・ 鉄道実現してほしい。
- ・ 大いに賛成。
- ・ よりよい形で実現してほしい。
- ・ 実現したらスゴイと思います。
- ・ 積極的に計画を進めてもらいたい。
- ・ いいと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ 鉄道が出来たらいいですね。
- ・ 良いと思います。
- ・ いいと思います。
- ・ 良いと思う！
- ・ 将来は実現すべきである。
- ・ いいと思います。
- ・ 早く出きるといいですね！
- ・ 交通弱者のために、積極的かつ早期完成に取り組む必要あり。
- ・ 実現できたらすばらしい&日常生活において、すごく助かります。
- ・ がんばってください。
- ・ 早く実現してほしい（良い）。
- ・ 頑張って下さい。
- ・ ぜひ実現してほしいです。頑張って下さい。
- ・ ぜひ実現してほしいです。強く希望します。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思う

- ・ もっと早く実現に向けて期待しています。
- ・ 必要なことだと思います。
- ・ 早く、早く、公共交通の整備（とどこおりなく）欲しい。
- ・ 是非必要だと思う。
- ・ 早めに取り組んで欲しい。
- ・ 早めに実現してほしい。
- ・ 鉄道が早く出来るように楽しみにしています！
- ・ 賛成。
- ・ 便利になると思います。
- ・ 長期のLRTの導入大賛成です。ずっと待っていましたこの計画！
- ・ 積極的に導入を働きかけた方が良い。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 沖縄が良くなるように頑張ってください。
- ・ 良いことだと思います。
- ・ 積極的に公共交通問題に取り組むべき。
- ・ 良い対策と思う。
- ・ ぜひ実現させて下さい。
- ・ 基本的には是非進めて頂きたい。
- ・ 問題なし。
- ・ 賛成する。
- ・ いずれは鉄軌道があった方が良くと思う。
- ・ 導入に大賛成です。
- ・ よいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 期待しているので、早期実現を求めます。
- ・ 早急に行ってほしい。考えるより速実行されるコトを願います。
- ・ 大賛成です。
- ・ ぜひ実現を。
- ・ 早期実現に向けて頑張ってください。
- ・ 将来ぜひ鉄道希望。
- ・ 早めに取り入れて下さい。
- ・ 良いと思う。
- ・ してもよいと思う。
- ・ 大いに結構です。是非実施に向けて取りくみを。
- ・ 必要です。早急に！
- ・ ぜひ必要と思う。
- ・ ダメ。
- ・ 良い計画だと思う。
- ・ 車社会の沖縄にとっては良い。
- ・ 良いと思います。あとは現場に実際到着した際、どれだけ乗り継ぎが分かりやすいか、又事前にネットで調べた際にスムーズに乗り継ぎ検索ができるシステムが必要だと思います。
- ・ 県外から年4回ほど来ます。  
ぜひ鉄軌道を進めて下さい。

- ・ よい取り組みだと思えます。
- ・ 早期実現
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄軌道の導入。米軍基地の撤去。
- ・ 早くしてほしい。
- ・ どんどんスピードUPでやって欲しい！
- ・ とにかく早く！！ お願いします。  
あとワイファイも自由に利便性をもって！！
- ・ 早急に進めてほしい。
- ・ 一日も早い実現を希望します。
- ・ 早く鉄道を作って下さい。  
今の交通事情では観光立県が崩壊します。
- ・ 早急に実現して欲しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 時間はかかると思いますが、よい計画だと思えます。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早く作ってください。
- ・ 必要で是非実現していただきたい。
- ・ 出来るだけ早期に実現してほしい。
- ・ 良。とても良いと思う。
- ・ とてもいい考えだと思った。
- ・ いいですね！
- ・ まずは中期対策をしっかり。
- ・ すばらしい提案です。
- ・ 是非実行してほしい。
- ・ 良く出来ていると思う。
- ・ vary good
- ・ ぜひ推進して下さい。
- ・ 早く実行して欲しい。
- ・ 公共の乗り物があまりにも少なすぎるので、ぜひ公共交通実現して欲しい。
- ・ いいと思う。
- ・ 早期導入を望む。
- ・ 渋滞解消。高齢化もあり電車が必要。
- ・ 良いと思う。
- ・ そのとおり。
- ・ がんばってください。
- ・ 早めに実現してほしい。
- ・ すばらしい考えだと思う。
- ・ 早期実現を！！
- ・ 早め（長期）に実現に向けて下さい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早急に実施すべき。
- ・ 全面的に同意  
おおいに賛成です。お願いします。
- ・ 導入して、交通状況を良くしてほしい。
- ・ 実現性のある計画ですが、実現できるのであれば超うれしい。



- ・ 頑張ってください。
- ・ すごくよいと思う。長期の施策を実現してほしい。
- ・ 鉄軌道をぜひとも導入してほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 長期イメージのように実現してほしい。
- ・ 鉄道に興味がある。今後の孫のためにも鉄道ができると本当に助かると思います。楽しみにしています。
- ・ あまり賛成ではない。
- ・ 賛成
- ・ 当然必要。
- ・ 早く実現できるといいですね。
- ・ 早急に造ってほしい。
- ・ 作るなら早めに作って、お客様に乗れるようにしてほしいです。
- ・ 早めに実現してほしい。念願です。
- ・ 良い
- ・ ぜひ必要。
- ・ 実現して欲しいと思う。
- ・ 早期実現を希望します！！
- ・ いいと思う。
- ・ 早く電車がきてほしい。
- ・ 早めに改善して新しい鉄道を作ってほしいです。
- ・ 早期実現。
- ・ 賛成です。
- ・ 通してほしいです。
- ・ 良い。
- ・ 実現出来ればいいと思う。
- ・ すごく楽しみです！
- ・ Good idea.
- ・ 実現してほしい。
- ・ 早期実現を願ってます。
- ・ 短中期及び長期の施策は大変結構。
- ・ 計画通りに実現してほしい。
- ・ 大変結構な計画。
- ・ はやく走らしてほしい。
- ・ 是非、実現してほしい。
- ・ 今後、子や孫の為にも、環境にも良いと思う。
- ・ すばらしい対策と思う。
- ・ 絶対に必要不可欠だと思います。
- ・ 必要だと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 大変●●した。1日も早く実現してほしい。
- ・ 賛成
- ・ この計画が早く実現することを願います。
- ・ 実現されれば、積極的に鉄軌道を利用したい。
- ・ 1日でも早く実現できる事を望んでいます。

- ・ 鉄軌道を作ってほしい。本土みたいに。自分たちが生きてる間に作ってほしい。元気なうちに乗ってみたい。
- ・ 早く実現出来る事を期待します。
- ・ 絶対に必要。すべての面において明るい未来が開かれます。
- ・ 鉄道を早く導入してほしいです。
- ・ ぜひ実現して欲しい。
- ・ 金武町で証明した。大賛成！！
- ・ 良いのでは。将来は必要になるのでは。
- ・ 中南部への鉄軌道の予定があることを知り、とても嬉しいです。早期実現を望みます。
- ・ 鉄道作ってほしい。本土のマネしてほしい。
- ・ 最後までやってほしい（計画）。
- ・ いいと思う。
- ・ 大賛成なので生きている間によろしくお願いします！！70代後半の夫婦が口そろえて言っていました！！
- ・ 一日も早い実現を望むが、問題は次の2点が重要。1鉄道用地の確保及びその買収が可能か否か。2建設に向けた予算の算出及びその確保が可能か否か。この2点の見直しが見つかなければ、実現は困難である。その点を県民に示せるのか？
- ・ 大賛成なので私達が生きている間にぜひ実現を！！70代後半の夫婦が口そろえて言っていました。
- ・ すばらしい！
- ・ 老人の居住、移動がしやすい環境になると思います。10年以内の実現を。
- ・ 必要。
- ・ はやく取り組んでほしい。
- ・ 子供の夢が鉄道運転手なので、できると楽しみです。
- ・ 絶対に必要。歴史を鑑みても。
- ・ 計画をスムーズにやって、早めにやった方がいい。早い実現してほしい。
- ・ 安全に生活が送れる。未来の子供達のために。
- ・ 早く実現してほしい！！
- ・ ぜひ実現すべきだと思う。
- ・ 私が生きている間にぜひ実現してほしいと思います。
- ・ ぜひ頑張ってください。あると便利だとは思いますが。
- ・ この取り組みは必要だと思うのでぜひ、実現してほしいです。
- ・ 実現に向けて頑張ってください。
- ・ メリットはあっても、デメリットは少ないと思う。是非導入をお願いしたい。
- ・ ぜひ早急に取り組んでいただきたい。
- ・ 具体的に、早急に進めてほしい。
- ・ とても便利で良いと思う。
- ・ いろいろ書きましたが、確かに現状では鉄道の案は最良であると思います。
- ・ よいと思うが、短・中期、長期を具体的に示すべき。5年、10年、20年のように。また予算も。
- ・ 鉄道ができれば、人口を分散することができ、また、観光客にも便利である。早期導入を望む。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早期実現を望む。
- ・ 大変良いことだと思います。
- ・ もし鉄道が出来たらとても素晴らしい事だと思います。頑張ってください。
- ・ 早期の実現をお願いします。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 時間的にもすぐ使える整備できるLRTなどを早く進めてほしい。まずもっと見えてくるように進めてほしい。
- ・ 積極的にすすめてほしい。

- ・ とても良いと思う。
- ・ 実現すれば本当に素晴らしいと思う。
- ・ 早くできてほしい。
- ・ 早くできてほしい。
- ・ 大変結構なことである。是非進めて下さい。
- ・ 必要。
- ・ 是非、沖縄にも鉄軌道を。
- ・ とても素晴らしい取り組みだと思しますので、お互いに頑張りましょう。
- ・ 良いと思う。
- ・ 是非、実現してほしいです。
- ・ 長期がよい。
- ・ 大いに必要です。県民のためにぜひ。
- ・ 早期実現するといい。
- ・ できるだけ早く実現してほしい。
- ・ 早く長期イメージのようになってほしい。
- ・ 大いに期待します。どんどん進めてほしい。
- ・ 鉄道実現に向けて頑張ってください。
- ・ 早期実現をお願いします。
- ・ 今の子どもたちのためにあったほうがいいです。
- ・ こういった公共交通をどんどんやるべき。
- ・ 応援しています。
- ・ 自分は糸満市民なので、糸満は空港に近いので、早期に取組んで、事業を成功させて頂きたい。期待しています。
- ・ 早めに実現に向けて動いてほしい。
- ・ 非常に良い対策と思う。
- ・ 普天間の返還と共に用地を確保し、部分開業してほしい！ゆいレールと接続して早期開業、延伸を望みます。
- ・ 良いと思います。
- ・ 早期の実現を望みます。
- ・ 早く実現できるよう頑張ってください。
- ・ とても良い。
- ・ 早く作ってほしい。  
バスが高い。2千円かかる。  
時間がかかる名護まで。  
地元、観光客のために、将来のために作るべき。
- ・ 早めにできてほしい。
- ・ とても良いことだと思う。
- ・ 考え方、大賛成！
- ・ いいと思います。
- ・ 長期施策の実現に努力して下さい。
- ・ ぜひ実現してほしい！沖縄が一つになる。ずっと前からの夢です。
- ・ 良い計画だと思う。
- ・ いつ頃、実現できますか。1日も早い実現をお願いします。
- ・ 基本計画に基づき将来の沖縄にとって理想的な交通体系を確立して貰いたい。
- ・ 鉄道があった方がいいです。
- ・ 車の運転疲れるので出来るだけ早い方がいいと思います。
- ・ 遠くまでできてほしい。電車大好き。

- ・ 鉄道計画は賛成します。
- ・ 良いと思う。
- ・ すごいと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 大変すばらしい計画だと思います。ぜひ実現して頂きたいと思います。
- ・ 早急に実現してもらいたい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早期実現を！
- ・ 良いと思う。
- ・ 早期に実現してほしい。
- ・ 早く実現して欲しい。
- ・ できるだけ早期の着工実現を望む。
- ・ 大いに進めるべし。
- ・ 大賛成！！ できたら便利！ 早くできてほしい。  
今後の発展のため。
- ・ 基地を作ることより鉄軌道を早めに作ってもらいたい。
- ・ 現状では同感する内容。
- ・ (1) モノレール拡張計画の費用対効果は物凄く低いと思います。(2) 鉄道を作る方が良いと思います。
- ・ 早く計画してほしい。楽しみにしています！！
- ・ Yes
- ・ 最高に良い取りくみだと思います。
- ・ とても良いですね。
- ・ 鉄道があった方がいいです。あるといいな。と以前から思っていたので、ぜひ実現させて頂きたいと思います。
- ・ いいと思う。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ とてもいい対策だと思います。県民1人1人の利用に皆が協力できるといい。
- ・ 大変すばらしくて良いと思います。
- ・ おおいに進めるべきだと思います。特に旅行で沖縄に訪れた県内外の方々に安心して乗れる鉄道が必要だと感じます。
- ・ よい取組と思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 早期に対応するべき。
- ・ いいと思う。
- ・ すごく良いと思った！！交通の便も良くなる！
- ・ いいと思う！！交通もよくなる。
- ・ 車が多いので、良い事だと思う。
- ・ 早くできたらいいな。
- ・ とてもいいことだと思う。
- ・ 沖縄に鉄道が走ると便利になるので賛成。
- ・ みんなにやさしくて大変良いと思う。
- ・ 早く実現してほしいと思う。(短、中期の対策)
- ・ よい計画だと思います。
- ・ いい取り組みだと思う。
- ・ 段階的に公共交通利用促進を図っていて、良い取り組みだと思う。
- ・ 是非鉄道を早く導入してほしい。

- ・ 計画は良い。
- ・ 非常に良い。
- ・ なし。頑張ってください。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早く導入して欲しい。
- ・ 実現に向けて取り組んで下さい。
- ・ 沖縄が快適になるなら、良いと思う。
- ・ がんばってください！
- ・ 短期でやってほしい。
- ・ 賛成（早めに！）
- ・ すぐ作ってほしい。
- ・ 本土の差は歴然としている。早めに取り組んでほしい。
- ・ 早期の実現に向けてほしいのですが、工事に伴う場合の環境保全が大事です。
- ・ 実現できるよう、ぜひ頑張って。
- ・ 県計画案を支持します。
- ・ 40年前から絵に書いたモチの様にいわれていたが、今回はぜひ実現してください。
- ・ 短期、鉄道の充実。実現に一日も早く進めて頂きたい。（観光客動員の件も含めて）
- ・ 沖縄の良さを内外に知らしめる為にも、是非早急に実現をお願いしたい。待ち望んでいます。
- ・ 関係機関頑張って下さい。
- ・ 足りないと思う。
- ・ 是非やって欲しい。
- ・ 早くやって欲しい。生きているうち。
- ・ 対策は良いと思います。
- ・ 長期が良いと思う。
- ・ 早く鉄道を導入してほしい。環境面又、経済面、ガソリン、1人1台の車、不経済な生活スタイルを変える必要がある。
- ・ よいと思う。
- ・ 良いと思う。ぜひ、実現してほしいです。
- ・ まあまあ良いと思う。具体的な駅の数などが気になる。
- ・ 那覇～名護間の鉄軌道はなるべく早く実現するのが望ましい。
- ・ 那覇→名護間早期実現。
- ・ 長期かけても、鉄道延ばしてもらえたら利用すると思います。
- ・ すごく良いと思う。早い方が良い。
- ・ よいと思う。
- ・ 早めの実現を希望します。
- ・ 上等。早くやって欲しい。
- ・ 応援しています！沖縄の今後がとても楽しみです。
- ・ 長期イメージでも沖縄県は、何十年も遅れているので早く実現できるよう努力すべきです。
- ・ ぜひ促進してほしい。
- ・ ぜひ進めてほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道が導入できればとてもいいと思う。
- ・ 早く進めていくべき。
- ・ 大変良い事だと思います。

- ・ 早め実施してほしい。
- ・ OK
- ・ 提案賛成で期待したい。
- ・ OK
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 大変良いと思います。
- ・ 必要です。
- ・ 実現（鉄道）に期待します。
- ・ ぜひ実現を。
- ・ 非常に良いと思う。
- ・ 近い将来、鉄軌道を中心とした交通システムが沖縄県内に整備されることを想像すると、とても楽しみです。検討課題は多いと思いますが、是非実現できるよう頑張ってください。
- ・ 必要になってくると思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 早く作ってほしい。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 早目の実現をお願いします。
- ・ 良い。
- ・ 将来の姿としては理想的と思う。
- ・ ぜひ具体的に計画が進んでほしい。
- ・ いいんじゃないですか。
- ・ 楽しみにしております。
- ・ 早期に施工されるべし。
- ・ よいことだと思います。
- ・ 県民が利用しないわけがないのですすめてほしい。
- ・ ますます人口が増加すると思いますのでぜひ早く作ってほしいと思います。県民市民の望みです。
- ・ 非常に良い。バスしか交通機関がないので多くの人に良いサービス、低価格のサービスをぜひ導入してほしい。
- ・ とても良いと思う。是非実施して欲しい。
- ・ 車社会なので鉄道導入も良いと思います。
- ・ 早期の実現を！
- ・ できるだけ早く実現すべき。
- ・ 戦前は軽便鉄道があり、70年間も実現出来なかったので早急を実現してほしい。
- ・ やってみるべきだと思う。
- ・ 早く実現して下さい。毎日の渋滞にうんざりです。
- ・ 良いと思う。実現したら色々変わるのではと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ ぜひ進めて下さい。
- ・ 良いと思う。
- ・ いいと思います。
- ・ 沖縄は、面積が小さい割に自動車が多いと感じるので、鉄道ができたら便利だと強く思う。那覇に出かけたとき、車の渋滞に合うと困ることが多い。本土のように、定時に乗れる鉄道はとても便利だと思うし、モノレールができたときは、やったーと思いましたよ。沖縄本島の北から南まで速く移動できる交通手段もほしいし、ゆっくり景色を見ながら進む車両もあるといいなと思う。また、高齢者にやさしいトラムがあるといいと思う。エコで便利で健康に良い鉄道を早く実現してほしい。
- ・ 早め対策して下さいと助かります。
- ・ 期待しています。

- ・ 良いと思います。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 良い。
- ・ 良いと思う。
- ・ 賛成です。
- ・ 早く実現して下さい。
- ・ 良い
- ・ 1日も早く。
- ・ どんどん進めて欲しい。
- ・ 早期の実現に向けて対策を取って欲しい。
- ・ 実現する方向で対策促進願う。
- ・ 実現の具体性に向けて頑張ってもらいたい。
- ・ 早く実現し、実用化できることを願っています。
- ・ いい取り組みだと思います。
- ・ 実現するといいですね。
- ・ 取り組んでほしい。
- ・ 鉄道あるほうが交通に便利だと思う。
- ・ 早くできるといいなと思います。
- ・ 期待しています。
- ・ 早く対策をとってほしい。
- ・ 大変良いと思います。一刻も早い鉄軌道の導入を望みます。
- ・ 早急に改善に向けて取り組んでもらいたい。
- ・ 実現に向けて楽しみです。
- ・ 早く鉄道ができると楽しみです。
- ・ いいと思います。
- ・ よいと思います。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ このような対策を続けてほしい。
- ・ 進めてほしい。
- ・ ぜひ実現して欲しい。
- ・ 沖縄だけが日本で現在鉄軌道がない。早急な導入が必要と考えます。
- ・ 良い。早く鉄道を作った方が良い。
- ・ 現実のものになれば素晴らしい。
- ・ 実現されれば希望的である。経済的な面を考えると、どうかなと思う。
- ・ 対策に取り組んでほしいです。
- ・ 早く実現して欲しいです。
- ・ 良いと思う。
- ・ 早めに実現して下さるように！
- ・ 良いと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 早期実現。
- ・ いいと思う。
- ・ 今後も進めてほしい。

- ・ 進めてほしい。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 対策を進めてほしい。
- ・ 早期に実現。
- ・ いいね～
- ・ 要改善的は多いので早めに！
- ・ 良いと思う。
- ・ 実現に向けて具体的対策を実行して頂きたい。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 素晴らしい。
- ・ いいと思う。
- ・ よいと思います。
- ・ 早く実現するように。
- ・ 実現できると便利になると思う。
- ・ よい。
- ・ 良いと思います。
- ・ 早く作って！
- ・ とても良いと思う。
- ・ すばらしいです。
- ・ できてほしい。
- ・ 早めに出来るとよい。
- ・ 早く実現するようにお願いします。
- ・ とても良いと思う。
- ・ 取り組みを進めて行ってほしい。
- ・ 実現に協力していきたい。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 必要だと思う。
- ・ バス利用が少ない（ほとんどない）沖縄。車の事故（なかでも酔っ払い運転）が多い沖縄。一日も早い実現に向けて進めてほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ ポジティブに受けとめている。長い期間をかけて達成されるビジョン、問題もあるはず。しかし考えられる当然の施策、新しいことやってみること大切。
- ・ いいと思う。
- ・ 頼んだ。
- ・ 鉄軌道導入に賛成です。
- ・ ぜひ沖縄に鉄道が導入されることを期待しています。
- ・ 良いと思う。
- ・ 南北縦断の鉄軌道は必要。
- ・ 鉄軌道早期導入賛成！交通渋滞の早期改善に期待します！課題は多いけど頑張ってください！
- ・ ぜひ作ってほしい！！
- ・ OK
- ・ 鉄道ができたらすごく便利です。ぜひ活用したいです！！
- ・ 良いと思います。
- ・ ぜひ、作って欲しい。利用したいと思いました。



- ・ 沖縄にも鉄道はぜひ必要だと思う。
- ・ いい事だと思う。
- ・ 長期の施策、①（鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入）、②（鉄軌道を含む新たな公共交通システムと一体的にサービスするフィーダー交通（バス又はLRT）の導入等）導入。早期に出来るといいです。
- ・ 現状を知り、早急に改善してほしい。
- ・ 前向きに捉えています。
- ・ 良いと思う。
- ・ 長期イメージ迄の対策で良いと思います。
- ・ 戦前の軽便鉄道をうすうす思い出している年齢になりますが、完成を楽しみにしています。
- ・ すばらしいと思います。
- ・ 作ってもらえるとうれしい！
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いアイデアと思う。
- ・ 長期の計画。
- ・ いいと思う。
- ・ 早く出来ればよいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 素晴らしいと思います。沖縄全体で盛り上がる事が出来そう。
- ・ USJの誘致を考えているのでしたら、早急に実現したいですね！
- ・ 良いと思う。
- ・ 早期着工を要望する。
- ・ 良い事だと思う。
- ・ 必要だと思う。実現してもらいたい。
- ・ 必要だと思う。実現してもらいたい。
- ・ 概ね、良いと思う。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 実現出来れば、素晴らしい事だと思う。
- ・ 実現できればすごく良いと思う。
- ・ OK。
- ・ ●●●●
- ・ 良いと思いますが、現実的に難しい。
- ・ とても良い計画だと思う。ずっと以前から延長を期待していた。沖縄は車が多すぎる。
- ・ 良いと思います。
- ・ 実現を望みます。
- ・ 賛成
- ・ 早く実現してもらいたい。
- ・ 良い。
- ・ 良い。
- ・ 早急で作ってほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 1日でも早く実現して欲しいと思います。
- ・ 長期イメージが良い。
- ・ 早期に実現させてもらいたい。
- ・ 良いと思う。

- ・ 鉄道が出来たら良いと思う。
- ・ 上等
- ・ 将来の姿の実現に向けて、この対策はとても必要だと思います。
- ・ 鉄軌道計画は、とても大変な事だと思います。頑張ってください。
- ・ とても良い。
- ・ 長期
- ・ 良いと思います。
- ・ 早く作って欲しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 便利だと思います。
- ・ 私もなるべく通勤、買い物などは車は使わないでバスなどを利用し始めている所です。ぜひ実現してほしいです。
- ・ 実現するなら素晴らしい。
- ・ 実現まで大変な道のりだと思いますが、沖縄の将来を思うといつやる？の時期かも知れないですね。
- ・ 現時点で変えられる対策としては、非常に良いと思います。
- ・ 賛成
- ・ 電車が必要だと強く思う。
- ・ ぜひ、実現してほしいです。
- ・ 概ねよいと思う。
- ・ このアンケートの様に県民の意見を聞きながら進めてほしい。
- ・ とても素晴らしいと思う。
- ・ OKICAというICカード導入になったがメリットがあまり感じられない。もっとメリットを感じる様な対策を取れば公共機関に乗ってみようと思う気がするのでは。
- ・ 早めに鉄軌道案を進めて欲しい。
- ・ とても良い対策だと思う。早めの実現を期待しております。
- ・ 実現して欲しい。
- ・ 車社会になっている沖縄を改善するには鉄道が必要ですのでとにかく早期実現を！！
- ・ 鉄軌道整備・運営に国を当てにするのはやめて。せいふに要望すると米軍基地負担との引き換えになります。陸上交通の整備は沖縄側が自前で身の丈に合った規模で行うべき後世の負担とならないよう。利便性はそれほど必要はない。
- ・ 賛同できる。
- ・ 鉄軌道はやめるべき。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 観光客のアンケートで、鉄道の必要性は現実的でないと思う。
- ・ 早く導入して欲しい。移動手段がなく困っていたので公共交通手段があって欲しい。
- ・ 賛同（結構かと思います。）
- ・ 鉄軌道を早く作って欲しい。ガソリン代が高いので。
- ・ 短、中期の対策が一日も早く実現するように大いに期待しています。
- ・ 早く鉄軌道の導入をして欲しい。
- ・ 長期計画を進めてほしい。
- ・ 将来の姿の実現に向けた対策に賛成。強力に推進して下さい。
- ・ 鉄軌道はやらない方が良い。
- ・ 鉄道はやめた方が良い。
- ・ いいと思う。
- ・ 未来のことを考え実行していく過程。皆様方の御尽力に感謝いたします。

- ・ ぜひ長期イメージまで持って行ってほしい。
- ・ 基幹バスシステムより鉄道を中期の計画案にできないか。鉄道を早く実現させてほしい。
- ・ 良い対策だと思う。早期の鉄道導入を望む。
- ・ 本県は観光立県であり、海洋性気候の激しい気性は電気鉄道は呼びでない！
- ・ 那覇市のベッドタウンの南風原、与那原、西原に電車が通らないのは不自然。3町の交通渋滞はひどいものです。はなはだしく不経済です。
- ・ 早く鉄道を導入すべき。駅周辺に大きな駐車場を作り、鉄道のない地域とを短時間で結ぶ。
- ・ 早く鉄道などの公共交通システムの導入を進めて欲しい。とても良いと思う。
- ・ 沖縄の為に必要と思う。
- ・ 長期的は名護以北は厳しいと思う。
- ・ とてもいい策だと思いました。出来てからの生活が180度変わると思う。
- ・ 沖縄県のメタバ解消と慢性的な渋滞は何としても解消しなければいけないので、鉄道導入賛成です。
- ・ 昔あったのを知らなかった。今も必要だと思う。
- ・ バスが邪魔という視点ではなく小さい沖縄にむだに4社もあるバス会社が邪魔という視点。電車などに反対しているのではおさら邪魔。モノレールの時は反対していた。鉄道は知らない。
- ・ 良いアイデアだと思う。長期的にもぜひ取り組んで欲しい。
- ・ とても良いと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ 道路の渋滞、大気汚染、移動時間の定時性などを考えると早期の鉄道施工を望みます。
- ・ 早めに進めて欲しい。
- ・ とても良い案だと思う。
- ・ 実現に向け頑張ってもらいたい。
- ・ 将来の姿が楽しみです。東京並みの交通渋滞は早めの解決が必要です。
- ・ 良いと思います。
- ・ 将来的に必要だと思う。
- ・ 特になし。
- ・ 前向きに頑張ってもらいたいと思います。
- ・ 実現してもらいたい。
- ・ 名護の敷地にUSJが建つのなら、作った方がよい。
- ・ 戦前の軽便鉄道を知っているから、実現してほしい。
- ・ 特になし。
- ・ 賛成
- ・ 大いに頑張って下さい。
- ・ よくわかりません。
- ・ 複数案の中から選んでもらうと良いと思う。沖縄を縦に東西側と分けて、東西も発展する鉄道を作るべき。
- ・ OK。
- ・ もったいないと思う。
- ・ できたらすごいと思います。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 賛成です。
- ・ とっても良いとおもう。
- ・ 必要
- ・ 良いと思う。
- ・ 早期実現
- ・ 取組の必要はないと思います。

- ・ 鉄道を強く望みます。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ 良いと思いますよ。
- ・ 早期に実現してほしい。
- ・ 全体的に良い感じがする。
- ・ 実施してほしい。
- ・ 道路の整備も重要です。
- ・ 早期実現頑張って下さい。
- ・ 行ってほしいです。
- ・ 早期に取り組むべきだと思う。取り組んでいるのがありますが。
- ・ これが実現できれば上等。県政交代が心配。
- ・ やったほうがいい。
- ・ 鉄軌道作ってもいいと思います。
- ・ 改善し、良い取り組みだと思う。
- ・ 公共交通が使える、とても良いと思う。
- ・ マリントウンとモノレールをつなげて欲しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ いいですね。
- ・ とても良いと思います。あったらぜひ利用します。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道増やしてほしいです。
- ・ 特になし。
- ・ 良いと思う。これからは絶対必要だと思う。
- ・ 鉄道が敷かれてほしいとずっと思ってたので、ぜひ実現してほしいと思った。那覇から名護へ1時間で行けるのは魅力的。
- ・ とても良いと思います。
- ・ いいと思う。
- ・ ようやく具体的になったかという気持ち。
- ・ 早期実現
- ・ 良いと思う。(混むことが多々あるので)
- ・ 普天間基地が一番の問題になるかと思う(設置場所、移動等の問題で)まずはそこから。
- ・ 長期で考える。
- ・ とても良いことだと思う。
- ・ 実現できたら、すばらしい。
- ・ 必要である。
- ・ 必要だと思う。
- ・ 構想は良いと思う。目的地まで、スムーズに行けるかが問題。
- ・ 良いと思います。
- ・ 実現すれば便利だと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ ありません。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良い。
- ・ よいと思う。

- ・ 運転しない人達や高齢者にとっては、とてもうれしい。早く実現出来たらうれしい。（他県や他のスムーズに行った例も参考にしてほしい）モノレールは、いつも利用している。快適、便利。
- ・ いずれ実現させねばならないだろうと思う。
- ・ 良いと思う。どんどん進めてほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 非常に良いと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 非常に良い案だと思った。
- ・ 是非実現して欲しい。
- ・ ベストな考えだと思う。
- ・ これ以上の交通網は必要ない。
- ・ 短、中期ですべてやって頂きたい。
- ・ 観光客目線でやってほしい。
- ・ ぜひ、積極的に進めてほしい。
- ・ 大変いいと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ とても良い考えだと思います。
- ・ 沖縄県にもぜひ改善してほしい。
- ・ とても便利になっていいと思います。
- ・ 賛成。
- ・ 早く利用できるか？
- ・ 施策の内容は大変良いと思いますが、もう少し県民1人1人に理解していただけるよう、専門的な言葉でない表現で興味を持っていただけるようにしたらいいのでは。
- ・ 良い取り組みだ。ぜひ実現を。
- ・ 良いかと。
- ・ 早急に実現してほしい。
- ・ 早い段階で鉄道が必要。
- ・ 海外、県外でも実施されている事なので、対策を考えているのであれば実現してほしい。
- ・ いい考えと思います。
- ・ 良い対策だと思う。
- ・ これからの沖縄観光の発展を考えると鉄道は早く取り組む必要があります。どんどん進めてほしい。
- ・ 将来的には本土まで。
- ・ いい計画と思います。
- ・ 早期実現をして欲しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 住みやすくなるようにお願いします。
- ・ 早めの実現できるよう期待しています。
- ・ いいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 必要。
- ・ 福岡と大阪で通勤ラッシュを経験したけど、沖縄はさほど混んでは思えない。
- ・ 実現すると良い。
- ・ 大変助かる。
- ・ 長期のイメージでの取り組みを。
- ・ 積極的に推進すべし。

- ・ いい事だと思う。
- ・ 示されたとおりで良いと思います。
- ・ 一人乗りの車の増加により渋滞するので、バイパスを作っても解決しないと思う。公共交通の利用が必要だと思う。
- ・ おおいに期待し、賛成する。
- ・ 公共物へのらくがき、ごみ捨てなど厳しく取り締まってほしい！いくらいいものをつくっても質がさがる。無料バス。
- ・ 北部、観光税などをとり、保安、清掃整備をしてほしい。
- ・ ぜひ実行してほしい。
- ・ 沖縄は観光地にもかかわらず、公共の乗り物が弱いので一刻も早くやるべきだ。
- ・ 時間はかかると思うが、必ず実現してほしい。
- ・ ぜひ進めてほしい。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 早期に実現すべきと思う。
- ・ よいと思う。
- ・ 実現して欲しいが資金などは、税金からとられて、県民の負担にならないかが心配です。
- ・ モノレール延長、または新たな公共交通システムの導入は必要だと思う。
- ・ 鉄軌道計画は、環境のためにもとてもよい案だと思うので、応援したいですが、「のんびりマイカー」「ゆったり観光バス」という観光客に対して根付くのかちょっと心配です。ですが、実現させてほしいです。
- ・ 実現してほしい。
- ・ それでよし。
- ・ 良いと思う。
- ・ モノレールや鉄軌道を導入する際に、その場所に元々住んでる人（特にお年寄り）がたちのき等で、どこかへとばされた際、財産（家、土地）を失う事になる。それがとてもイヤ。
- ・ 鉄軌道は、絶対必要である。（あと、民営に。当時の●●●●●●●●●●が）
- ・ 鉄軌道導入大賛成です！
- ・ 良い取り組みだと思う。
- ・ 那覇近郊を早めに実現してほしい！
- ・ とても必要と思う。
- ・ 早期に実行実施が望ましい。沖縄市、名護からも通勤が安定し人口分布が平準する。
- ・ おもしろいと思う。
- ・ 環境と住民の意思が心配。
- ・ とても良い事だと思います。
- ・ いいと思います。
- ・ とても良い事だと思います。すごく混むので。
- ・ 老人が自家用車を運転しないで移動出来るように早く公共交通を進めてほしい。
- ・ 賛成。
- ・ 交通費。  
いつ？
- ・ 早く導入してほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ 取り組みがおそすぎる。何を躊躇しています。  
時代にマッチしていない。  
本土に50年の遅れをとっている。  
教育、生活、乗り物、これから長寿社会となる。
- ・ 早くやってほしい。
- ・ 大変良い事だと思います。住み良い沖縄、沖縄の発展の為に是非実現してほしいです。
- ・ 是非、実現に向け、適時で県民に啓蒙して欲しい。
- ・ すばらしい！

- ・ 早期に実現すべきだと思います。
- ・ 国へ働きかけて下さい。（予算の確保）
- ・ 不足。
- ・ あってほしいです。
- ・ 良い。
- ・ 自動車道の整備。
- ・ 那覇～58号沿い。高速上をレールを通して早く実現させて欲しい。いつまで車を運転できるかわからないので、それと自然を壊さないで欲しいです。
- ・ 是非進めてほしい。
- ・ 出来るだけ早期の実現を希望します。
- ・ 賛成。
- ・ 沖縄県は車社会にて、交通の便利や地球環境が改善できるのであれば、進んで導入が必要です。
- ・ 良い。
- ・ 鉄道は絶対に必要。
- ・ べつに。
- ・ べつに。
- ・ やってほしい。
- ・ とてもいいと思います。城間がない（モノレール）。
- ・ 可能な限り早く実現してほしい。
- ・ やったほうがいいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道は対策のひとつになりうる。
- ・ 鉄道を作るのに費用はどのくらい？できれば利用はしたい。
- ・ 頑張ってください！
- ・ 賛成です。
- ・ 良い。
- ・ いいと思います。
- ・ 鉄軌道は必要なし。その前にバス4社の統合による効率的な交通体系を造り上げること。（これも過去できずにきた）
- ・ ぜひ実現してもらいたい。
- ・ はやく、公共交通制度が整ってほしいです。
- ・ とにかく良いと思います。
- ・ 人口増加に伴い必要。
- ・ 賛成です。
- ・ ぜひ実現してもらいたい。
- ・ 理解できない。やめた方がよい。
- ・ 内地に長くいたが、比べると、沖縄のバスはよくない。待つのが暑い。免許かえたので。
- ・ 絶対に必要と思います。
- ・ 必要！
- ・ とてもいいと思います。車の利用者が多いと思うので、車がなくても便利になれば良いと思います。移動できる。
- ・ 車社会から脱するためには、鉄道の導入は賛成。費用対効果がハッキリすれば導入すべき。
- ・ 時間がちゃんとしている鉄道だと利用したいと思うし、もっと早く実現してほしい！通勤できる範囲が広がる！子供への教育にもなる。将来、内地へ行った時のため。
- ・ 良いと思う。
- ・ 頑張っていると思うが、課題多そうですね。
- ・ 地域毎のループ線があって、お互いを乗り入れ出来る様なシステム。（これから考えてみます）

- ・ 与那原は、今軽便鉄道のなごりの地にせつができています。関心もあつまりつつあると思う。いいと思います。
- ・ よいと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ できるだけ早く実施できるとよい。
- ・ 特になし。
- ・ 特にありません。
- ・ 鉄軌道を是非とも必要であり、実現させて欲しい。
- ・ いいと思います。
- ・ 賛成します。
- ・ なし。
- ・ 実現に向けて取り組んでほしい。
- ・ 賛成。
- ・ ガンバレ！
- ・ 良いと思う。
- ・ いいと思います。
- ・ いいと思う。
- ・ 良いと思うが？
- ・ 那覇、名護間をベースに、那覇、沖縄市、名護市3点にバスのターミナルを設置。
- ・ 早く電車がほしい。
- ・ とても良いと思う。
- ・ 期待しています。
- ・ 積極的に進めてほしい。
- ・ 沖縄ではすごいこと。
- ・ 長期イメージ計画が1日も早く実現してほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ 60代なので早めに実現出来ることを希望。
- ・ 不必要。誰が何人利用するのか？県民の意識（歩くこと）が先決。
- ・ 那覇一名護間の通勤でぜひ利用したい。
- ・ とにかく早期の実現よろしく。ヤンバルの車両通行をLRTに限定する。
- ・ 早く進めてほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ とても良い取り組みと思う。
- ・ 早く実現して欲しいと思います。
- ・ 長期イメージに賛成です。
- ・ 特になし。
- ・ 最高だと思う。
- ・ 反対意見は特にない。
- ・ 良いと思う。
- ・ とてもよいと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 早く改善して欲しい。
- ・ 具体的で良いと思います。
- ・ 早く実現して欲しい。



- ・ 時間短縮がよい。
- ・ 実現出来たらよいと思う。
- ・ ぜひ進めるべき。
- ・ 良いと思う。
- ・ 時間に正確な交通機関（バスなどは遅れがちである為）を求めている。この計画が実現すれば沖縄県民としても非常に喜ばしいことと思う。
- ・ 実現したらいいと思います。
- ・ ぜひ新たな公共交通システムを導入して欲しい。
- ・ もっと県民に宣伝して欲しい。
- ・ 最終的に長期イメージの良になると良いな。
- ・ 必要だと思う。
- ・ IC乗車券の他のカードとの互換性。空港発高速バスの増便（航空機の最終便だと乗れない。）IC乗車券（OKICA）のチャージ出来る場所（バス内でチャージすると時間がかかる）
- ・ 特になし。頑張ってください。
- ・ いいと思う。
- ・ 非常に良いと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 実際生活していて大変なことも多いので実施して欲しい。
- ・ 頑張ってください。応援します。
- ・ 良いと思う。
- ・ ぜひ実現して欲しい。
- ・ ただ鉄道を導入するのではなくバスの事も計画にあるので良いと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 学割システムの充実をお願いします。
- ・ 作るべき。
- ・ 良いと思う。
- ・ まあまあ良いと思う。
- ・ いいとも。
- ・ なし
- ・ 良いと思う。
- ・ 泡瀬ヘモノレールを延長して下さい。
- ・ 渋滞や高齢者問題等も考えると車に頼らない交通機関の整備が早急に必要だと同感です。
- ・ 良いと思う。
- ・ 現存のバスと比較して時間帯や経済面でも改善点を見出して欲しいです。
- ・ いいと思う。
- ・ 観光客を取り込むのは難しいと思うが、鉄道を作るのは賛成。
- ・ 観光客を取り込むのは難しいと思うが、鉄道を作るのは賛成。
- ・ 出来るだけ早く改善して欲しい。
- ・ 取り組むべき問題と思う。
- ・ ぜひ進めて欲しい。
- ・ なし
- ・ 大変良いと思います。辺野古も通って下さると助かります。
- ・ 対策のイメージ通りで良と思う。
- ・ 長期的な対策は良いと思います。
- ・ 長期の施策に賛同する。

- ・ 短、中期で対策が良い。ただし、モノレール駅の駐車場を完備すべき。
- ・ バス（高速、路線）の活性化、機能強化をもっと考えるべき。沖縄においては、鉄軌道を過剰に評価すべきではない。
- ・ いいとも。
- ・ 鉄軌道には反対。10年後には交通が進歩（車、IT）するので他の方法を考えるように。
- ・ 現在の公共交通機関だとかなり時間もお金もかかるので、鉄軌道が導入されることはすごく良いと思う。
- ・ 信号の改善。交通工学の専門家による検討を行っているのか？
- ・ 素晴らしいと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 「いつできるのか」具体的な時期を示して欲しい。
- ・ いいとも。
- ・ 早く進める事も大事。
- ・ 早く進めることも大事。
- ・ 早く進める事も大事。
- ・ 地下鉄は作れないんですか。
- ・ 良いと思う。
- ・ 車社会で観光客もレンタカーを利用するのが定着しつつあり、トンネルや道路も新設されているのにどこにどのように鉄軌道を敷くのかイメージできない。バスや自転車などを使った移動方法を充実させるように考えた方が良いのでは？
- ・ 実現に向けて努力して欲しい。
- ・ 北部の人が中南部に行きやすいルート整備の実現を希望します。
- ・ すばらしいことです。離島から沖縄本島に行く人達にとって北部行き鉄道は必要です。
- ・ 鉄軌道を一刻も早く整備すべきと考える。
- ・ とても良いと思う。
- ・ モノレールの近くにも駅を作って欲しい。
- ・ とても良いと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 素人の意見で申し訳ありません。実現に向けて頑張ってください。
- ・ ぜひ取り組んでほしい。
- ・ 良いと思います。
- ・ 予算があれば、早くつくった方がよいのでは？
- ・ 対策がぜひ必要だと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 必要性を感じた。
- ・ バス事業の効果も出ているようなので、長期的事業（対策）もぜひすすめて欲しい。
- ・ とても良いと思う。
- ・ すごく良いと思う。
- ・ よいと思う。
- ・ 実現してほしい。
- ・ 評価できる。バス、モノレールは使いやすくなった。渋滞緩和と北部への移動の利便性向上に期待する。
- ・ 最重要課題と思われる。
- ・ 良いと思います。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ 対策必要。

- ・ 鉄道は必要ない。モノレールでも今の現状をみて分かる。もっと必要なのは駐車場！！
- ・ この考えはいいと思います。
- ・ 車社会の沖縄では交通混雑がひどいので、早く鉄道を開通してほしい。
- ・ 長期が良いと思います。
- ・ この取組はすごく良いと思います。もっと早く復帰当初から取り組んでほしかった。どんどん進めていってほしいです。生きてる間に乗りたい。(名護から那覇間)
- ・ 早めに鉄軌道を導入して欲しい。
- ・ 地下鉄になるらしいと聞きましたが、工事等で自然環境への影響は大丈夫でしょうか。
- ・ 便利になってよろしいです。
- ・ なるだけ早く鉄軌道が実現することを願っております。
- ・ 良いと思います。
- ・ 高齢者は送り迎えしないと乗れない。空港から直接乗れた方がいい。
- ・ すごく大事だと思った。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 必要だと思う。
- ・ 経済的発展がのぞめると思います。
- ・ 良い政策なので早く実現して欲しい。
- ・ 期待したいと思う。
- ・ 特になし。
- ・ 低予算、低経費
- ・ 大賛成。県民の一人として大いに協力したい。バスやLRTの整備、相互間のスムーズな連絡がとても重要になる。その部分で時間的ロスが生じると利用客数に大きく影響してくる。また、バスの運用に関しては、4社の統合や乗務員の技術、マナーの向上なども欠かせない。
- ・ 概ね良い。具体的にどこを通すかは、沖縄観光のダイジェストとなりうる。
- ・ 早期に実現に向けて取り組んで欲しい。
- ・ 必要性の高い施策だと思う。
- ・ 早期整備を望む。
- ・ ますます複雑な事態があるので皆で協力できるように理解したい。
- ・ 強かに推進して頂きたい。
- ・ 対策について賛成。
- ・ 前倒して。
- ・ 導入すべきだと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 理解できた。計画を進めて欲しい。
- ・ ぜひ実現して欲しい。
- ・ 用地取得で地域への説明が必要
- ・ 観光を中心とした路線にして下さい。
- ・ 良いと思う。
- ・ とても良いと思う。
- ・ 実現はなかなか難しい部分ではあると思いますが、長期のスパンで少しずつ進めていけたらと思っています。
- ・ 良い。
- ・ 実現をお願いします。
- ・ 渋滞で毎日大変です。マイカーを減らすこと。
- ・ 良いと思う。

- ・ 良い。
- ・ 必要と考えます。
- ・ 鉄軌道は必要。新規の道路はいらない
- ・ 公共交通にシフトする県の思考も重要だが、バスレーンは反対。代替りの公共交通もないまま車を苦しめないで欲しい。
- ・ 良いと思います。
- ・ ぜひ必要
- ・ 名護までの実現性はあるのか？いつ？
- ・ 都市モノレールもそうだが、値段、時間間隔といい、学校、仕事で使うには不合理が多い。駅周りの案内提示も充実させてほしい。
- ・ 適当と思う。
- ・ 私は関西から石垣に永住して来ました。鉄道出来れば良いと思う。車が多すぎる。
- ・ 良いと思う。
- ・ ぜひして欲しい。
- ・ 必ず早期に通すべきと思います。
- ・ ぜひ導入すべきだと思います。
- ・ 鉄軌道が北部まで伸びれば住宅取得者が増える。
- ・ 実現できればとても良い。
- ・ 良い取り組みだと思う。
- ・ 導入すべき。
- ・ 積極的に取り組んだ方が良いと思います。
- ・ もっと時間短縮できないか。
- ・ とても良い。頑張って実現して下さい。
- ・ 自家用車が多く、どれだけ道路を整備しても沖縄の道路の渋滞は無くならないと思います。お願いですから、早めに鉄道を通して下さい。モノレールができたのもとても良かった。モノレールができたから、空港にはモノレールで行っています。
- ・ 早めの着工
- ・ 公共交通へ誘導するソフト対策をより積極的に実施するとよいと思います。沖縄に観光に来ると「まずはレンタカー」という意識が働きます。
- ・ 良いと思います。
- ・ 今後も推進すべき。
- ・ 良いと思う。
- ・ よい。
- ・ 良い考えと思います。
- ・ 良い。
- ・ 必要だと思う。
- ・ 鉄道があればとても便利。
- ・ Good !
- ・ 大変良いことだと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 長期的イメージ
- ・ シミュレーションは？ 工事で渋滞はどうなる？
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 鉄軌道が実現すれば、健康面、環境面、様々な面で沖縄にとって良いと思う。楽しみにしています。ゆたしくうにげーさびら。
- ・ 長期イメージで進めてほしい。
- ・ 早く始めて下さい。利用したい。
- ・ 良いと思う。

- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄軌道を走らすことは賛成ですが、そこから枝分かれさせるように、バスではなく電車を走らせて。
- ・ 非常によいと思う。
- ・ 早期実現してほしい。
- ・ 那覇一名護間を1時間で移動できるのはよいと思います。
- ・ B/C評価はあくまで予測なので参考。 個人的には、鉄道化進めて頂きたい。
- ・ 交通弱者のためにも早く鉄軌道の前進を望みます。
- ・ 良いと思います。
- ・ 本土では鉄道が先に出来て街が出来ていくので、軌道を引くのは昔だったので容易だったと思います。沖縄でもあれば大変ありがたいですが、実現は可能かどうか・・・。
- ・ いい案だと思います。是非実現させて（して）もらいたい。
- ・ 首都圏出身の私自身は電車での移動の手軽さ、便利さ、ラッシュの苦しみを知っています。沖縄に住み自動車の楽しさは良いが、電車のない不便さを感じている。高齢になっても安全に快適な移動のために鉄道の導入を進めて頂きたいです。
- ・ 私は、将来の為にはやはり、なにかと鉄軌道はあった方がよいと思います。
- ・ 沖縄の人は駅まで自転車行くのはむしろかしいと思うので、駅まで車で行く人が多いのでは。駅に駐車場が必要と思います。
- ・ 概ね良い。
- ・ 那覇市から名護市までバス、レンタカーを利用しているが基本計画を早めの実施を！
- ・ 質問意味がわかりづらい。もっとわかりやすくして下さい。
- ・ 昔の鉄軌道は、戦争によって消失したのであり、その再建は日本政府の責任であります。
- ・ 良いと思います。
- ・ 実現できるといいですね。
- ・ 良い対策だと思います。
- ・ 県民所得最低の沖縄県民の賛沢。しかし必要性大の「車」を鉄道で解消できると思います。本土は新幹線で活気があります。国も力を入れてほしいです。
- ・ たすかる。
- ・ 素晴らしいと思います。
- ・ 南城市の方面、糸満の方面の人達の利用しやすく考えてほしい。
- ・ 良いと思う。
- ・ いいと思います。
- ・ 充分とは思えないが取りあえずOK。
- ・ いいと思う。
- ・ 賛成する。
- ・ 早く実現して欲しい。
- ・ 長期イメージのとおり実現してほしい。
- ・ 高齢者社会に向けて、鉄軌道導入は必要だと思う。
- ・ とても良いと思う。是非実現してほしい。長期イメージ。
- ・ とてもいいと思う。
- ・ 早くできるといいですね。
- ・ 良いと思う。
- ・ いいと思います。
- ・ いいと思う。
- ・ 必要だと思う。
- ・ ほぼ対策案の通りでよいと思う。
- ・ 良い案だと思います。
- ・ 長期の施策（イメージしやすい）

- ・ 良い考えだと思う。どうせなら、ヤンバルの方まで電車の方が便利だと思う。
- ・ 特になし
- ・ 実現してほしいですね。
- ・ 良いと思います。
- ・ ぜひ鉄軌道導入をお願いします。モノレールは、那覇市が改善されて特に南部に延びるといいと思います。
- ・ 早急に必要だと思う。
- ・ 特になし
- ・ 賛成
- ・ 良いと思う。鉄軌道？
- ・ 実現できたら、すばらしいと思う。
- ・ 実現させてほしい。
- ・ すばらしい。早く実現できるように。
- ・ 実現できたら、とてもいいと思う。
- ・ 鉄道は良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 沖縄の各地に車なしで行ける日が待ち遠しいです。
- ・ とても良いと思います。時間の短縮が。
- ・ 実現すると、すばらしいと思う。
- ・ 公共交通システムが、早期に実現できるといいと思う。
- ・ 移動時間を有効に活動できるので、いいと思う。
- ・ 長期の施策
- ・ 必要であり、早期の実現を期待する。
- ・ 必要。
- ・ 長期まで必要
- ・ 大いに賛成。
- ・ とてもいい。必要だと思う。
- ・ 自家用車を所有するより（通勤・通学程度にしか使用しないのであれば）公共交通機関を使った方が、お得と思わせるわかりやすい広報媒体プレゼンの工夫。
- ・ とても良いと思う。
- ・ 核家族がより進行し、将来的には車社会がますます進展すると思われ、長期イメージを賛同します。
- ・ 良いと思う。早期実現を期待したい。
- ・ 長期イメージ実現まで成功してほしい。
- ・ 長期
- ・ なし
- ・ 私はうるま市から那覇市まで初めはバスで通勤していましたが、子供が生まれ保育所に預けるようになり、必然的に車通勤となりました。慢性的な渋滞は本当に心身共に疲れはてました。ぜひぜひ鉄道導入を実現してほしいです！
- ・ いいと思う。
- ・ 実現してほしいです。
- ・ いいと思う。
- ・ 確実に実現できれば良いと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 復帰43年間、国に求め続けた鉄軌道は、やるべきだと思う。
- ・ 長期に計画して、じっくり進めて欲しい。
- ・ 自動車を減らす対策が欠けていると思います。

- ・ いいと思う。
- ・ 早めにお願ひしたい。
- ・ 良いことだと思ひます。
- ・ 良いと思う。
- ・ 他県の出身ですが、沖縄の運轉マナーはあまりよくない（危ない）など感ずることがあります。（車・バイクなど）鉄軌道整備とともに、そのあたりも改善されていくといいと思ひます。
- ・ 素晴らしい視点だと思ふ。
- ・ 非常によい。
- ・ 良い。
- ・ 基本から考へている。
- ・ 鉄軌道は大いに賛成。マイカーだのみの移動ではなく、公共交通に乗り換へるよう、住民の意識を高めることが望まれる。
- ・ 良い
- ・ 良いと思ふ。
- ・ 必要と思ふが、PRが全然不足。たまには、辺野古以外の報道があればと思ふ。
- ・ 必要だと思ひます。
- ・ 子、孫の世代に便利な沖縄を残して行くべきで、大賛成です。
- ・ 長期
- ・ 早期実現。
- ・ 渋滞がなくなればいい。
- ・ 今すぐできること考へて頂きたい。時差出勤、バス再編、現交通体系の活用。
- ・ いいと思ふ。
- ・ 必要と思ひます。
- ・ 進めてほしい。
- ・ 豊見城市にも行った方が良いでしょう。
- ・ 地域によってそれぞれの計画案があるのはいいと思ふ。
- ・ 賛成です。
- ・ 素晴らしいと思ふ。
- ・ 「観光」 光の当て方によって心の豊かさを感じられる。「平和」を発信できる沖縄へ。
- ・ 今後は道路行政が追いつかなくなると思ふので、鉄道は早急に導入すべき。
- ・ 鉄軌道は早急に導入。
- ・ 時間はかかると思ふが、長期の方がよい。
- ・ 車社会の影響力を今頃考へないといけないのは、相当遅れている気もするが、それでも全ての人が交通については、生涯関わることなのでもっと公共交通機関としての充実を望む。
- ・ 具体的なスケジュールが気になる。
- ・ 計画のような対策が必要。
- ・ すばらしい。
- ・ 個人的に賛成でも反対でもないが、将来の為になるようになってほしい。
- ・ 車の渋滞が多いので早く実現させて欲しい。
- ・ 電車が好きなので是非実現して欲しい。
- ・ バスやモノレールを使う人にはとても良いと思ふ。
- ・ 良いと思ふ。
- ・ 沖縄らしい鉄軌道であれば良い。那覇～名護迄、1時間で行くのは絶対に反対です。
- ・ 電車が通って欲しい。
- ・ 良いと思ふ。できるだけ早い時期に通して欲しい。
- ・ 良いと思ふ。

- ・ 英知を集結し、取り組むことを期待する。
- ・ 計画が実施されると良いと思う。
- ・ あれば便利かもしれないが維持費が大変そうな気がする。
- ・ たいへん良い事だと思います。
- ・ とても良い事で必要なこと。
- ・ 主要道路だけでは一部の為にしかないのではある程度連結は増やす。
- ・ 将来に向け、中・長期計画で結構（早期実現すべし）。
- ・ 遅すぎた気がする。計画実現に向けて頑張ってもらいたい。
- ・ ぜひとも導入して欲しい。
- ・ 上等
- ・ 情報の開示
- ・ 良いと思うが、高齢者の方が増えると思うので高齢者の方が利用しやすい環境を考えた方が良い。
- ・ 早く長期まで取り組んで欲しい。
- ・ 年寄りが気軽に利用できるサービスにして欲しい。
- ・ 素晴らしい計画だと思います。高齢者は特に。
- ・ 沖縄戦前の県営鉄道を国の誤った戦争で全滅した故、国が復興すべきである。
- ・ 是非実現して欲しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 必要だと思う。
- ・ 車社会の沖縄。交通事故多いと思う。安全で環境に優しい鉄道を早めを実現させて下さい。糸満～辺戸岬までが良い。
- ・ 赤字になって、子や孫に負担をかけないようにお願いします。
- ・ 実現して欲しいです。
- ・ 鉄軌道は是非作るべきと思う。
- ・ バス会社の経営者が沖縄の為を考えるなら、会社統合に無駄な空車バスを走らせることない。県民の乗る人の気持ちになって、快適なバスを運行する。時刻を守る。客は見ている。目下、鉄軌道推進に力を使われていると思いますが、私は大反対です。こんな小さな島に鉄道は本当に必要ですか？ 現在のバスを会社統合に向け政治的な尽力が必要です。バスは、快適な乗物にすべきです。現在は、汚い、時刻を守れない、サービスが悪い。そんなバスは市民から見捨てられます。電気バスに切替、路線の合理化、サービス向上にすれば道の混雑はなくなります。AM8:00～PM8:00はバスレーンが必要です。鉄道を敷設する莫大な費用は税金の無駄遣いです。それよりも、沖縄の県民の低所得に対応して高齢者の増加が年々右肩上がり承知の通り、老人が人生の終わりを静かに過ごす場所を作って欲しい。その対策こそ、県民、市民が希望するところです。政治家は何を考えているのかさっぱりです。国から一括交付金の使い方を間違えていませんか？ 私は75才の女性です。はがゆくてペンをとりました。一市民として発言させていただきます。
- ・ 良い事だと思う。
- ・ 絶対に必要。
- ・ なってみないと良し悪しは分からない。
- ・ 良いと思います。ぜひ実現させて欲しいです。
- ・ 必要かと思う。
- ・ 鉄道があった方が良いと思う。
- ・ 糸満の公園の周りにショッピングセンターを作って欲しい。
- ・ 長期
- ・ 良いと思う。
- ・ 国道58号線に沿って通って欲しい。
- ・ 都市計画の展望がプラスになるようにどうしたらよいか吟味したアイデアを！
- ・ 電車が欲しい。
- ・ 早速やるべき。
- ・ 糸満市まで計画して欲しい。
- ・ 導入にあたり、課題はたくさんあるだろうけど、是非実現していただきたいと願っております。



- ・ 鉄道見てみたいです。
- ・ ぜひやるべき。
- ・ 長期を実現してほしい。
- ・ 大変良い。
- ・ 生い先短い年代なので、本計画の利便性を享受できますよう早め早めの計画実行を望みます。
- ・ 大変良い。
  
- ・ 鉄軌道の導入は良いと思うが、今まで沖縄では車が主に交通手段だったためかなり積極的に利用しないと今後の運営は大丈夫なのだろうかという心配もある。
- ・ いろいろ問題はあると思うけど案としては良い。
- ・ 実現出来たらいいと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ 長期のイメージが良いと思います。短・中期のイメージが必要か疑問に思います。
- ・ バス（各地域から）で駅まで行き、鉄軌道で目的地へ確実な時間に着く。夢です。中高齢が増えている時代。早めの実現をお願いしたい。
- ・ 対策が沢山あって良いと思います。
- ・ とても良い取り組みだと思う。
- ・ 中南部地区の渋滞緩和になると良いと思う。
- ・ 渋滞の緩和や利便性を追求していると思います。早期実現を望みます。
- ・ 良いと思う。早めに広げて行って欲しい。
- ・ 短期～長期までの施策が示されていて良いと思った。
- ・ 鉄道会社を誘致する企画も必要と思われます。（JR東急電鉄等）
- ・ 大変良いと思います。
- ・ ぜひ取り組んでほしい。
- ・ 新しいインフラとして良いと思いました。
- ・ 良い取り組みだと思う。早期実現を願っています。
- ・ 待ち望む企画であり、早急に取り組んで欲しい。
- ・ 戦後70年余り、中北部は、文明開化の面に、遅延となっており、文化の流れ、パイプを取り戻して欲しい。
- ・ 積極的に進めて頂きたい。
- ・ 長期計画を進めてほしい。
- ・ アジアを代表する街づくりに積極的に取り組んでもらいたい。
- ・ 是非、県が考えられている公共交通対策を早期に取り組んでもらいたい。
- ・ 良いと思う。那覇～名護まで1時間以内で移動できれば観光も栄えると思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ LRTが有効だと思う。
- ・ いいと思う。
- ・ いい。
- ・ いい。
- ・ 与那原は昔から鉄道と縁の深いところなので、ぜひ推進に努力したい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良い。
- ・ 早めの対応をして下さい。
- ・ 早く実現してほしいです。
- ・ すばらしい観光の県になってほしい。

- ・ とても良いと思う。
- ・ イメージは良いと思うけど、人間の自己満足って感じ。
- ・ 沖縄に鉄道はいらぬ。
- ・ とても良いと思います。このまま計画を進めてほしい。
- ・ とてもいい案だと思います。
- ・ 長期イメージと早く実現化。（名護市に住んで通勤にタイムロスが多いので。）
- ・ 良いと思う。
- ・ 車社会なので、交通事故が減ったらいいですね。
- ・ これからどんどん検討して行ってほしい。
- ・ とてもいいと思う。
- ・ とても良いと思います。
- ・ 積極的に行ってほしい。
- ・ 沖縄にとってとてもいいことだと思う。
- ・ 那覇から名護までつなげて需要がどのくらいあるのか知りたいです。
- ・ できたらよいと思います。
- ・ 本土の様に電車がなくて、よい考えと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 良い。
- ・ 現在の県内の交通事情や交通混雑を考えると、県がイメージしている計画を一日も早く進めてもらいたい。そして、県民へ公共交通機関の利用啓発を！他府県では、公共交通機関が多くの住民に利用されていると思う。
- ・ とても興味深い。
- ・ 積極的に進めてほしいです。
- ・ 理想的だと思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 自家用車を使わないで、名護まで行けるように鉄道とモノレールとつなげてほしい。
- ・ 公共交通良い。
- ・ 鉄道は必要。
- ・ 本土や外国の人にも乗ってほしい。
- ・ いいと思う。
- ・ 大変よい取組と思います。
- ・ 今の問題にあった取り組みだと思う。
- ・ なし
- ・ いいと思う。
- ・ とても良いことだと思います。
- ・ 67才です。早く！！寝たきりの遠い将来実現では意味ない。間に合まして！！
- ・ できれば、自然の良い環境でいけたら良いです。便利もいいけど、公害とかもよく考えてから。
- ・ 良いと思う（推進してほしい）。
- ・ あった方がいい。
- ・ 本島にはよく遊びに行きます。すごく良い案だと思います。早く実現できるといいですね。
- ・ 良い。
- ・ なるべく早く実現できたらいいと思う。
- ・ バスの乗り方がわからない
- ・ 移動がスムーズに行くことで、行動範囲が広がることになり、早急に進めてほしい。
- ・ ぜひ実現させて下さい。

- ・ 是非、実現してほしいです。ヨーロッパ参考、自転車との乗り合いが必要。
- ・ 実家が国頭にあるので、石垣から遠すぎ。もっとスムーズにイケたらいいのに。
- ・ 良いと思います。
- ・ できるだけ早急に、解決できますように。
- ・ 沖縄のために良いと思います。
- ・ とても良いことだと思う。
- ・ ぜひ必要。
- ・ 大変良いことだと思う。
- ・ 鉄道に関しては賛成です。早めの実現を願います。
- ・ 良いと思う。
- ・ LRTでもとにかく早く（長期といわず）してほしい。
- ・ 高齢化にむけて、一日も早く鉄軌道導入してもらいたい。
- ・ 方向性としては良いことだと思う。
- ・ 基本的に賛成。拠点都市の活性化が絶対必要。
- ・ とても色々な工夫やとてもよく考えられていて、とてもいいと思います。
- ・ 必要だと思う。
- ・ 進めるべき。
- ・ 貴部の計画に大賛成です。実現に向けて頑張ってください。
- ・ 早く進めるべきと思います。
- ・ 辺野古、泡瀬など県内各地の埋め立て、最大の観光資源（海）を潰し魅力のない沖縄では公共交通が整備されても観光客はこない。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 良いと思う。しかし、実施が遅すぎる。
- ・ 計画が実現できるといいと思います。
- ・ 妥当だと思います。
- ・ アメリカのような広大な地域では鉄道より車中心の交通手段の方が利に叶っているが、沖縄本島では戦前にあった鉄道の方が実利がある。早く沖縄の真の発展の為に鉄軌道を実現して欲しい。
- ・ 基本的に賛成。短・中期施策において、パーク&ライド方式によるモノレールの利用促進を図れないか。
- ・ 歴史的に価値のある沖縄の城などの観光がしやすくなると思うし、北部（ヤンバル）にも足を伸ばせると思うので鉄軌道の導入は是非推進して欲しい。
- ・ 賛同出来る。
- ・ 良いと思う。
- ・ 1日も早い実現を。
- ・ 鉄軌道のシステム導入に大賛成である。一日千秋の思いである。
- ・ 賛成である。
- ・ 良い事だと思います。
- ・ 沖縄の慢性的な交通渋滞、大気汚染防止策として、鉄軌道、LRTの導入を実現（早期）したい。
- ・ 良い計画です。早めに実施下さるよう願います。
- ・ 国と県との●●案件がありますが、早めの実現が重要と考える。今の計画が出来なければ二度と実現は不可能と考えます。
- ・ 提起のように、すすめてほしい。
- ・ 早めの長距離の鉄軌道が必要。
- ・ いらない。
- ・ 不要
- ・ 不要。
- ・ 必要だと思う！

- ・ 都市モノレール延長をするより、鉄軌道を早く導入して欲しい。
- ・ 評価の視点の例からして、現在の沖縄には早い実現を望む。
- ・ 賛成です。車を持ってない私は、行動範囲が広がります。
- ・ 50代ですが、私が生きている間に利用できますように！楽しみにしています。
- ・ 大変良い事だと思う。
- ・ 交通渋滞の解消。CO2の削減の観点から必要と思う。
- ・ 良いと思います。
- ・ 良いと思う。むしろおそかったと思う。
- ・ 大変良いと思います。出来るだけ早く実現してほしい。
- ・ とにかく早く実現してほしい。
- ・ 是非、北部まで早期に取り組んで欲しい。
- ・ 電車はあってもなくてもどちらでもいい。
- ・ あったほうがいい。楽しかった。
- ・ 早くつくられて那覇に行きたいです。
- ・ よいと思う。
- ・ 長期が良いと思う。
- ・ もしできたら、便利だと思います。
- ・ 進めてほしい。
- ・ 移動時間が短縮されるので電車造った方が助かります。
- ・ あった方がよい。那覇から本日、名護に来たが、渋滞していたので改善するべきだと思います。
- ・ どっちでも良いと思います。
- ・ 応援します！！
- ・ ぜひ実現してほしい！
- ・ 電車できてほしい！！
- ・ 早くつくほうがいい。
- ・ とても良いと思います。多少の混乱、犠牲があっても今より沖縄が発展するには必ずやるべきです。
- ・ 少し先の未来ではなく、もっと先の将来を考えたら鉄道は必要です。それを自然破壊と考えるのはちがうと思うし、共存できるように作れば良いと思う。
- ・ 鉄軌道の導入はやく。
- ・ 良いと思う。
- ・ 良い計画。もっと詳しく知りたい。
- ・ とても良い案だと思います、1日でも早く実現できるように、応援してます。
- ・ 良い。
- ・ 良い。
- ・ 鉄道を作ったほうが、時間もあまりかからないしいいと思う。
- ・ ぜひ、やってほしいです。
- ・ とても良い事だと思います。
- ・ 交通が便利に利用出来て楽しみ。観光にもいいと思う。
- ・ 良いと思う。まあ、しいて言う、今更だけど、空港が真ん中あたりにあると、いろんな面良かったかもしれないですね。
- ・ 是非実現して欲しい。
- ・ 県の計画である鉄道を早め実現していただきたい。
- ・ 早期に出来ることを望む。→本一冊購入する為、●●でも出る。
- ・ とてもよい。
- ・ 必要。

- ・ 一日も早く鉄軌道が導入できるよう希望しています。
- ・ 利便性はもちろんですが、自然破壊する様な大工事が必要な事は除いて実現していただきたい。
- ・ ぜひ進めてほしい！
- ・ 他県と比べて車社会の為、当然交通事故も多いと思いますので、鉄軌道の導入を望みます。導入により歩くことが増えるでしょうから、肥満解消に繋がるのでは？
- ・ とても有効である。
- ・ 絶対必要だと思う。
- ・ 早めに実現してほしい。
- ・ 長期プランが良いかと思います。沖縄市での買い物が多いので、那覇と沖縄市、名護を通るプランを中心に考えてほしい。
- ・ 車の渋滞と快適に移動できることを心からのぞんでいます。ありがとうございます。
- ・ 実現してほしいです。
- ・ ぜひ取り組んで欲しい。
- ・ 実現できれば、いい対策と思う。
- ・ 早期の実現期待する。
- ・ とても良いと思う。
- ・ 一日も早く計画実現して頂きたいです。（鉄道は絶対に必要です）
- ・ 賛成します。
- ・ 鉄道が出来たらいいと思います。
- ・ 戦争で失った鉄軌道を、当然元に戻すべきでしょう。
- ・ 早急に計画進めて欲しい。
- ・ とてもすばらしい。
- ・ 一日も早く実現努力して下さい。
- ・ バスが実質値上げになったので、現在の公共交通は県民目線ではない事を実感しました。内地と同じように、低価格で移動できる鉄道を是非導入してほしいです。
- ・ 実現に向けて頑張ってください。
- ・ 電車はあったら、よいかなーとは思いますが。
- ・ つくってほしい（はやく）。
- ・ 理想的であると思う。
- ・ 北部の生活利益性が高まるので期待しています。観光客のためのものにならないように県民の足として根づくことを期待しています。
- ・ いつも、みんなの生活にかかせないようなものになってほしいなと思います。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ 早く作ってほしい。
- ・ 慢性的な交通渋滞の緩和、駅周辺の活性化、雇用促進、排気ガス削減、運動不足改善、自動車事故の削減（飲酒運転）、自動車保有に関する貧困緩和、自然環境緩和すべてにおいて効果があると思います。素晴らしい是非、実現に向けて実走して下さい！応援、支持させて頂きます。
- ・ 頑張ってください。
- ・ とても良いと思います。
- ・ 交通が便利になるので賛成です。
- ・ できたらいいと思う。
- ・ いいんじゃないかと思う。
- ・ ぜひ電車通してください。
- ・ 長期的イメージ。
- ・ とても便利になると思います。
- ・ 車、バスだけでは不便。
- ・ 早い内に実現して下さい。

- ・ 交通の便が良くなるはうれしい。
- ・ ぜひ取り組んで欲しい。
- ・ 良いと思う！ぜひ名護へ！
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道ファンにはうれしいです。
- ・ あったら利用します。
- ・ できてくれたら、嬉しいです。
- ・ いいと思います。
- ・ 良いと思います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 車の維持費は結構かかって大変なので、電車ができればいいとずっと思っていました。ぜひこの計画を進めて下さい。
- ・ 鉄軌道が導入されれば、すべての人、会社、社会、環境にプラスとなるものが多いと考えます。ただ、実行するにあたって時間を要するため、沖縄県の交通事業の一番として考えるべきだと思います。
- ・ 早急に実行をお願いします。
- ・ 適正だと思うが、なるべく早くしてほしいと思う。
- ・ いいと思います。西側と東側にルートを分けて造ってほしい。
- ・ とても魅力的な案件だと思います。
- ・ 鉄道ができれば助かります。
- ・ いいと思う。
- ・ 鉄道必要です。
- ・ 鉄軌道を大いに進めるべきだと思います。
- ・ 実現してくれたら助かる。
- ・ いない。ロードバイク一番。
- ・ 早くできるといい。
- ・ 早急に実現するべき。
- ・ 便利になると思う。
- ・ いいと思う。仕事の幅が広がる。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ 長期イメージが具体的に示されていて、とても良いと思った。実際、自身も渋滞に巻き込まれ、沖縄の公共交通を不便に思った事が多々あったため、ぜひ長期イメージのような対策が実現されてほしい。
- ・ 期待しています。
- ・ 実行するとなったら、ぜひ早めに進めて欲しい。
- ・ 良いと思う。
- ・ 賛成です。
- ・ 名護ー那覇間の鉄道は必須。
- ・ 現在問題になっている地球温暖化を止めるためにも役立つし、良いと思う。
- ・ 便利になっていいと思う。
- ・ 実現できれば便利でとても良いと思います。
- ・ 鉄道が実現できて欲しいです。
- ・ 良いと思います。
- ・ 作るなら早くお願いしたい。
- ・ いいと思う。
- ・ 個人的には沖縄に鉄道はひいて欲しいと思います。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ 鉄道ができれば便利なので良いと思う。

- ・ 良いと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ より便利になってほしい。
- ・ 電車などを取り入れるのは良いと思う。
- ・ 交通の混雑が解消されるので、いい案だと思う。
- ・ ぜひ導入してほしいです。
- ・ 短・中期の対応ができていて、いいと思います。
- ・ 鉄道はいらなと思う。
- ・ 車社会を脱却する上でも大切になってくると思う。
- ・ 進むことを願います。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道ができると便利だと思う。
- ・ 良いと思う。
- ・ 鉄道ができるとすごく便利と思う。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ とても良いと思います。
- ・ とても良いと（必要）ことだと思う。
- ・ とても良い大賛成！以前から鉄道導入（電車）必要とずっと思っている。
- ・ すべてに良い影響を与えると思うし今の沖縄にはとても必要だと感じる。
- ・ 応援しているのでぜひ沖縄に鉄道を！こんなに車社会だと何にしても良くない！
- ・ とても良いと良いと思います。
- ・ 早急を実現させるべき、最低限の対策のように思われる。交通網が整備され、運行本数が十分あって初めて、車→公共交通機関利用となる。
- ・ 基本的には賛成です。
- ・ いいと思う。
- ・ すべて賛成です。
- ・ 鉄道は是非必要、マチカンティーしてます。
- ・ 実現に向け頑張ってください。応援しています。
- ・ 長期イメージ
- ・ 短い中長期でよいと思う。
- ・ 1日も早い実現をお願いします。モノレールは37年~40年で実現したのですよね・・・。
- ・ 孫たちが将来活用しやすい型で早く作ってください！大学や仕事もやんばるから行けることがなによりも嬉しいことです。
- ・ 鉄軌道はどのくらいの年数をかけて通す予定でしょうか？沖縄は高齢化社会が進んでいます。急げとはいませんが、なるべく早く手を打つ事が必要だとおもいます。多くの人達の願いだと思います。
- ・ OK
- ・ いいと思います。
- ・ 早めの実現をして下さい。
- ・ 良く考えてると思った。
- ・ 鉄軌道の導入は大変良い！駅の数少なくして、いかに他の交通手段への乗り換えをスムーズに出来るかが、問題だと思う。
- ・ 概ね良いと思います。
- ・ 実現できるよう、がんばって欲しいと思います。
- ・ 是非必要と感じます。
- ・ 沖縄県の将来の為に鉄道は早急に実施してほしいです。
- ・ まだ不十分です。

- ・ 非常に良いと思います。
- ・ 実現に向け、がんばって欲しい。
- ・ 沖縄県が本土並みに電車が来るなんて、夢のようです。
- ・ 中北部がもっと近くなるとよいですね。早く実現すること願っている。
- ・ 賛成、賛成。
- ・ 良いと思う。ゆとりが出てくると思う。
- ・ 導入に実現するといいいと思います。
- ・ 早めに関現できると良いです。
- ・ 長期的実現に向けて、公共交通の利便性を考えてほしい。
- ・ 改善すべき。
- ・ 長期の施策が必要だと思ふ。
- ・ 良いと思う。定時運行にこだわって行くのであれば、フィーダー交通はバスではなく、LRTメインにすべきであると考える。ヨーロッパ訪問の際は、どの国にもLRTがあり、旅行者の私の様なアジア人にも大変使いやすかった。
- ・ 悪くない切り口だと思う。短・中期においてモノレール駅周辺にパーク&ライド施設を置く等の過渡期対策を組み入れると効果があるのではないだろうか。
- ・ 賛成
- ・ ぜひ頑張って実現して欲しいと思います。沖縄の交通で不便なのは子供やお年寄りが自分で出掛けにくいことです。とくにバスの本数が少ない、乗換が難しい場合、車でなければ出かけられない場所が多く、学校ですら車で送り迎えをしている状態です。子どもは親に頼まなければ行きたいところへ行けず、自立心を奪われているようにも感じます。ぜひ基幹交通として鉄道、鉄道の駅からバス交通網、という沖縄の交通を実現してほしいと思います。
- ・ いいんじゃないかと思う。
- ・ 南北縦貫の高速な鉄軌道を高額のインフラ投資で実現するよりも、南北縦貫自体もLRTでやるべき。高速な鉄軌道を整備・運用するコストをLRT/BRTを整備運用するコストに振り向けて、全体のコストを下げるべき。各駅停車ではない快速的な運用をすることで名護那覇間を1時間で結ぶことは可能という報告を聞いたことがある。
- ・ 南北1本のために高速鉄軌道を整備するという過剰投資はやめて、LRT/BRTで面的にカバーしてほしい。身の丈に合わない過剰なインフラ投資は、あとあと自らの首をしめることになると思う。日本は人口減少が始まっており、沖縄へ振り向ける予算も減っていくはず。沖縄自体も2025年をピークに減少に転じると予測されているので、減っていく人口で維持できるようなインフラにしていきたい。
- ・ というわけで、南北縦貫の高速鉄軌道の整備には反対します。LRT/BRTを主軸に名護那覇を結び、中南部を面的にカバーしてください。
- ・ 長期計画です。一步一步、着実に進めていって欲しいです。
- ・ 悪くはないと思いますが、那覇新都心おもしろまちが今のような街並みになるまえに着手して欲しかった。
- ・ 取り組み自体が良いことだと思います。
- ・ 今後の鉄軌道の導入を期待しているが、その前段としてまずは短・中期の施策にある「バス交通サービスの拡充」や「基幹バス」が重要になってくるものと思いました。
- ・ 今後の鉄軌道の導入を期待しているが、その前段としてまずは短・中期の施策にある「バス交通サービスの拡充」や「基幹バス」が重要になってくるものと思いました。
- ・ 那覇市から名護市まで鉄軌道で結ぶのを、一日も早く取りかかってもらいたいと思っています。ただ、時間がかかる事なので、交通渋滞の多い中南部をモノレールで結ぶ事が出来れば、まずそれからできないものかと思っています。モノレールを沖縄市のコザ十字路まで延ばす事ってできないでしょうか。
- ・ 少しでも早い鉄軌道導入に向けて頑張ってください。
- ・ 県を縦断する公共交通は必要だと思います。鉄軌道を成功させるには、市町村内の東西や各公共施設、商業施設を結ぶ、ミクロな交通も必要ではないかと思っています。
- ・ 1年で作って欲しい。
- ・ 沖縄だけに鉄軌道がないのも沖縄らしい特色なのでは、と以前は思っていました。他県とは違う雰囲気を楽しんでいたのかもしれませんが。ただ、日常の交通渋滞は改善しなくては、と常々思っていましたので、やはり鉄軌道が一番いい案だろうと思います。
- ・ 短期・中期の施策（対策）が非常に重要だと感じる。書かれている対策では、弱いと思う。車両ナンバーの偶数、奇数で通行可能日を区分など、大胆な対策が必要だと思う。規制を強化する一方で、交通弱者（子供、高齢者など）に対しては、きめ細かな配慮が必要だと思う。交通弱者の運賃無料など、内地の市営バスなどでは、当たり前のことです。
- ・ いいとは思いますが、よく考えて慎重に進めないで欠陥だらけの、自然を破壊するだけ赤字ばっかりの鉄道になってしまっては意味がない。
- ・ 実現すれば、沖縄にとって確実にプラスになると思いました。
- ・ 鉄軌道の実現が楽しみです。頑張ってください!!



- ・ 事業費と環境に問題はありますが、軸となる鉄道は有効で、国と協力して進めて欲しい。
- ・ 時間がかかってもゆっくり事業化に向けて進めて下さい。
- ・ 賛同できた。
- ・ 真の北部振興。均衡ある発展を考えれば、鉄軌道の整備は急務であると考えます。都市部での交通渋滞による経済的損失・北部地区の過疎化などは、鉄軌道の整備により相当に変化することが予測されます。特に、過疎化に関しては、北部地区のベッドタウン化+教育環境の整備により、子育て世代の住環境整備が急務であると考えます。沖縄県の均衡ある発展と、それに伴う人口増加は今後の沖縄県の発展のみならず、日本や近隣諸国の発展に必ず寄与するものと考えます。  
一刻も早い鉄軌道の実現を望みます！
- ・ とても良いと思います。長期対策で名護まで鉄道路線が伸びるのも賛同できます。基本的に那覇、浦添、名護市内は道路上に軌道を設置したLRT、浦添と名護間は専用軌道を敷いて駅の間隔を長くし、通常の鉄道風の運用を行ってはどうでしょうか。以前の名鉄の600V区間が参考になると思います。
- ・ 交通渋滞の現状を考えると必要な取り組みだと思う。
- ・ とてもよいと思う。
- ・ 問題ないように思います。ただ、交通渋滞のメインは58号線や330号線に集中しているように思うので、そこに効率的に、早期に路線やインフラを整備するのが大事ではないでしょうか。
- ・ 良いと思う。
- ・ 遅すぎるくらい。なにはなくとも、鉄道を通すべき。道路の車線を減らしてでも電車を走らせましょう。とりあえず、那覇→与那原、那覇→糸満（平和祈念公園）、名護→読谷、を早急に通すべき。
- ・ 産業祭りで出会った与那原のおばあさんも「早くケービンを復活して欲しい」と仰ってました。内地の有識者も呼んで、早急に進めていただきたい。その際、レンタカー屋さんとかが失業するかも知れないので、そういう人たちを優先して雇用してあげて欲しい。抵抗勢力がアチコチにあり、大変だとは思いますが、頑張ってください。応援しております。
- ・ いいと思う。ただ、各駅周辺に十分な、無料・格安の駐車場も一緒に設置しないと電車を利用する人が限られてくると思う。  
北谷町が買い物客の獲得に成功して、沖縄市の一番街周辺が衰退したのは、無料で車を止められる駐車場を作ったか、作らなかったかの違いが大きな原因だったと思う。この例を踏まえて、将来の公共交通の計画を立てるべきだと思う。
- ・ みんなに愛される、沖縄らしい鉄軌道システムの導入を楽しみにしています！
- ・ 近い将来、鉄軌道を中心とした公共システムを導入してほしい。
- ・ ぜひ実現してほしい。
- ・ 車社会なので鉄道導入も良いと思います。
- ・ できれば、自然の良い環境でいけたら良いです。便利もいいけど、公害とかもよく考えてから。
- ・ バスの乗り方がわからない
- ・ 移動がスムーズに行くことで、行動範囲が広がることになり、早急に進めてほしい。
- ・ 実家が国頭にあるので、石垣から遠すぎ。もっとスムーズにいけたらいいのに。
- ・ できるだけ早急に、解決できますように。
- ・ 高齢化にむけて、一日も早く鉄軌道導入してもらいたい。
- ・ 辺野古、泡瀬など県内各地の埋め立て、最大の観光資源（海）を潰し魅力のない沖縄では公共交通が整備されても観光客はこない。

## 中分

## その他

- ・ リニアモーターカーを使用すれば那覇→名護間が30分で行くことができるのではないのでしょうか。
- ・ 100年後に残したい物を選ぶ必要がある。欲張り過ぎている。1番はヤンバルの自然と海。そして地域の子供の手本となる大人作り。中途半端な田舎大学はいらない。鉄道の工場、整備の拠点を中部に作り、沖縄県独自のバス、小型車工場をうちなーんちゅで運営するくらいの覚悟が欲しい。
- ・ 与那原にも鉄道欲しいです。
- ・ 北部までのばすのはやっぱり大変そうだった。
- ・ 予定駅近くは発展するかもしれないが、維持が難しいのではないか。
- ・ 歩く機会を増やして、より健康的な暮らしをしたい。
- ・ 県民のメタボ対策と言われるが、それは意識、県民の意識の低さが要因。
- ・ 県民性の改善、改革。効率的な先を読んだ運転技術の養成。
- ・ 地方の方は歩くという概念があまりないので、普段から積極的にウォーキングしています。意識した方がよいと思います。
- ・ 那覇に次ぐ第2の沖縄の中心になってほしい。
- ・ 作ってほしい。

- ・ モノレールを増やすのと鉄道を作るのとどっちがいいんですか？
- ・ 本土に遅れを取っていることは仕方なくても当然でもない！要求すべきことは堂々と要求して行って下さい。
- ・ 私のように年を取った人は、自分で車を運転して那覇までいくのは、とてもおっくうで、内地の人達をうらやましく思います。
- ・ 鉄道はないよりあった方が良い。海が見えないところは地下でも良いと思う。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 交通麻痺の緩和や、特に観光への貢献という視点では良いと思う。米軍基地も含めて弊害が多く、施工にはかなりの時間を要すると思う。しかし、米軍基地は日本の防衛に不可欠だと感じる。
- ・ 一刻も早く南北鉄道を開通させるべきです。
- ・ 個人的に親友が（去年）電車事故で亡くなり、お墓参り（県外）へ行った所です。なので、鉄道は・・・。電車の音でも引いてしまい、辛いです。でも沖縄は、（南部へモノレールのみ）電車がないのでありがたいです。
- ・ パネル8「みんながマイカー利用から公共交通利用へ転換したら？」、はありえないでしょう。他にやり方がある。
- ・ 鉄軌道導入に大賛成なので全て良いと思いますが、あえて鉄軌道導入に批評的な方の考えを知りたいです。
- ・ 鉄軌道は楽しいというPRが必要だと思います。
- ・ 現在のような交通に関する問題が起きているのは、政策問題があったからである。よって、沖縄においてはもってガソリンを安くするべきだ。（鉄軌道ができるまで）
- ・ 鉄道ほしいです。
- ・ ●予算報告。（建設・維持費別に）  
●乗車料金の報告。  
●観光客・県民に利用する・しないのアンケートで聞いてみて公表する。（単に知りたい）  
自分は9割使わないと思うが、車が故障して、鉄道が一番安ければ使うと思う。車持たなくても良くなるような便利さがあればまた違うとは思いますが。
- ・ 鉄軌道予定地付近への広報、説明会。
- ・ 駅を起点に地域活性化を図っていくべき。
- ・ 沖縄の新鉄軌道計画は米軍基地の整理縮小が実現してこそ実現可能な計画であって、安易な反基地政策・反基地運動によって、予算面・敷設する土地も事実上現在の状況では実現不可能な夢物語にしか過ぎない。その現状を、陽の面だけでなく陰の面もしっかり伝え、議論しなければ実現はいつまでたっても不可能なまま、単なる絵に描いた餅。  
国と協力し、基地問題を政治問題としてだけでなく、行政の様々な計画にも大に関わる問題として、包み隠さず情報を開示し、議論すべき。  
●●●●●の政策・主張によって、様々な面で新鉄軌道計画の実現が困難になっている事を直視しなければならない。
- ・ 那覇と名護の鉄道がつながることによって、便利になればいいと思います。
- ・ PI方式は大切だが、政策的、知的パワー等の具現化が決定的に重要ではないか。政策決定への参加と公開が鍵となるう！！
- ・ 長期化がイメージでまだ施行されていないので、長期をいかにスムーズにできるかだと思ふ。
- ・ 首都圏出身の私自身は電車での移動の手軽さ、便利さ、ラッシュの苦しみを知っています。沖縄に住み自動車の楽しさは良いが、電車のない不便さを感じている。高齢になっても安全に快適な移動のために鉄道の導入を進めて頂きたいです。
- ・ 公共交通機関を学生が嫌がるのは（特に女子）、汚いのと変な男の人がいることです。マナーの向上も県民に意識づけるといいのではないのでしょうか。沖縄を訪れる方や（外国人等）、高齢者に優しい交通機関であれば、観光振興がもっと期待できると思います。泡盛ももっと楽しめるでしょう。言いたい放題ですみません。期待しています。
- ・ (2) (県民生活) 高齢者が使いやすく！、(4) (観光振興) 観光用におもしろい列車！、路面電車！通勤電車！
- ・ タクシーを画的に安くすれば？本島に電車を走らせる意識。
- ・ 市民、町民のためにガンバッテね。
- ・ 鉄軌道
- ・ 交通整備がいいと思う。
- ・ 自己満足。
- ・ 長期イメージ
- ・ 私自身もバス党です。

- ・ 少しずつ公共交通は変わっていると感じる。
- ・ 個人的ですが、自宅からバス停まで荷物等を持つての移動が無理なので、荷物を運んで下さる業者がほしいです。
- ・ 長期的にみて、普天間は重要な基点であるが、辺野古移設を前提とするものであろう。県が反対する以上、現状のままとならないだろうか。
- ・ 高齢者なので、鉄軌道について全く関心がありません。
- ・ サブ交通結節点してもらいたい。
- ・ 改善すべきと思う。
- ・ とくになし。
- ・ あまりよく分かりません。
- ・ 現状
- ・ なし。
- ・ 特になし。
- ・ 実現に向けて本気だと思った。
- ・ なし
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 今は何とも言えない。
- ・ 特になし。
- ・ 公共交通利用
- ・ わからない。
- ・ よくわからない。
- ・ 来たばかりなので、わからない。
- ・ わからない。
- ・ うるま市にいたので、多分あまり利用することはないと思う。
- ・ よくわかりません。
- ・ どうでも良い、後で変更出来る。
- ・ バス
- ・ 短距離路線に於いても、鉄道を整備すべきでは？
- ・ 鉄軌道を中心とする。
- ・ ？
- ・ 鉄道の導入は難しいのではないか。
- ・ 非常に良い対策だと思いますし、車がないと不便という環境は、早急に改善されるべき問題だと思います。
- ・ 非常に良い対策だと思いますし、車がないと不便という環境は、早急に改善されるべき問題だと思います。
- ・ 不問
- ・ 特になし。
- ・ 沖縄だけがないのは不公平だ。
- ・ 長期。
- ・ 交通の。
- ・ 現状を変える必要がある。
- ・ 考えてみるのもいいと思います。
- ・ 私は前は、去年は1号も思わないです。
- ・ 先アカルイ。沖縄はお金があるから・・・
- ・ 一定程度評価
- ・ 短中期の施策。

- ・ 先月沖縄帰省は名護までの用事で大変なめに合い、これでは、バス利用の私は、すごく不安でした。
- ・ せっけいし
- ・ まだ判断できかねます。
- ・ 長期イメージ
- ・ 鉄軌道は魅力的と思う。
- ・ 沖縄本島の将来のすがた。
- ・ よくわかりません。バスも計画に入れることは賛成できない。最初から鉄軌道だけでいい。
- ・ 賛成
- ・ 以前より見直されたと思う。
- ・ モノレール幸せ。
- ・ 北海道から沖縄から地震で沈む。
- ・ 公共交通機関の重要性。
- ・ 見てないので、なんとも言えません。
- ・ 将来的に行った方が良い。
- ・ 特になし。
- ・ 特にありません。
- ・ 特になし。
- ・ 長期
- ・ 視点自体に特に意見はない。
- ・ ？
- ・ 今の時点では思い浮かびません。
- ・ 地球環境問題CO2削減を●●、原子力発電は絶対「ノー」です。
- ・ 私は当県に来て約43年余り、バスを利用した事全くナシです。
- ・ 現在、那覇のみ土地、家賃が高騰の予想である。
- ・ ITを駆使していく上で、良いアイデアです。
- ・ ●●●
- ・ 時と場所によるが、那覇の匂い気になる場合がある。
- ・ 40年もほったらかされている。
- ・ 最終目標を●●として展開していくか重要と考える。
- ・ 別に・・・
- ・ とくにないと思う
- ・ わからない。
- ・ スマートカードの普及が必要だと思います。
- ・ なし
- ・ では
- ・ なし。
- ・ 古き新しい沖縄と住人の意思のまとめ
- ・ 特にない。
- ・ なし
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 今のままでいい。
- ・ こまかくなければいい。

- ・ 脱成長経済
- ・ 多くの方が利用できたら、良いと思う。
- ・ 国鉄がないのに、タバコ代金から国鉄の支払いをしている。もっと県民は怒るべきです。
- ・ 日本本土の差別化を図るため、鉄軌道のない唯一の県としての魅力を引き出すのが得策。
- ・ わかりません
- ・ 他県の人間にとって、沖縄の県民ともっと触れあうことができる。
- ・ わからない
- ・ わからない
- ・ 脱成長
- ・ 道の駅を進展して宿にしたい。
- ・ 主に経済面
- ・ よくわからない
- ・ よくわからない。
- ・ 県民の理解を得るのは難しいですが、できると思います。
- ・ がんばってください。
- ・ 特にありません。
- ・ わかりません。
- ・ なぜ車が増え続け、バス利用がH26とH25比較で、そのようになったか、よく考えるべき。（戻す必要がある）
- ・ 今は特にありませんので。
- ・ わからない
- ・ バス
- ・ 不問
- ・ 不問
- ・ 不問
- ・ 明るくなる。
- ・ 1人一台車を使っている人たちの背景にどれだけ鉄軌道を中心とした陸上交通がコミットできるかどうか。
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 課題解決が前提となると思う。
- ・ エコカーも増えて、環境（Co2）問題も変わるかな。
- ・ 私は、前は、2号も、手に入れました。
- ・ 今のまますすめば。
- ・ ない。
- ・ ？
- ・ 自動式だけでは良くない。
- ・ 特にありません。
- ・ 沖縄県だけが鉄道がない。不便だ。
- ・ 特に無し
- ・ 不安は特になし。
- ・ 戦前からの視点、沖縄には鉄道はあった。戦後はムシされた。
- ・ 思う。
- ・ 上手に使う。
- ・ とくになし！！





- ・ 沖縄本島への鉄軌道導入は、基地内核施設の誤作動も懸念され、非現実的。
- ・ プレゼントがうれしいです。
- ・ 沖縄今年2回目。
- ・ なし
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ アンケート係の女の子の明るい対応がとても素晴らしかったです。
- ・ 道の駅を宿泊設備にしたい。
- ・ マラソン2回、センチュリーライド（自転車）160km走りました。
- ・ 地球の波動を感じる体質です。あちことで地震など噴火もあり、地球を守るために、一人一人が意識して環境について考えて行けたらと思っています。
- ・ 特になし。
- ・ 車だけが交通やってほしいですね。
- ・ 計画10年、実務30では？ だめ？
- ・ 特になし。
- ・ 回数がふえればいいと思います。
- ・ 特になし。
- ・ とくにない。
- ・ 基地あるが故の大胆な策（国費投入）、基地74%の重み（差別）を本土の人達に知らせる。
- ・ バス
- ・ 補助金、収益金が沖縄内で循環出来る経済システム、本土に1円も渡さない。今までは本土にほとんどの収益が流された。
- ・ 私は、車を全てなくし、健康面と自然環境面を豊かにする前提として、多くのお金が必要になります。本島全て鉄軌道にする為には、クラウドファンディング理解できる諸外国の支援（ドバイ他）、FXで500億以上の運営費が必要になるかと実感です。
- ・ 実現性が感じられて嬉しい。思想・信条を傍らにおいて、例えば、国会議員の立候補者全員が政策の第一番目に「鉄軌道の敷設」を掲げたらどうでしょうか？
- ・ 県知事さん頑張ってください。
- ・ 特になし。
- ・ なし。
- ・ 軽便鉄道復活、実現すればとても嬉しいです。
- ・ なし
- ・ 特になし。
- ・ ない。
- ・ なし
- ・ ネオパークおきなわ、与儀公園等は遊覧・保存鉄道が設置されています。そのように常時、鉄道と触れ合える場所が増えればよいと思います。車社会から次の交通手段への未来を望みます。
- ・ なし。
- ・ 特にありません。
- ・ 税金が上がるのであればいらない。あまい考えでは必ずダメになる。
- ・ なし
- ・ 狭い沖縄ではあるが、飛行機なくてよい。陸上の交通を力を入れて貰いたい。
- ・ 本土にくらべて、沖縄はかわいそうです。
- ・ 無し。
- ・ 特になし。
- ・ 基地も交通機関も本土並。
- ・ 私は、今は、乗り換えております。
- ・ とくになし。



- ・ ゆいレールの音楽が気に入ったのでCDも買いました。
- ・ 県選出の国会議員に頑張ってほしい。
- ・ ない
- ・ ？
- ・ 快適に時間が過ごせるようお願いしたい。
- ・ 探偵ナイトスクープで見た、軽便鉄道の跡を探してた依頼忘れられません。
- ・ 特になし。
- ・ 沖縄だけないのは問題。
- ・ 辺野古が反対のため、●●●●応援しているので頑張って下さい。
- ・ なし
- ・ 元気。元気があればできると言っていました！？
- ・ 日本のハワイをめざしてください。
- ・ 楽しみにしています。また沖縄来ます。
- ・ 利用しやすい形にしてほしいです。
- ・ 楽しみにしています。
- ・ 今は難しい時期だが、沖縄の●●ひつよう。
- ・ 特になし。
- ・ 現在、鹿児島～北海道間でレールで繋いでいる。沖縄にないのは為政者の差別である。米軍基地を押しつけながら、なんら県民への●●が足りない。
- ・ できるまで生きていたい。
- ・ 理想が現実になることを願っています。
- ・ 本当にできたら、すごい事だと思う。
- ・ 交通手段があってもいいと思う。
- ・ なし。
- ・ なし。
- ・ アルバイトの人お疲れ様です。
- ・ 沖縄の歴史を考えつつ訪沖を続けます。
- ・ ありません。
- ・ 電車ができれば乗ってみたいです。
- ・ 特にありません。
- ・ ありません！！
- ・ なし。
- ・ あったら便利。旅行で使うかは不明だけど。
- ・ できれば利用したいと思うので、これからも取り組みを頑張って下さい。
- ・ なし
- ・ 復帰したときに国鉄が入るべきだった
- ・ 首里城が復興期成会があったように、これらが力となり、復元されたとする見方もできる。同じように先の大戦でメチャクチャに破壊されたもののひとつが鉄軌道ではなかったか！導入ではなく、復旧、復興ではないか！
- ・ 車両が少ない
- ・ 観光のお客様にいていねいさが必要です。
- ・ 沖縄県だけが、鉄道がないのは誰が考えてもおかしい。
- ・ 時間を考えるといい。
- ・ 実現に向けて頑張りましょう。
- ・ 鉄道はあこがれです。ぜひ、利用したいです。
- ・ ずっと立ていらした方、お疲れ様です。

- ・ キビや芋、ちんぬく、やさい、ニンニクとその豆、エンド豆、だきよとか、だいず豆、前みたいにとうふやみそをめいめいの家で作る事を望みます。
- ・ 特に無いです。
- ・ 特になし。
- ・ 別になし。
- ・ 昔の軽便機関車みたいです。
- ・ 鉄軌道導入に反対→理由北部の過疎化が促進する。若者は都市部の便利な所に住みたがる。（本四架橋で四国の人口は増えたのか？）
- ・ もし鉄軌道の案が通り、いざ今から路線を作る場合、どれだけのお金と時間が必要なのかを知りたい。
- ・ レンタカーも増え子供も増えた上、元気なお年寄りも増えれば、道路だけでは対応が不可能になります。
- ・ どのくらいお金がかかるのか、税金がどのくらい必要なのかを知りたい。
- ・ 早急にモノレールの延伸をお願いします。那覇市内だけ走っても意味がない。
- ・ ない
- ・ 各自治会に対してその案を求める。
- ・ もっと他の人にも知ってもらえるように宣伝していったら、早く実現できるかもしれない。
- ・ 特になし。
- ・ 県民会議の委員に障がい当事者を最低3名はいれる必要があります。肢体不自由、視覚、聴覚、認識障がいなど。
- ・ モノレールも一部の人しか利用できていない。県民みんなが利便性を享受できるようにして欲しい。
- ・ 線路近隣の方以外の不便な地域に住む方々への、パイプラインもしっかり整えて頂きたい。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 山手線のように中南部でなったら、非常に便利。
- ・ 車社会の沖縄をどう変えるか。
- ・ 日々の通勤時の渋滞が早い時期に解消されることを望みます。
- ・ 環境のためにもマイカーを減らして、公共交通などへの転換を実現させたい。
- ・ スピードアップして前倒して実施して頂きたい。
- ・ 鉄道は便利だと思うが、安くなければやはり車から脱却できないと思うので、安くして欲しい。
- ・ 鉄道ができると、沖縄ももっと活気がでると思う。
- ・ 那覇、普天間間（通勤、買い物）。
- ・ 交通がよくなればいい。
- ・ 住みやすくなるようにお願いします。
- ・ 車社会混まない道路作りしてほしいです。
- ・ 良い事だと思います。早く実現できたらいいですね。
- ・ 早く実現してほしい。
- ・ 他県のような、バスハブターミナルの導入について、参考に取り組んでほしい。
- ・ どこにでも安心して通れる交通手段があったらいいと思います。
- ・ 鉄道おねがいします。
- ・ なし。
- ・ 鉄道等、移動の手段が増えることで、年輩の観光客も増えるのではと思います。
- ・ 私達60代、70代が元気な時に実現を！
- ・ ぜひとも実現に向けてがんばって下さい。
- ・ 地下鉄などは？
- ・ 政治、いろんな思想とは切り離して全県、日本、世界的な専門家の意見を集約して欲しい！！
- ・ 車の渋滞が多いので出来てほしい。
- ・ 特になし。

- ・ 那覇市へ通勤する車の約92%が一人乗りという事を知って、それをみんなが知るべきだと思いました。
- ・ 景観や自然を壊さないように作るならよいと思います。
- ・ 計画だけで終わらないようにしてほしい。
- ・ 沖縄は18にならないと動く範囲が限られているのでとても良い事だと思う。
- ・ 利用者確保が最大の問題。沖縄高専には600人の寮生がいる。多くが南部、那覇、浦添、宜野湾に実家がある。毎週末親は車で寮まで迎えに来る。バスでは乗り換えが必要になるため、沖縄高専に駅を作れば親は自宅近くの駅まで鉄道に乗って帰ってくるように指示し、車はその駅まで迎えに行く形になると思われる。ガソリン代、高速代、時間、労力に見合った鉄道料金であればという条件付きではあるが。そうなれば毎週数百名の長距離利用者を確保出来ると思う。
- ・ ぜひ実現してください。
- ・ 車に頼りすぎない社会
- ・ 駅に至るバスの利用などはどうなるのか。その対策は？
- ・ 早期の鉄軌道の実現を望みます。
- ・ 沖縄にも鉄道がほしい。
- ・ 特になし。
- ・ 沖縄県は車が多いので、スムーズになると思う。
- ・ 早急に実現を望む。
- ・ 普天間飛行場跡地にテーマパークなどを作り、那覇～宜野湾等テーマパーク等をつなぐ鉄軌道の導入を目指し、観光産業をさらに発展させる。
- ・ 早期実現に向けて取り組みを行って頂きたい。
- ・ 実現出来たら、大学関係など親の経済的負担も少なくなるのでは？
- ・ マイカーが減らないと、定時運行がむずかしい。バスの車内にバリアフリーを導入して、かえて座るところが少なく、朝の通学時に不便が生じているなど問題があります。バスが魅力的だとして車を手放すには、かなり時間がかかると思います。
- ・ 楽しくやって下さい。
- ・ 各市町村ごとの経済効果をまとめてほしい。
- ・ 路面電車が良いと思う。
- ・ 南城市にも鉄道を作って下さい。（走らせてほしい。）
- ・ 南城市鉄軌道が走らない。南城市南風原付近にモノレール。
- ・ 南城市、与那原町、西原、浦添等への交通対策を考えると必要であると思う。
- ・ 南城市にも鉄道が出来てほしかった。
- ・ 東海岸と西海岸（将来として）。
- ・ LRTの早期実現を！
- ・ 朝夕の混雑を解消できるなら、言うことなし。
- ・ 豊崎から那覇への交通渋滞に困っています。
- ・ 利便性はあるが、いろいろ問題出てこないか。
- ・ 公共交通活性化
- ・ 路線バス、南部（糸満市）までの路線が開通を考えてほしい。
- ・ 鉄軌道がある生活をしたことがないので、必要かどうかよくわからない。メリットとデメリットがもっとよくわかればよいと思う。
- ・ 将来、鉄軌道があれば、気楽にでかけられるので、便利と思います。
- ・ 私的な事ですが、高いところが苦手で、モノレールに乗れないので（窓も大きくて外を見るのが怖い）、軌道が実現すると大変嬉しいです。より遠くへの外出が億劫でなくなります。
- ・ 「反基地」県民の意識を変えるべきである。
- ・ 鉄軌道への期待はあるが、それを利用しやすい地域とそうでない地域に差が出るのでは？それを解消しない限り利用者は増えない気がします。
- ・ 実現させて欲しい。
- ・ 駅までは車で行けるよう近くには駐車場が必要。モノレールを利用したくてもそこまでの交通手段がない。
- ・ できる限り早く。

